

公園緑地施設標準図集

平成 21 年 10 月

横浜市環境創造局

使用にあたって

1. 本図集は以下の内容で構成している。
 - ・ **本 編** (章番号：1～10)
 - ・ **参考図** (章番号：S 1・S 2・S 4・S 6・S 7・S 9・S 10)
 - ・ **材料表** (章番号：Z)
 - ・ **木部防腐処理基準** (裏表紙裏)
2. 寸法は特にことわりのない限りミリメートル(mm)単位としている。
3. 材料表は、本編に掲載されている施設の主要材料を記載している。
4. 材料表中の数量は、出来上がり数量(割り増しを考慮しない数量)としている。
5. 材料表中の数量は、1以上の場合は小数点以下1位(下位四捨五入)、1未満の場合は小数点以下2位(下位四捨五入)としている。ただし、0.01未満の場合は有効数字1桁(下位切り捨て)としている
6. 本図集において定めのない事項は「横浜市土木工事共通仕様書」による。

経 過

昭和53年 4月 制 定	平成14年 4月 部分改定
昭和56年 4月 部分改正	平成15年 4月 部分修正
昭和59年 4月 部分改定	平成17年10月 部分改定
平成 3年 4月 部分改定	平成18年 7月 部分修正
平成 7年 7月 部分改定	平成21年10月 部分改定
平成11年 4月 部分改定	

1. 擁壁

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
割石積		W I	1-1

S 1. 擁壁：参考図

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
プレキャストL型擁壁	水抜きあり	LW-50A	S1-1/3/6
		LW-75A	S1-1/4/6
		LW-100A	S1-1/5/6
	水抜きなし	LW-50B	S1-2/3/6
		LW-75B	S1-2/4/6
		LW-100B	S1-2/5/6
石張り仕上げ	乱形石張り	I B-R	S1-7
	方形石張り	I B-H	
	割小端積	I B-K	

2. 植栽

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
真竹三本支柱		MD-3	2-1
鳥居支柱	添え木付き	TS-SM	2-2
	鳥居支柱	TS-S	
鳥居支柱・合掌支柱	鳥居支柱	TS-L	2-3
	合掌支柱	GS	
やぐら支柱		YS	2-4
杉丸太三本支柱		MS-AS	2-5
		MS-AL	
		MS-BS	
		MS-BL	
		MS-CS	
		MS-CL	
		MS-DS	
		MS-DL	
		MS-ES	
	MS-EL		
張 芝 (コウライシバ)	目地張. 目土	HS-KA	2-6
	目地張. 目土・床土	HS-KB	
	全面張. 目土	HS-KC	
	全面張. 目土・床土	HS-KD	
	全面張. 芝串	HS-KE	
張 芝 (ノシバ)	目地張. 目土	HS-NA	2-7
	目地張. 目土・床土	HS-NB	
	全面張. 目土	HS-NC	
	全面張. 目土・床土	HS-ND	
	全面張. 芝串	HS-NE	

S2. 植栽:参考図

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
真竹一本支柱・真竹三本支柱	真竹一本支柱	MD-1	S2-1
	真竹三本支柱	MD-3S	
		MD-3L	
真竹布掛支柱		MD-NS	S2-2
		MD-NL	
生垣支柱		IS-S	S2-3
		IS-L	S2-4
道路植栽鳥居支柱	新植用	TSD-L	S2-5
	補植用	TSD-S	
	添木付・新植用	TSD-LM	S2-6
	添木付・補植用	TSD-SM	
掘取り穴寸法図			S2-7
植穴寸法図			S2-8
道路植栽植穴寸法図			S2-9
地被類植付			S2-10

3. 給水設備

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
メーターきょう(13mm)		MK-A	3-1
メーターきょう(20・25mm)		MK-B	3-2
止水栓きょう	宅外用・長300	SK-A	3-3
	宅外用・長600	SK-B	3-4
止水栓ボックス	宅内用・長300	SK-C	3-5
	宅内用・長600	SK-D	
散水栓ボックス	舗装内	SB-A	3-6
	ダスト舗装・植栽地内	SB-B	3-7
給水管		SGP-VB	3-8
		HIVP	
埋設標示シート・埋設鋏・埋設標	埋設標示シート	WH-A	3-9
	埋設鋏	WH-B	
	埋設標	WH-C	

4. 排水設備

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ	
L型側溝	縁石付き	LS-25	4-1	
	床版のみ	LS-25S		
	切下げ	LS-25K	4-2	
U型側溝	砕石基礎	US-24A	4-3	
		US-30A		
	コンクリート基礎	US-24B	4-4	
		US-30B		
U型雨水浸透側溝		UPS-24	4-5	
		UPS-30		
横断溝		OD-25	4-6	
		OD-30		
U型側溝コンクリート蓋	薄蓋	FCU-24A	4-7	
		FCU-30A		
	厚蓋	FCU-24B		
		FCU-30B		
U型側溝グレーチング蓋	24用・並目・歩道用	FGU-N24A	4-8	
	24用・並目・T-2	FGU-N24B		
	24用・並目・T-6	FGU-N24C		
	30用・並目・歩道用	FGU-N30A		
	30用・並目・T-2	FGU-N30B		
	30用・並目・T-6	FGU-N30C		
		24用・ノンスリップ・歩道用	FGU-H24A	4-9
		24用・ノンスリップ・T-2	FGU-H24B	
		24用・ノンスリップ・T-6	FGU-H24C	
		30用・ノンスリップ・歩道用	FGU-H30A	
30用・ノンスリップ・T-2		FGU-H30B		
	30用・ノンスリップ・T-6	FGU-H30C		
横断溝グレーチング蓋	並目・T-6	FGO-N25	4-10	
		FGO-N30		
	ノンスリップ・T-6	FGO-H25	4-11	
		FGO-H30		

4. 排水設備

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
L型雨水枳	内径43cm・並目蓋	LMM-N65	4-12/14/47
		LMM-N85	
	内径43cm・ノスリップ蓋	LMM-H65	
		LMM-H85	
L型雨水浸透枳	内径43cm・並目蓋	LPM-N65	4-13/14/47
		LPM-N85	
	内径43cm・ノスリップ蓋	LPM-H65	
		LPM-H85	
グレーチング蓋雨水枳	内寸法□45cm・並目蓋	1GM-N60	4-15/19/22/23
		1GM-N75	
		1GM-N90	
	内寸法□45cm・ノスリップ蓋	1GM-H60	4-15/19/22/24
		1GM-H75	
		1GM-H90	
	内寸法□60cm・並目蓋	2GM-N60	4-16/20/22/23
		2GM-N80	
		2GM-N100	
		2GM-N120	
	内寸法□60cm・ノスリップ蓋	2GM-H60	4-16/20/22/24
		2GM-H80	
2GM-H100			
2GM-H120			
グレーチング蓋 雨水浸透枳	内寸法□45cm・並目蓋	1GPM-N60	4-17/19/21/22/23
		1GPM-N75	
		1GPM-N90	
	内寸法□45cm・ノスリップ蓋	1GPM-H60	4-17/19/21/22/24
		1GPM-H75	
		1GPM-H90	

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
グレーチング蓋 雨水浸透枳	内寸法□60cm・並目蓋	2GPM-N60	4-18/20/21/22/23
		2GPM-N80	
		2GPM-N100	
		2GPM-N120	
内寸法□60cm・ノスリップ蓋	内寸法□60cm・ノスリップ蓋	2GPM-H60	4-18/20/21/22/24
		2GPM-H80	
		2GPM-H100	
		2GPM-H120	
U型雨水枳	内寸法□45cm・並目蓋	UM-N24A	4-25/33/36/37
		UM-N24B	
	内寸法□45cm・ノスリップ蓋	UM-H24A	4-26/33/36/38
		UM-H24B	
	内寸法□50cm・並目蓋	UM-N30A	4-27/34/36/37
		UM-N30B	
内寸法□50cm・ノスリップ蓋	UM-H30A	4-28/34/36/38	
	UM-H30B		
U型雨水浸透枳	内寸法□45cm・並目蓋	UPM-N24A	4-29/33/35/36/ 37
		UPM-N24B	
	内寸法□45cm・ノスリップ蓋	UPM-H24A	4-30/33/35/36/ 38
		UPM-H24B	
	内寸法□50cm・並目蓋	UPM-N30A	4-31/34/35/36/ 37
		UPM-N30B	
内寸法□50cm・ノスリップ蓋	UPM-H30A	4-32/34/35/36/ 38	
	UPM-H30B		
横断溝雨水枳	内寸法48×21cm 蓋別	UMO-25	4-39/40
	内寸法48×26cm 蓋別	UMO-30	4-41/42
雨水枳(1種)	内径45cm・Co蓋	1RM-75	4-43/51/58
		1RM-90	

4. 排水設備

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
雨水枥(2種)	内径60cm・Co蓋	2RM-80	4-44/52/58
		2RM-100	
		2RM-120	
雨水枥(3種)	内径70cm・Co蓋	3RM-90	4-45/53/58
		3RM-110	
		3RM-130	
		3RM-150	
雨水浸透枥(1種)	内径45cm・Co蓋	1PM-75	4-46/47/58
		1PM-90	
汚水枥(1種)	内径45cm・Co蓋	1OM-75	4-48/51/58
		1OM-90	
汚水枥(2種)	内径60cm・Co蓋	2OM-80	4-49/52/58
		2OM-100	
		2OM-120	
汚水枥(3種)	内径70cm・Co蓋	3OM-90	4-50/53/58
		3OM-110	
		3OM-130	
		3OM-150	
組立てマンホール(1種)	内径 90cm・Co蓋	1MH-K	4-54/56/57/58
組立てマンホール(2種)	内径120cm・Co蓋	2MH-K	4-55/56/57/58
汚水枥・マンホールト`ロツプ`管	汚水枥ト`ロツプ`管	FPO-A100~200	4-59/62/63
	マンホールト`ロツプ`管	FPM-A100~200	
汚水枥副管		FPO-B200	4-60/62/63
マンホール副管		FPM-B200	4-61/62/63
硬質塩化ビニル管		VU-100~350	4-64

S4. 排水設備:参考図

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
V型側溝	碎石基礎	VS-50A	S4-1
	コンクリート基礎	VS-50B	
皿型側溝	碎石基礎	SS-40A	S4-2
		SS-45A	
	コンクリート基礎	SS-40B	
		SS-45B	
硬質塩化ビニル管		VU-400~600	S4-3

5. 電気設備

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
引込柱 [コンクリートポール]		EP-C	5-1
定額分電盤(1回路)		BT-AT	5-2/3/6
定額分電盤(2回路)		BT-BT	5-4/5/6
メーター分電盤(2回路)		BM-AT	5-7/8/13
メーター分電盤(3回路)		BM-BT	5-9/10/13
メーター分電盤(4回路)		BM-CT	5-11/12/13
トイレ用メーター分電盤 (2回路)		TBM-AT	5-14/15/20
トイレ用メーター分電盤 (3回路)		TBM-BT	5-16/17/20
トイレ用メーター分電盤 (4回路)		TBM-CT	5-18/19/20
照明灯(丸型)	100W・広 場	HL-A100H	5-21/22/23
	100W・植栽地	HL-A100S	
照明灯(丸型)	200W・広 場	HL-A200H	5-24/25/26
	200W・植栽地	HL-A200S	
照明灯(角型)	100W・広 場	HL-B100H	5-27/28/29
	100W・植栽地	HL-B100S	
照明灯(角型)	200W・広 場	HL-B200H	5-30/31/32
	200W・植栽地	HL-B200S	

5. 電気設備

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
照明灯(アーム型)	100W・広 場	HL-C100H	5-33/34/35
	100W・植栽地	HL-C100S	
照明灯(アーム型)	200W・広 場	HL-C200H	5-36/37/38
	200W・植栽地	HL-C200S	
時計(小型片面)	φ500・広 場	TJ-S500H	5-39/41
	φ500・植栽地	TJ-S500S	
時計(照明灯共架タイプ)	φ500	TJ-S500K	5-40/41
時計(大型片面)	φ700・広 場	TJ-S700H	5-42/43/46
	φ700・植栽地	TJ-S700S	
時計(大型両面)	φ700・広 場	TJ-W700H	5-44/45/46
	φ700・植栽地	TJ-W700S	
ハンドホール		HH-45	5-47
		HH-60	5-48
波付硬質ポリエチレン管		FEP-30	5-49
		FEP-50	
埋設標示シート・埋設鋳・埋設標	埋設標示シート	EH-A	5-50
	埋設鋳	EH-B	
	埋設標	EH-C	

S5. 電気設備:参考図

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
引込柱[鋼管ポール]	定額分電盤・広 場	EP-KAH	S5-1/3
	定額分電盤・植栽地	EP-KAS	
	メーター分電盤・広 場	EP-KBH	S5-2/3
	メーター分電盤・植栽地	EP-KBS	
定額分電盤(1回路) [鋼管ポール用]		BT-CT	S5-4/5/6/7
メーター分電盤(2回路) [鋼管ポール用]		BM-DT	S5-8/9/10/11

6. 園路広場

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
ダスト舗装		DH	6-1
開粒度アスファルト舗装		KAH-A	6-2
		KAH-B	
密粒度アスファルト舗装		MAH-A	6-3
		MAH-B	
コンクリート舗装		CH-A	6-4
		CH-B	
洗い出し平板舗装		FH-A	6-5
		FH-B	6-6
石張り舗装	乱形石張り	IH-RA	6-7/8
		IH-RB	
	方形石張り	IH-HA	
		IH-HB	
インターロッキング舗装		LH-A	6-9
		LH-B	6-10
洗い出し舗装		JH-A	6-11
		JH-B	
視覚障害者誘導用 ブロック舗装	平板ブロック	YB-FA	6-12/14
		YB-FB	6-13/14
視覚障害者誘導用 インターロッキング舗装	インターロッキング ブロック	YB-LA	6-15/17
		YB-LB	6-16/17
コンクリート縁石(地先)	碎石基礎	TE-A1	6-18
		TE-A2	
		TE-A3	
コンクリート縁石(公園)	コンクリート基礎	TE-B1	6-19
		TE-B2	
		TE-B3	
コンクリート縁石(公園)	切下げ	KE-B	6-20
		KE-BR	
		KE-BK	
		KE-BKR	

6. 園路広場

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
コンクリート縁石(歩車道)	砕石基礎	HE-A1	6-21
		HE-A1R	
		HE-A2	
		HE-A2R	
	コンクリート基礎	HE-B1	6-22
		HE-B1R	
		HE-B2	
		HE-B2R	
擬木階段		KD-G100	6-23
		KD-G150	
		KD-G200	
プラ擬木階段		KD-P100	6-24
		KD-P150	
		KD-P200	6-25
プラ擬木階段縁止め		KD-H	6-26

S6. 園路広場:参考図

称	細 別	記 号	ペ ー ジ
レンガ舗装(平敷き)		RH-HA	S6-1
		RH-HB	S6-2
レンガ舗装 (小端立て敷き)		RH-KA	S6-3
		RH-KB	S6-4
タイル舗装	みかげ石調	TH-SA	S6-5
		TH-SB	S6-6
	レンガ調	TH-RA	S6-7
		TH-RB	S6-8
小舗石舗装		SH-A	S6-9
		SH-B	S6-10
丸太階段	太鼓落し付き	KD-MA	S6-11
		KD-MB	S6-12

7. 遊戯施設

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
ブランコ(児童用2連)		BU-L2	7-1/3
ブランコ(児童用4連)		BU-L4	7-2/3
すべり台(幼児用)		SU-S	7-4/6
すべり台(児童用)		SU-L	7-5/6
低鉄棒(2段)		LTE-2	7-7/9
低鉄棒(3段)		LTE-3	7-8/9
ジャングルジム		J A	7-10/11

S7. 遊戯施設:参考図

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
ブランコ(幼児用2連)		BU-S2	S7-1/3
ブランコ(幼児用4連)		BU-S4	S7-2/3
砂 場		S N	S7-4

8. サービス施設

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
ベンチ	平型	TB-AF	8-1
	背付き	TB-AB	8-2
	背付・肘掛付き	TB-AH	8-3
ベンチ	平型	TB-BF	8-4
	背付き	TB-BB	8-5/7
	背付・肘掛付き	TB-BH	8-6/7
スツール	鋼製脚	ST-A	8-8
	擬石脚	ST-B	8-9
野外卓	鋼製脚・車椅子対応	YT	8-10/11
水飲み	本体擬石・柱型	MN-A	8-12/16/17
	本体擬石・車椅子対応	MN-B	8-13/14/15/16/17
制札板		S E	8-18
遊具説明板		Y S	8-19
公園愛護会掲示板		AK-L	8-20/22
		AK-S	8-21/22

9. 管理施設-1《車止め・門柱》

称	細 別	記 号	ペ ー ジ
車止め	一本立型・差込式	KU-AS	9-1/7
	一本立型・固定式	KU-AK	9-2
	馬型・差込式	KU-BS	9-3/7
	馬型・固定式	KU-BK	9-4
	車椅子対応・差込式	KU-CS	9-5/7
	車椅子対応・固定式	KU-CK	9-6
門 柱	両側	MO-A	9-8
		MO-B	9-9

10. 管理施設-2《柵・手すり》

称	細 別	記 号	ペ ー ジ
パイプ柵 (1段)	独立基礎	PF-1S	10-1
	布基礎	PF-1W	10-2
パイプ柵 (2段)	独立基礎	PF-2S	10-3
	布基礎	PF-2W	10-4
縦格子柵	独立基礎	TF-90S	10-5
		TF-120S	
	布基礎	TF-90W	10-6
		TF-120W	
控付・独立基礎	TF-120SS	10-7	
手すり(1段)	独立基礎	TR-1S	10-8
	布基礎	TR-1W	10-9
手すり(2段)	独立基礎	TR-2S	10-10
	布基礎	TR-2W	10-11
メッシュフェンス	独立基礎	ME-120S	10-12
		ME-150S	
		ME-180S	
		ME-200S	
メッシュフェンス	布基礎	ME-120W	10-13
		ME-150W	
		ME-180W	

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
コンクリート柵		CF	10-14/15
ロープ柵		RF	10-16
番線柵		WF	10-17
竹 柵		BF	10-18
プラ擬木柵(1段)		GF-1	10-19
プラ擬木柵(2段)		GF-2	10-20

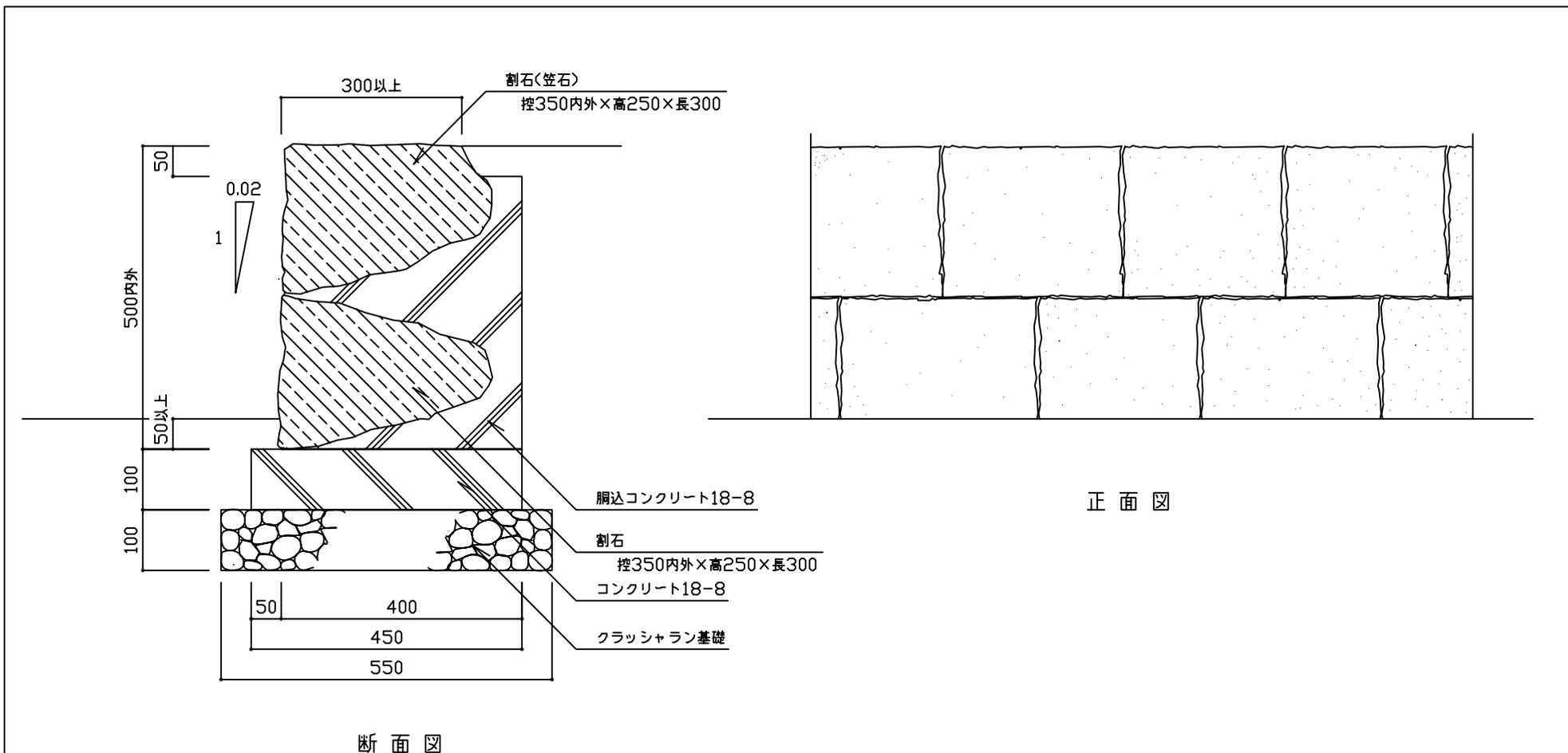
S10. 管理施設-2《柵・手すり》:参考図

名 称	細 別	記 号	ペ ー ジ
縦格子柵(手すり付)	1段・独立基礎	TFT-1S	S10-1
	1段・布基礎	TFT-1W	S10-2
	1段・控付・独立基礎	TFT-1SS	S10-3
	2段・独立基礎	TFT-2S	S10-4
	2段・布基礎	TFT-2W	S10-5
	2段・控付・独立基礎	TFT-2SS	S10-6
木 柵	柱@0.9m	MF-A	S10-7
	柱@1.5m	MF-B	S10-8
再生複合材ロープ柵		SR	S10-9
再生複合材擬木柵		SG	S10-10

Z. 材料表

1. 擁 壁	Z-1
2. 植 栽	Z-1~2
3. 給水設備	Z-3
4. 排水設備	Z-3~13
5. 電気設備	Z-14~18
6. 園路広場	Z-19~21
7. 遊戯施設	Z-22
8. サービス施設	Z-22~23
9. 管理施設-1《車止め・門柱》	Z-24
10. 管理施設-2《柵・手すり》	Z-25~27

1 擁 壁

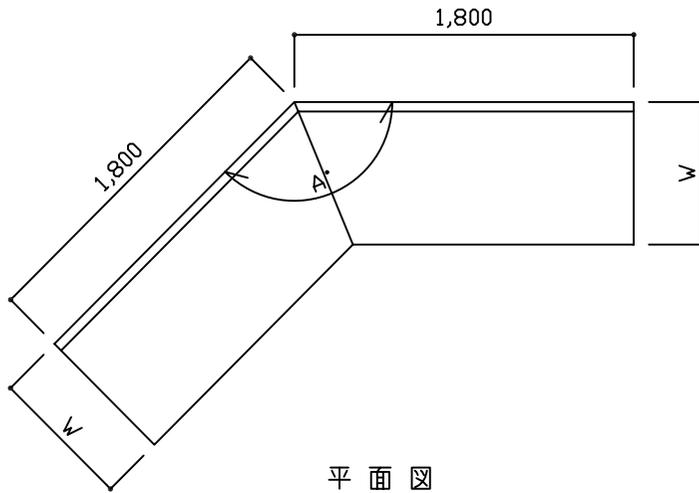


- 特記
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 - ・コンクリートは、高炉Bとする。
 - ・割石(笠石)、割石は、安山岩とする。
 - ・伸縮目地は、杉板(1等)厚9mmとし、@20mを標準とする。
 - ・端部、角石は、役石を使用する。
 - ・目地は、突合せ・から目地とする。

割石積		
縮尺	1/10	WI
日付	H21.10	

S 1 擁 壁 : 参 考 図

コーナー部

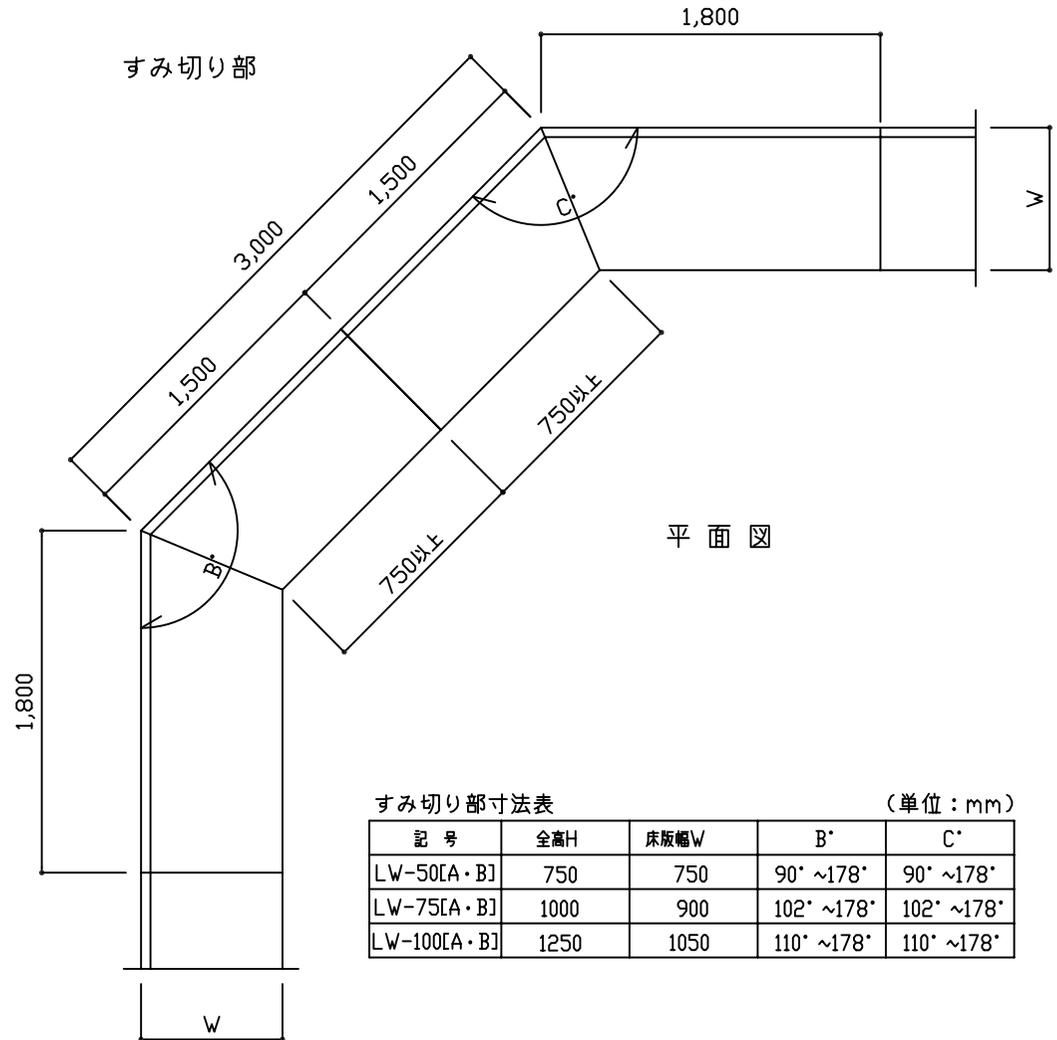


平面図

コーナー部寸法表 (単位: mm)

記号	全高H	床版幅W	A°
LW-50[A・B]	750	750	90° ~178°
LW-75[A・B]	1000	900	90° ~178°
LW-100[A・B]	1250	1050	90° ~178°

すみ切り部



平面図

すみ切り部寸法表 (単位: mm)

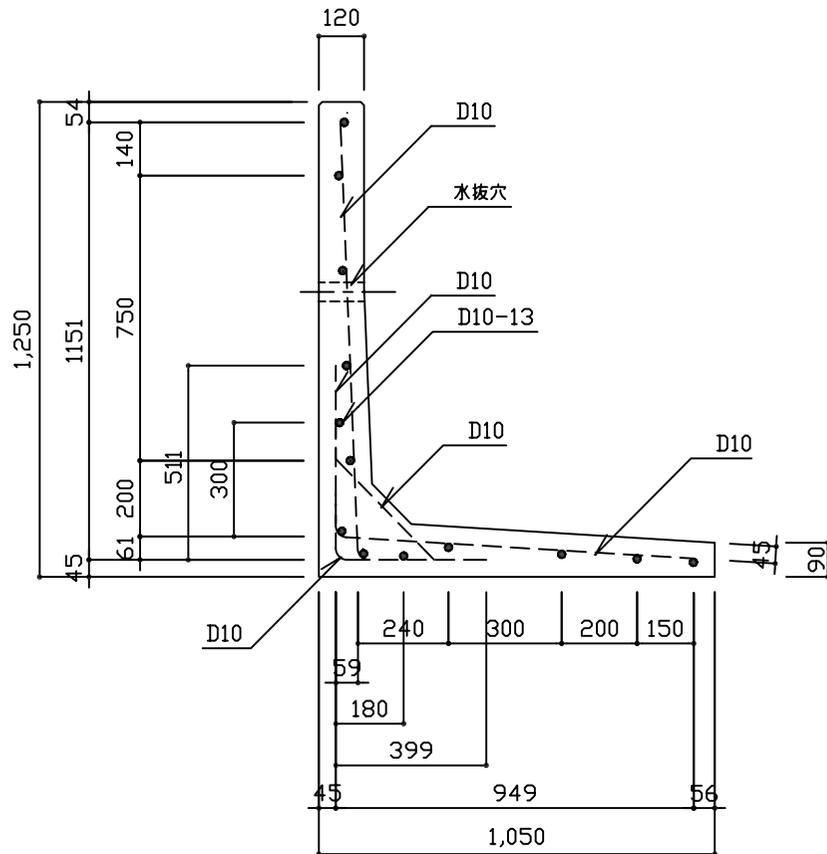
記号	全高H	床版幅W	B°	C°
LW-50[A・B]	750	750	90° ~178°	90° ~178°
LW-75[A・B]	1000	900	102° ~178°	102° ~178°
LW-100[A・B]	1250	1050	110° ~178°	110° ~178°

特
記

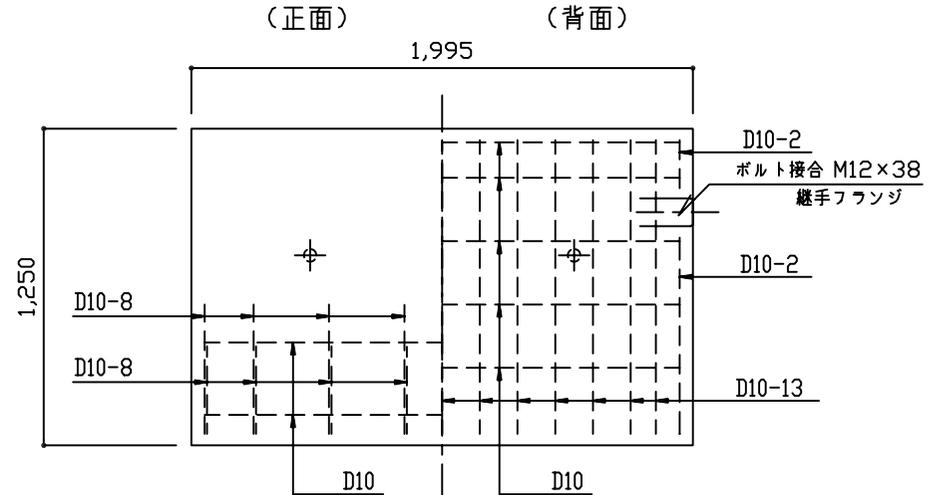
・角度は2° ぎざみとする。

プレキャストL型擁壁[参考図]

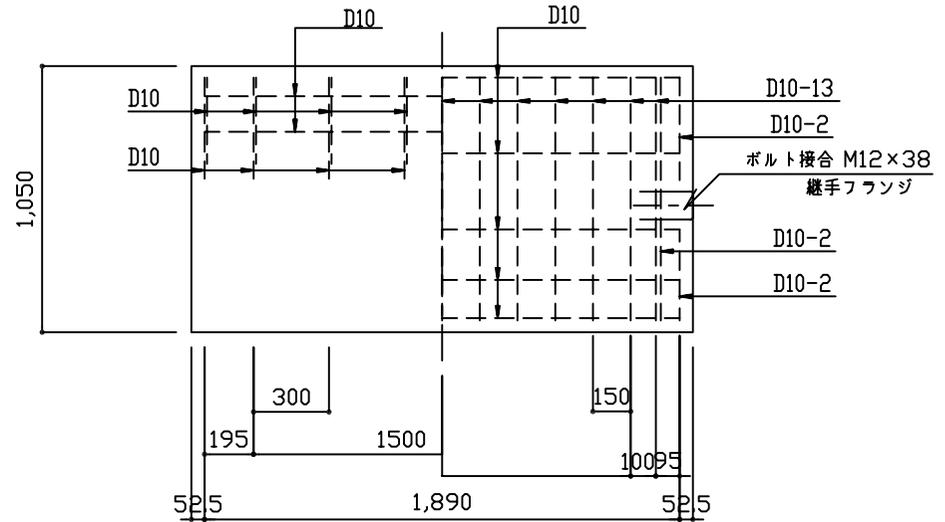
縮尺	1/40	LW-50A・75A・100A LW-50B・75B・100B
日付	H21.10	



側面図 1/20



立面図 1/30



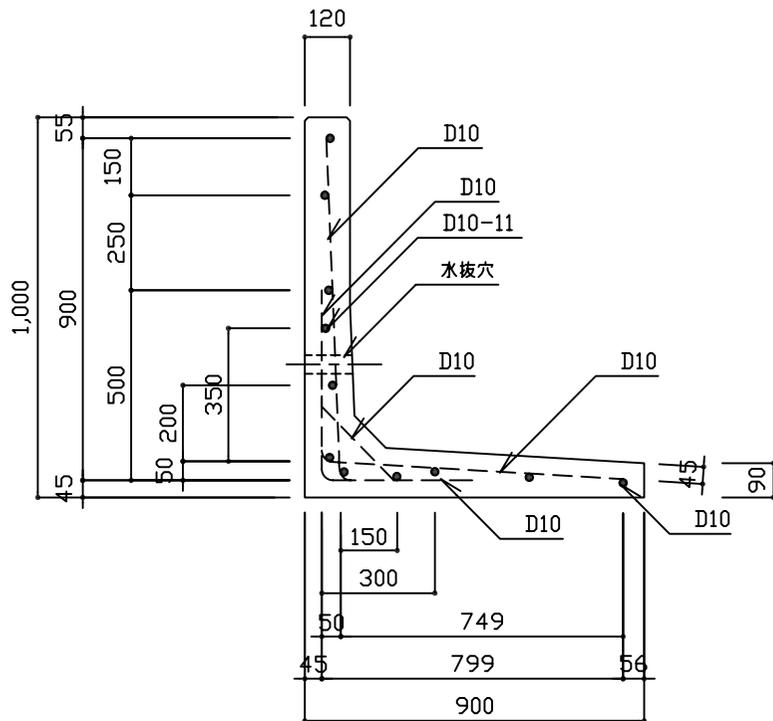
底盤平面図 1/30

・水抜穴はLW-100Aのみに設ける。

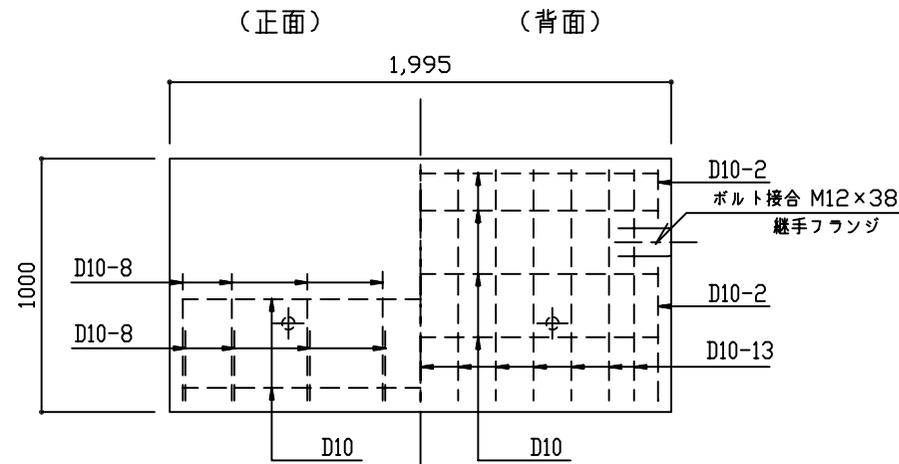
特
記

プレキャストL型擁壁[参考図]

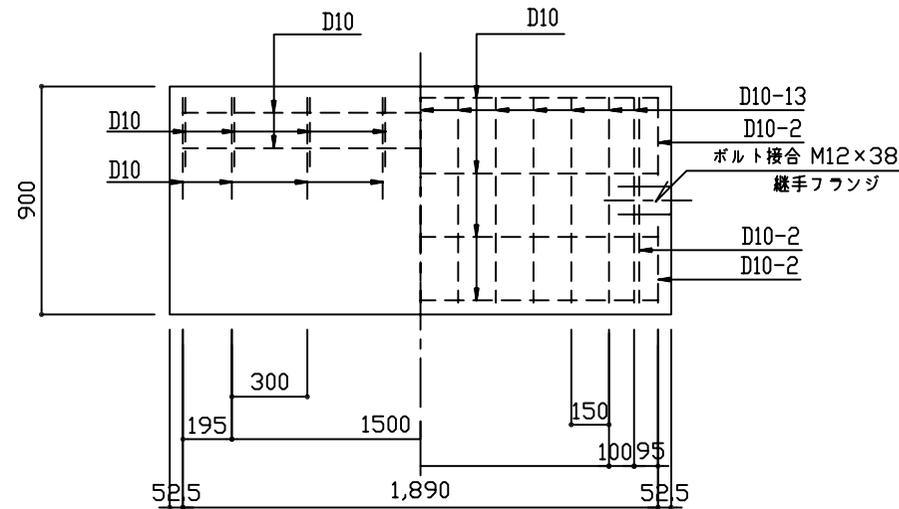
縮尺	図示	LW-100A LW-100B
日付	H21.10	



側面図 1/20



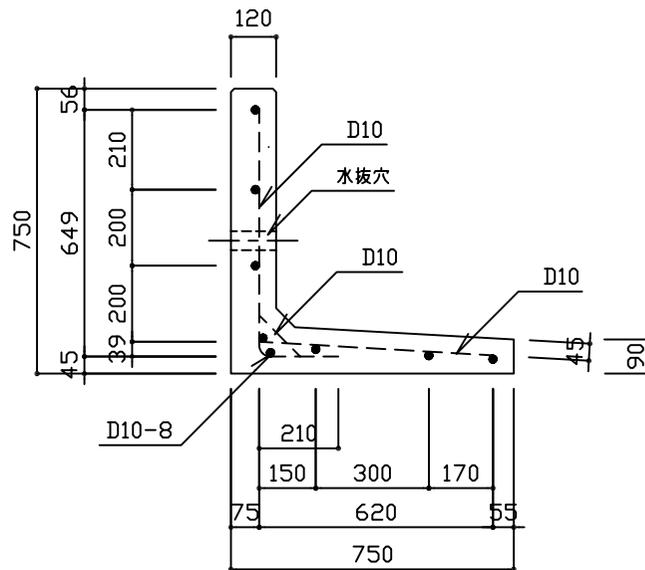
立面図 1/30



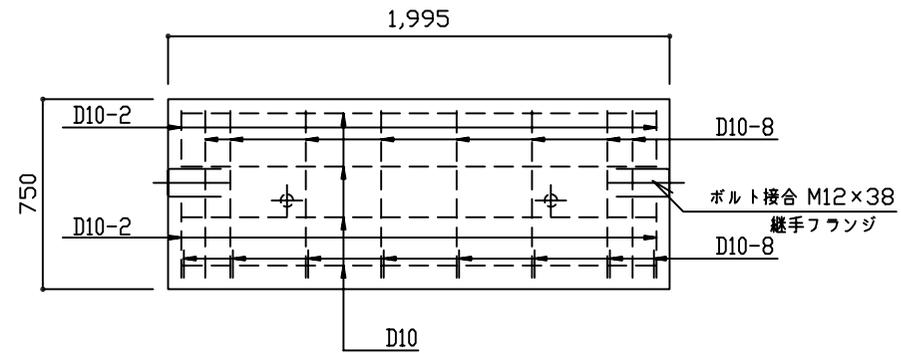
底盤平面図 1/30

特記
・水抜穴はLW-75Aのみに設ける。

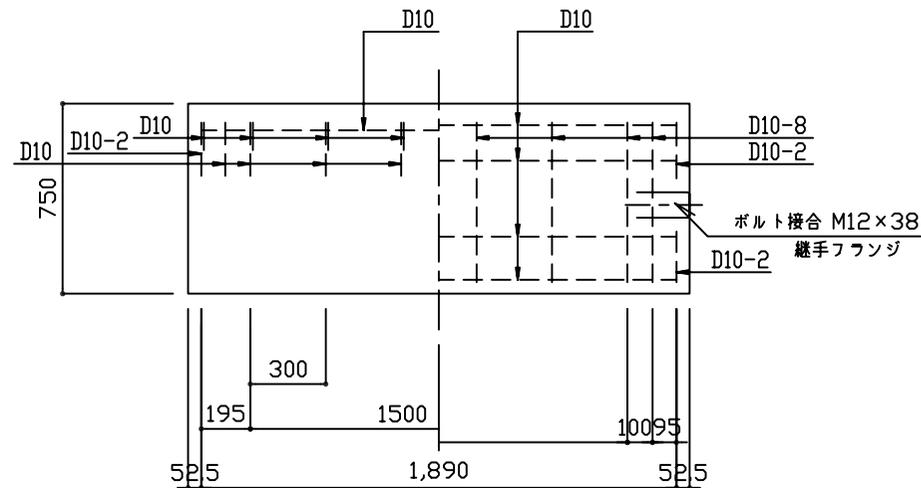
特記	プレキャストL型擁壁[参考図]		
	縮尺	図示	LW-75A LW-75B
	日付	H21.10	



側面図 1/20



立面図 1/30



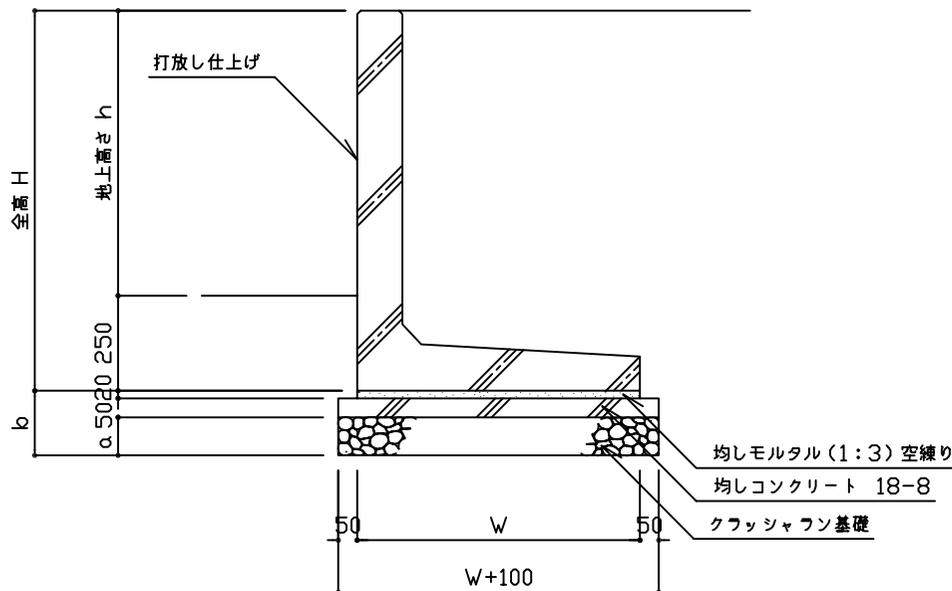
底盤平面図 1/30

特
記

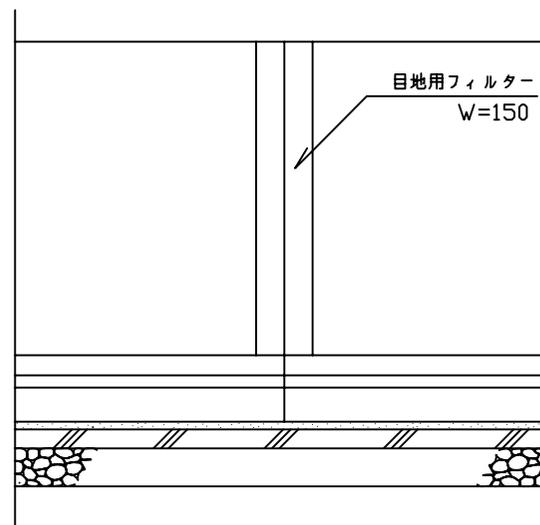
・水抜穴はLW-50Aのみに設ける。

プレキャストL型擁壁[参考図]

縮尺	図示	LW-50A LW-50B
日付	H21.10	



標準断面図 1/20



背面図 1/20

寸法表 (単位: mm)

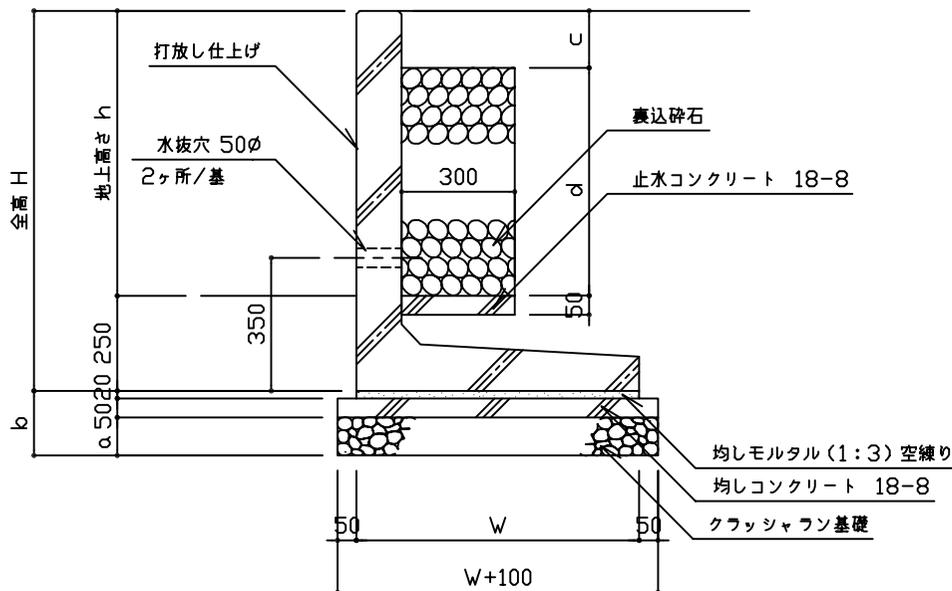
記号	h	H	W	W+100	a	b
LW-50B	500	750	750	850	100	170
LW-75B	750	1000	900	1000	150	220
LW-100B	1000	1250	1050	1150	150	220

特記

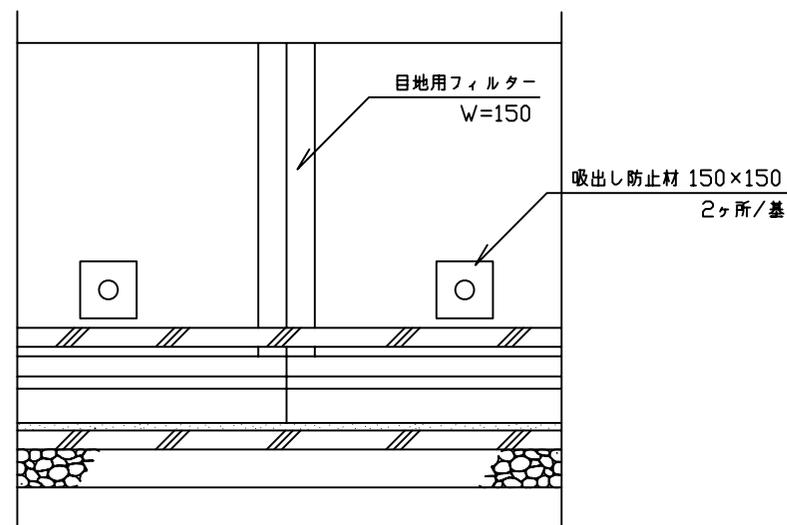
- ・クラッシュラン基礎、裏込砕石は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・隣接するプレキャストL型擁壁は、鋼製金具 (継手フランジ、ボルト) により連結する。鋼製金具は、電気垂鉛めっき (2種4級以上) とする。
- ・プレキャストL型擁壁は、長さ1, 995mm/基、目地幅は5mmを標準とする。
- ・プレキャストコンクリートの設計基準強度は30N/mm²とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

プレキャストL型擁壁 [参考図]

縮尺	図示	LW-50B LW-75B LW-100B
日付	H21.10	



標準断面図 1/20



背面図 1/20

寸法表 (単位: mm)

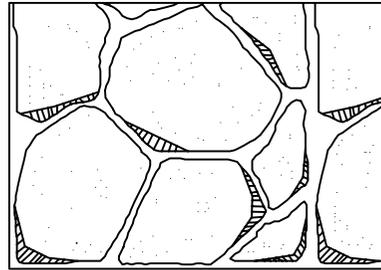
記号	h	H	W	W+100	a	b	c	d
LW-50A	500	750	750	850	100	170	150	350
LW-75A	750	1000	900	1000	150	220	200	550
LW-100A	1000	1250	1050	1150	150	220	200	800

特記

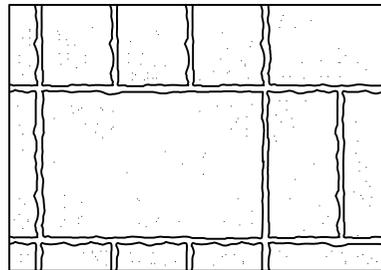
- ・クラッシュラン基礎、裏込砕石は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・隣接するプレキャストL型擁壁は、鋼製金具(継手フランジ、ボルト)により連結する。鋼製金具は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- ・プレキャストL型擁壁は、長さ1, 995mm/基、目地幅は5mmを標準とする。
- ・プレキャストコンクリートの設計基準強度は30N/mm²とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

プレキャストL型擁壁[参考図]

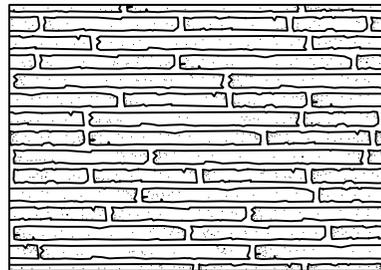
縮尺	図示	LW-50A LW-75A LW-100A
日付	H21.10	



乱形石張り IB-R



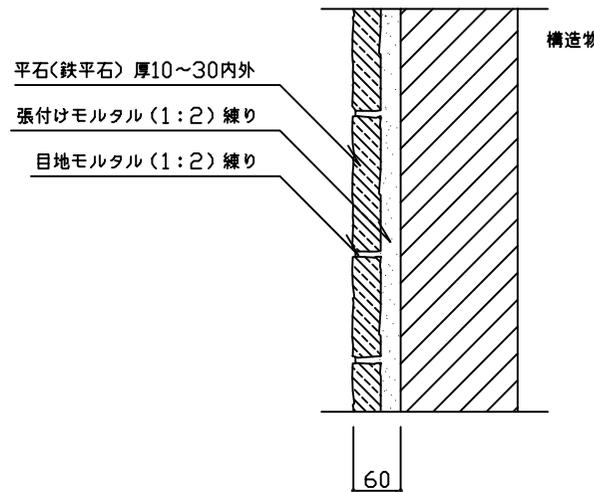
方形石張り IB-H



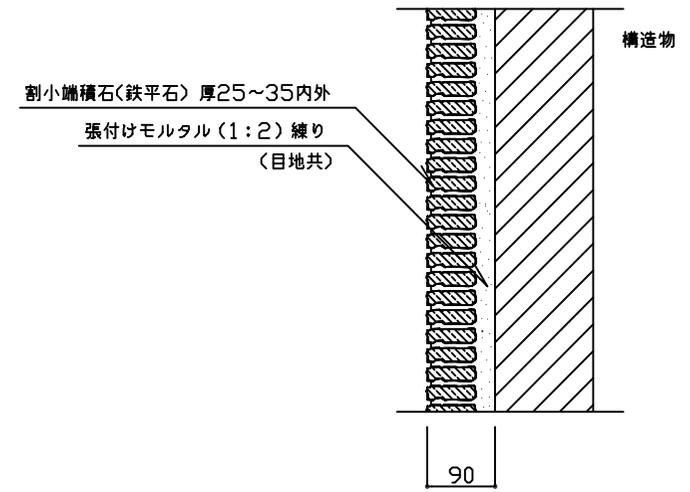
割小端積 IB-K

乱形石張り IB-R
 方形石張り IB-H

割小端積 IB-K



断面図



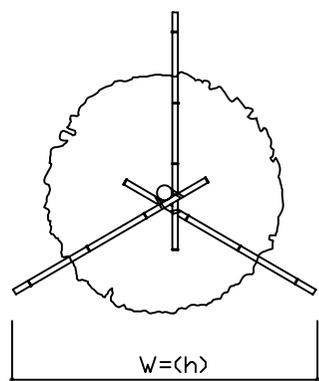
断面図

- 特記
- 乱形石は、径60~300内外、厚10~30内外とする。目地幅は10mm程度、深さ5~10mmを標準とする。
 - 方形石は、150×300内外、300×450内外、厚10~30内外とする。目地幅は10mm程度、深さ5~10mmを標準とする。
 - 割小端積石は、75×300内外、厚25~35内外とする。目地幅は10mm程度、深さ3~5mmを標準とする。

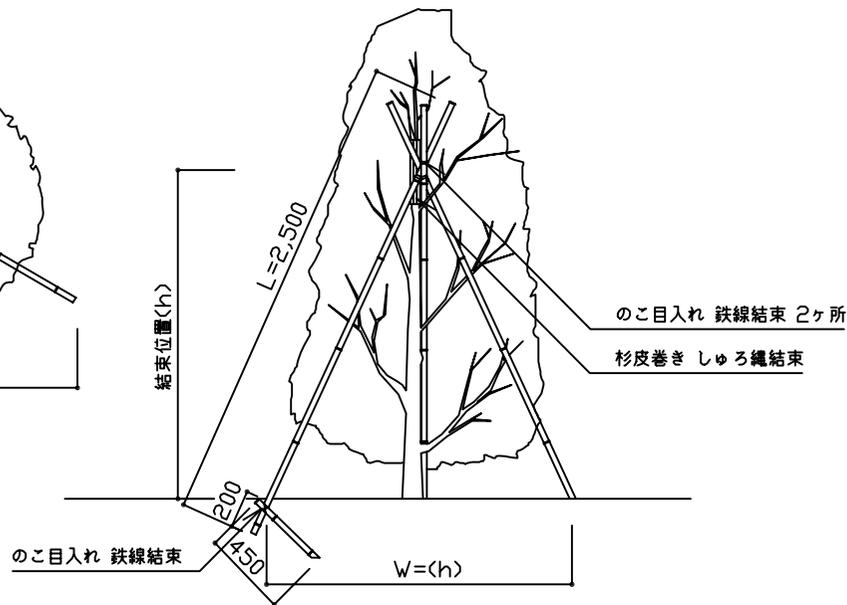
石張り仕上げ[参考図]

縮尺	1/10	IB-R IB-H IB-K
日付	H21.10	

2 植 栽



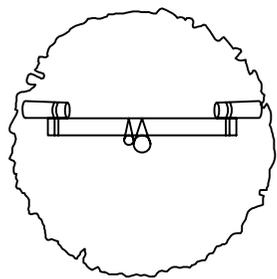
平面図 1/40



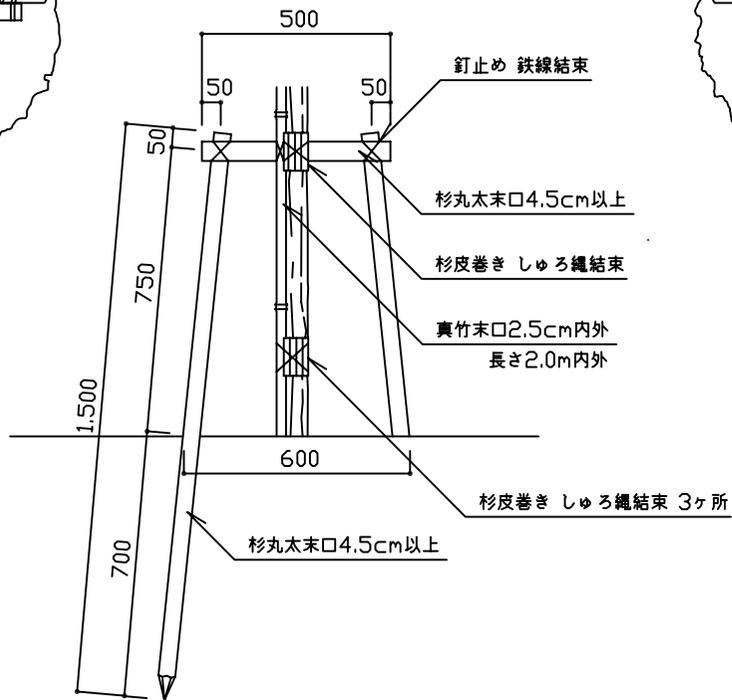
立面図 1/40

真竹三本支柱	MD-3	幹周 0.09m以上 0.15m未満
--------	------	--------------------

特記	<ul style="list-style-type: none"> 真竹は、末口2.5cm内外、先端節止め使いとする。 鉄線は、亜鉛めっき鉄線#18とし、結束は、あや割掛け3回巻き以上とする。 しゅろ縄は、赤色（無着色）径3mmとし、結束は、2本合わせのうえ あや割掛け3回巻き以上とする。 結束位置（h）は、樹高の6割を標準とする。 根かせの端部を地上に露出させないこと。 		
	真竹三本支柱		
	縮尺	図示	MD-3
日付	H21.10		

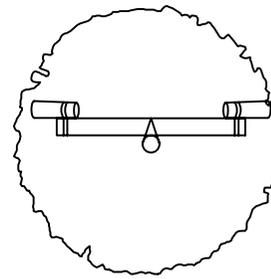


平面図

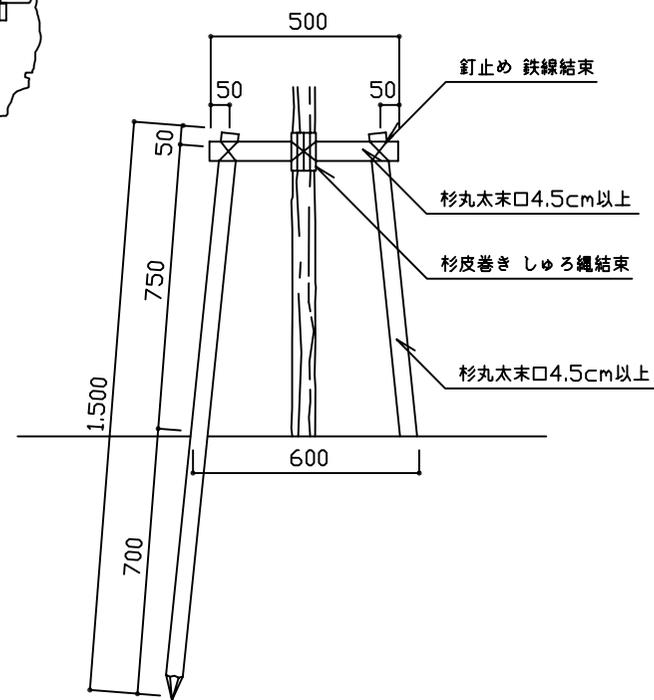


立面図

鳥居支柱	TS-SM	幹周 0.09m以上 0.20m未満
------	-------	--------------------



平面図



立面図

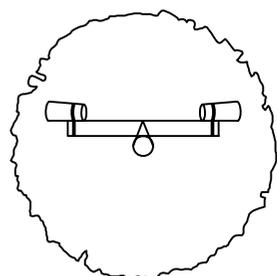
鳥居支柱	TS-S	幹周 0.09m以上 0.20m未満
------	------	--------------------

特記

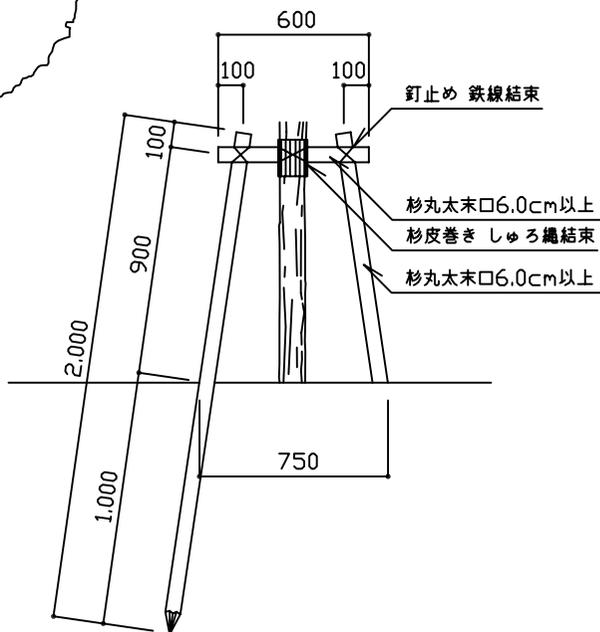
- 杉丸木は、無処理品とする。
- 鉄線は、亜鉛めっき鉄線#18とし、結束は、あや割掛け3回巻き以上とする。
- しゅろ縄は、赤色（無着色）径3mmとし、結束は、2本合わせのうえ あや割掛け3回巻き以上とする。

鳥居支柱

縮尺	1/20	TS-SM TS-S
日付	H21.10	

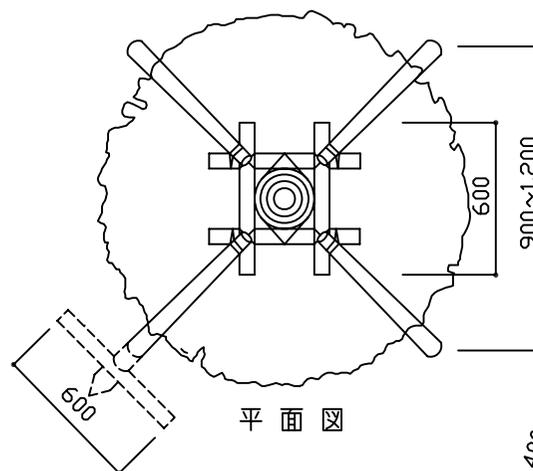


平面図

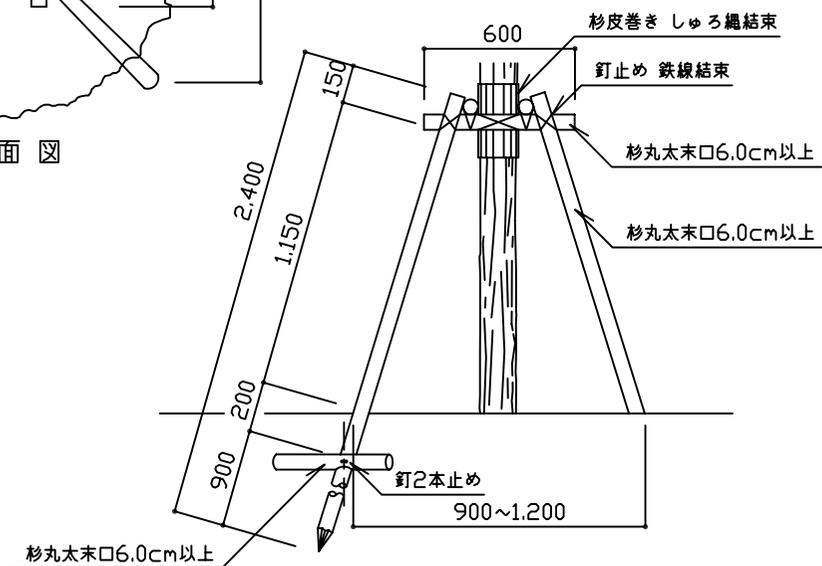


立面図

鳥居支柱	TS-L	幹周 0.20m以上 0.40m未満
------	------	--------------------



平面図



立面図

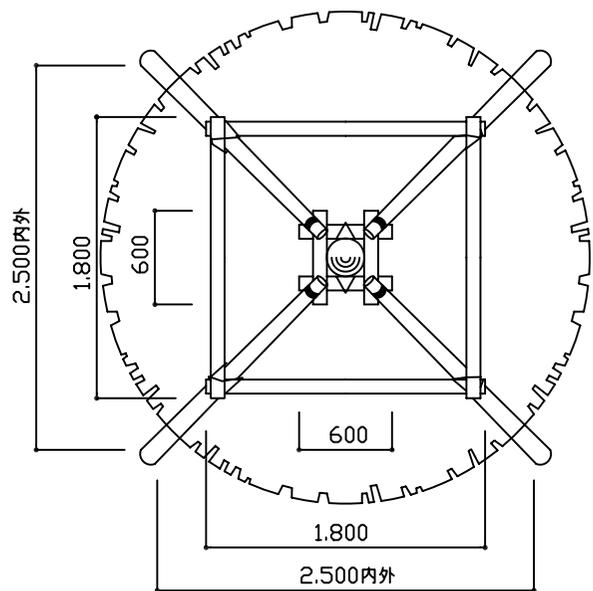
合掌支柱	GS	幹周 0.40m以上 0.70m未満
------	----	--------------------

特記

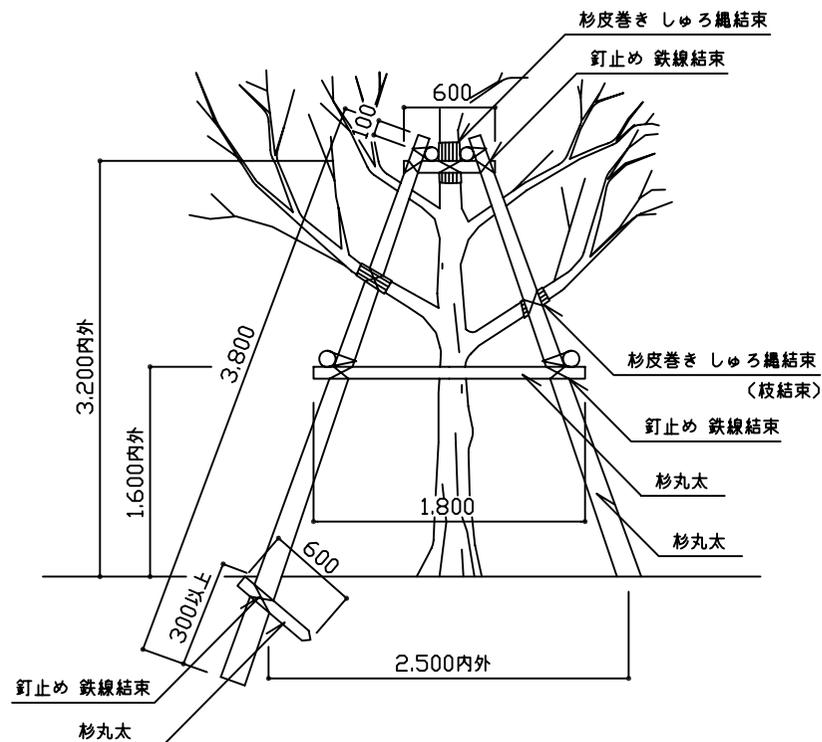
- 杉丸太は、無処理品とする。
- 鉄線は、亜鉛めっき鉄線#18とし、結束は、あや割掛け3回巻き以上とする。
- しゅろ縄は、赤色（無着色）径3mmとし、結束は、2本合わせのうえ あや割掛け3回巻き以上とする。

鳥居支柱・合掌支柱

縮尺	1/30	TS-L GS
日付	H21.10	



平面図



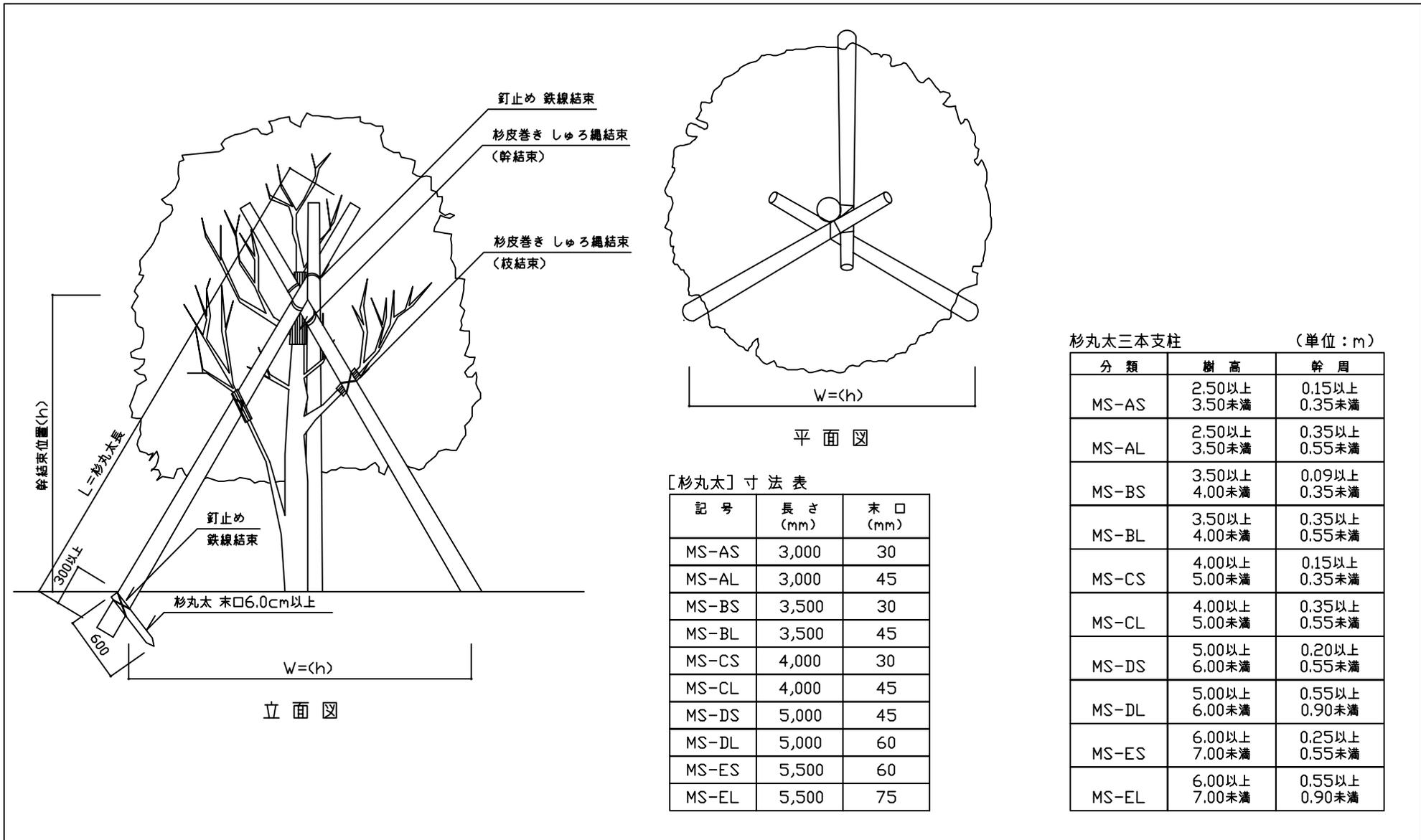
立面図

やぐら支柱	YS	幹周 0.70m以上 1.20m未満
-------	----	--------------------

- 特記
- ・杉丸太は、末口6cm以上、無処理品とする。
 - ・鉄線は、亜鉛めっき鉄線#18とし、結束は、あや割掛け3回巻き以上とする。
 - ・しゅろ縄は、赤色（無着色）径3mmとし、結束は、2本合わせのうえ あや割掛け3回巻き以上とする。
 - ・根かせの端部を地上に露出させないこと。

やぐら支柱

縮尺	1/50	YS
日付	H21.10	



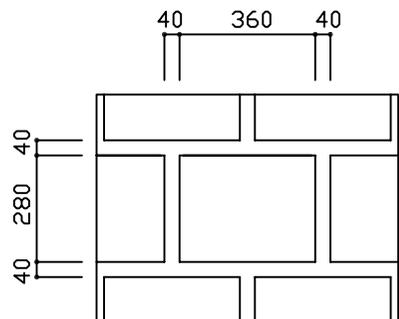
杉丸太三本支柱 (単位:m)

分類	樹高	幹周
MS-AS	2.50以上	0.15以上
	3.50未満	0.35未満
MS-AL	2.50以上	0.35以上
	3.50未満	0.55未満
MS-BS	3.50以上	0.09以上
	4.00未満	0.35未満
MS-BL	3.50以上	0.35以上
	4.00未満	0.55未満
MS-CS	4.00以上	0.15以上
	5.00未満	0.35未満
MS-CL	4.00以上	0.35以上
	5.00未満	0.55未満
MS-DS	5.00以上	0.20以上
	6.00未満	0.55未満
MS-DL	5.00以上	0.55以上
	6.00未満	0.90未満
MS-ES	6.00以上	0.25以上
	7.00未満	0.55未満
MS-EL	6.00以上	0.55以上
	7.00未満	0.90未満

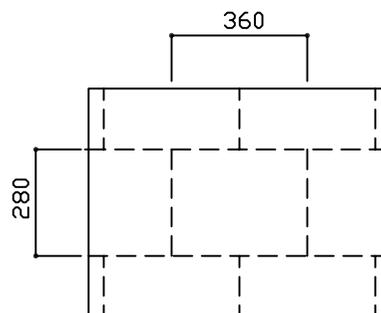
特記

- ・杉丸太は、末口3.0~7.5cm以上、無処理品とする。
- ・鉄線は、亜鉛めっき鉄線#18とし、結束は、あや割掛け3回巻き以上とする。
- ・しゅろ縄は、赤色(無着色)径3mmとし、結束は、2本合わせのうえ あや割掛け3回巻き以上とする。
- ・結束位置(h)は、樹高の6割を標準とする。
- ・根かせの端部を地上に露出させないこと。

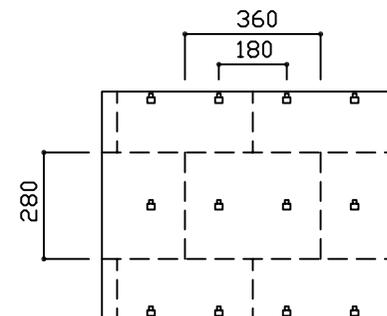
杉丸太三本支柱		
縮尺	1/50	MS-AS~EL
日付	H21.10	



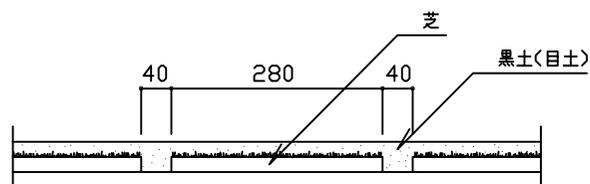
HS-KA,KB 平面図1/20



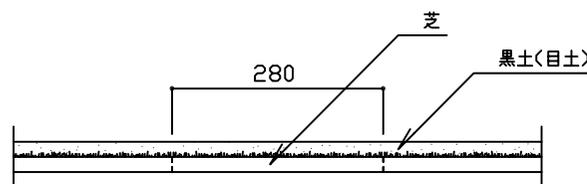
HS-KC,KD 平面図1/20



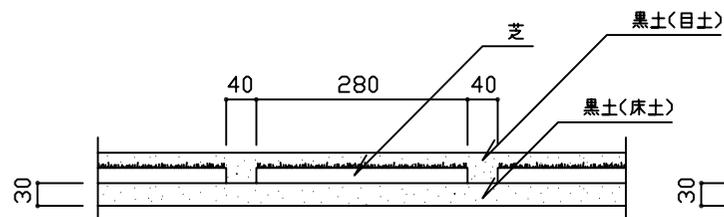
HS-KE 平面図1/20



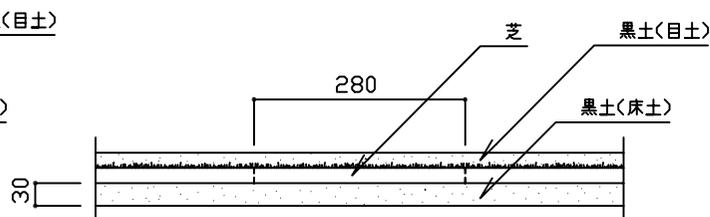
HS-KA 断面図1/10



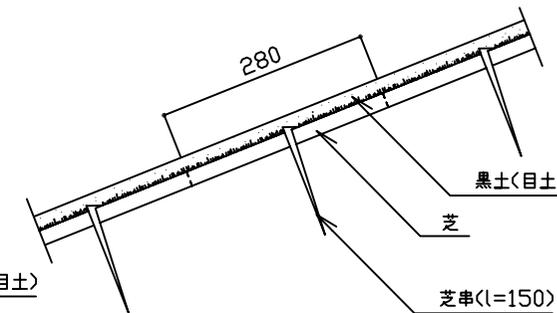
HS-KC 断面図1/10



HS-KB 断面図1/10



HS-KD 断面図1/10

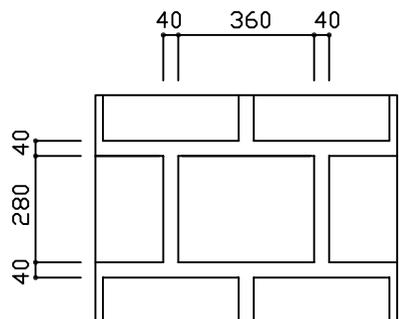


HS-KE 断面図1/10

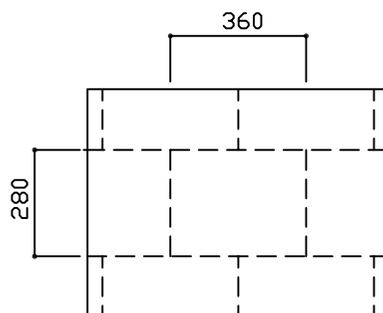
特記
 ・表示寸法は、標準寸法とする。
 ・目土は厚さ2cmを標準とする。

張芝(コウライシバ)

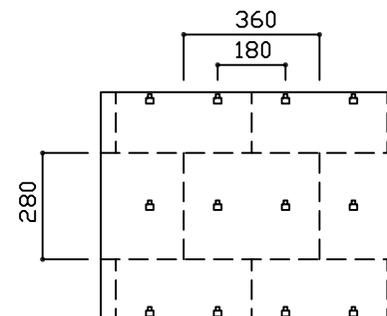
縮尺	図示	HS-K[A・B・C・D・E]
日付	H21.10	



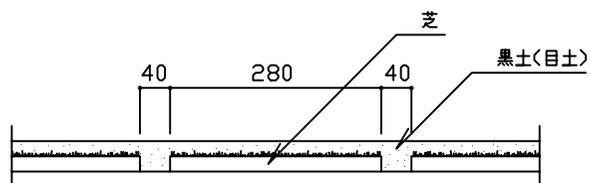
HS-NA,NB 平面図1/20



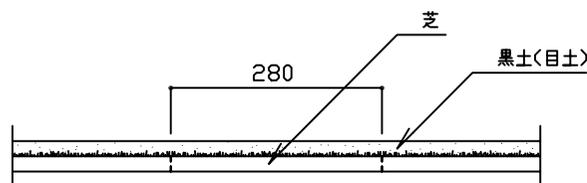
HS-NC,ND 平面図1/20



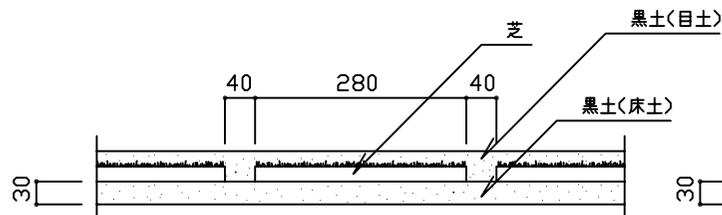
HS-NE 平面図1/20



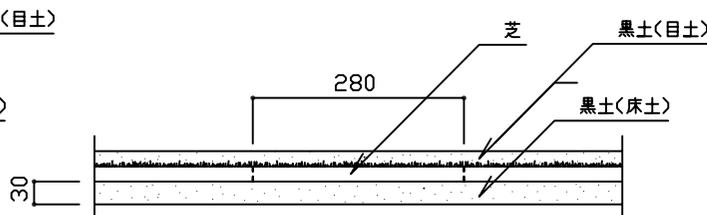
HS-NA 断面図1/10



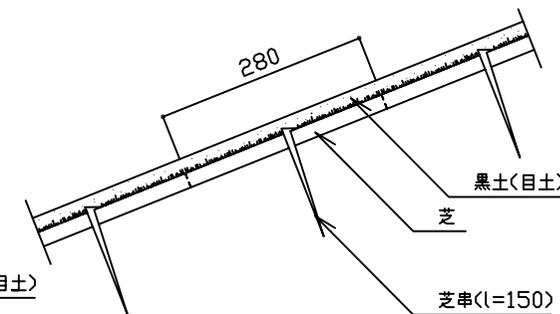
HS-NC 断面図1/10



HS-NB 断面図1/10



HS-ND 断面図1/10



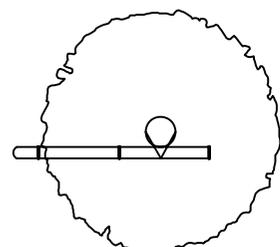
HS-NE 断面図1/10

特記
 ・表示寸法は、標準寸法とする。
 ・目土は厚さ2cmを標準とする

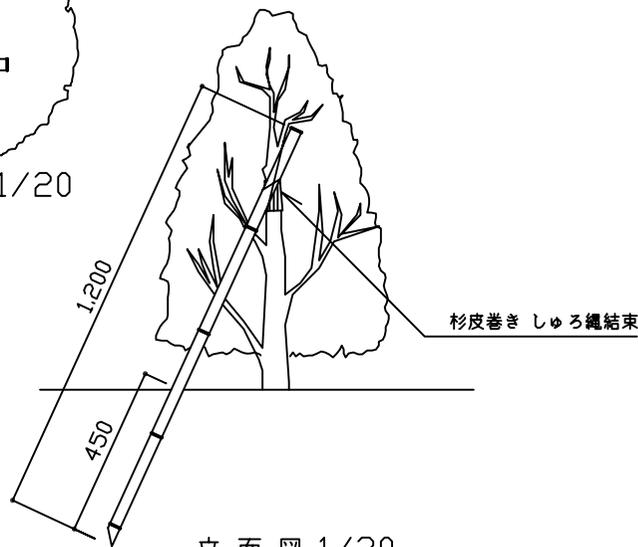
張芝(ノシバ)

縮尺	図示	HS-N[A・B・C・D・E]
目付	H21.10	

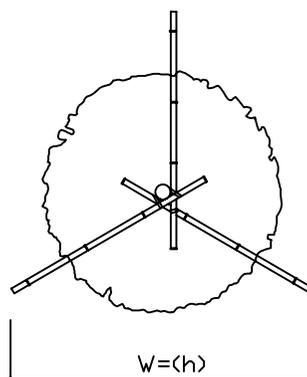
S2 植 栽 : 参 考 图



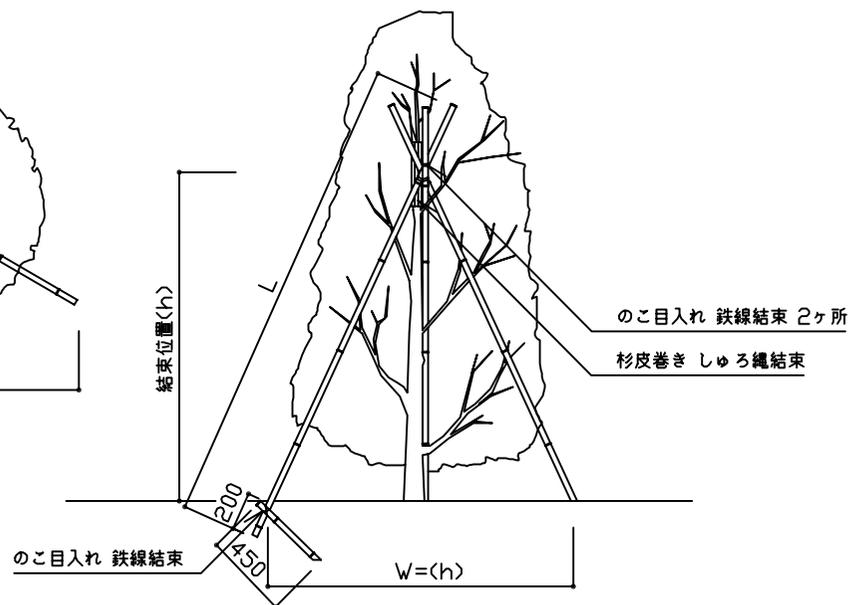
平面図 1/20



立面図 1/20



平面図 1/40



立面図 1/40

真竹一本支柱	MD-1	樹高 0.8m以上 1.5m未満
--------	------	------------------

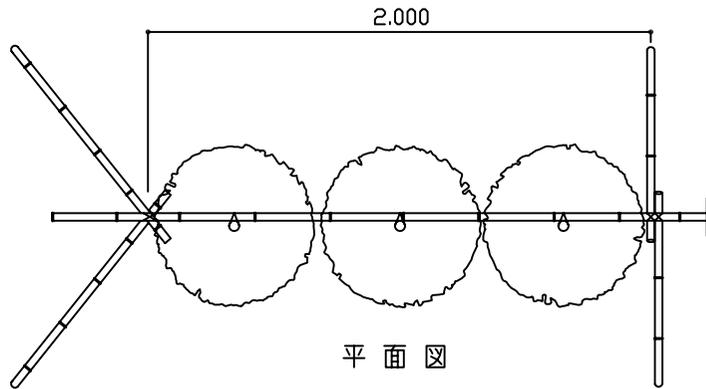
真竹三本支柱	MD-3S	L=1.8m	樹高 1.5m以上 2.5m未満
真竹三本支柱	MD-3L	L=2.5m	樹高 2.5m以上 3.0m未満

特記

- ・真竹は、末口2.5cm内外、先端節止め使いとする。
- ・鉄線は、亜鉛めっき鉄線#18とし、結束は、あや割掛け3回巻き以上とする。
- ・しゅろ縄は、赤色（無着色）径3mmとし、結束は、2本合わせのうえ あや割掛け3回巻き以上とする。
- ・結束位置（h）は、樹高の6割を標準とする。
- ・根かせの端部を地上に露出させないこと。

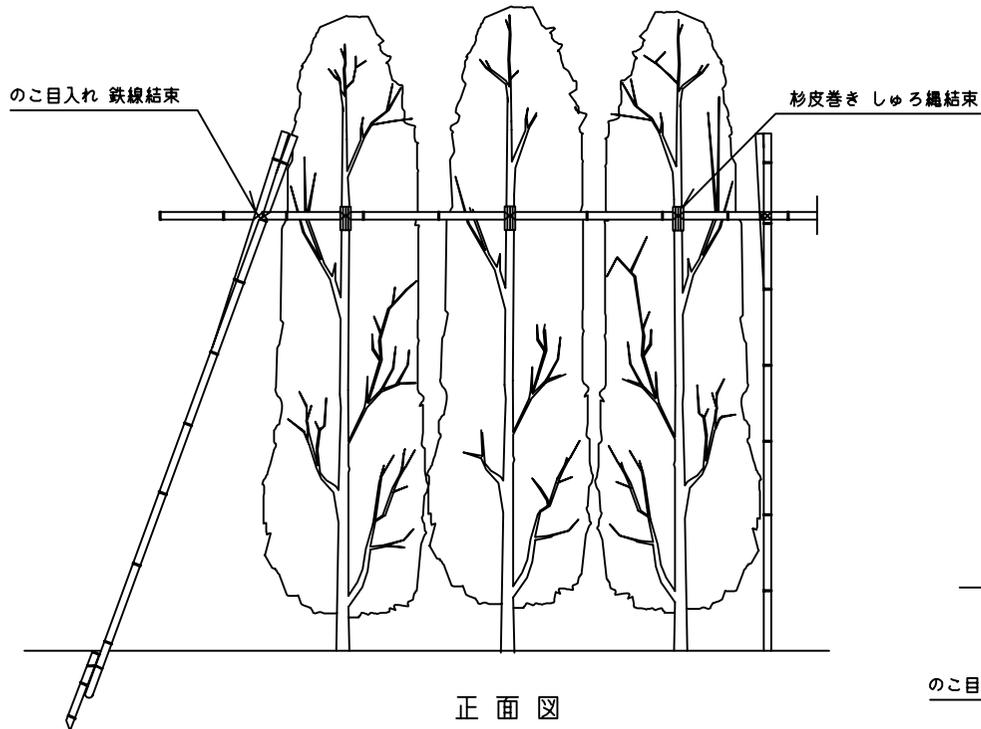
真竹一本支柱・真竹三本支柱[参考図]

縮尺	図示	MD-1 MD-3S MD-3L
日付	H21.10	

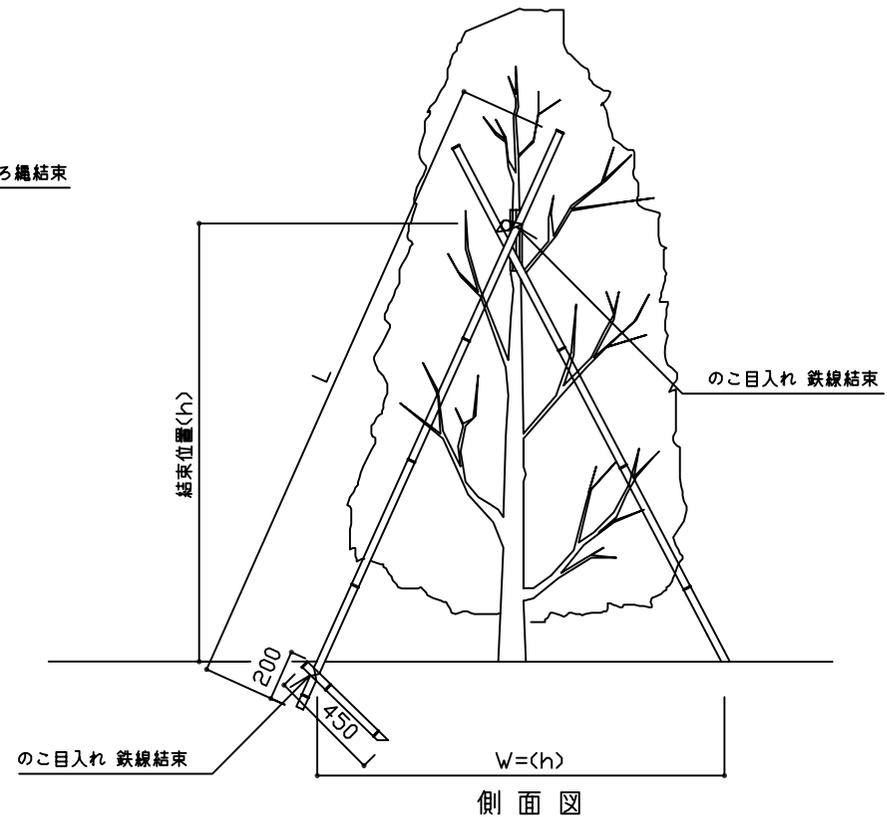


平面図

真竹布掛支柱	MD-NS	L=1.8m	樹高 1.5m以上 2.5m未満
真竹布掛支柱	MD-NL	L=2.5m	樹高 2.5m以上 3.0m未満



正面図

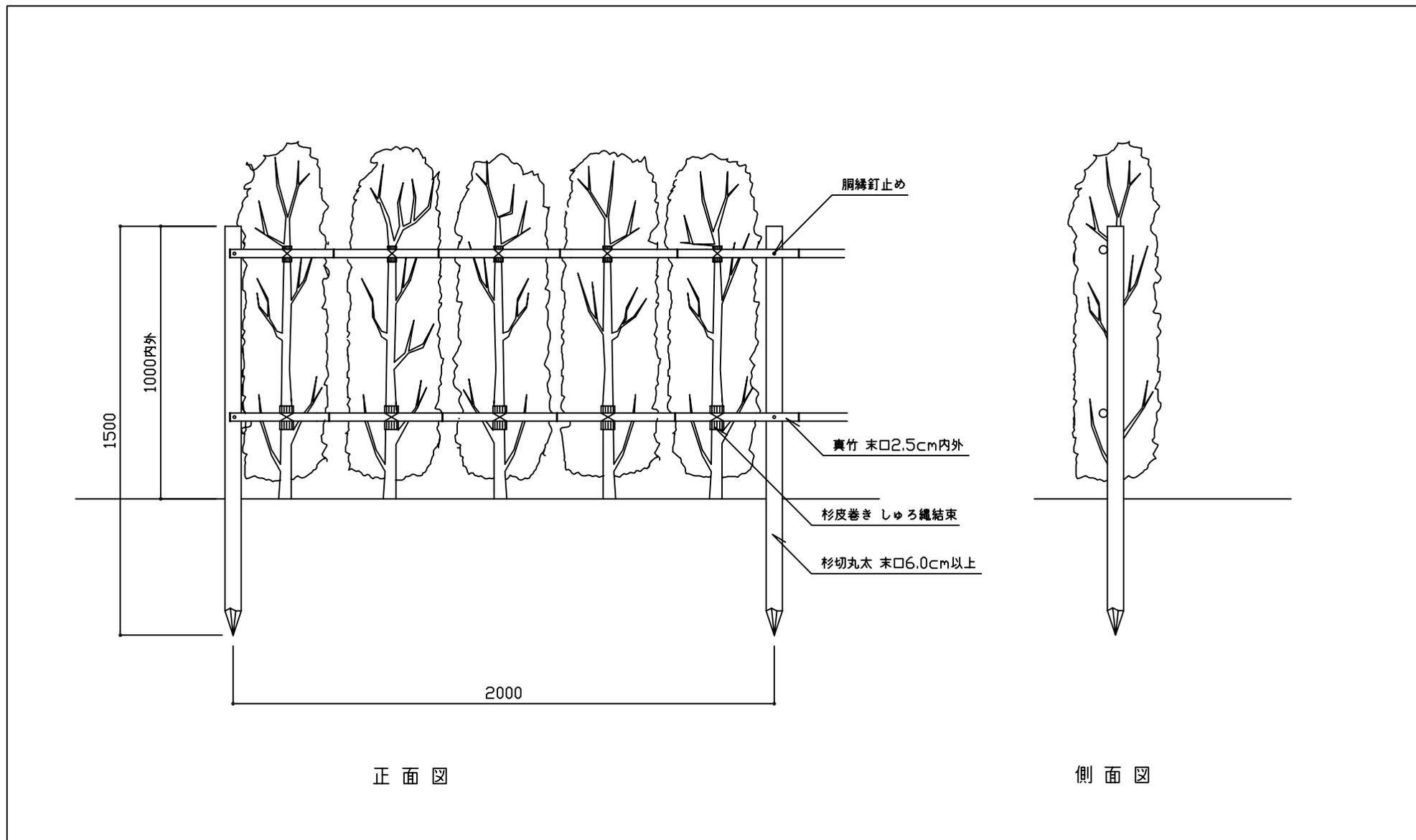


側面図

- 特記
- 真竹は、末口2.5cm内外、先端節止め使いとする。
 - 鉄線は、垂鉛めっき鉄線#18とし、結束は、あや割掛け3回巻き以上とする。
 - しゅろ縄は、赤色（無着色）径3mmとし、結束は、2本合わせのうえ あや割掛け3回巻き以上とする。
 - 結束位置（h）は、樹高の6割を標準とする。
 - 根かせの上部を地上に露出させないこと。

真竹布掛支柱 [参考図]

縮尺	1/30	MD-NS MD-NL
日付	H21.10	



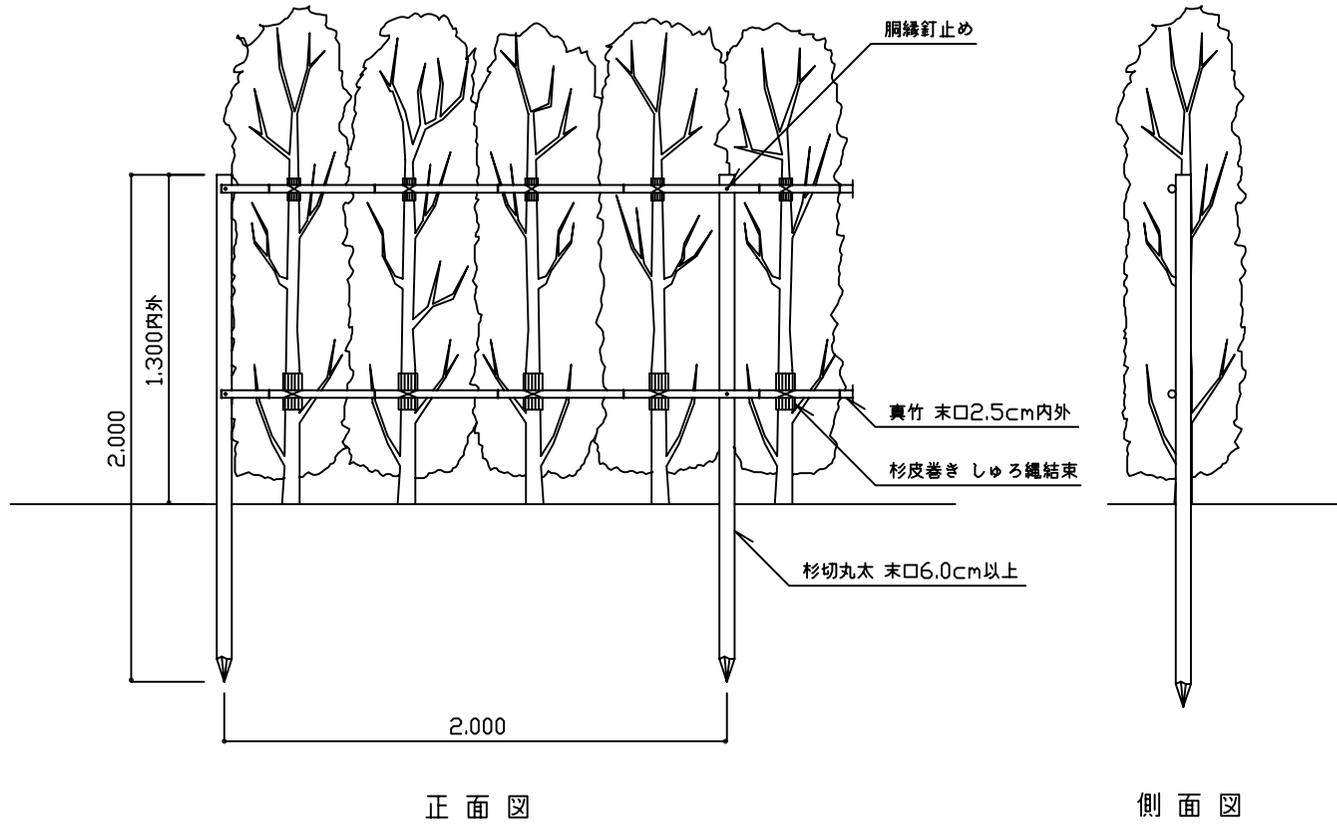
正面図

側面図

特記

- ・杉丸太は、末口6cm以上、無処理品とする。
- ・真竹は、末口2.5cm内外、先端節止め使いとする。
- ・しゅろ縄は、赤色（無着色）径3mmとし、結束は、2本合わせのうえ あや割掛け3回巻き以上とする。
- ・樹木の植付け本数は、1mあたり2～3本とする。

生垣支柱 [参考図]		
縮尺	1/20	IS-S
日付	H21.10	



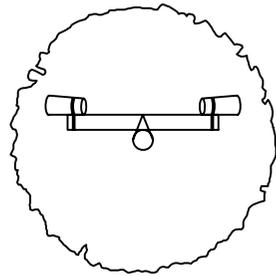
正面図

側面図

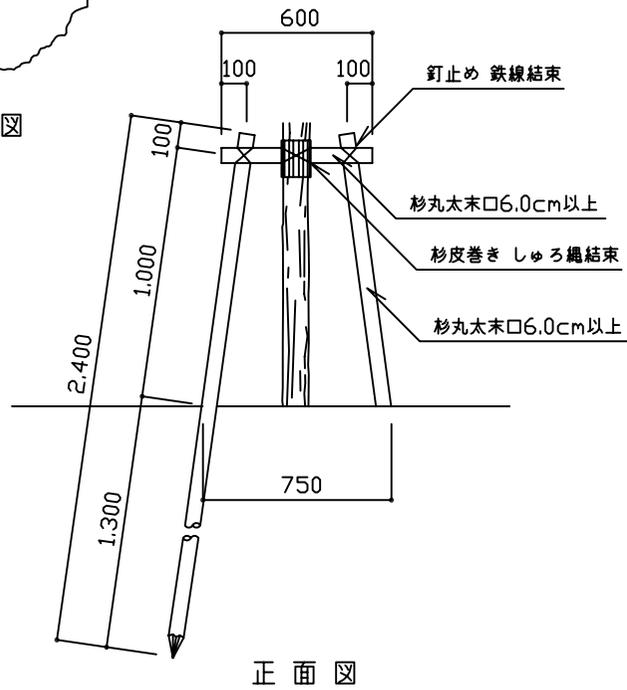
特記

- 杉丸太は、末口6cm以上、無処理品とする。
- 真竹は、末口2.5cm内外、先端節止め使いとする。
- しゅろ縄は、赤色（無着色）径3mmとし、結束は、2本合わせのうえ あや割掛け3回巻き以上とする。
- 樹木の植付け本数は、1mあたり2～3本とする。

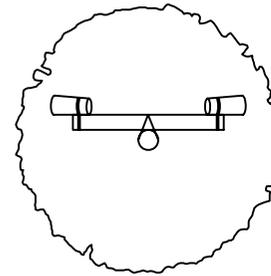
生垣支柱 [参考図]		
縮尺	1/30	IS-L
日付	H21.10	



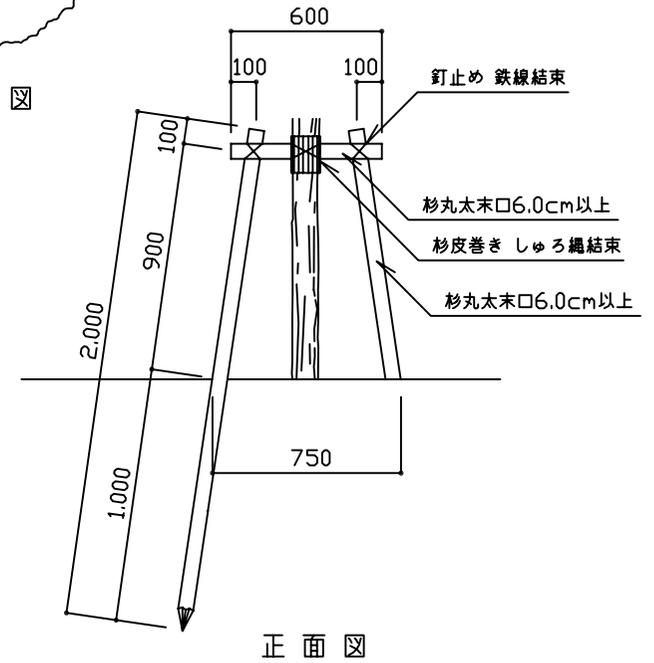
平面図



正面図



平面図



正面図

道路植栽鳥居支柱	TSD-L	幹周 0.09m以上 0.30m未満、新植用
----------	-------	------------------------

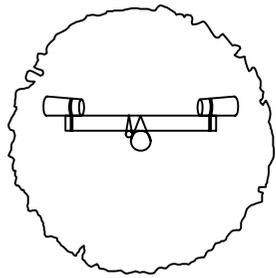
道路植栽鳥居支柱	TSD-S	幹周 0.09m以上 0.30m未満、補植用
----------	-------	------------------------

特記

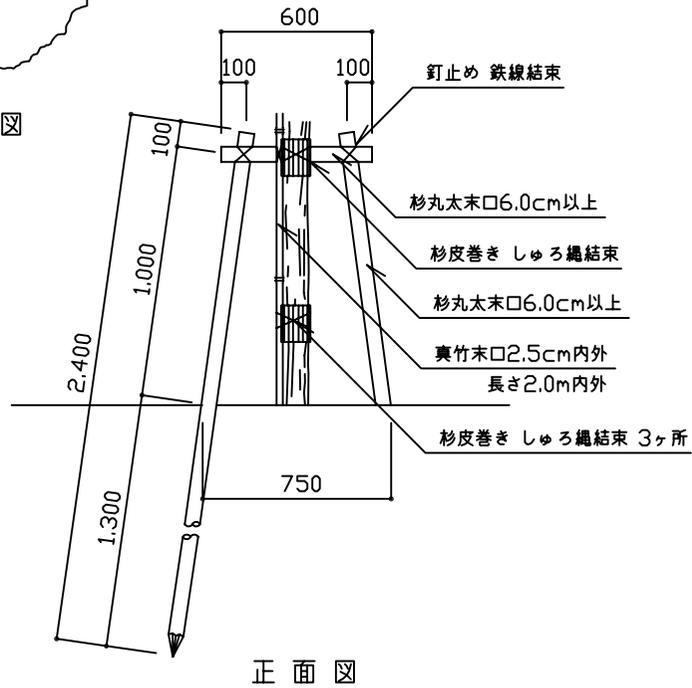
- ・杉丸太は、無処理品とする。
- ・鉄線は、亜鉛めっき鉄線#18とし、結束は、あや割掛け3回巻き以上とする。
- ・しゅろ縄は、赤色（無着色）径3mmとし、結束は、2本合わせのうえ あや割掛け3回巻き以上とする。

道路植栽鳥居支柱 [参考図]

縮尺	1/30	TSD-L TSD-S
日付	H21.10	

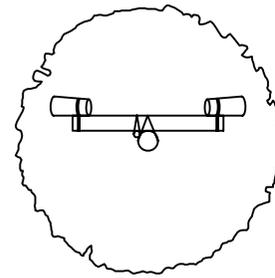


平面図

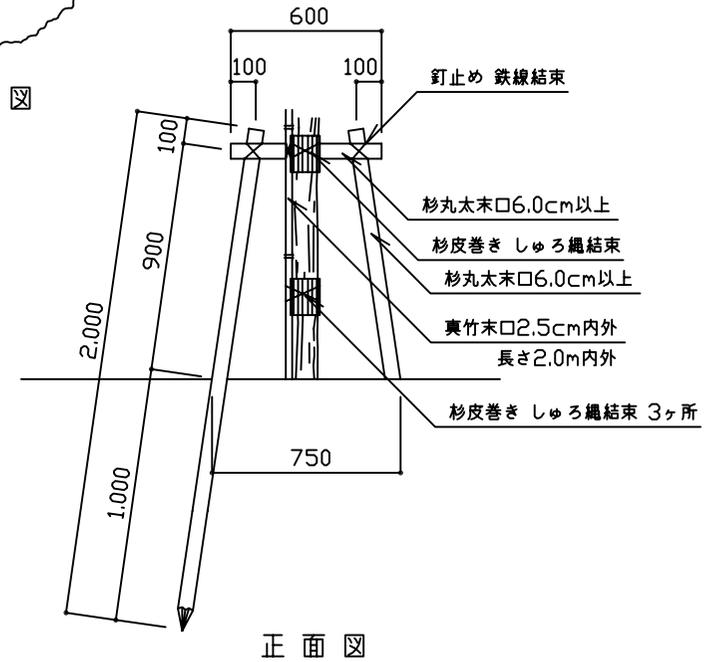


正面図

道路植栽鳥居支柱	TSD-LM	幹周 0.09m以上 0.30m未満、新植用
----------	--------	------------------------



平面図



正面図

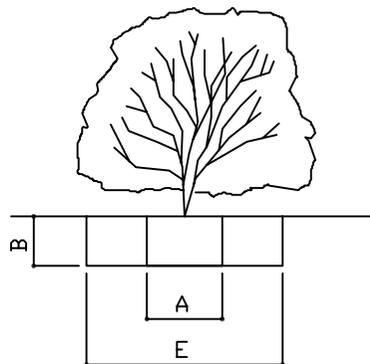
道路植栽鳥居支柱	TSD-SM	幹周 0.09m以上 0.30m未満、補植用
----------	--------	------------------------

特記

- ・杉丸太は、無処理品とする。
- ・真竹は、末口2.5cm内外、先端節止め使いとする。
- ・鉄線は、亜鉛めっき鉄線#18とし、結束は、あや割掛け3回巻き以上とする。
- ・しゅろ縄は、赤色（無着色）径3mmとし、結束は、2本合わせのうえ あや割掛け3回巻き以上とする。

道路植栽鳥居支柱 [参考図]

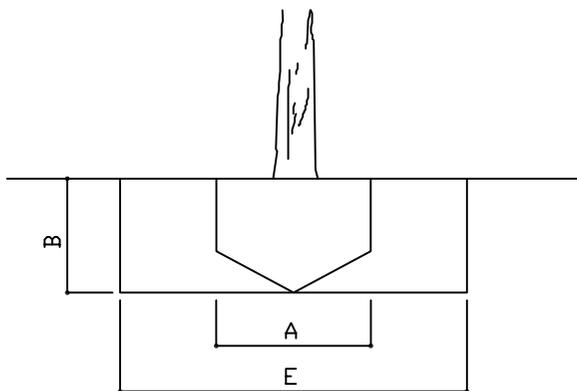
縮尺	1/30	TSD-LM TSD-SM
日付	H21.10	



樹高 0~3m未満

寸法表

形状	樹高 (cm)	A 鉢径 (cm)	B 鉢の深さ (cm)	E 掘取穴径 (cm)	鉢容量 (m ³)	掘取穴容量 (m ³)
中	30未満	15	8	67	0.001	0.028
	30以上 50未満	17	10	69	0.002	0.037
	50以上 80未満	20	12	72	0.004	0.048
	80以上 100未満	22	13	76	0.005	0.058
低 木	100以上 150未満	26	16	80	0.008	0.080
	150以上 200未満	30	19	86	0.013	0.110
	200以上 250未満	35	23	93	0.022	0.156
	250以上 300未満	40	26	98	0.032	0.196



幹周 0~90cm未満

寸法表

形状	幹周 (cm)	A 鉢径 (cm)	B 鉢の深さ (cm)	E 掘取穴径 (cm)	鉢容量 (m ³)	掘取穴容量 (m ³)
高 木	10未満	33	25	91	0.017	0.162
	10以上 15未満	38	28	98	0.028	0.211
	15以上 20未満	47	33	109	0.061	0.307
	20以上 25未満	57	39	121	0.110	0.448
	25以上 30未満	66	45	132	0.170	0.615
	30以上 35未満	71	48	139	0.210	0.728
	35以上 45未満	90	59	162	0.400	1.215
	45以上 60未満	113	74	191	0.740	2.119
	60以上 75未満	141	91	225	1.320	3.616
75以上 90未満	170	108	262	2.080	5.819	

特記

- 表示寸法は標準寸法とする。
- 樹木は根巻きを標準とする。

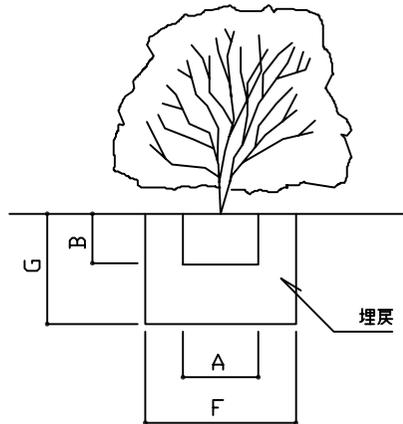
掘取り穴寸法図 [参考図]

縮尺
日付

—
H21.10

樹高 0~3m未満

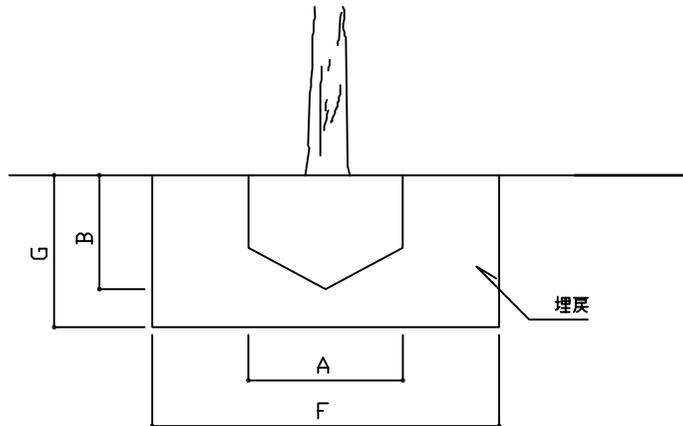
寸法表



形状	樹高 (cm)	A 鉢径 (cm)	B 鉢の深さ (cm)	F 植穴径 (cm)	G 植穴深さ (cm)	鉢容量 (m ³)	植穴容量 (m ³)	埋戻土量 (m ³)
中	30未満	15	8	29	23	0.001	0.015	0.014
	30以上 50未満	17	10	33	26	0.002	0.022	0.020
	50以上 80未満	20	12	37	28	0.004	0.030	0.026
	80以上 100未満	22	13	41	31	0.005	0.040	0.035
低木	100以上 150未満	26	16	46	35	0.008	0.057	0.049
	150以上 200未満	30	19	54	40	0.013	0.090	0.077
	200以上 250未満	35	23	61	46	0.022	0.133	0.111
	250以上 300未満	40	26	69	51	0.032	0.188	0.156

幹周 0~90cm未満

寸法表



形状	幹周 (cm)	A 鉢径 (cm)	B 鉢の深さ (cm)	F 植穴径 (cm)	G 植穴深さ (cm)	鉢容量 (m ³)	植穴容量 (m ³)	埋戻土量 (m ³)
高木	10未満	33	25	69	37	0.017	0.09	0.073
	10以上 15未満	38	28	75	40	0.028	0.14	0.112
	15以上 20未満	47	33	87	46	0.061	0.27	0.209
	20以上 25未満	57	39	99	53	0.11	0.44	0.330
	25以上 30未満	66	45	111	59	0.17	0.65	0.480
木	30以上 35未満	71	48	117	62	0.21	0.76	0.550
	35以上 45未満	90	59	141	75	0.4	1.34	0.940
	45以上 60未満	113	74	171	90	0.74	2.28	1.540
	60以上 75未満	141	91	207	109	1.32	3.7	2.380
	75以上 90未満	170	108	243	128	2.08	5.45	3.370

特記

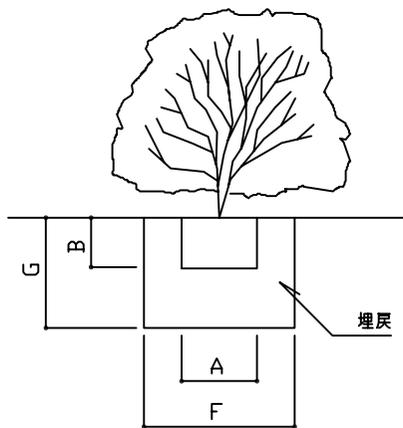
- 表示寸法は、標準寸法とする。
- 埋戻土は、発生土・改良土または客土とする。
- 改良土または客土の配合は、設計図書によるものとする。

植穴寸法図 [参考図]

縮尺
日付

—
H21.10

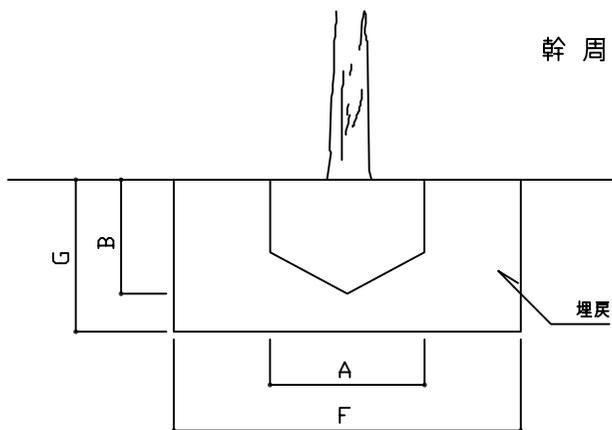
樹高 0~3m未満



寸法表

形状	樹高 (cm)	A 鉢径 (cm)	B 鉢の深さ (cm)	F 植穴径 (cm)	G 植穴深さ (cm)	鉢容量 (m ³)	植穴容量 (m ³)	埋戻土量 (m ³)
中	45未満	18	13	22	28	0.004	0.011	0.007
	45以上 60未満	20	15	29	30	0.005	0.019	0.014
	60以上 75未満	21	16	32	30	0.006	0.025	0.019
	75以上 90未満	23	16	35	31	0.007	0.031	0.024
低	90以上120未満	24	18	40	33	0.009	0.041	0.032
	120以上150未満	26	19	44	34	0.010	0.052	0.042
木	150以上200未満	30	22	55	37	0.016	0.088	0.072
	200以上250未満	34	25	66	40	0.023	0.135	0.112
	250以上300未満	38	28	76	43	0.032	0.197	0.165

幹周 0~90cm未満



寸法表

形状	幹周 (cm)	A (cm)	B 鉢の深さ (cm)	F 植穴径 (cm)	G 植穴深さ (cm)	鉢容量 (m ³)	植穴容量 (m ³)	埋戻土量 (m ³)
高 木	15未満	30	26	66	37	0.031	0.126	0.095
	15以上 20未満	49	37	88	52	0.049	0.313	0.264
	20以上 30未満	64	45	105	62	0.123	0.535	0.412
	30以上 40未満	83	56	127	76	0.301	0.967	0.666
	40以上 60未満	111	73	160	98	0.739	1.974	1.235
	60以上 90未満	159	100	216	134	1.923	4.888	2.965

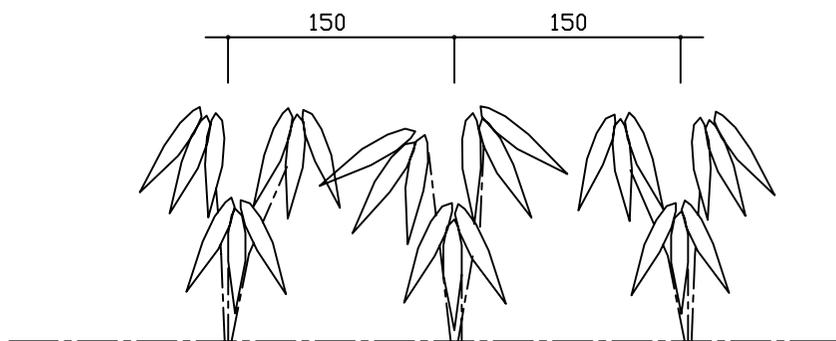
特
記

- ・表示寸法は、標準寸法とする。
- ・埋戻土は、発生土・改良土または客土とする。
- ・改良土または客土の配合は、設計図書によるものとする。

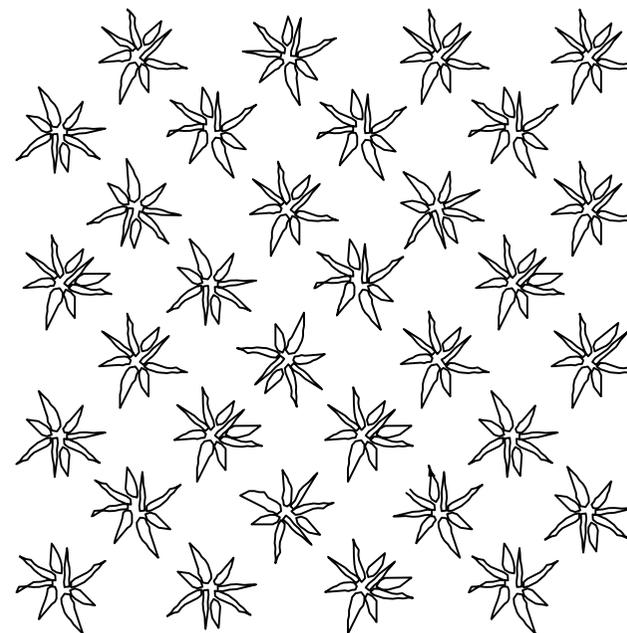
道路植栽植穴寸法図 [参考図]

縮
尺
日
付

—
H21.10



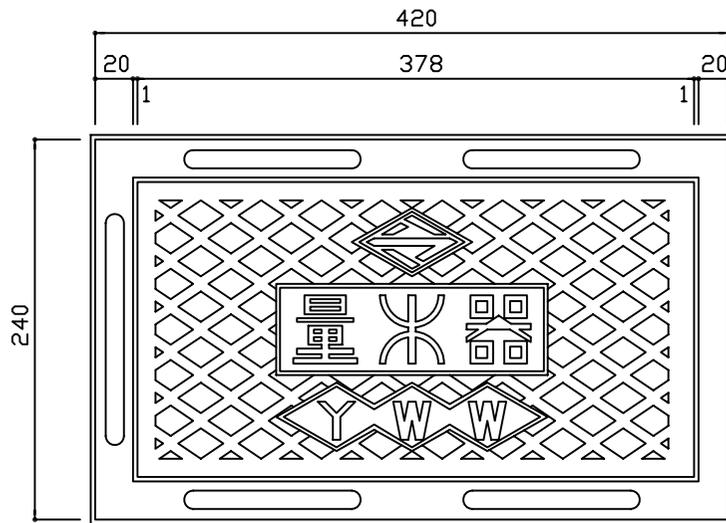
立面図 1/5



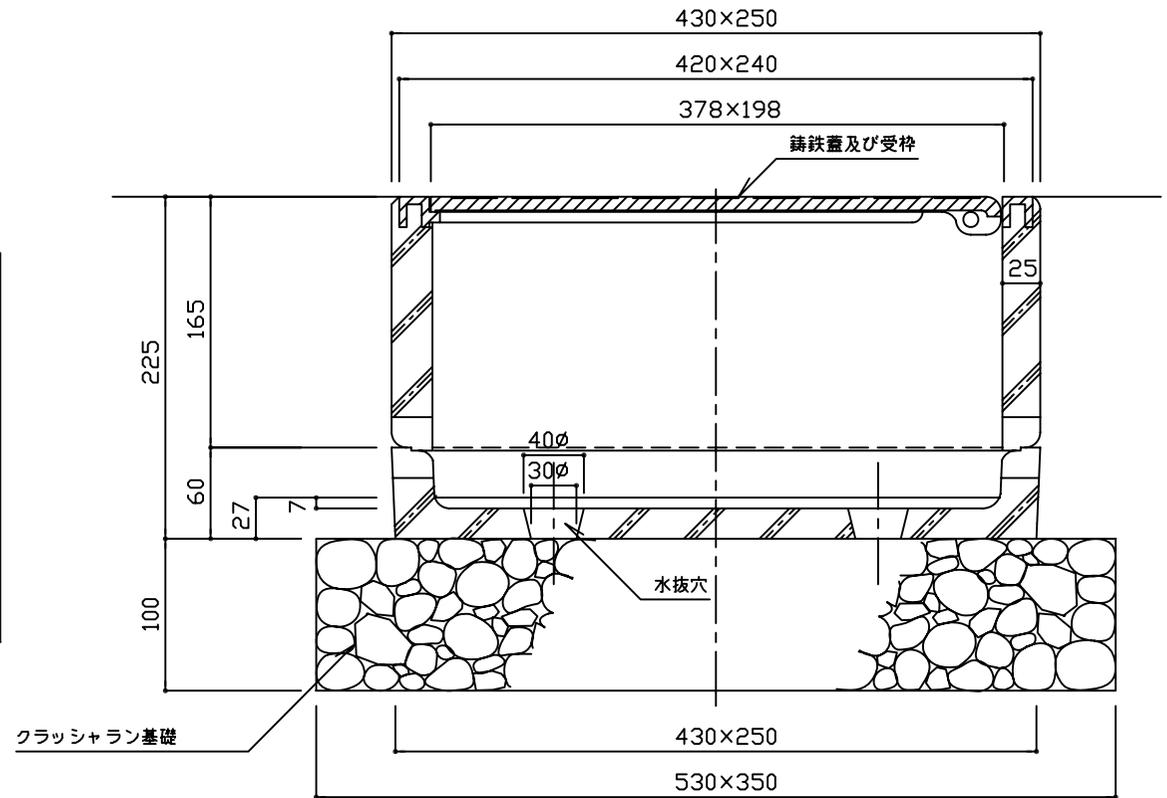
平面図 1/10

特記	・本図は、地被類ポット 44株/m ² 植付けの場合とする。		地被類植付 [参考図]	
	縮尺	図示		
	日付	H21.10		

3 給 水 設 備



平面図



断面図

特記

・ クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。

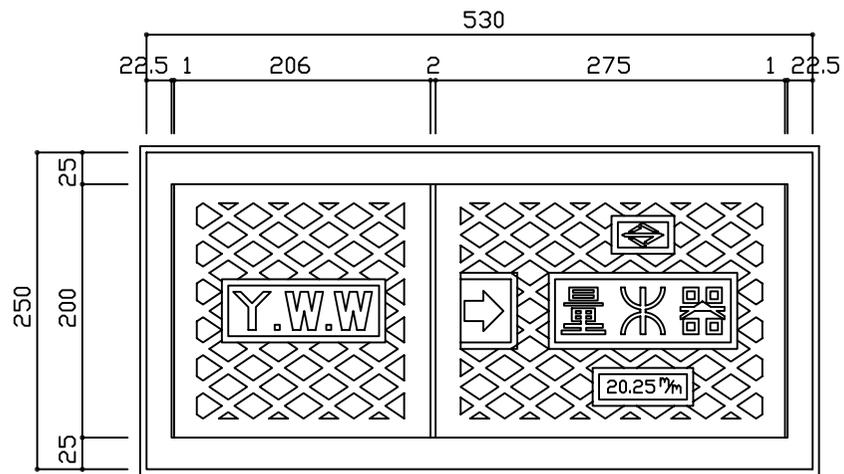
メーターきょう(13mm)

縮尺
日付

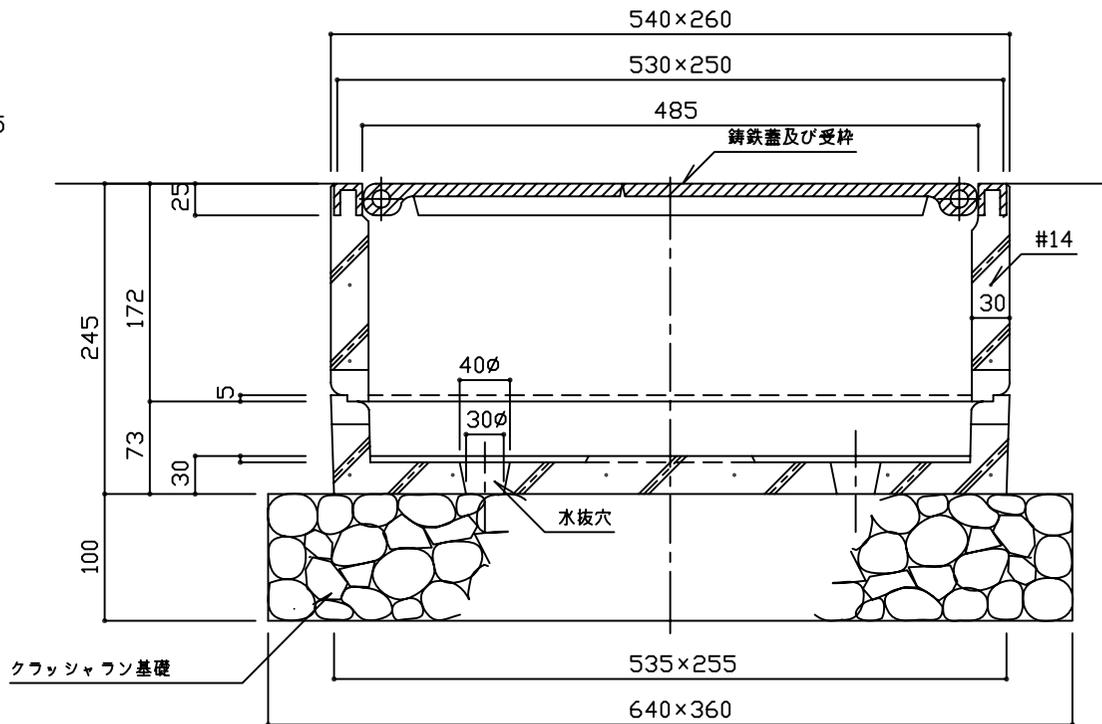
1/5

H21.10

MK-A



平面図



断面図

特記

・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。

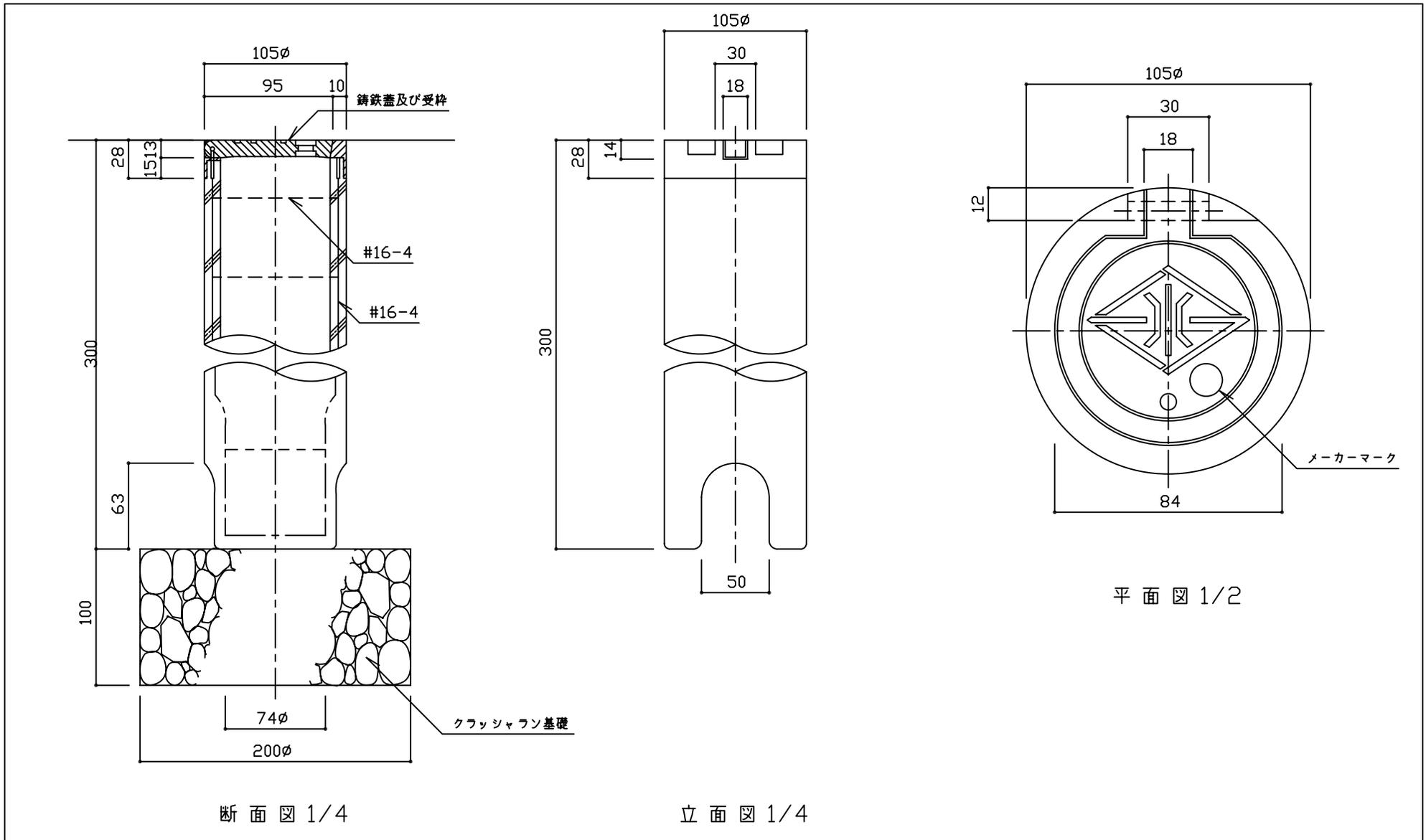
メーターきょう(20・25mm)

縮尺
日付

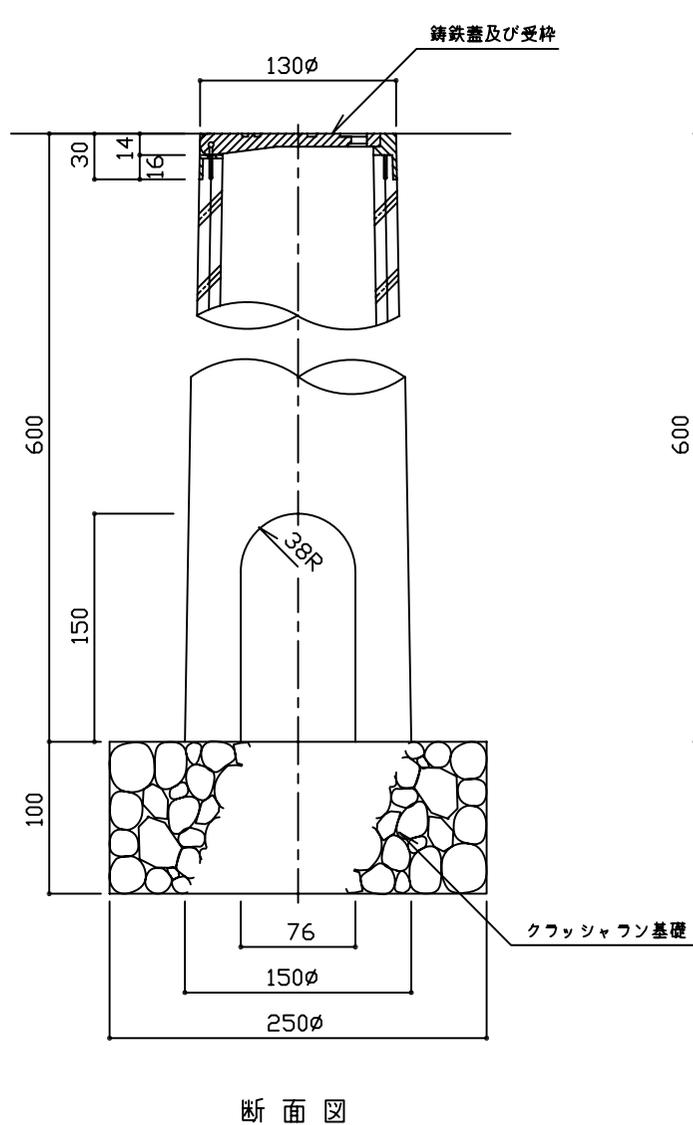
1/6

H21.10

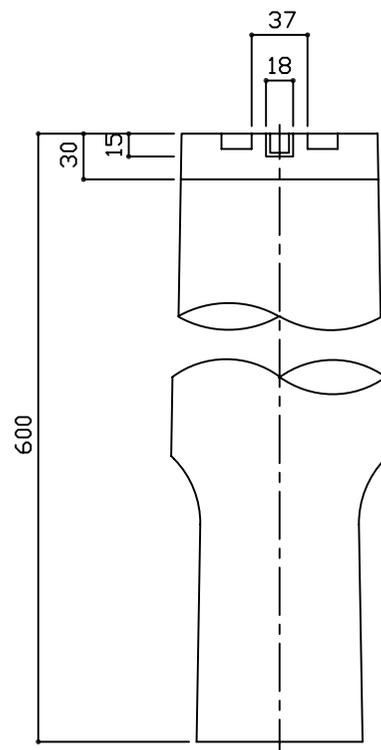
MK-B



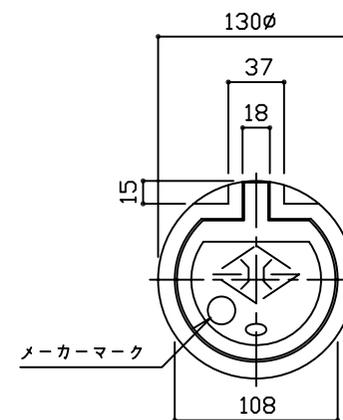
特 記	・ クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。		止水栓きょう	
	縮尺	図示	SK-A	
	日付	H21.10		



断面図



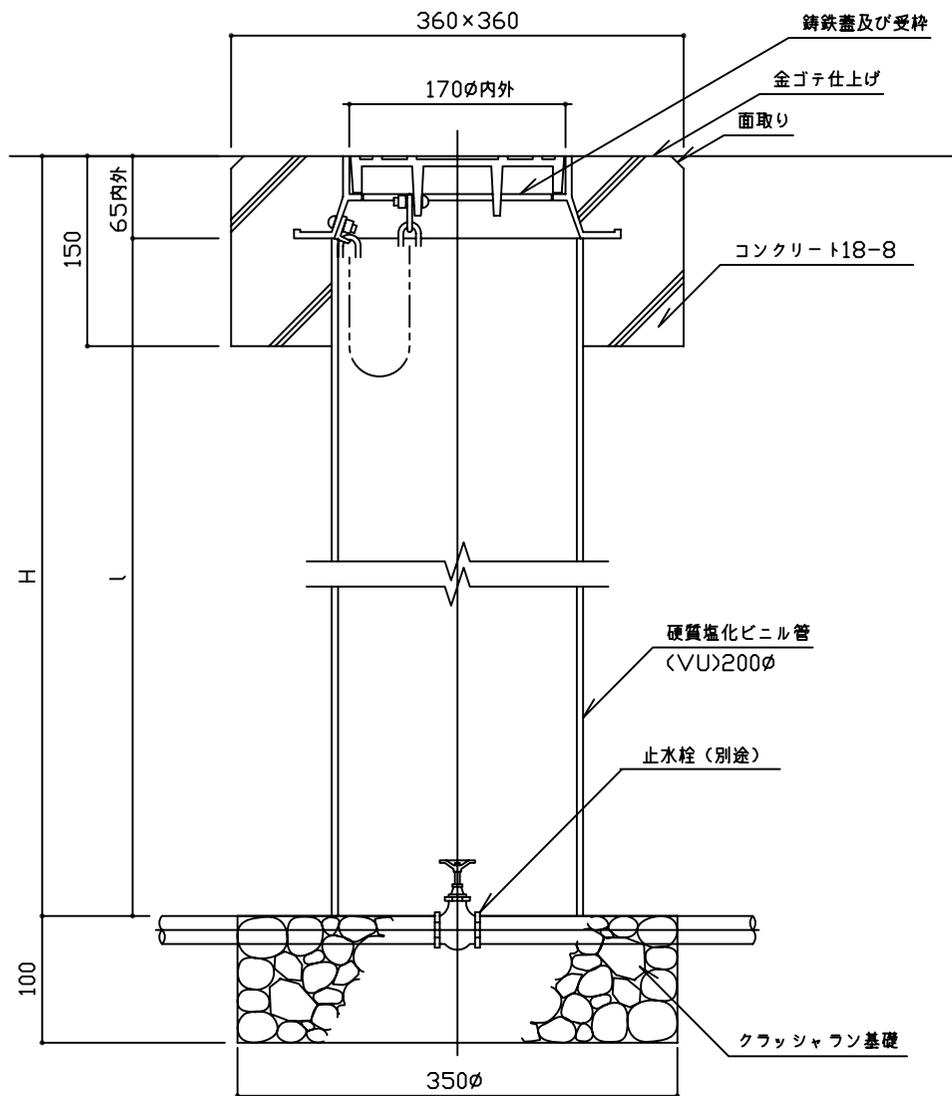
立面図



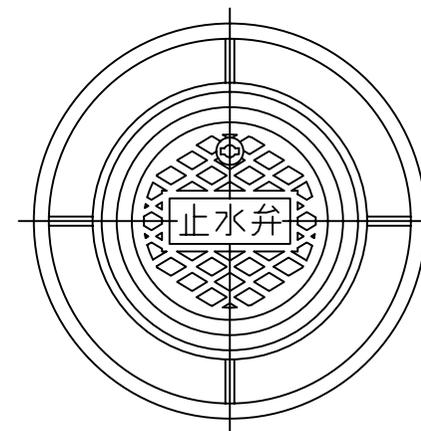
平面図

铸铁蓋及び受枠

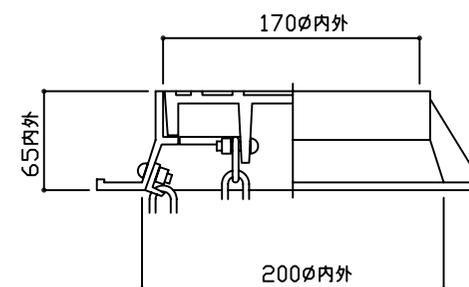
特 記	<p>・ クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。</p>		止水栓きょう	
	縮尺	1/5	SK-B	
	日付	H21.10		



断面図 1/6



平面図



断面図

铸铁蓋及び受枠詳細図1/5

寸法表

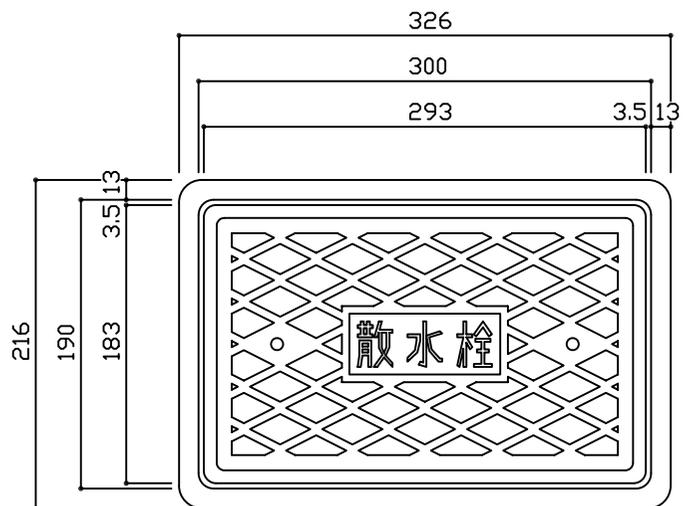
記号	寸法	
	H (mm)	l (mm)
SK-C	300	235内外
SK-D	600	535内外

特記

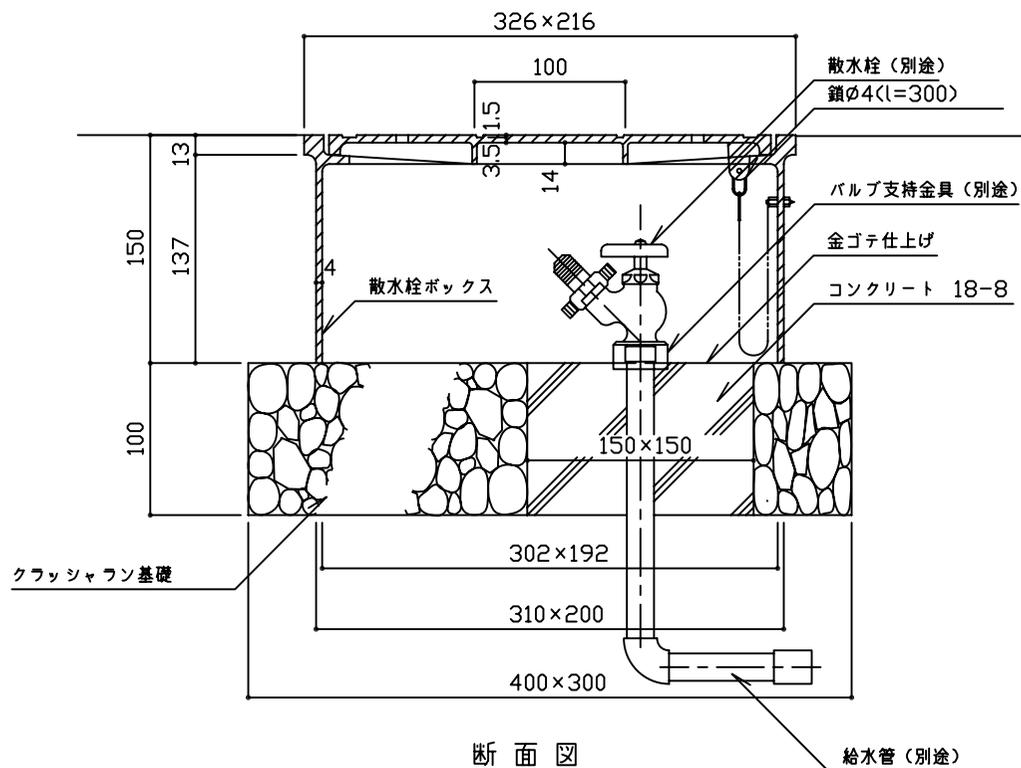
- クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- コンクリートは、高炉Bとする。

止水栓ボックス

縮尺	図示	SK-C SK-D
日付	H21.10	



平面図

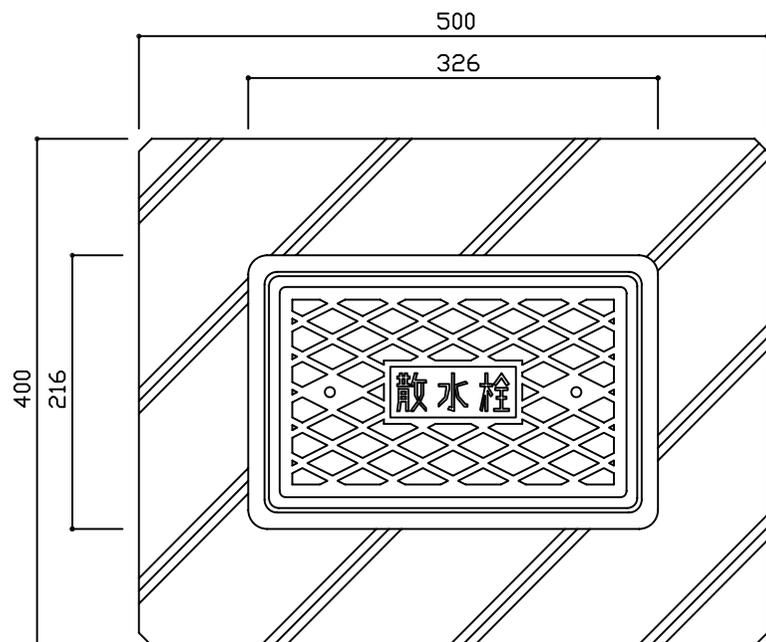


断面図

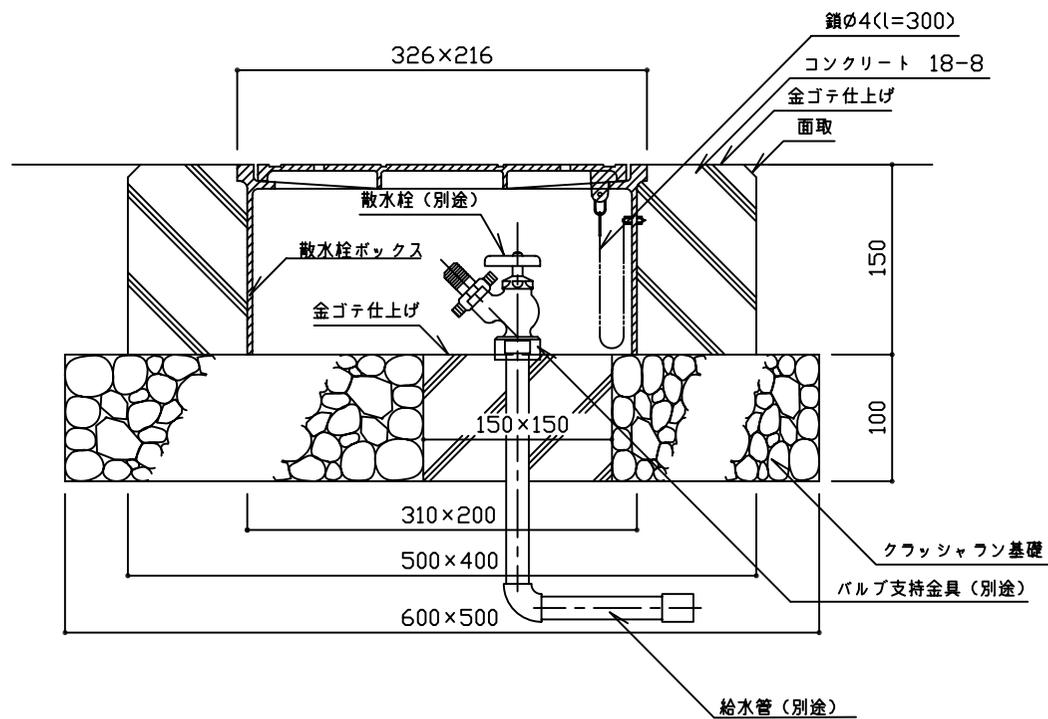
- 特記
- クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 - コンクリートは、高炉Bとする。

散水栓ボックス

縮尺	1/5	SB-A
日付	H21.10	



平面図



断面図

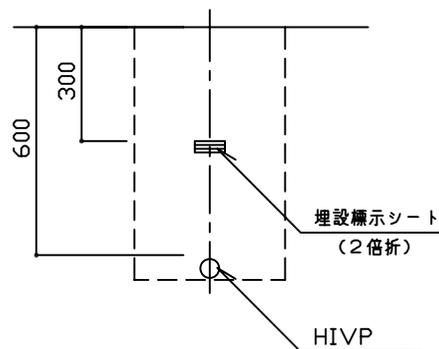
特記
 ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 ・コンクリートは、高炉Bとする。

散水栓ボックス

縮尺	1/6	SB-B
日付	H21.10	

水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管

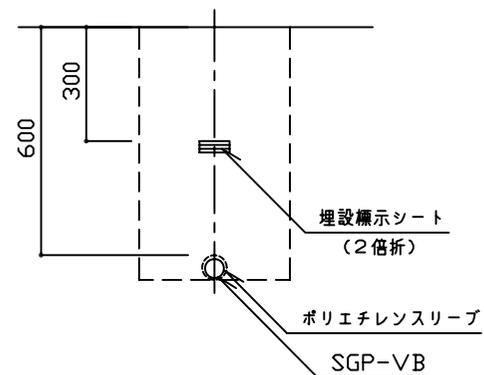
HIVP



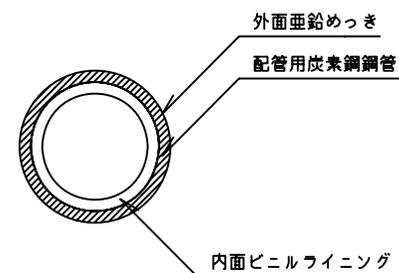
管路標準断面図 1/20

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管

SGP-VB



管路標準断面図 1/20



ライニング鋼管模式図

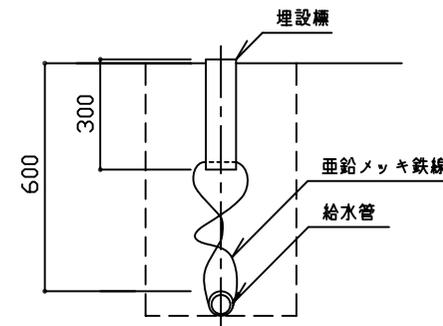
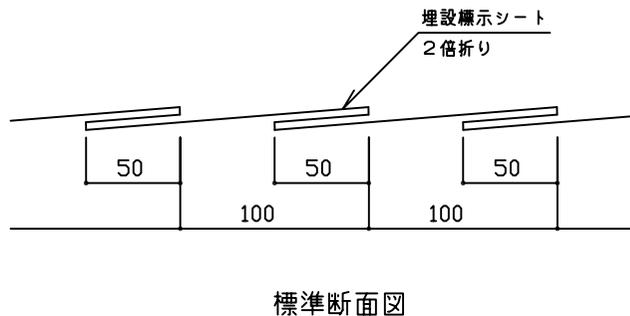
特
記

・SGP-VBは、埋設部全てにポリエチレンスリーブを施すこと。

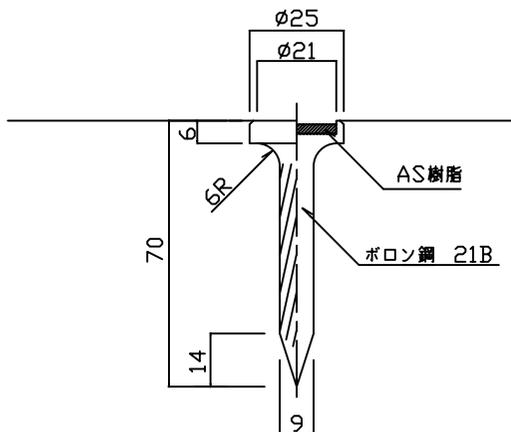
給水管

縮尺	図示	SGP-VB HIVP
日付	H21.10	

埋設標示シート WH-A

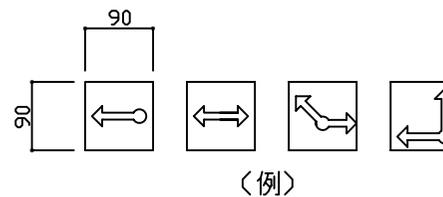


埋設鉋 WH-B



例 標示マーク

埋設標 WH-C



特記

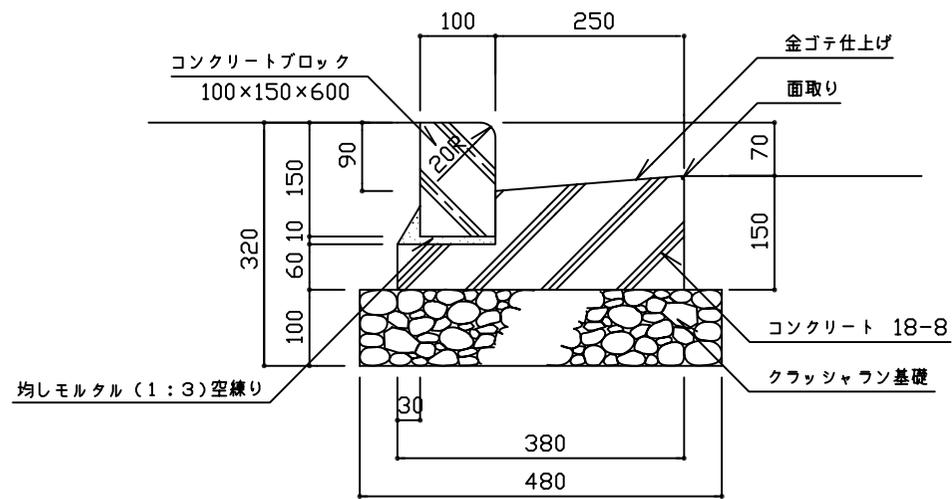
- 埋設標示シートの敷き込みは、2倍折りシートを使用し、指定色は青とする。
- 埋設鉋は、ポロン鋼製とし、AS樹脂の指定色は青とする。
- 埋設標は、プレキャストコンクリート製とし、指定色は青とする。
- 埋設標、埋設鉋の設置位置は、別に指定する。

埋設標示シート・埋設鉋・埋設標

縮尺	図示	WH-A WH-B WH-C
日付	H21.10	

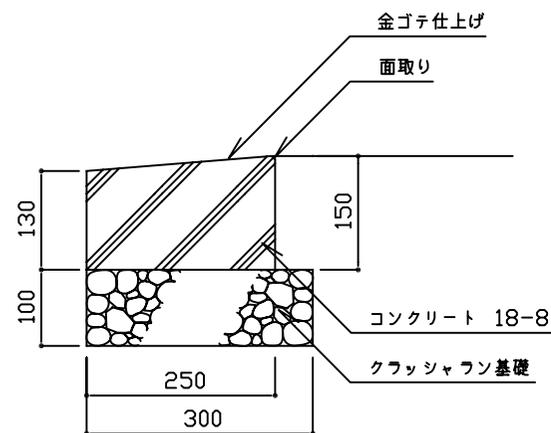
4 排水設備

LS-25



断面図

LS-25S



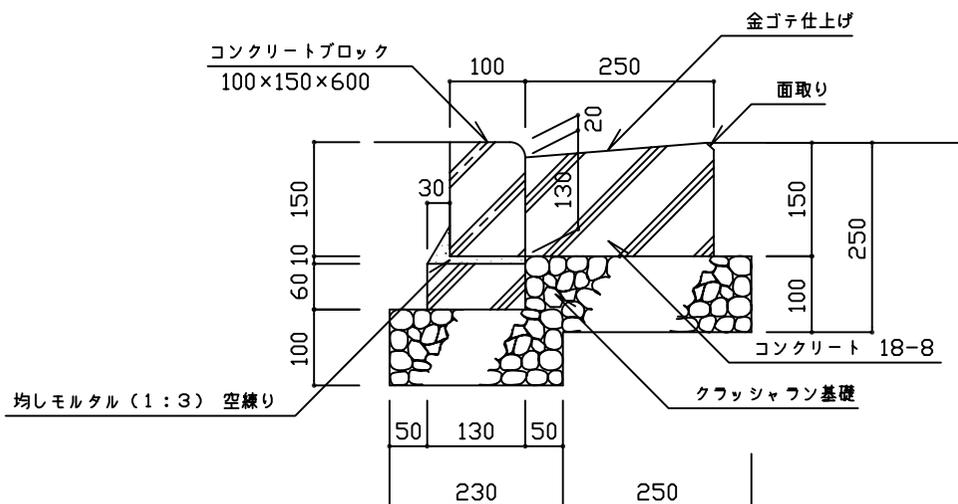
断面図

- 特記
- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
 - コンクリートは、高炉Bとする。
 - コンクリート部分には、伸縮目地 (れき青系目地材、厚10mm) を@20mを標準として設ける。
 - コンクリートブロックは、JIS表示許可工場で製造されたJIS製品に準ずる製品とする。
 - 目地モルタルは (1:2) 練とし、目地幅は5mm、深さは5mmを標準とする。
 - 均しモルタルは、高炉セメントBとする。

L型側溝

縮尺	1/10	LS-25 LS-25S
日付	H21.10	

LS-25K (切下げ部)

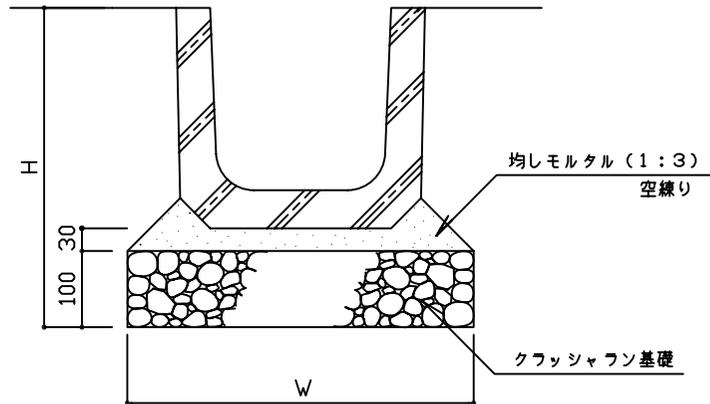


断面図

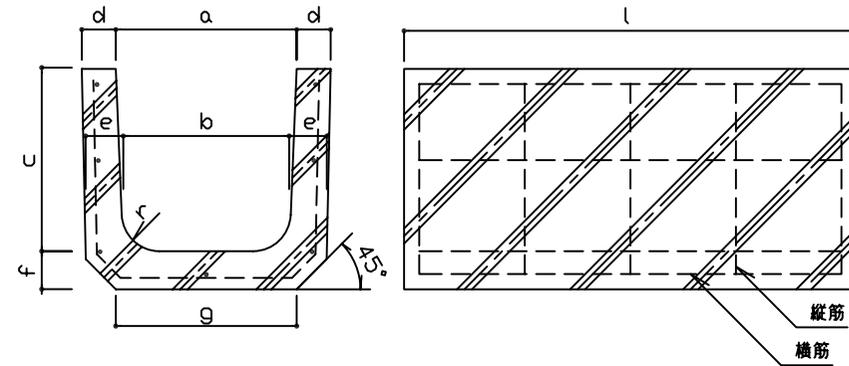
- 特記
- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
 - コンクリートは、高炉Bとする。
 - コンクリート部分には、伸縮目地 (れき青系目地材、厚10mm) を@20mを標準として設ける。
 - コンクリートブロックは、JIS表示許可工場で製造されたJIS製品に準ずる製品とする。
 - 目地モルタルは (1:2) 練とし、目地幅は5mm、深さは5mmを標準とする。
 - 均しモルタルは、高炉セメントBとする。

L型側溝		
縮尺	1/10	LS-25K
日付	H21.10	

US-24・30A



断面図



詳細図

据付寸法表

記号	寸法	
	H (mm)	W (mm)
US-24A	420	460
US-30A	490	520

U型ブロック寸法表

記号	寸法 (単位: mm)									縦筋		横筋	
	a	b	c	d	e	f	g	r	l	径	本	径	本
US-24A	240	220	240	45	50	50	240	50	600	3.2	7	3.2	5
US-30A	300	260	300	50	60	60	300	50	600	3.2	9	4.0	5

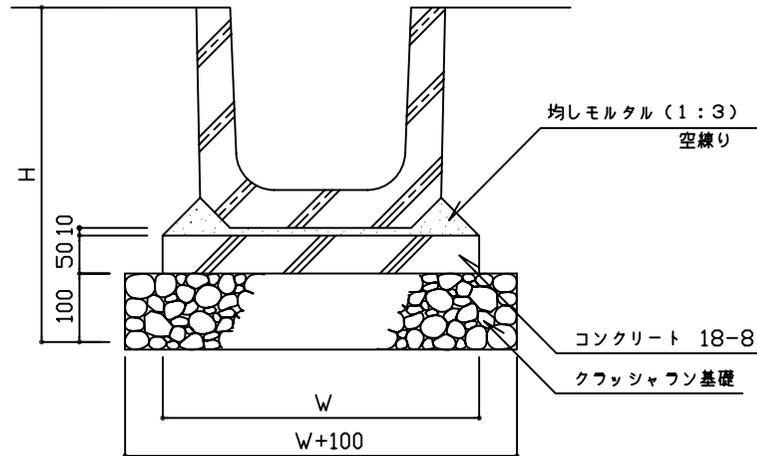
特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・U型ブロックは、JIS製品とする。
- ・目地モルタルは、(1:2)練りとし、目地幅は10mmを標準とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

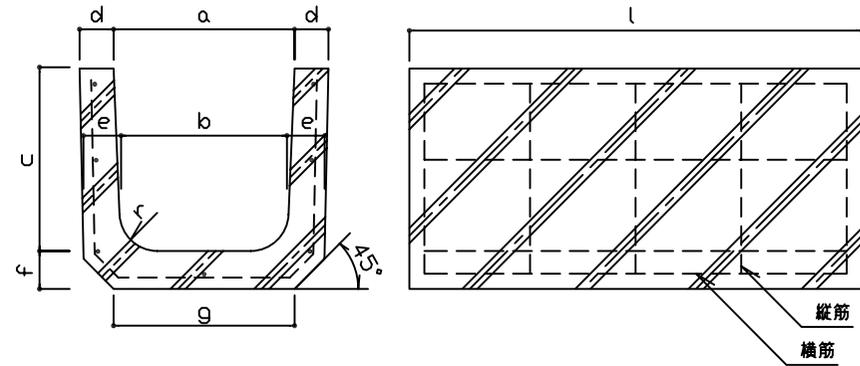
U型側溝

縮尺	1/10	US-24A US-30A
日付	H21.10	

US-24・30B



断面図



詳細図

据付寸法表

記号	寸法	
	H (mm)	W (mm)
US-24B	450	420
US-30B	520	480

U型ブロック寸法表

記号	寸法 (単位: mm)									縦筋		横筋	
	a	b	c	d	e	f	g	r	l	径	本	径	本
US-24B	240	220	240	45	50	50	240	50	600	3.2	7	3.2	5
US-30B	300	260	300	50	60	60	300	50	600	3.2	9	4.0	5

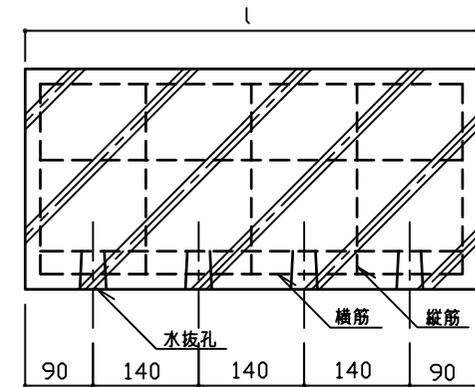
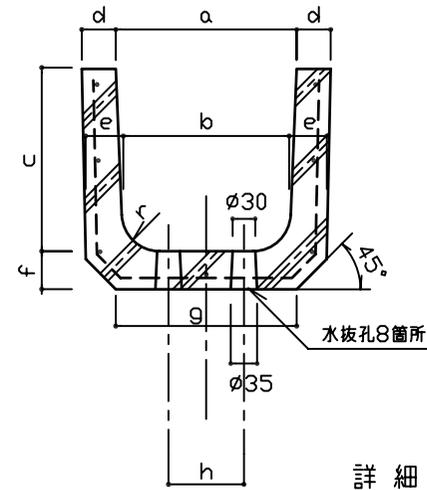
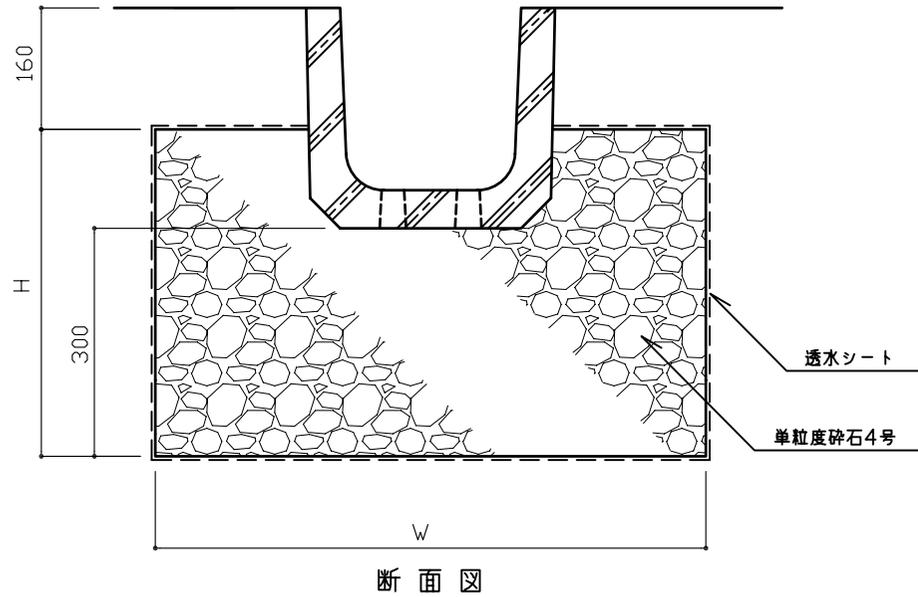
特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・U型ブロックは、JIS製品とする。
- ・目地モルタルは、(1:2)練りとし、目地幅は10mmを標準とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

U型側溝

縮尺	1/10	US-24B US-30B
日付	H21.10	

UPS-24・30A



詳細図

据付寸法表

記号	寸法	
	H (mm)	W (mm)
UPS-24	430	730
UPS-30	500	800

U型ブロック寸法表

記号	寸法 (単位: mm)										縦筋		横筋	
	a	b	c	d	e	f	g	r	l	h	径	本	径	本
UPS-24	240	220	240	45	50	50	240	50	600	100	3.2	7	3.2	5
UPS-30	300	260	300	50	60	60	300	50	600	130	3.2	9	4.0	5

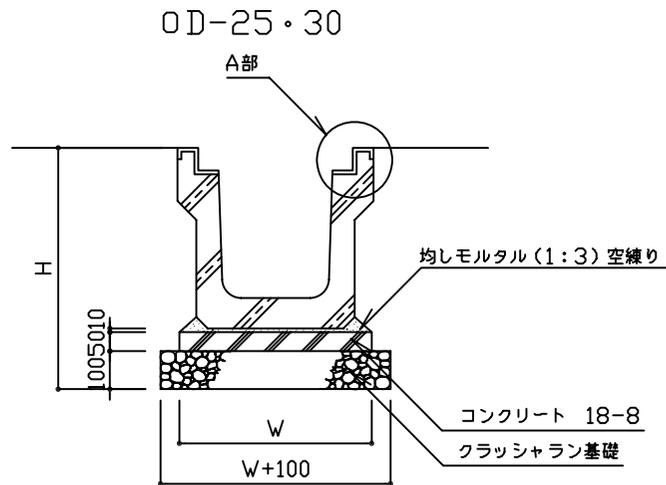
特

- 目地モルタルは、(1 : 2) 練りとし、目地幅は10mmを標準とする。
- 透水シートは、目詰まり防止用である。

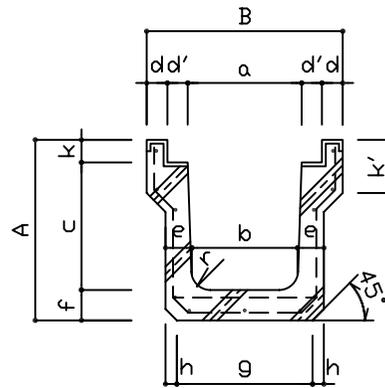
記

U型雨水浸透側溝

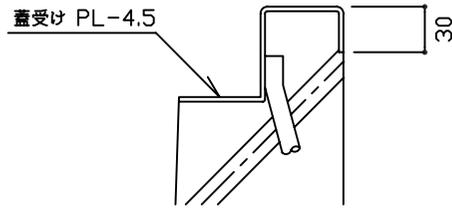
縮尺	1/10	UPS-24 UPS-30
日付	H21.10	



断面図



詳細図



A部詳細図 1/5

横断溝ブロック寸法表

記号	寸法 (単位: mm)															
	A	B	a	b	c	d	d'	e	f	g	h	k	k'	r	l	
OD-25	415	460	253	230	286.5	50	53.5	65	75	300	30	53.5	120	50	1,000	
OD-30	475	520	302	280	335.5	55	54.0	70	80	340	40	59.5	140	50	1,000	

据付寸法表

記号	寸法	
	H (mm)	W (mm)
OD-25	575	440
OD-30	635	520

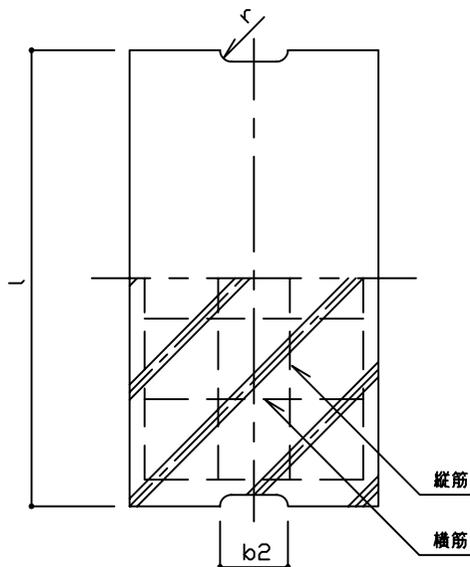
記号	底盤筋		縦筋		横筋		重量 (kg)
	径	本	径	本	径	本	
OD-25	D10	10	φ4	10	φ4	11	200
OD-30	D10	10	φ4	10	φ4	11	240

特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・U型ブロックは、JIS表示許可工場で製造されたJIS製品に準ずる製品とする。
- ・目地モルタルは、(1:2)練りとし、目地幅は10mmを標準とする。
- ・蓋受けは、一般構造用圧延鋼材 (SS400) 電気亜鉛めっきとする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

横断溝

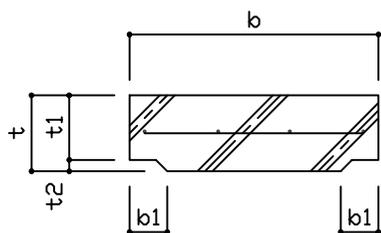
縮尺	1/20	OD-25 OD-30
日付	H21.10	



Aコンクリート蓋：輪荷重を受けない場所（歩行者・自転車程度）

寸法表

記号	寸法 (単位: mm)								縦筋		横筋		曲げ強さ荷重 (kN)
	b	b1	t	t1	t2	l	r	b2	径	本	径	本	
FCU-24A	330	50	45	40	5	600	15	90	3.2	4	3.2	6	8
FCU-30A	400	55	60	50	10	600	15	100	3.2	4	4.0	6	10



詳細図

Bコンクリート蓋：管理車両の輪荷重を受ける場所

寸法表

記号	寸法 (単位: mm)								縦筋		横筋		曲げ強さ荷重 (kN)
	b	b1	t	t1	t2	l	r	b2	径	本	径	本	
FCU-24B	330	50	100	85	15	600	15	90	6.0	5	9.0	5	35
FCU-30B	400	55	100	85	15	600	15	100	6.0	6	9.0	6	30

特記

・コンクリートブロックは、JIS製品とする。

U型側溝コンクリート蓋

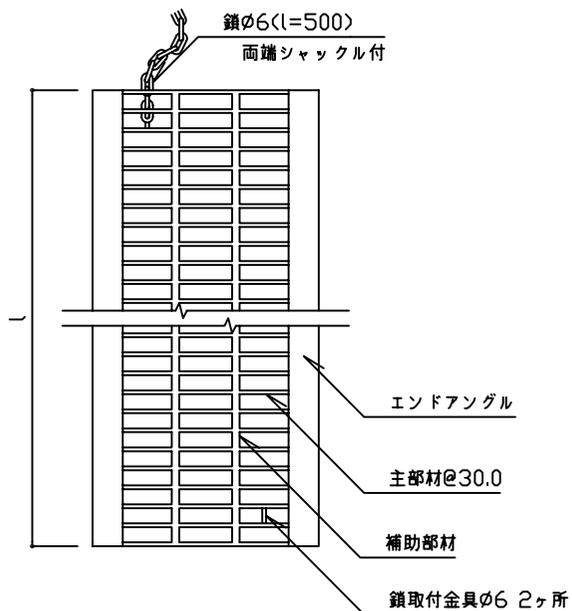
縮尺
日付

1/10

H21.10

FCU-24A
FCU-30A
FCU-24B
FCU-30B

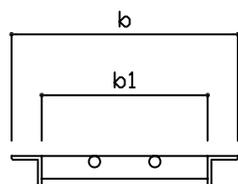
U型側溝グレーチング蓋（並目）



グレーチング蓋（並目）寸法表 [参考]

(単位: mm)

記号	b	b1	l	主部材	補助部材	エンドアングル	耐荷重
FGU-N24A	285	225	995	FB -3 x19	5	L-3 x30 x30	歩道用
FGU-N30A	345	285	995	FB -3 x19	5	L-3 x30 x30	
FGU-N24B	300	220	995	FB -4.5 x25	6	L-5 x40 x40	T- 2
FGU-N30B	360	280	995	FB -4.5 x25	6	L-5 x40 x40	
FGU-N24C	300	220	995	IB -5 x32	6	L-5 x40 x40	T- 6
FGU-N30C	360	280	995	IB -5 x38	6	L-6 x50 x50	



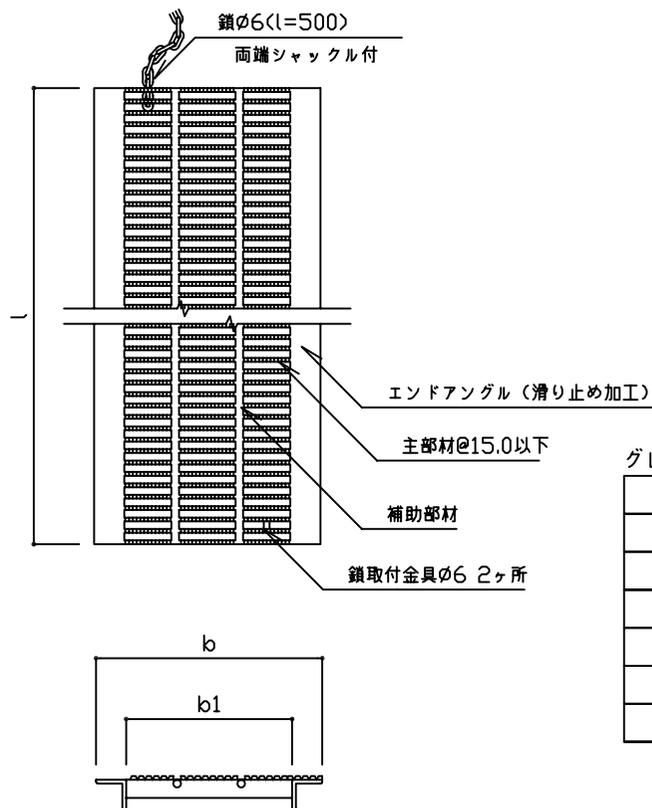
特記

- ・グレーチング蓋の材質は、一般構造用圧延鋼材（SS400）とし、鎖取付金具溶接のうえ溶融垂鉛めっき [2種 HDZ45（垂鉛付着量450g/m²）] した製品とする。
- ・隣接した蓋は、シャックルを用いて鎖により互いの鎖取付金具を連結する。

U型側溝グレーチング蓋

縮尺	1/10	FGU-N24[A・B・C] FGU-N30[A・B・C]
日付	H21.10	

U型側溝グレーチング蓋（ノンスリップ）



グレーチング蓋（ノンスリップ）寸法表 [参考]

(単位: mm)

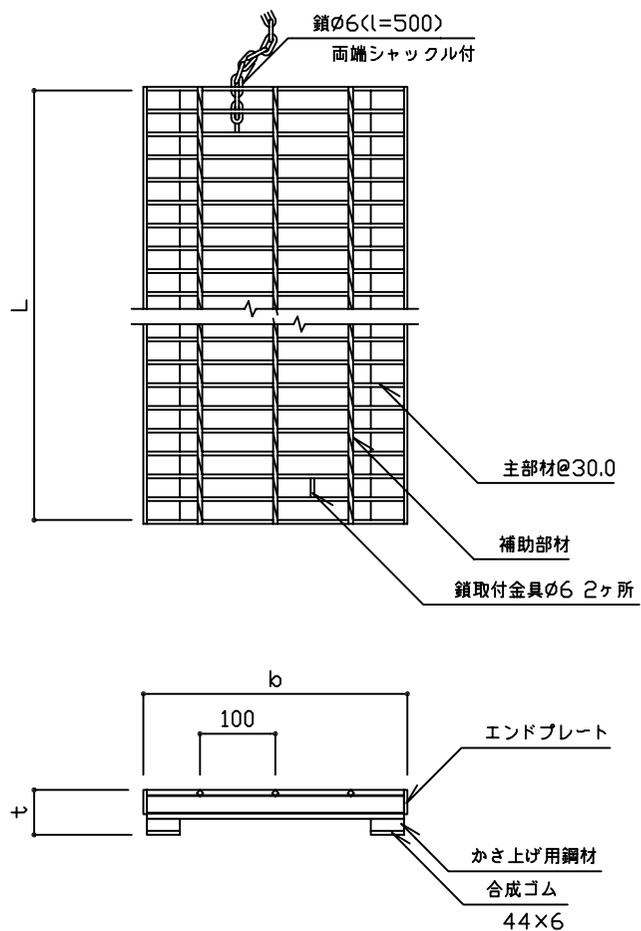
記号	b	b1	l	主部材	補助部材	エンドアングル	耐荷重
FGU-H24A	300	220	995	XIB-5 x25	6	L-5 x40 x40	歩道用
FGU-H30A	360	280	995	XIB-5 x25	6	L-5 x40 x40	
FGU-H24B	300	220	995	XIB-5 x25	6	L-5 x40 x40	T-2
FGU-H30B	360	280	995	XIB-5 x25	6	L-5 x40 x40	
FGU-H24C	300	220	995	XIB-5 x25	6	L-5 x40 x40	T-6
FGU-H30C	360	280	995	XIB-5 x32	6	L-5 x40 x40	

特記
 ・グレーチング蓋の材質は、一般構造用圧延鋼材（SS400）とし、鎖取付金具溶接のうえ溶融垂鉛めっき〔2種 HDZ45（垂鉛付着量450g/m²）〕した製品とする。
 ・隣接した蓋は、シャックルを用いて鎖により互いの鎖取付金具を連結する。

U型側溝グレーチング蓋

縮尺	1/10	FGU-H24[A・B・C] FGU-H30[A・B・C]
日付	H21.10	

横断溝グレーチング蓋（並目）



グレーチング蓋（並目）寸法表 [参考]

(単位: mm)

記号	b	t	l	主部材	補助部材	エンドプレート	耐荷重
FG0-N25	350	53	995	IB -5 ×38	3-6×6	FB-4.5×32	T-6
FG0-N30	400	59	995	IB -5 ×44	4-6×6	FB-4.5×38	

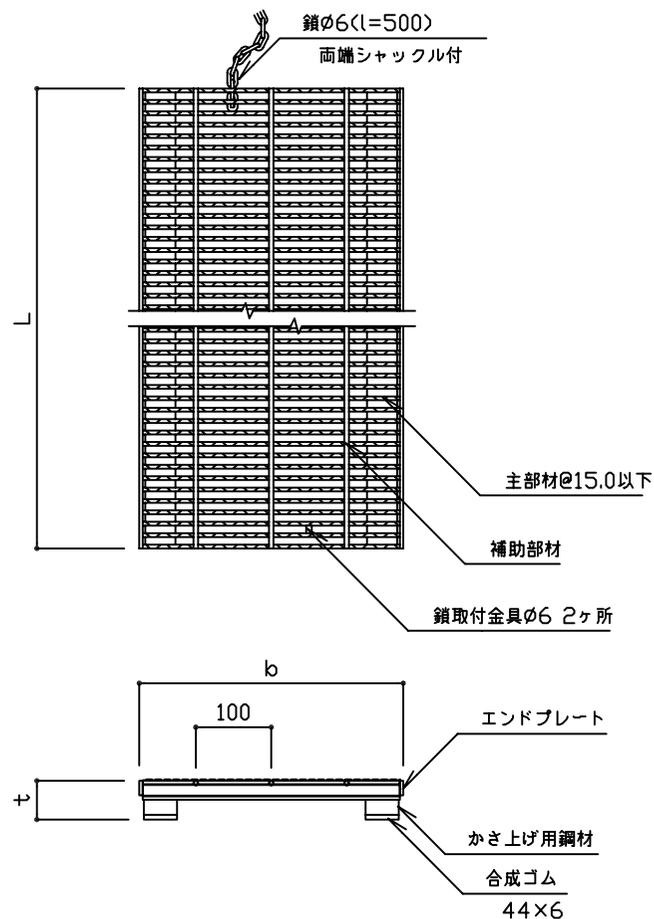
特記

- ・グレーチング蓋の材質は、一般構造用圧延鋼材（SS400）とし、鎖取付金具溶接のうえ溶融垂鉛めっき〔2種 HDZ45（亜鉛付着量450g/m²）〕した製品とする。
- ・隣接した蓋は、シャックルを用いて鎖により互いの鎖取付金具を連結する。

横断溝グレーチング蓋

縮尺	1/10	FG0-N25 FG0-N30
日付	H21.10	

横断溝グレーチング蓋（ノンスリップ）



グレーチング蓋（ノンスリップ）寸法表 [参考]

(単位: mm)

記号	b	t	l	主部材	補助部材	エンドプレート	耐荷重
FG0-H25	350	51	995	XIB-5 ×25	3-φ6	FB4.5×19	T-6
FG0-H30	400	58	995	XIB-5 ×32	4-φ6	FB4.5×19	

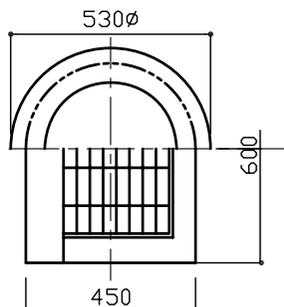
特記

- ・グレーチング蓋の材質は、一般構造用圧延鋼材（SS400）とし、鎖取付金具溶接のうえ溶融亜鉛めっき〔2種 HDZ45（亜鉛付着量450g/m²）〕した製品とする。
- ・隣接した蓋は、シャックルを用いて鎖により互いの鎖取付金具を連結する。

横断溝グレーチング蓋

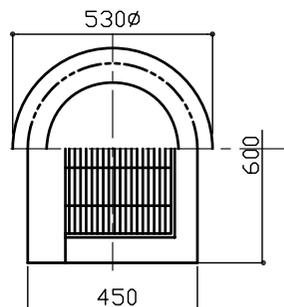
縮尺	1/10	FG0-H25 FG0-H30
日付	H21.10	

LMM-N[65・85]

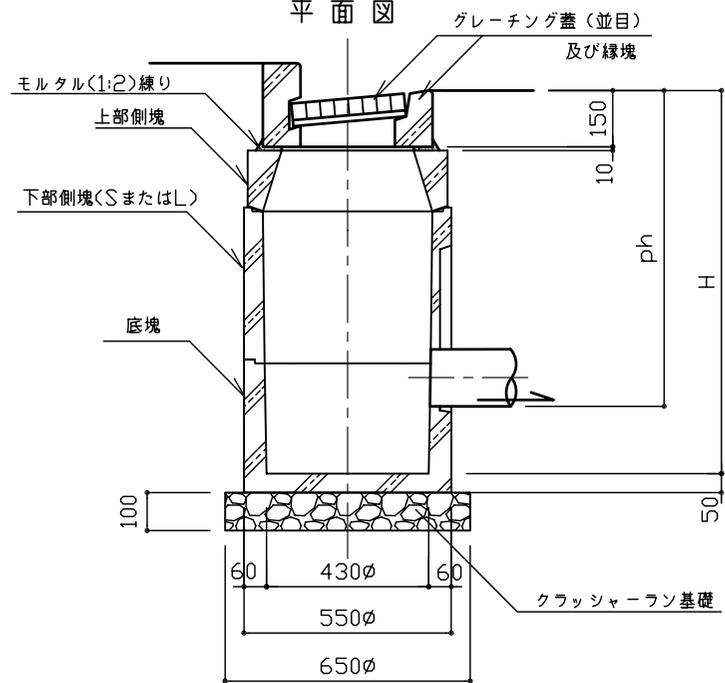


平面図

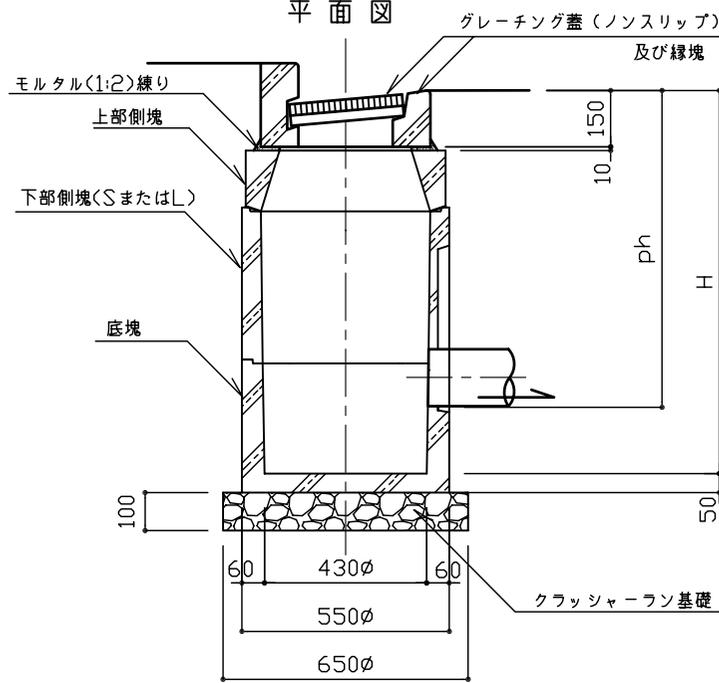
LMM-H[65・85]



平面図



断面図



断面図

記号	寸法	
	H (cm)	Ph (cm)
LMM-N65	81	65以下
LMM-H65	81	65以下
LMM-N85	101	66~85
LMM-H85	101	66~85

記号	縁塊及び グレーチング蓋		組合せ			
	並目 N (組)	ノンスリップ H (組)	上部 側塊 (個)	下部 側塊S (個)	下部 側塊L (個)	底塊 (個)
LMM-N65	1	-	1	1	-	1
LMM-H65	-	1	1	1	-	1
LMM-N85	1	-	1	-	1	1
LMM-H85	-	1	1	-	1	1

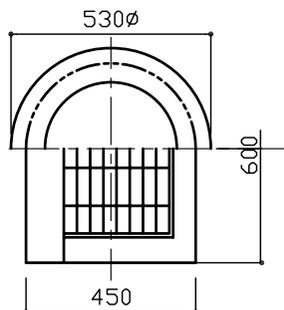
特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
- ・LMM-N85とH85の組合せとなる、上部側塊と中部側塊Lとの接合部は、モルタル1:2(練り)によりかみ合せ面を調整すること。

L型雨水枡

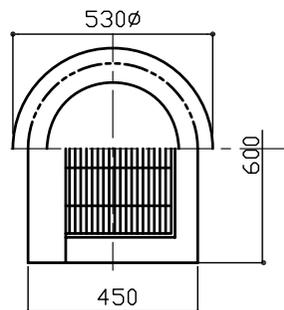
縮尺	1/20	LMM-N65 LMM-N85 LMM-H65 LMM-H85
日付	H21.10	

LPM-N[65・85]



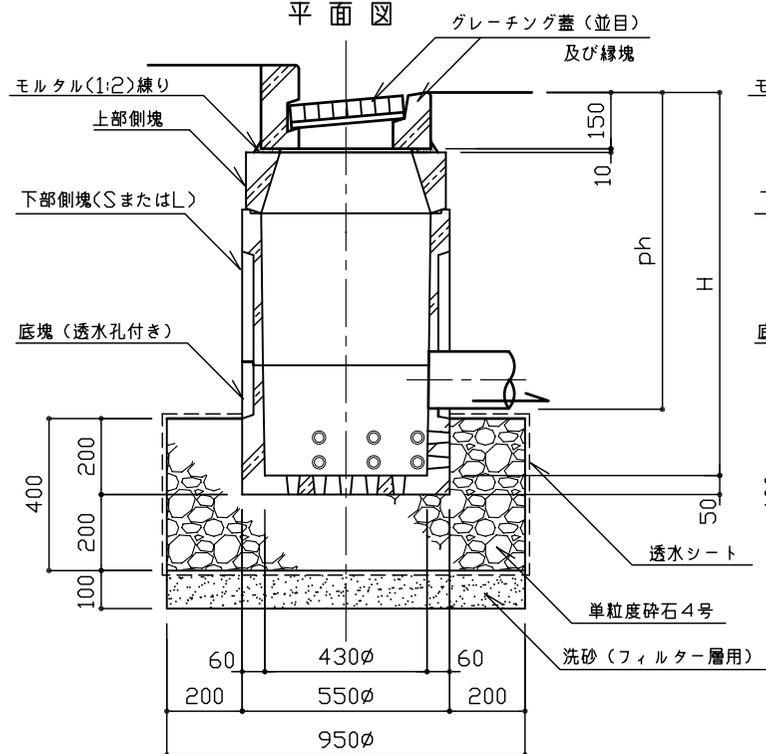
平面図

LPM-H[65・85]

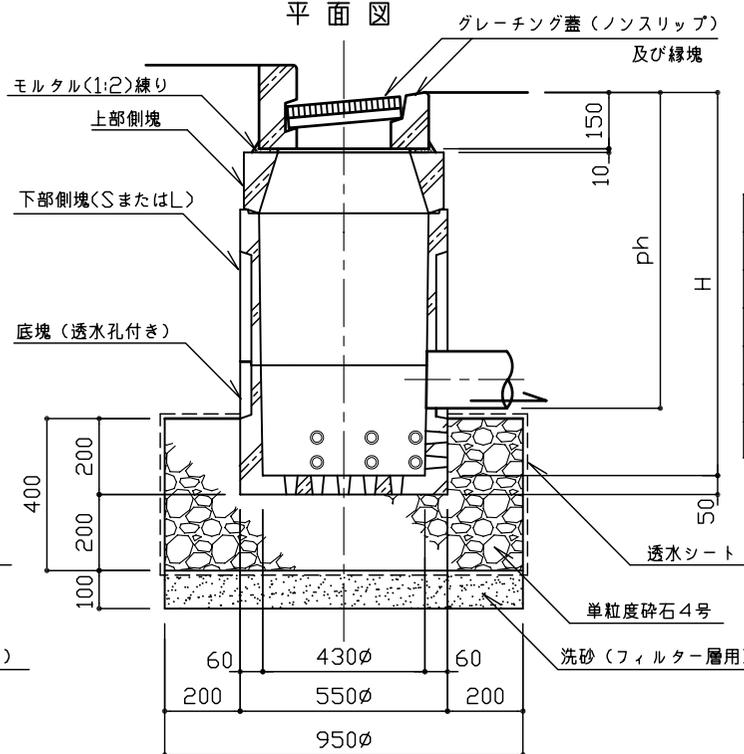


平面図

記号	寸法	
	H (cm)	Ph (cm)
LPM-N65	81	65以下
LPM-H65	81	65以下
LPM-N85	101	66~85
LPM-H85	101	66~85



断面図



断面図

記号	縁塊及び グレーチング蓋		組合せ			
	並目 N (組)	ノンスリップ H (組)	上部 側塊 (個)	下部 側塊S (個)	下部 側塊L (個)	底塊 透水孔付 (個)
LPM-N65	1	-	1	1	-	1
LPM-H65	-	1	1	1	-	1
LPM-N85	1	-	1	-	1	1
LPM-H85	-	1	1	-	1	1

特
記

- ・縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
- ・LPM-N85とH85の組合せとなる、上部側塊と中部側塊Lとの接合部は、モルタル1:2（練り）によりかみ合せ面を調整すること。
- ・透水シートは、目詰まり防止用である。

L型雨水浸透柵

縮尺	1/20	LPM-N65 LPM-N85 LPM-H65 LPM-H85
日付	H21.10	

LMM-N[65・85]
LPM-N[65・85]

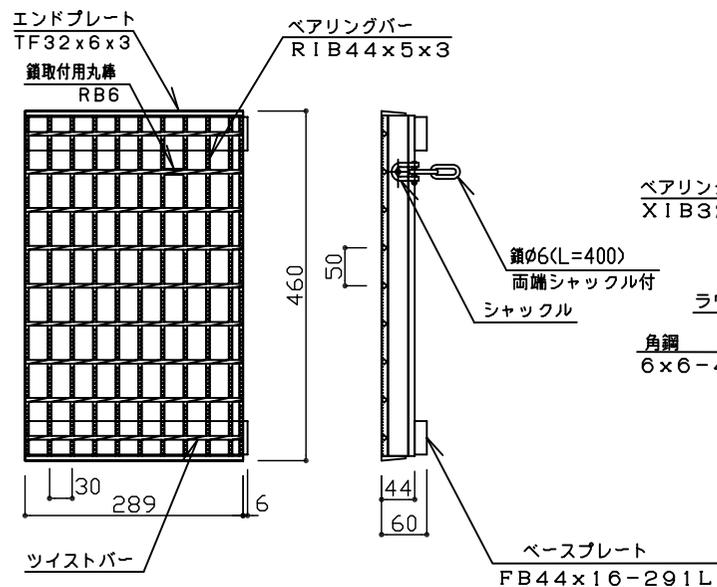
LMM-H[65・85]
LPM-H[65・85]

グレーチング蓋（並目）

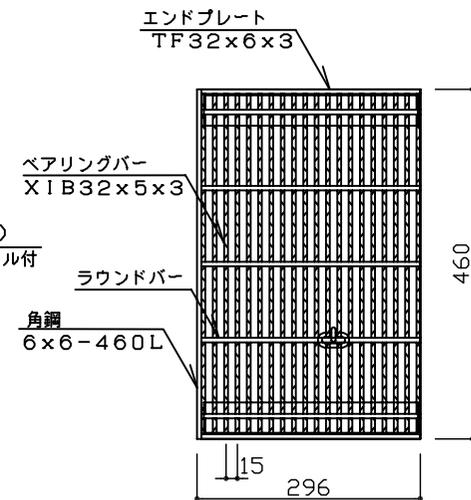
耐荷重	T-6
-----	-----

グレーチング蓋（ノンスリップ）

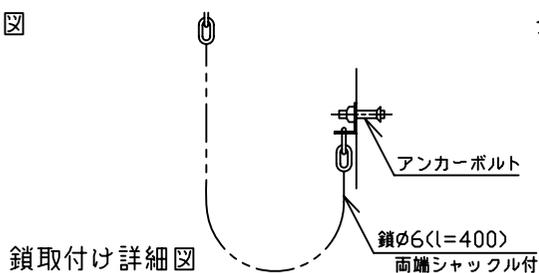
耐荷重	T-6
-----	-----



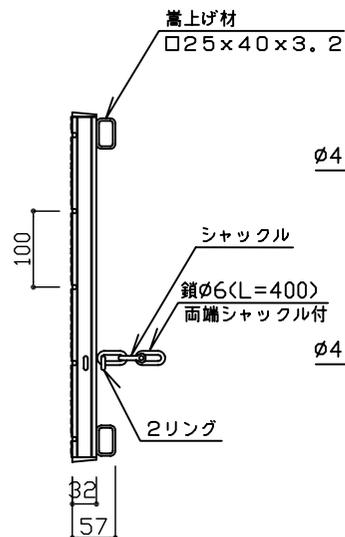
グレーチング蓋詳細図



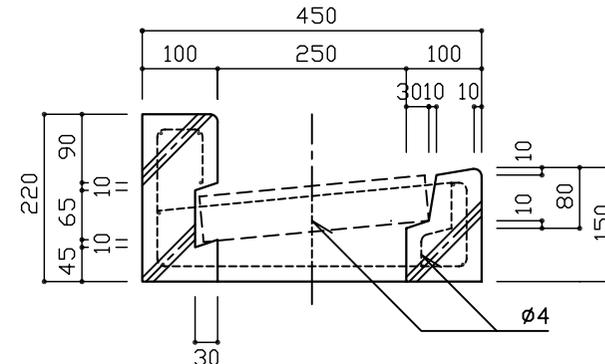
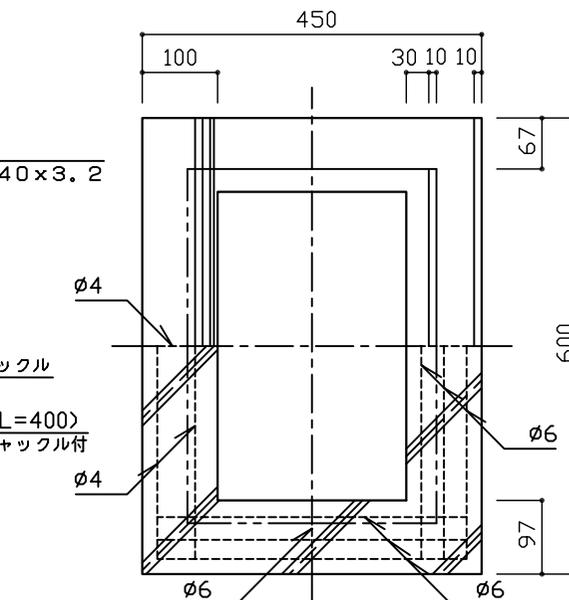
グレーチング蓋詳細図



鎖取り付け詳細図



縁塊[共通]

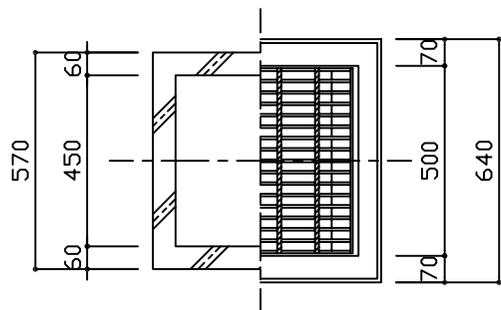


縁塊詳細図(共通)

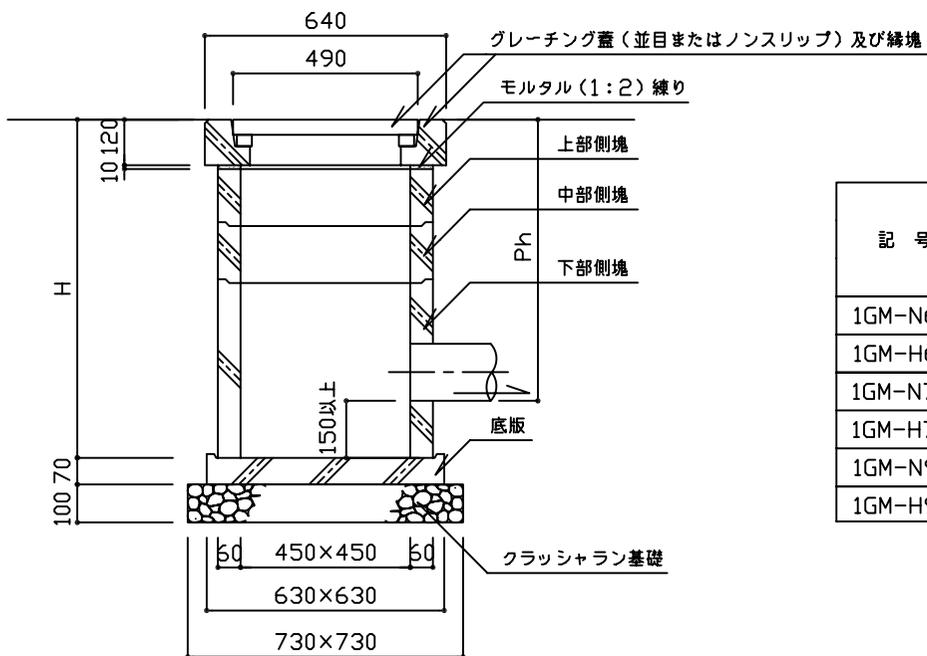
特記
・グレーチング蓋の材質は、一般構造用圧延鋼材（SS400）とし、鎖取付金具溶接のうえ溶融亜鉛めっき[2種 HDZ 45（亜鉛付着量450g/m²以上）]した製品とする。

L型雨水枡・L型雨水浸透枡

縮尺	1/10	LMM-N[65・85] LMM-H[65・85]
日付	H21.10	LPM-N[65・85] LPM-H[65・85]



平面図



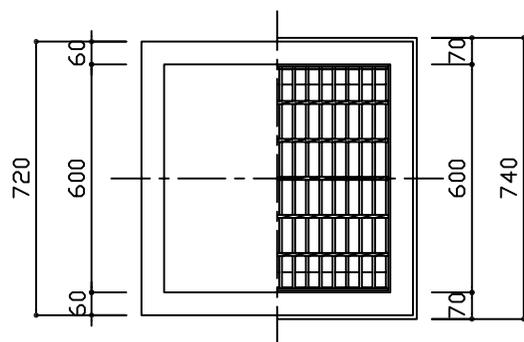
断面図

記号	寸法		罫塊及びグレーチング蓋		組合せ			
	H (cm)	Ph (cm)	並目 N (組)	ノンスリップ H (組)	上部側塊 (個)	中部側塊 (個)	下部側塊 (個)	底板 (個)
1GM-N60	75	60以下	1	-	1	-	1	1
1GM-H60			-	1	1	-	1	1
1GM-N75	90	61~75	1	-	1	1	1	1
1GM-H75			-	1	1	1	1	1
1GM-N90	105	76~89	1	-	1	2	1	1
1GM-H90			-	1	1	2	1	1

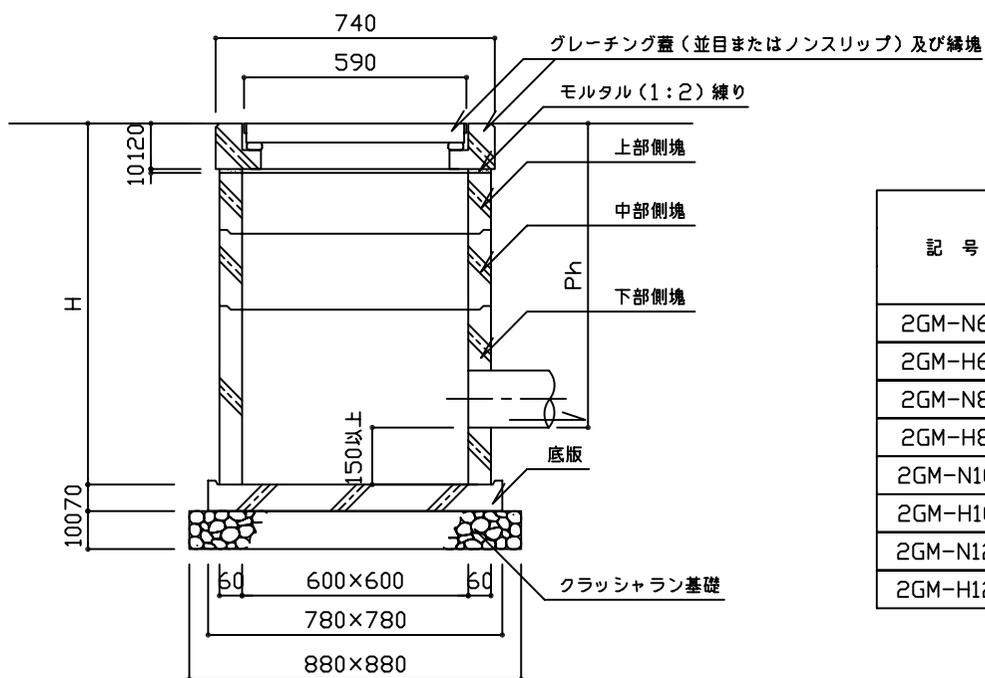
特記
 ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 ・罫塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。

グレーチング蓋雨水枡

縮尺	1/20	1GM-N[60~90] 1GM-H[60~90]
日付	H21.10	



平面図



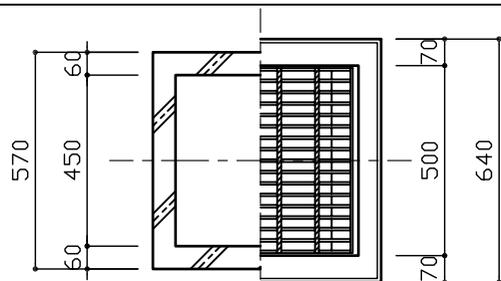
断面図

記号	寸法		縁塊及びグレーチング蓋		組合せ			
	H (cm)	Ph (cm)	並目 N (組)	ノンスリップ H (組)	上部側塊 (個)	中部側塊 (個)	下部側塊 (個)	底版 (個)
2GM-N60	75	60以下	1	-	1	-	1	1
2GM-H60			-	1	1	-	1	1
2GM-N80	95	61~80	1	-	1	1	1	1
2GM-H80			-	1	1	1	1	1
2GM-N100	115	81~100	1	-	1	2	1	1
2GM-H100			-	1	1	2	1	1
2GM-N120	135	101~119	1	-	1	3	1	1
2GM-H120			-	1	1	3	1	1

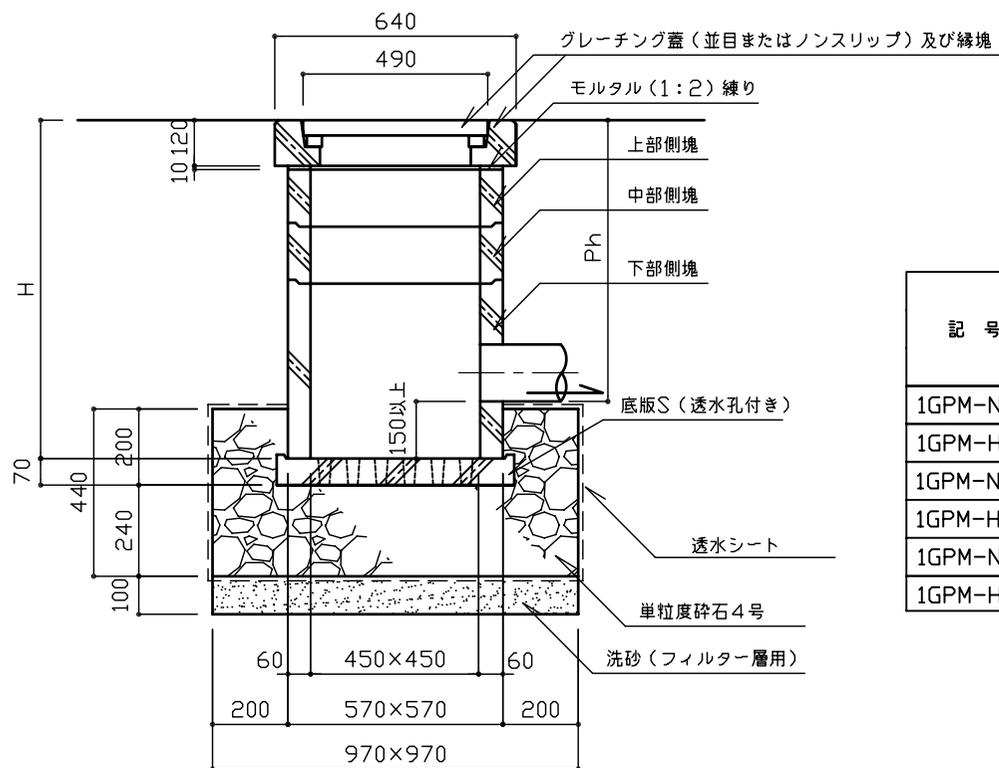
- 特記
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 - ・縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。

グレーチング蓋雨水枡

縮尺	1/20	2GM-N[60~120] 2GM-H[60~120]
日付	H21.10	



平面図



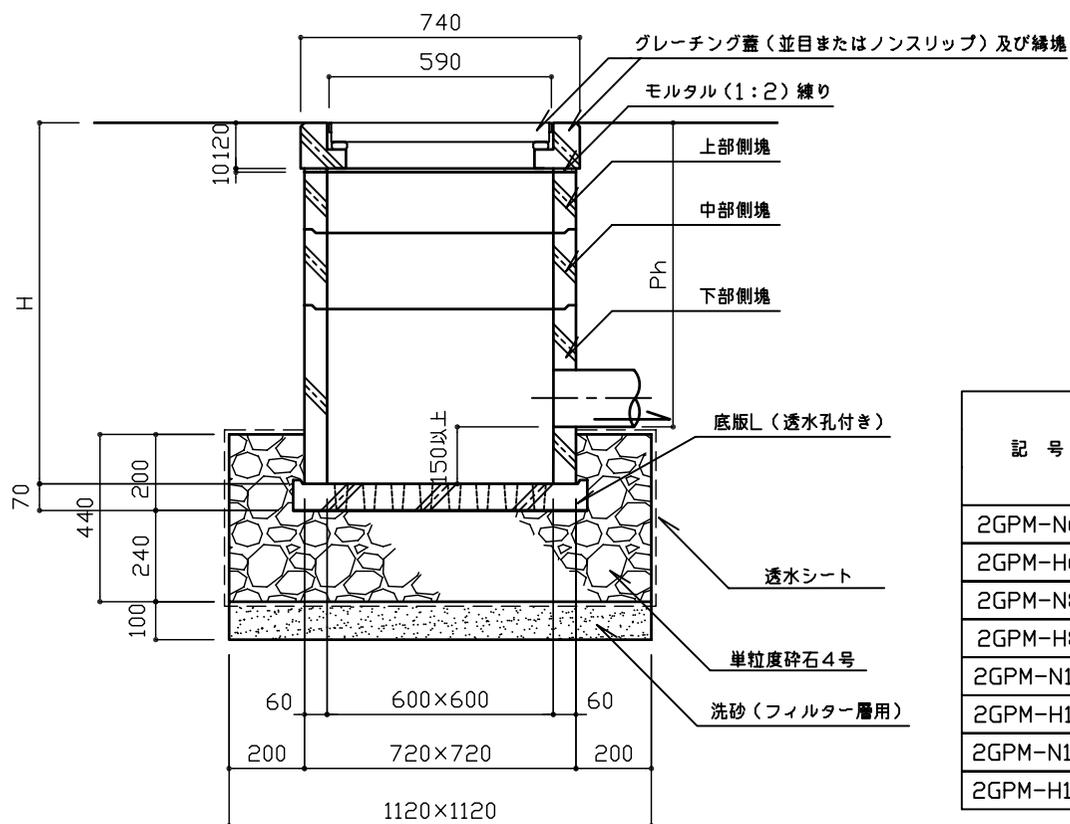
断面図

記号	寸法		罫塊及びグレーチング蓋		組合せ			
	H (cm)	Ph (cm)	並目 N (組)	ノンスリップ H (組)	上部側塊 (個)	中部側塊 (個)	下部側塊 (個)	底板S (透水孔付き) (個)
1GPM-N60	75	60以下	1	-	1	-	1	1
1GPM-H60			-	1	1	-	1	1
1GPM-N75	90	61~75	1	-	1	1	1	1
1GPM-H75			-	1	1	1	1	1
1GPM-N90	105	76~89	1	-	1	2	1	1
1GPM-H90			-	1	1	2	1	1

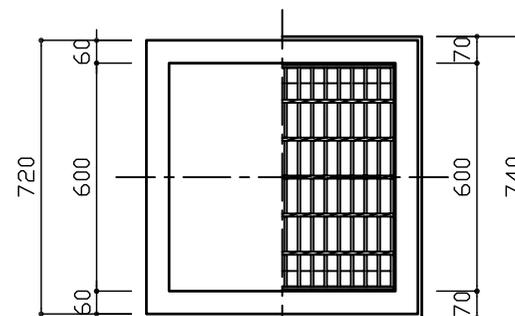
特記
 ・罫塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
 ・透水シートは、目詰まり防止用である。

グレーチング蓋雨水浸透柵

縮尺	1/20	1GPM-N[60~90] 1GPM-H[60~90]
日付	H21.10	



断面図



平面図

記号	寸法		縁塊及びグレーチング蓋		組合せ			
	H (cm)	Ph (cm)	並目 N (組)	ノンスリップ H (組)	上部側塊 (個)	中部側塊 (個)	下部側塊 (個)	底版L (透水孔付き) (個)
2GPM-N60	75	60以下	1	-	1	-	1	1
2GPM-H60			-	1	1	-	1	1
2GPM-N80	95	61~80	1	-	1	1	1	1
2GPM-H80			-	1	1	1	1	1
2GPM-N100	115	81~100	1	-	1	2	1	1
2GPM-H100			-	1	1	2	1	1
2GPM-N120	135	101~119	1	-	1	3	1	1
2GPM-H120			-	1	1	3	1	1

特記

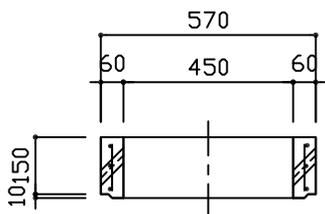
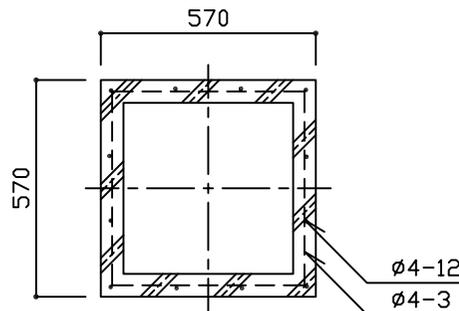
- ・縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
- ・透水シートは、目詰まり防止用である。

グレーチング蓋雨水浸透枳

縮尺	1/20	2GPM-N[60~120] 2GPM-H[60~120]
日付	H21.10	

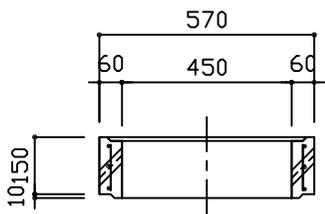
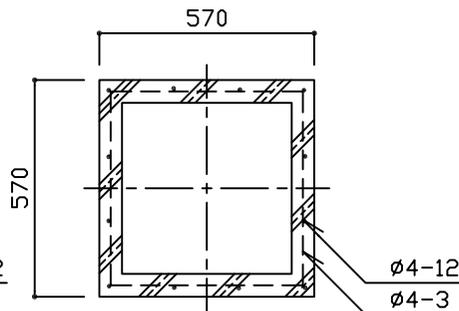
上部側塊

1GM-N[60~90]
 1GM-H[60~90]
 1GPM-N[60~90]
 1GPM-H[60~90]



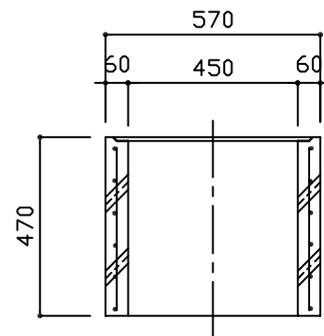
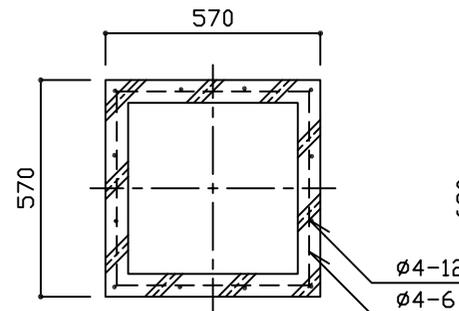
中部側塊

1GM-N[60~90]
 1GM-H[60~90]
 1GPM-N[60~90]
 1GPM-H[60~90]



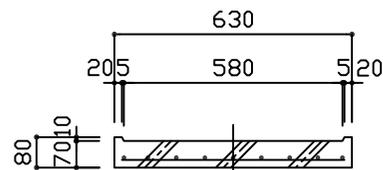
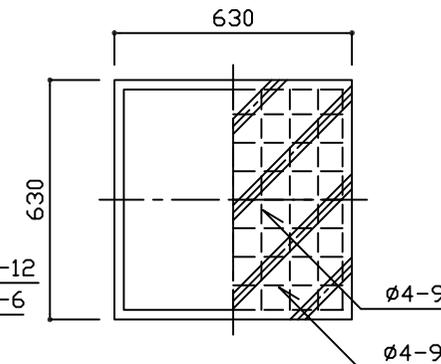
下部側塊

1GM-N[60~90]
 1GM-H[60~90]
 1GPM-N[60~90]
 1GPM-H[60~90]



底板

1GM-N[60~90]
 1GM-H[60~90]



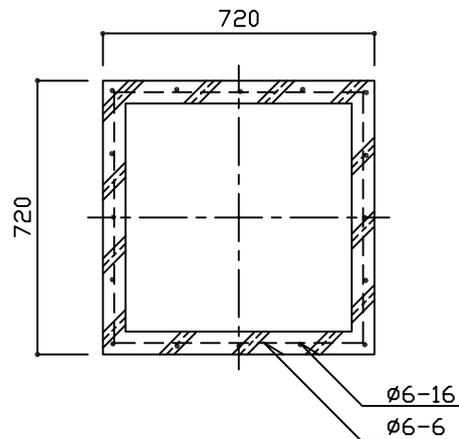
特
記

グレーチング蓋雨水枡・雨水浸透枡

縮尺	1/20	1GM-N[60~90] 1GM-H[60~90]
日付	H21.10	1GPM-N[60~90] 1GPM-H[60~90]

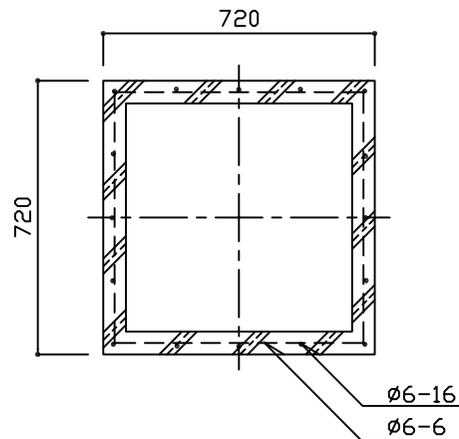
上部側塊

2GM-N[60~120]
2GM-H[60~120]
2GPM-N[60~120]
2GPM-H[60~120]



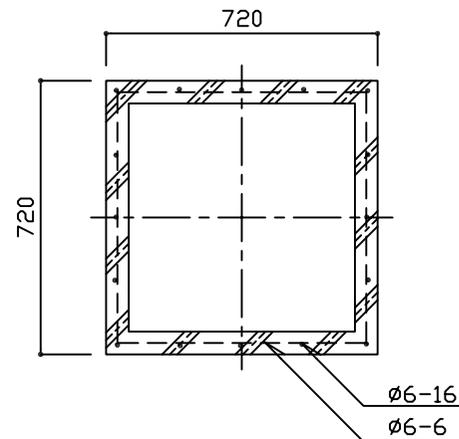
中部側塊

2GM-N[60~120]
2GM-H[60~120]
2GPM-N[60~120]
2GPM-H[60~120]



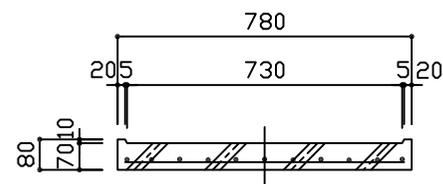
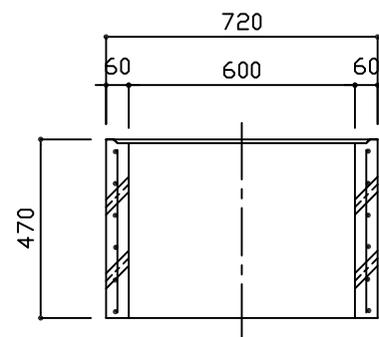
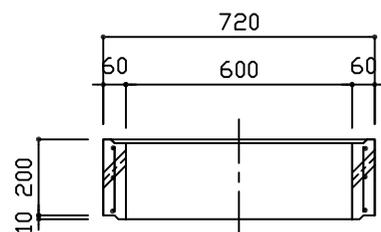
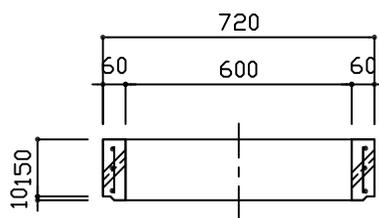
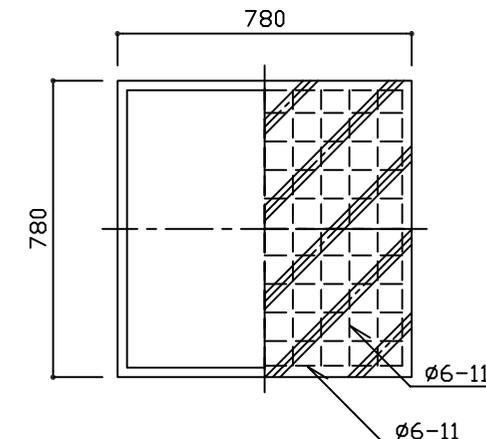
下部側塊

2GM-N[60~120]
2GM-H[60~120]
2GPM-N[60~120]
2GPM-H[60~120]



底版

2GM-N[60~120]
2GM-H[60~120]



特
記

グレーチング蓋雨水枡・グレーチング蓋雨水浸透枡

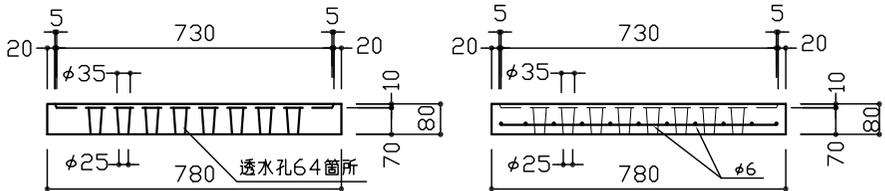
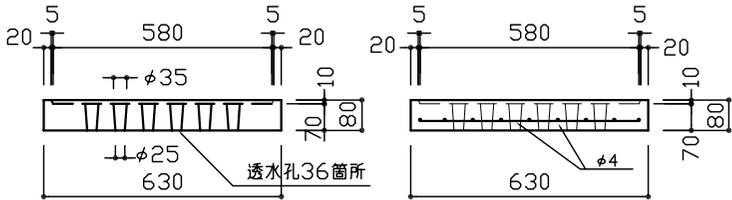
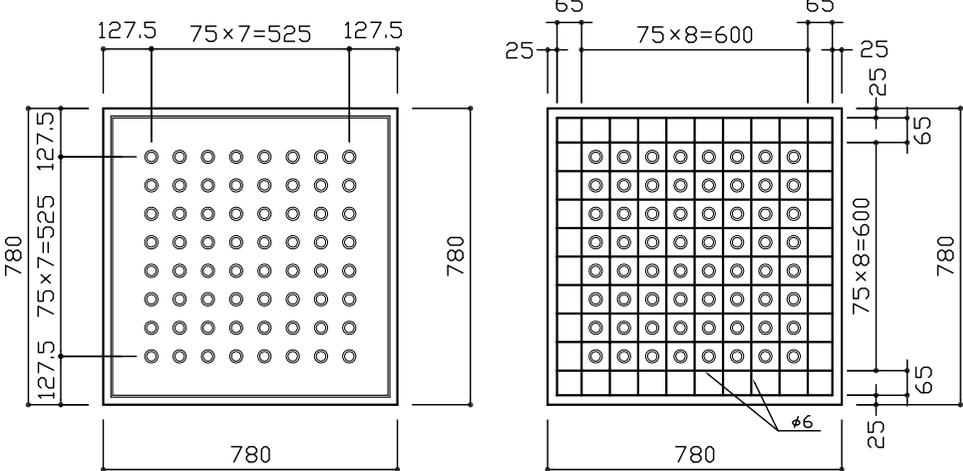
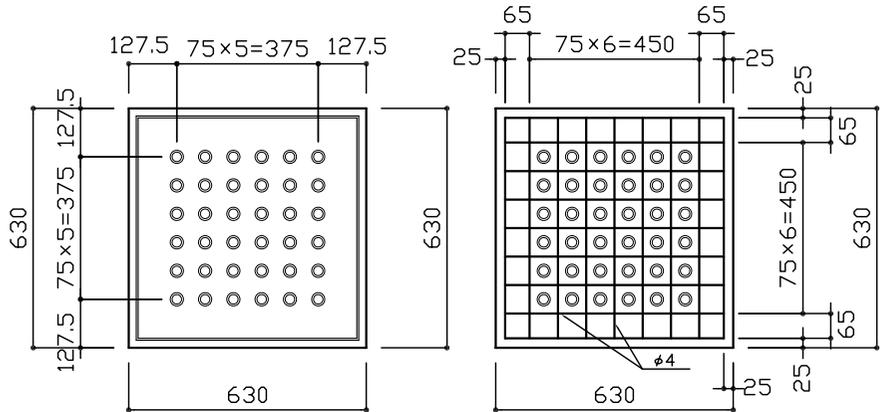
縮尺	1/20	2GM-N[60~120] 2GM-H[60~120]
日付	H21.10	2GPM-N[60~120] 2GPM-H[60~120]

底版 S (透水孔付き)

1GPM-N[60~90]
1GPM-H[60~90]

底版 L (透水孔付き)

2GPM-N[60~120]
2GPM-H[60~120]



構造図

配筋図

構造図

配筋図

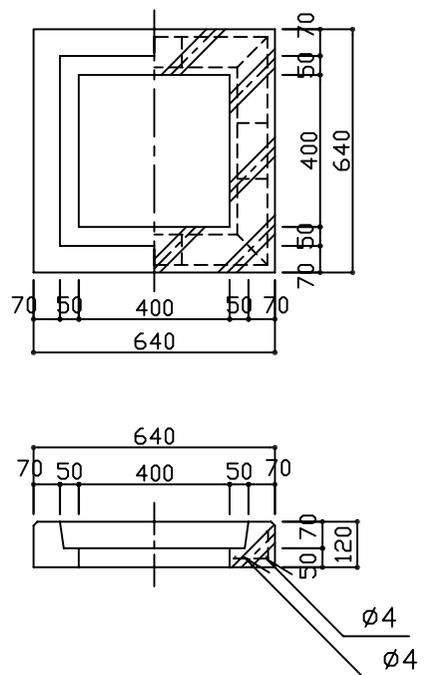
特
記

グレーチング蓋雨水浸透枳

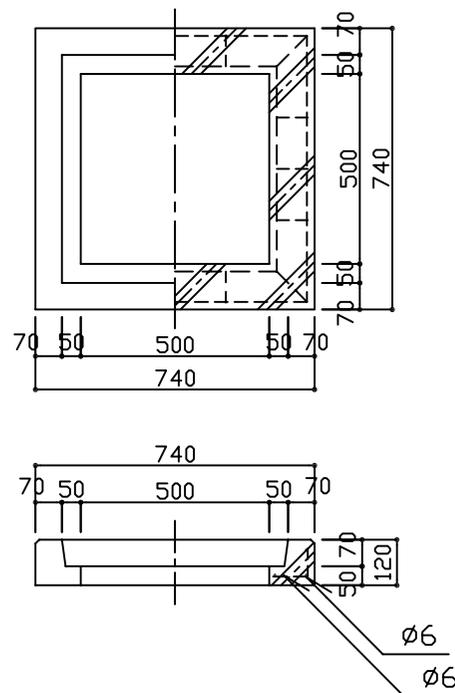
縮尺	1/20	1GPM-N[60~90] 1GPM-H[60~90]
日付	H21.10	2GPM-N[60~120] 2GPM-H[60~120]

1GM-N[60~90] 1GPM-N[60~90]
 1GM-H[60~90] 1GPM-H[60~90]

2GM-N[60~120] 2GPM-N[60~120]
 2GM-H[60~120] 2GPM-H[60~120]



縁塊詳細図 1/20



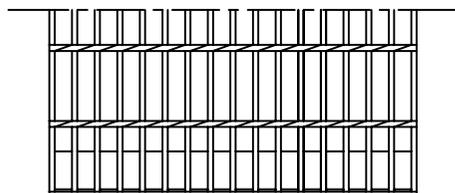
縁塊詳細図 1/20

特
記

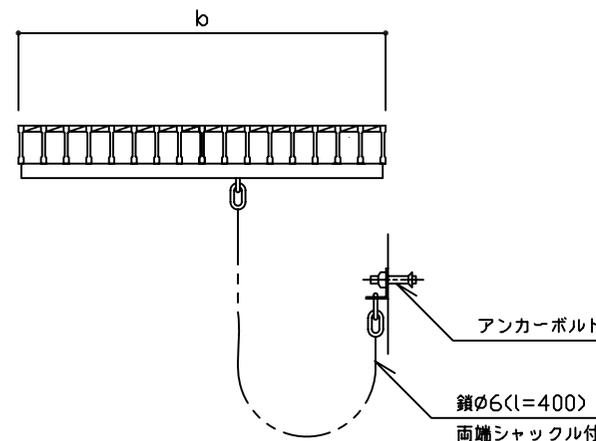
グレーチング蓋雨水枡・グレーチング蓋雨水浸透枡

縮尺	1/20	1GM・1GPM-N[60~90] 1GM・1GPM-H[60~90]
日付	H21.10	2GM・2GPM-N[60~120] 2GM・2GPM-H[60~120]

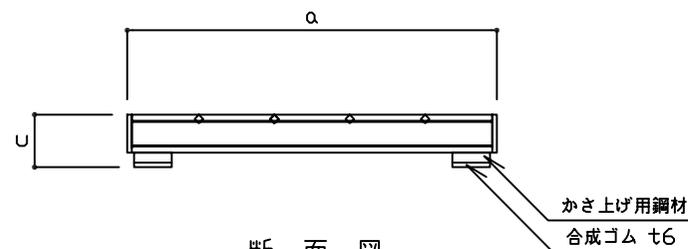
グレーチング蓋（並目）



平面図



断面図



断面図

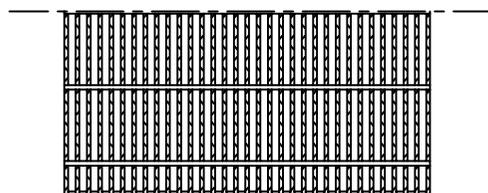
寸法表 [参考]

(単位: mm)

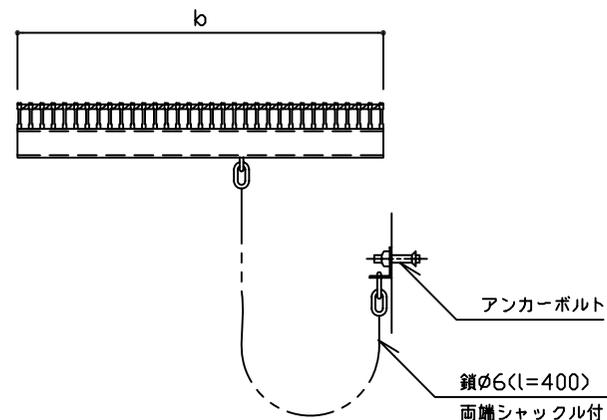
樹記号	枠内寸法	グレーチング蓋				重量(kg)	耐荷重
		W	a	b	c		
1GM-N[60~90] 1GPM-N[60~90]	500	490	487	69	IB-7×50 @30.0	27.2	T-6
2GM-N[60~120] 2GPM-N[60~120]	600	590	583	70	IB-7×50 @35.3	29.8	

特記	・グレーチング蓋の材質は、一般構造用圧延鋼材（SS400）とし、鎖取付金具溶接のうえ溶融亜鉛めっき〔2種 HDZ45（亜鉛付着量450g/m ² ）〕した製品とする。		グレーチング蓋雨水柵・グレーチング蓋雨水浸透柵	
	縮尺	1/10	1GM-N[60~90] 1GPM-N[60~90]	
	日付	H21.10	2GM-N[60~120] 2GPM-N[60~120]	

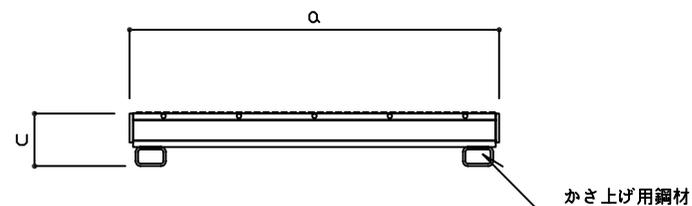
グレーチング蓋(ノンスリップ)



平面図



断面図



断面図

寸法表 [参考]

(単位: mm)

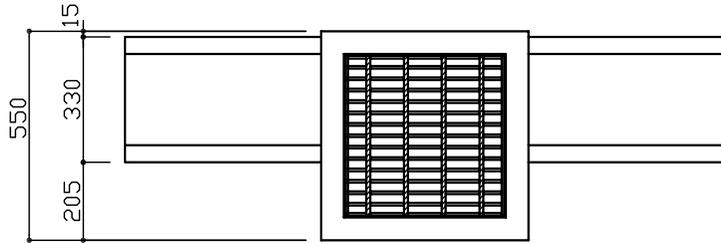
樹記号	枠内寸法	グレーチング蓋				主部材	重量(kg)	耐荷重
		W	a	b	c			
1GM-H[60~90]	1GPM-H[60~90]	500	490	485	70	XIB-5×38 @15.0	25.1	T-6
2GM-H[60~120]	2GPM-H[60~120]	600	590	590	69	XIB-5×44 @15.0	36.9	

特記

・グレーチング蓋の材質は、一般構造用圧延鋼材(SS400)とし、鎖取付金具溶接のうえ溶融亜鉛めっき[2種 HDZ45 (亜鉛付着量450g/m²)]した製品とする。

グレーチング蓋雨水枡・グレーチング蓋雨水浸透枡

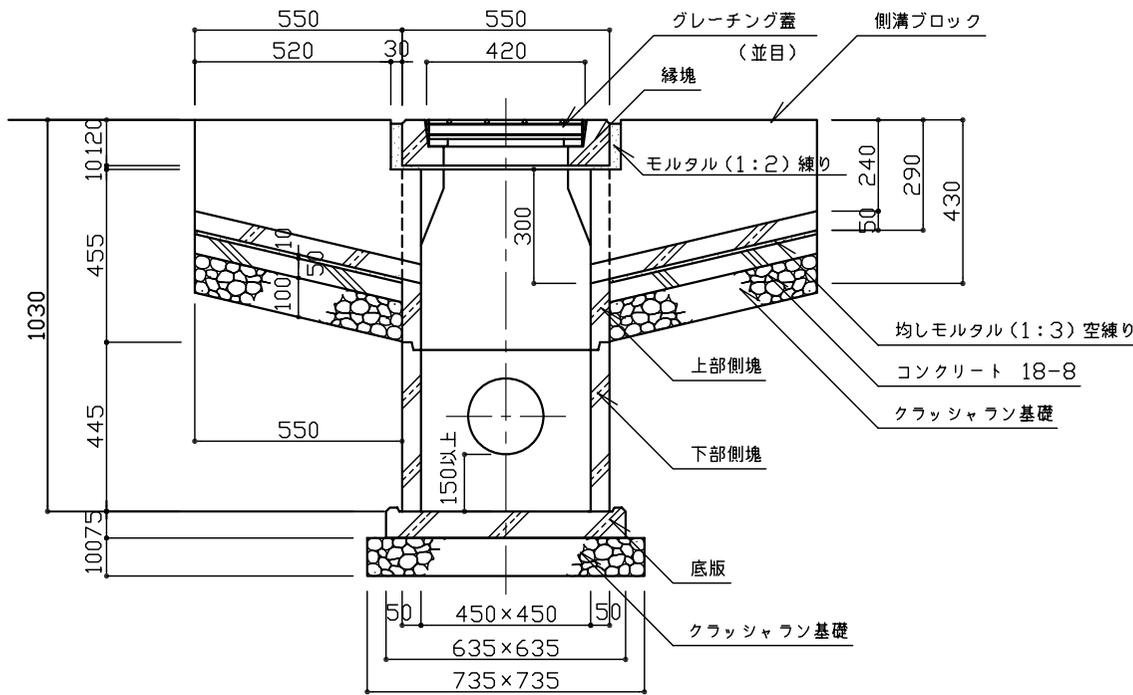
縮尺	1/10	1GM-H[60~90] 1GPM-H[60~90]
日付	H21.10	2GM-H[60~120] 2GPM-H[60~120]



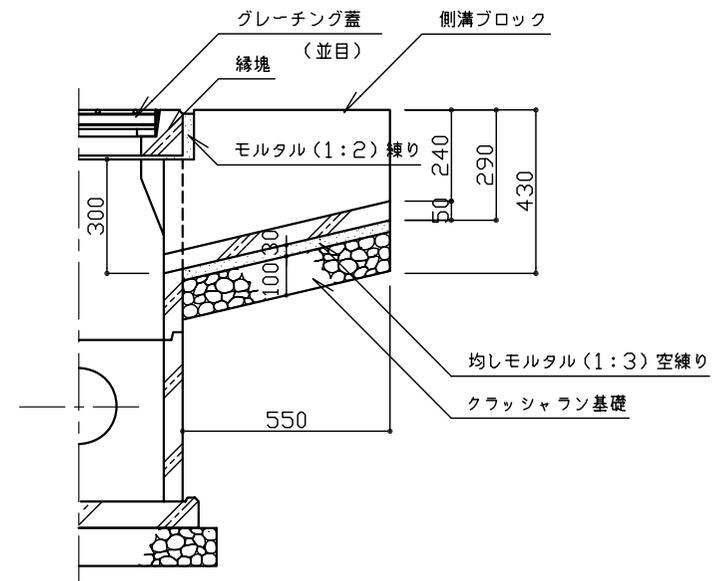
UM-N24B
コンクリート基礎

平面図

UM-N24A
砕石基礎



断面図



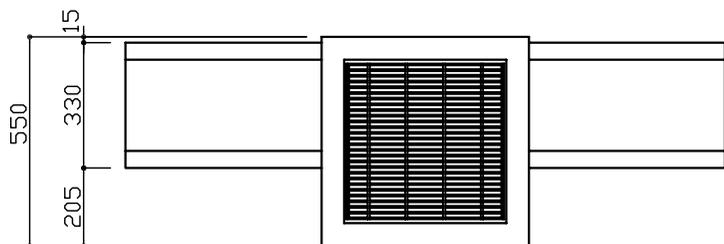
断面図

特
記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
- ・側溝ブロックの基礎寸法は、U型側溝と同一とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

U型雨水桝

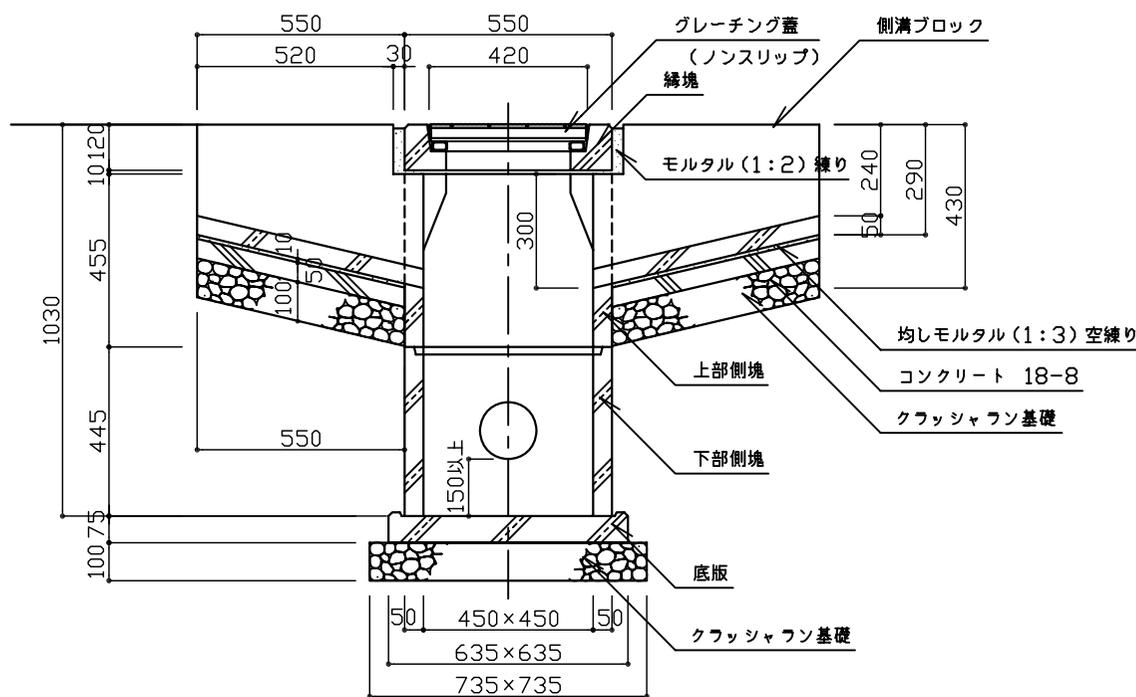
縮尺	1/20	UM-N24A UM-N24B
日付	H21.10	



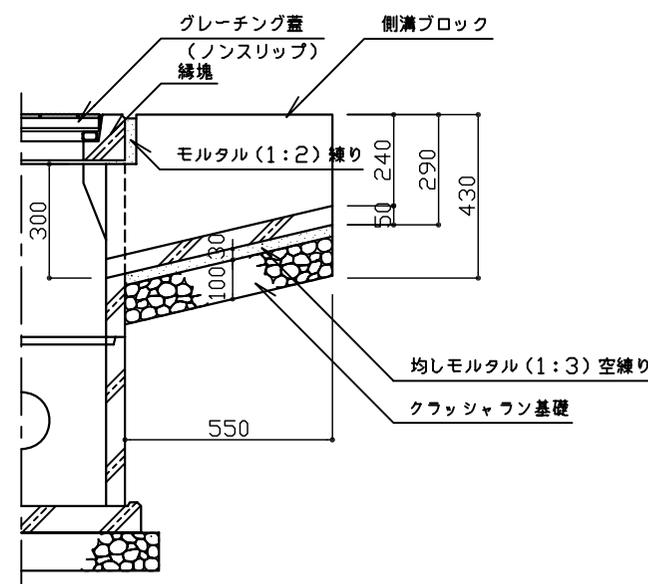
UM-H24B
コンクリート基礎

平面図

UM-H24A
碎石基礎



断面図



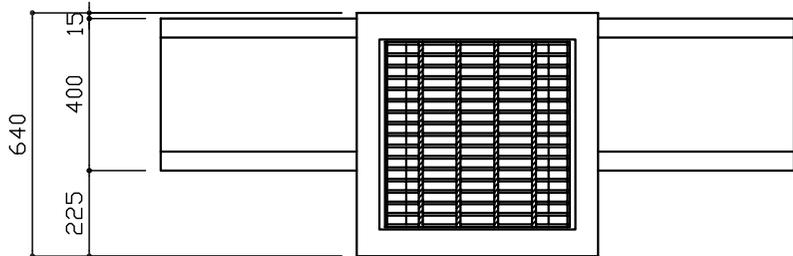
断面図

特
記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
- ・側溝ブロックの基礎寸法は、U型側溝と同一とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

U型雨水枡

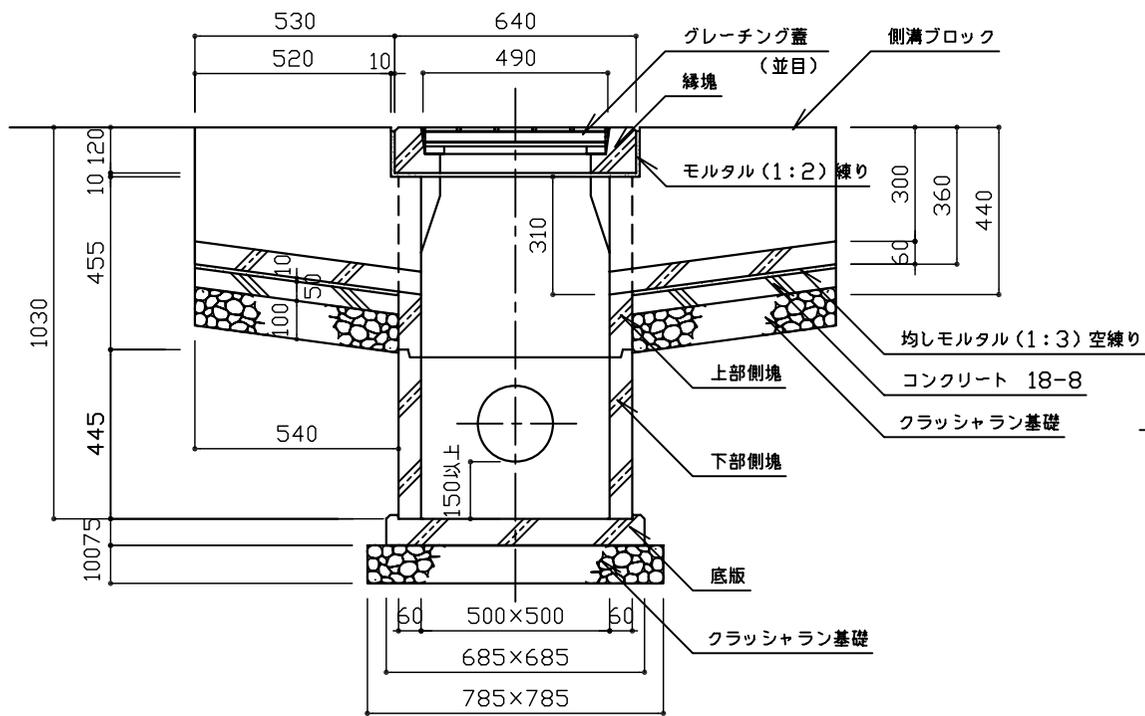
縮尺	1/20	UM-H24A UM-H24B
日付	H21.10	



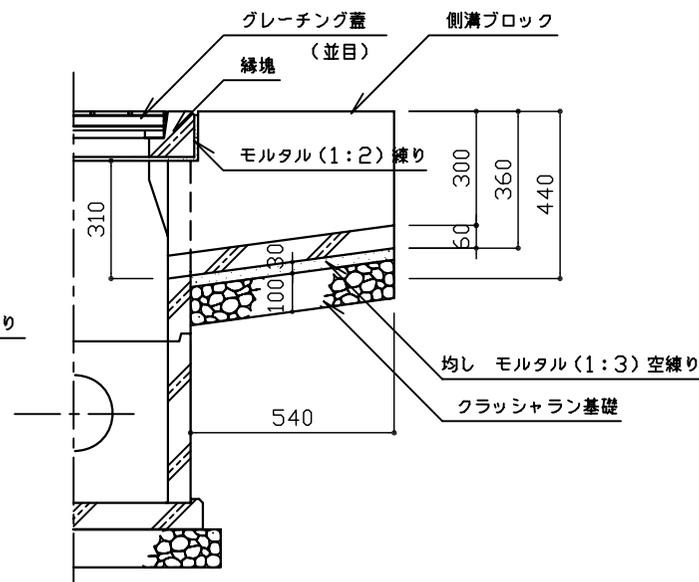
UM-N30B
コンクリート基礎

平面図

UM-N30A
砕石基礎



断面図



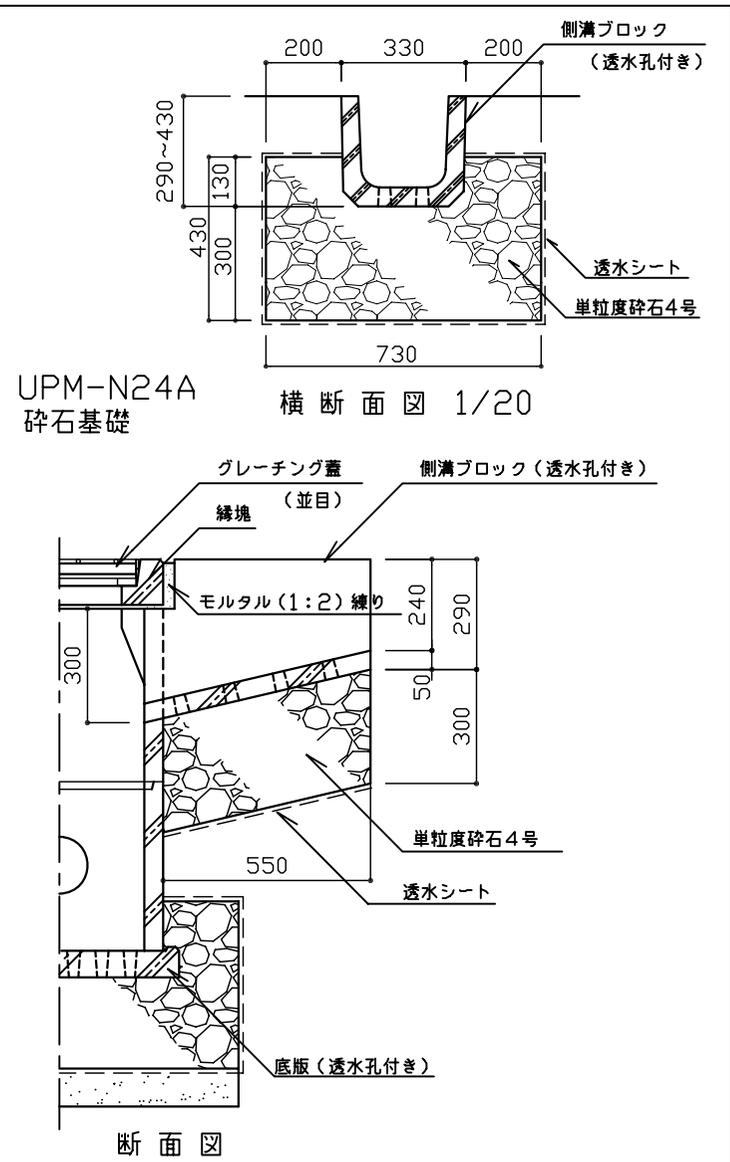
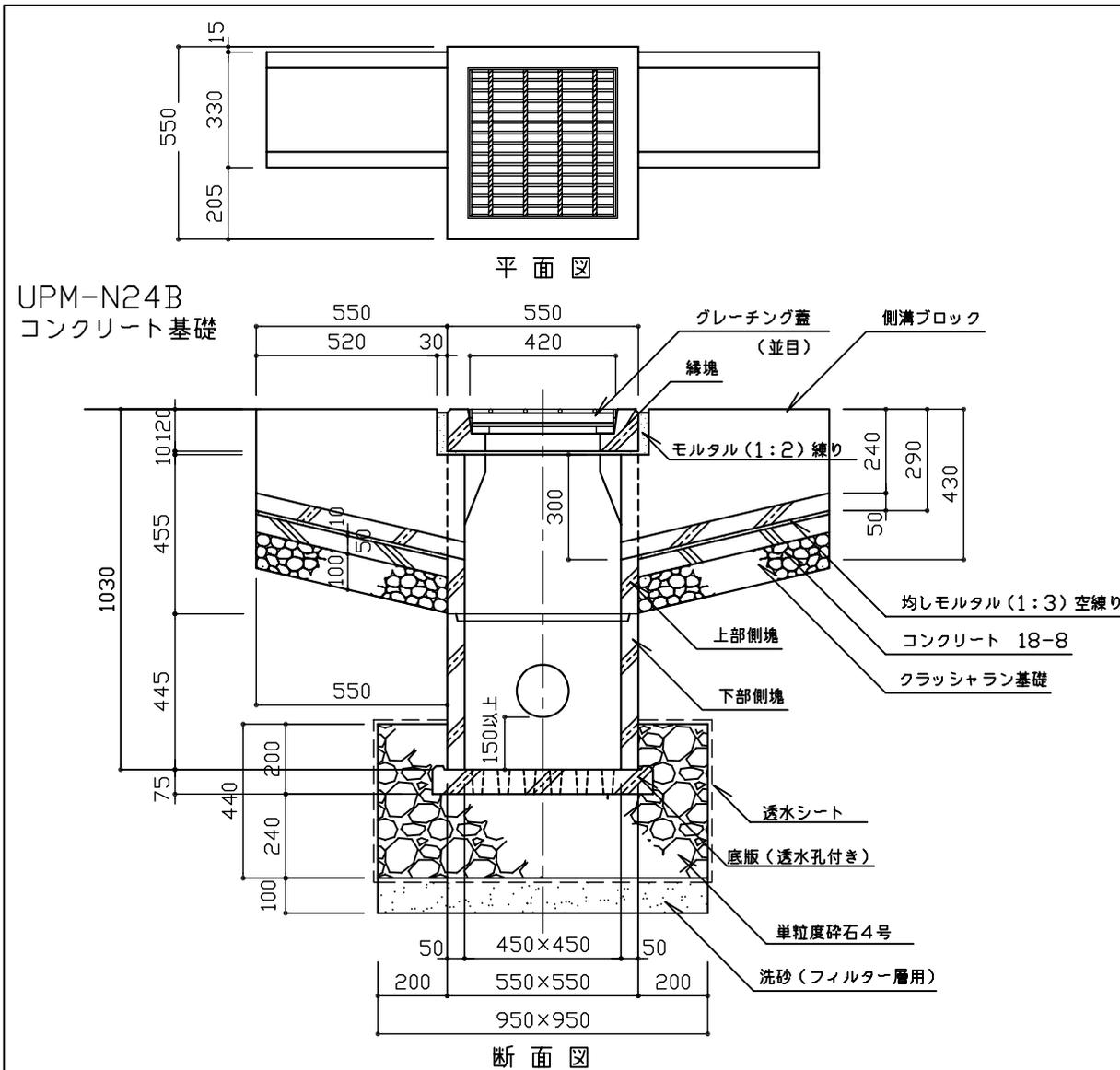
断面図

特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
- ・側溝ブロックの基礎寸法は、U型側溝と同一とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

U型雨水枡

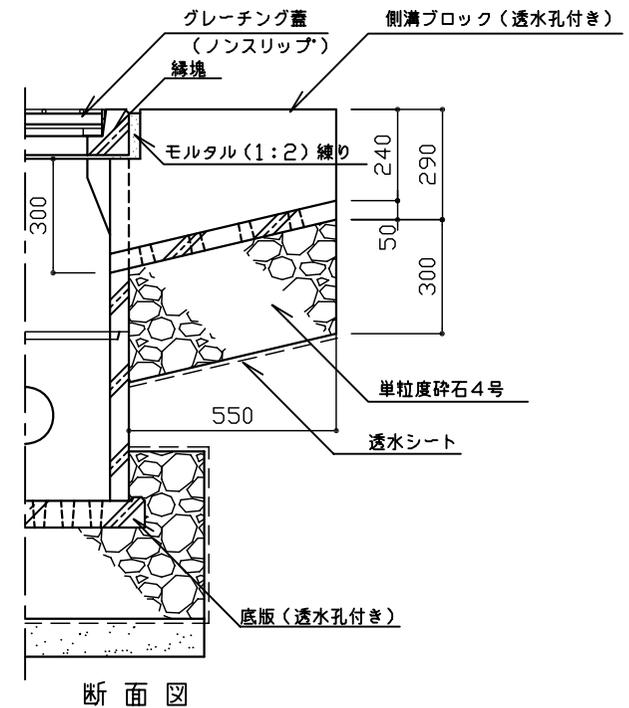
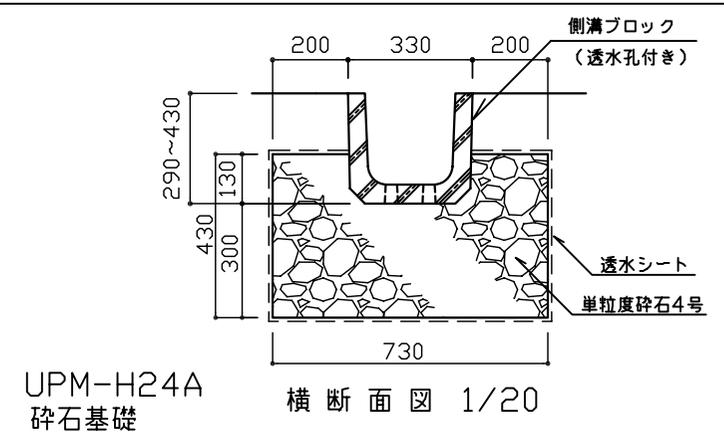
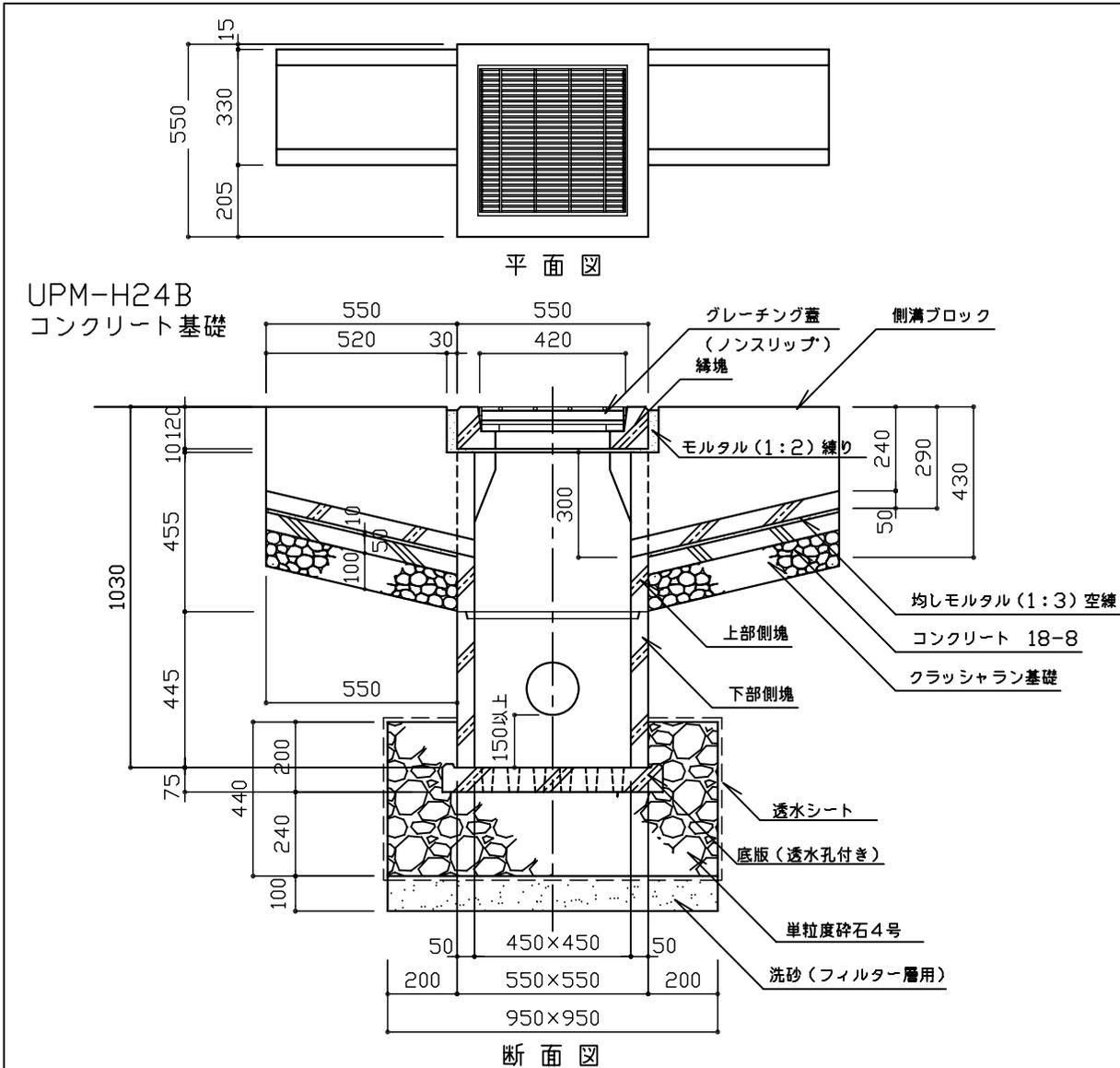
縮尺	1/20	UM-N30A UM-N30B
日付	H21.10	



特記

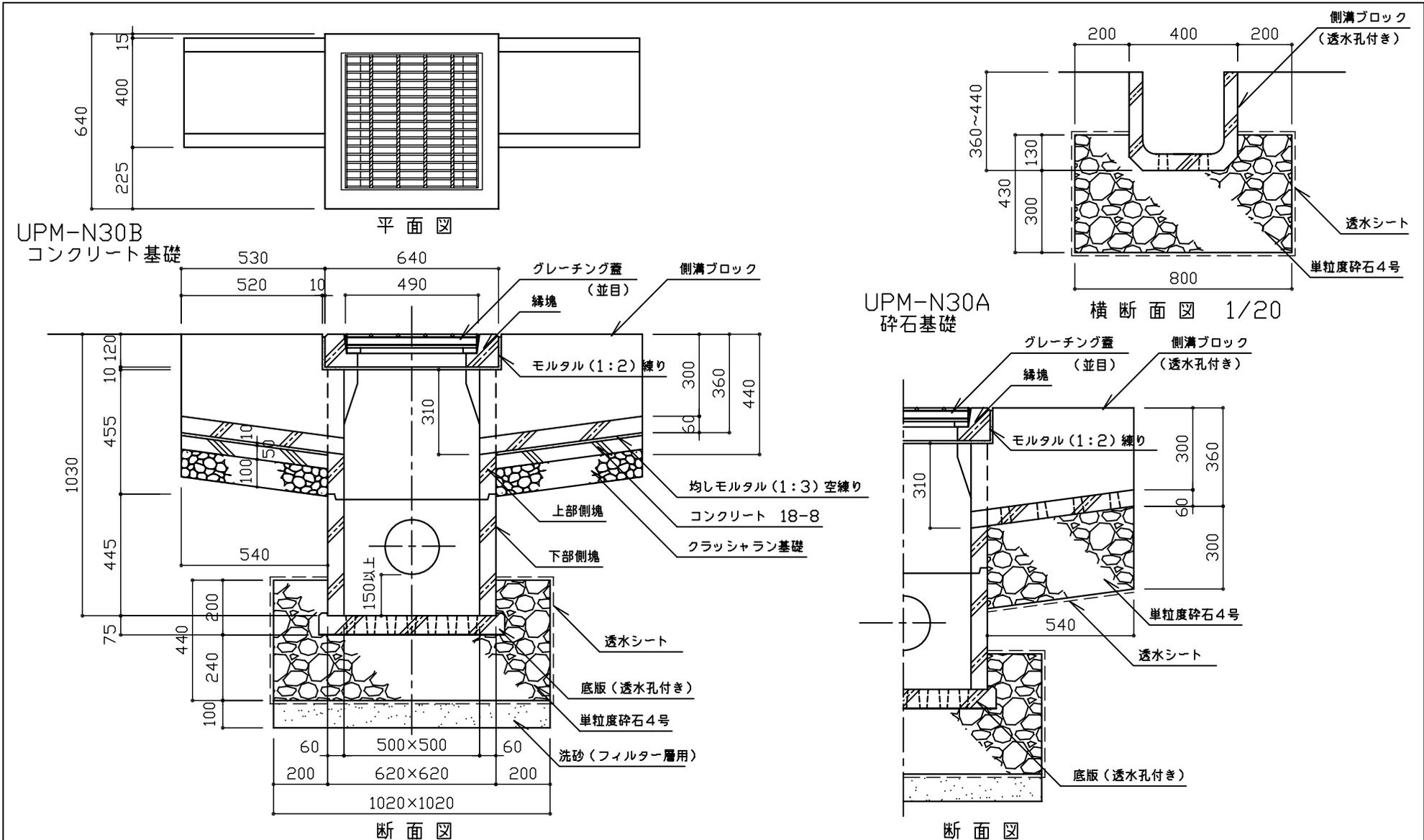
- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- コンクリートは、高炉Bとする。
- 縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
- 側溝ブロックの基礎寸法は、U型側溝と同一とする。
- 均しモルタルは、高炉セメントBとする。
- 透水シートは、目詰まり防止用である。

U型雨水浸透柵		
縮尺	1/20	UPM-N24A UPM-N24B
日付	H21.10	



- 特記
- クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 - コンクリートは、高炉Bとする。
 - 縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
 - 側溝ブロックの基礎寸法は、U型側溝と同一とする。
 - 均しモルタルは、高炉セメントBとする。
 - 透水シートは、目詰まり防止用である。

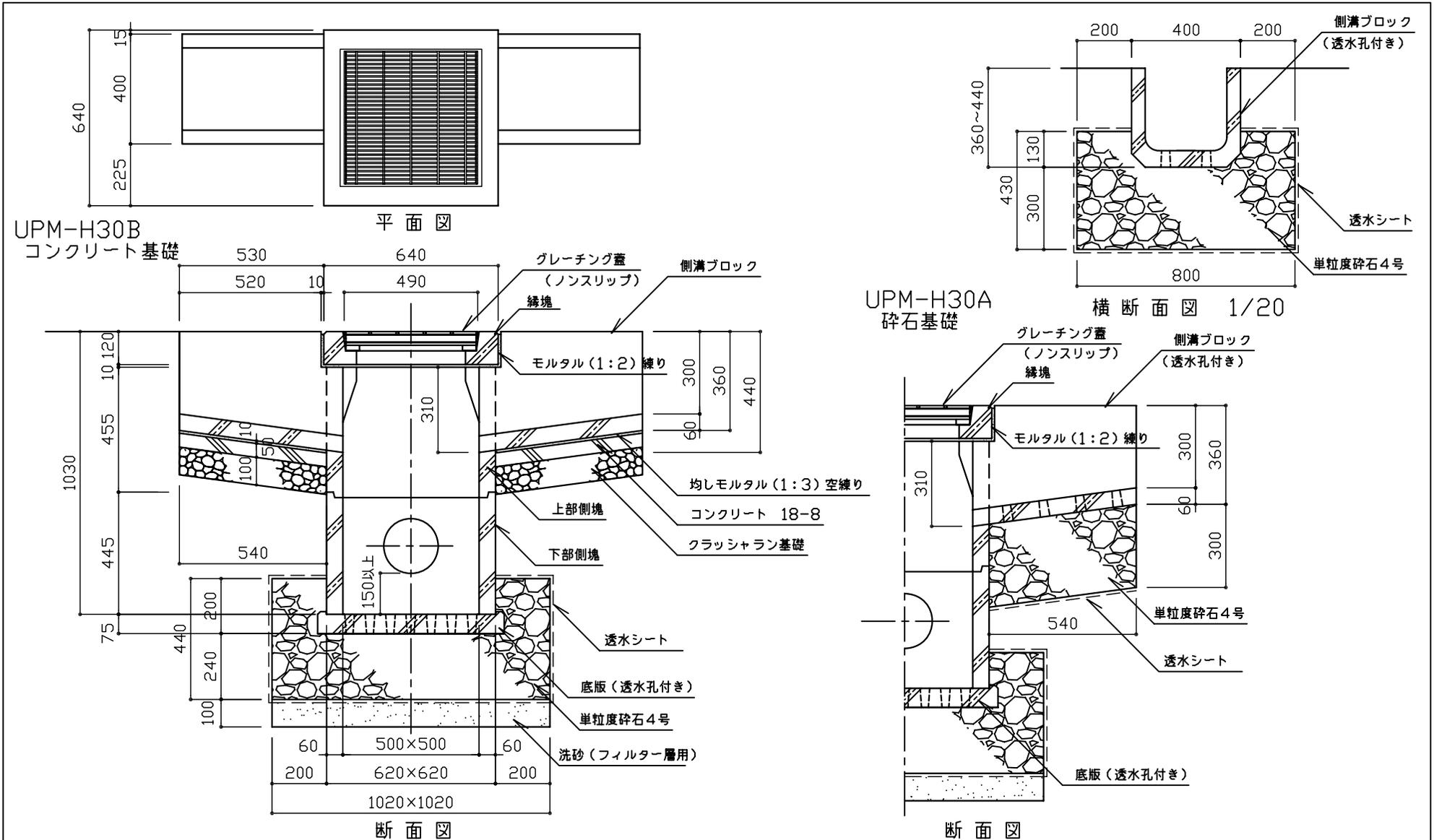
U型雨水浸透柵		
縮尺	1/20	UPM-H24A UPM-H24B
日付	H21.10	



特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
- ・側溝ブロックの基礎寸法は、U型側溝と同一とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。
- ・透水シートは、目詰まり防止用である。

U型雨水浸透柵		
縮尺	1/20	UPM-N30A UPM-N30B
日付	H21.10	



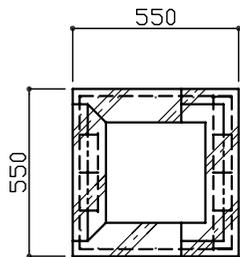
特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
- ・側溝ブロックの基礎寸法は、U型側溝と同一とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。
- ・透水シートは、目詰まり防止用である。

U型雨水浸透柵		
縮尺	1/20	UPM-H30A UPM-H30B
日付	H21.10	

上部側塊

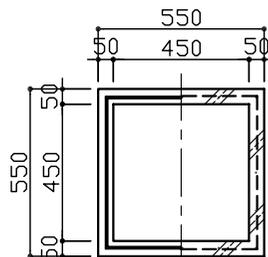
UM-N24[A・B]
UPM-N24[A・B]
UM-H24[A・B]
UPM-H24[A・B]



平面図

下部側塊

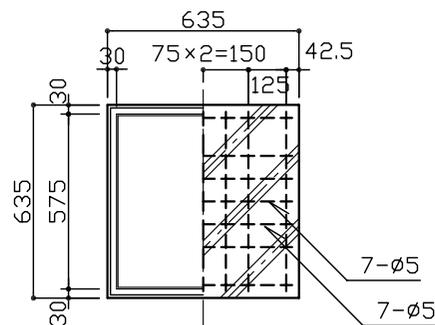
UM-N24[A・B]
UPM-N24[A・B]
UM-H24[A・B]
UPM-H24[A・B]



平面図

底板

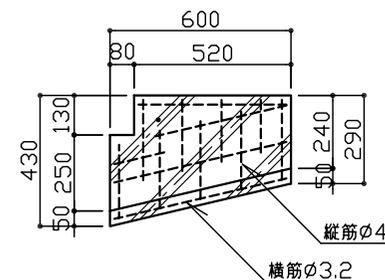
UM-N24[A・B]
UM-H24[A・B]



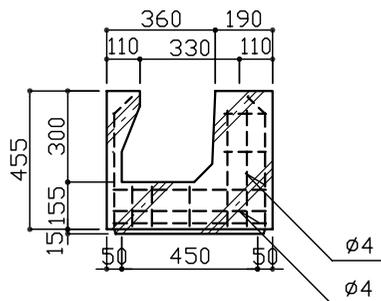
平面図

側溝ブロック

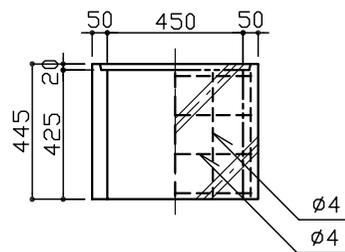
UM-N24[A・B]
UPM-N24B
UM-H24[A・B]
UPM-H24B



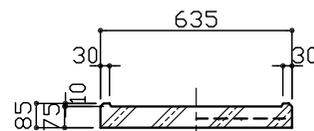
側面図



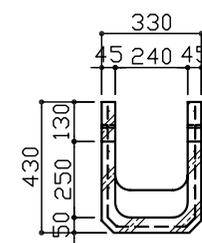
断面図



断面図



断面図



断面図

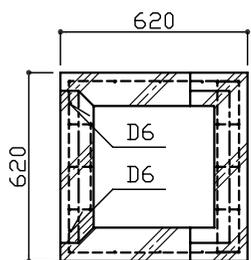
特
記

U型雨水枡・U型雨水浸透枡

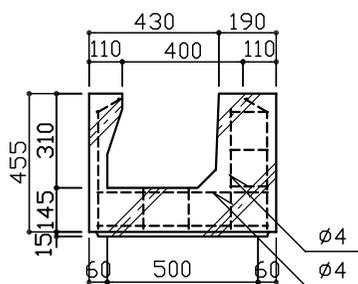
縮尺	1/25	UM・UPM-N24A UM・UPM-N24B
日付	H21.10	UM・UPM-H24A UM・UPM-H24B

上部側塊

UM-N30[A・B]
UPM-N30[A・B]
UM-H30[A・B]
UPM-H30[A・B]



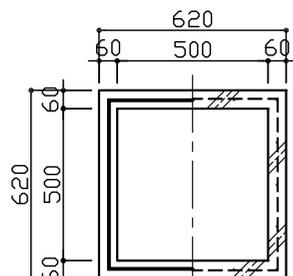
平面図



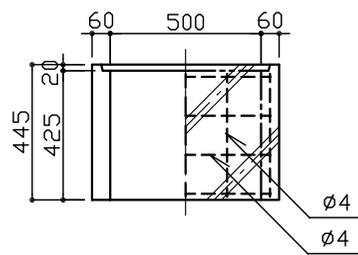
断面図

下部側塊

UM-N30[A・B]
UPM-N30[A・B]
UM-H30[A・B]
UPM-H30[A・B]



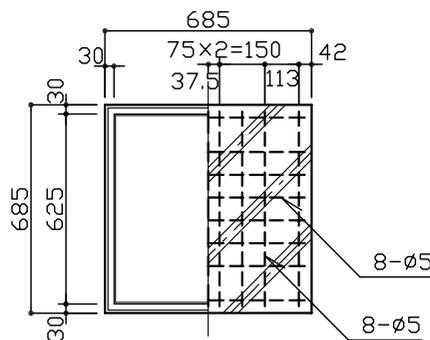
平面図



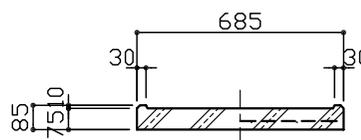
断面図

底板

UM-N30[A・B]
UM-H30[A・B]



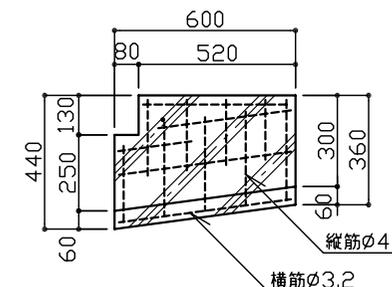
平面図



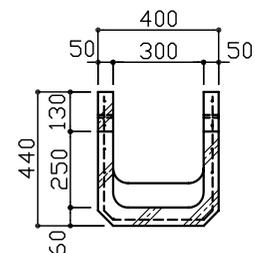
断面図

側溝部ブロック

UM-N30[A・B]
UPM-N30B
UM-H30[A・B]
UPM-H30B



側面図



断面図

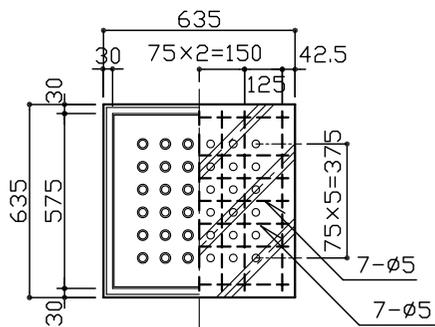
特
記

U型雨水枡・U型雨水浸透枡

縮尺	1/25	UM・UPM-N30A UM・UPM-N30B UM・UPM-H30A UM・UPM-H30B
日付	H21.10	

底板（透水孔付き）

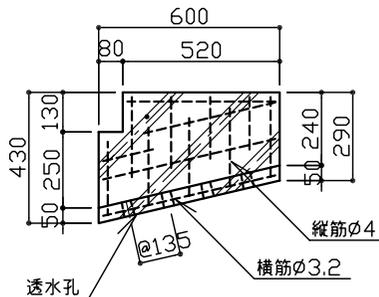
UPM-N24[A・B]
UPM-H24[A・B]



平面図

側溝ブロック（透水孔付き）

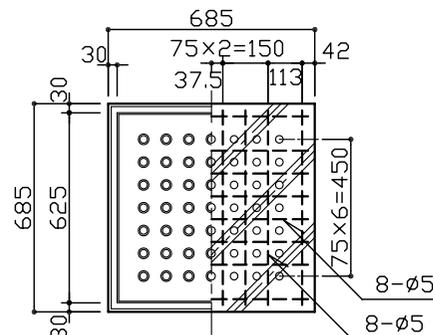
UPM-N24A
UPM-H24A



側面図

底板（透水孔付き）

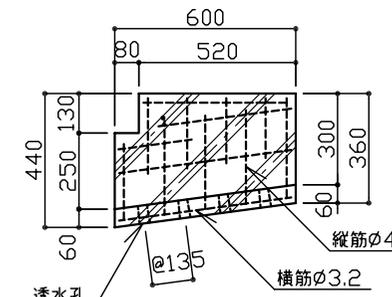
UPM-N30[A・B]
UPM-H30[A・B]



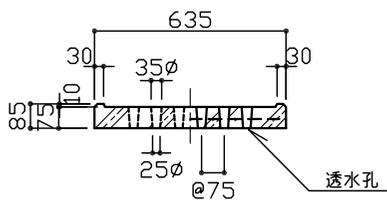
平面図

側溝ブロック（透水孔付き）

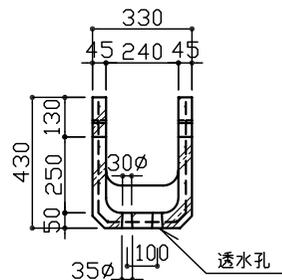
UPM-N30A
UPM-H30A



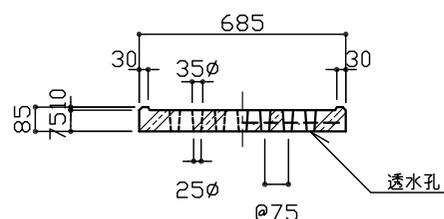
側面図



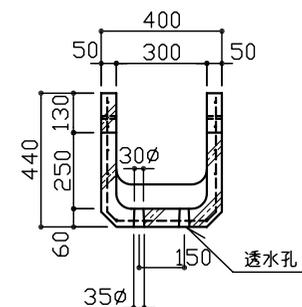
断面図



断面図



断面図



断面図

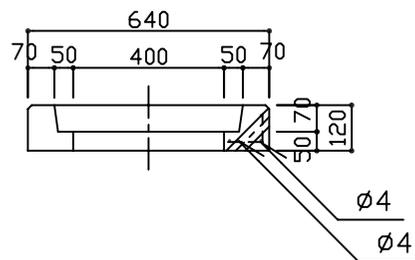
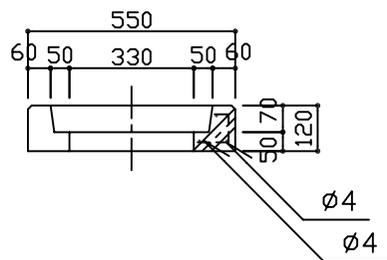
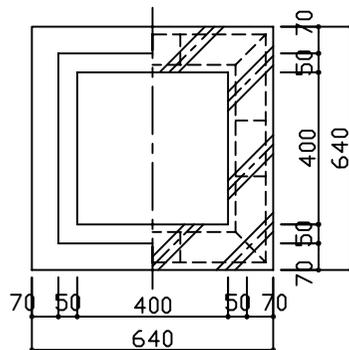
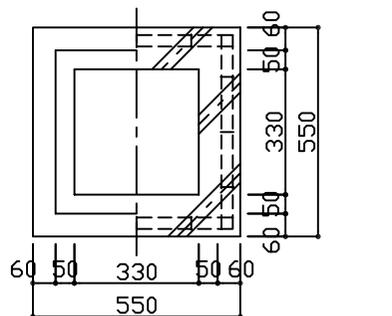
特
記

U型雨水浸透枳

縮尺	1/25	UPM-N24[A・B] UPM-H24[A・B]
日付	H21.10	UPM-N30[A・B] UPM-H30[A・B]

UM-N24[A・B]
 UM-H24[A・B]
 UPM-N24[A・B]
 UPM-H24[A・B]

UM-N30[A・B]
 UM-H30[A・B]
 UPM-N30[A・B]
 UPM-H30[A・B]



縁塊詳細図 1/20

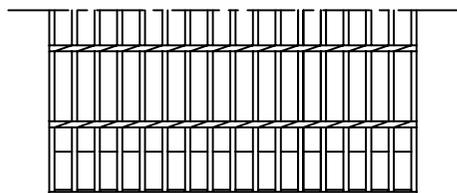
縁塊詳細図 1/20

特
記

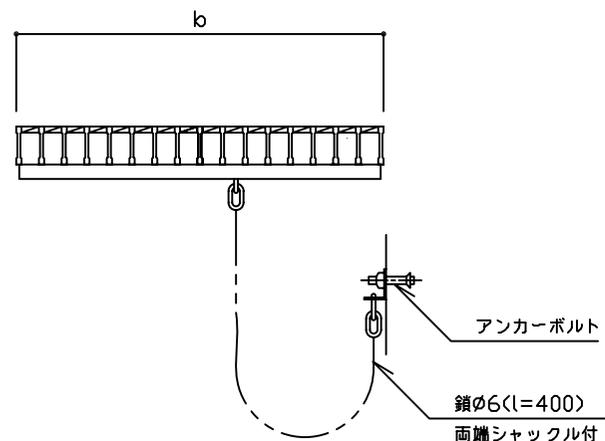
U型雨水枳・U型雨水浸透枳

縮尺	1/20	UM・UPM-N24[A・B] UM・UPM-H30[A・B]
日付	H21.10	UM・UPM-N24[A・B] UM・UPM-H30[A・B]

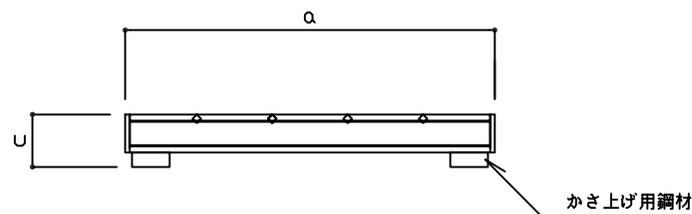
グレーチング蓋（並目）



平面図



断面図



断面図

寸法表 [参考]

(単位: mm)

樹記号	枠内寸法 W	グレーチング蓋				重量(kg)	耐荷重
		a	b	c	主部材		
UM・UPM-N24[A・B]	430	420	410	70	IB-5×38 @30.0	13.9	T-6
UM・UPM-N30[A・B]	500	490	487	69	IB-7×50 @30.0	27.2	

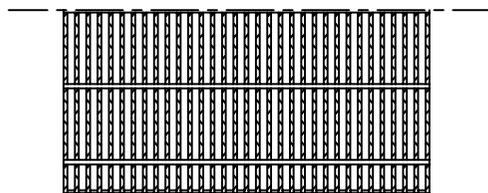
特記

・グレーチング蓋の材質は、一般構造用圧延鋼材（SS400）とし、鎖取付金具溶接のうえ溶融亜鉛めっき〔2種 HDZ45（亜鉛付着量450g/m²）〕した製品とする。

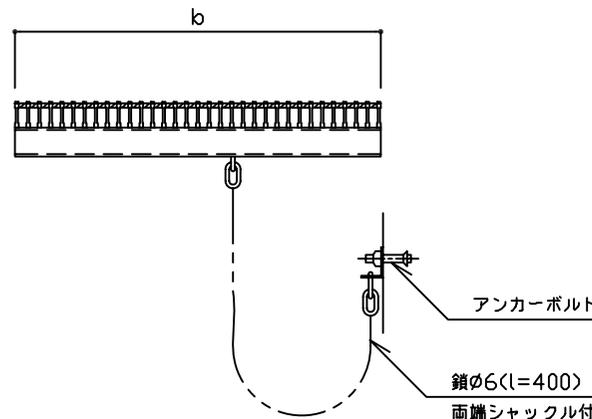
U型雨水柵・U型雨水浸透柵

縮尺	1/10	UM・UPM-N24A UM・UPM-N24B UM・UPM-N30A UM・UPM-N30B
日付	H21.10	

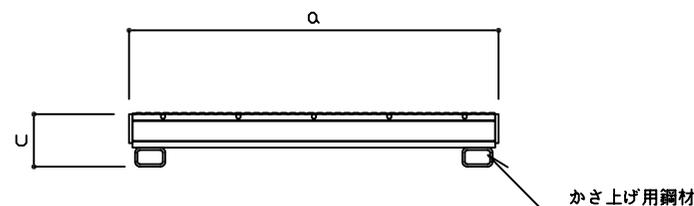
グレーチング蓋（ノンスリップ）



平面図



断面図



断面図

寸法表 [参考]

(単位: mm)

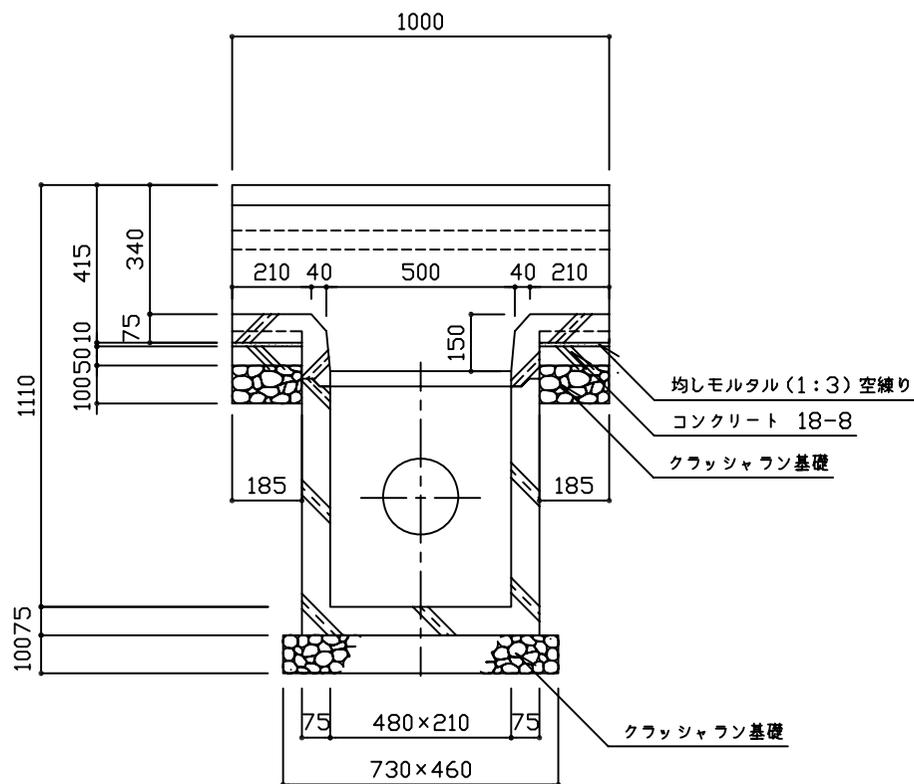
樹記号	枠内寸法		グレーチング蓋			重量(kg)	耐荷重
	W	a	b	c	主部材		
UM・UPM-H24[A・B]	430	420	408	70	XIB-5×25 @15.0	17.1	T-6
UM・UPM-H30[A・B]	500	490	485	70	XIB-5×38 @15.0	25.1	

特記

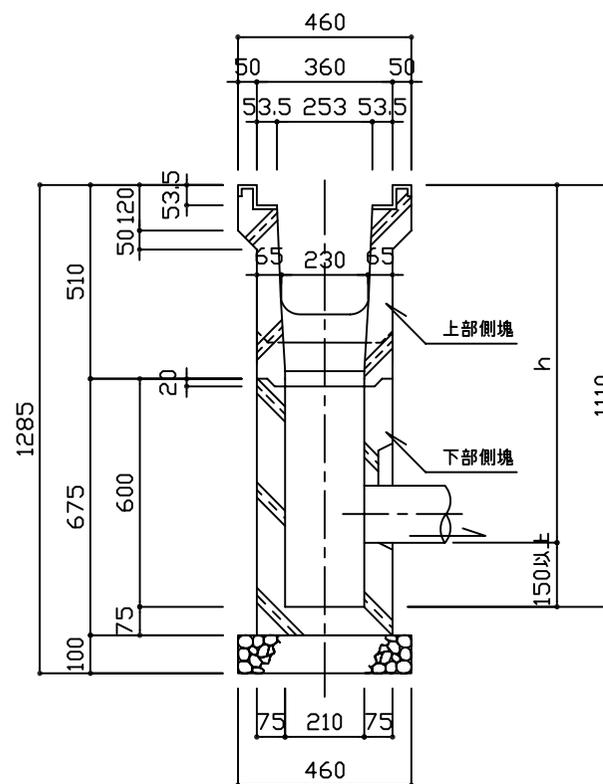
・グレーチング蓋の材質は、一般構造用圧延鋼材（SS400）とし、鎖取付金具溶接のうえ溶融亜鉛めっき〔2種 HDZ45（亜鉛付着量450g/m²）〕した製品とする。

U型雨水枡・U型雨水浸透枡

縮尺	1/10	UM・UPM-H24A UM・UPM-H24B UM・UPM-H30A UM・UPM-H30B
日付	H21.10	



断面図



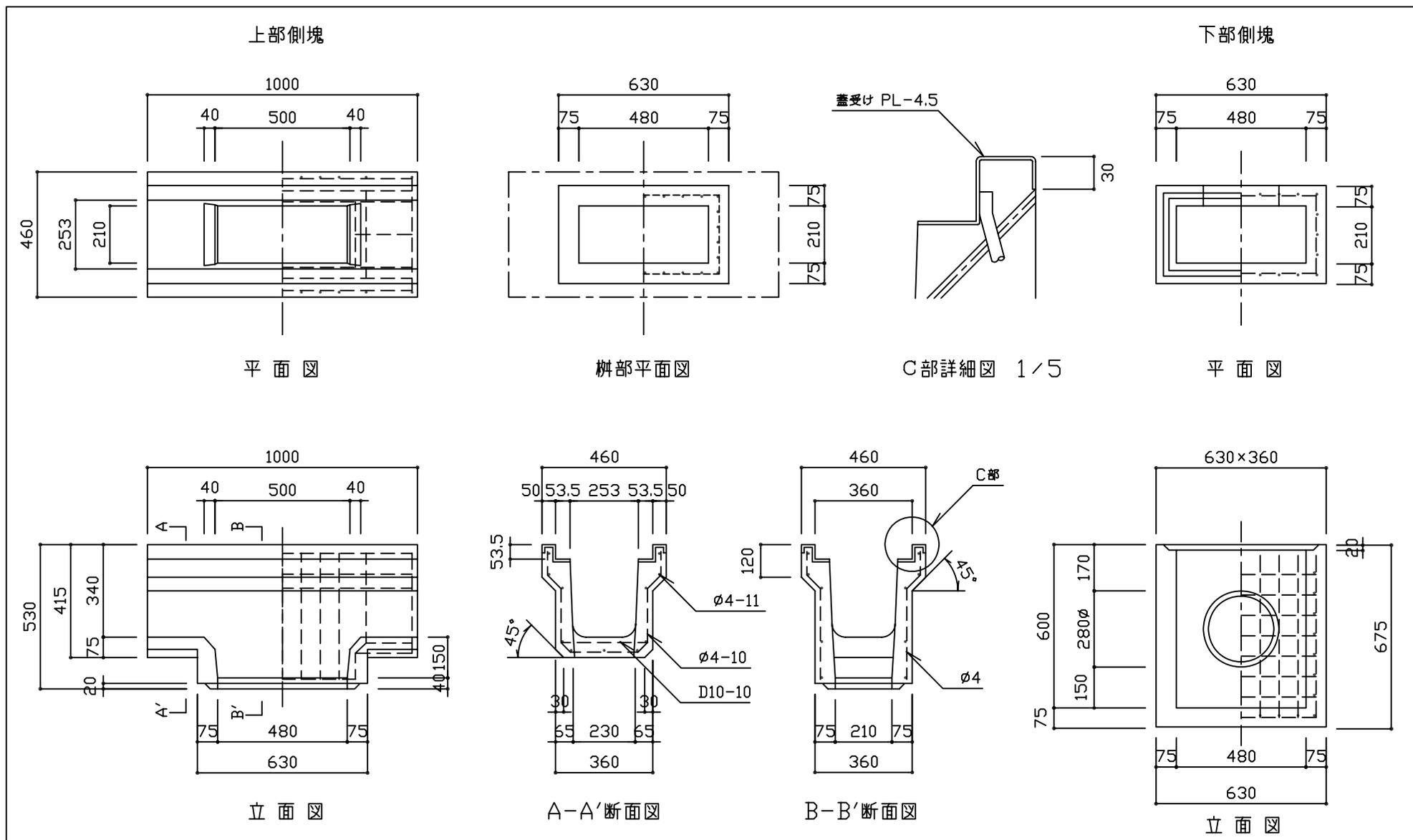
断面図

特
記

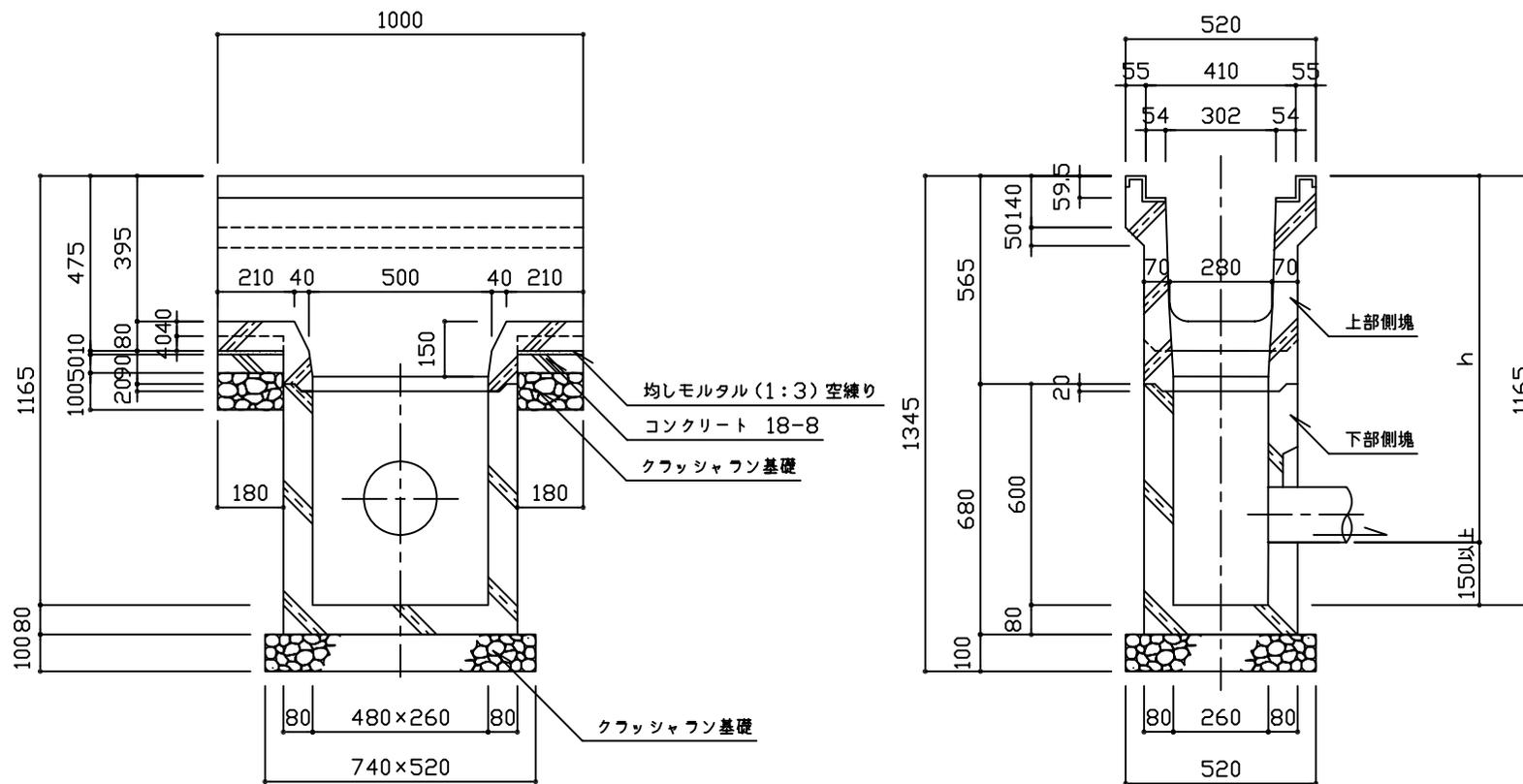
- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
- ・側溝部の基礎寸法は、横断溝と同一とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

横断溝雨水枳

縮尺	1/20	UMO-25
日付	H21.10	



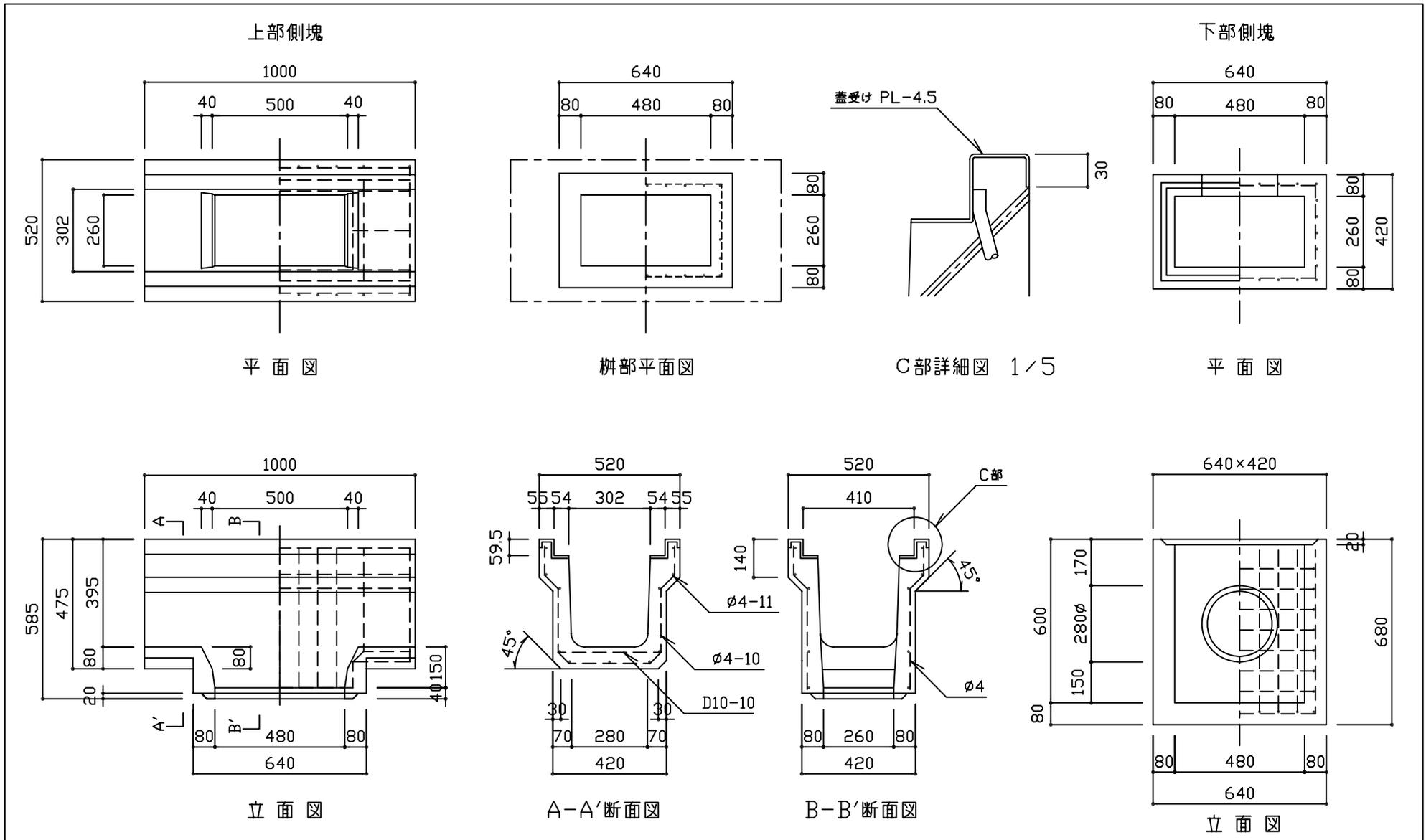
特記	・蓋受けは、一般構造用圧延鋼材（SS400）電気亜鉛めっきとする。		横断溝雨水柵	
	縮尺	1/20	UMO-25	
	日付	H21.10		



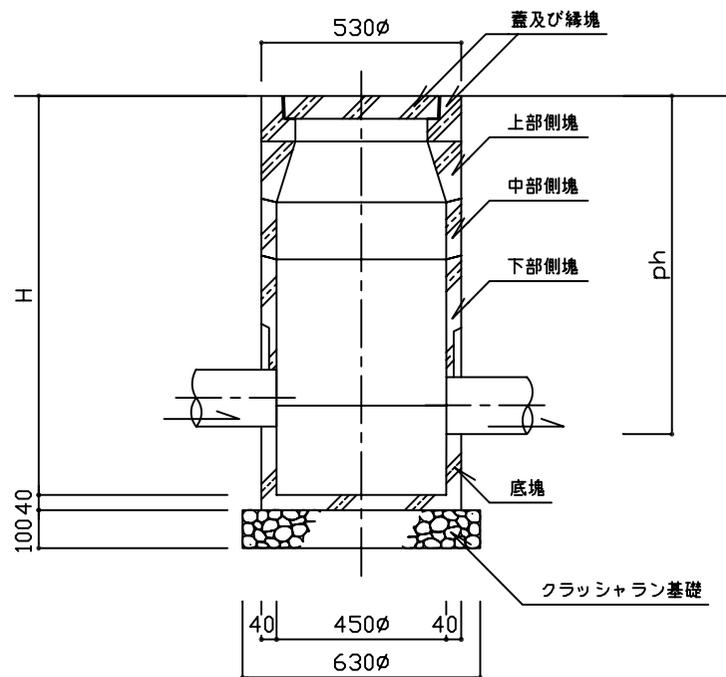
断面図

断面図

特 記	<ul style="list-style-type: none"> ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。 ・コンクリートは、高炉Bとする。 ・縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。 ・側溝部の基礎寸法は、横断溝と同一とする。 ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。 		
	横断溝雨水柵		
	縮尺	1/20	UMO-30
日付	H21.10		



特記	・蓋受けは、一般構造用圧延鋼材（SS400）電気亜鉛めっきとする。		横断溝雨水枡	
	縮尺	1/20	UMO-30	
	日付	H21.10		



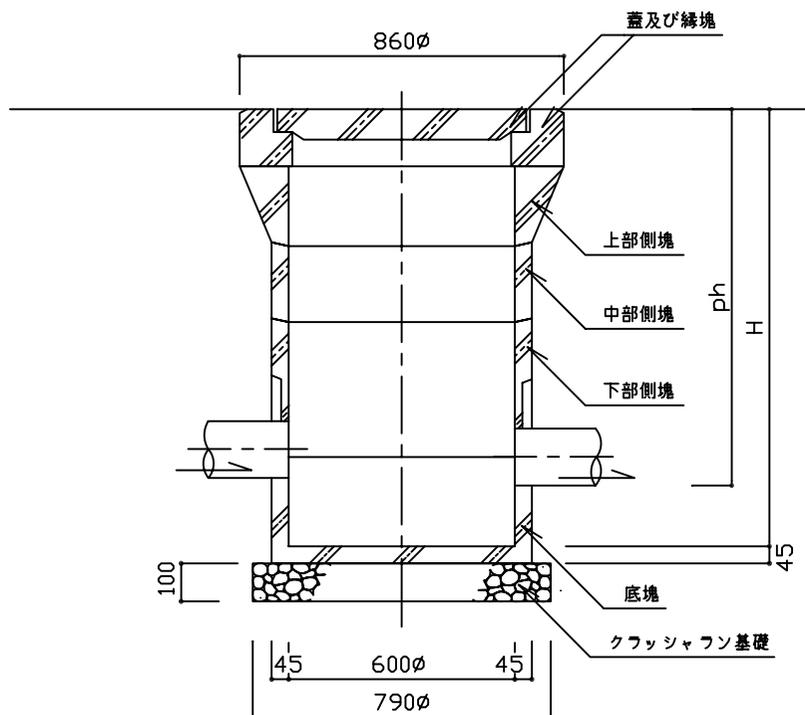
断面図

記号	寸法		組合せ				
	H (cm)	ph (cm)	上部側塊 (個)	中部側塊 (個)	下部側塊 (個)	底塊 (個)	蓋及び縁塊 (組)
1RM-75	90	75以下	1	-	1	1	1
1RM-90	105	76~89	1	1	1	1	1

- 特記
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 - ・縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。

雨水枳(1種)

縮尺	1/20	1RM-75 1RM-90
日付	H21.10	



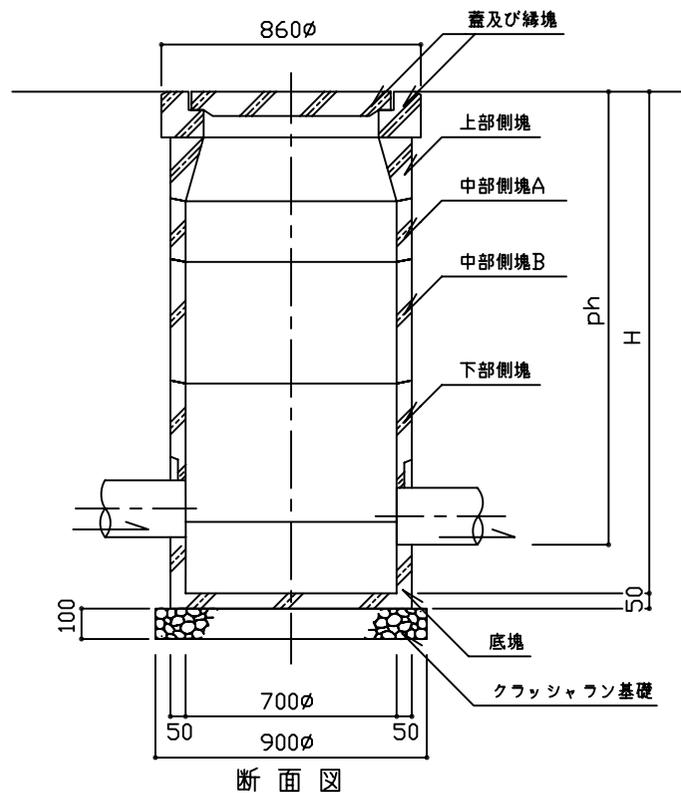
断面図

記号	寸法		組合せ				
	H (cm)	ph (cm)	上部側塊 (個)	中部側塊 (個)	下部側塊 (個)	底塊 (個)	蓋及び縁塊 (組)
2RM-80	95	80以下	1	-	1	1	1
2RM-100	115	81~100	1	1	1	1	1
2RM-120	135	101~119	1	2	1	1	1

- 特記
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 - ・縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。

雨水枳(2種)

縮尺	1/20	2RM-80 2RM-100 2RM-120
日付	H21.10	



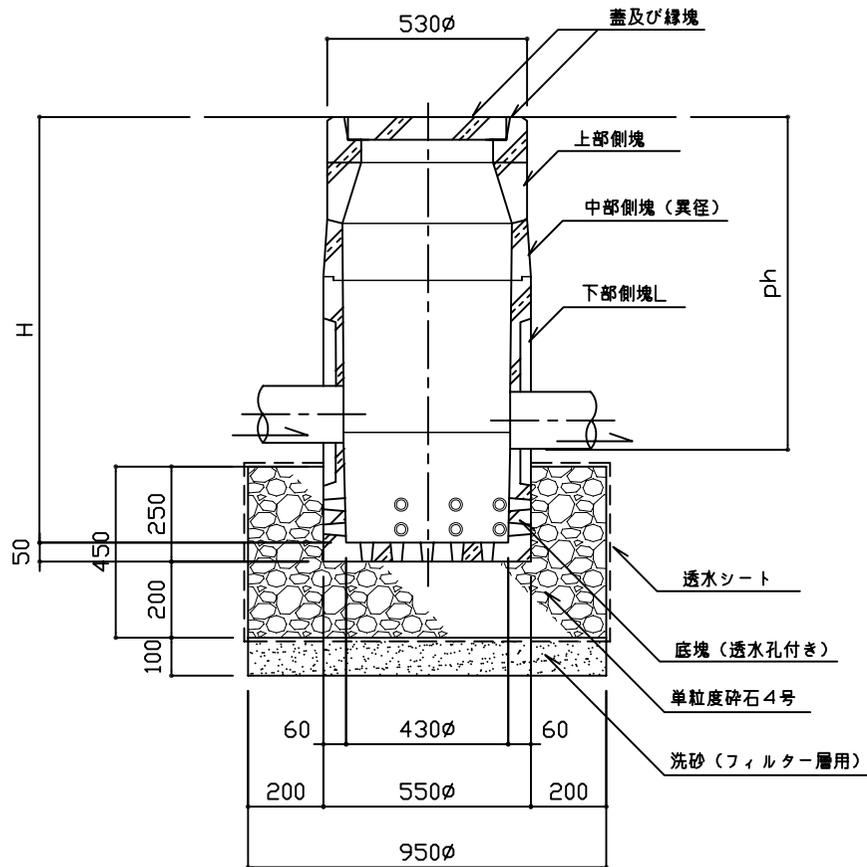
記号	寸法		組合せ					
	H (cm)	ph (cm)	上部側塊 (個)	中部側塊A (個)	中部側塊B (個)	下部側塊 (個)	底塊 (個)	蓋及び縁塊 (組)
3RM-90	105	90以下	1	-	-	1	1	1
3RM-110	125	91~110	1	1	-	1	1	1
3RM-130	145	111~130	1	-	1	1	1	1
3RM-150	165	131~149	1	1	1	1	1	1

特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。

雨水樹 (3種)

縮尺	1/25	3RM-90 3RM-110 3RM-130 3RM-150
日付	H21.10	



断面図

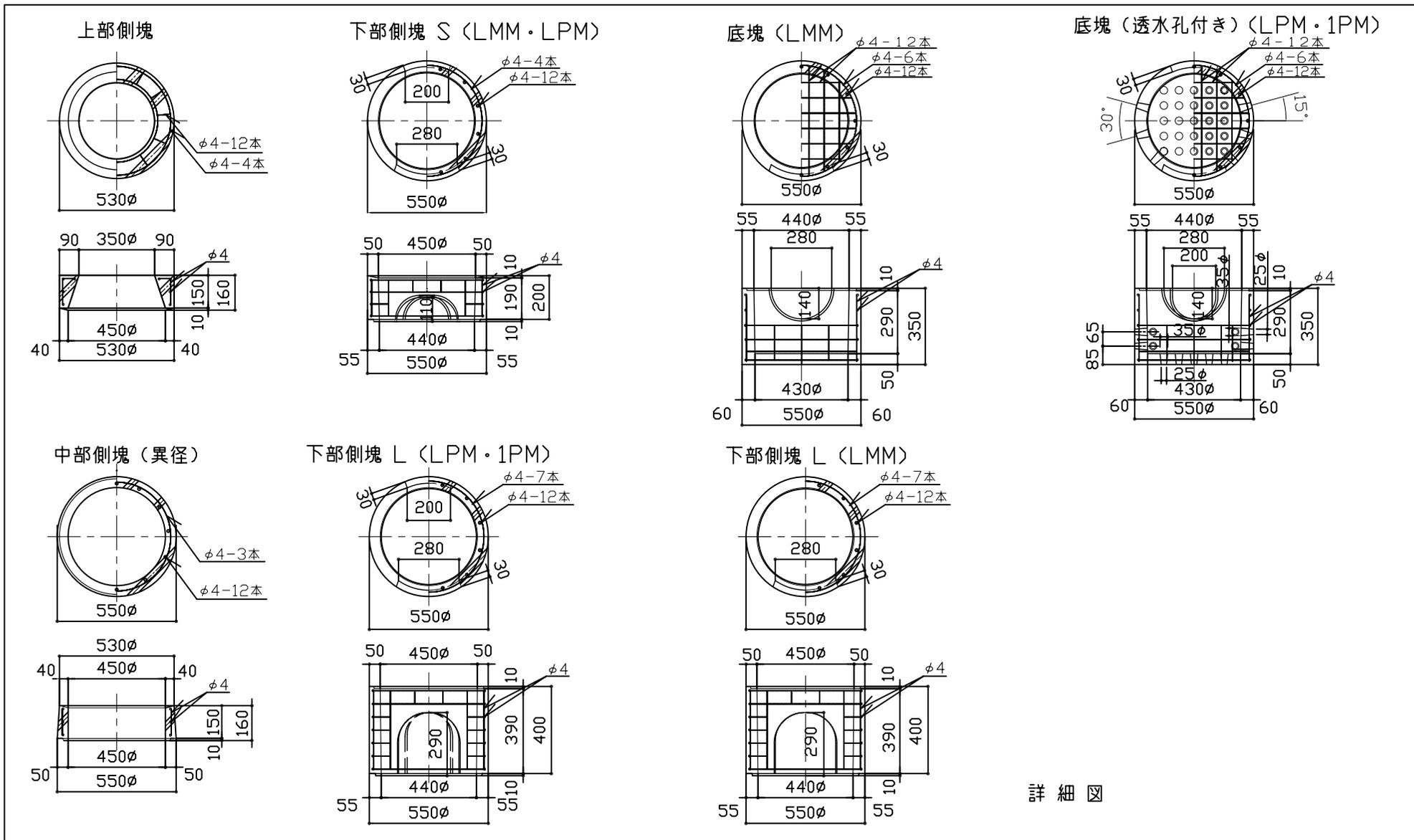
記号	寸法		組合せ				
	H (cm)	ph (cm)	上部側塊 (個)	中部側塊 (異径) (個)	下部側塊 L (個)	底塊 (水抜孔付き) (個)	蓋及び縁塊 (組)
1PM-75	97	75以下	1	-	1	1	1
1PM-90	112	76~89	1	1	1	1	1

特記

- 縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。
- 1PM-75の上部側塊と下部側塊との接合部は、モルタル1:2（練り）によりかみ合せ面の調整をすること。
- 透水シートは、目詰まり防止用である。

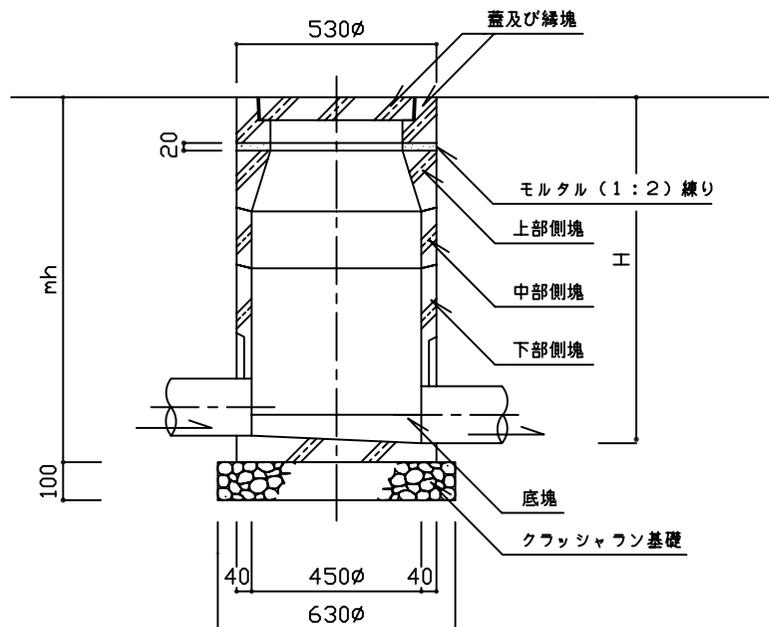
雨水浸透柵(1種)

縮尺	1/20	1PM-75 1PM-90
日付	H21.10	



詳細図

特記	L型雨水枮・L型雨水浸透枮 雨水浸透枮(1種)	
	縮尺	1/25
	日付	H21.10
		LMM・LPM-N[65・85] LMM・LPM-H[65・85] 1PM-[75・90]



断面図

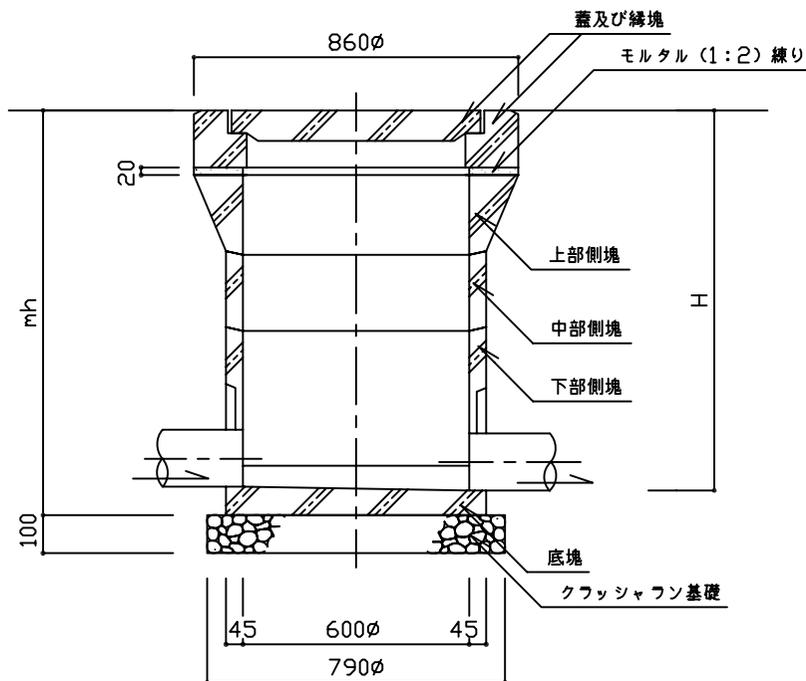
記号	寸法		組合せ				
	H (cm)	mh (cm)	上部側塊 (個)	中部側塊 (個)	下部側塊 (個)	底塊 (個)	蓋及び縁塊 (組)
10M-75	75以下	81	1	-	1	1	1
10M-90	76~89	96	1	1	1	1	1

特記

- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- インバートは、モルタル (1:2) 練り で仕上げる。
- 縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。

汚水柵 (1種)

縮尺	1/20	10M-75 10M-90
日付	H21.10	



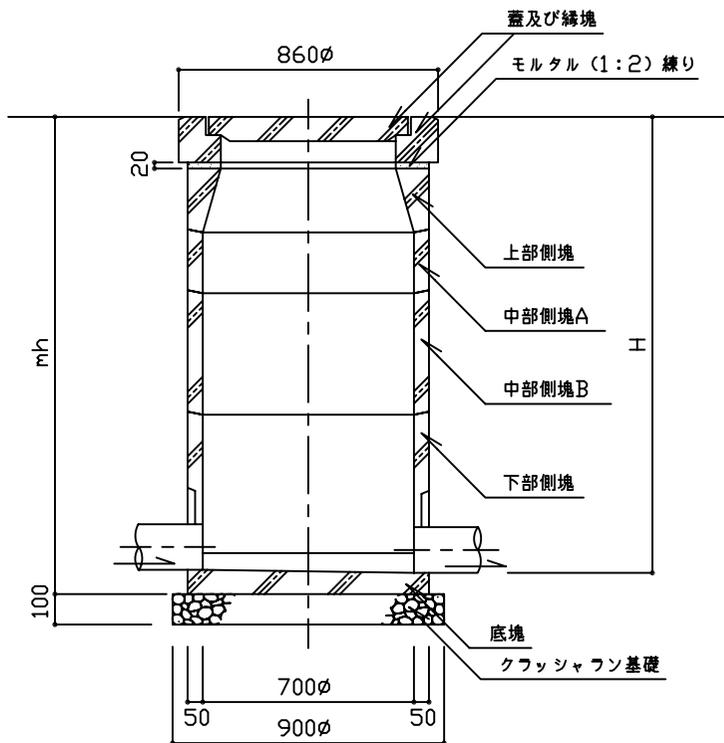
断面図

記号	寸法		組合せ				
	H (cm)	mh (cm)	上部側塊 (個)	中部側塊 (個)	下部側塊 (個)	底塊 (個)	蓋及び縁塊 (組)
20M-80	80以下	86.5	1	-	1	1	1
20M-100	81~100	106.5	1	1	1	1	1
20M-120	101~119	126.5	1	2	1	1	1

- 特記
- クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 - インバートは、モルタル(1:2)練りで仕上げる。
 - 縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。

汚水柵(2種)

縮尺	1/20	20M-80 20M-100 20M-120
日付	H21.10	



断面図

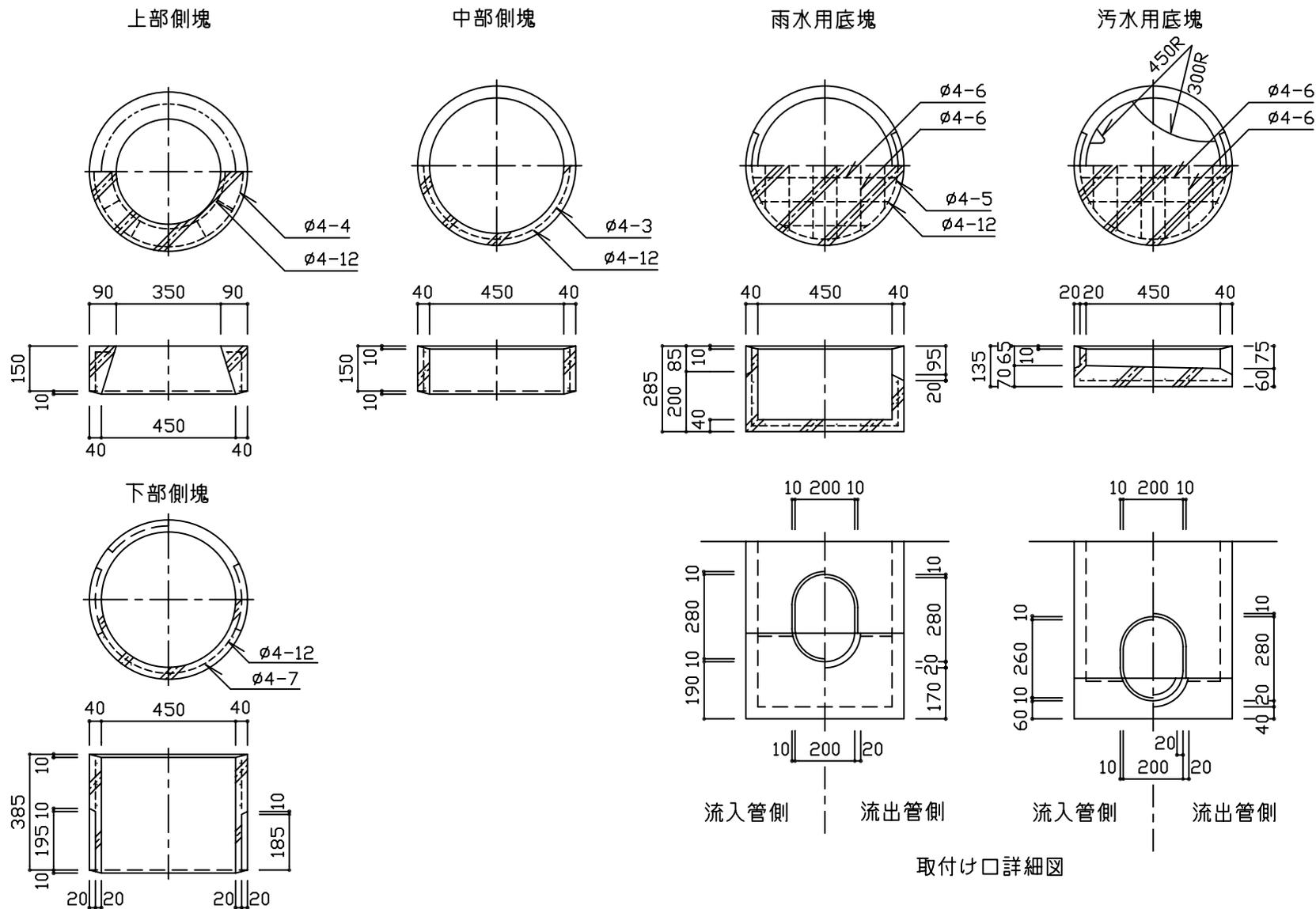
記号	寸法		組合せ					
	H (cm)	mh (cm)	上部側塊 (個)	中部側塊A (個)	中部側塊B (個)	下部側塊 (個)	底塊 (個)	蓋及び縁塊 (組)
30M-90	90以下	97	1	-	-	1	1	1
30M-110	91~110	117	1	1	-	1	1	1
30M-130	111~130	137	1	-	1	1	1	1
30M-150	131~149	157	1	1	1	1	1	1

特記

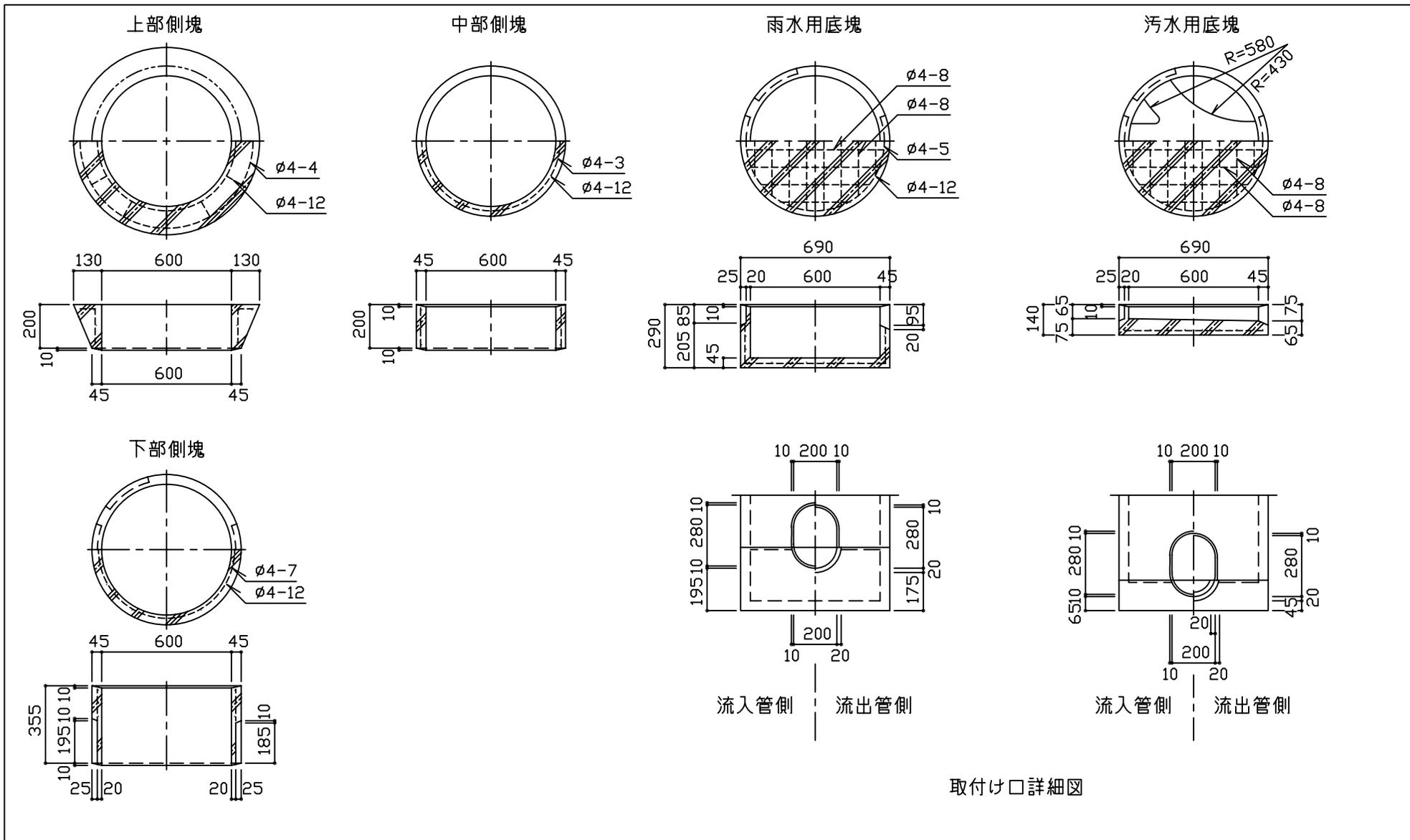
- ・クラッシャー基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・インバートは、モルタル(1:2)練りで仕上げる。
- ・縁塊と側壁の接合部は、モルタルまたはコンクリートにより補強する。

汚水枳(3種)

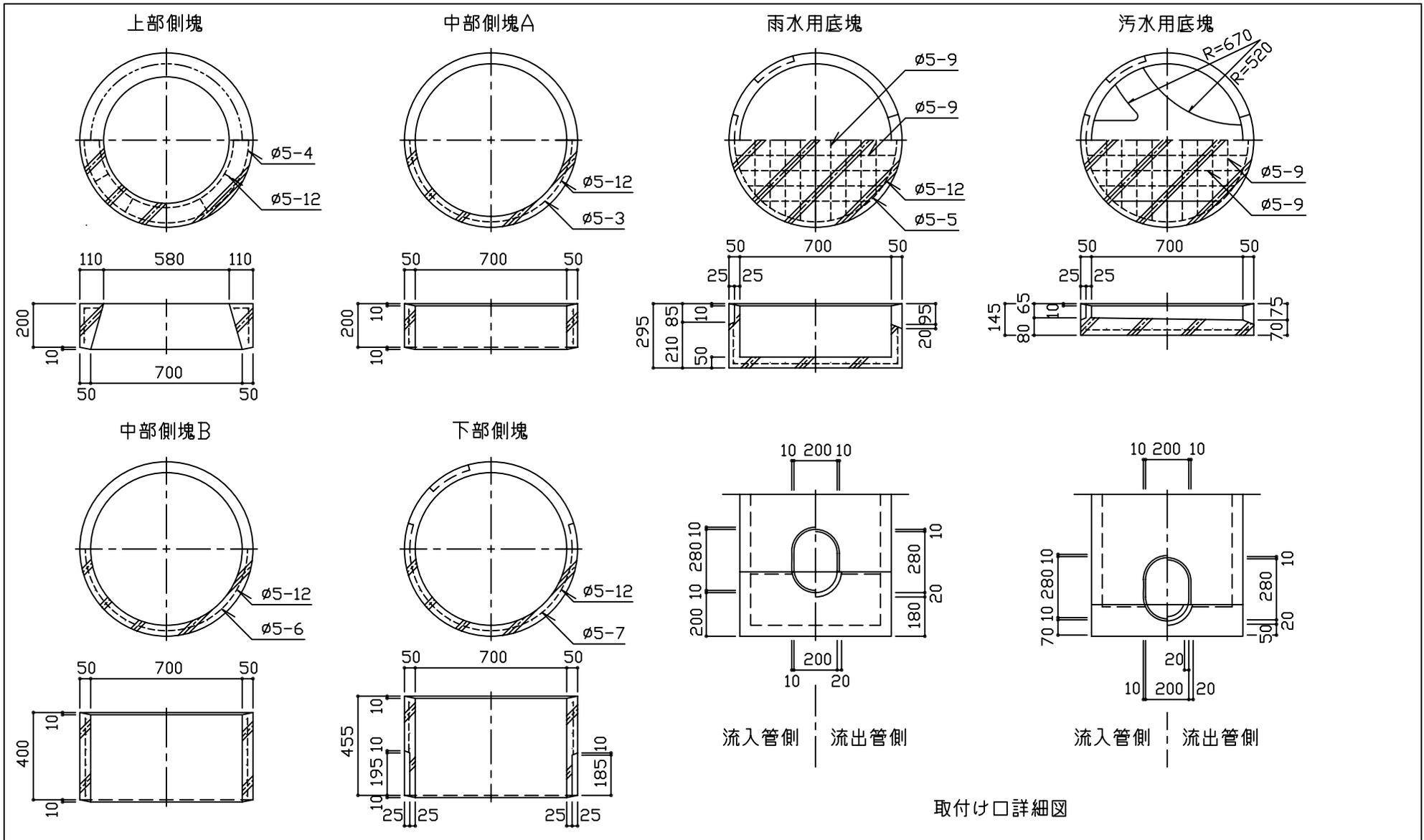
縮尺	1/25	30M-90 30M-110
日付	H21.10	30M-130 30M-150



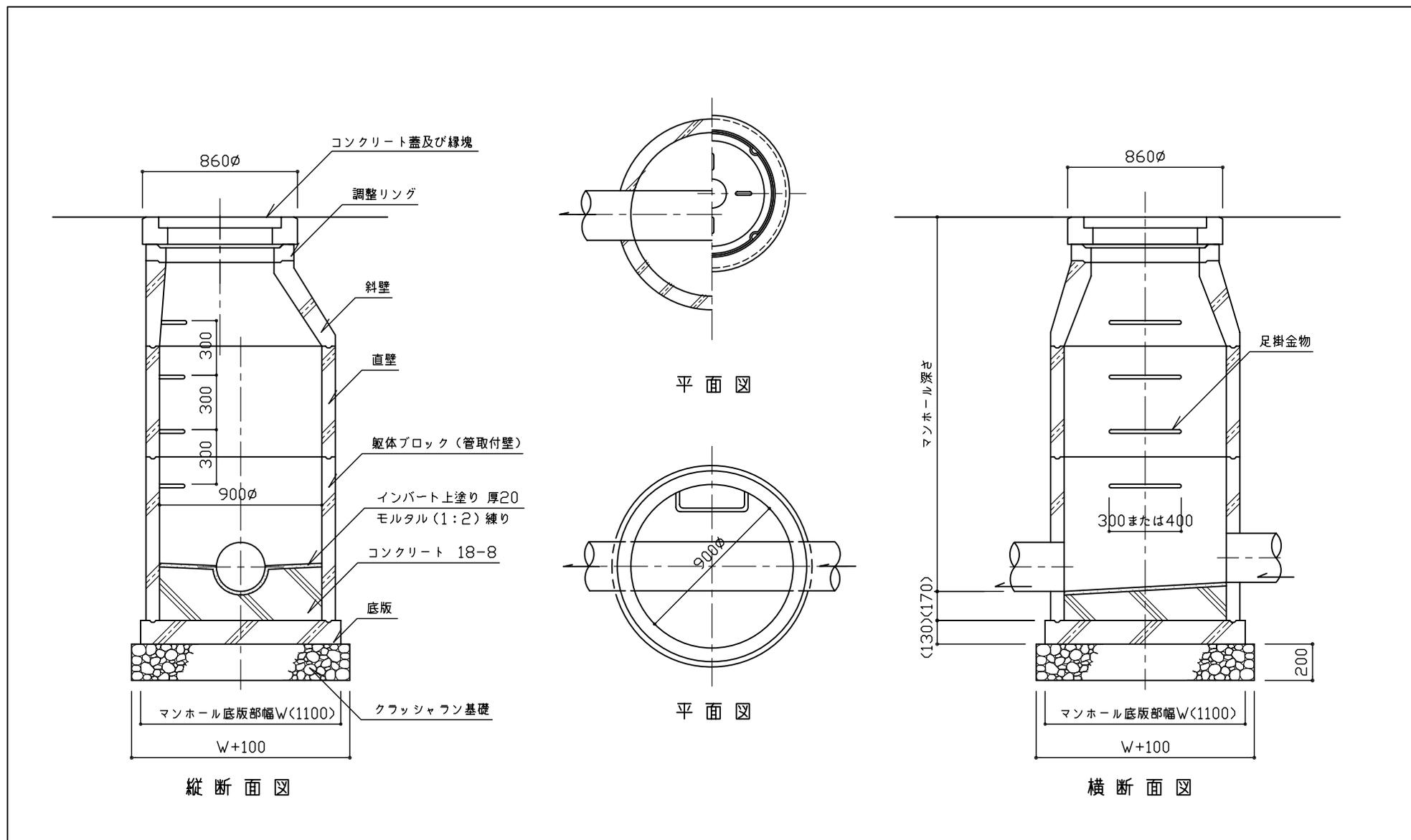
特 記	雨水枡・汚水枡(1種)		
	縮尺	1/20	1RM-75・90 1OM-75・90
	日付	H21.10	



特 記	雨水柵・污水柵(2種)		
	縮尺	1/25	2RM-80~120 2OM-80~120
	日付	H21.10	



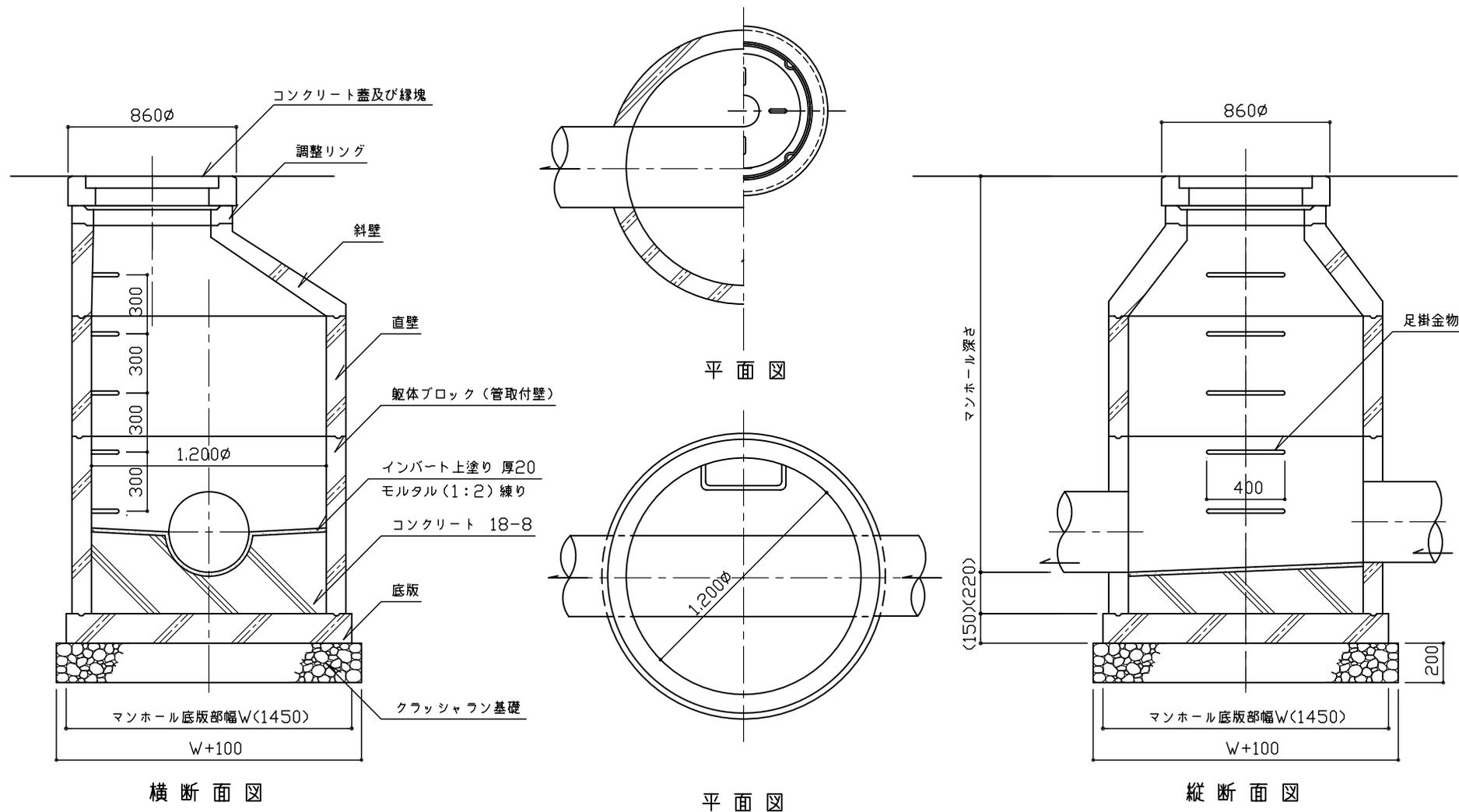
特 記			雨水柵・汚水柵(3種)	
	縮尺	1/25	3RM-90~150 3OM-90~150	
	日付	H21.10		



特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・組立てマンホールのブロック [斜壁、直壁、躯体ブロック (管取付壁)、底版] の形状については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。なお管取付壁 (底版付) を使用する場合は、現場打ち・工場製品のいずれでもよい。
- ・現場打ちインバートは、コンクリート (高炉B) により築造し、モルタル (1:2) 練りで仕上げる。

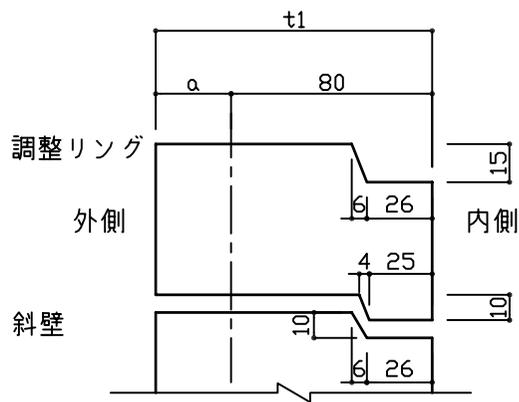
組立てマンホール(1種)		
縮尺	1/30	1MH-K
日付	H21.10	



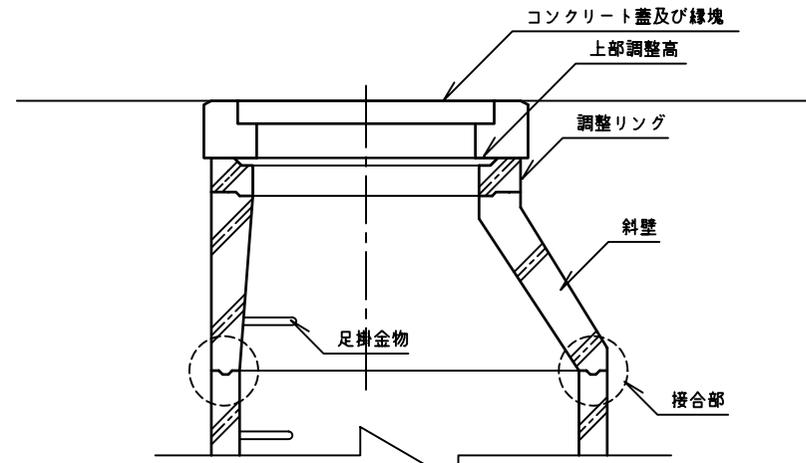
特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・組立てマンホールのブロック [斜壁、直壁、躯体ブロック (管取付壁)、底板] の形状については、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。なお管取付壁 (底板付) を使用する場合のインバートは、現場打ち・工場製品のいずれでもよい。
- ・現場打ちインバートは、コンクリート (高炉B) により築造し、モルタル (1:2) 練りで仕上げる。

組立てマンホール(2種)		
縮尺	1/30	2MH-K
日付	H21.10	

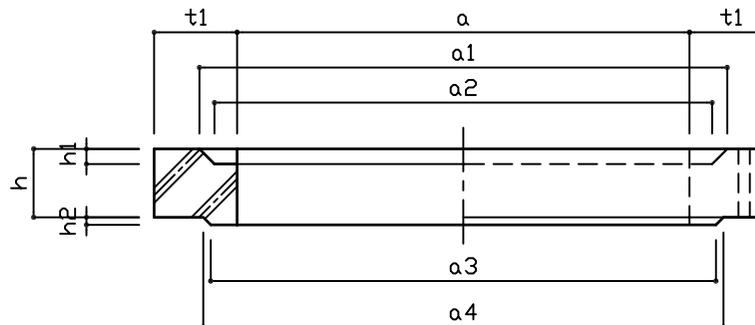


斜壁継手部詳細図 1/3



断面図 1/20

継手寸法の許容差



断面図 1/10

調整リング及びこれに接する側塊の寸法許容差 (単位: mm)

区分	a	a1~a4	t1	h	h1,h2
調整リングの上部及び下部	±4	±3	+4 -2	±5	±2
調整リングに接合する側壁の上端部	±4	±3	+4 -2	-	±2

特記

- ・接合部（斜壁継手部を除くブロックの接合面）の形状・寸法は、日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
- ・上部調整高は、調整リングで調整できない範囲を微調整する高さであり、現場において、モルタル(1:2)などにより調整を行なう。なお、縁塊のずれやがたつきがないよう堅固に仕上げる。
- ・上部調整高の高低差が調整リング厚以上になる場合は、調整リングを使わずに現場打ちコンクリート（高炉B）で調整する。

組立てマンホール(1・2種)

縮尺	図示	1MH-K 2MH-K
日付	H21.10	

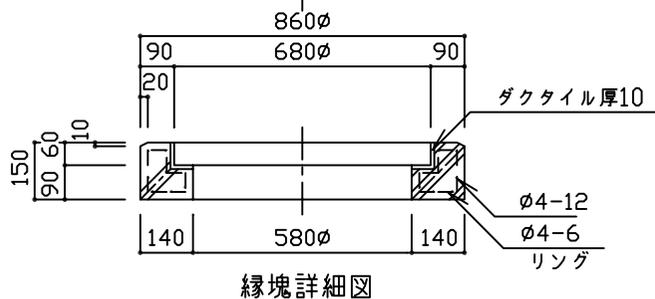
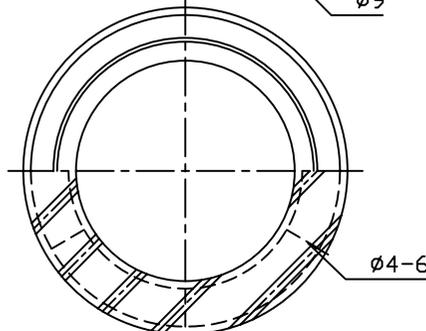
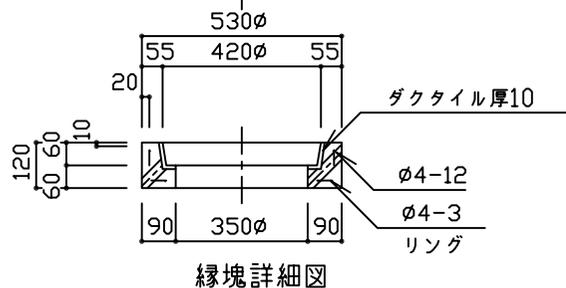
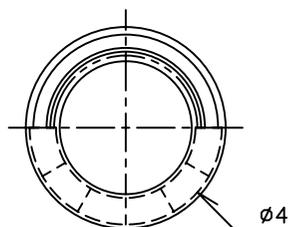
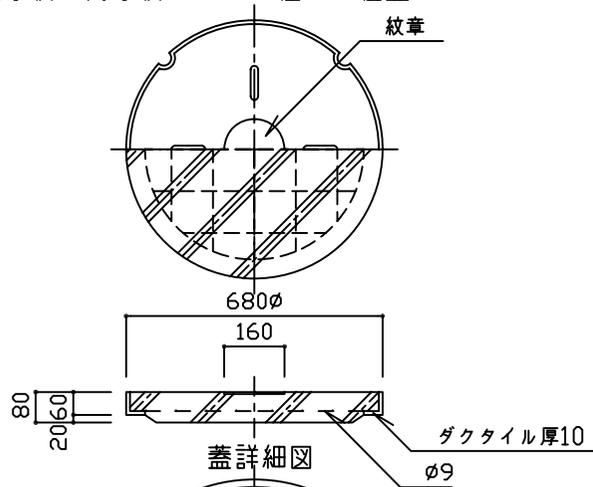
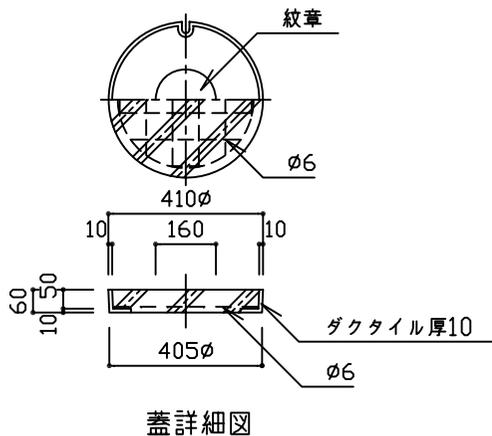
組立式マンホール部材一覧（参考）

	1種マンホール	2種マンホール
名称・仕様	規格	規格
コンクリート蓋及び縁塊 耐荷重 T14 以上	内径×高さ	内径×高さ
	600×150	600×150
調整リング	内径×高さ	内径×高さ
	600× 50	600× 50
	× 100	× 100
	× 150 × 200	× 150 × 200
斜壁	内径(上)×内径(下)×高さ	内径(上)×内径(下)×高さ
	600×900×300	600×1200×300
	×900×450	×1200×450
	×900×600	×1200×600
直壁	内径×高さ	内径×高さ
	900× 300	1200× 600
	× 600	× 900
	× 900	× 1200
	× 1200	× 1500
	× 1500 × 1800	× 1800 × 2100
躯体ブロック（管取付壁）	内径×高さ(有効高)	内径×高さ(有効高)
	900× 600(430)	1200× 900(680)
	× 900(730)	× 1200(980)
	× 1200(1030)	× 1500(1280)
	× 1500(1330)	× 1800(1580)
	× 1800(1630)	× 2100(1880) × 2400(2180)
底版	有効高	有効高
	130	150

特 記	組立てマンホール（1・2種）	
	縮尺	1/20
	日付	H21.10
		1MH-K 2MH-K

雨水枡・雨水浸透枡・汚水枡（１種）蓋及び縁塊

雨水枡・汚水枡（２・３種）、組立マンホール（１・２種）蓋及び縁塊



紋章種別表

合流式	分流式		
	雨水	汚水	浸透
	あめ	おすい	しんとう

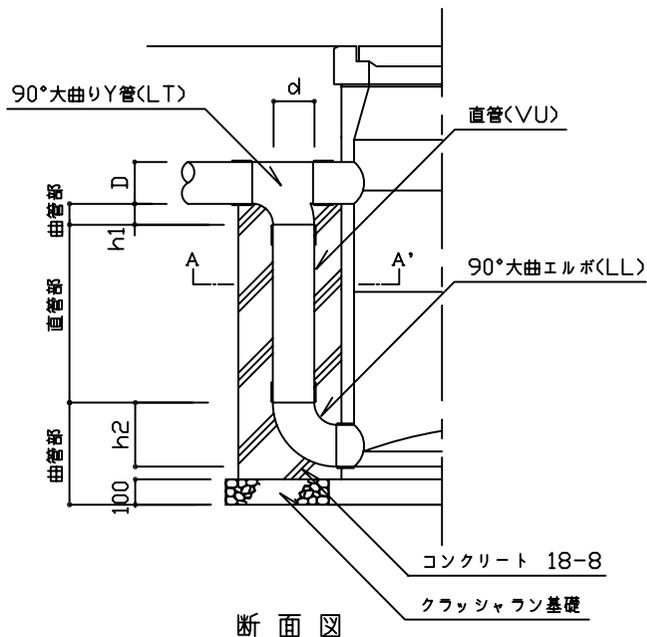
特記

・コンクリート蓋及び縁塊は、耐荷重 T-14以上とする。

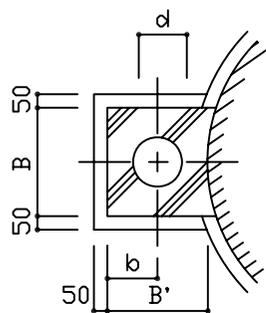
雨水枡・汚水枡(1・2・3種)・雨水浸透枡(1種)
組立てマンホール(1・2種)

縮尺	1/20	1RM・1PM・10M-75・90 2RM・20M-80~120
日付	H21.10	3RM・30M-90~150 1MH-K・2MH-K

汚水枡ドロップ管(塩ビ管)FPO-A100~200

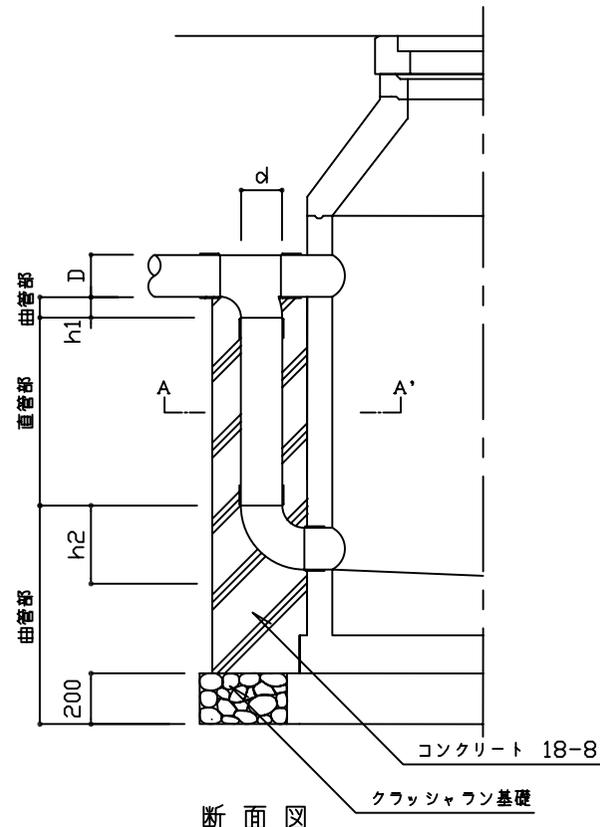


断面図



A - A' 断面図

マンホールドロップ管(塩ビ管)FPM-A100~200



断面図

寸法表

(単位: mm)

流入管径 D	ドロップ管径 d	B	B'	b	h1	h2
100	100	350	350	150	75	232
150	150	400	400	200	93	297
200	200	450	450	250	95	347

*直管部=ドロップ管(汚水枡・マンホールの流入管底高-流出管底高)-曲管部(h1+h2)

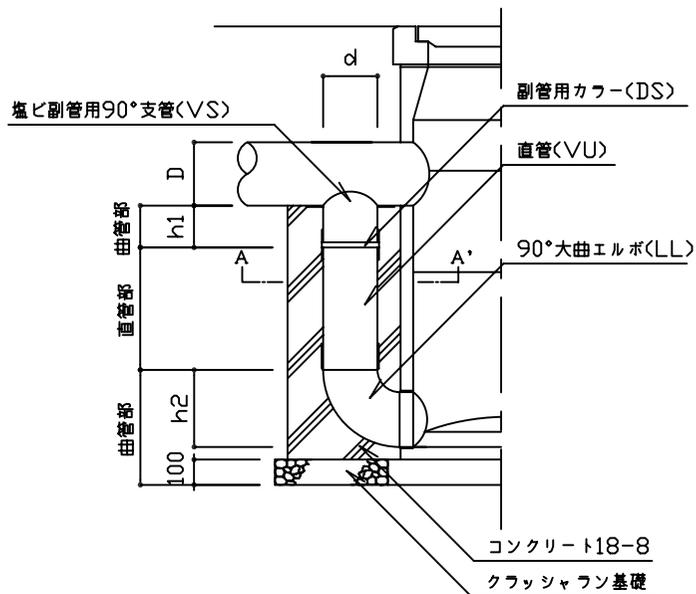
*h2は流出管底からの高さとする。

特記

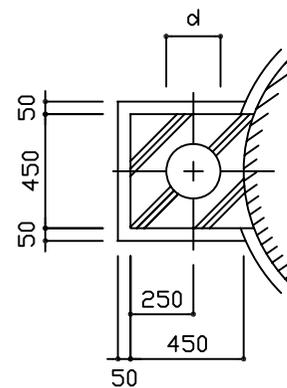
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・塩ビ管の直管及び継手類は、JIS製品及びこれに準ずる製品とする。
- ・90°曲管(LL)は、日本下水道協会規格JSWASK-1に準ずる製品とする。
- ・90°Y管(LT)は、塩化ビニル管・継手協会規格AS38(呼び径200はAS12)に準ずる製品とする。
- ・ドロップ管の管底高は、流出管底から5cm以上の段差を確保すること。

汚水枡・マンホールドロップ管

縮尺	1/30	FPO-A100~200 FPM-A100~200
日付	H21.10	



断面図



A - A' 断面図

寸法表 (単位: mm)

記号	流入管径 D	副管径 d	h1	h2
FPO-B200	250~350	200	165	347

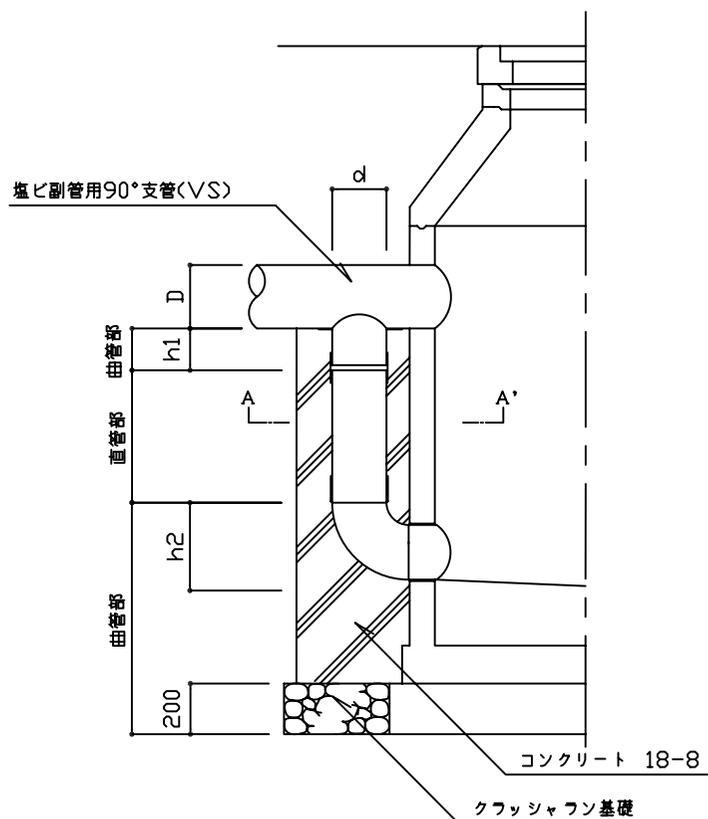
*直管部=副管(汚水柵の流入管底高-流出管底高)-曲管部(h1+h2)
 *h2は流出管底からの高さとする。

特記

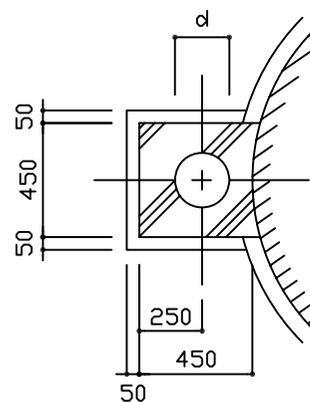
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・塩ビ管の直管及び継手類は、JIS製品及びこれに準ずる製品とする。
- ・90°曲管(LL)、副管用カラー(DS)、90°支管(VS)は、日本下水道協会規格JSWASK-1に準ずる製品とする。
- ・副管の管底高は、流出管底から5cm以上の段差を確保すること。

汚水柵副管

縮尺	1/30	FPO-B200
日付	H21.10	



断面図



A - A' 断面図

寸法表 (単位: mm)

記号	流入管径 D	副管径 d	h1	h2
FPM-B200	250~350	200	165	347

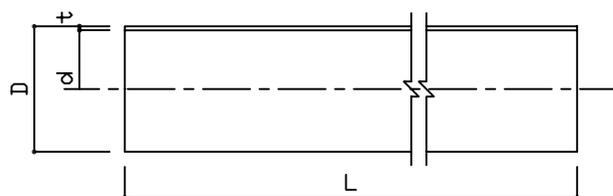
*直管部=副管(マンホールの流入管底高-流出管底高)-曲管部(h1+h2)
 *h2は流出管底からの高さとする。

特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・塩ビ管の直管及び継手類は、JIS製品及びこれに準ずる製品とする。
- ・90°曲管(LL)、副管用カラー(DS)、90°支管(VS)は、日本下水道協会規格JSWASK-1に準ずる製品とする。
- ・副管の管底高は、流出管底から5cm以上の段差を確保すること。

マンホール副管

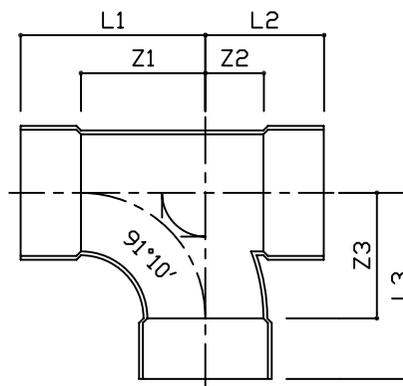
縮尺	1/30	FPM-B200
日付	H21.10	



直管(VU)詳細図

[直管] 寸法表 (単位: mm)

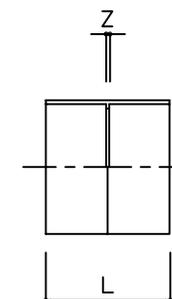
呼び	外径 D	厚さ t	長さ L	近似内径 d	参考重量 kg/m
100	114±0.4	3.1+0.8	4000±10	107	1.737
150	165±0.5	5.1+0.8	4000±10	154	3.941
200	216±0.7	6.5+1.0	4000±10	202	6.572



90°大曲りY管(LT)詳細図

[90°大曲りY管] 寸法表 (単位: mm)

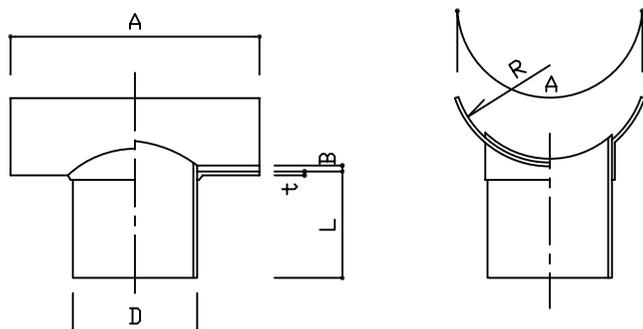
呼び 記号	Z1	Z2	Z3	L1	L2	L3
100×100	128	45	128	178	95	178
150×150	170	65	170	250	145	250
200×200	196	88	196	301	193	301



副管用カラー(DS)詳細図

[副管用カラー] 寸法表(単位: mm)

呼び	Z	L
200	5	235



副管用90°支管=本管VU用(VS)

[塩ビ副管用90°支管] 寸法表(VS) 参考 (単位: mm)

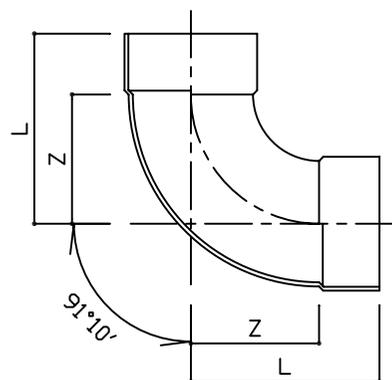
呼び	外径 D	直管部長さ L	クラ部厚さ t(最小)	クラ部長さ A(最小)	差込長さ B(最大)	クラ部半径 R(参考)
250×200	216±0.7	160±10	4.0	300±15	7.8	133.5
300×200	216±0.7	160±10	4.0	300±15	9.2	159.0
350×200	216±0.7	160±10	4.0	300±15	10.5	185.0

特記

- 塩ビ管の直管及び継手類は、JIS製品及びこれに準ずる製品とする。
- 90°曲管(LL)、副管用カラー(DS)、90°支管(VS)は、日本下水道協会規格JSWASK-1に準ずる製品とする。
- 90°Y管(LT)は、塩化ビニル管・継手協会規格AS38(呼び径200はAS12)に準ずる製品とする。

汚水柵・マンホールドロップ管・副管

縮尺	—	FPO-A100~200 FPM-A100~200
日付	H21.10	FPO-B200 FPM-B200

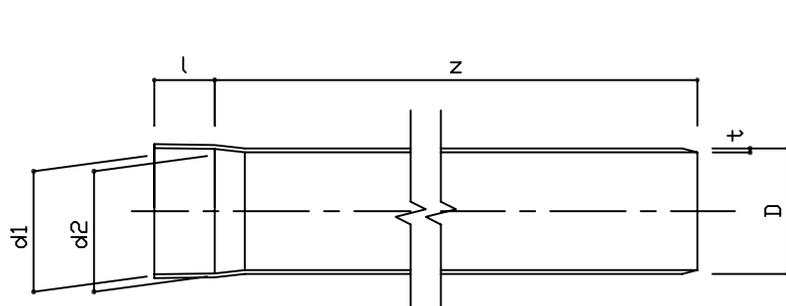


90°大曲エルボ(LL)詳細図

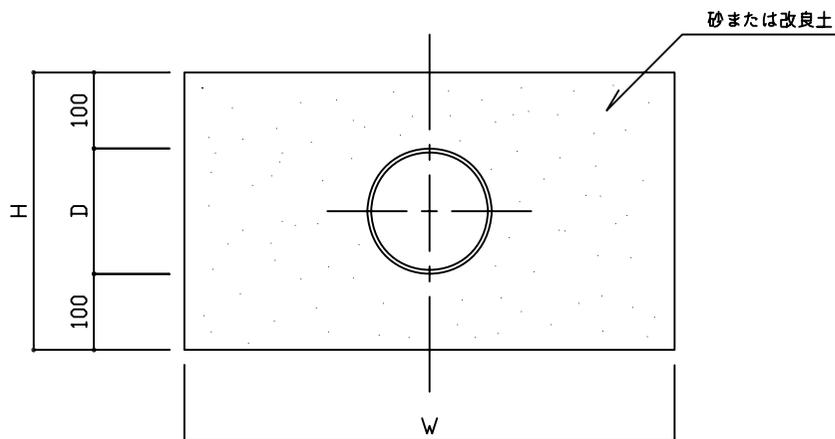
[90° 曲管] 寸法表 (単位: mm)

呼び	Z	L
100	128	178
150	170	250
200	196	301

特 記	<ul style="list-style-type: none"> ・塩ビ管の直管及び継手類は、JIS製品及びこれに準ずる製品とする。 ・90° 曲管(LL)、副管用カラー(DS)、90° 支管(VS)は、日本下水道協会規格JSWASK-1に準ずる製品とする。 ・90° Y管(LT)は、塩化ビニル管・継手協会規格AS38(呼び径200はAS12)に準ずる製品とする。 		汚水柵・マンホールドロップ管・副管	
	縮尺	—	FPO-A100~200 FPM-A100~200 FPO-B200 FPM-B200	
	日付	H21.10		



断面図



埋設標準断面図

寸法表

(単位: mm)

記号	外径	厚さ	受口内径		受口長さ	有効長さ	基礎高	基礎幅
	D	t	d1	d2	l	Z	H	W
VU-100	114±0.4	3.1+0.8	114.8	113.2	50	4,000±10	314	600
VU-150	165±0.5	5.1+0.8	166.1	163.9	80	4,000±10	365	650
VU-200	216±0.7	6.5+1.0	217.4	214.6	115	4,000±10	416	700
VU-250	267±0.9	7.8+1.2	268.6	265.4	140	4,000±10	467	750
VU-300	318±1.0	9.2+1.4	319.8	316.2	165	4,000±10	518	750
VU-350	370±1.2	10.5+1.4	372.0	368.7	200	4,000±10	570	800

特記

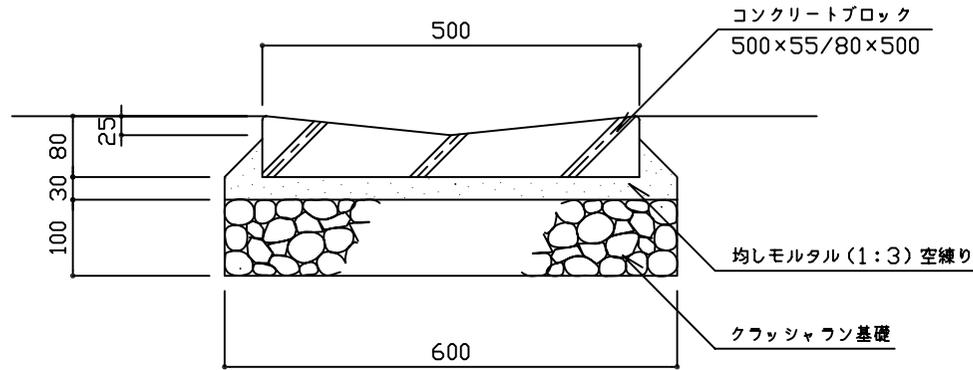
- 硬質塩化ビニル管は、JIS製品とする。
- 砂（埋め戻し用）は、0.074mmフルイ通過量が10%以下のものを使用する。

硬質塩化ビニル管

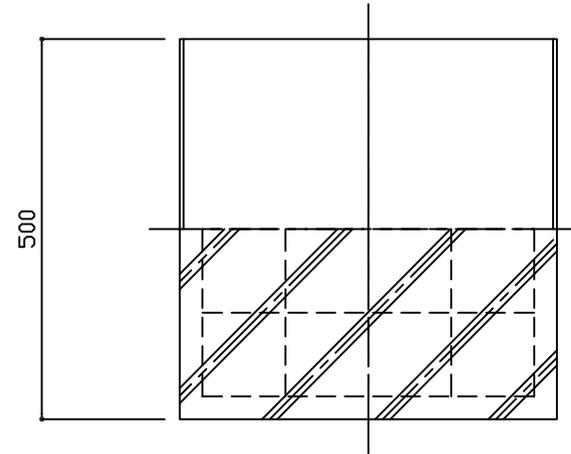
縮尺	1/10	VU-100~350
日付	H21.10	

S4 排水設備：参考図

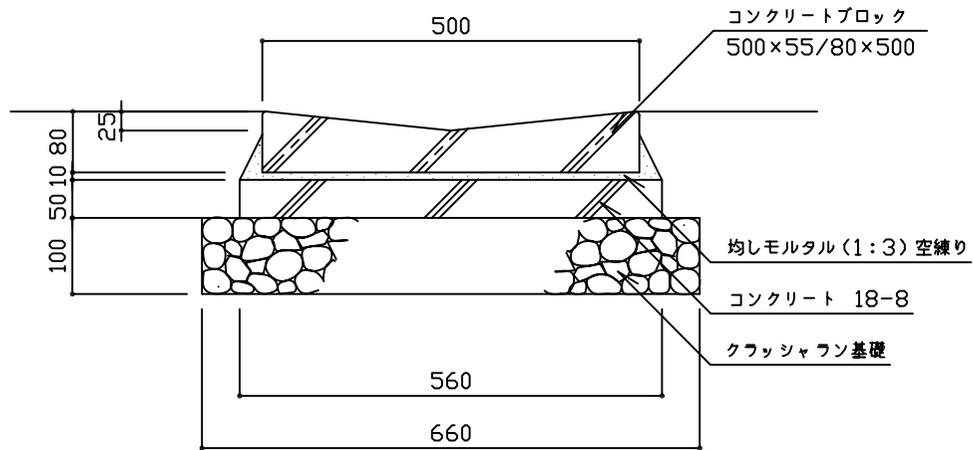
VS-50A



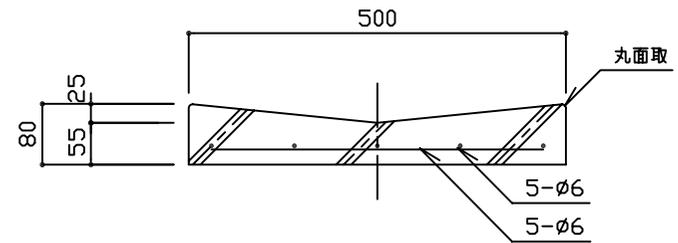
断面図



VS-50B



断面図



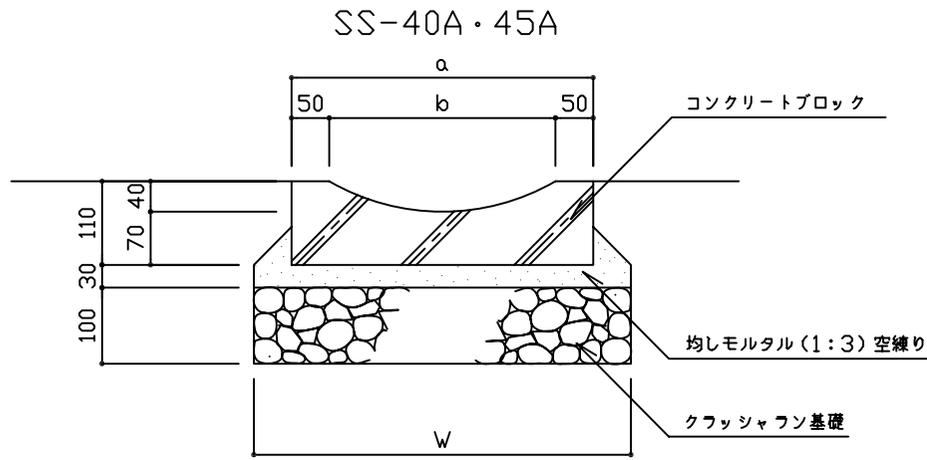
詳細図

特記

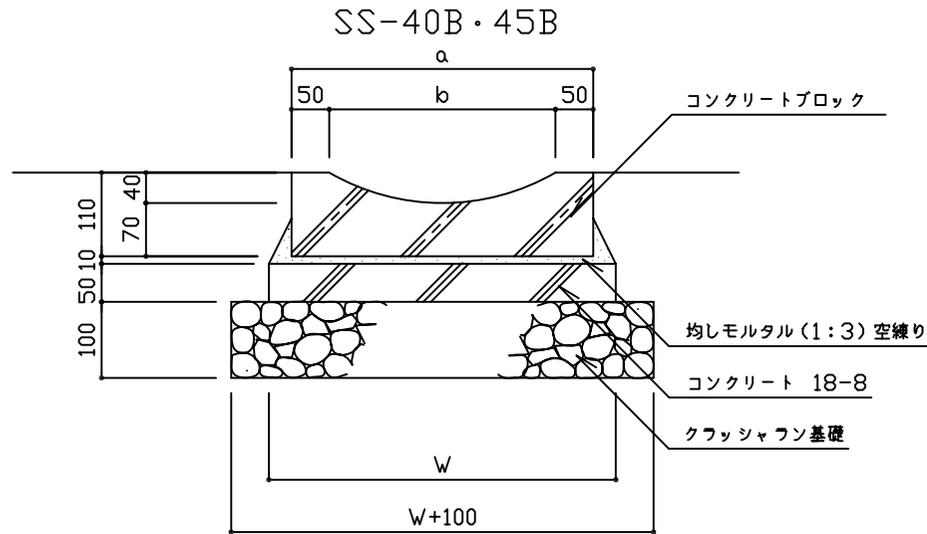
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・目地モルタルは、(1:2)練りとし、目地幅は10mmを標準とする。
- ・コンクリートブロックは、JIS表示許可工場で製造されたJIS製品に準ずる製品とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

V型側溝 [参考図]

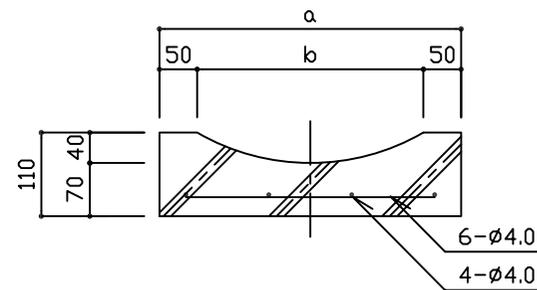
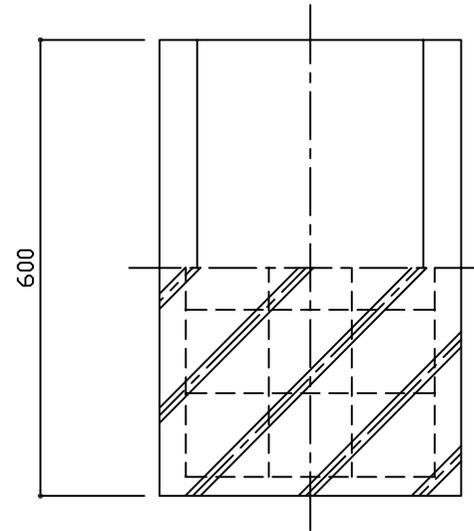
縮尺	1/10	VS-50A VS-50B
日付	H21.10	



断面図



断面図



詳細図

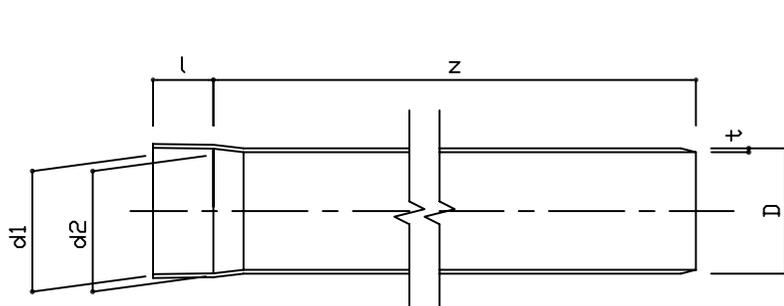
寸法表 (単位: mm)

タイプ	a	b	W
SS-40A	400	300	500
SS-40B	400	300	460
SS-45A	450	350	550
SS-45B	450	350	510

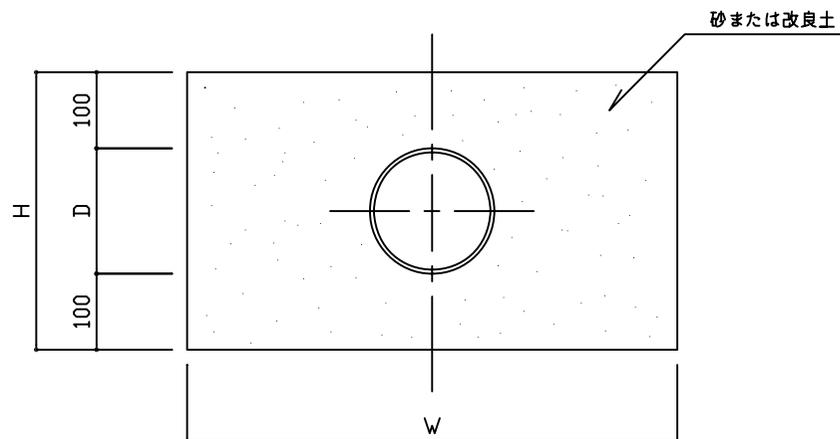
特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・目地モルタルは、(1:2) 練りとし、目地幅は10mmを標準とする。
- ・コンクリートブロックは、JIS表示許可工場で作られたJIS製品に準ずる製品とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

皿型側溝 [参考図]		
縮尺	1/10	SS-40A SS-45A
日付	H21.10	SS-40B SS-45B



断面図



埋設標準断面図

寸法表

(単位: mm)

記号	外径	厚さ	受口内径		受口長さ	有効長さ	基礎高	基礎幅
	D	t	d1	d2	l	Z	H	W
VU-400	420	11.8	422.3	418.4	220	4,000	620	850
VU-450	470	13.2	472.6	468.1	250	4,000	670	900
VU-500	520	14.6	522.8	518.2	280	4,000	720	950
VU-600	630	17.8	634.3	626.7	330	4,000	830	1,150

特

・硬質塩化ビニル管は、JIS製品とする。

記

硬質塩化ビニル管

縮尺

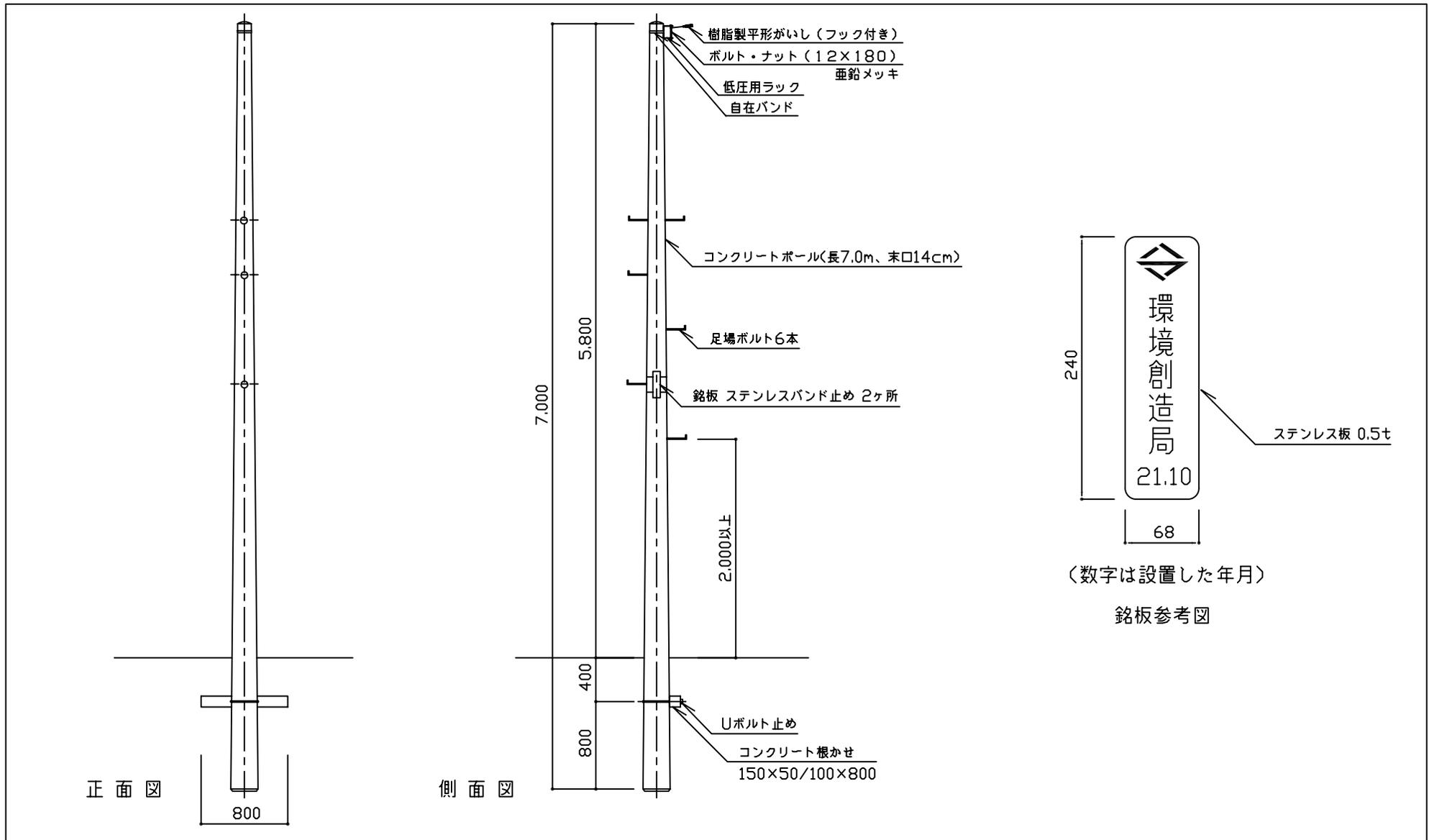
1/10

日付

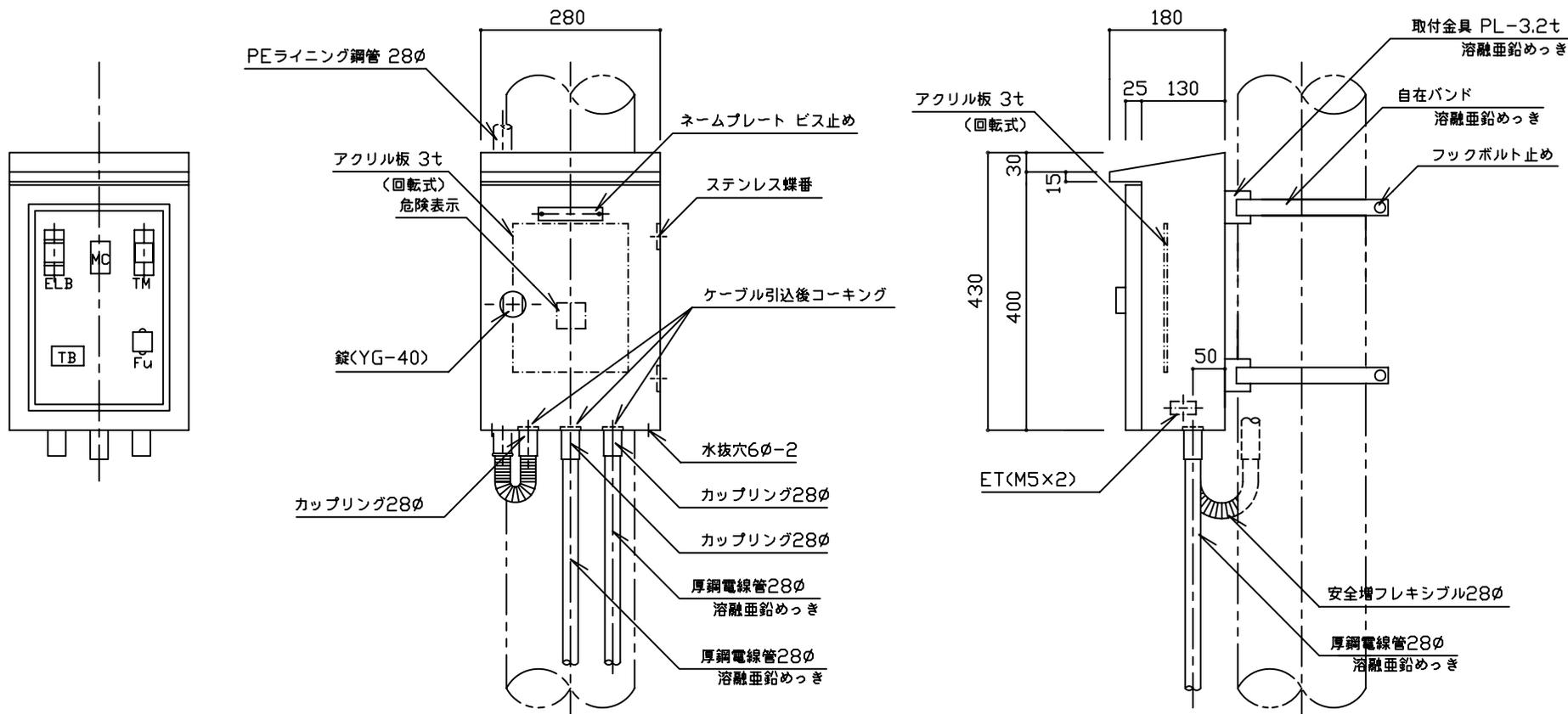
H21.10

VU-400~600

5 電 気 設 備



特 記	・同等品以上とする。		引込柱 [コンクリートポール]	
	縮尺	1/50	EP-C	
	日付	H21.10		

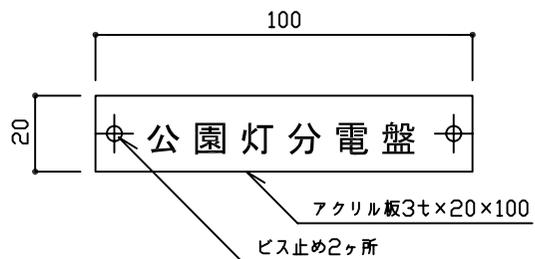


正面図

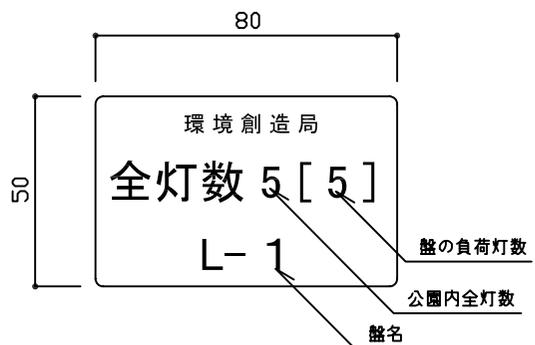
側面図

- 特記
- 分電盤の外箱は PL-2.3、亜鉛溶射のウレタ樹脂焼付塗装仕上げ品とする。色は表面 7.5YR 2/2 (ブラウン)、内面 2.5YR 6/13 (205) とす。
 - ターミナルはケーブル (SV 5.5[□] または SV 8[□]) に相当する大きさのものを使用する。
 - 自在バンドのボルトは適正な長さとし、必要以上の余長は切る。
 - 蓋の裏側に、B6のカードホルダーが固定できる構造とする。
 - 厚鋼電線管のめっき付着量は300g/m²以上とする。安全増フレキシブルの金具部分は銀色塗装とする。
 - 同等品以上とする。

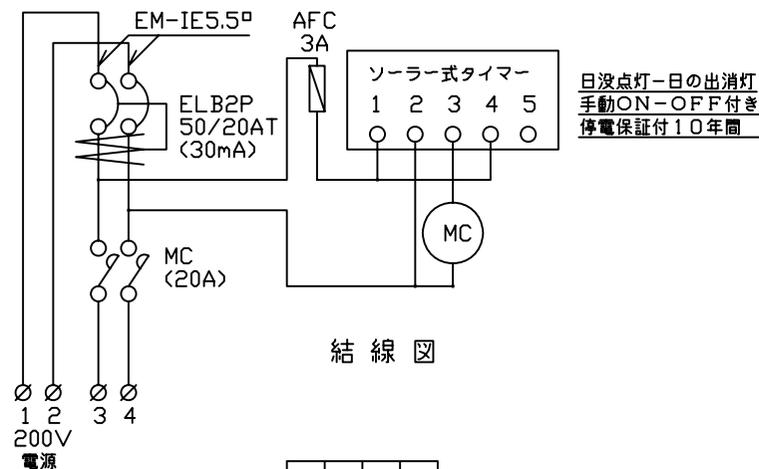
定額分電盤(1回路)		
縮尺	1/10	BT-AT
日付	H21.10	



ネームプレート詳細図1/2



ステッカー詳細図1/2
(数字は記入例)



結線図



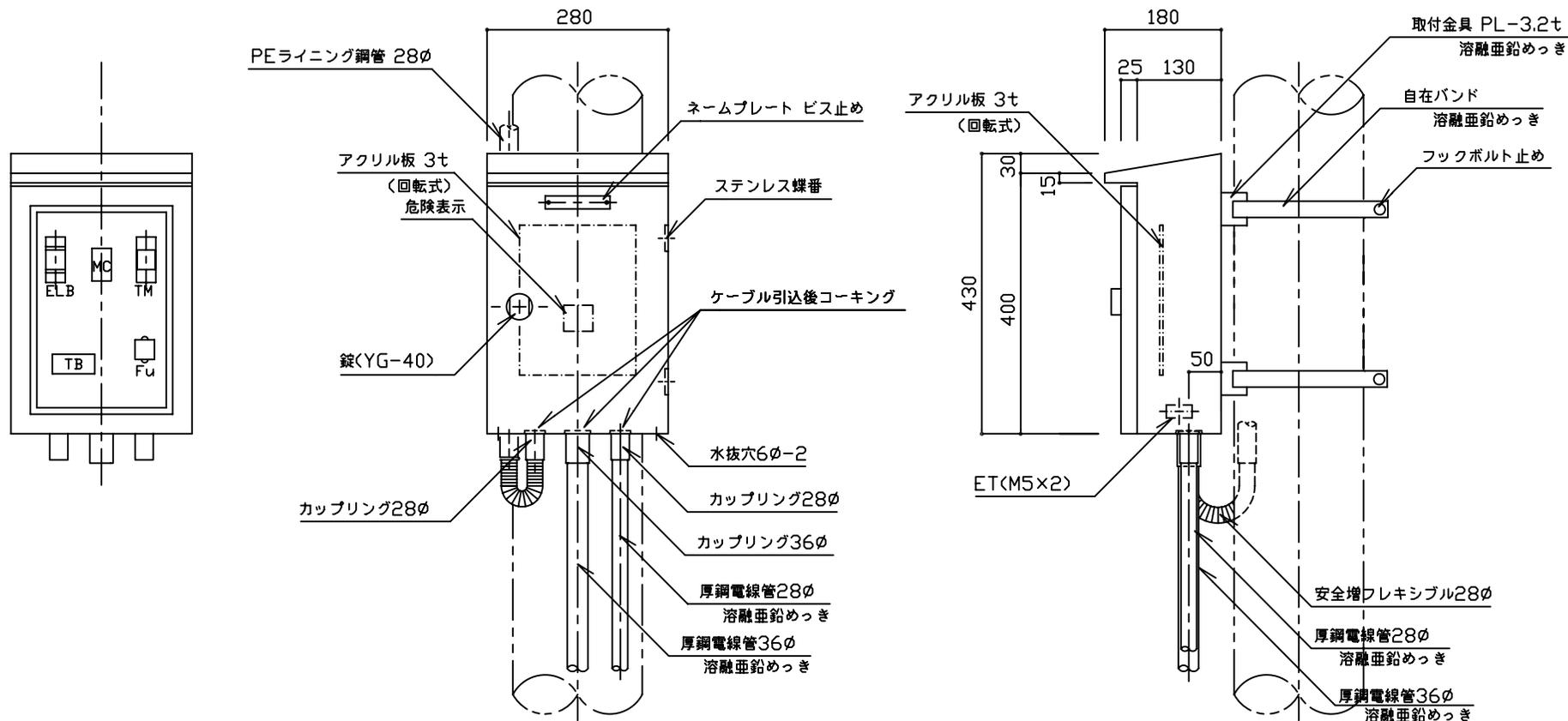
端子配列

特記

・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とする。

定額分電盤(1回路)

縮尺	図示	BT-AT
日付	H21.10	



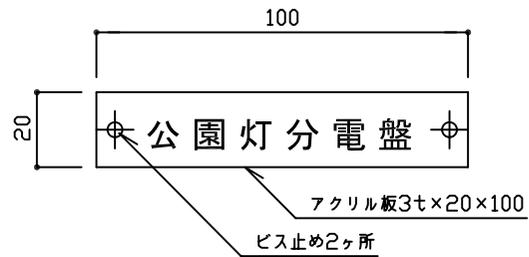
正面図

側面図

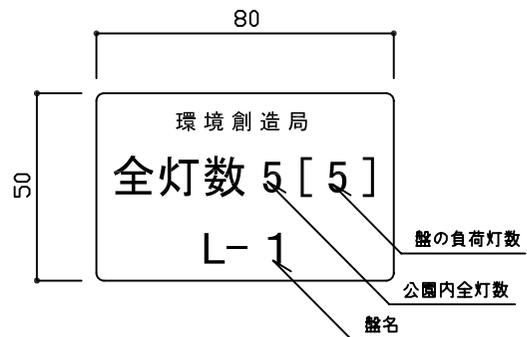
特記

- 分電盤の外箱は PL-2.3、亜鉛溶射のウレタン樹脂焼付塗装仕上げ品とする。色は表面 7.5YR 2/2 (ブラウン)、内面 2.5YR 6/13 (205) とする。
- ターミナルはケーブル (SV 5.5[□] または SV 8[□]) に相当する大きさのものを使用する。
- 自在バンドのボルトは適正な長さとし、必要以上の余長は切る。
- 蓋の裏側に、B6のカードホルダーが固定できる構造とする。
- 厚鋼電線管のめっき付着量は300g/m²以上とする。安全増フレキシブルの金具部分は銀色塗装とする。
- 同等品以上とする。

定額分電盤(2回路)		
縮尺	1/10	BT-BT
日付	H21.10	

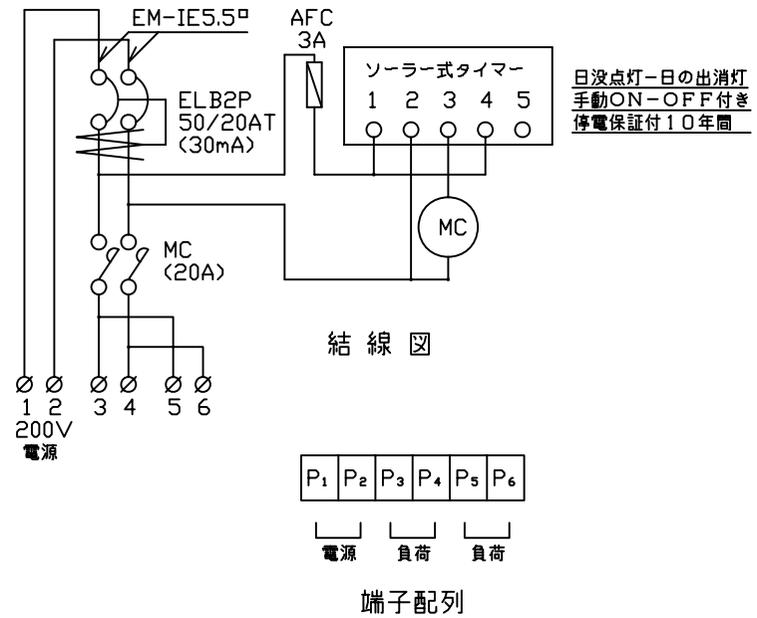


ネームプレート詳細図1/2



ステッカー詳細図1/2

(数字は記入例)



特
記

・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とする。

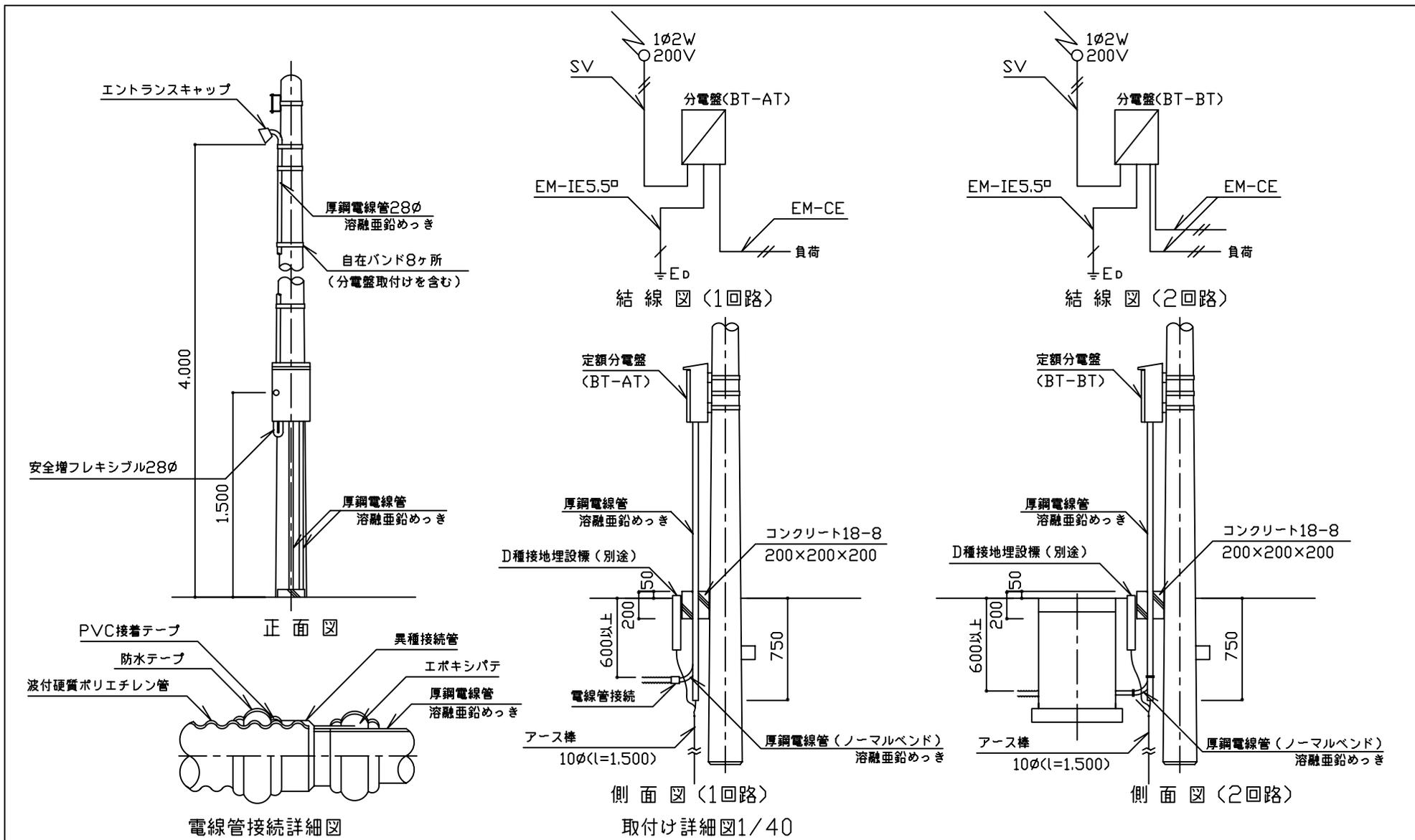
定額分電盤(2回路)

縮尺
日付

図示

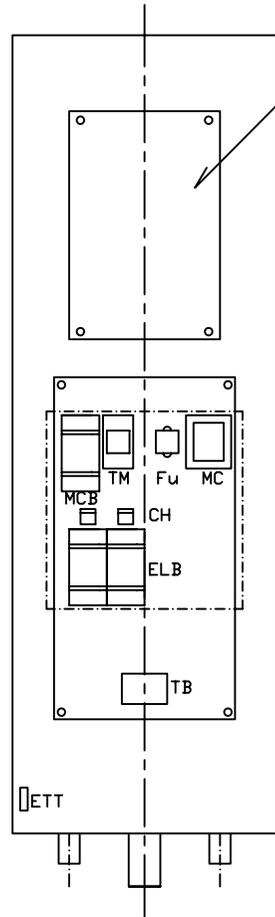
H21.10

BT-BT

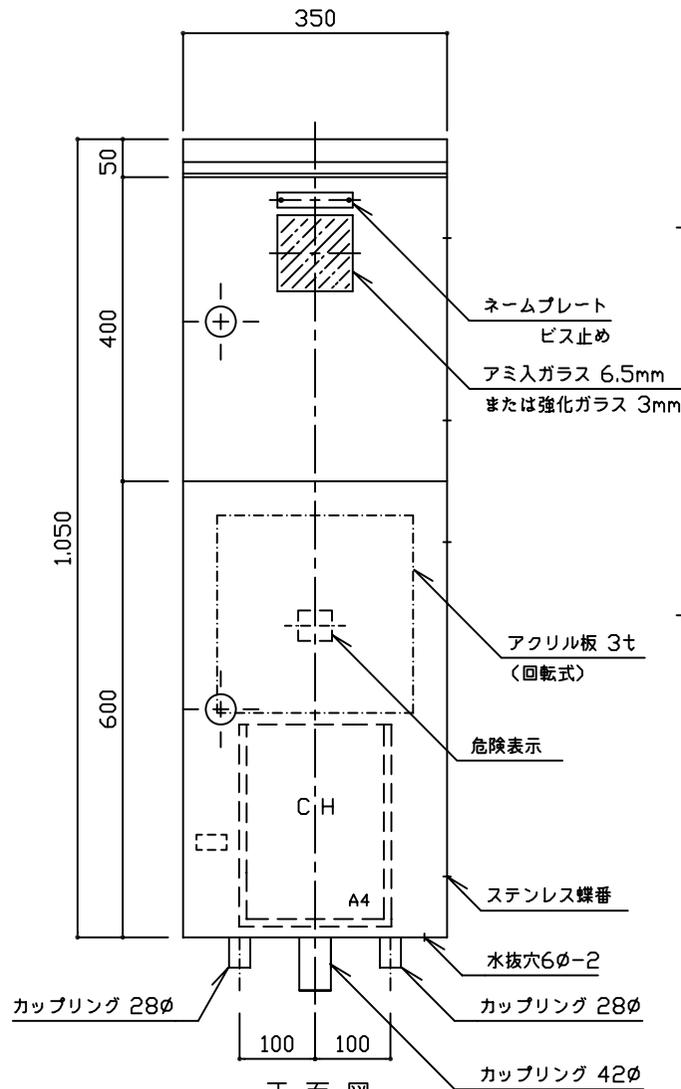


- 特記
- ・EM-CE ケーブルの絶縁体が露出している部分は、自己融着性絶縁テープ巻きのうえ、色別ビニルテープ巻きとする。
 - ・自在バンドのボルトは適正な長さとし、必要以上の余長は切る。
 - ・厚鋼電線管のめっき付着量は300g/m²以上とする。安全増フレキシブルの金具部分は銀色塗装とする。
 - ・エントランスキャップは引込ケーブル通線後にコーキングする。
 - ・盤内のケーブルには行き先表示札を付ける。
 - ・接地埋設標 (EH-BまたはEH-C) は別途設置する。

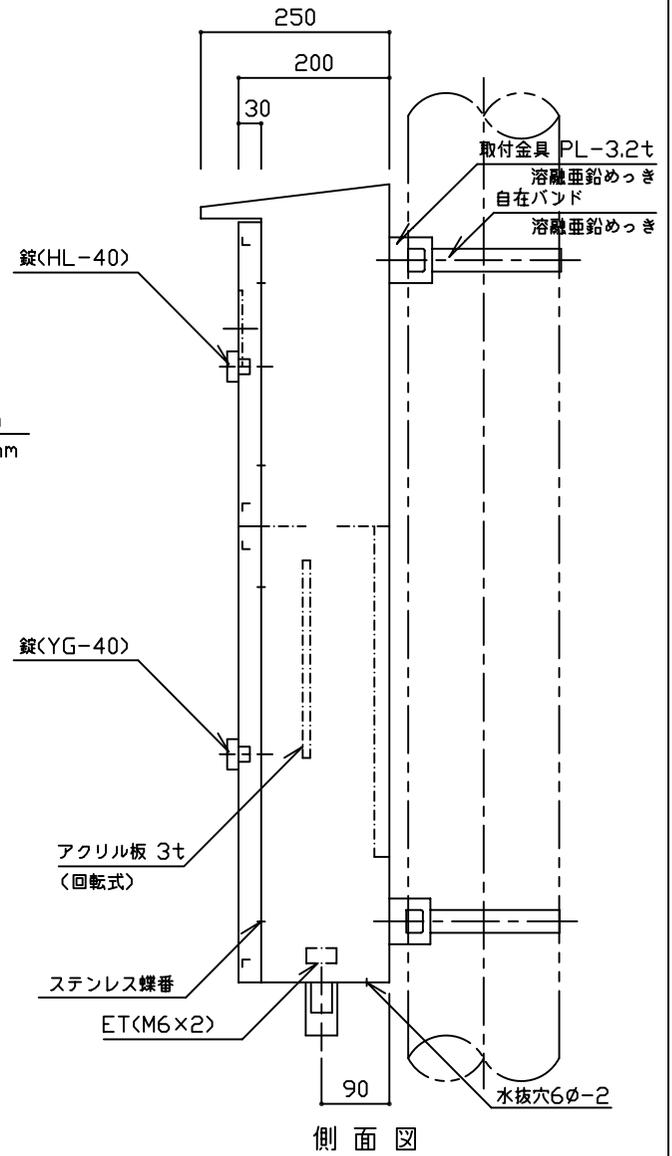
定額分電盤		
縮尺	図示	BT-AT BT-BT
日付	H21.10	



正面図



正面図



側面図

特
記

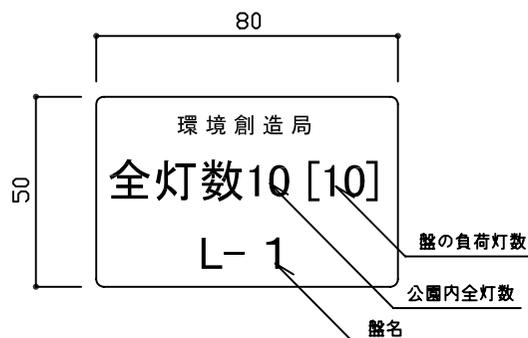
- 分電盤の外箱は PL-2.3、亜鉛溶射のうえメラミン樹脂焼付塗装仕上げ品とする。色は表面 7.5YR 2/2 (ブラウン)、内面 2.5YR 6/13 (205) とする。
- ターミナルはケーブル (SV 5.5[□] または SV 8[□]) に相当する大きさのものを使用する。
- 自在バンドのボルトは適正な長さとし、必要以上の余長は切る。
- 蓋の裏側に、A4のカードホルダーが固定できる構造とする。
- 同等品以上とする。

メーター分電盤 (2回路)

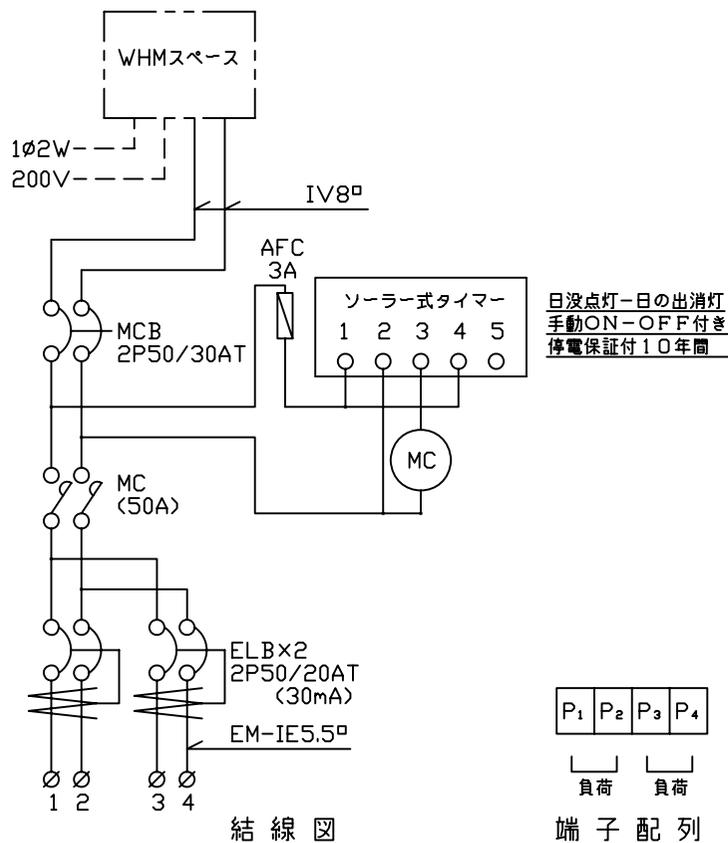
縮尺	1/10	BM-AT
日付	H21.10	



ネームプレート詳細図1/2



ステッカー詳細図1/2
(数字は記入例)

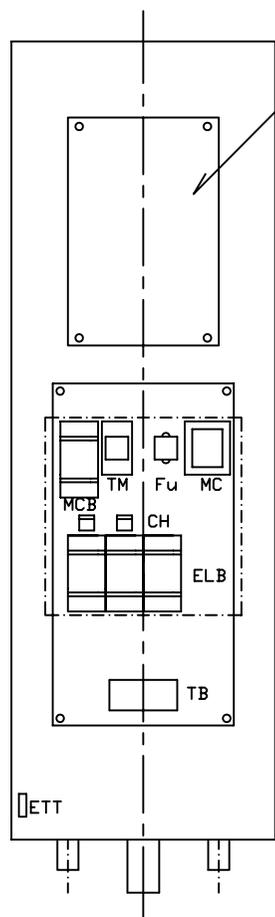


特記

・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とする。

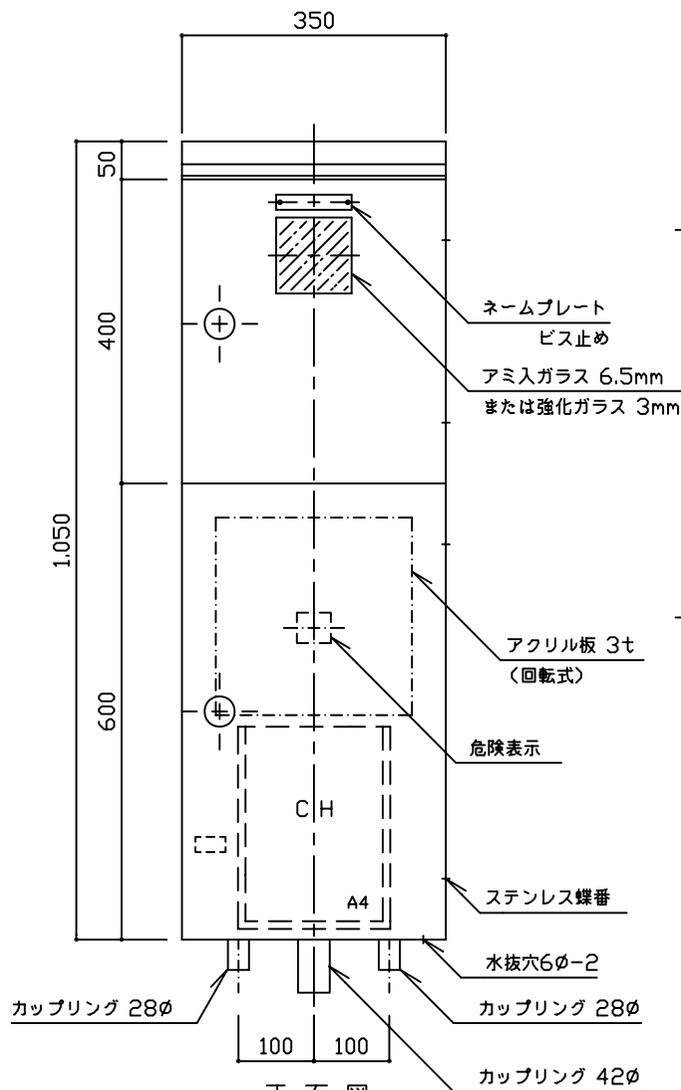
メーター分電盤(2回路)

縮尺	図示	BM-AT
日付	H21.10	

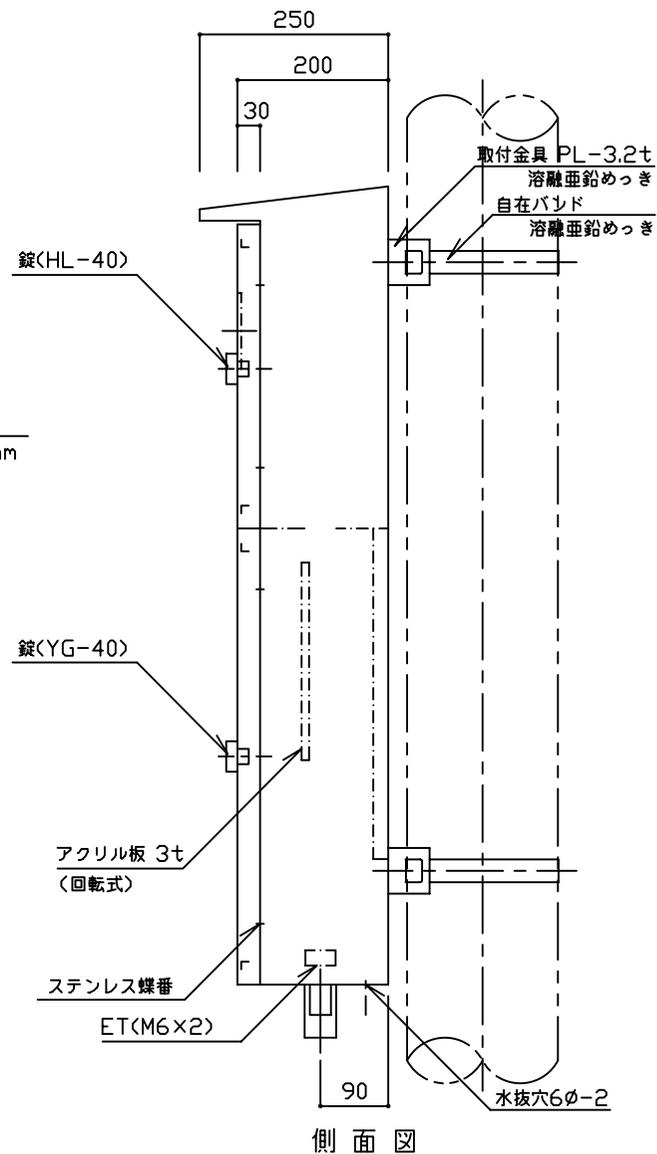


正面図

WHMスペース
木板20t



正面図



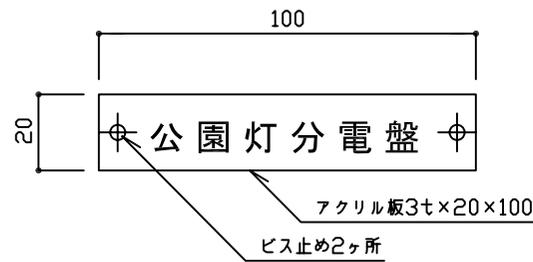
側面図

特
記

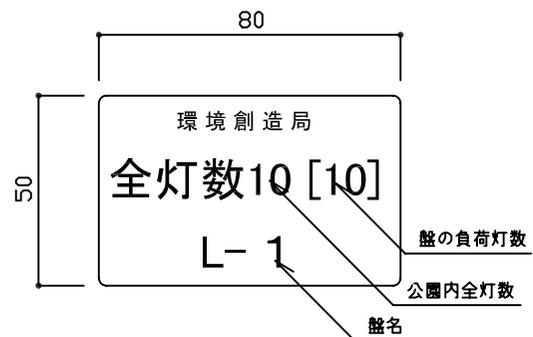
- 分電盤の外箱は PL-2.3、垂鉛溶射のうえメラミン樹脂焼付塗装仕上げ品とする。色は表面 7.5YR 2/2 (ブラウン)、内面 2.5YR 6/13 (205) とする。
- ターミナルはケーブル (SV 5.5[□] または SV 8[□]) に相当する大きさのものを使用する。
- 自在バンドのボルトは適正な長さとし、必要以上の余長は切る。
- 蓋の裏側に、A4のカードホルダーが固定できる構造とする。
- 同等品以上とする。

メーター分電盤 (3回路)

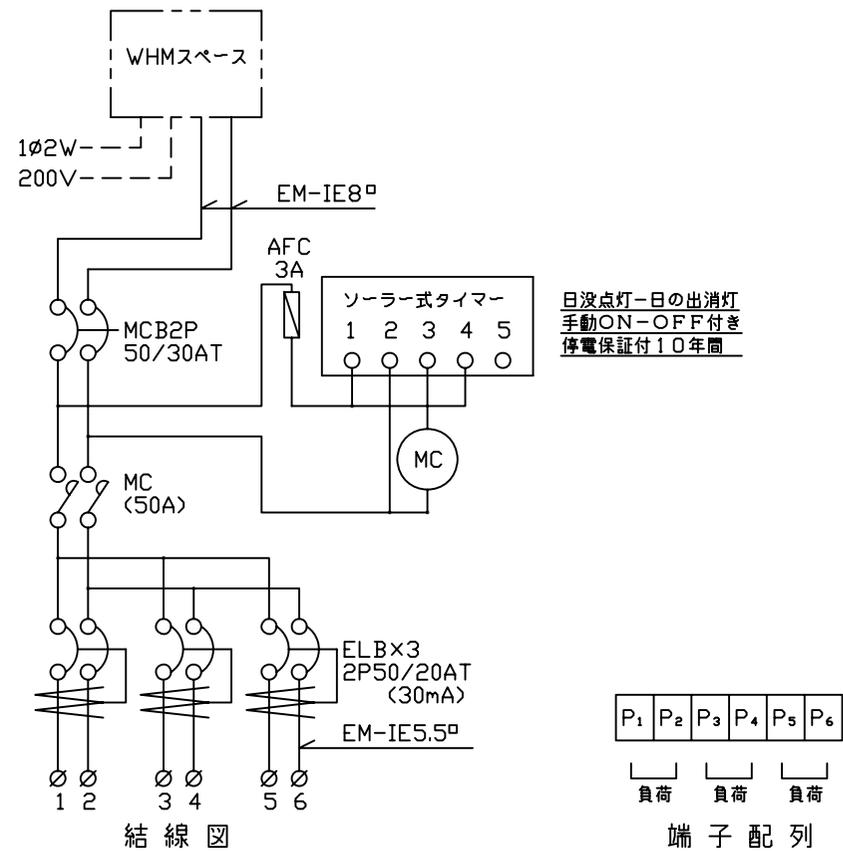
縮尺	1/10	BM-BT
日付	H21.10	



ネームプレート詳細図1/2



ステッカー詳細図1/2
(数字は記入例)



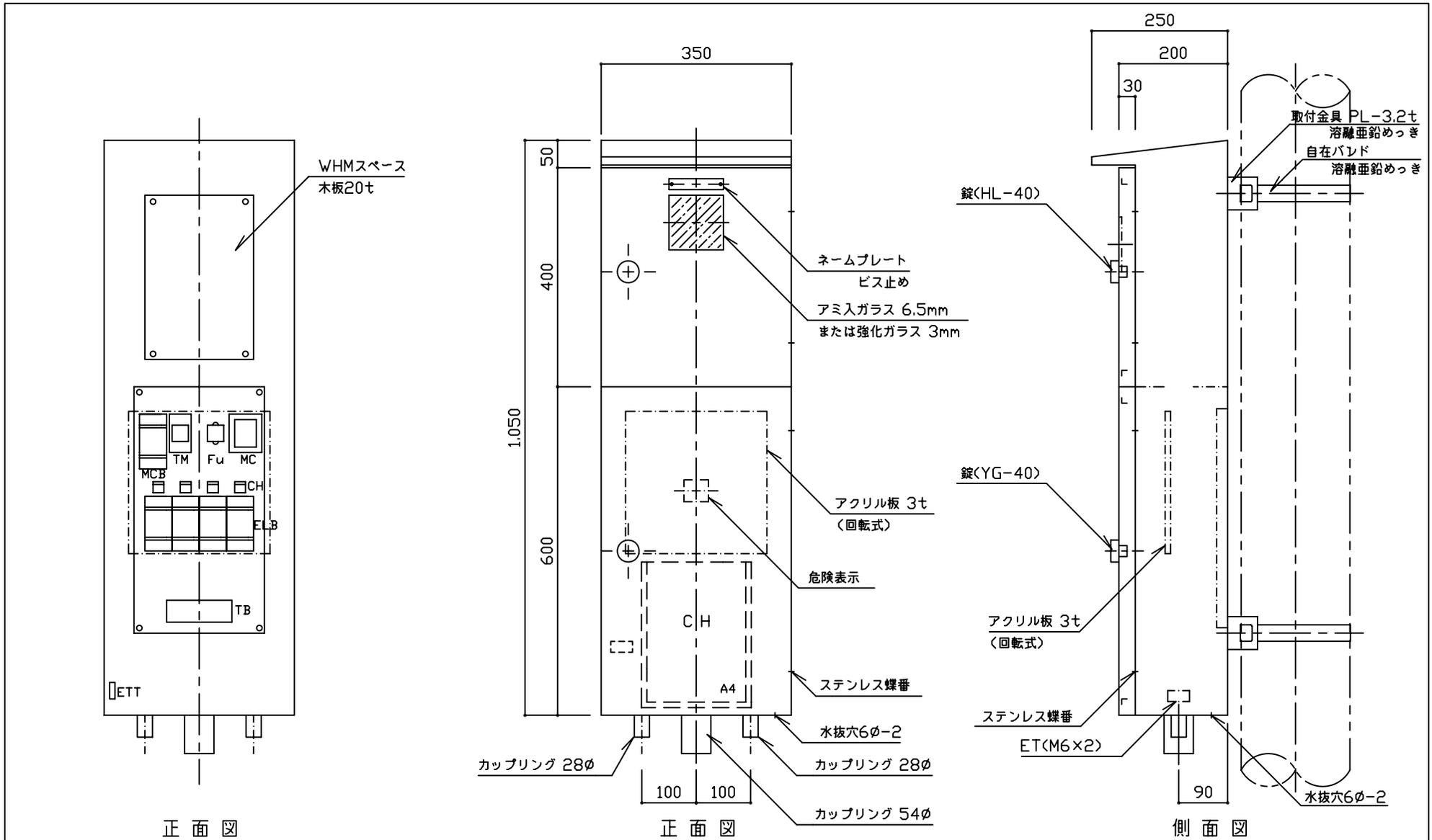
結線図

端子配列

特記
・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とする。

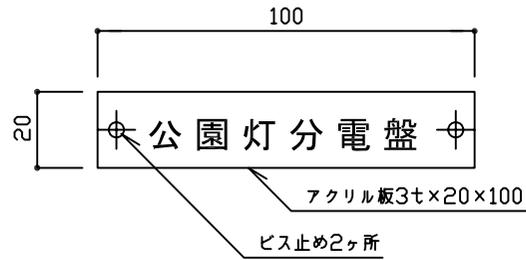
メーター分電盤(3回路)

縮尺	図示	BM-BT
日付	H21.10	

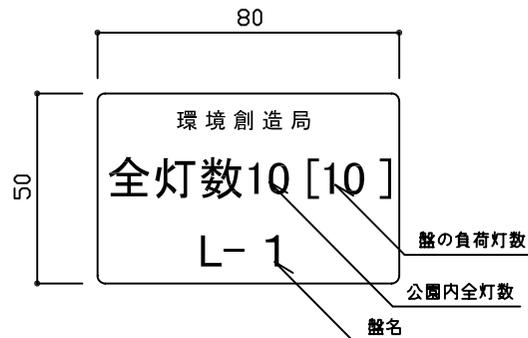


- 特記
- 分電盤の外箱は PL-2,3、亜鉛溶射のうえメラミン樹脂焼付塗装仕上げ品とする。色は表面 7.5YR 2/2 (ブラウン)、内面 2.5YR 6/13 (205) とする。
 - ターミナルはケーブル (SV 5.5[□] または SV 8[□]) に相当する大きさのものを使用する。
 - 自在バンドのボルトは適正な長さとし、必要以上の余長は切る。
 - 蓋の裏側に、A4のカードホルダーが固定できる構造とする。
 - 同等品以上とする。

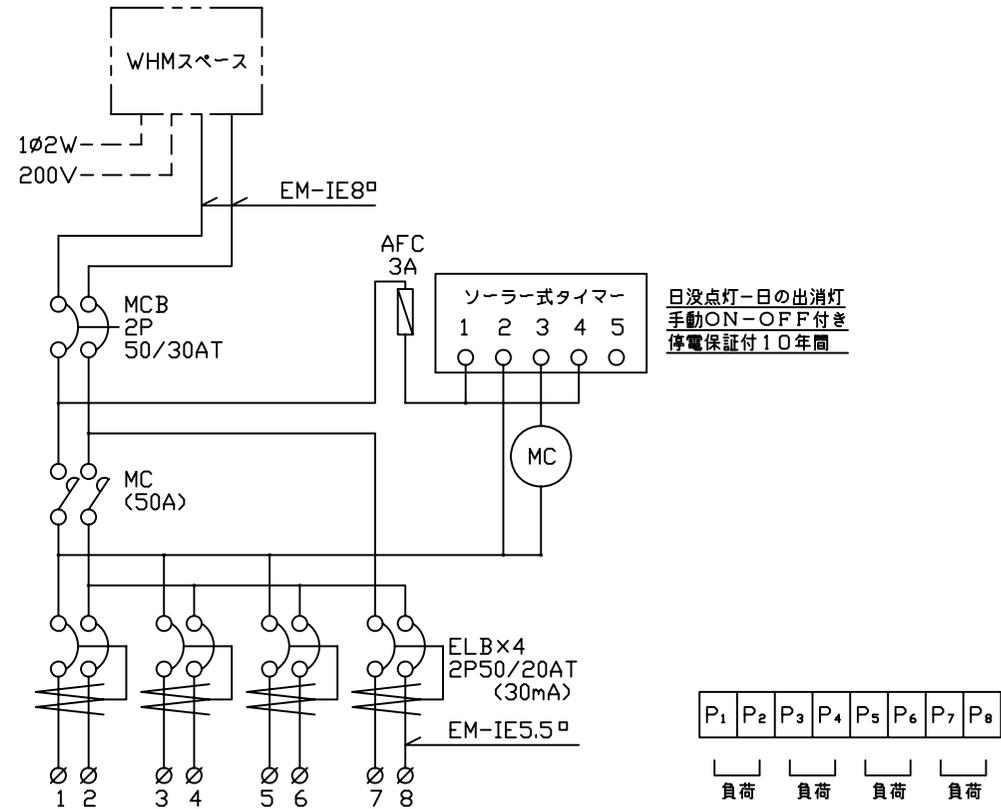
メーター分電盤(4回路)		
縮尺	1/10	BM-CT
日付	H21.10	



ネームプレート詳細図1/2



ステッカー詳細図1/2
(数字は記入例)



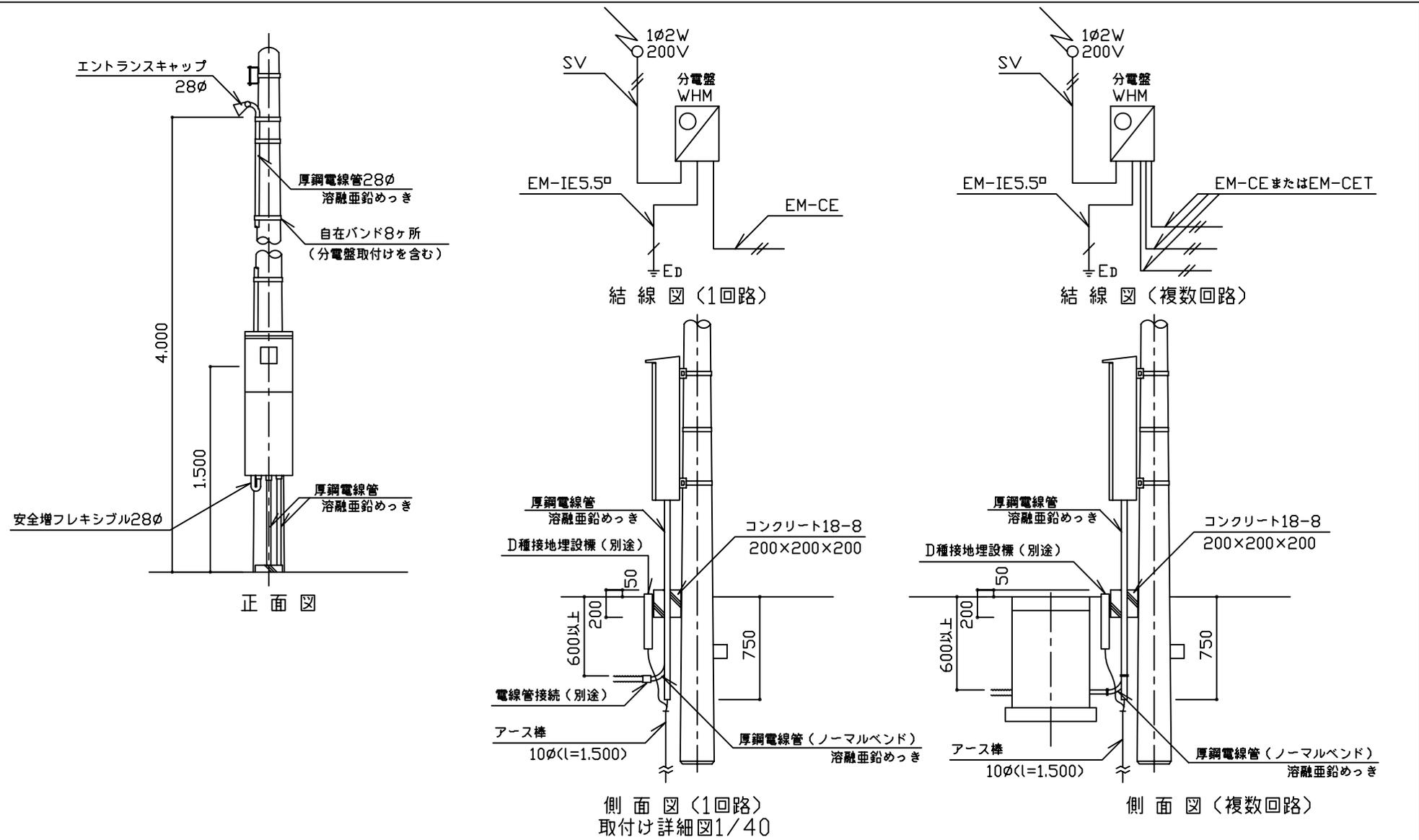
結線図

端子配列

特記
・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とする。

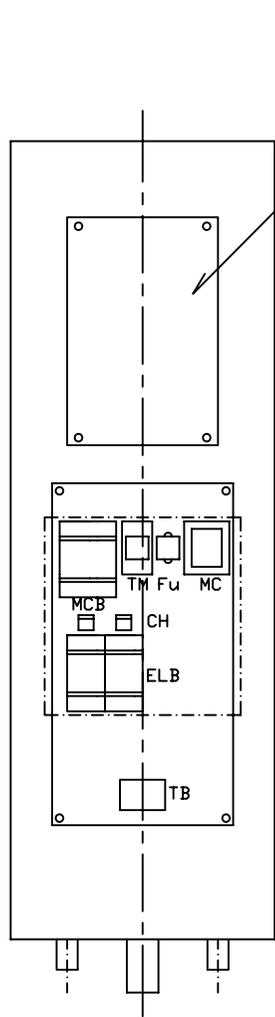
メーター分電盤(4回路)

縮尺	図示	BM-CT
日付	H21.10	

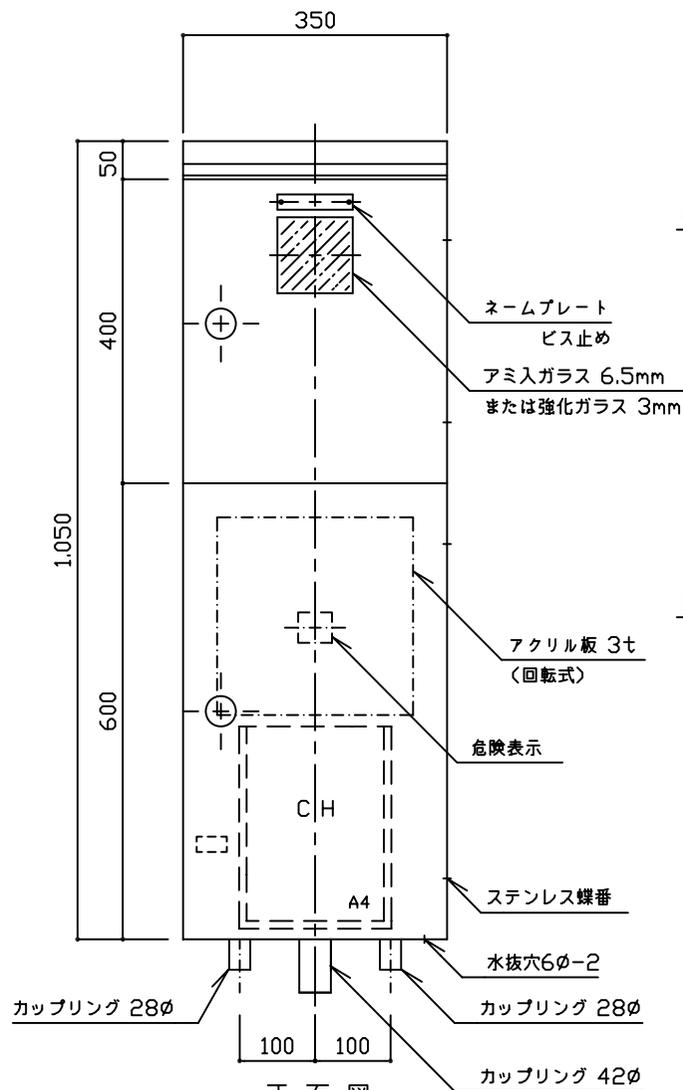


- 特記
- EM-CEケーブルの絶縁体が露出している部分は、自己融着性絶縁テープ巻きのうえ、色別ビニルテープ巻きとする。
 - 自在バンドのボルトは適正な長さとし、必要以上の余長は切る。
 - 厚鋼電線管のめっき付着量は300g/m²以上とする。安全増フレキシブルの金具部分は銀色塗装とする。
 - エントランスキャップは引込ケーブル通線後にコーキングする。
 - 盤内のケーブルには行き先表示札を付ける。
 - 接地埋設標 (EH-BまたはEH-C) は別途設置する。

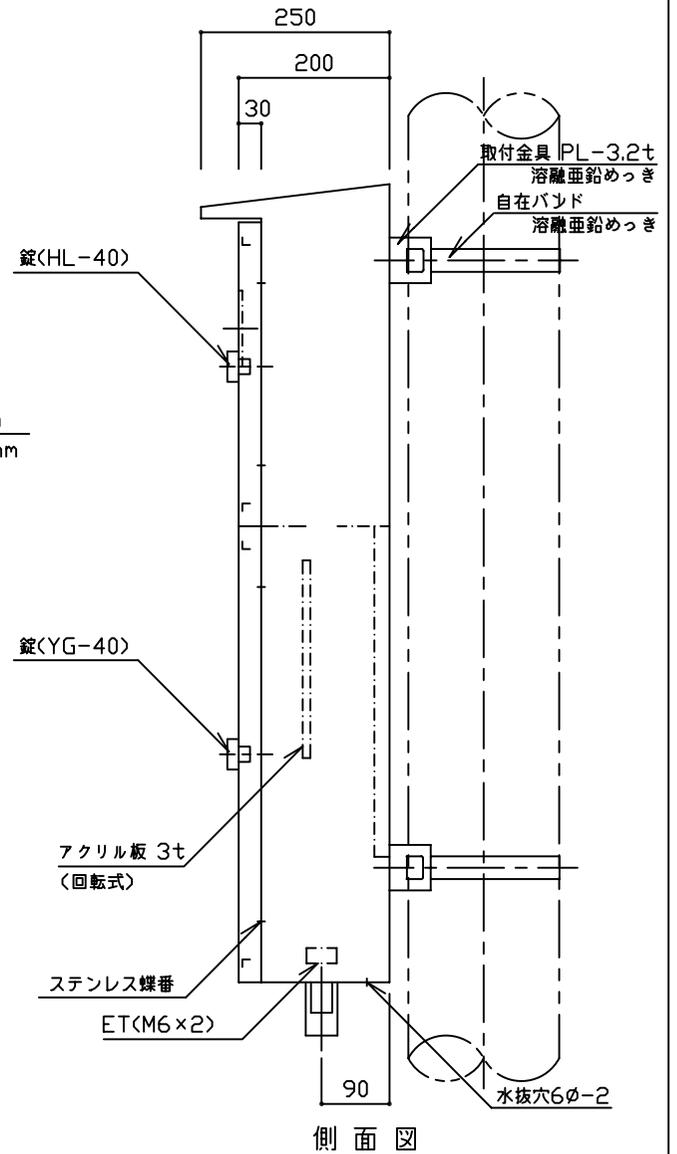
メーター分電盤		
縮尺	図示	BM-AT BM-BT BM-CT
日付	H21.10	



正面図



正面図



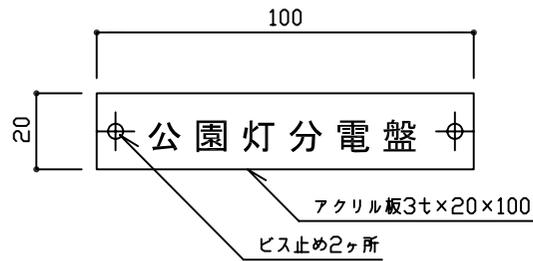
側面図

特記

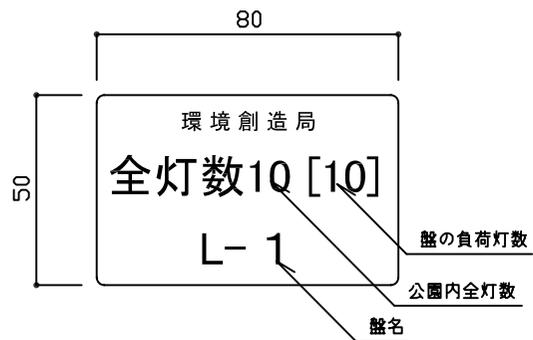
- 分電盤の外箱は PL-2.3、亜鉛溶射のうえメラミン樹脂焼付塗装仕上げ品とする。色は表面 7.5YR 2/2 (ブラウン)、内面 2.5YR 6/13 (205) とする。
- ターミナルはケーブル (SV 5.5[□] または SV 8[□]) に相当する大きさのものを使用する。
- 自在バンドのボルトは適正な長さとし、必要以上の余長は切る。
- 蓋の裏側に、A4のカードホルダーが固定できる構造とする。
- 同等品以上とする。

トイレ用メーター分電盤(2回路)

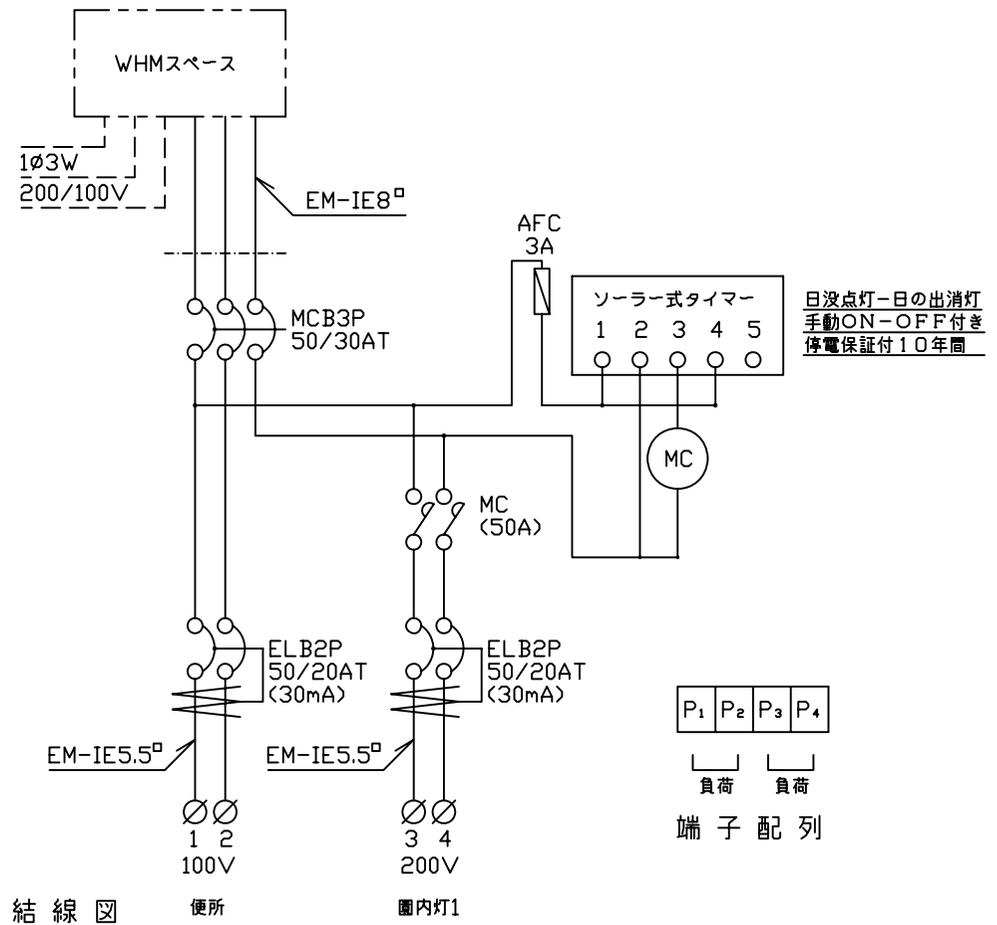
縮尺	1/10	TBM-AT
日付	H21.10	



ネームプレート詳細図1/2



ステッカー詳細図1/2
(数字は記入例)



結線図

便所

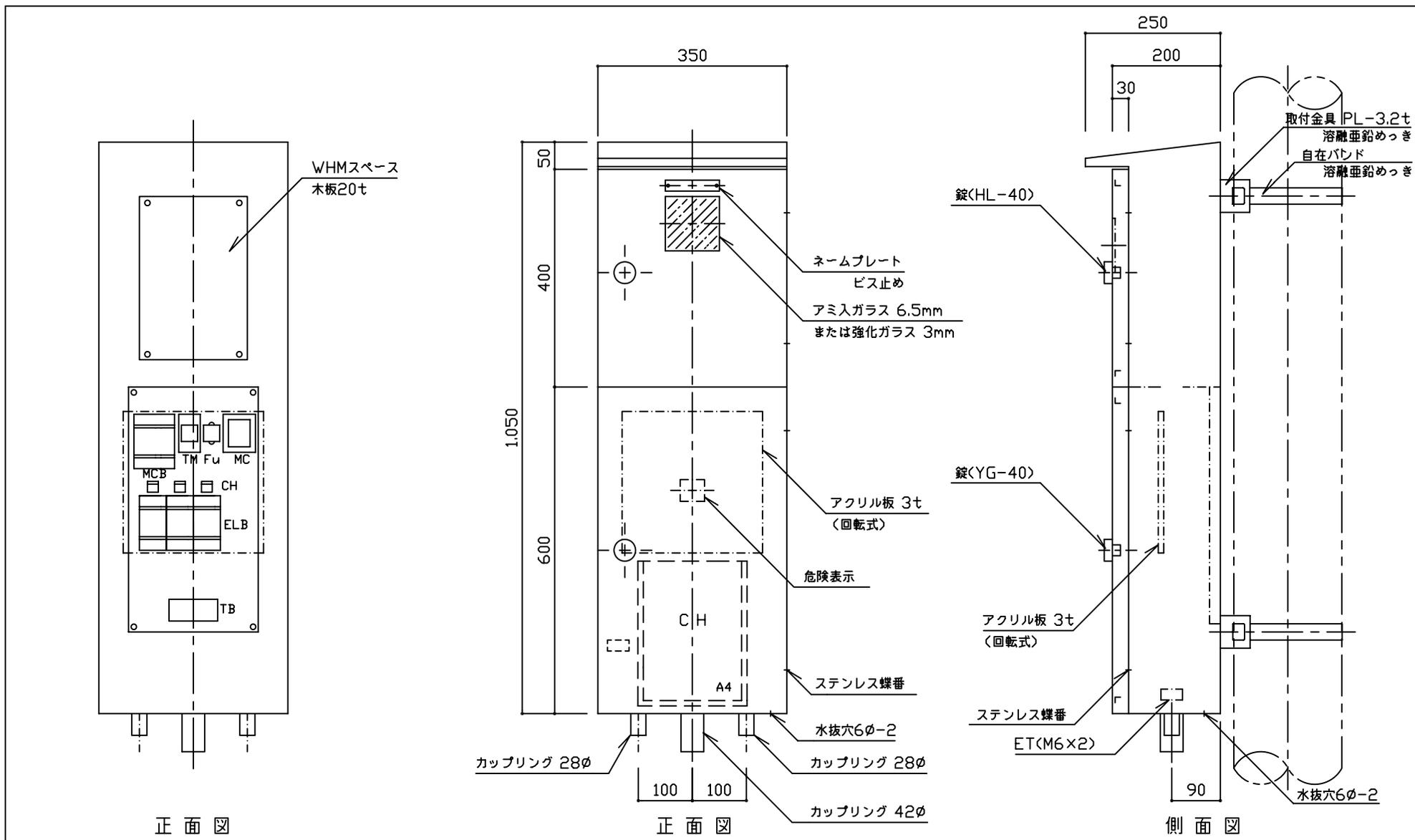
園内灯1

特記

・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とする。

トイレ用メーター分電盤(2回路)

縮尺	図示	TBM-AT
日付	H21.10	



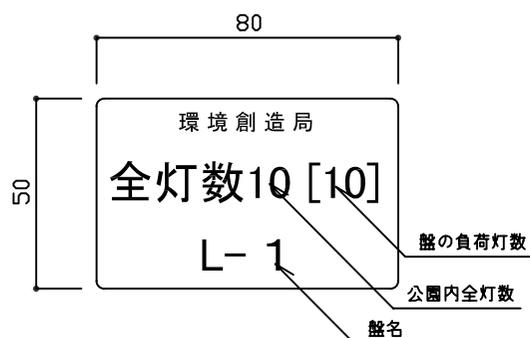
特記

- 分電盤の外箱は PL-2,3、亜鉛溶射のうえメラミン樹脂焼付塗装仕上げ品とする。色は表面 7.5YR 2/2 (ブラウン)、内面 2.5YR 6/13 (205) とする。
- ターミナルはケーブル (SV 5.5[□] または SV 8[□]) に相当する大きさのものを使用する。
- 自在バンドのボルトは適正な長さとし、必要以上の余長は切る。
- 蓋の裏側に、A4のカードホルダーが固定できる構造とする。
- 同等品以上とする。

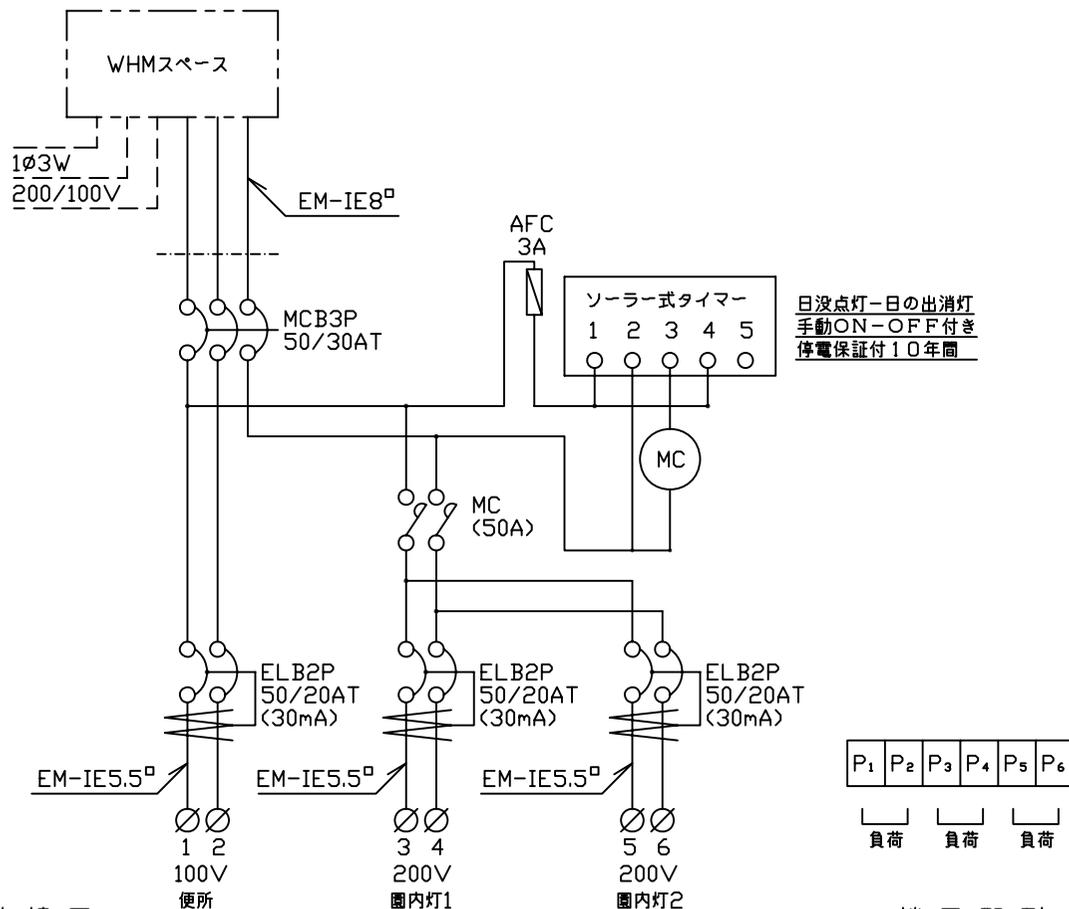
トイレ用メーター分電盤(3回路)		
縮尺	1/10	TBM-BT
日付	H21.10	



ネームプレート詳細図1/2



ステッカー詳細図1/2
(数字は記入例)



結線図

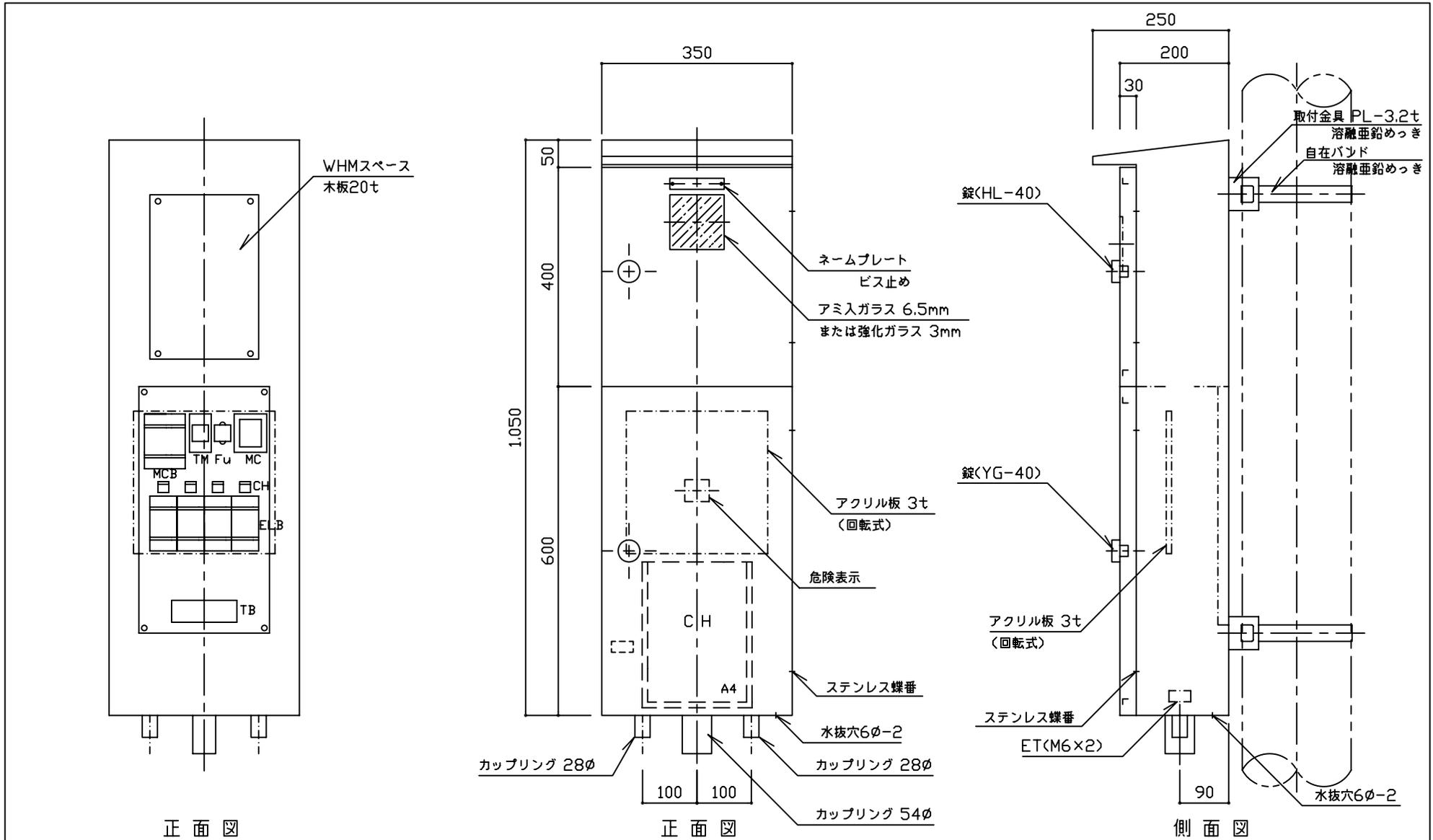
端子配列

特記

・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とする。

トイレ用メーター分電盤(3回路)

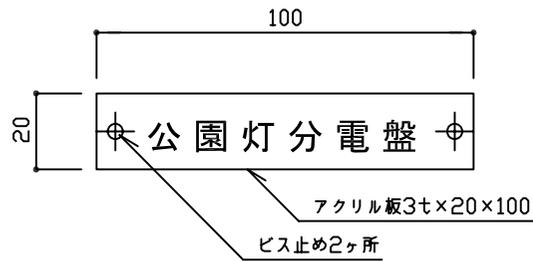
縮尺	図示	TBM-BT
日付	H21.10	



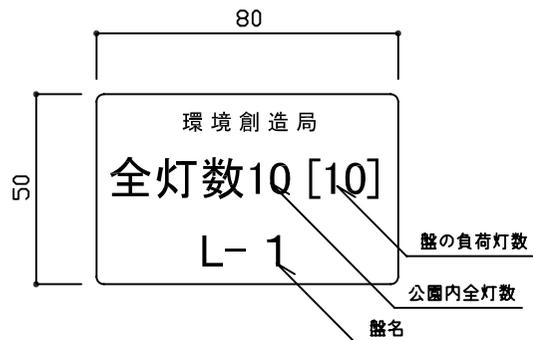
特記

- 分電盤の外箱は PL-2,3、亜鉛溶射のうねメラミン樹脂焼付塗装仕上げ品とする。色は表面 7.5YR 2/2 (ブラウン)、内面 2.5YR 6/13 (205) とする。
- ターミナルはケーブル (SV 5.5[□] または SV 8[□]) に相当する大きさのものを使用する。
- 自在バンドのボルトは適正な長さとし、必要以上の余長は切る。
- 蓋の裏側に、A4のカードホルダーが固定できる構造とする。
- 同等品以上とする。

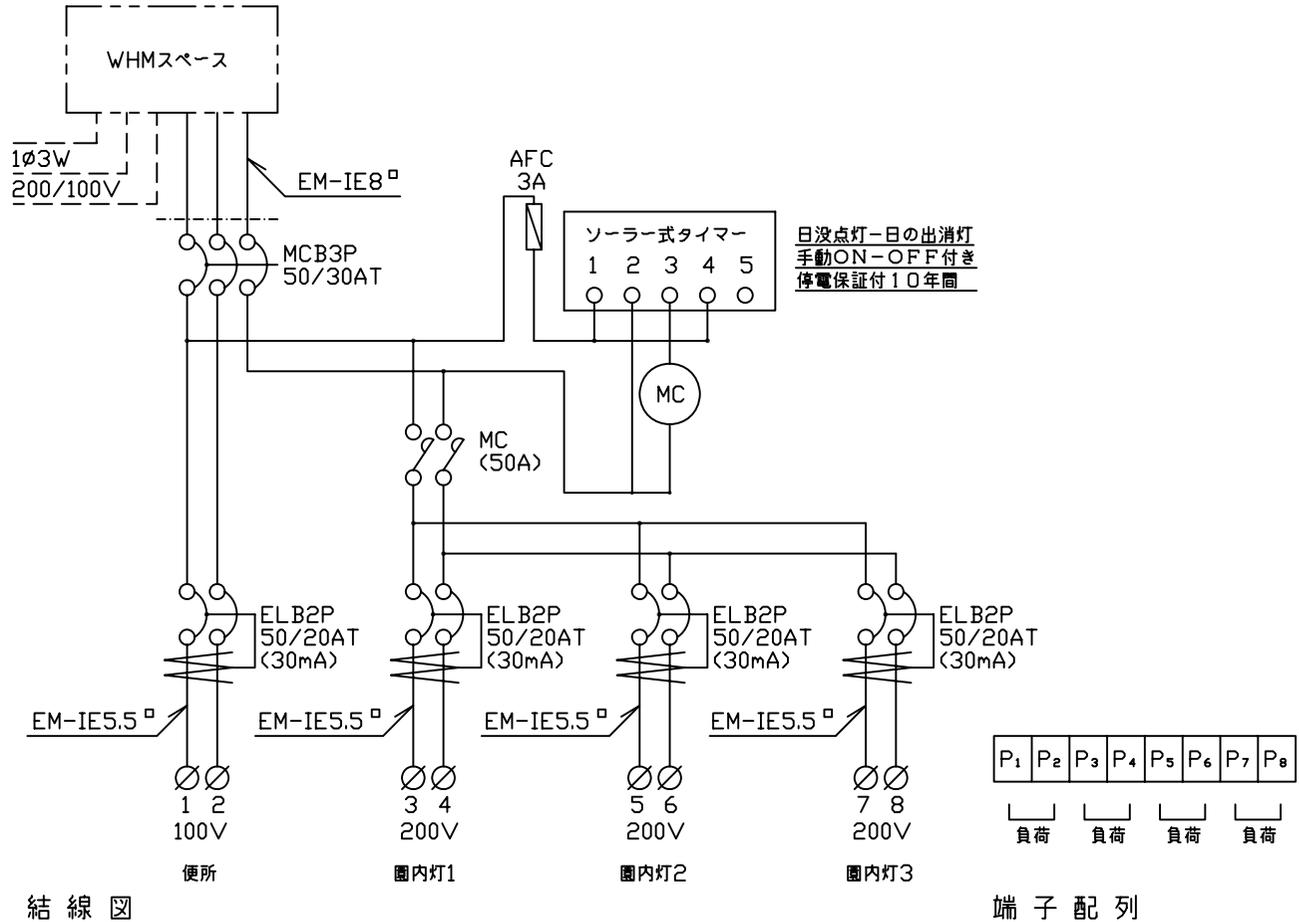
トイレ用メーター分電盤(4回路)		
縮尺	1/10	TBM-CT
日付	H21.10	



ネームプレート詳細図1/2



ステッカー詳細図1/2
(数字は記入例)



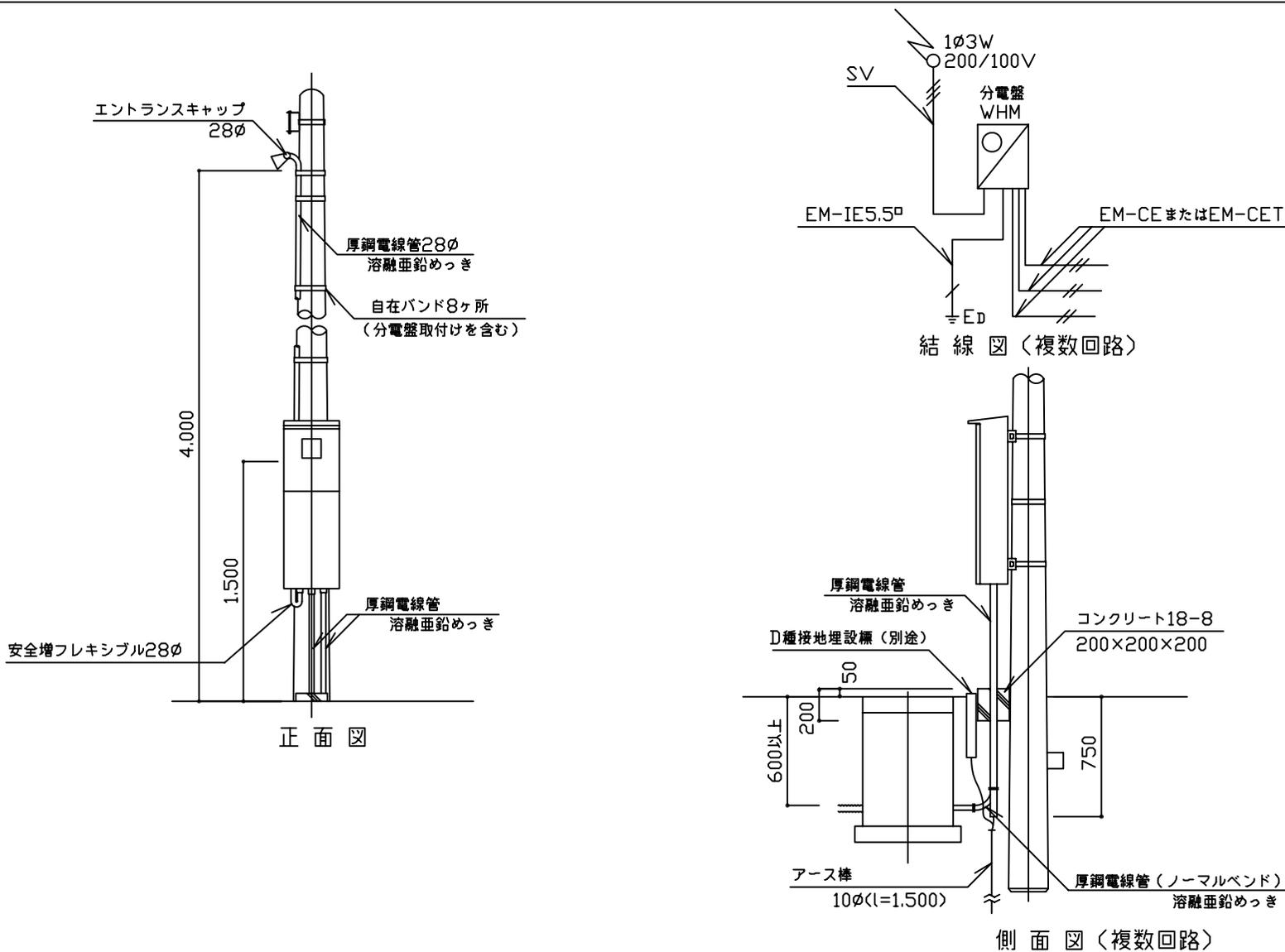
結線図

端子配列

特記
・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とする。

トイレ用メーター分電盤(4回路)

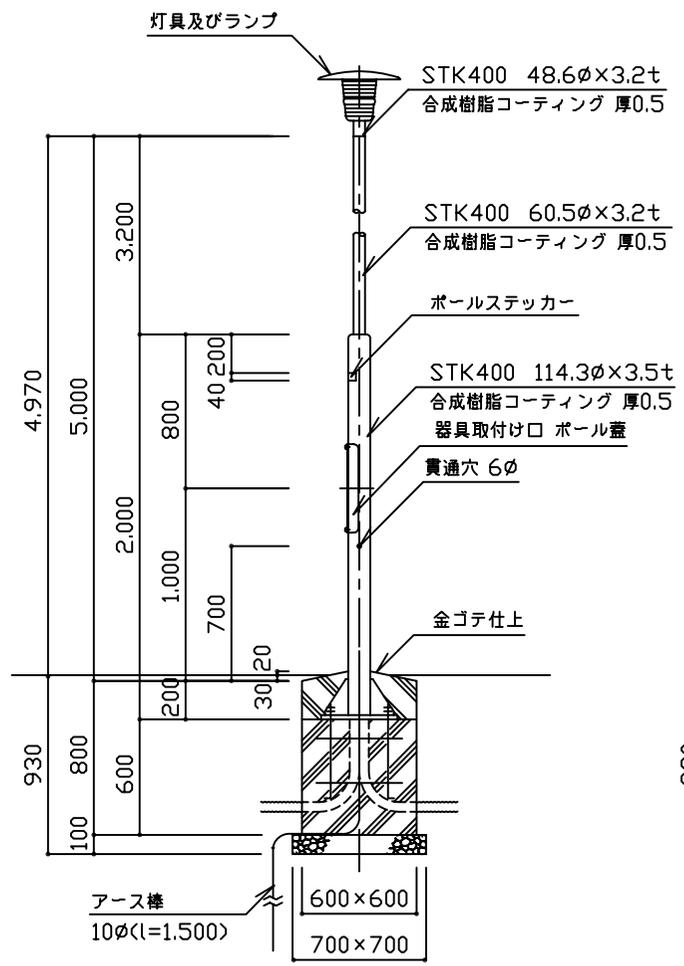
縮尺	図示	TBM-CT
日付	H21.10	



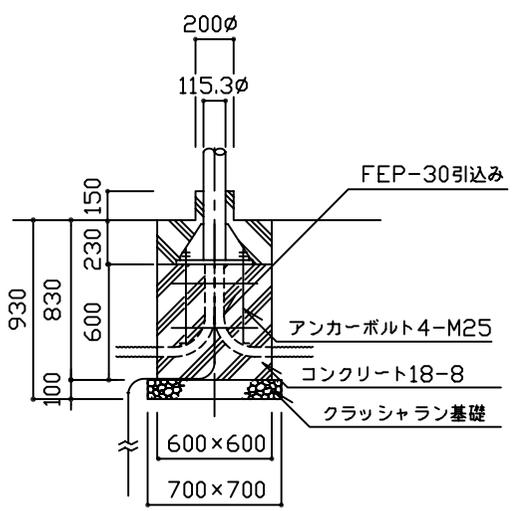
取付け詳細図1/40

- 特記
- EM-CEケーブルの絶縁体が露出している部分は、自己融着性絶縁テープ巻きのうえ、色別ビニルテープ巻きとする。
 - 自在バンドのボルトは適正な長さとし、必要以上の余長は切る。
 - 厚鋼電線管のめっき付着量は300g/m²以上とする。安全増フレキシブルの金具部分は銀色塗装とする。
 - エントランスキャップは引込ケーブル通線後にコーキングする。
 - 盤内のケーブルには行き先表示札を付ける。
 - 接地埋設標 (EH-BまたはEH-C) は別途設置する。

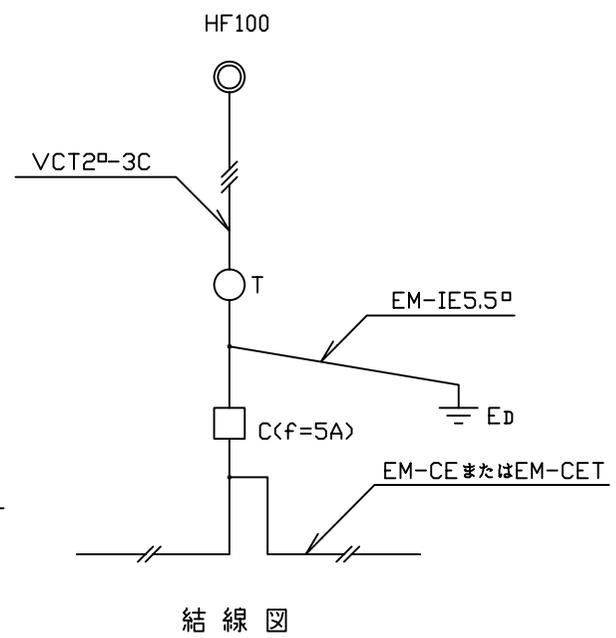
トイレ用メーター分電盤		
縮尺	図示	TBM-AT TBM-BT TBM-CT
日付	H21.10	



立面図1/40
HL-A100H基礎



断面図1/40
HL-A100S基礎



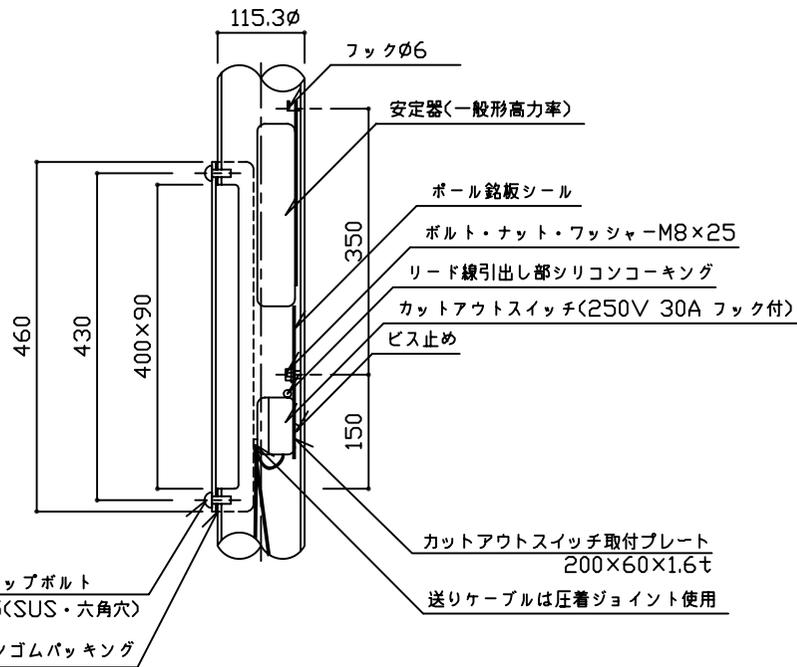
結線図

特記

- クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。またコンクリートは、高炉Bとする。
- 照明ポールは溶融亜鉛めっき仕上げ鋼管ポール(外面は合成樹脂コーティング)とし、合成樹脂の色は7.5YR 2/2(ブラウン)とする。
- EM-CEケーブルの絶縁体が露出している部分は、自己融着性絶縁テープ巻きの上、色別ビニルテープ巻きとする。
- EM-CEケーブルは灯柱内に20cmの余長を取って引き入れ、電線管とケーブルの隙間部分にコーキングする。
- 同等品以上とする。
- 接地埋設標(EH-BまたはEH-C)は、別途設置する。

照明灯(丸型)

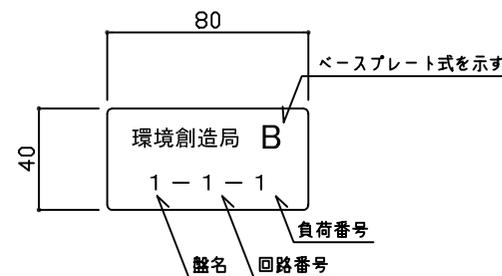
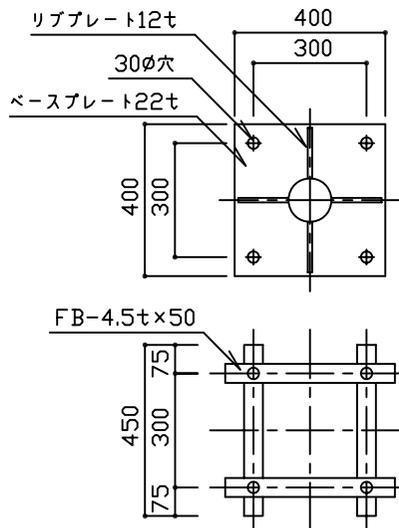
縮尺	図示	HL-A100H HL-A100S
日付	H21.10	



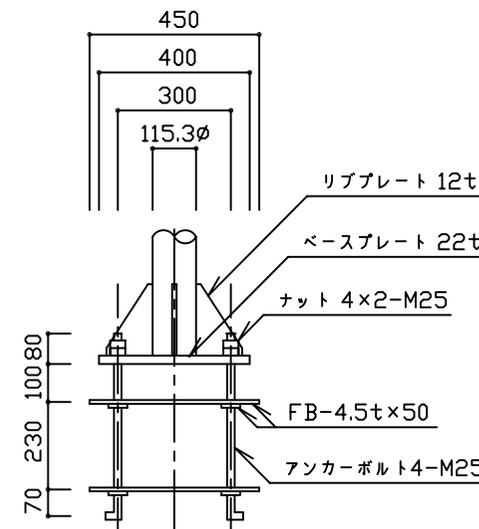
器具取付け口詳細図1/10



ポール銘板シール参考図1/3
(数字は記入例)



ポールステッカー詳細図1/3
(数字は記入例)



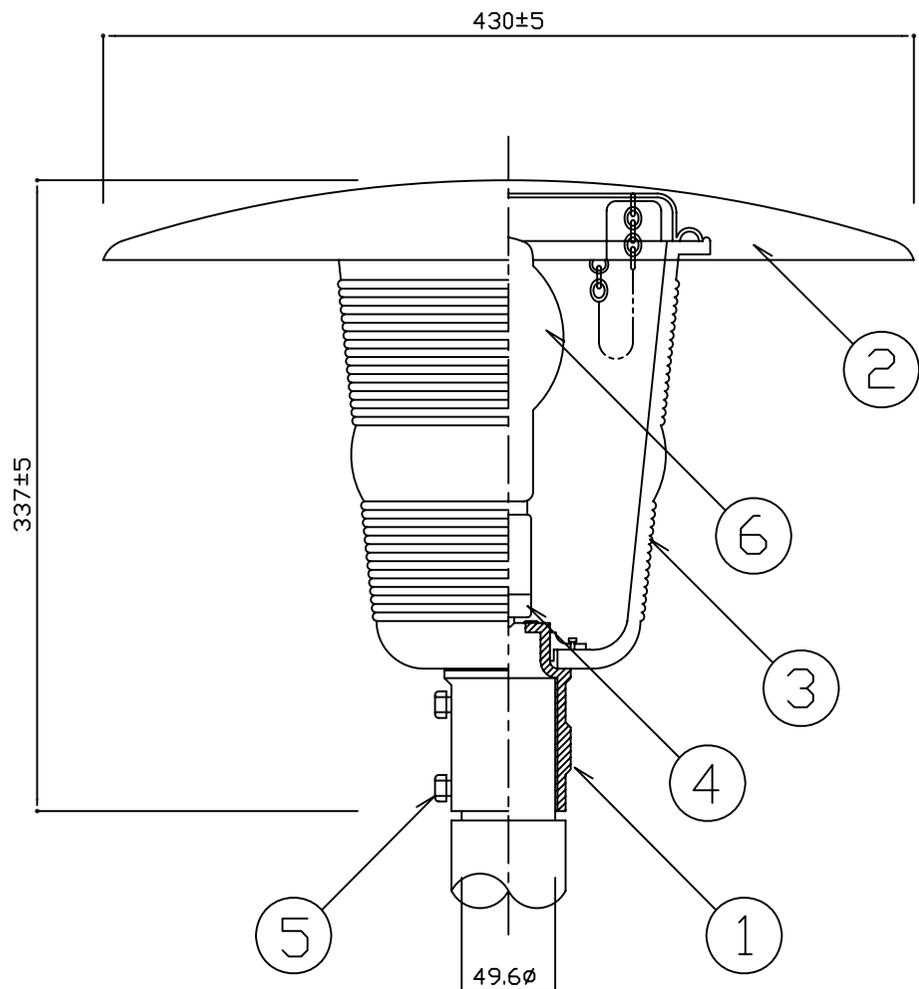
ベースプレート詳細図1/20

特記

- ・カットアウトスイッチへの、ケーブルのはさみ込みには棒端子を使用する。
- ・カットアウトスイッチに付属のコアキングは除去し、シリコンコアキングを行う。
- ・ヒューズは、つめ付きのものを使用する。
- ・ベースプレート・リブプレート・FBはSS400とする。
- ・同等品以上とする。
- ・銘板シール・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とし、銘板シールはカットアウトスイッチ取付プレートの上部に貼付する。

照明灯(丸型)

縮尺	図示	HL-A100H HL-A100S
日付	H21.10	



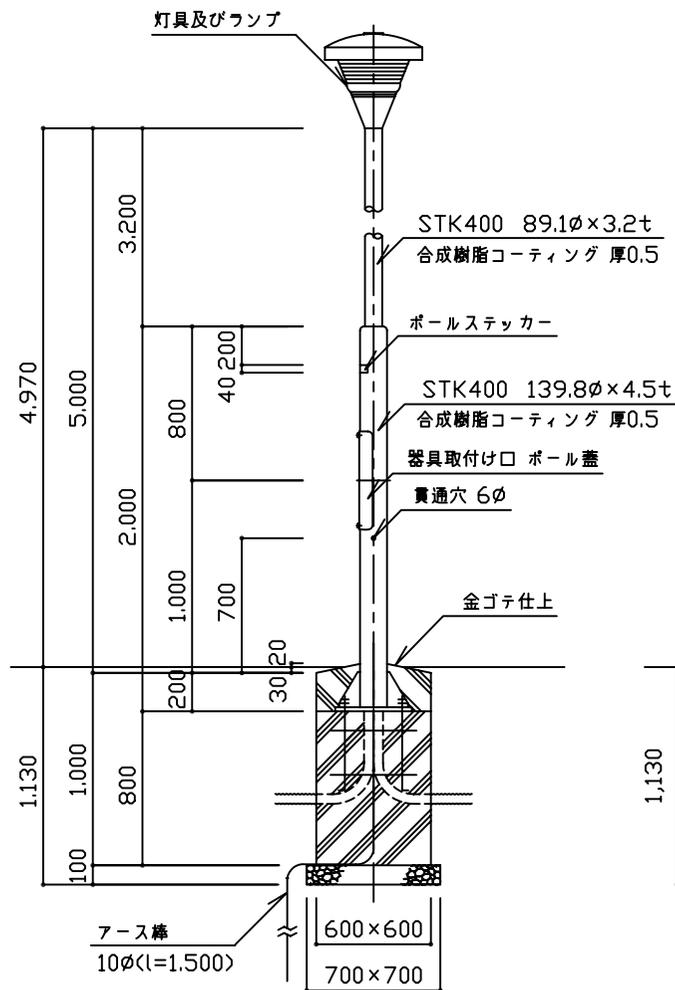
灯具及びランプ詳細図1/4

仕 上	メフミン樹脂焼付塗装	指定色	7.5YR2/2(ブラウン)
		重量	16.5kg

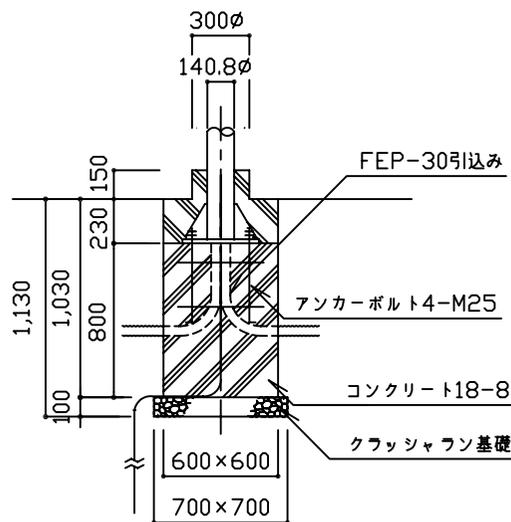
[灯具及びランプ部] 部 材 表

部番	名 称	数量	材 質	備 考
1	ベ ー ス	1	アルミダイキャスト	2.5G 5.5/6
2	セ ー ド	1	鋼板0.6t	2.5G 5.5/6 内面白色塗装
3	グ ロー ブ	1	硬質ガラス	2方向型
4	ソ ケ ッ ト	1	磁 器	E26
5	取 付 ボ ル ト	2	ステンレス	M8×16
6	ラ ン プ	1	HF100X	

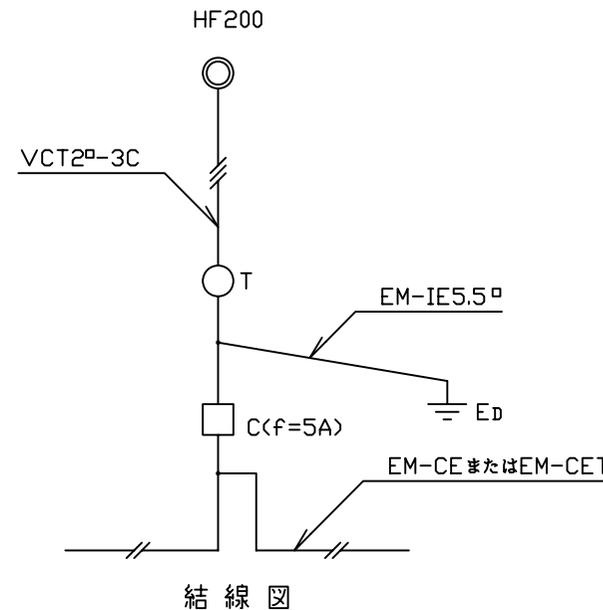
特 記	・同等品以上とする。	照明灯(丸型)		
		縮尺	図 示	HL-A100H HL-A100S
		日付	H21.10	



立面図1/40
HL-A200H基礎



断面図1/40
HL-A200S基礎

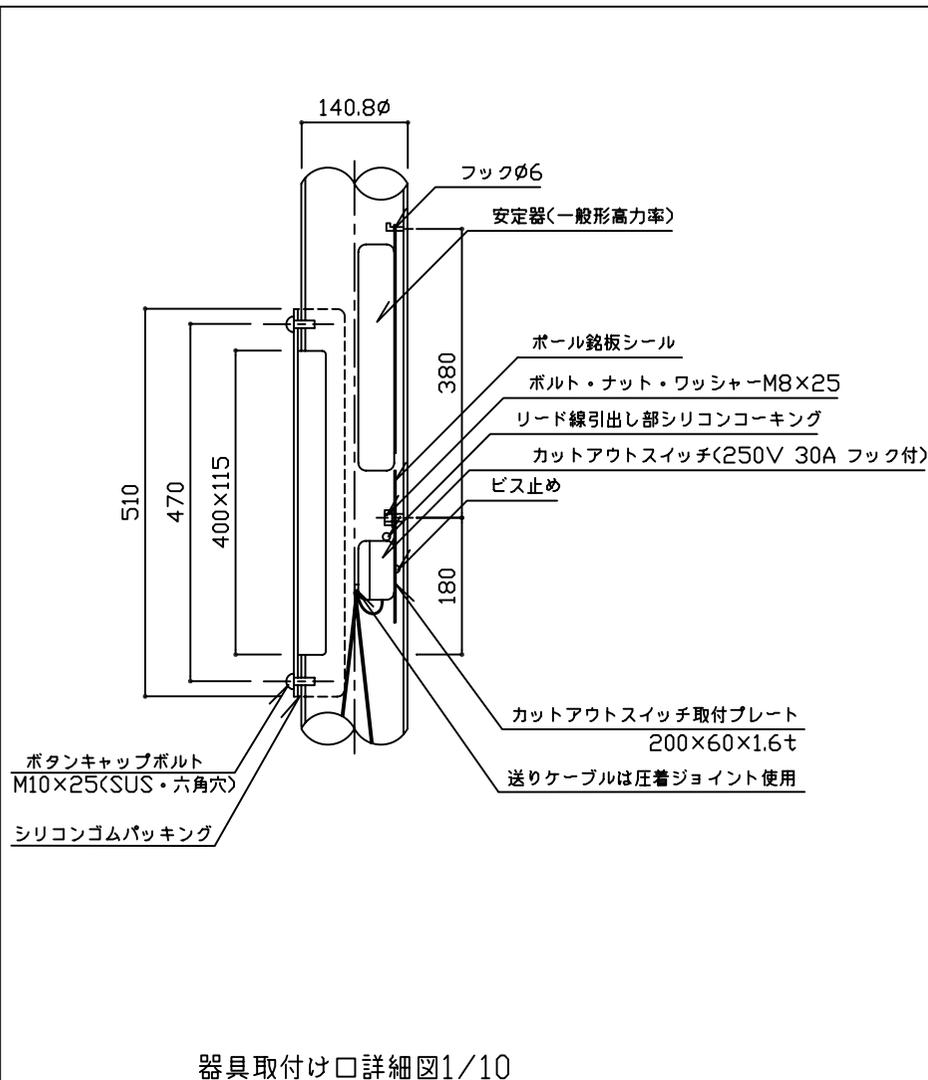


特
記

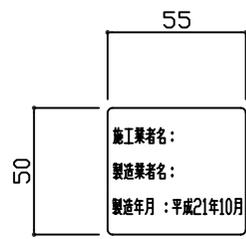
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。またコンクリートは、高炉Bとする。
- ・照明ポールは溶融亜鉛めっき仕上げ鋼管ポール(外面は合成樹脂コーティング)とし、合成樹脂の色は7.5YR 2/2(ブラウン)とする。
- ・EM-CEケーブルの絶縁体が露出している部分は、自己融着性絶縁テープ巻きの上、色別ビニルテープ巻きとする。
- ・EM-CEケーブルは灯柱内に20cmの余長を取って引き入れ、電線管とケーブルの隙間部分にコーキングする。
- ・同等品以上とする。
- ・接地埋設標(EH-BまたはEH-C)は、別途設置する。

照明灯(丸型)

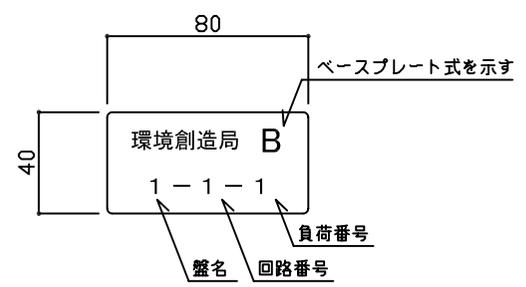
縮尺	図示	HL-A200H HL-A200S
日付	H21.10	



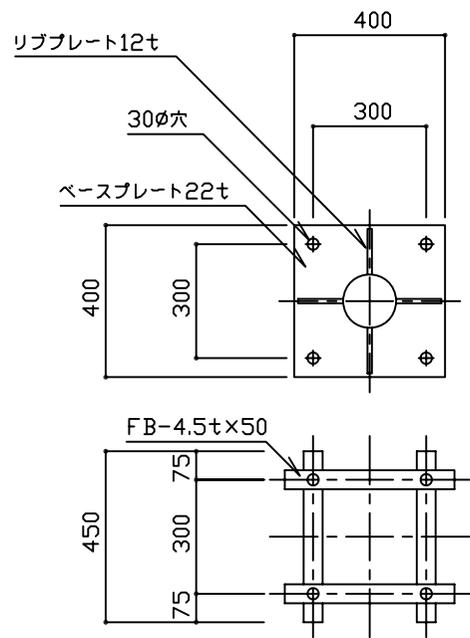
器具取付け口詳細図1/10



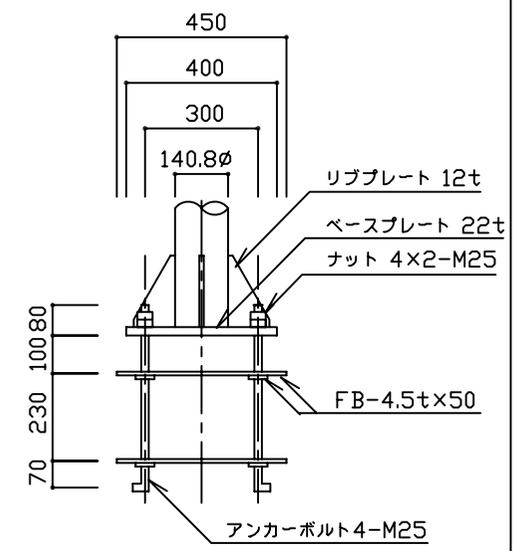
ボール銘板シール参考図1/3
(数字は記入例)



ポールステッカー詳細図1/3
(数字は記入例)



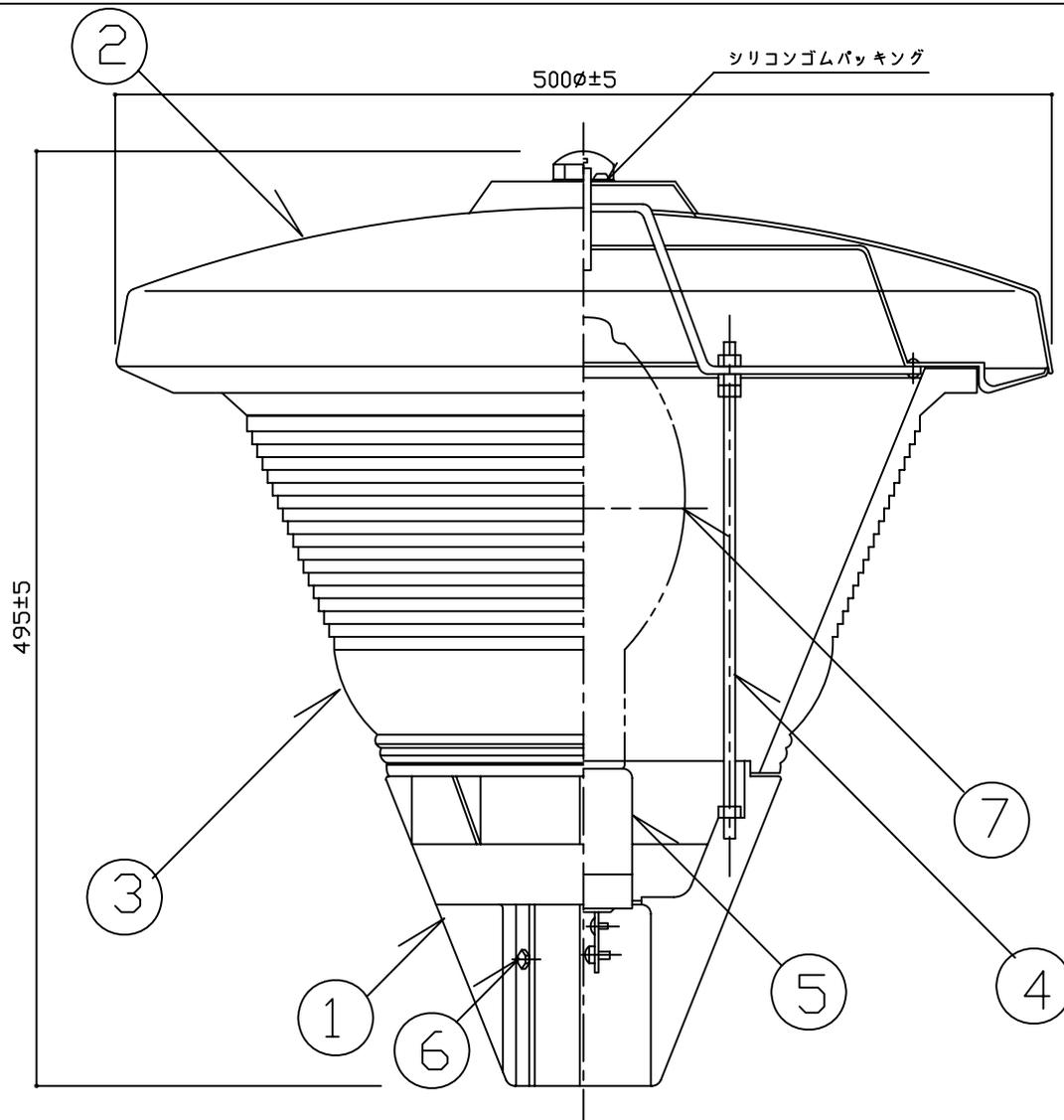
ベースプレート詳細図1/20



特記

- ・カットアウトスイッチへの、ケーブルのはさみ込みには棒端子を使用する。
- ・カットアウトスイッチに付属のコーキングは除去し、シリコンコーキングを行う。
- ・ヒューズは、つめ付きのものを使用する。
- ・ベースプレート・リブプレート・FBはSS400とする。
- ・同等品以上とする。
- ・銘板シール・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とし、銘板シールはカットアウトスイッチ取付プレートの上部に貼付する。

照明灯(丸型)		
縮尺	図示	HL-A200H HL-A200S
日付	H21.10	



仕 上	メフミン樹脂焼付塗装	指定色	7.5YR2/2(ブラウン)
		重量	16.5kg

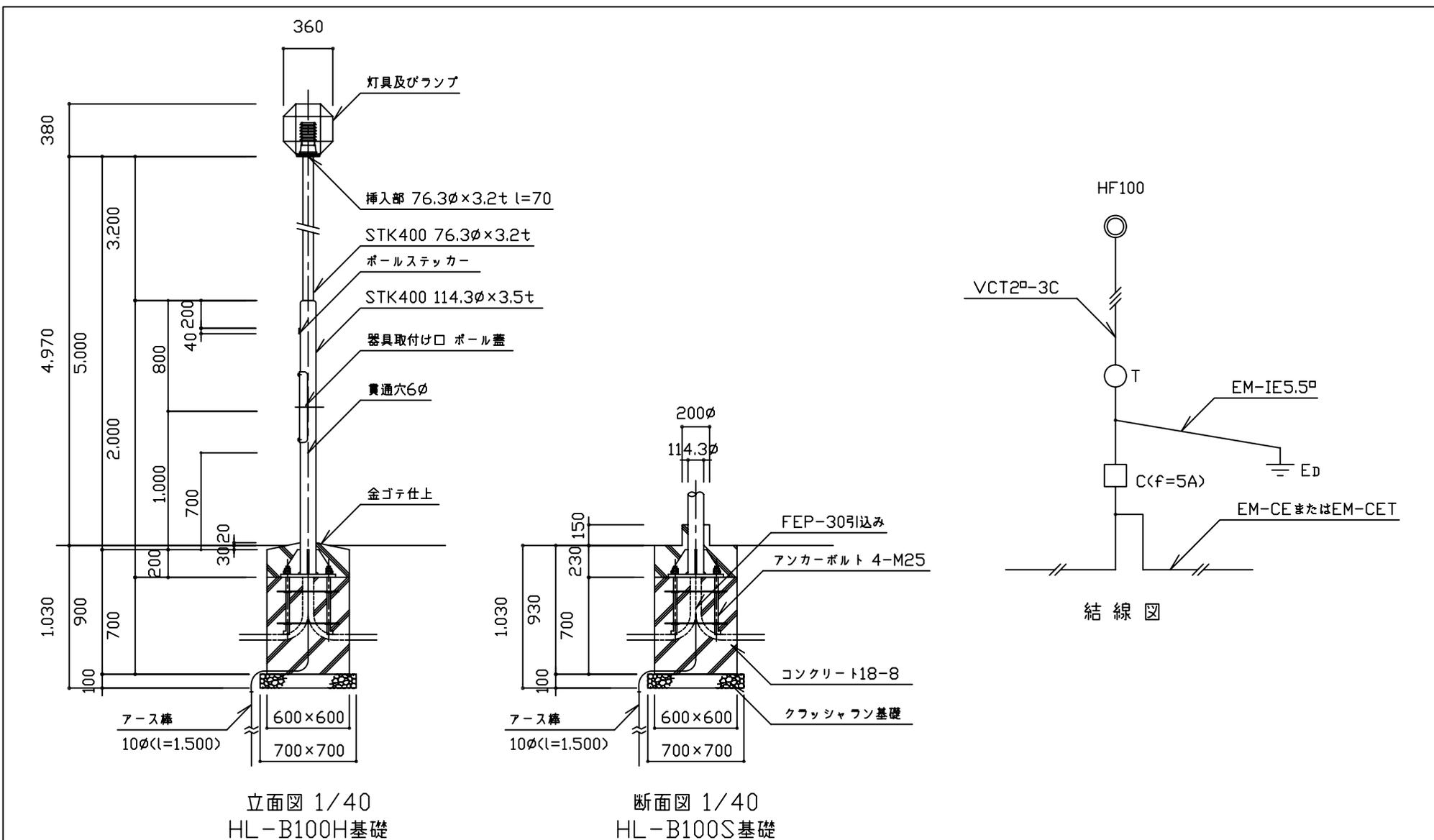
[灯具及びランプ部] 部 材 表

部番	名 称	数量	材 質	備 考
1	ベース	1	アルミダイキャスト	2.5G 5.5/6
2	セード	1	冷間圧延鋼板	2.5G 5.5/6
3	グローブ	1	硬質ガラス	全方向型
4	支持棒	2	軟鋼線材	
5	ソケット	1	磁 器	E39
6	取付ボルト	4	ステンレス	M8×16
7	ラ ン プ	1	HF200X	

特 記
・同等品以上とする。

照明灯(丸型)

縮 尺	1/4	HL-A200H HL-A200S
	日付	



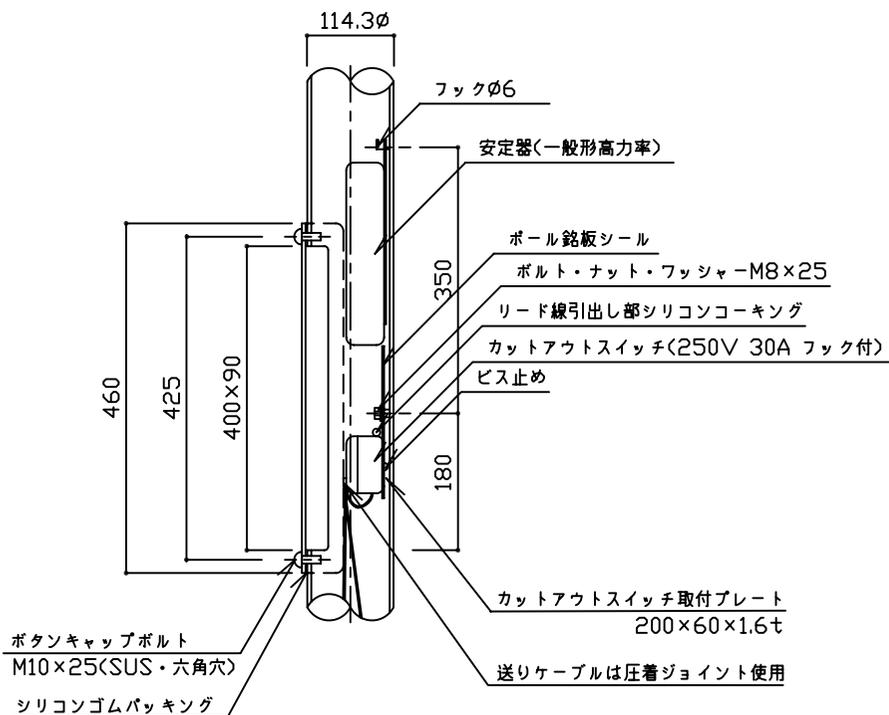
立面図 1/40
HL-B100H基礎

断面図 1/40
HL-B100S基礎

特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。またコンクリートは、高炉Bとする。
- ・照明ポールは溶融亜鉛めっき仕上げ鋼管ポール (外面はステンレスフレック入り合成樹脂塗装) とし、塗装色は7.5YR2/2.2 (ブラウン) とする。
- ・EM-CEケーブルの絶縁体が露出している部分は、自己融着性絶縁テープ巻きの上、色別ビニルテープ巻きとする。
- ・EM-CEケーブルは灯柱内に20cmの余長を取って引き入れ、電線管とケーブルの隙間部分にコーキングする。
- ・同等品以上とする。
- ・接地埋設標 (EH-BまたはEH-C) は、別途設置する。

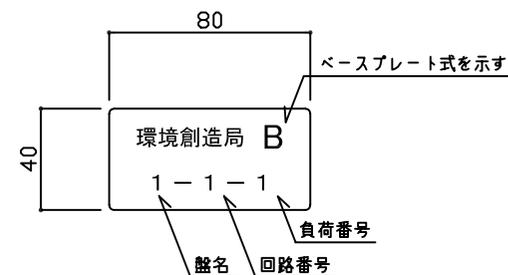
照明灯(角型)		
縮尺	図示	HL-B100H HL-B100S
日付	H21.10	



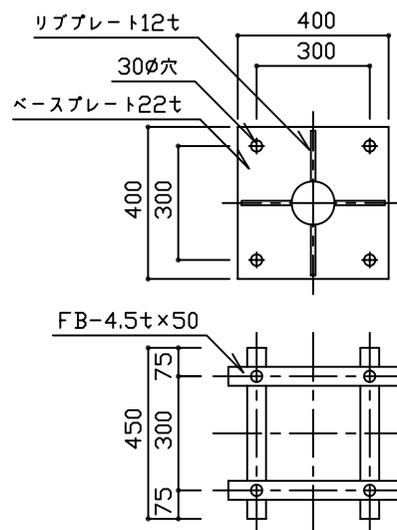
器具取付け口詳細図1/10



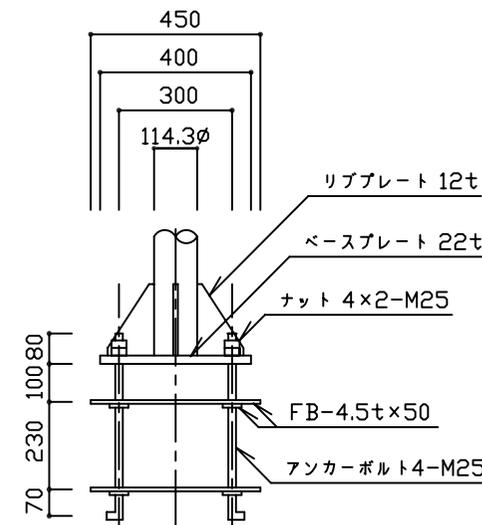
ボール銘板シール参考図1/3
(数字は記入例)



ボールステッカー詳細図1/3
(数字は記入例)



ベースプレート詳細図1/20

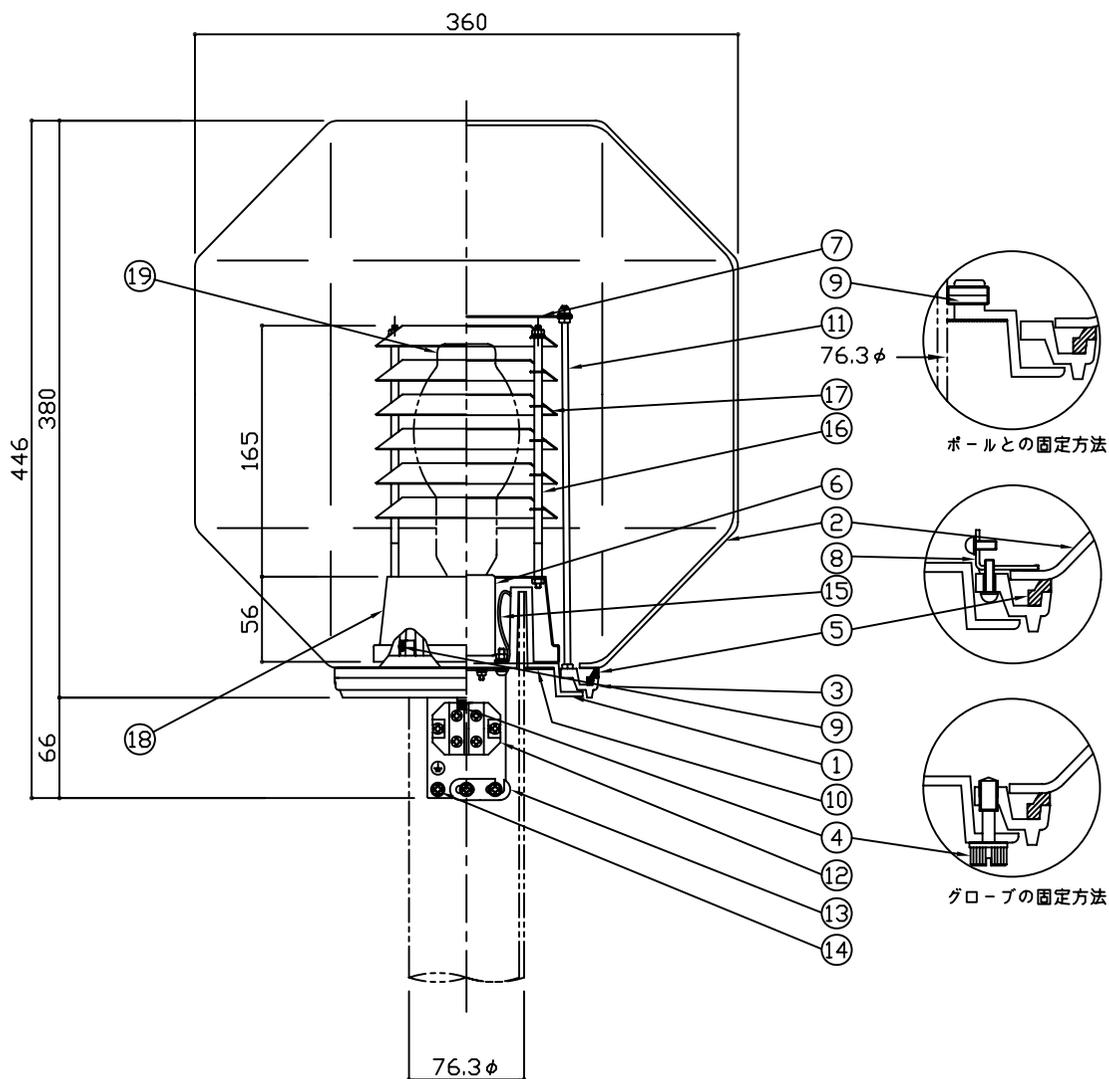


特記

- ・カットアウトスイッチへの、ケーブルのはさみ込みには棒端子を使用する。
- ・カットアウトスイッチに付属のコーキングは除去し、シリコンコーキングを行う。
- ・ヒューズは、つめ付きのものを使用する。
- ・ベースプレート・リブプレート・FBはSS400とする。
- ・同等品以上とする。
- ・銘板シール・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とし、銘板シールはカットアウトスイッチ取付プレートの上部に貼付する。

照明灯(角型)

縮尺	図示	HL-B100H HL-B100S
日付	H21.10	



仕 上	アクリル樹脂焼付塗装	指定色	外面:7.5YR2/2.2 (ブラウン)
		重量	3.4kg

[灯具及びランプ部] 部 材 表

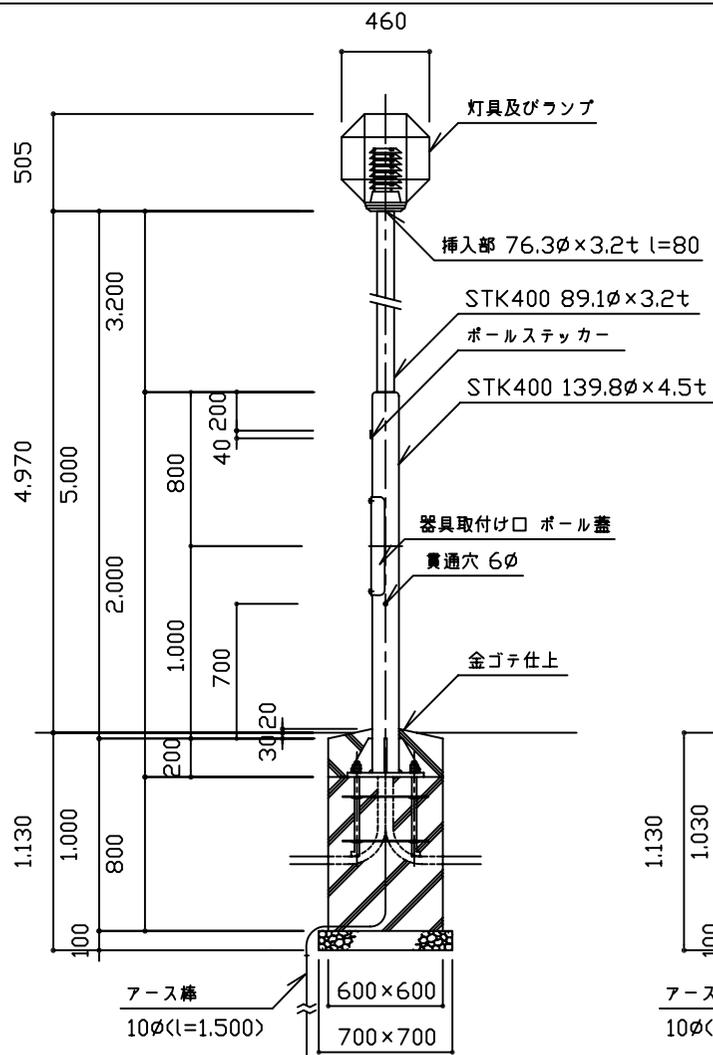
部番	部品名	材質・材厚	数量	備 考
1	ホルダー	アルミダイカスト	1	指定色塗装
2	グローブ	ポリカポネート	1	クリア
3	グローブ枠	アルミダイカスト	1	指定色塗装
4	グローブ止めネジ	ステンレス	2	M6X23
5	グローブパッキン	シリコンゴム	1	黒色
6	ソケット	磁器	1	E26
7	遮熱板	アルミ板	1	
8	グローブ押え金具	ステンレス t1.0	3	
9	ホルダー固定ネジ	ステンレス	3	M6 (六角穴付)
10	パッキン	シリコンゴム	1	
11	支柱	ステンレス	2	両端M4ネジ切り
12	端子台	磁器	1	2P
13	線押え	ファイバー	2	
14	アースねじ	ステンレス	1	M4
15	ワイヤー	ステンレス φ1.5	1	
16	スペーサ	軟鋼線材	14	白色塗装
17	ルーバ	鋼板 t0.6	6	白色塗装
18	台座	鋼板 t1.0	1	白色塗装
19	水銀ランプ	HF100X	1	

特
記

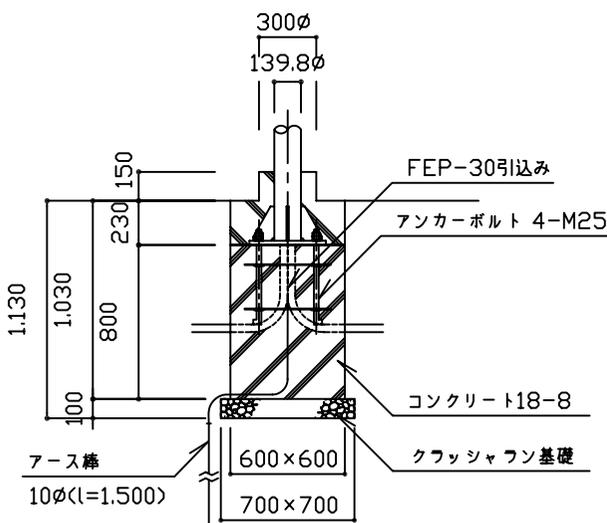
・同等品以上とする。

照明灯(角型)

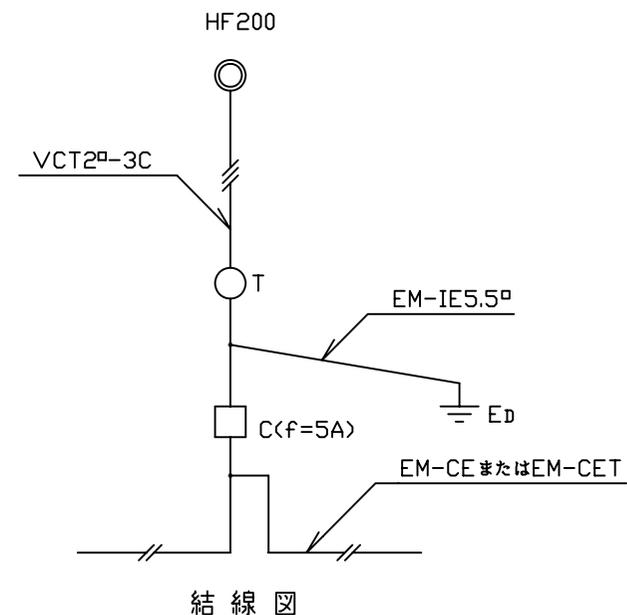
縮 尺	1/5	HL-B100H HL-B100S
日 付	H21.10	



立面図 1/40
HL-B200H基礎



断面図 1/40
HL-B200S基礎

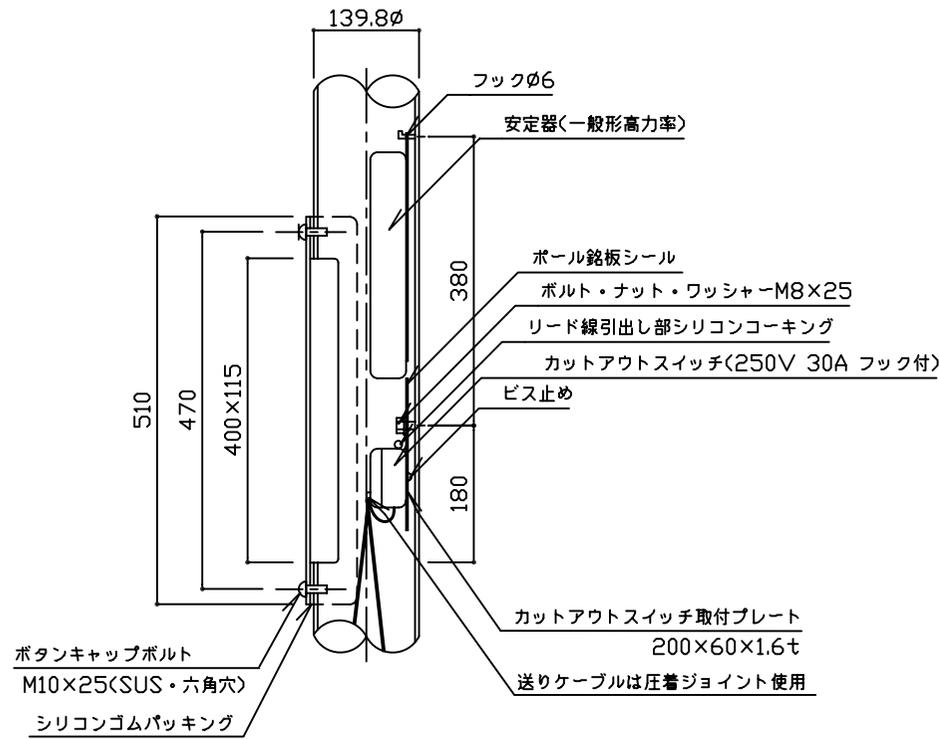


特
記

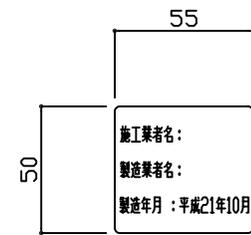
- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。またコンクリートは、高炉Bとする。
- ・照明ポールは溶融亜鉛めっき仕上げ鋼管ポール (外面はステンレスフレック入り合成樹脂塗装) とし、塗装色は7.5YR2/2.2 (ブラウン) とする。
- ・EM-CEケーブルの絶縁体が露出している部分は、自己融着性絶縁テープ巻きの上、色別ビニルテープ巻きとする。
- ・EM-CEケーブルは灯柱内に20cmの余長を取って引き入れ、電線管とケーブルの隙間部分にコーキングする。
- ・同等品以上とする。
- ・接地埋設標 (EH-BまたはEH-C) は、別途設置する。

照明灯 (角型)

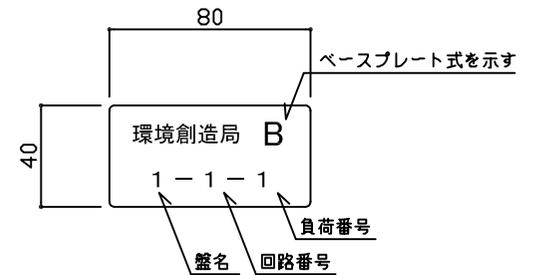
縮尺	図示	HL-B200H HL-B200S
日付	H21.10	



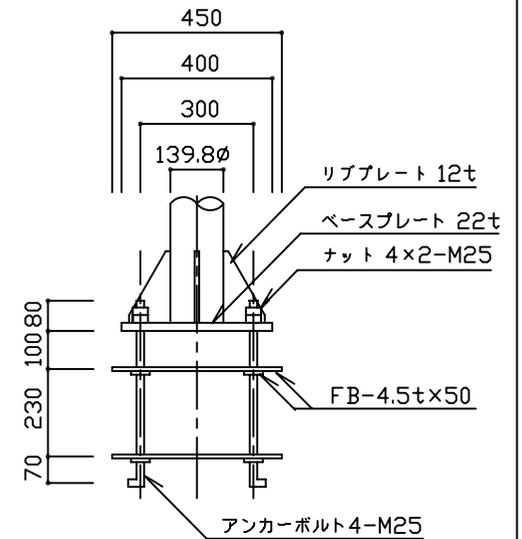
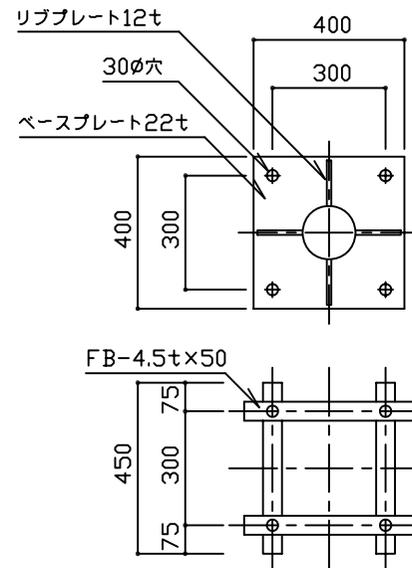
器具取付け口詳細図1/10



ポール銘板シール参考図1/3
(数字は記入例)



ポールステッカー詳細図1/3
(数字は記入例)



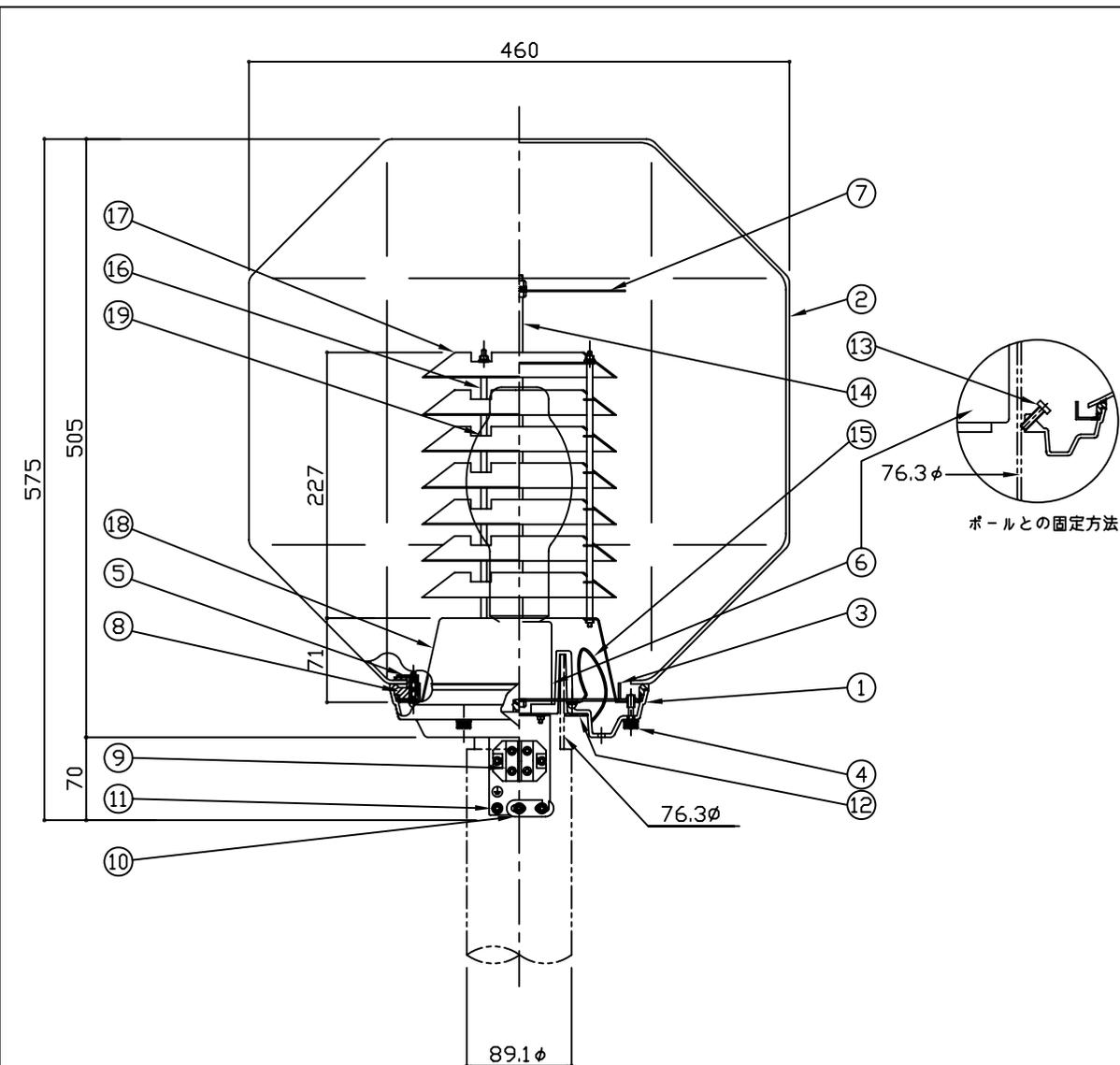
ベースプレート詳細図1/20

特記

- ・カットアウトスイッチへの、ケーブルのはさみ込みには棒端子を使用する。
- ・カットアウトスイッチに付属のコーキングは除去し、シリコンコーキングを行う。・ヒューズは、つめ付きのものを使用する。
- ・ベースプレート・リブプレート・FBはSS400とする。
- ・同等品以上とする。
- ・銘板シール・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とし、銘板シールはカットアウトスイッチ取付プレートの上部に貼付する。

照明灯(角型)

縮尺	図示	HL-B200H HL-B200S
日付	H21.10	



仕 上	アクリル樹脂焼付塗装	指定色	外面：7.5YR2/2.2 (ブラウン)
		重量	6.1kg

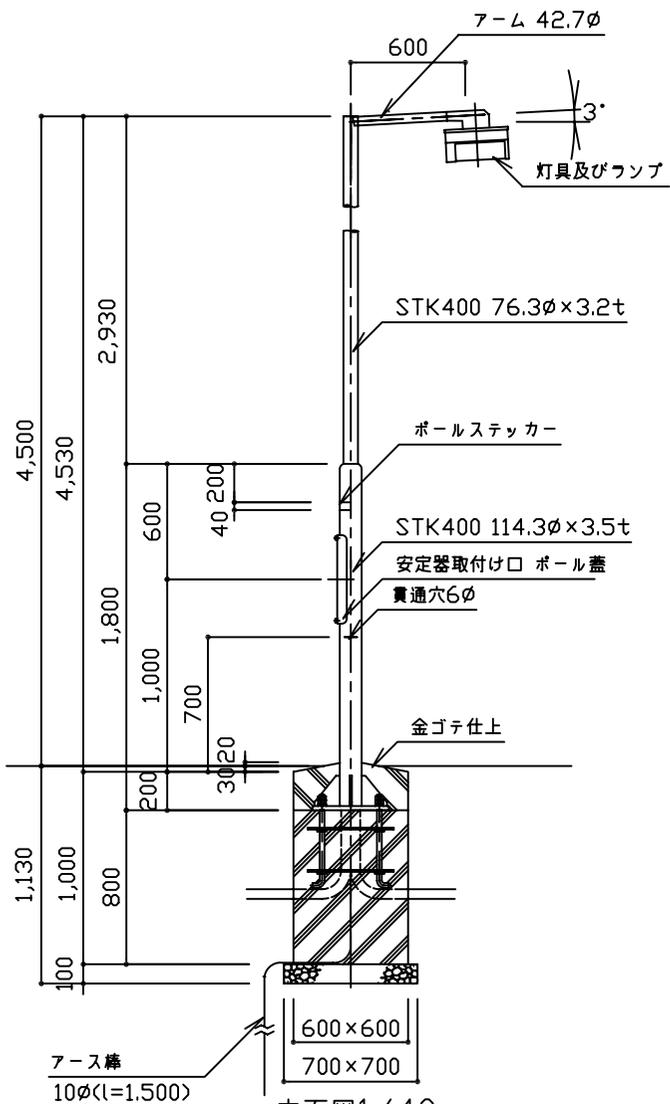
[灯具及びランプ部] 部 材 表

部番	部品名	材質・材厚	数量	備 考
1	ホルダー	アルミダイカスト	1	指定色塗装
2	グローブ	ポリカポネート	1	クリア
3	グローブ枠	ステンレス t1.5	1	
4	グローブ止めネジ	ステンレス	3	M6X23
5	グローブ押え	ステンレス t1.0	3	
6	ソケット	磁器	1	E39
7	遮熱板	アルミ板	1	
8	パッキン	シリコンゴム	1	黒色
9	端子台	磁器	1	2P
10	線押え	ファイバー	2	
11	アースねじ	ステンレス	1	M4
12	パッキン	シリコンゴム	1	黒色
13	ホルダー固定ネジ	ステンレス	3	M6
14	支柱	ステンレス	2	両端M6ネジ切り
15	ワイヤー	ステンレス φ1.5	1	
16	スペーサ	軟鋼線材	21	白色塗装
17	ルーバ	鋼板 t0.6	7	白色塗装
18	台座	鋼板 t1.0	1	白色塗装
19	水銀ランプ	HF200X	1	

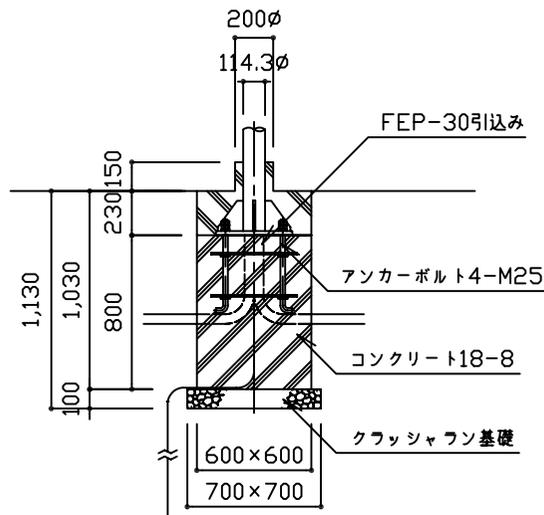
特記
・同等品以上とする。

照明灯(角型)

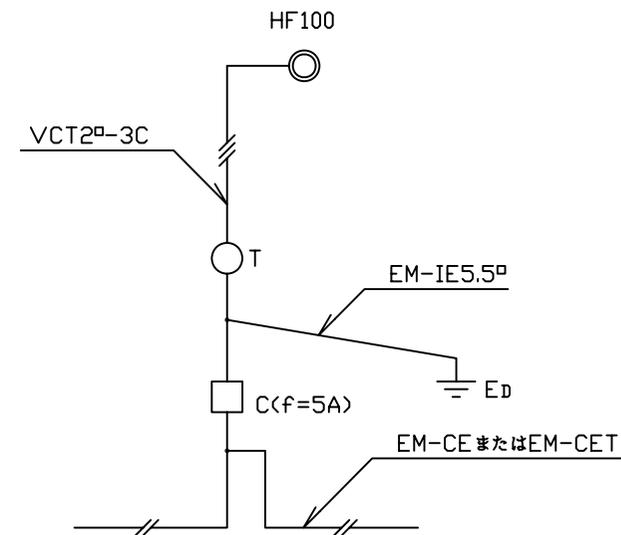
縮尺	1/6	HL-B200H HL-B200S
日付	H21.10	



立面図1/40
HL-C100H基礎



断面図1/40
HL-C100S基礎



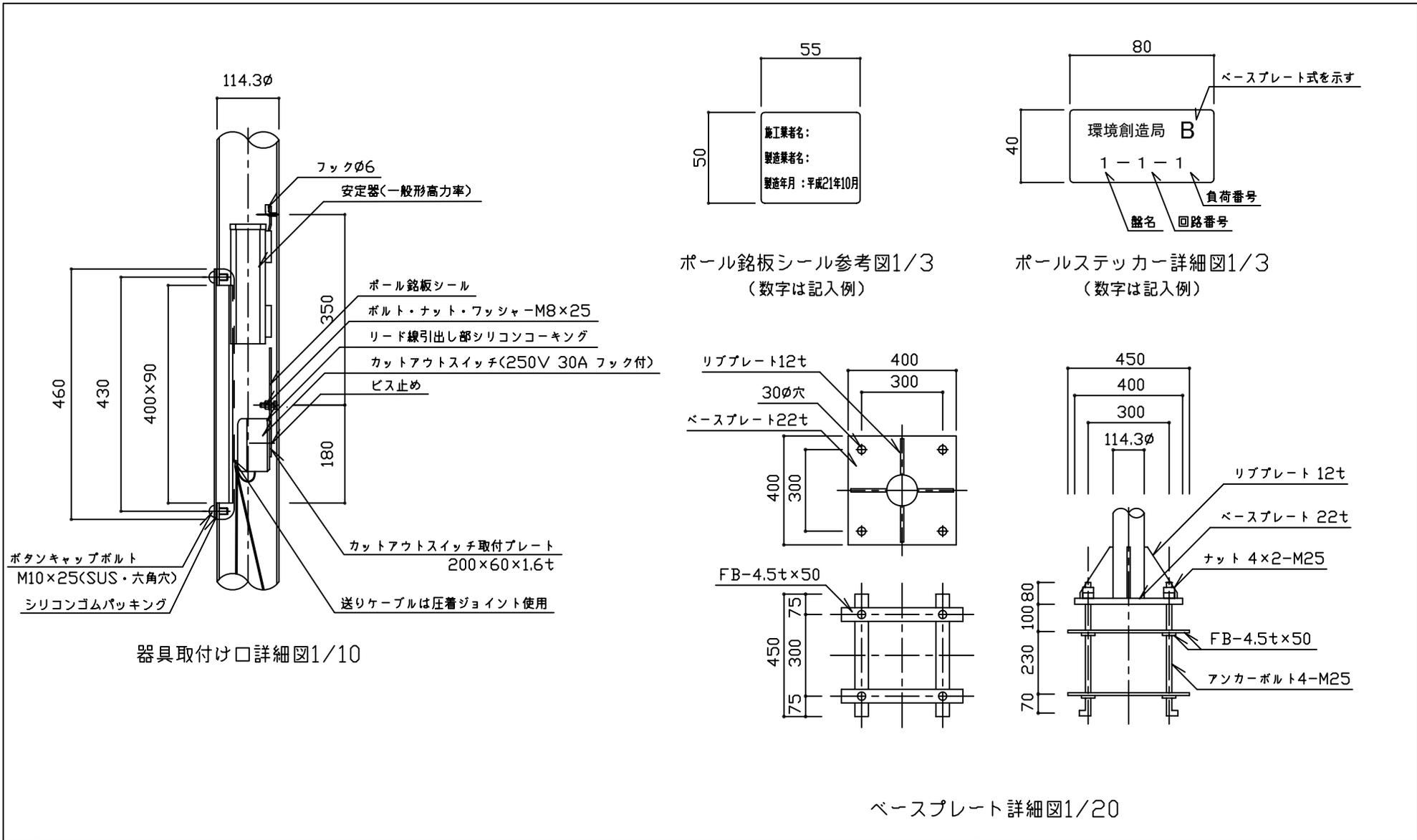
結線図

特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。またコンクリートは、高炉Bとする。
- ・照明ポール、アームは溶融亜鉛めっき仕上げ鋼管(外面はSUSフレーク入り合成樹脂塗装)とし、塗装色は7.5YR 2/2(ブラウン)とする。
- ・EM-CEケーブルの絶縁体が露出している部分は、自己融着性絶縁テープ巻きの上、色別ビニルテープ巻きとする。
- ・EM-CEケーブルは灯柱内に20cmの余長を取って引き入れ、電線管とケーブルの隙間部分にコーキングする。
- ・同等品以上とする。
- ・接地埋設標(EH-BまたはEH-C)は、別途設置する。

照明灯(アーム型)

縮尺	図示	HL-C100H HL-C100S
日付	H21.10	



器具取付け口詳細図1/10

ポール銘板シール参考図1/3 (数字は記入例)

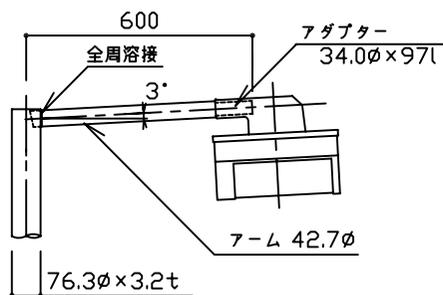
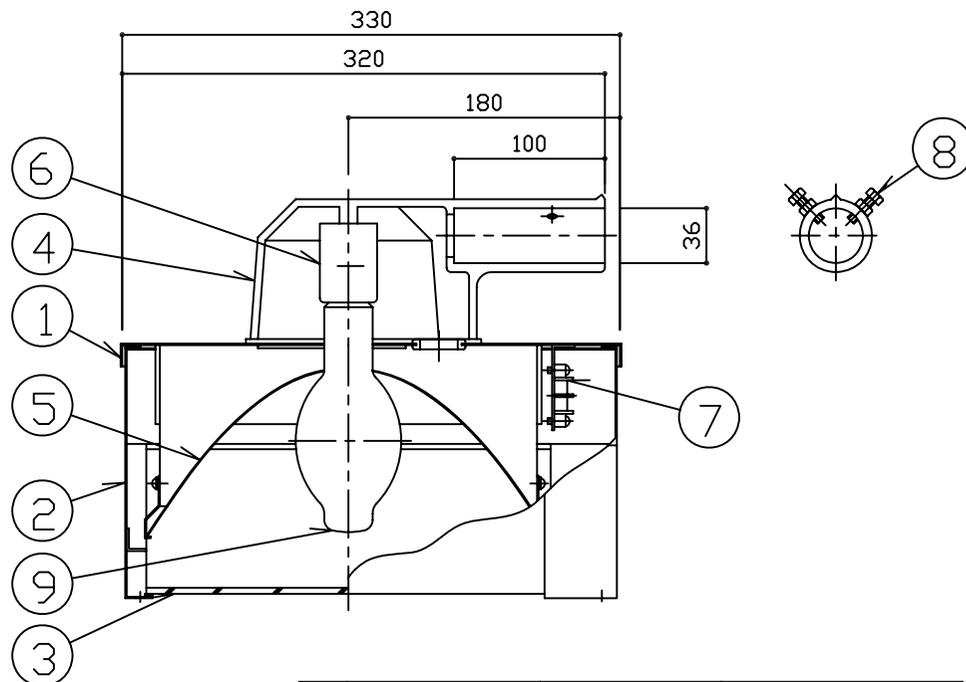
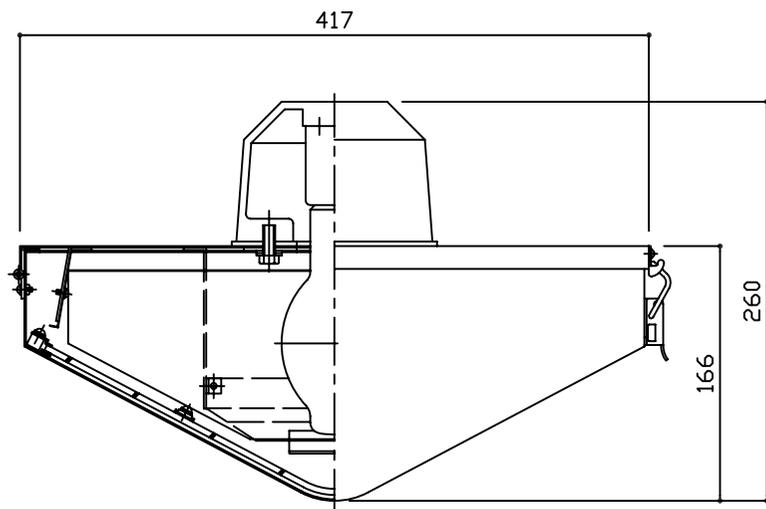
ポールステッカー詳細図1/3 (数字は記入例)

ベースプレート詳細図1/20

特記

- ・カットアウトスイッチへの、ケーブルのはさみ込みには棒端子を使用する。
- ・カットアウトスイッチに付属のコーキングは除去し、シリコンコーキングを行う。
- ・ヒューズは、つめ付きのものを使用する。
- ・ベースプレート・リブプレート・FBはSS400とする。
- ・同等品以上とする。
- ・銘板シール・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とし、銘板シールはカットアウトスイッチ取付プレートの上部に貼付する。

照明灯(アーム型)		
縮尺	図示	HL-C100H HL-C100S
日付	H21.10	



灯具及びランプ詳細図 1/5

アーム及び継手詳細図 1/20

仕 上	アクリル樹脂焼付塗装	指定色	ブラウン
		重量	8.9kg

[灯具及びランプ部] 部材表

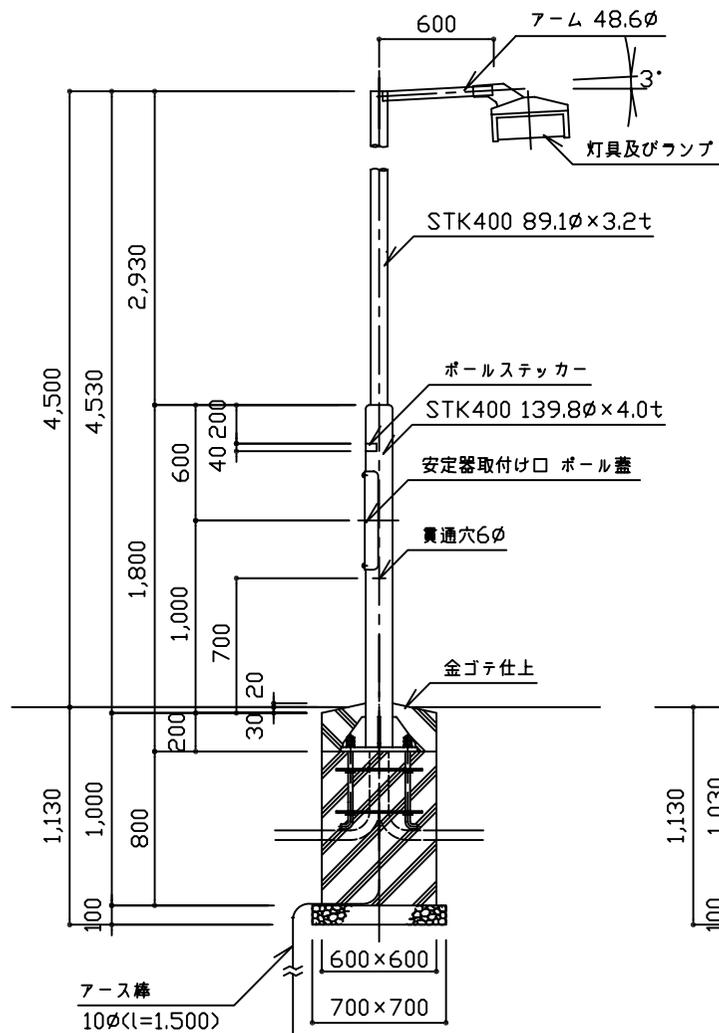
部番	部品名	材質・材厚	数量	備考
1	本体	鋼板	1	アクリル樹脂焼付塗装
2	枠	鋼板	1	アクリル樹脂焼付塗装
3	グローブ	強化処理ガラス	1	透明
4	ホルダー	アルミ鋳物	1	アクリル樹脂焼付塗装
5	反射板	アルミニウム	1	電解研磨鏡面仕上
6	ソケット	磁器	1	E26
7	端子台	磁器	1	
8	器具取付ボルト	ステンレス	2	M6×20
9	水銀ランプ	HF100X	1	

特
記

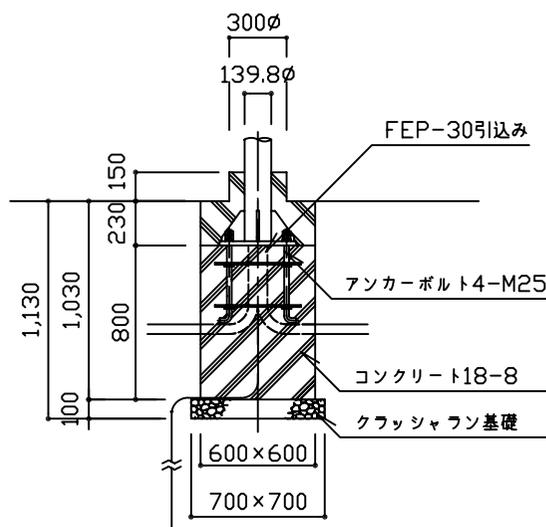
・同等品以上とする。

照明灯(アーム型)

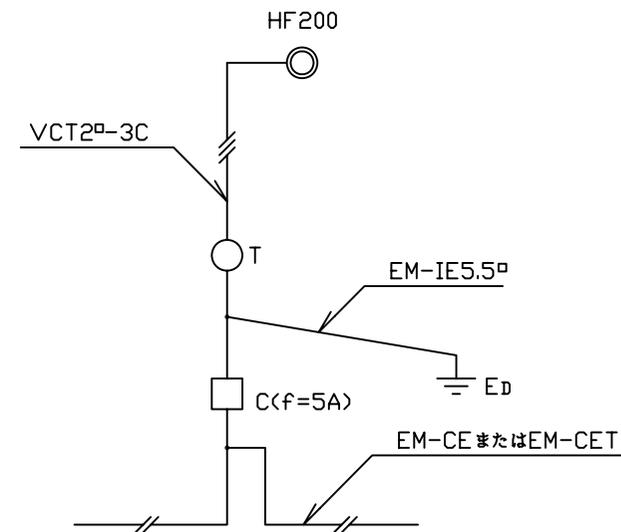
縮尺	図示	HL-C100H HL-C100S
日付	H21.10	



立断面図1/40
HL-C200H基礎



断面図1/40
HL-C200S基礎



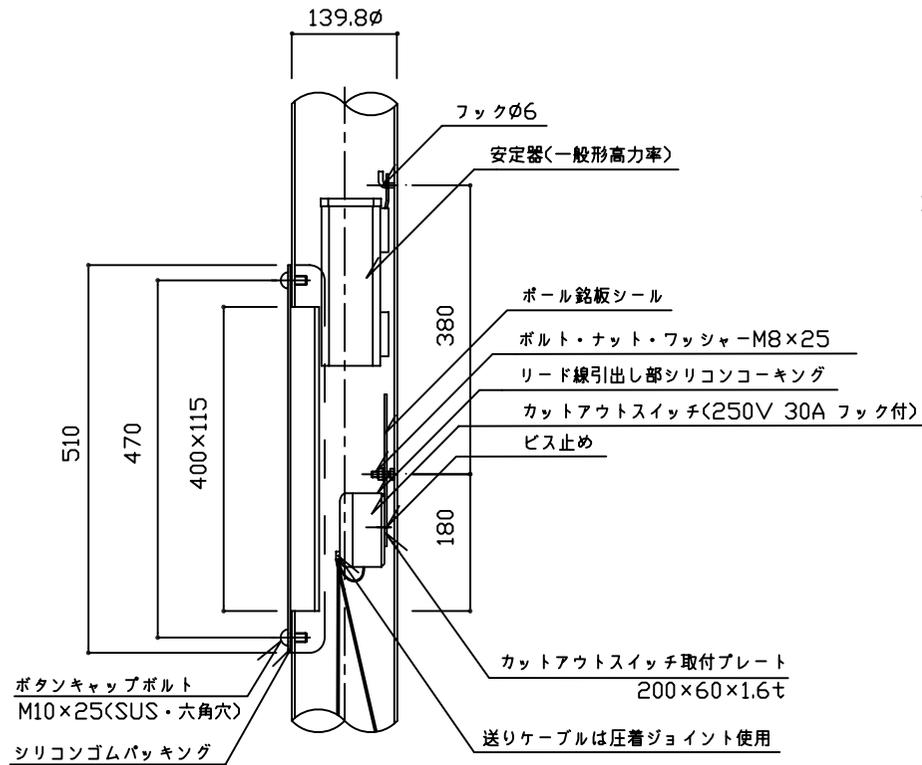
結線図

特
記

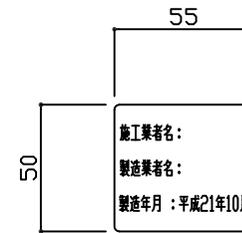
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。またコンクリートは、高炉Bとする。
- ・照明ポール、アームは溶融亜鉛めっき仕上げ鋼管(外面はSUSフレック入り合成樹脂塗装)とする。塗装色は7.5YR 2/2(ブラウン)とする。
- ・EM-CEケーブルの絶縁体が露出している部分は、自己融着性絶縁テープ巻きの上、色別ビニルテープ巻きとする。
- ・EM-CEケーブルは灯柱内に20cmの余長を取って引き入れ、電線管とケーブルの隙間部分にコーキングする。
- ・同等品以上とする。
- ・接地埋設標(EH-BまたはEH-C)は、別途設置する。

照明灯(アーム型)

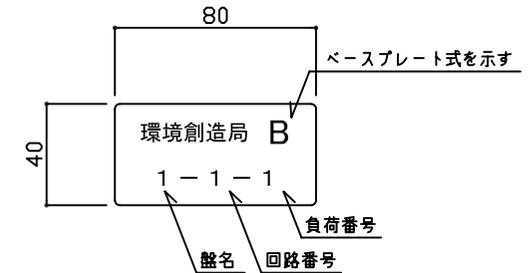
縮尺	図示	HL-C200H HL-C200S
日付	H21.10	



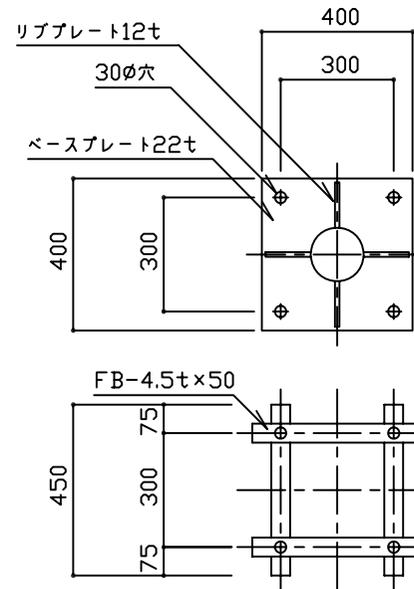
器具取付け口詳細図1/10



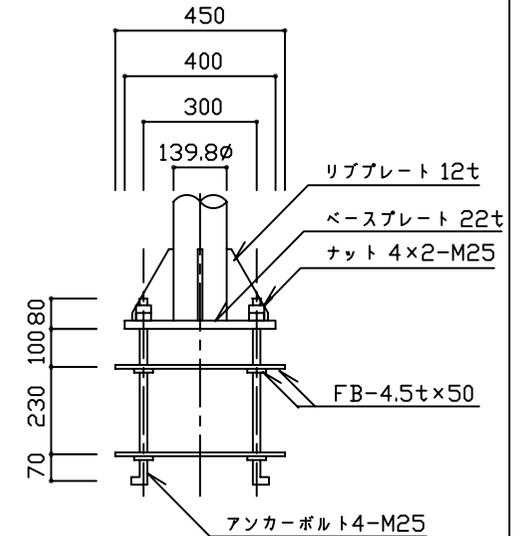
ポール銘板シール参考図1/3
(数字は記入例)



ポールステッカー詳細図1/3
(数字は記入例)



ベースプレート詳細図1/20

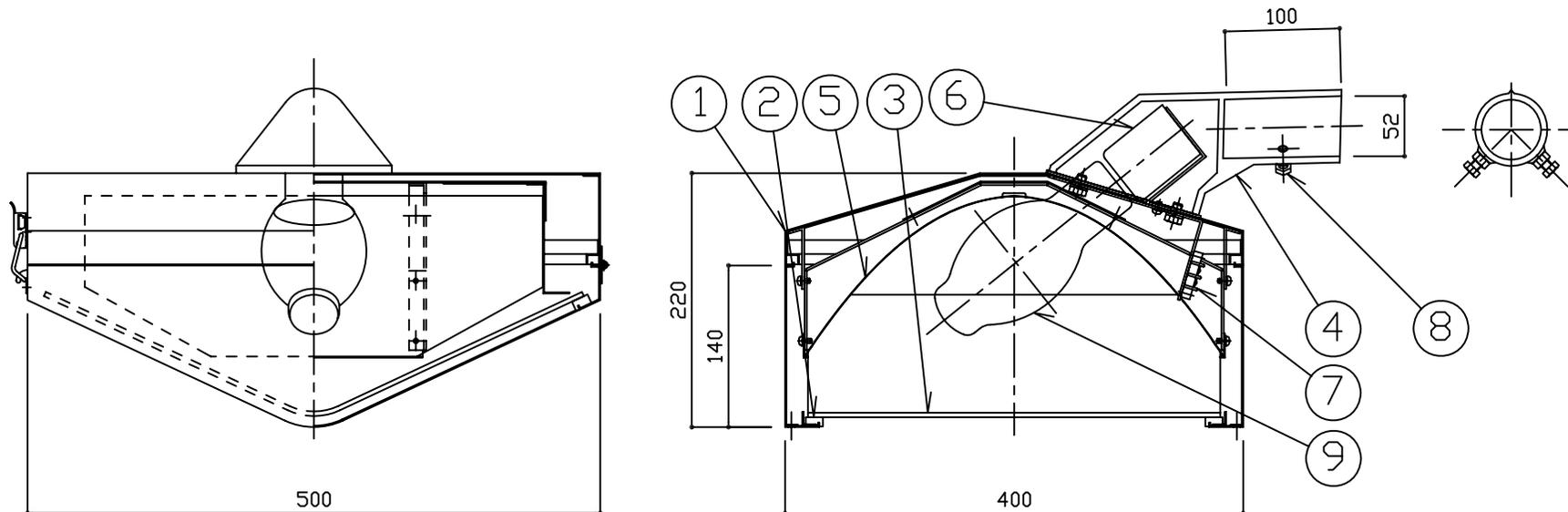


特記

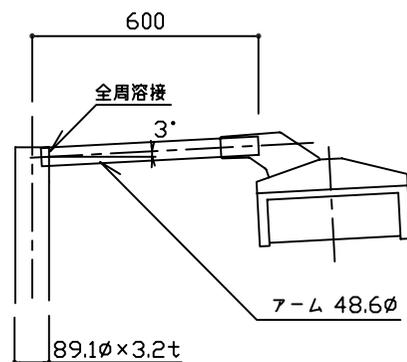
- カットアウトスイッチへの、ケーブルのはさみ込みには棒端子を使用する。
- カットアウトスイッチに付属のコーキングは除去し、シリコンコーキングを行う。
- ヒューズは、つめ付きのものを使用する。
- ベースプレート・リブプレート・FBはSS400とする。
- 同等品以上とする。
- 銘板シール・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とし、銘板シールはカットアウトスイッチ取付プレートの上部に貼付する。

照明灯(アーム型)

縮尺	図示	HL-C200H HL-C200S
日付	H21.10	



灯具及びランプ詳細図1/6



アーム及び継手詳細図 1/20

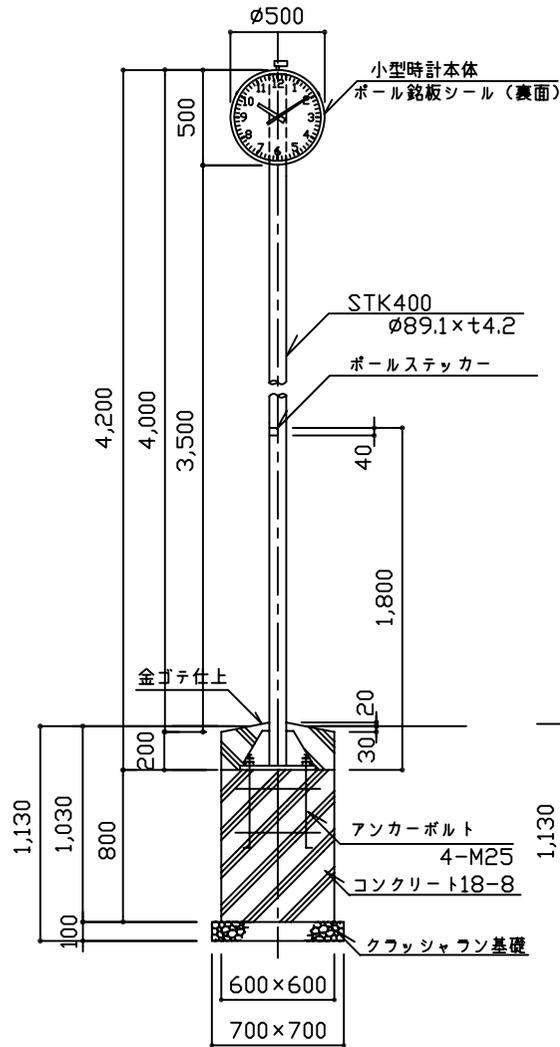
仕 上	アクリル樹脂焼付塗装	指定色	ブラウン
		重量	14.2kg

〔灯具及びランプ部〕部材表

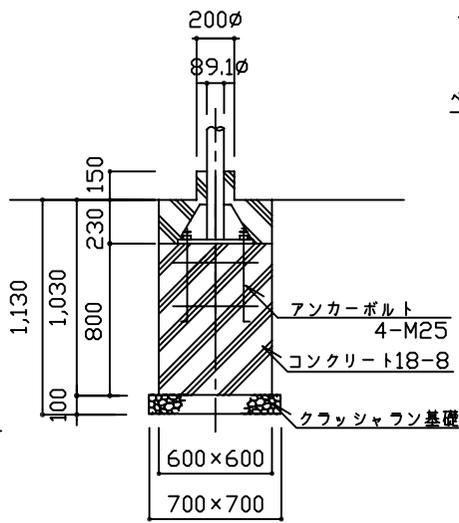
部番	部品名	材質・材厚	数量	備考
1	本体	鋼板	1	アクリル樹脂焼付塗装
2	枠	鋼板	1	アクリル樹脂焼付塗装
3	グローブ	強化処理ガラス	1	透明
4	ホルダー	アルミ鋳物	1	アクリル樹脂焼付塗装
5	反射板	アルミニウム	1	電解研磨鏡面仕上
6	ソケット	磁器	1	E39
7	端子台	磁器	1	
8	器具取付ボルト	ステンレス	2	M8×25
9	水銀ランプ	HF200X	1	

特記
・同等品以上とする。

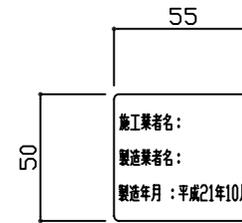
照明灯(アーム型)		
縮尺	図示	HL-C200H HL-C200S
日付	H21.10	



立面図1/40
TJ-S500H基礎



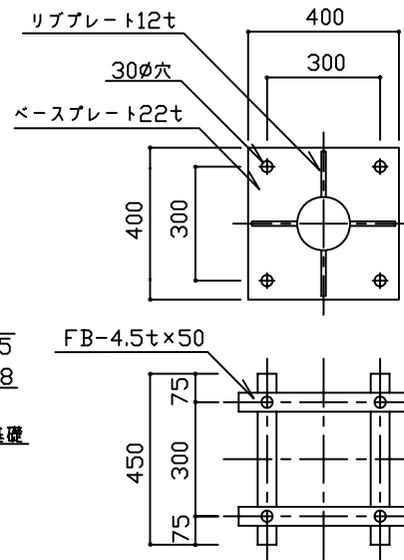
断面図1/40
TJ-S500S基礎



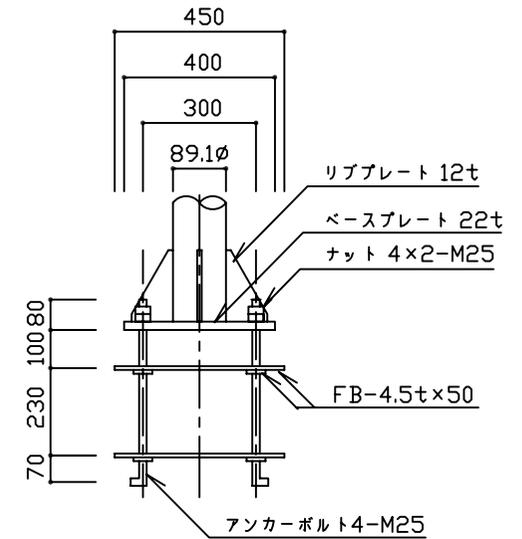
ポール銘板シール参考図1/3
(数字は記入例)



ポールステッカー詳細図1/3
(数字は記入例)



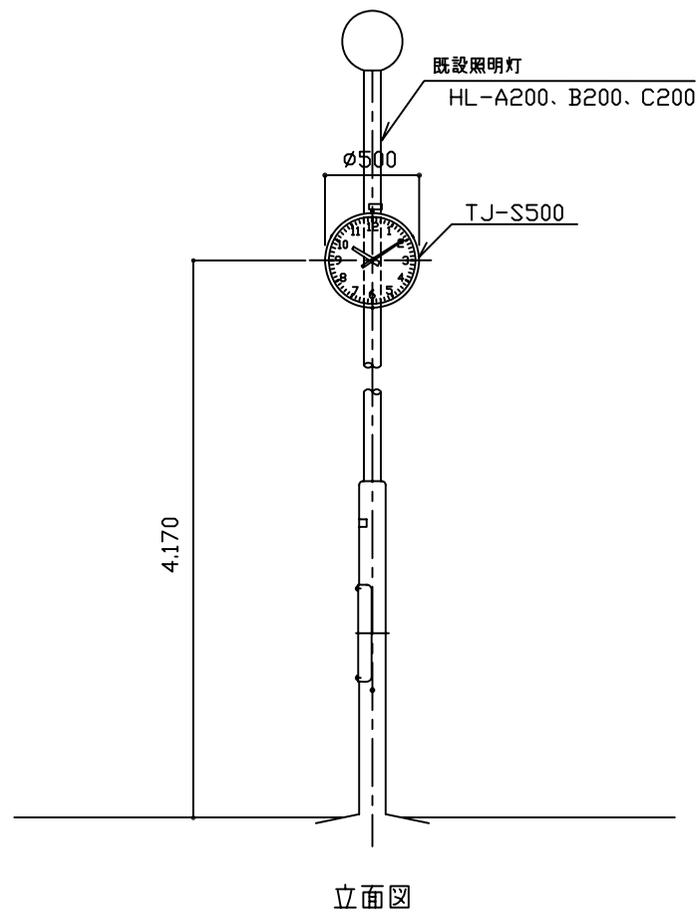
ベースプレート詳細図1/20



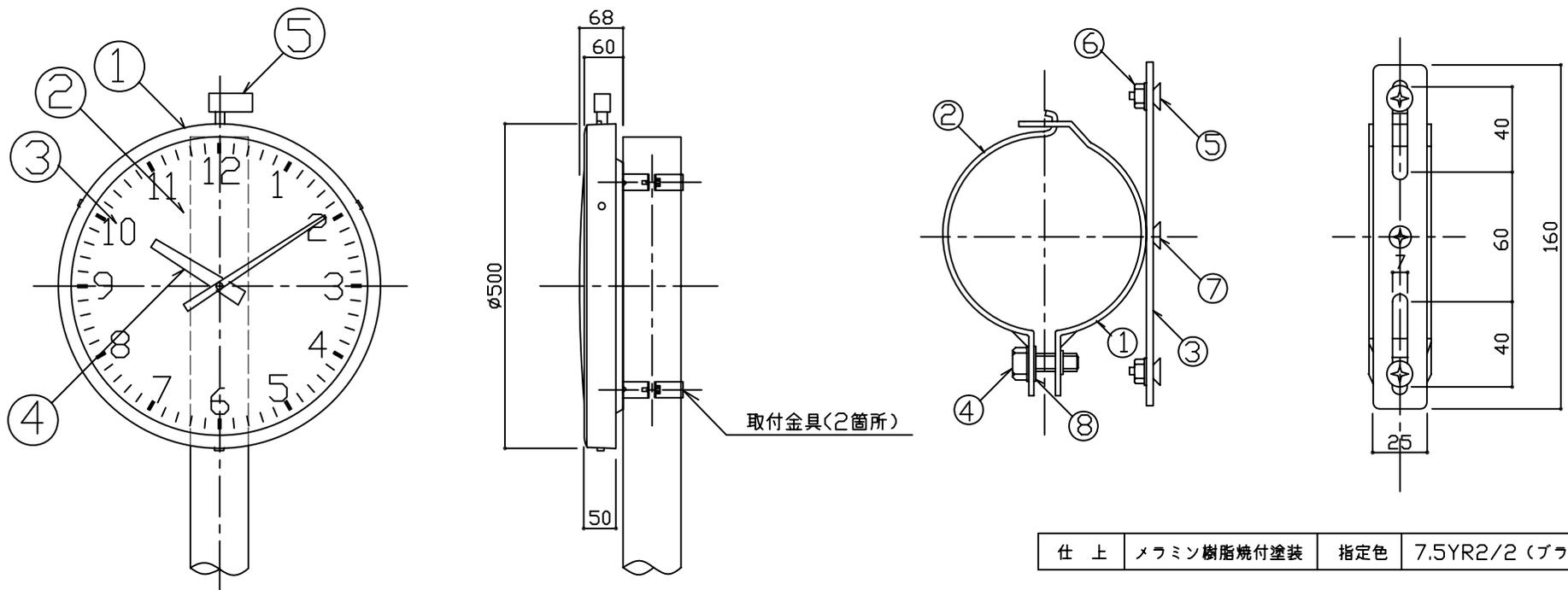
特記

- ・同等品以上とする
- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。またコンクリートは、高炉Bとする。
- ・時計ポールは溶融亜鉛めっき仕上げ鋼管ポール (外面は、合成樹脂コーティング) とする。また合成樹脂の色は7.5YR 2/2 (ブラウン) とする。

時計 (小型片面)		
縮尺	図示	TJ-S500H TJ-S500S
日付	H21.10	



特 記			時計(照明灯共架)	
	縮尺	1/40	TJ-S500K	
	日付	H21.10		



仕上	メラミン樹脂焼付塗装	指定色	7.5YR2/2 (ブラウン)
----	------------	-----	-----------------

仕上	メラミン樹脂焼付塗装	指定色	7.5YR2/2(ブラウン)
		重量	4kg

部材表

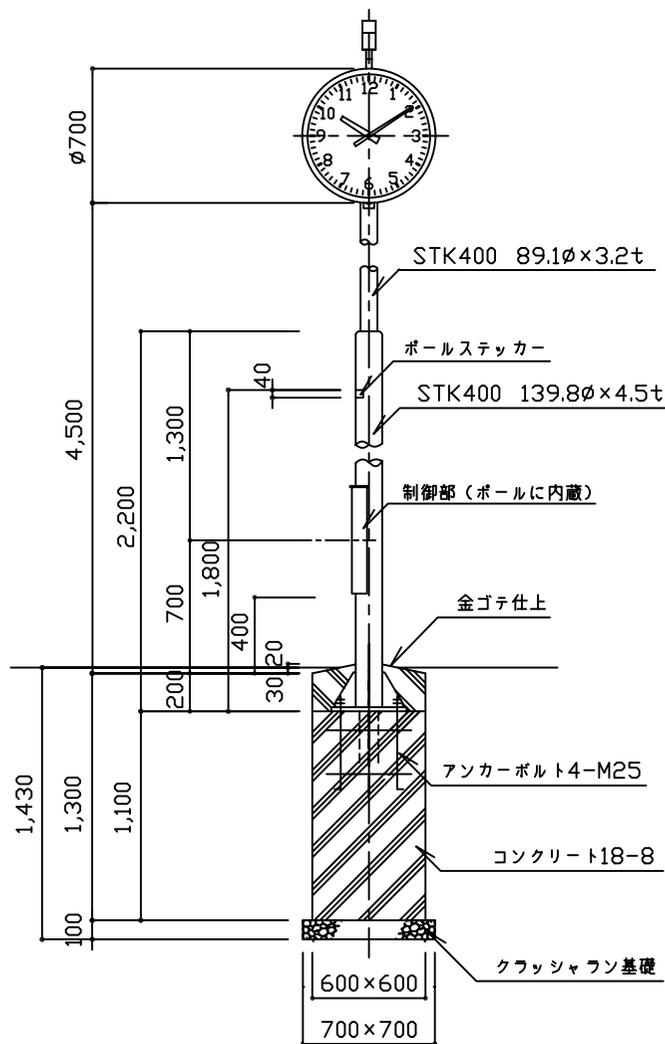
部番	名称	数量	材質	備考
1	ケース	1	ステンレス	7.5YR2/2
2	表カバー	1	ポリカーボネート	t3 コンベックス化
3	文字盤	1	アルミ	白色 文字 黒色印刷
4	指針	1	アルミ	黒色
5	長波受信器	1		

時計詳細図1/10

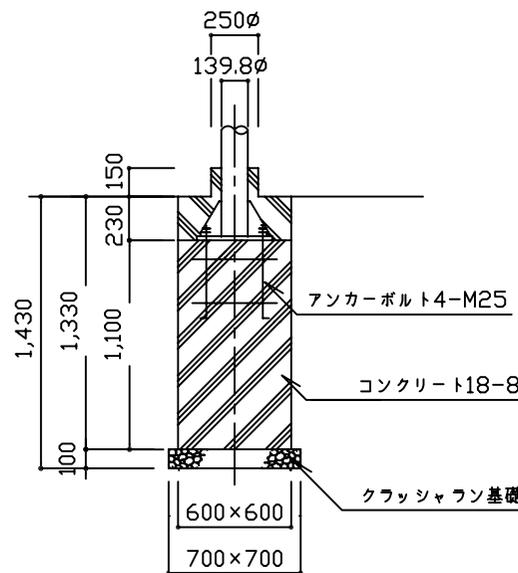
部番	名称	数量	材質	備考
①	ボックス取付金具A	1	ステンレス(t2.3)	7.5YR2/2
②	ボックス取付金具C	1	ステンレス(t2.3)	7.5YR2/2
③	ボックス取付用平板	1	ステンレス(t3.2)	7.5YR2/2
④	バンド固定用六角ボルト	1	ステンレス(M8×30)	
⑤	ボックス取付用皿小ネジ	2	ステンレス(M6×25)	
⑥	ボックス取付六角ナット	2	ステンレス(M6)	
⑦	ボックス直付用皿小ネジ	1	ステンレス(M5×16)	
⑧	ネジ落下防止用ワッシャ	1	ポリエチレンシート(t0.6)	

取付金具詳細図1/3

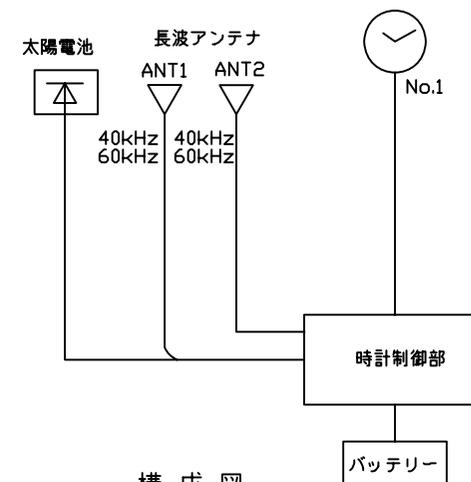
特記	<ul style="list-style-type: none"> ・同等品以上とする。 ・JIS防雨型(屋外仕様)とする。 ・長波電波時刻修正機能付きとする。 ・電源は電池式とし、電池寿命は10年間とする。 ・表カバーは、コンベックス化(半球状)したものとす。 		時計(小型片面、照明灯共架)	
	縮尺	図示	TJ-S500H TJ-S500S TJ-S500K	
	日付	H21.10		



立面図1/40
TJ-S700H基礎



断面図1/40
TJ-S700S基礎



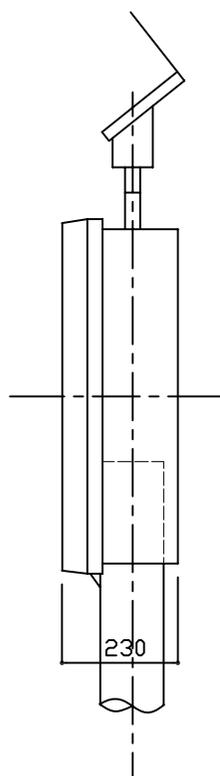
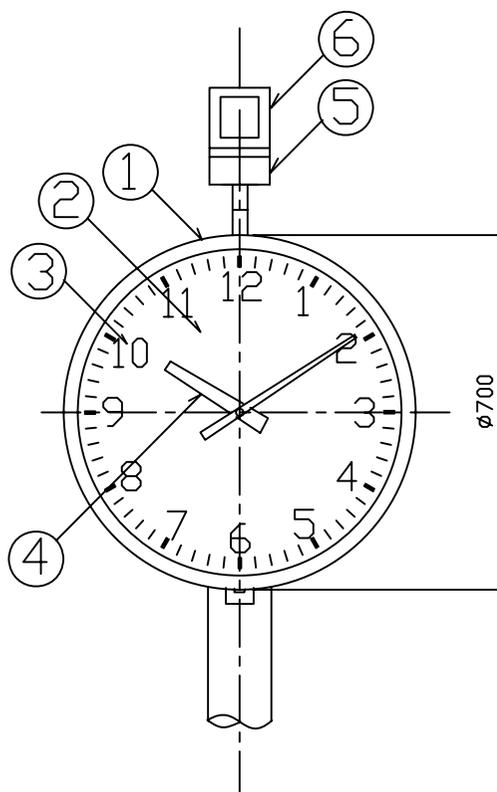
構成図

特
記

- ・同等品以上とする
- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。またコンクリートは、高炉Bとする。
- ・時計ポールは溶融亜鉛めっき仕上げ鋼管ポール (外面は、合成樹脂コーティング) とする。また合成樹脂の色は7.5YR 2/2 (ブラウン) とする。
- ・制御部と各機器の接続は、コネクターを使用する。

時計 (大型片面)

縮尺	図示	TJ-S700H TJ-S700S
日付	H21.10	



仕 上	メラミン樹脂焼付塗装	指定色	7.5YR2/2(ブラウン)
		重量	10kg

部材表

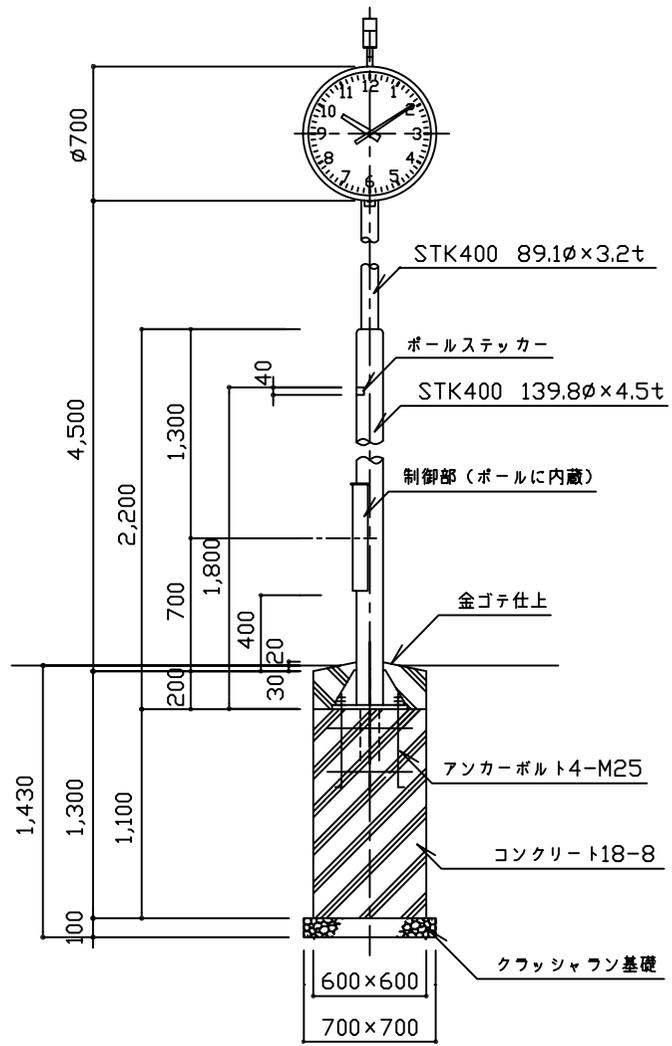
部 番	名 称	数 量	材 質	備 考
1	ケース	1	ステンレス	7.5YR2/2
2	表カバー	1	ポリカーボネート	t 5
3	文字盤	1	アルミ	白色 文字 黒色印刷
4	指針	1	アルミ	黒色
5	長波受信器	1		
6	ソーラーパネル	1		

特
記

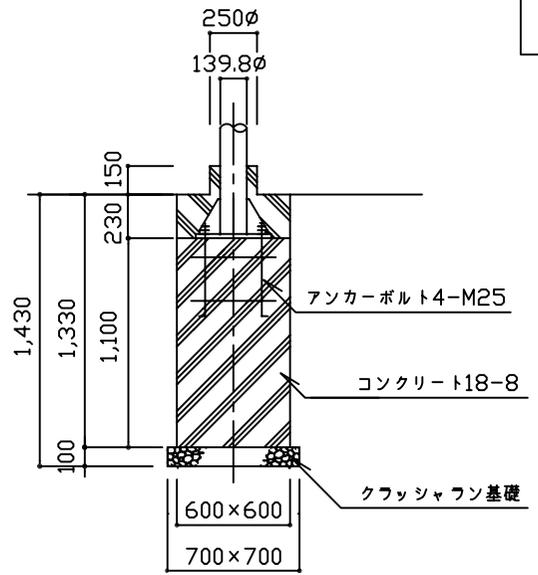
- ・同等品以上とする。
- ・JIS 防雨型（屋外仕様）とする。
- ・長波電波時刻修正機能付きとする。

時計(大型片面)

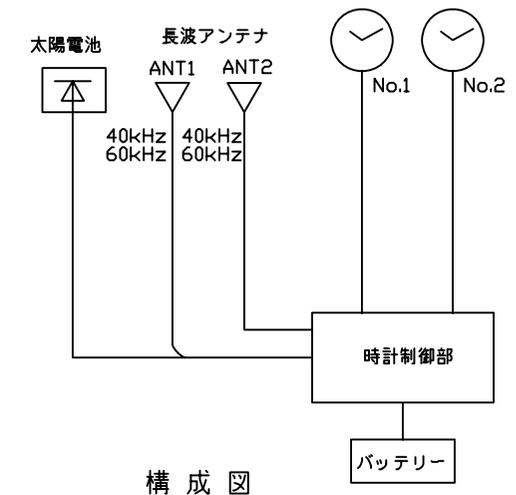
縮尺	1/15	TJ-S700H TJ-S700S
日付	H21.10	



立面図1/40
TJ-W700H基礎



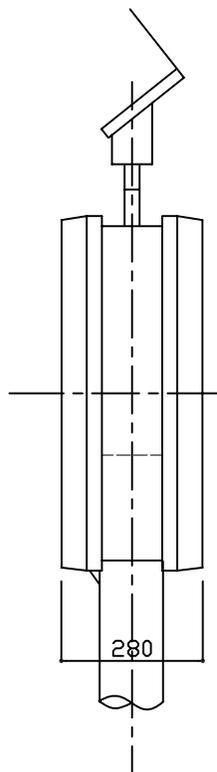
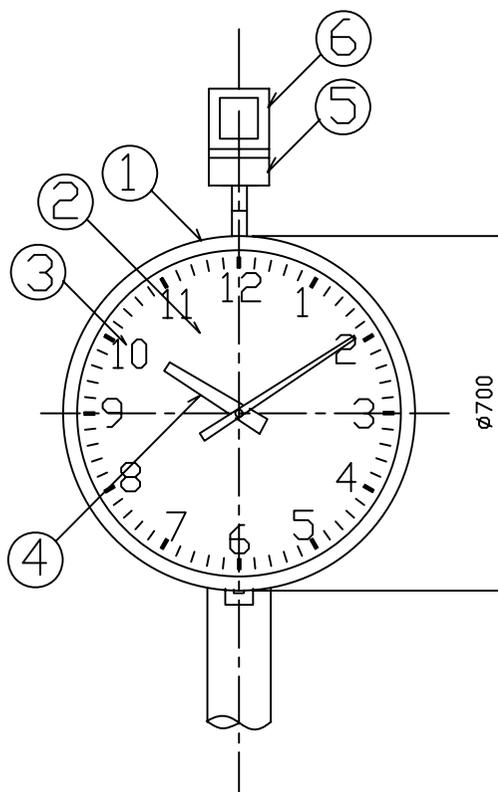
断面図1/40
TJ-W700S基礎



構成図

特記	<ul style="list-style-type: none"> ・同等品以上とする ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。またコンクリートは、高炉Bとする。 ・時計ポールは溶融亜鉛めっき仕上げ鋼管ポール (外面は、合成樹脂コーティング) とする。また合成樹脂の色は7.5YR 2/2 (ブラウン) とする。 ・制御部と各機器の接続は、コネクターを使用する。 	

時計 (大型両面)		
縮尺		TJ-W700H TJ-W700S
日付	H21.10	



仕 上	メラミン樹脂焼付塗装	指定色	7.5YR2/2(ブラウン)
		重量	18kg

部材表

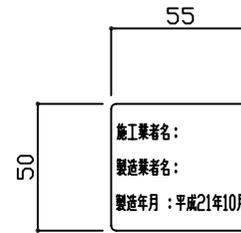
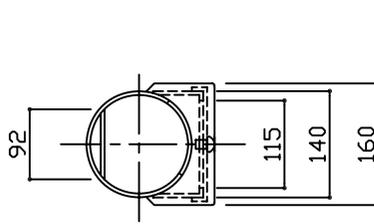
部 番	名 称	数 量	材 質	備 考
1	ケース	1	ステンレス	7.5YR2/2
2	表カバー	1	ポリカーボネート	t 5
3	文字盤	1	アルミ	白色 文字 黒色印刷
4	指針	1	アルミ	黒色
5	長波受信器	1		
6	ソーラーパネル	1		

特
記

- ・同等品以上とする。
- ・JIS 防雨型(屋外仕様)とする。
- ・長波電波時刻修正機能付きとする。

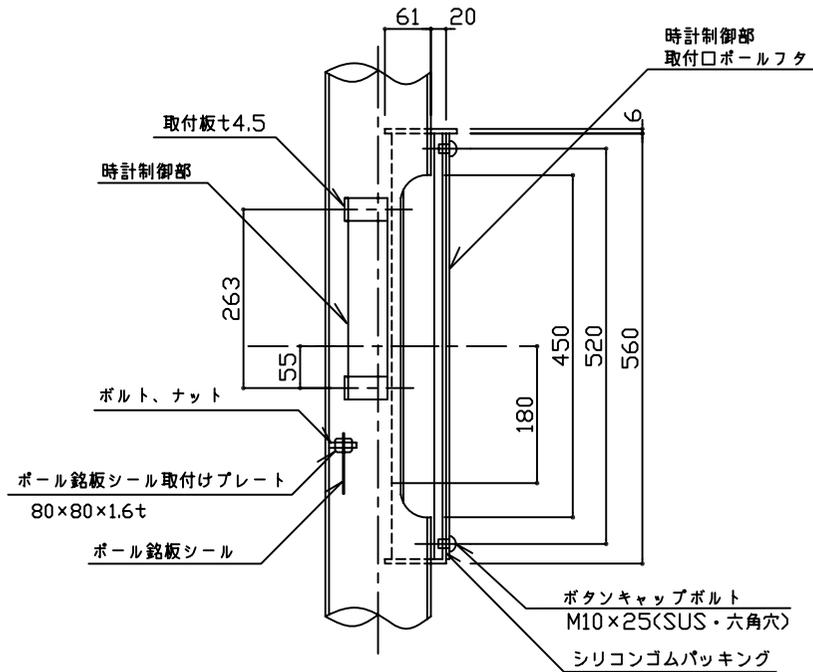
時計(大型両面)

縮尺	1/15	TJ-W700H TJ-W700S
日付	H21.10	

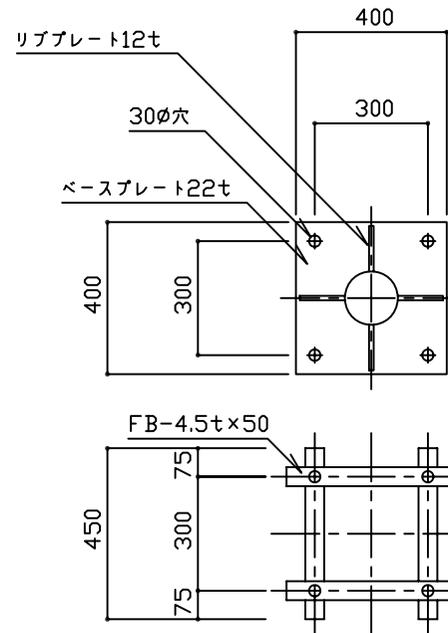


ポール銘板シール参考図1/3
(数字は記入例)

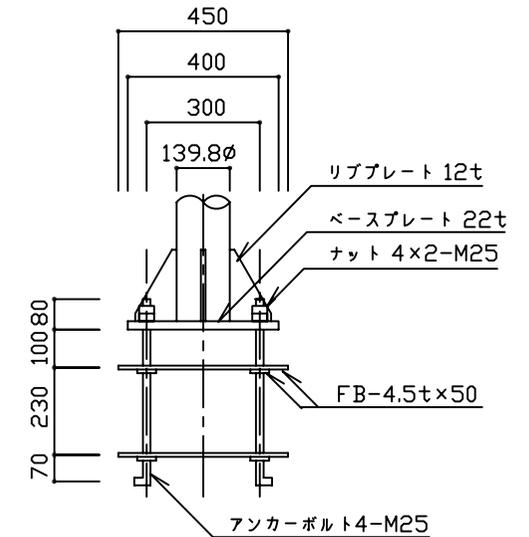
ポールステッカー詳細図1/3
(数字は記入例)



時計制御部取付け口詳細図 1/10



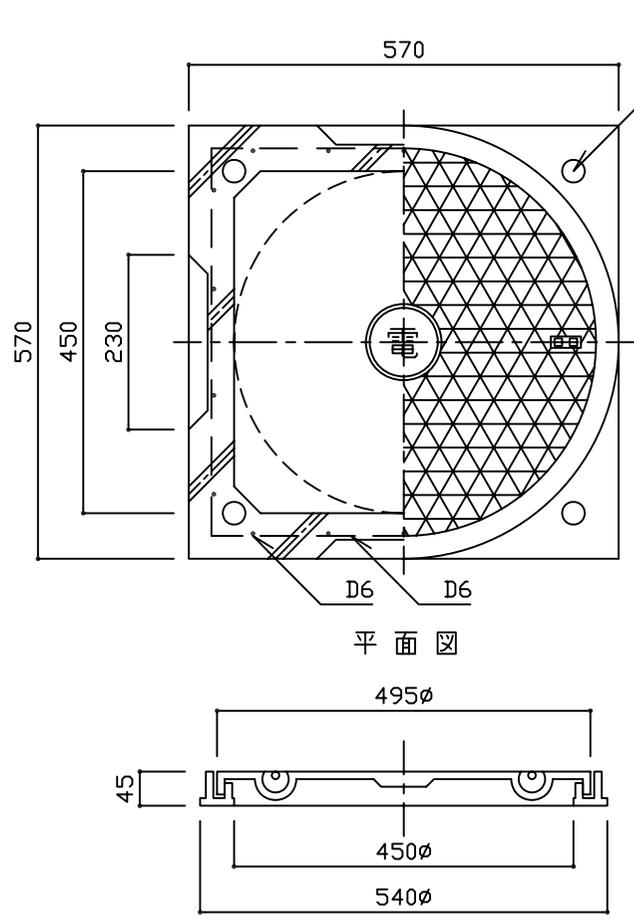
ベースプレート詳細図1/20



特記
 ・ベースプレート、リブプレート、FBはSS400とする。
 ・同等品以上とする。
 ・銘板シール・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール（つや消し）とし、銘板シールは時計制御部取付プレートの上部に貼付する。

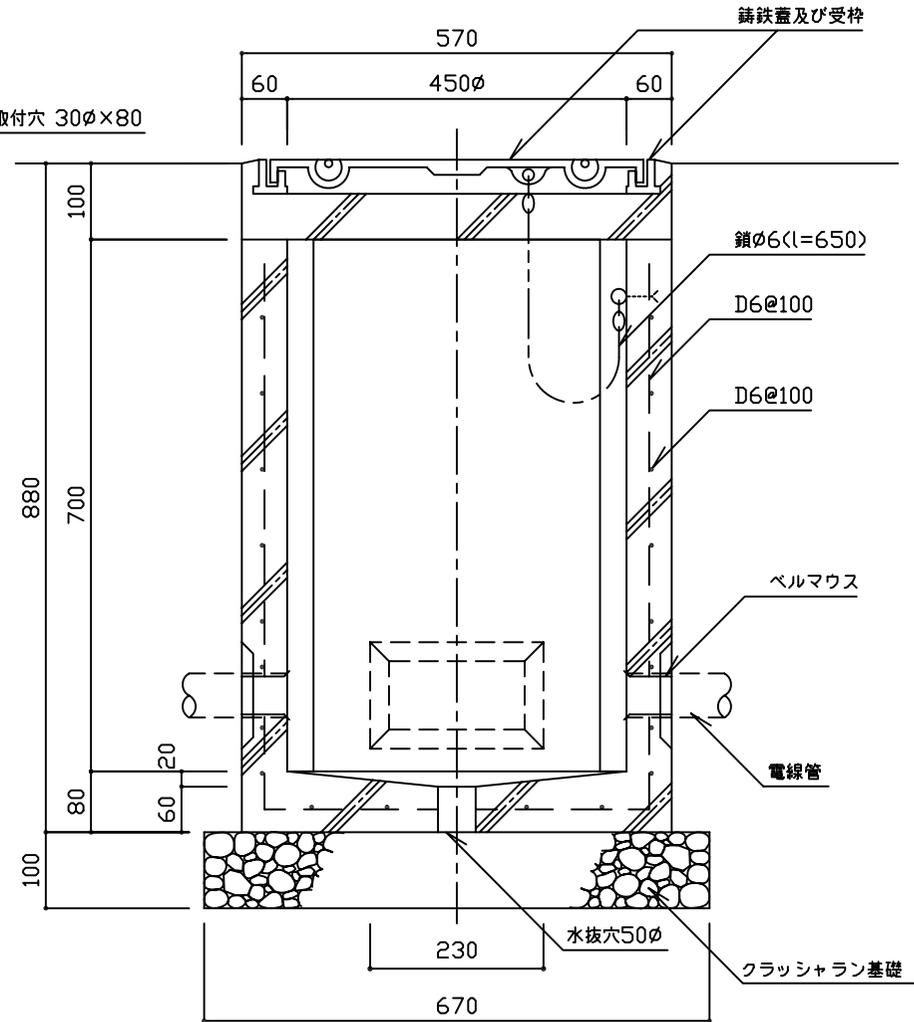
時計(大型片面、大型両面)

縮尺	図示	TJ-S700H TJ-S700S
日付	H21.10	TJ-W700H TJ-W700S



铸铁蓋及び受枠詳細図

埋設鉄取付穴 30φ×80

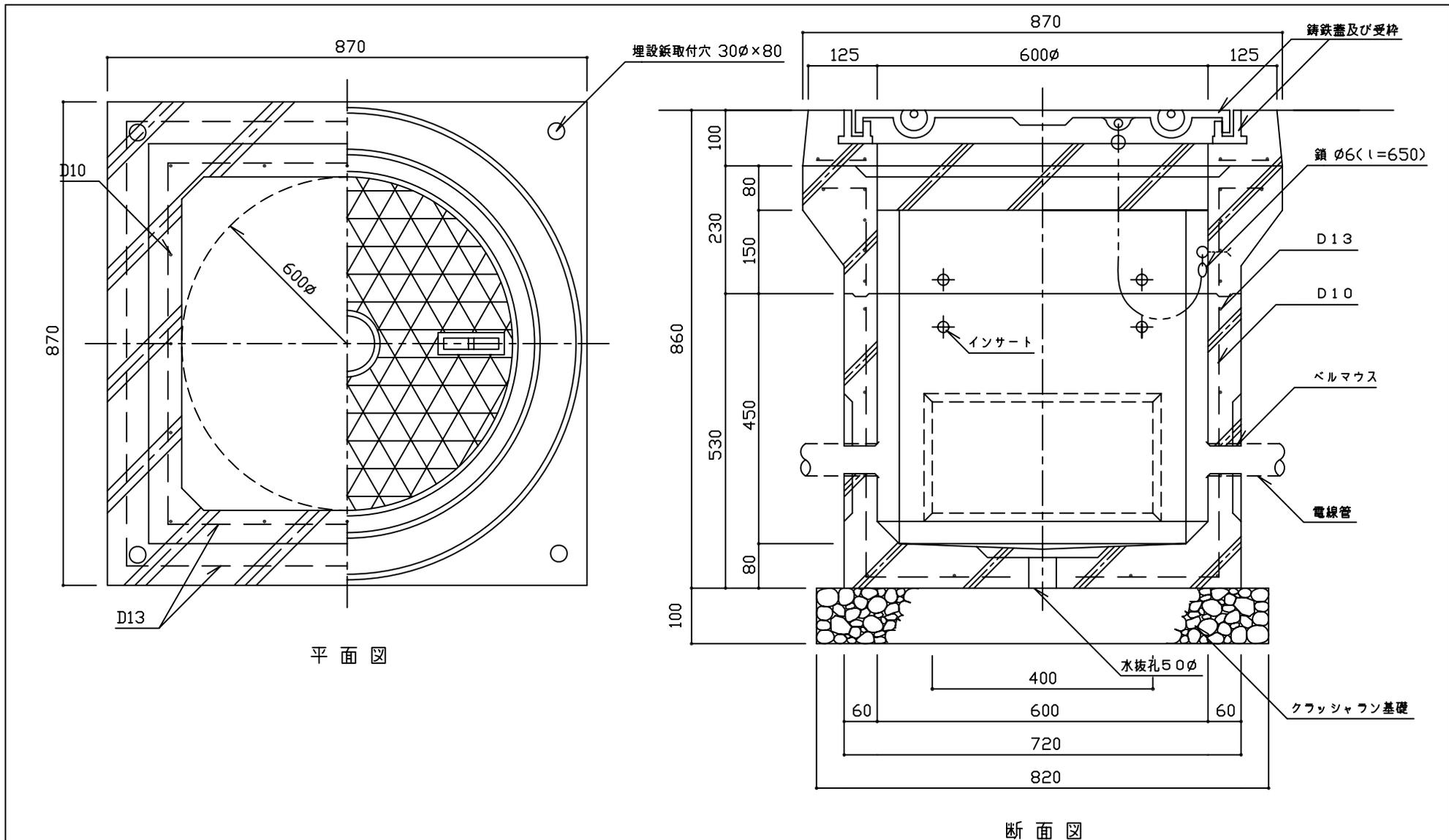


断面図

- 特記
- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
 - 铸铁蓋及び受枠は、耐荷重T-6 (破壊荷重60kN)以上、簡易防水型、合成樹脂塗料塗装仕上げ品とする。
 - 铸铁蓋と本体を鎖で連結する。
 - ハンドホールの出口には、ベルマウスを使用する。
 - ハンドホール内のケーブルには、行先表示札をつける。
 - 不要な埋設鉄取付穴にはモルタルを充填する。
 - 同等品以上とする。

ハンドホール

縮尺	1/10	HH-45
日付	H21.10	



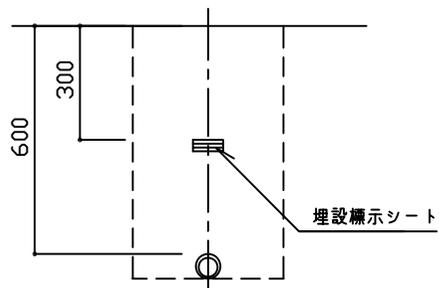
平面図

断面図

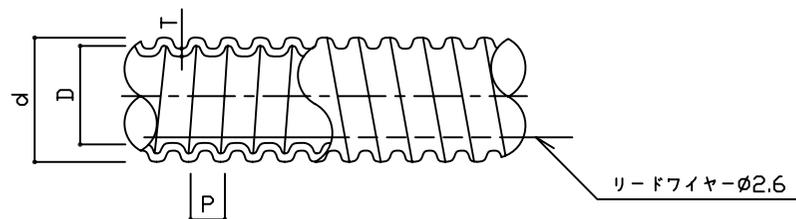
特記

- クラッシュラン基礎は、再生材（RC-40）とする。
- 铸铁蓋及び受枠は、耐荷重T-8（破壊荷重80kN）以上、簡易防水型、合成樹脂塗料塗装仕上げ品とする。
- 铸铁蓋と本体を鎖で連結する。
- ハンドホール出口には、ベルマウスを使用する。
- ハンドホール内のケーブルには、行先表示札をつける。
- 不要な埋設鉄取付穴にはモルタルを充填する。
- 同等品以上とする。

ハンドホール		
縮尺	1/10	HH-60
日付	H21.10	



管路標準断面図 1/20

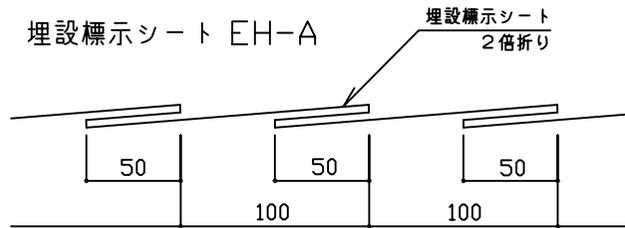


波付硬質ポリエチレン管詳細図

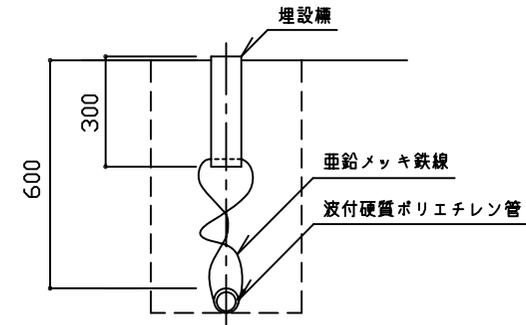
寸法表(参考)

記号	寸法		
	内径 D (mm)	外径 d (mm)	ピッチ P (mm)
FEP-30	30	40	10
FEP-50	50	65	17

特 記	・ポリエチレン電線管は波付け加工を施した硬質ポリエチレン管とする。		波付硬質ポリエチレン管	
	縮尺	図示	FEP-30 FEP-50	
	日付	H21.10		

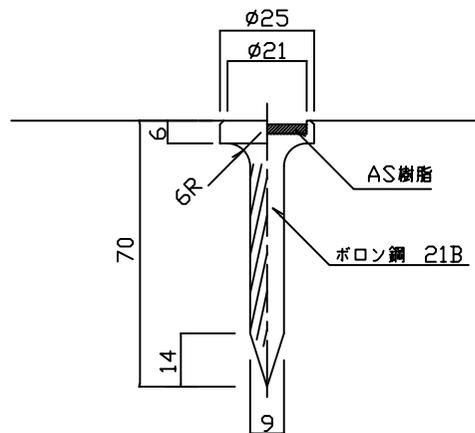


標準断面図 (参考図)



断面図 1/20

埋設鉋 EH-B

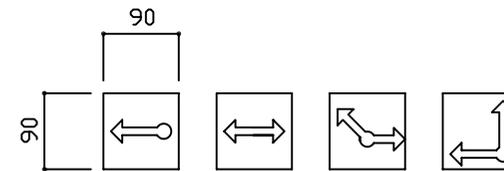


断面図 1/2



例 表示マーク

埋設標 EH-C



(例)

ケーブル埋設標平面図 1/10

D種接地埋設標平面図 1/2



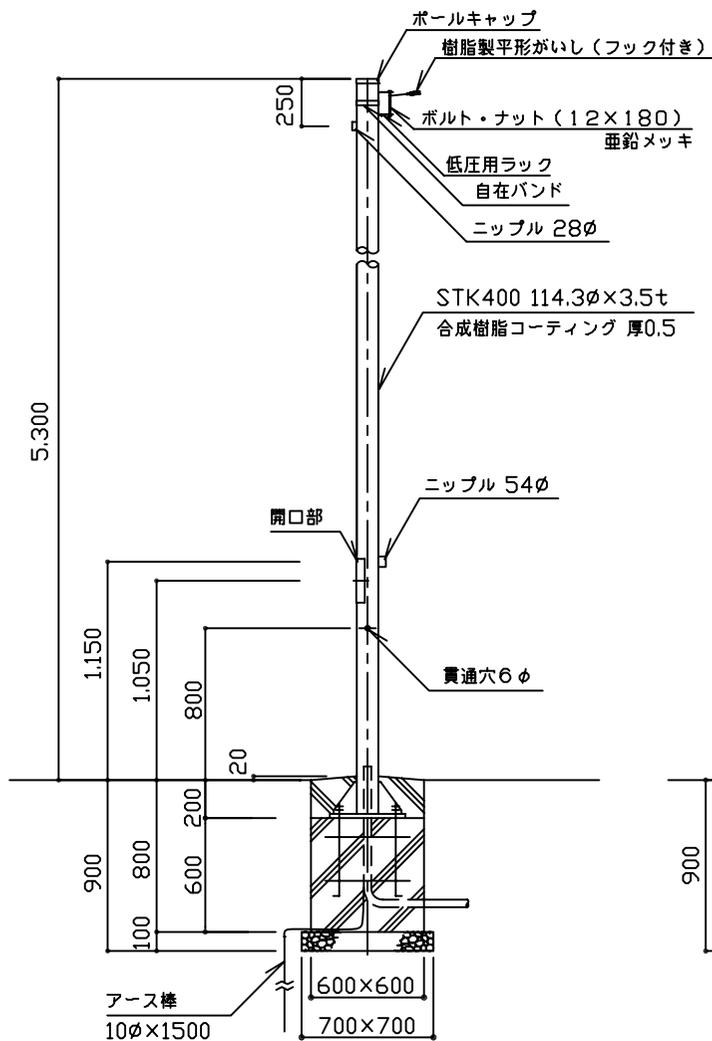
特記

- 埋設標示シートの敷き込みは2倍折りシートを使用し、指定色はオレンジとする。
- 埋設鉋はポロン鋼製とし、指定色は赤とする。
- 埋設標はプレキャストコンクリート製とし、指定色は赤とする。
- 埋設標、埋設鉋の設置位置は、別に指定する。

埋設標示シート・埋設鉋・埋設標

縮尺	図示	EH-A EH-B EH-C
日付	H21.10	

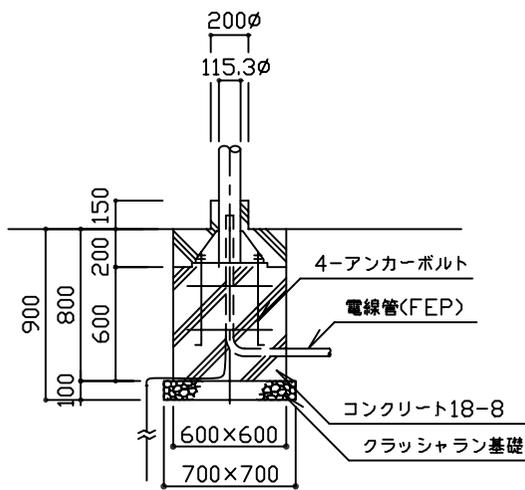
S5 電気設備：参考図



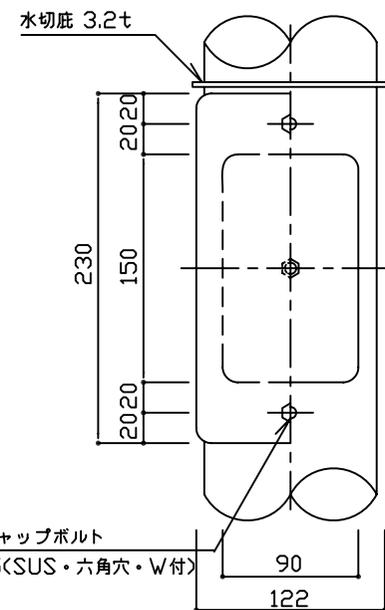
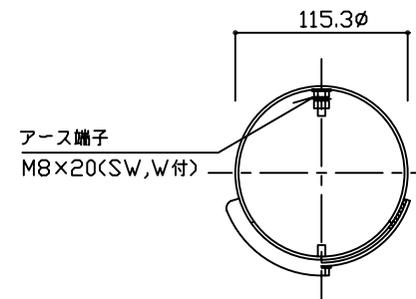
立面図 1/40
EP-KAH基礎



(数字は設置した年月)
ポールステッカー参考図



立面図 1/40
EP-KAS基礎



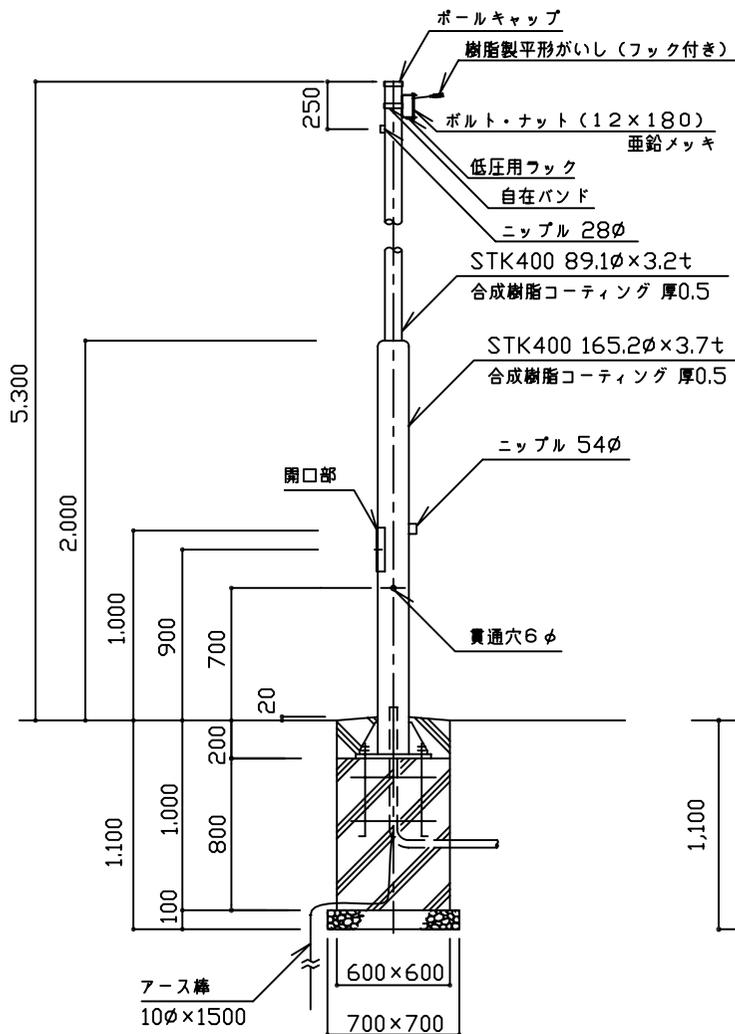
開口部詳細図 1/5

特記

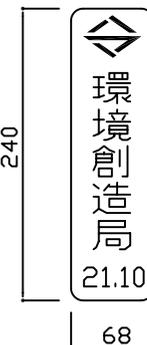
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・引込柱は溶融亜鉛めっき仕上げ鋼管ポール(外面は、合成樹脂コーティング)とする。また合成樹脂の色は7.5YR2/2(ブラウン)とする。
- ・同等品以上とする。
- ・接地埋設標(EH-BまたはEH-C)は、別途設置する。

引込柱 [鋼管ポール] [参考図]

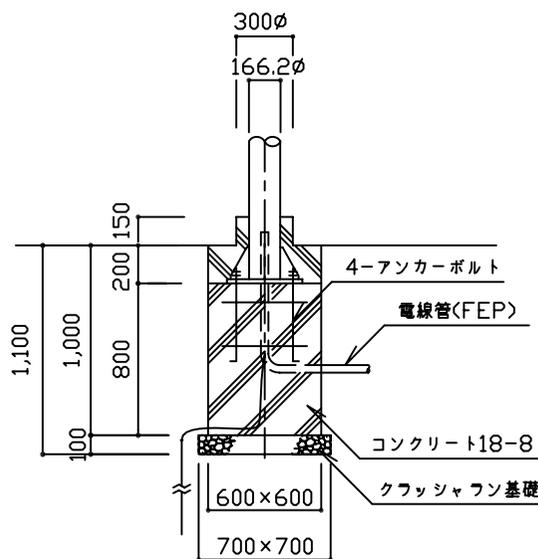
縮尺	図示	EP-KAH EP-KAS
日付	H21.10	



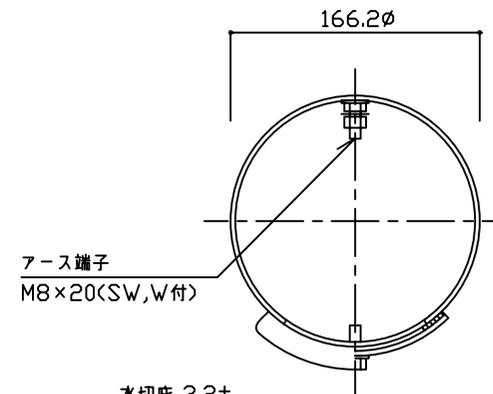
立面図 1/40
EP-KBH基礎



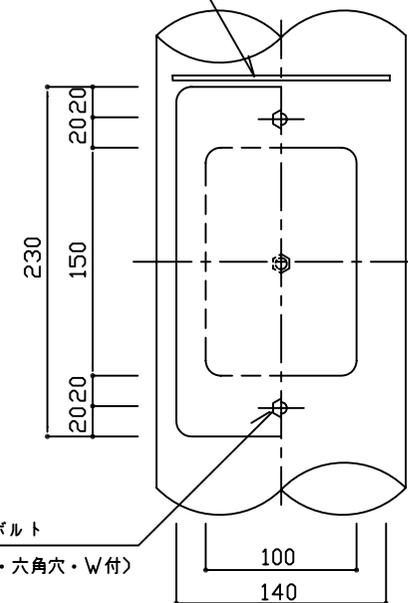
(数字は設置した年月)
ポールステッカー参考図



立面図 1/40
EP-KBS基礎



アース端子
M8×20(SW,W付)



開口部詳細図 1/5

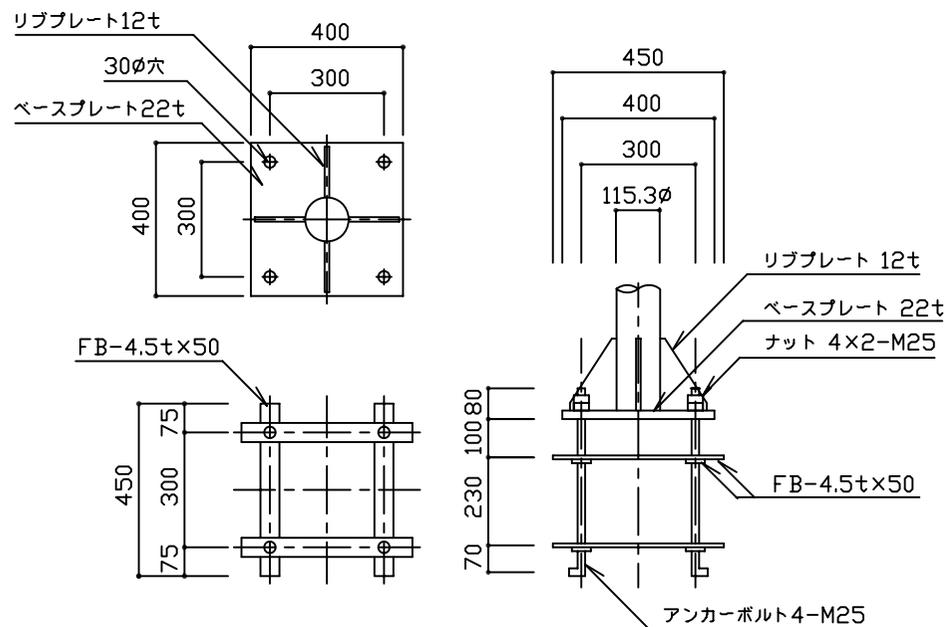
特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・引込柱は溶融亜鉛めっき仕上げ鋼管ポール (外面は、合成樹脂コーティング) とする。また合成樹脂の色は7.5YR2/2 (ブラウン) とする。
- ・同等品以上とする。
- ・接地埋設標 (EH-BまたはEH-C) は、別途設置とする。

引込柱 [鋼管ポール] [参考図]

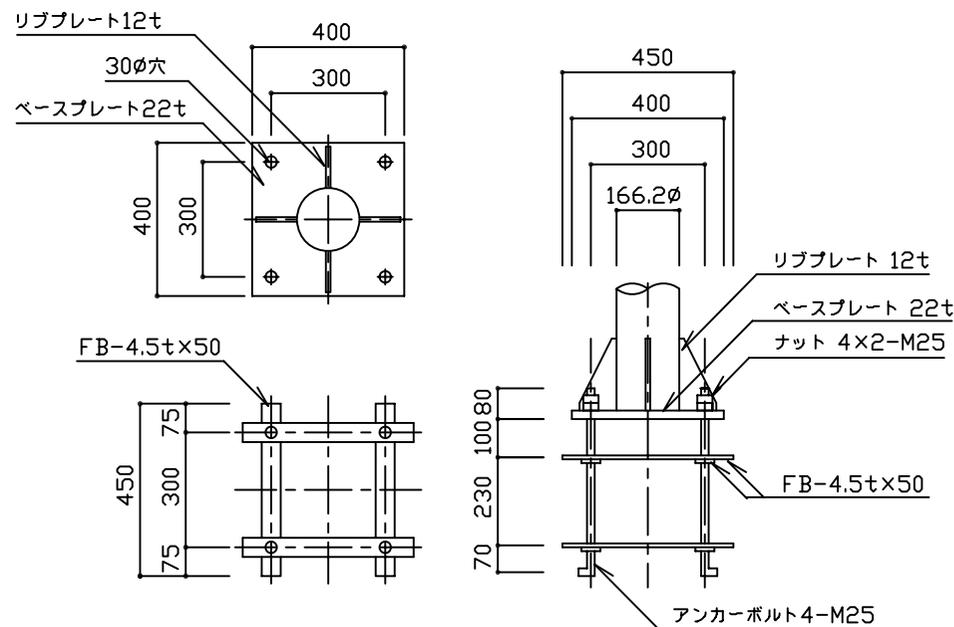
縮尺	図示	EP-KBH EP-KBS
日付	H21.10	

EP-KA[H・S]



ベースプレート詳細図

EP-KB[H・S]



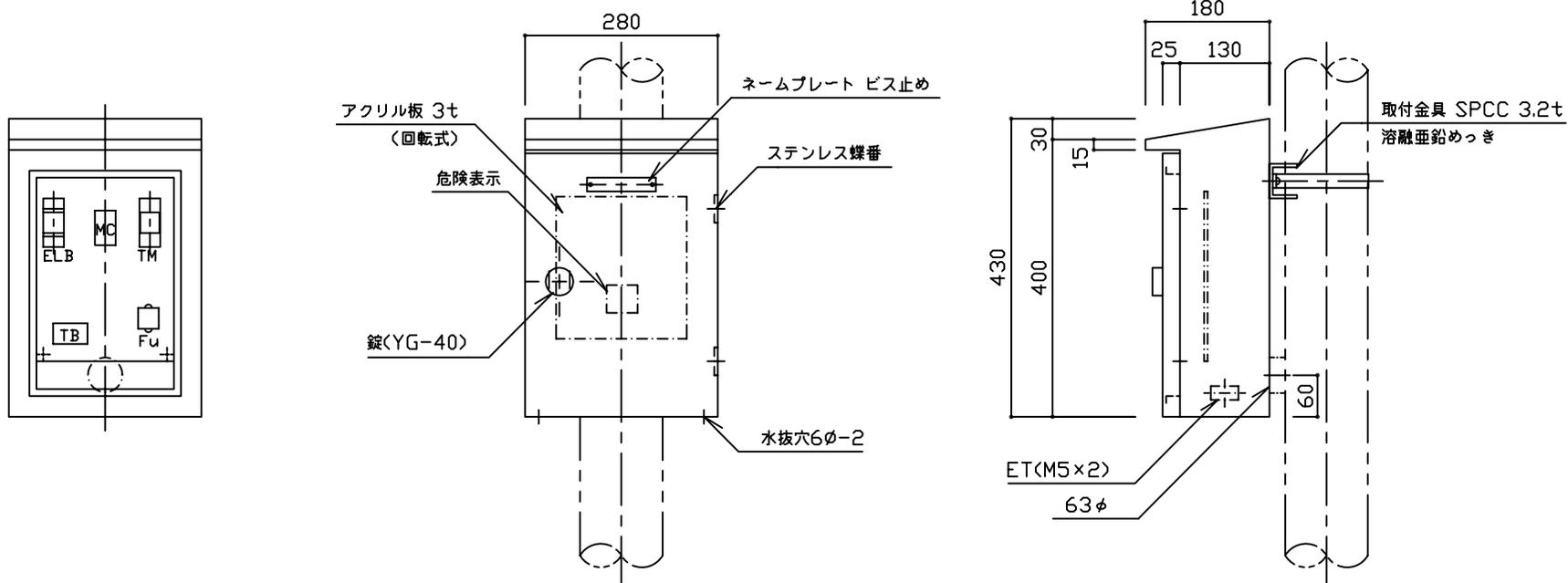
ベースプレート詳細図

特記

・ベースプレート・リブプレート・FBはSS400とする。

引込柱[鋼管ポール] [参考図]

縮尺	1/20	EP-KAH EP-KAS EP-KBH EP-KBS
日付	H21.10	



正面図

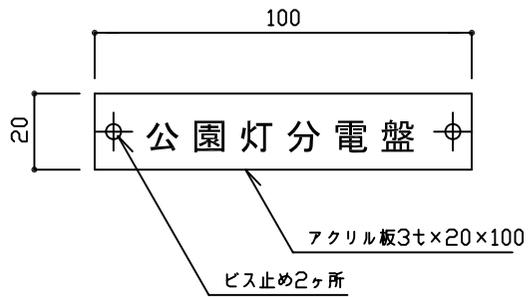
側面図

特記

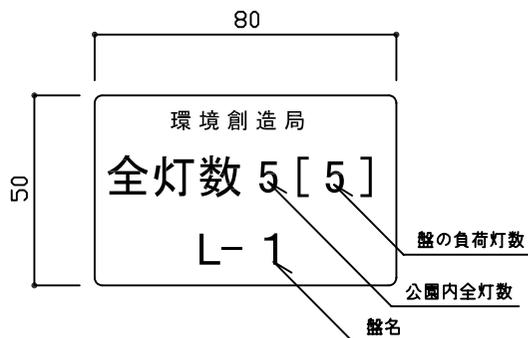
- 分電盤の外箱は PL-2,3、垂鉛溶射のうえメラミン樹脂焼付塗装仕上げ品とする。色は表面 7.5YR 2/2 (ブラウン)、内面 2.5YR 6/13 (205) とする。
- ターミナルはケーブル (SV 5.5[□] または SV 8[□]) に相当する大きさのものを使用する。
- 蓋の裏側に、B6のカードホルダーが固定できる構造とする。
- 接地は、引込柱の接地に連結する。
- 同等品以上とする。

定額分電盤(1回路)[鋼管ポール用] [参考図]

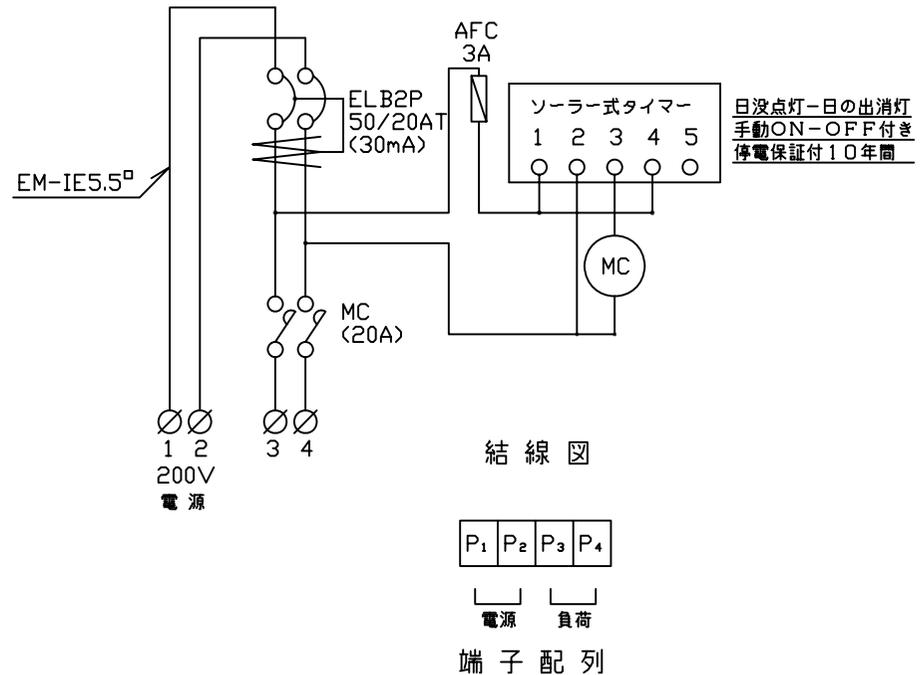
縮尺	1/10	BT-CT
日付	H21.10	



ネームプレート詳細図1/2



ステッカー詳細図1/2
(数字は記入例)

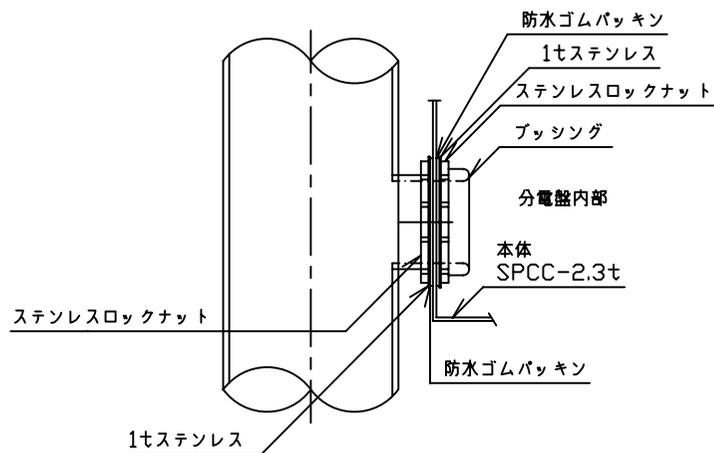


特
記

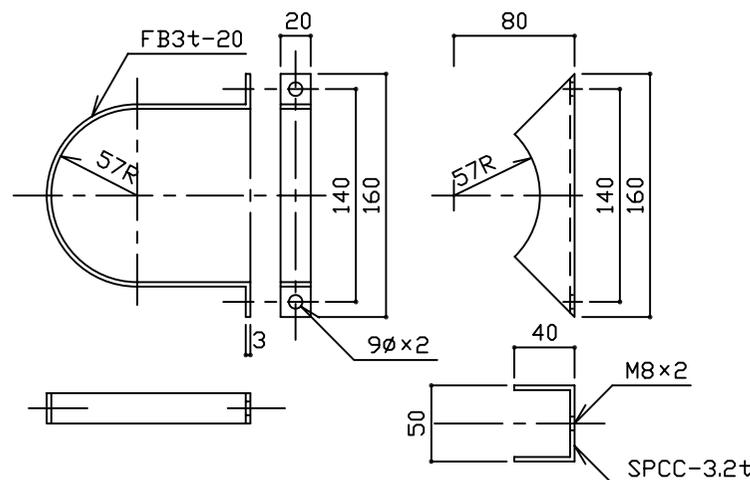
・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とする。

定額分電盤(1回路)[鋼管ポール用] [参考図]

縮尺	図示	BT-CT
日付	H21.10	

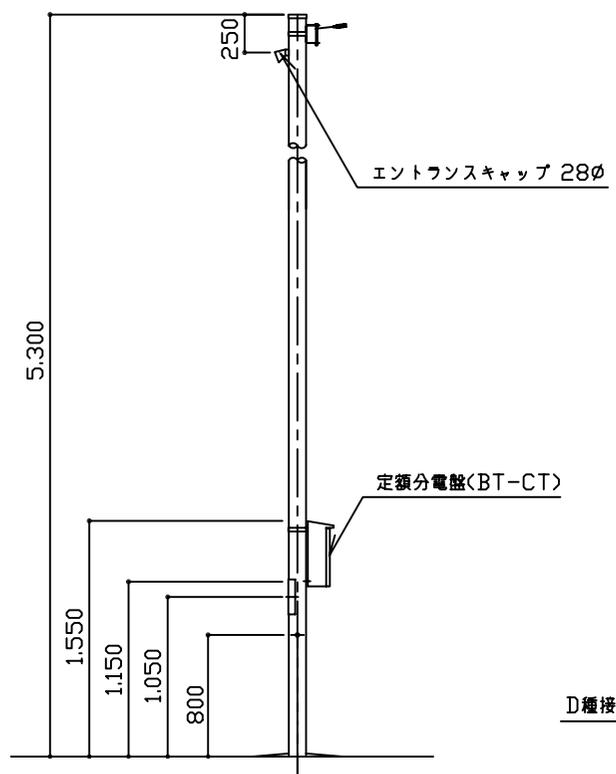


ニップル接続部詳細図 1/5

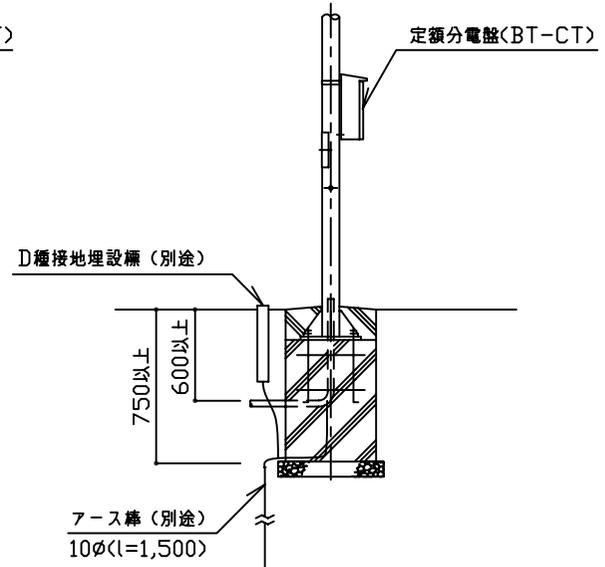


取付金具詳細図 1/5

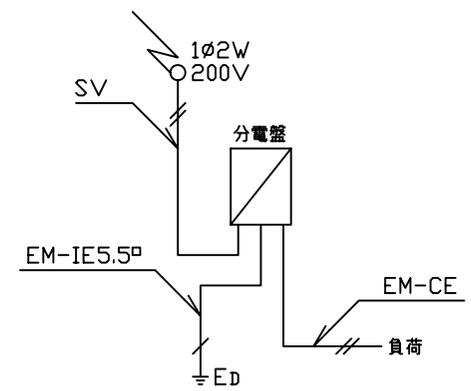
特 記	定額分電盤(1回路)[鋼管ポール用] [参考図]	
	縮尺	図示
	日付	H21.10
		BT-CT



立面図



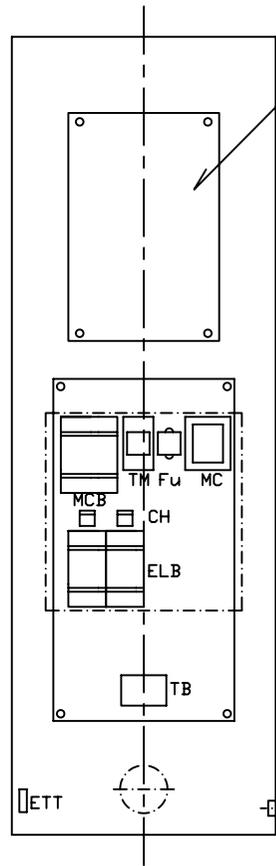
側面図
取付け詳細図 1/50



結線図

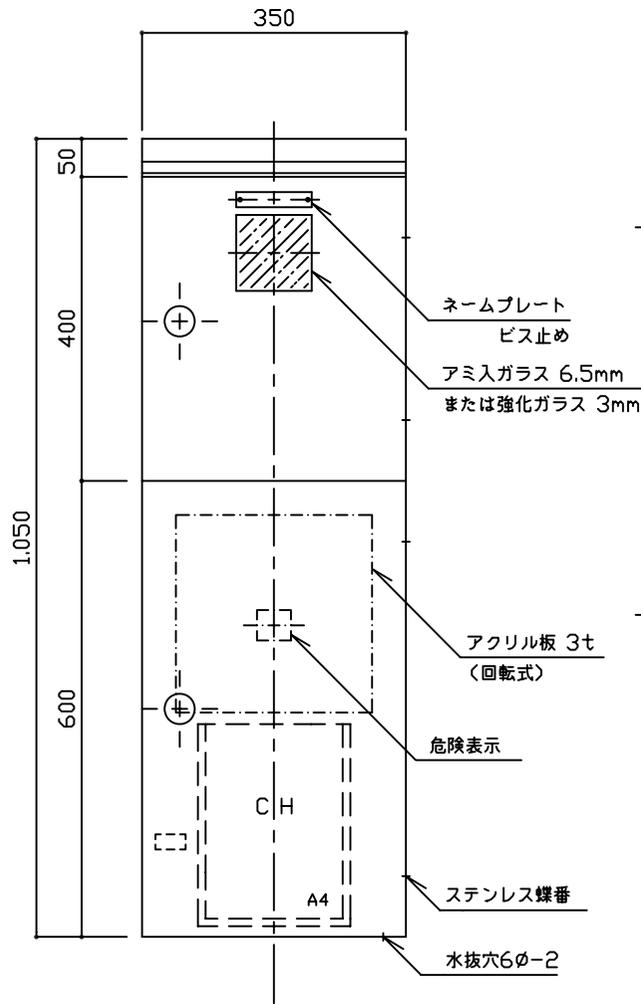
- 特記
- EM-CEケーブルの絶縁体が露出している部分は、自己融着性絶縁テープ巻きのうえ、色別ビニルテープ巻きとする。
 - エントランスキャップは、引込ケーブル通線後にコーキングする。
 - 引込柱内のFEPの管口はコーキングする。
 - 盤内のケーブルには行き先表示札を付ける。
 - 接地埋設標（EH-BまたはEH-C）は別途設置する。

定額分電盤 [鋼管ポール] [参考図]		
縮尺	図示	BT-CT
日付	H21.10	

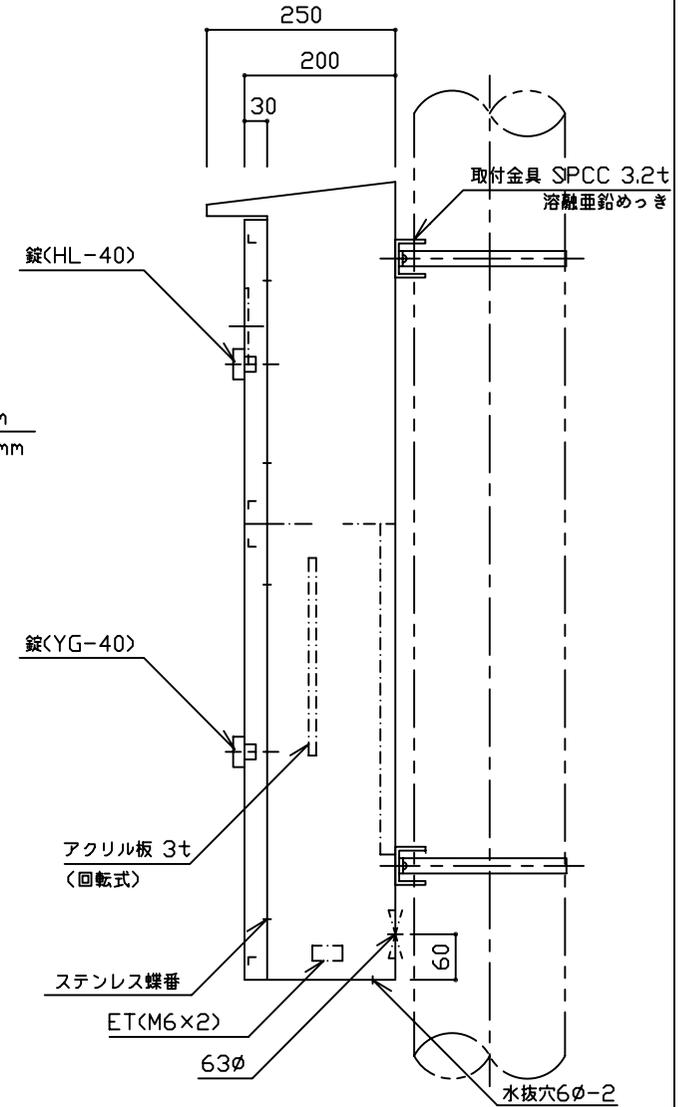


正面図

WHMスペース
木板20t



正面図



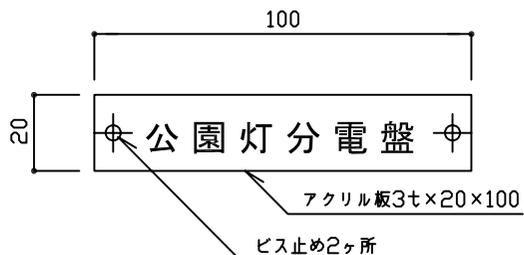
側面図

特
記

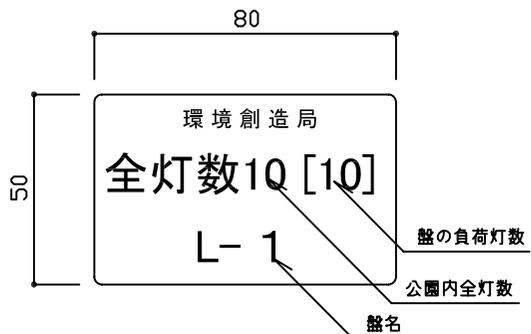
- 分電盤の外箱はPL-2.3、亜鉛溶射のうえメラミン樹脂焼付塗装仕上げ品とする。色は表面 7.5YR 2/2 (ブラウン)、内面 2.5YR 6/13 (205) とする。
- ターミナルはケーブル (SV 5.5[□] または SV 8[□]) に相当する大きさのものを使用する。
- 蓋の裏側に、A4のカードホルダーが固定できる構造とする。
- 接地は、引込柱の接地に連結する。
- 同等品以上とする。

メーター分電盤(2回路)[鋼管ポール用] [参考図]

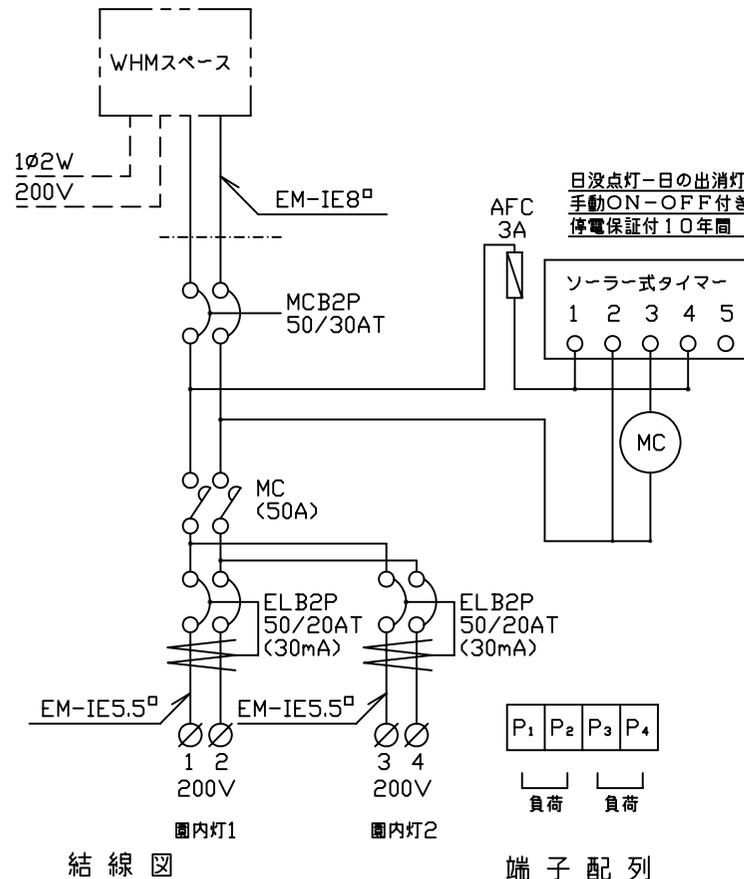
縮尺	1/10	BM-DT
日付	H21.10	



ネームプレート詳細図1/2



ステッカー詳細図1/2
(数字は記入例)



結線図

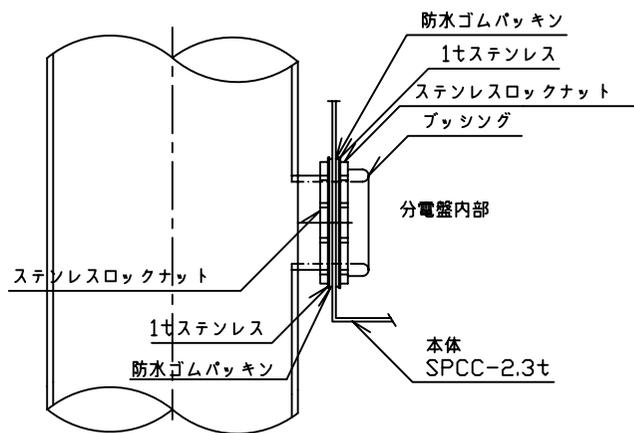
端子配列

特記

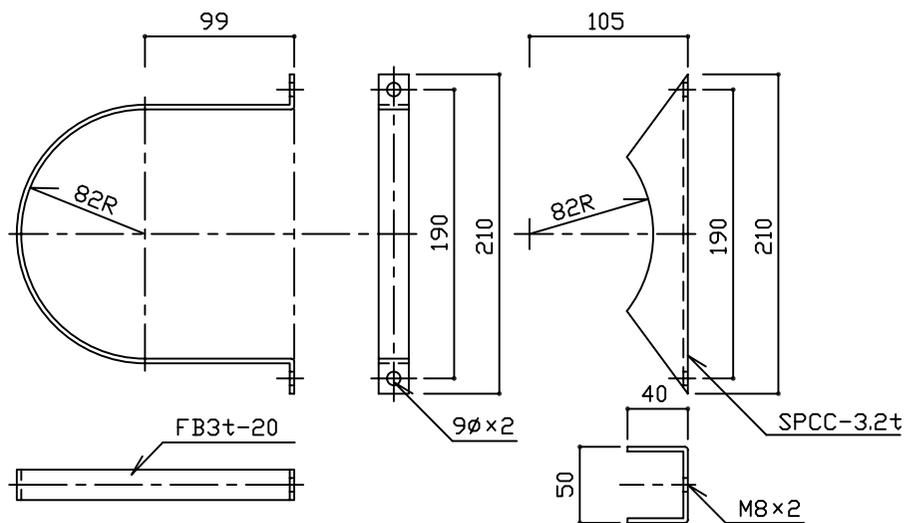
・ステッカーはポリエステル製蒸着銀シール(つや消し)とする。

メーター分電盤(2回路)[鋼管ポール用] [参考図]

縮尺	図示	BM-DT
日付	H21.10	



ニップル接続部詳細図 1/5



取付金具詳細図 1/5

特記

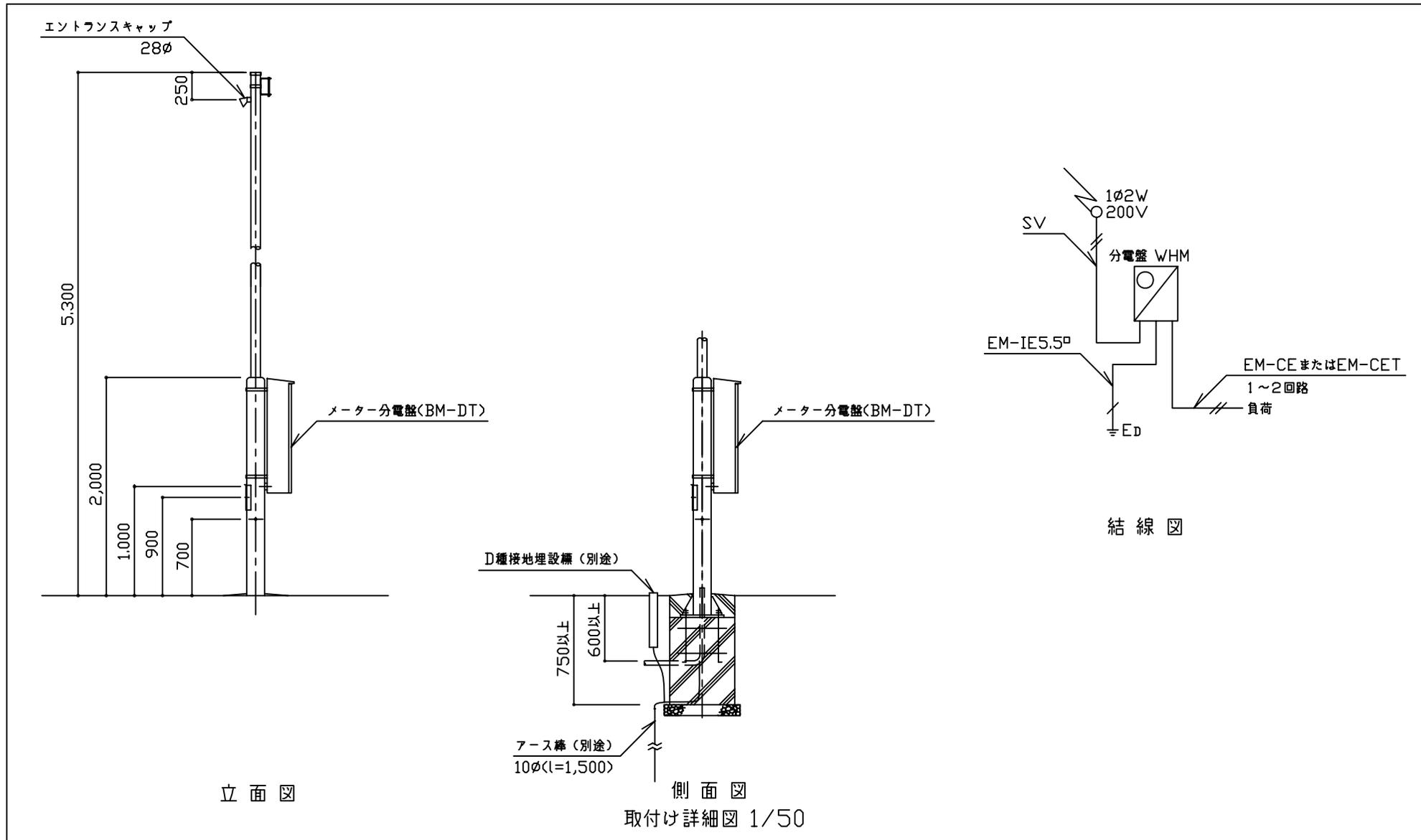
メーター分電盤(2回路)[鋼管ポール用] [参考図]

縮尺
日付

図示

H21.10

BM-DT

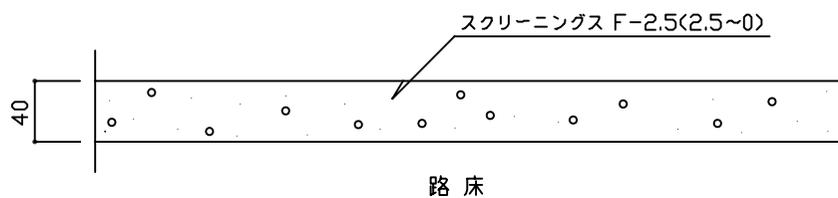


特記

- EM-CEケーブルの絶縁体が露出している部分は、自己融着性絶縁テープ巻きのうえ、色別ビニルテープ巻きとする。
- エントランスキャップは引込ケーブル通線後にコーキングする。
- 引込柱内のFEPの管口はコーキングする。
- 盤内のケーブルには行き先表示札を付ける。
- 接地埋設標 (EH-BまたはEH-C) は別途設置する。

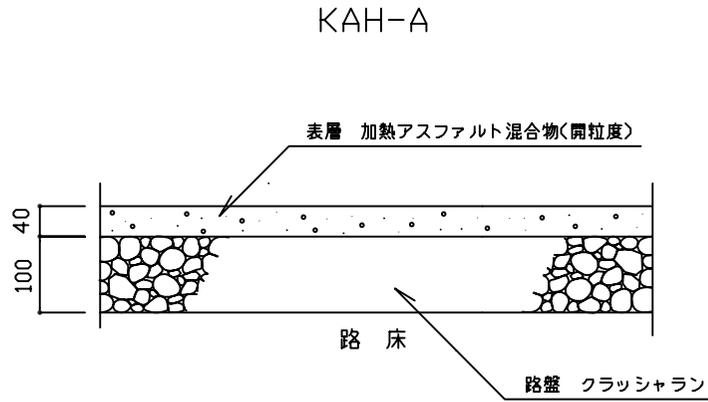
メーター分電盤(2回路)[鋼管ポール] [参考図]		
縮尺	図示	BM-DT
日付	H21.10	

6 園路広場



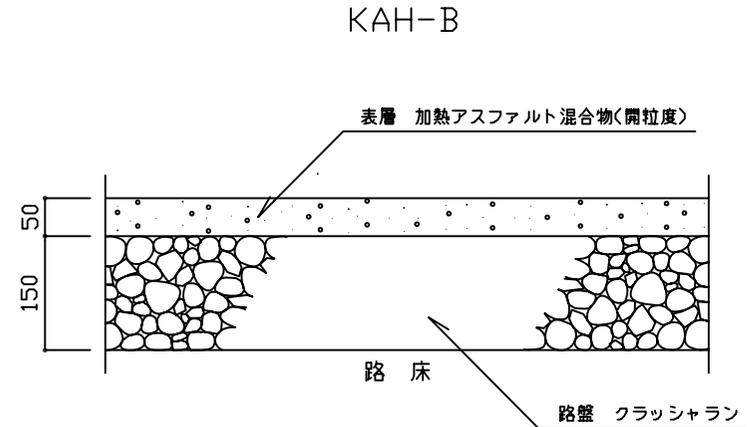
断面図

特記	・表示寸法は、転圧後の寸法とする。		ダスト舗装	
	縮尺	1/5	DH	
	日付	H21.10		



断面図

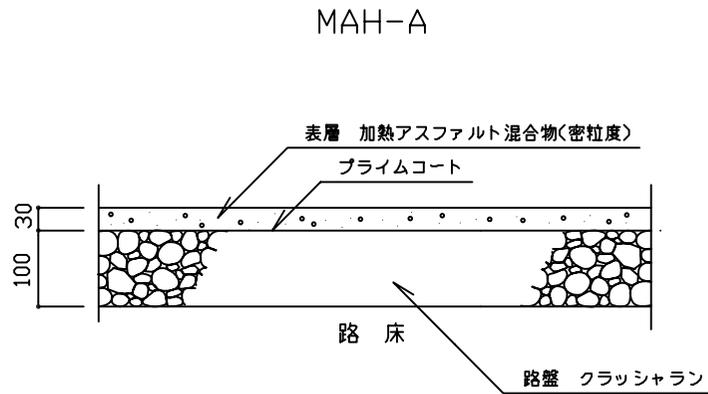
区分Ⅰ:歩行者・自転車道



断面図

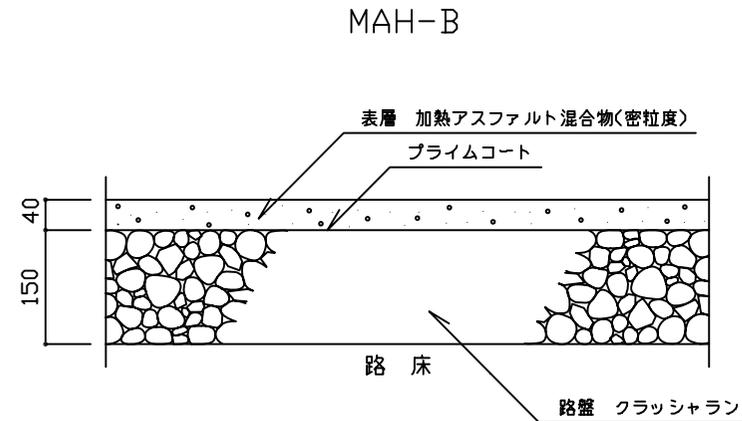
区分Ⅱ:歩行者・自転車道及び最大積載量
4 t 以下の管理用車両道

特 記	<ul style="list-style-type: none"> • 路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。 • 加熱アスファルト混合物は、開粒度アスファルトまたは再生開粒度アスファルトとし、最大粒径13mm、アスファルト量4.5%とする。 • 透水係数は、10^{-2} cm/sec以上とする。 		開粒度アスファルト舗装		
			縮尺	1/10	KAH-A KAH-B
			日付	H21.10	



断面図

区分Ⅰ:歩行者・自転車道

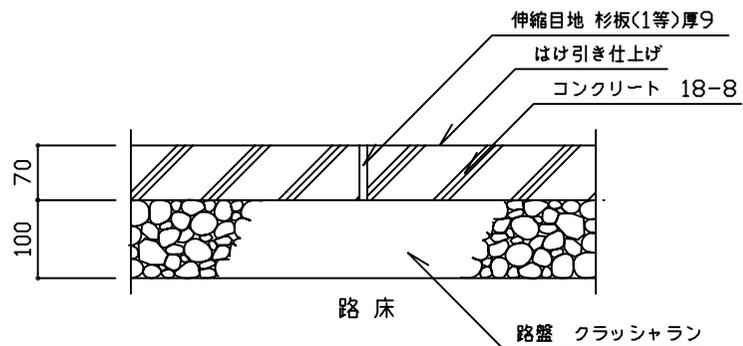


断面図

区分Ⅱ:歩行者・自転車道及び最大積載量
4 t 以下の管理用車両道

特 記	<ul style="list-style-type: none"> 路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。 加熱アスファルト混合物は、密粒度アスファルトまたは再生密粒度アスファルトとし、最大粒径13mm、アスファルト量5.5%とする。 		密粒度アスファルト舗装	
	縮尺	1/10	MAH-A MAH-B	
	日付	H21.10		

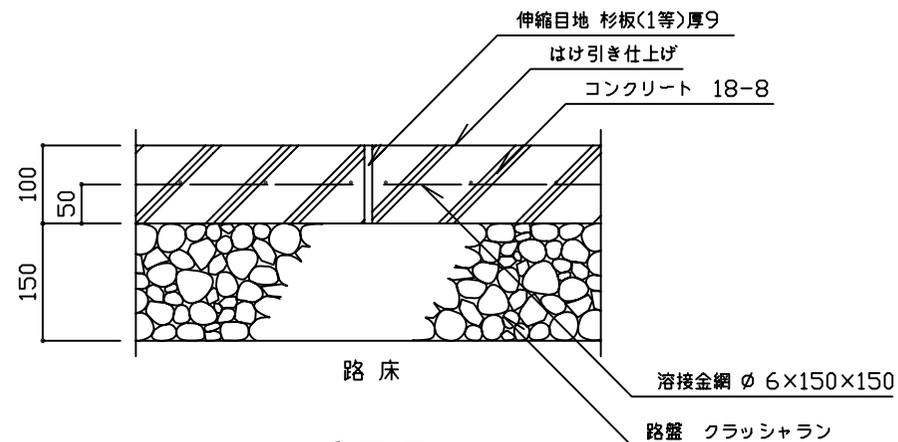
CH-A



断面図

区分Ⅰ:歩行者・自転車道

CH-B



断面図

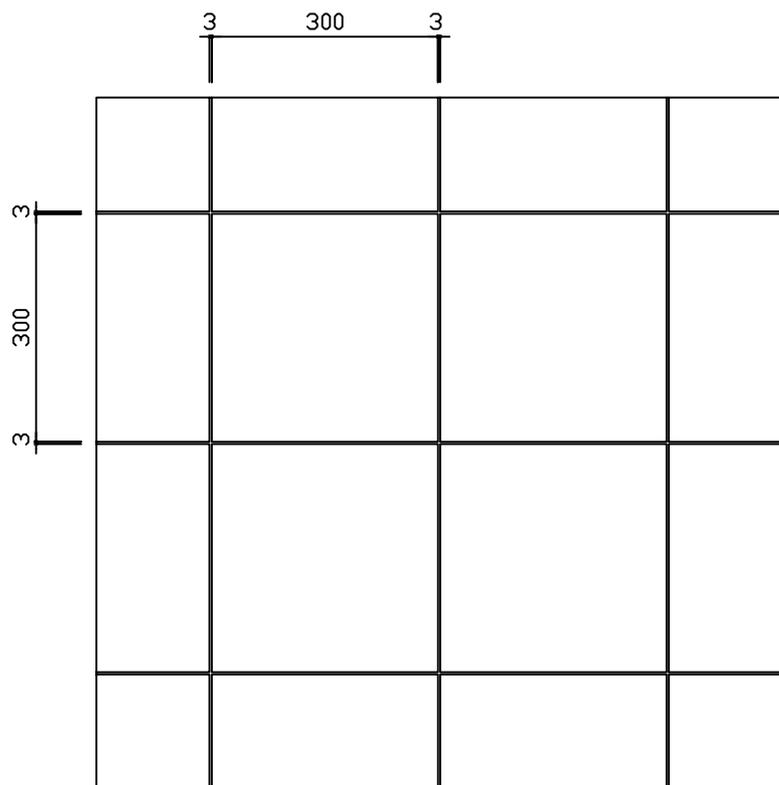
区分Ⅱ:歩行者・自転車及び最大積載量4t以下の
管理用車両道

特
記

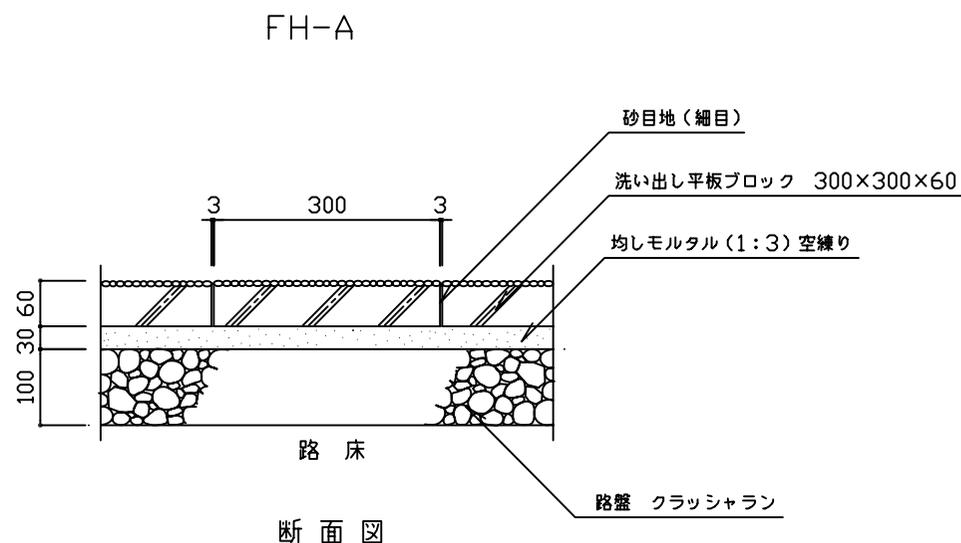
- ・路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
- ・伸縮目地は、杉板（1等）厚9mmとし、@5.0mを標準とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。

コンクリート舗装

縮尺	1/10	CH-A CH-B
日付	H21.10	



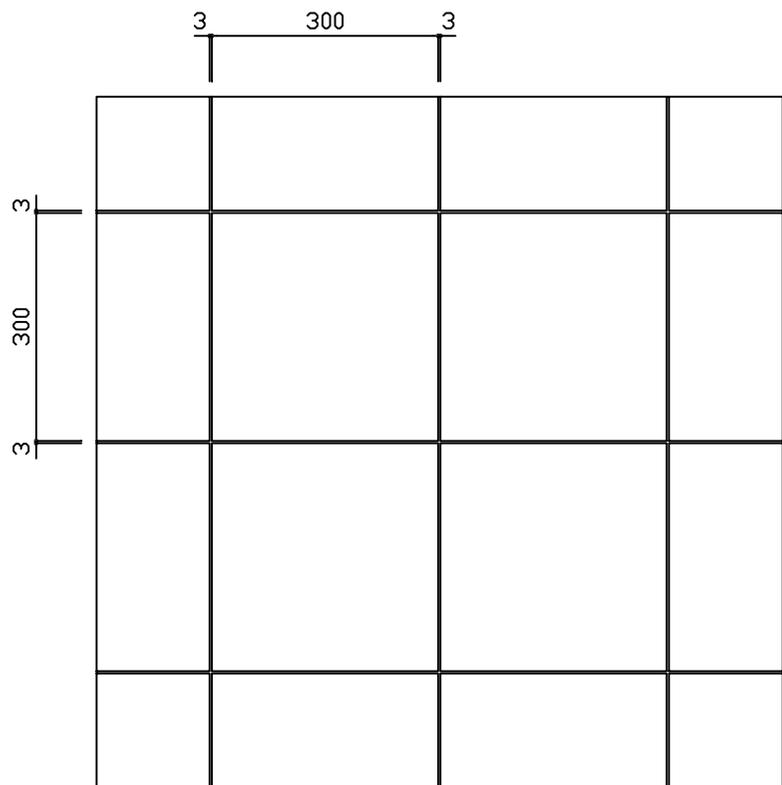
平面図



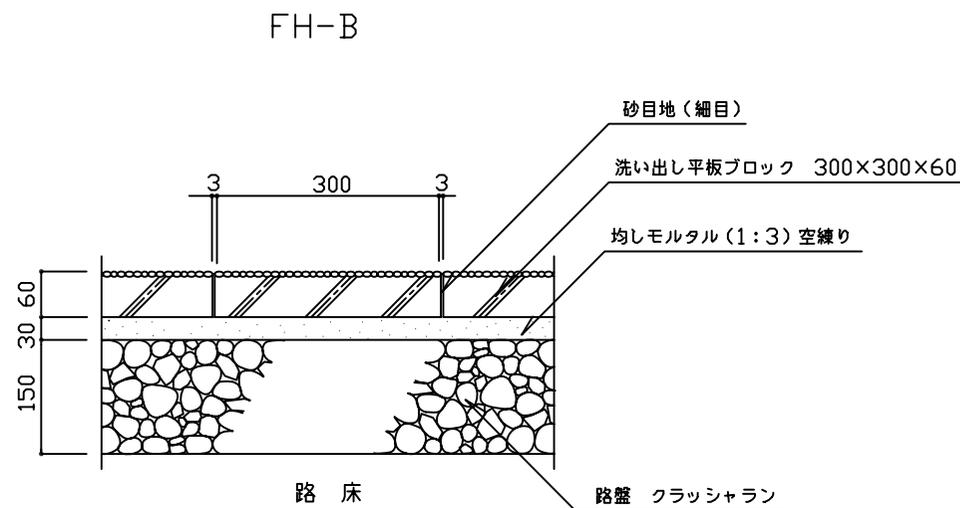
断面図

区分Ⅰ:歩行者・自転車道

特記	<ul style="list-style-type: none"> ・路盤は、再生クラッシュラン(RC-40)とする。 ・洗い出し平板ブロックは、コンクリート平板ブロックのJIS規格に準ずる製品とする。 ・洗い出し平板ブロックの種石は、金華(鹿島)・白みかげ・蛇紋とする。 ・目地砂は、粒径2.5mm以下とし、シルト分を含まないものを使用する。 ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。 		
	洗い出し平板舗装		
	縮尺	1/10	FH-A
日付	H21.10		



平面図



断面図

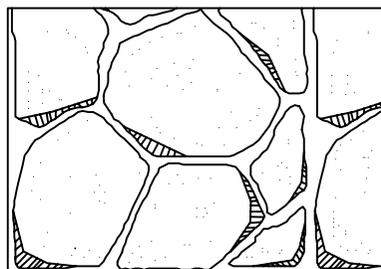
区分Ⅱ: 歩行者・自転車道及び最大積載量
4 t 以下の管理用車両道

特
記

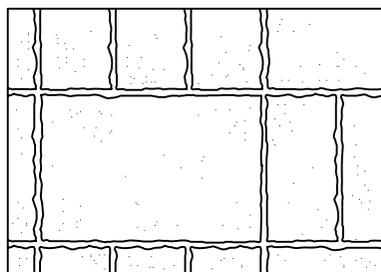
- ・路盤は、再生クラッシュラン(RC-40)とする。
- ・洗い出し平板ブロックは、コンクリート平板ブロックのJIS規格に準ずる製品とする。
- ・洗い出し平板ブロックの種石は、金華(鹿島)・白みかげ・蛇紋とする。
- ・目地砂は、粒径2.5mm以下とし、シルト分を含まないものを使用する。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

洗い出し平板舗装

縮尺	1/10	FH-B
日付	H21.10	



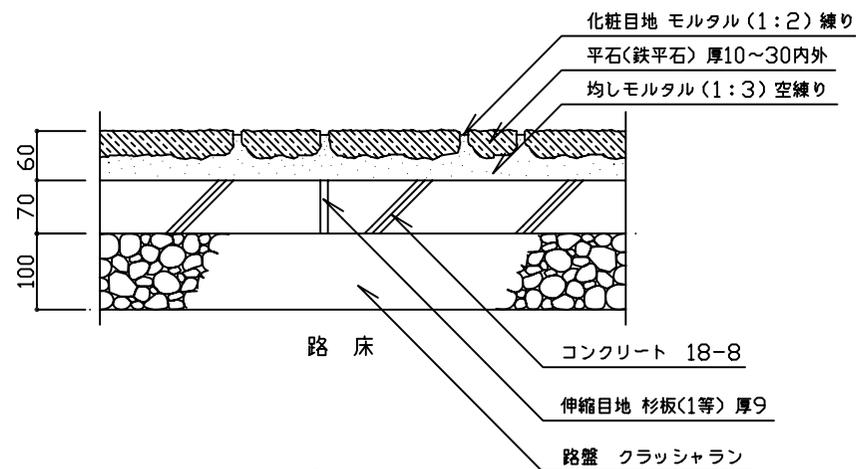
乱形石張り IH-RA



方形石張り IH-HA

平面図

IH-RA・HA



断面図

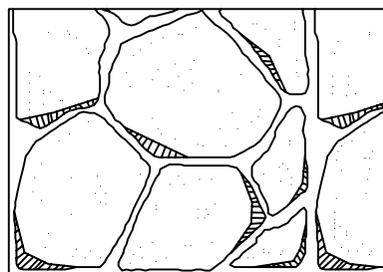
区分Ⅰ：歩行者・自転車道

特記

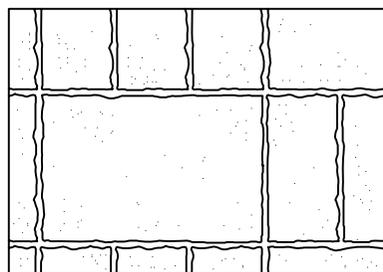
- ・路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・伸縮目地は、杉板（1等）厚9mmとし、@5.0mを標準とする。
- ・乱形石は径200～450mm内外、厚10～30mm内外、方形石は150×300mm内外、300×450mm内外、厚10～30mm内外とする。
また石張りのパターンは、監督員の指示による。
- ・化粧目地は、幅10mm程度、深さ3～5mmを標準とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

石張り舗装

縮尺	1/10	IH-RA IH-HA
日付	H21.10	



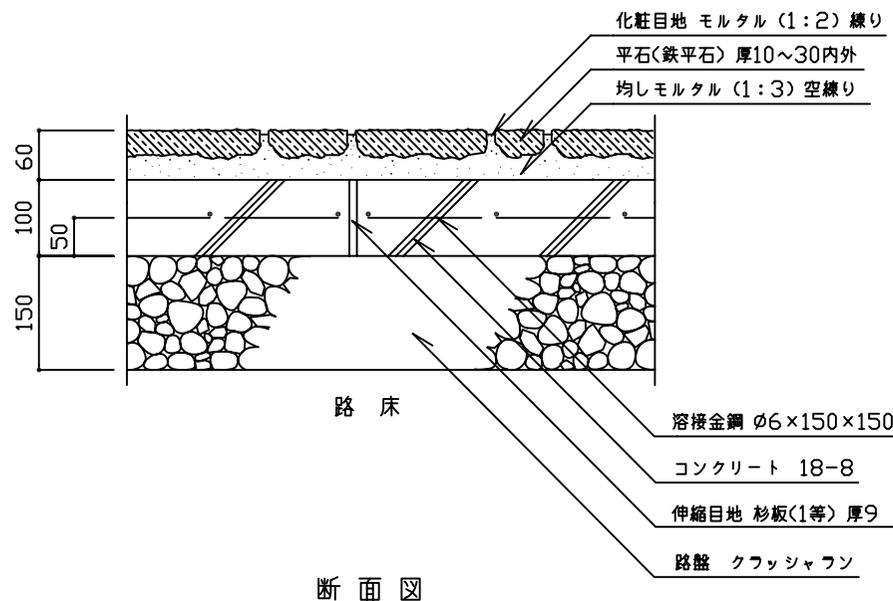
乱形石張り IH-RB



方形石張り IH-HB

平面図

IH-RB・HB



断面図

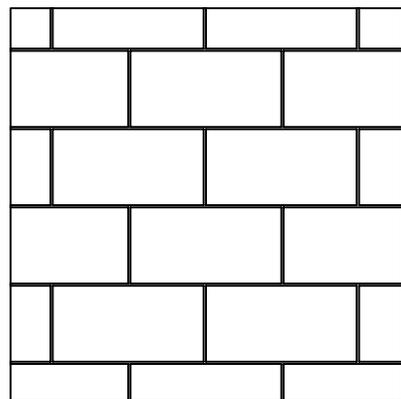
区分Ⅱ:歩行者・自転車道及び最大積載量
4 t 以下の管理用車両道

特記

- ・路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・伸縮目地は、杉板（1等）厚9mmとし、 $\phi 5.0$ mを標準とする。
- ・乱形石は径200~450内外、厚10~30mm内外、方形石は150×300内外、300×450内外、厚10~30mm内外とする。
また石張りのパターンは、監督員の指示による。
- ・化粧目地は、幅10mm程度、深さ3~5mmを標準とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

石張り舗装

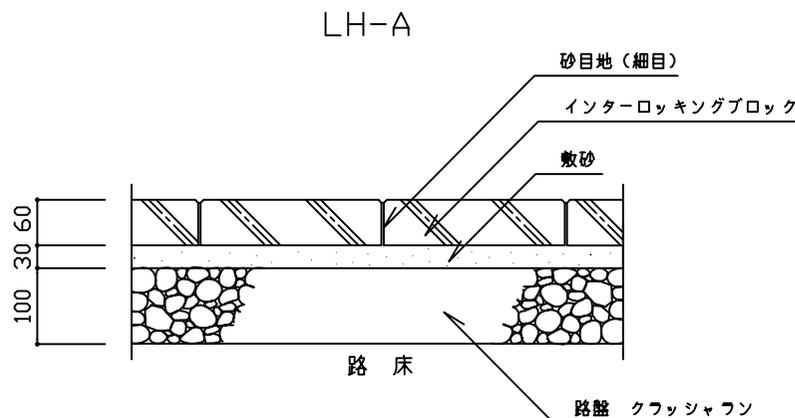
縮尺	1/10	IH-RB IH-HB
日付	H21.10	



平面図



ブロック例 (参考)

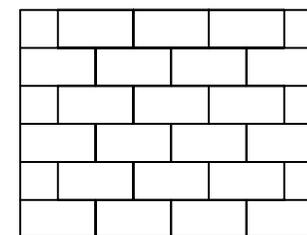


LH-A

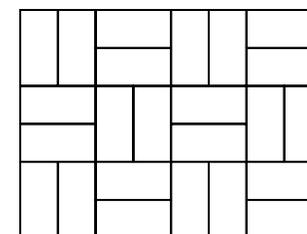
断面図

区分 I: 歩行者・自転車道

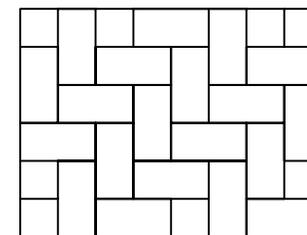
舗装パターン (参考)



れんが目地 (a)



市松目地 (b)



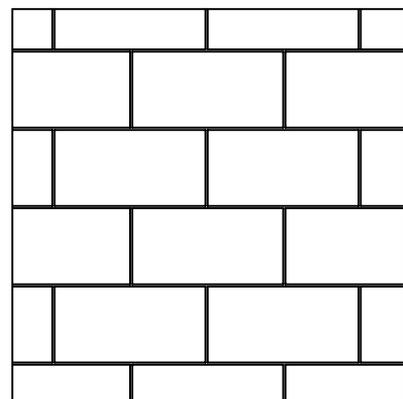
網代目地 (c)

特記

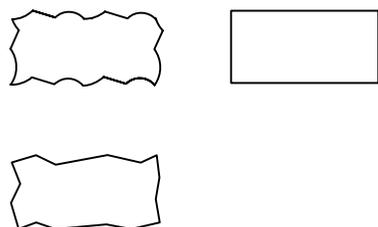
- ・路盤は、再生クラッシュラン (RC-40) とする。
- ・敷砂は、砂 (クッション用) とし、0.074mmフルイ通過量 4%以下のものを使用する。
- ・インターロッキングブロックは、その品質がインターロッキングブロック品質規格に合格した製品とする。
- ・ブロックの種類、仕上げ、及び舗装パターンは、監督員の指示による。
- ・目地砂は、粒径2.5mm以下とし、シルト分を含まないものを使用する。

インターロッキング舗装

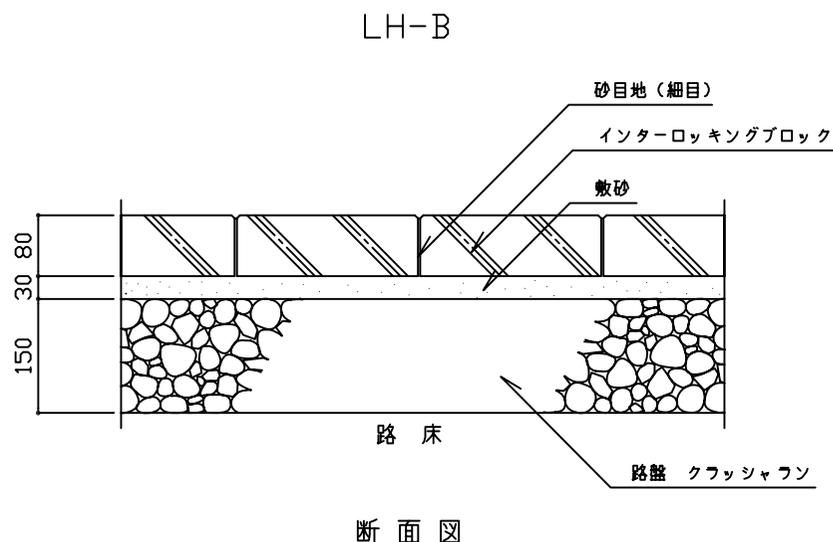
縮尺	1/10	LH-A
日付	H21.10	



平面図



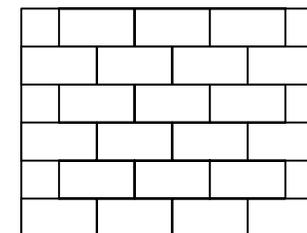
ブロック例（参考）



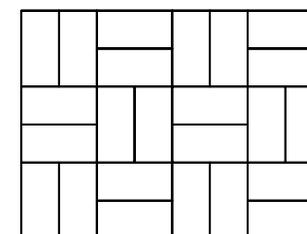
断面図

区分Ⅱ：歩行者・自転車道及び最大積載量
4 t 以下の管理用車両道

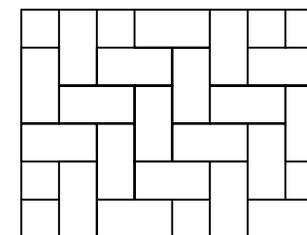
舗装パターン（参考）



れんが目地（a）



市松目地（b）



網代目地（c）

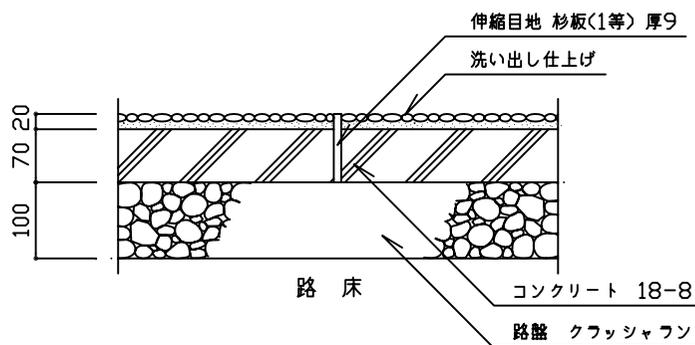
特記

- ・路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
- ・敷砂は、砂（クッション用）とし、0.074mmフルイ通過量 4%以下のものを使用する。
- ・インターロッキングブロックは、その品質がインターロッキングブロック品質規格に合格した製品とする。
- ・ブロックの種類、仕上げ、及び舗装パターンは、監督員の指示による。
- ・目地砂は、粒径2.5mm以下とし、シルト分を含まないものを使用する。

インターロッキング舗装

縮尺	1/10	LH-B
日付	H21.10	

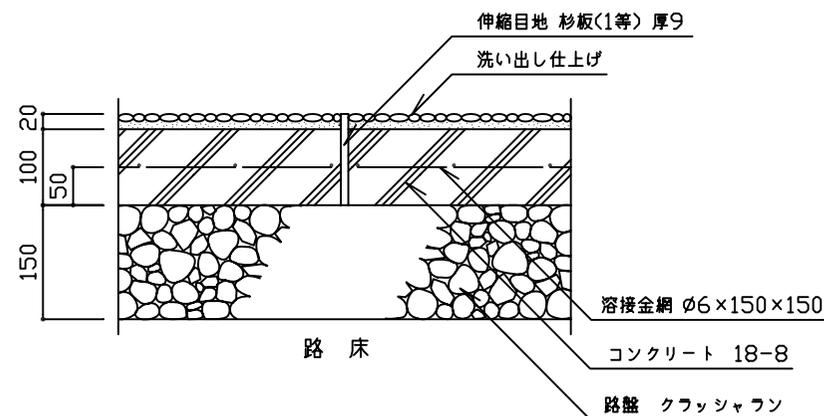
JH-A



断面図

区分Ⅰ:歩行者・自転車道

JH-B



断面図

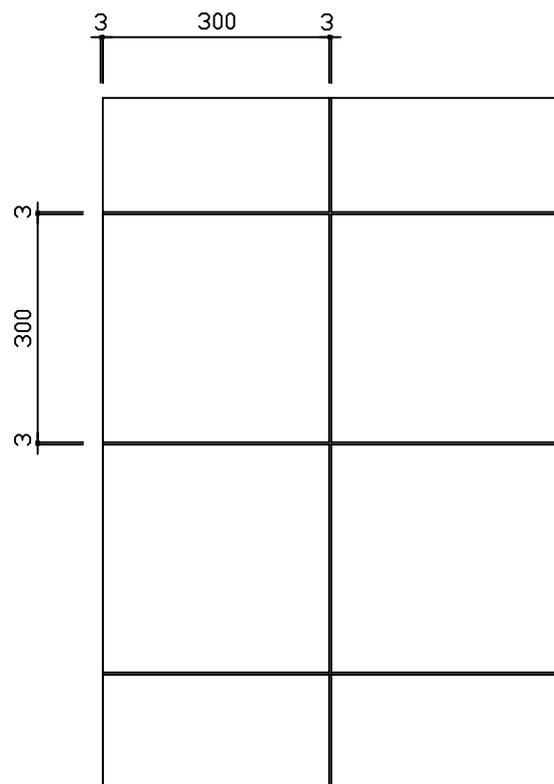
区分Ⅱ:歩行者・自転車道及び最大積載量
4 t 以下の管理用車両道

特記

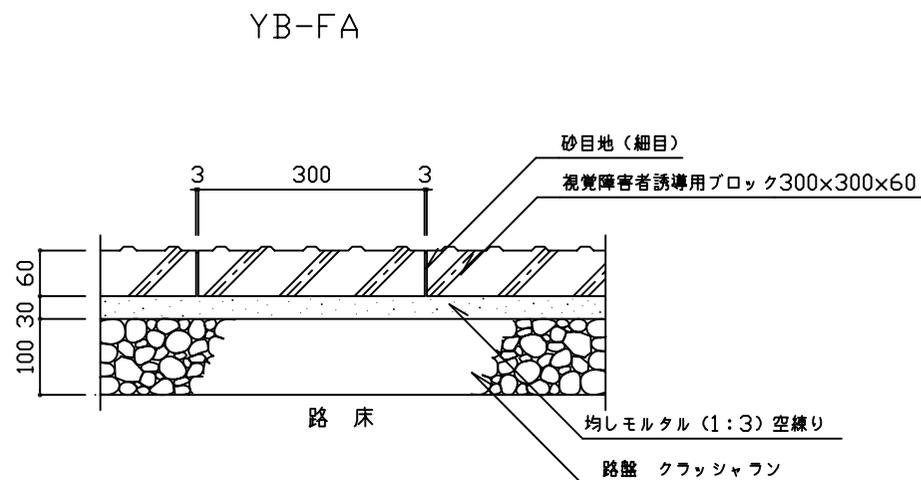
- ・路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・伸縮目地は、杉板（1等）厚9mmとし、10m²単位を標準とする。
- ・洗い出し仕上げは、種石の粒径9mm内外、仕上げ厚20mm内外とし、種石の種類は、大磯・金華（鹿島）・茶仙・桃山・白みかげ・桜みかげ・錆みかげ・蛇紋とし、碎石種石の場合は角を丸めたものとする。

洗い出し舗装

縮尺	1/10	JH-A JH-B
日付	H21.10	



平面図



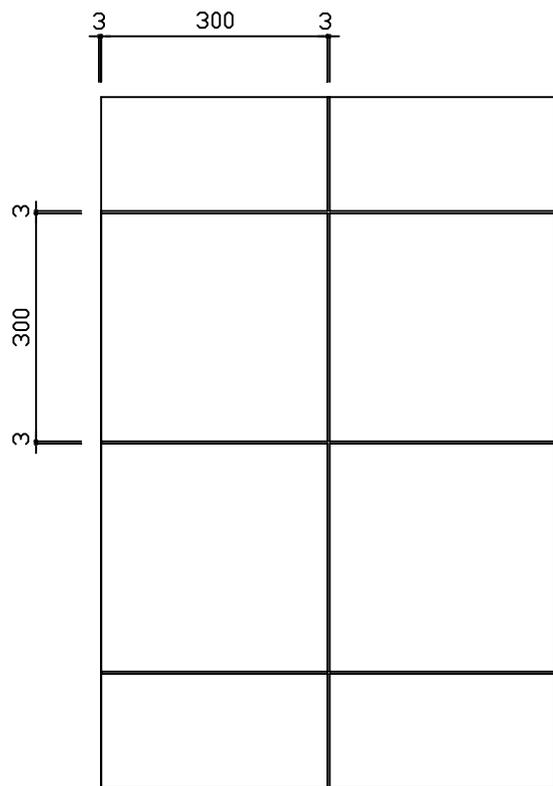
断面図

区分Ⅰ：歩行者・自転車道

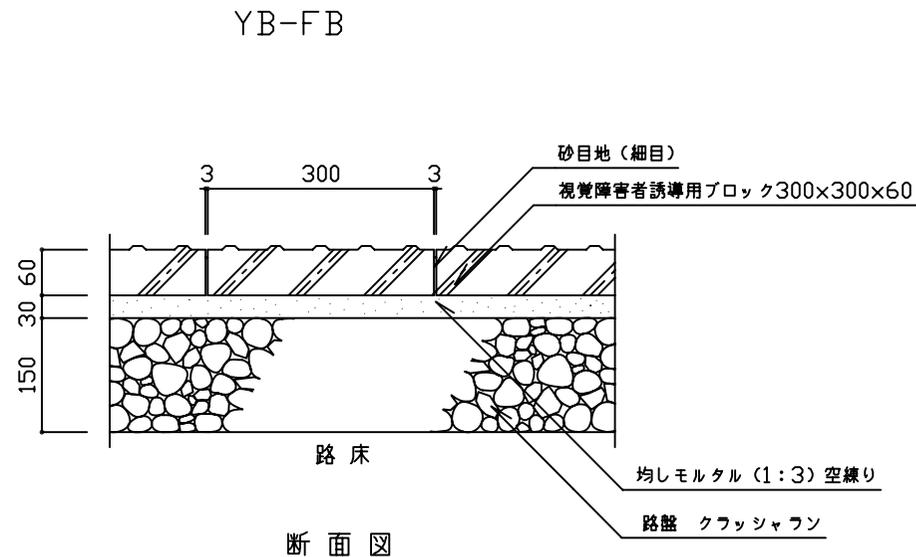
- 特記
- ・路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
 - ・視覚障害者誘導用ブロックは、コンクリート平板のJIS規格に準ずる製品とする。
 - ・目地砂は、粒径2.5mm以下とし、シルト分を含まないものを使用する。
 - ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

視覚障害者誘導用ブロック舗装

縮尺	1/10	YB-FA
日付	H21.10	



平面図



断面図

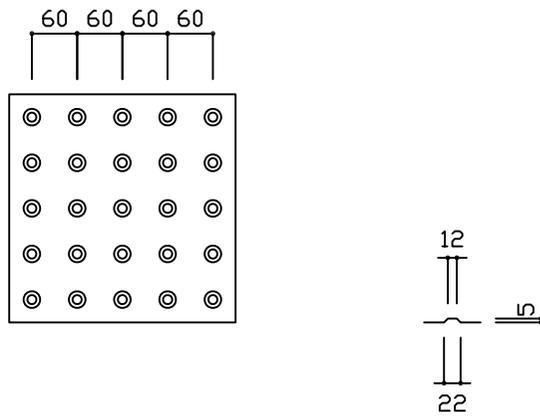
区分Ⅱ: 歩行者・自転車道及び最大積載量4t以下の
管理用車両道

- 特記
- ・路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
 - ・視覚障害者誘導用ブロックは、コンクリート平板のJIS規格に準ずる製品とする。
 - ・目地砂は、粒径2.5mm以下とし、シルト分を含まないものを使用する。
 - ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

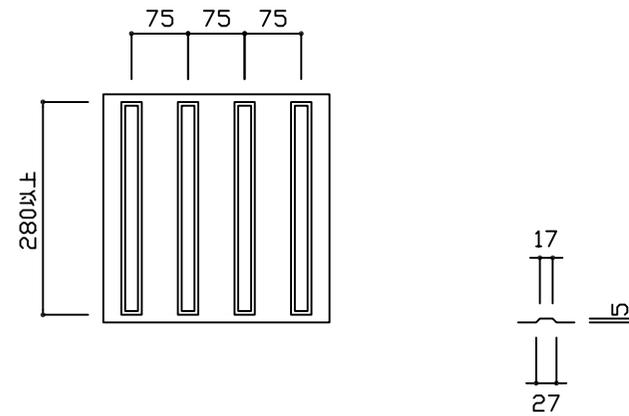
視覚障害者誘導用ブロック舗装

縮尺	1/10	YB-FB
日付	H21.10	

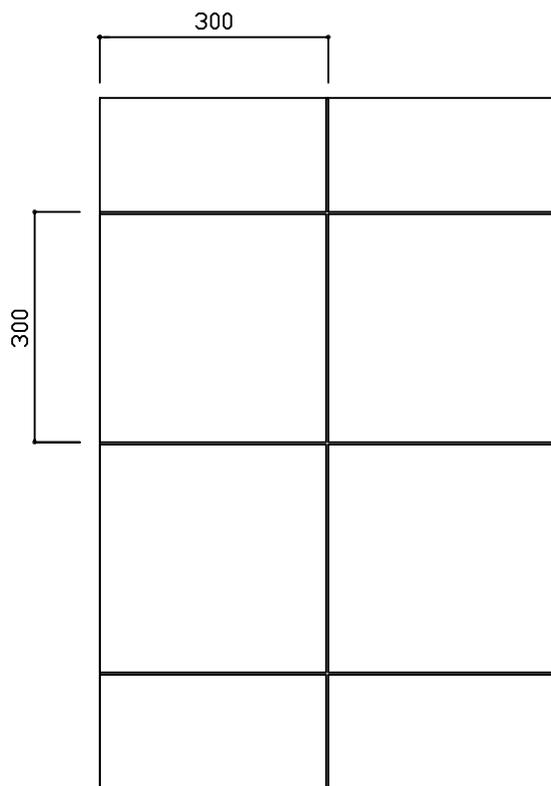
点状ブロック



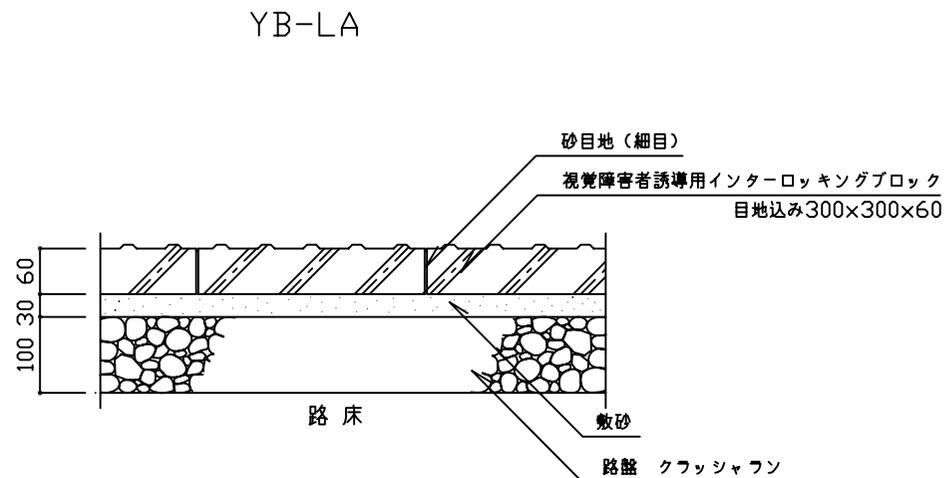
線状ブロック



特記	・ブロックの突起の形状寸法およびその配列はJIS規格による。		視覚障害者誘導用ブロック舗装	
	縮尺	1/10	YB-FA YB-FB	
	日付	H21.10		



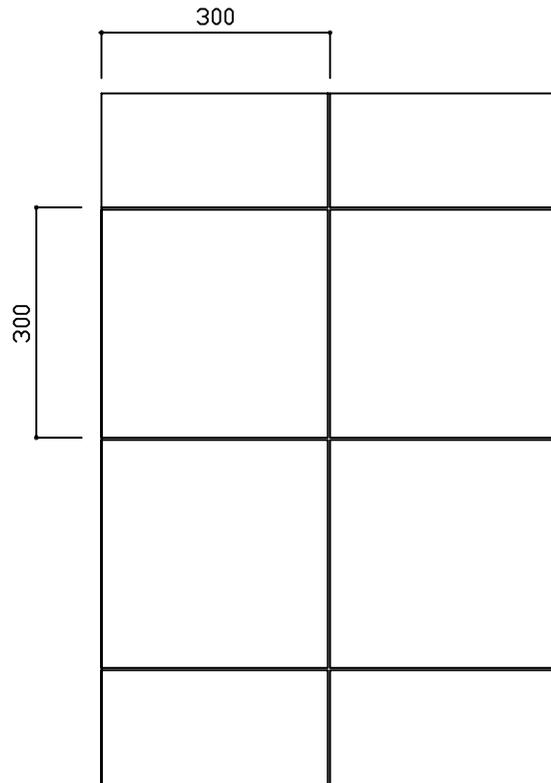
平面図



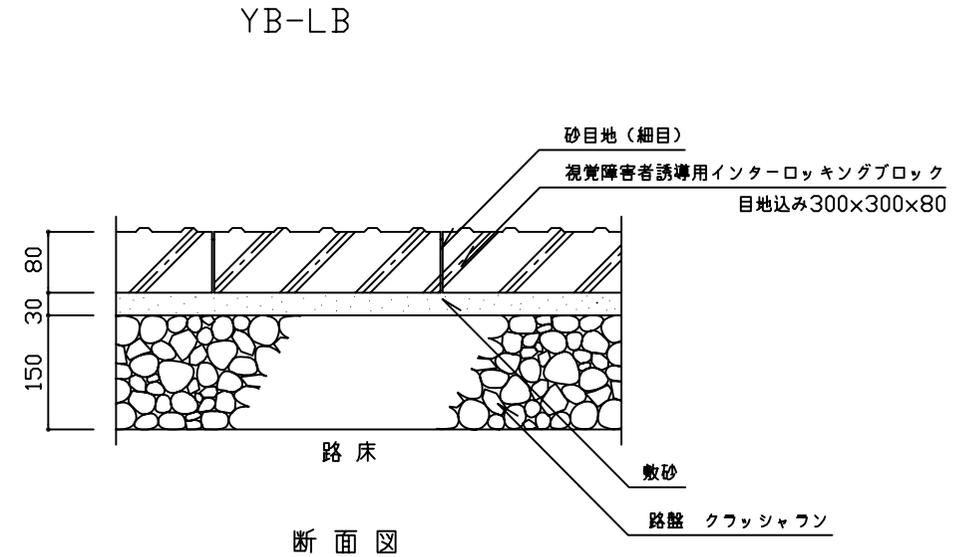
断面図

区分Ⅰ：歩行者・自転車道

特 記	<ul style="list-style-type: none"> 路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。 敷砂は、砂（クッション用）とし、0.074mmフルイ通過量4%以下のものを使用する。 視覚障害者誘導用インターロッキングブロックは、インターロッキングブロックの規格に準ずる製品とする。 目地幅は3mmを標準とする。 目地砂は、粒径2.5mm以下とし、シルト分を含まないものを使用する。 		視覚障害者誘導用インターロッキング舗装	
	縮尺	1/10	YB-LA	
	日付	H21.10		



平面図

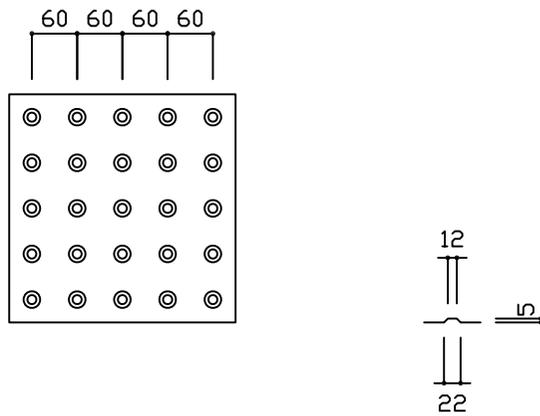


断面図

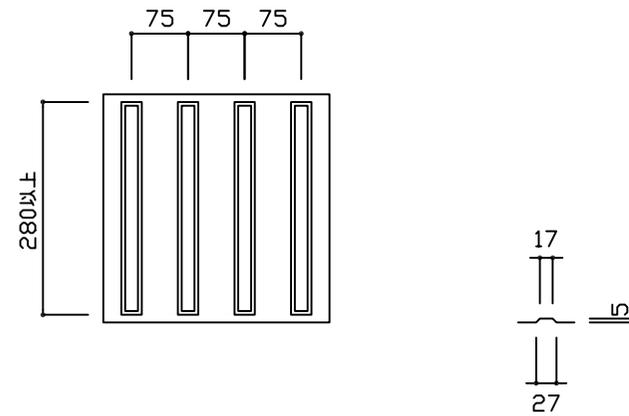
区分Ⅱ: 歩行者・自転車道及び最大積載量4t以下の管理用車両道

特 記	<ul style="list-style-type: none"> 路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。 敷砂は、砂（クッション用）とし、0.074mmフルイ通過量 4%以下のものを使用する。 視覚障害者誘導用インターロッキングブロックは、インターロッキングブロックの規格に準ずる製品とする。 目地幅は3mmを標準とする。 目地砂は、粒径2.5mm以下とし、シルト分を含まないものを使用する。 		視覚障害者誘導用インターロッキング舗装	
	縮尺	1/10	YB-LB	
	日付	H21.10		

点状ブロック

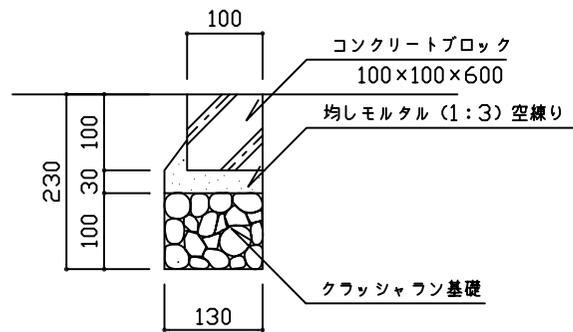


線状ブロック



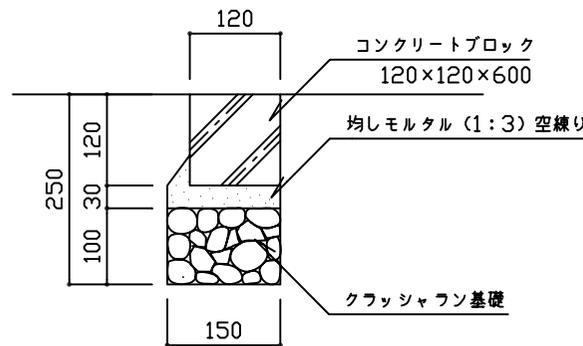
特記	・ブロックの突起の形状寸法およびその配列はJIS規格による。		視覚障害者誘導用インターロッキング舗装	
	縮尺	1/10	YB-LA YB-LB	
	日付	H21.10		

TE-A1



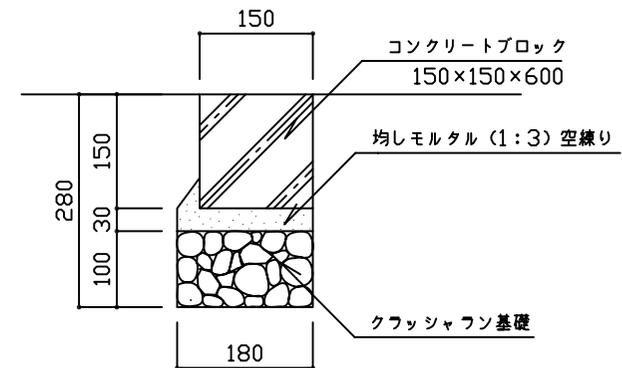
断面図

TE-A2



断面図

TE-A3



断面図

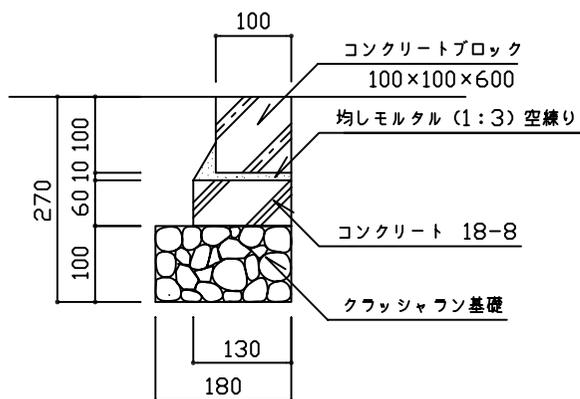
特
記

- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- コンクリートブロックは、JIS 製品または JIS 表示許可工場 で製造されたこれに準ずる製品とする。
- 目地モルタルは (1:2) 練とし、目地幅は 5mm、深さは 5mm を標準とする。
- 均しモルタルは、高炉セメント B とする。

コンクリート縁石 (地先)

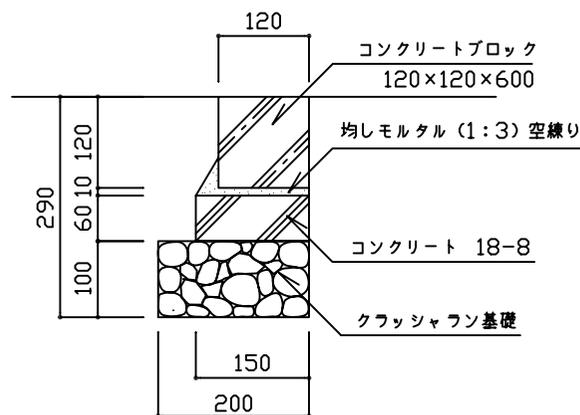
縮尺	1/10	TE-A1 TE-A2 TE-A3
日付	H21.10	

TE-B1



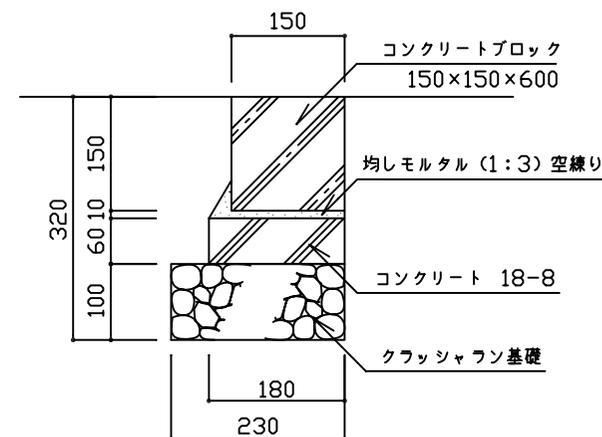
断面図

TE-B2



断面図

TE-B3



断面図

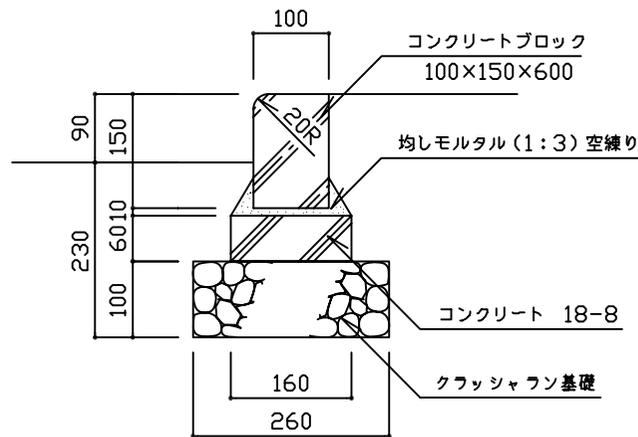
特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・コンクリートブロックは、JIS製品またはJIS表示許可工場で製造されたこれに準ずる製品とする。
- ・目地モルタルは (1:2) 練とし、目地幅は5mm、深さは5mmを標準とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

コンクリート縁石 (地先)

縮尺	1/10	TE-B1 TE-B2 TE-B3
日付	H21.10	

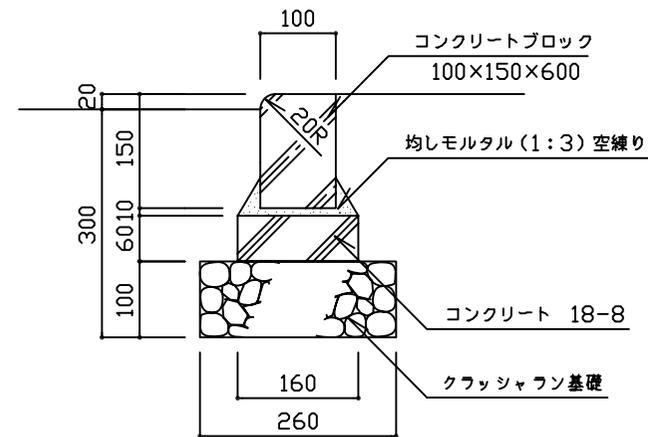
KE-B・KE-BR



断面図

KE-B・KE-BR

切下げ部



断面図

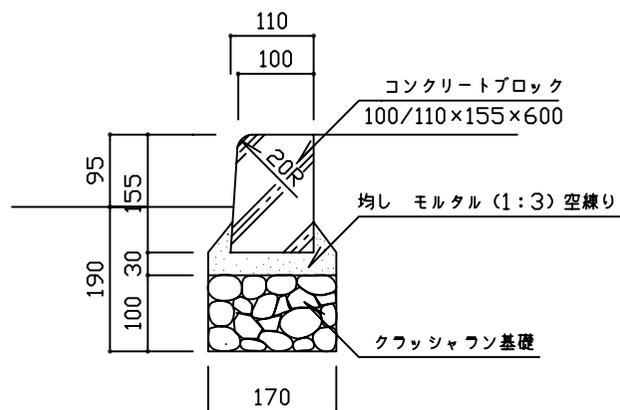
特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・コンクリートブロックは、JIS表示許可工場で作られたJIS製品に準ずる製品とする。
- ・目地モルタルは(1:2)練とし、目地幅は5mm、深さは5mmを標準とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

コンクリート縁石(公園)

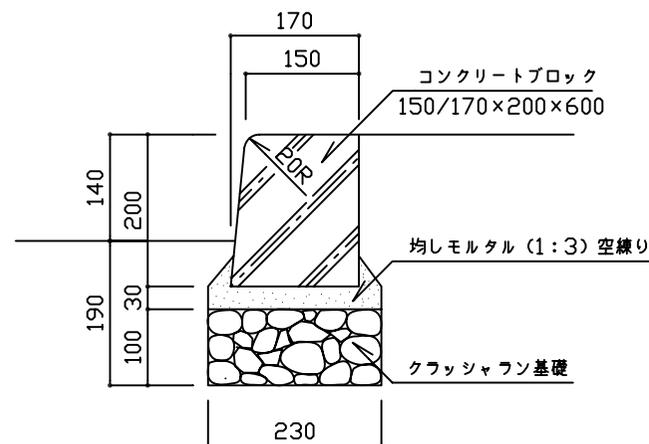
縮尺	1/10	KE-B KE-BR KE-BK KE-BKR
日付	H21.10	

HE-A1・HE-A1R



断面図

HE-A2・HE-A2R



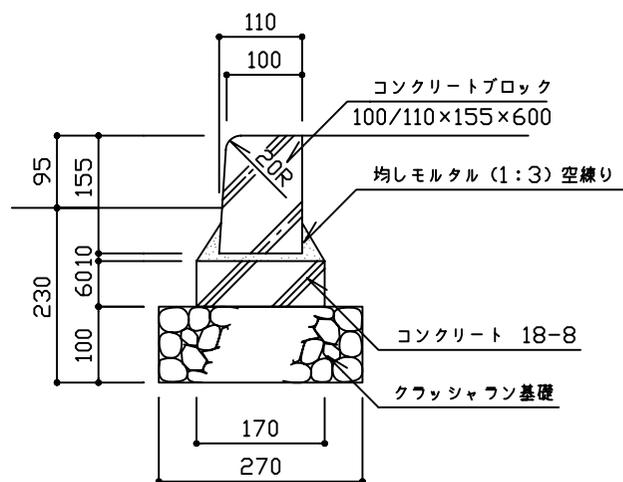
断面図

特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートブロックは、JIS製品またはJIS表示許可工場で製造されたこれに準ずる製品とする。
- ・目地モルタルは(1:2)練とし、目地幅は5mm、深さは5mmを標準とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

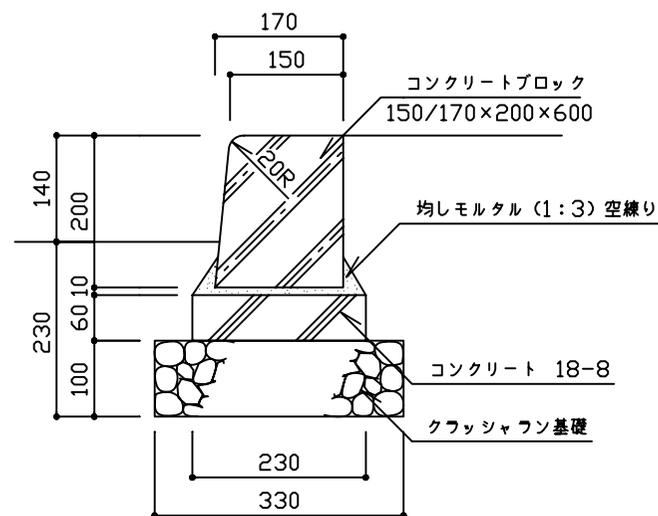
コンクリート縁石(歩車道)		
縮尺	1/10	HE-A1 HE-A1R HE-A2 HE-A2R
日付	H21.10	

HE-B1・HE-B1R



断面図

HE-B2・HE-B2R



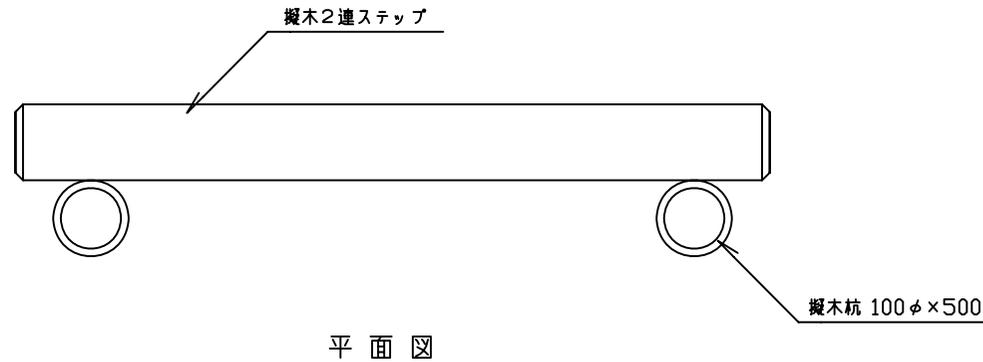
断面図

特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・コンクリートブロックは、JIS製品またはJIS表示許可工場で製造されたこれに準ずる製品とする。
- ・目地モルタルは(1:2)練とし、目地幅は5mm、深さは5mmを標準とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

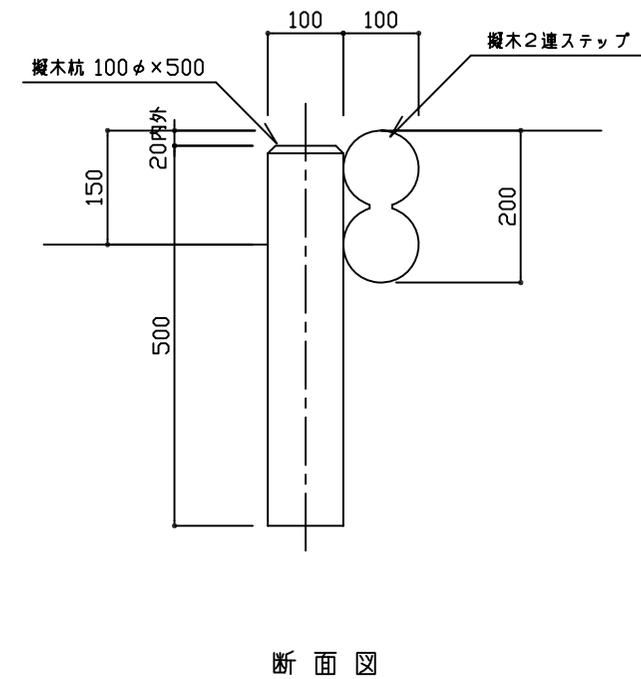
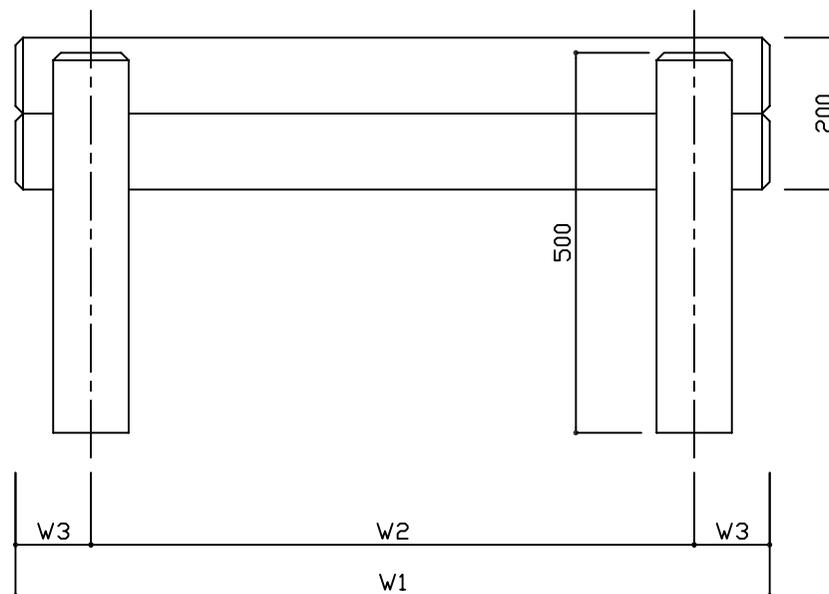
コンクリート縁石(歩車道)

縮尺	1/10	HE-B1 HE-B1R HE-B2 HE-B2R
日付	H21.10	



寸法表 (単位 mm)

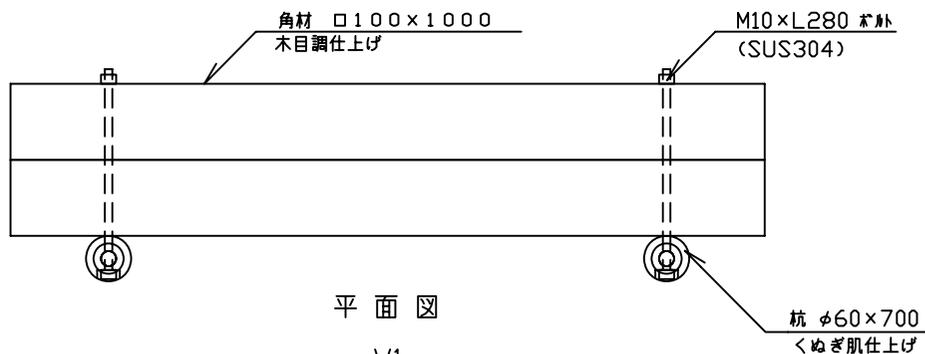
記号	W1	W2	W3
KD-G100	1,000	800	100
KD-G150	1,500	1,200	150
KD-G200	2,000	1,700	150



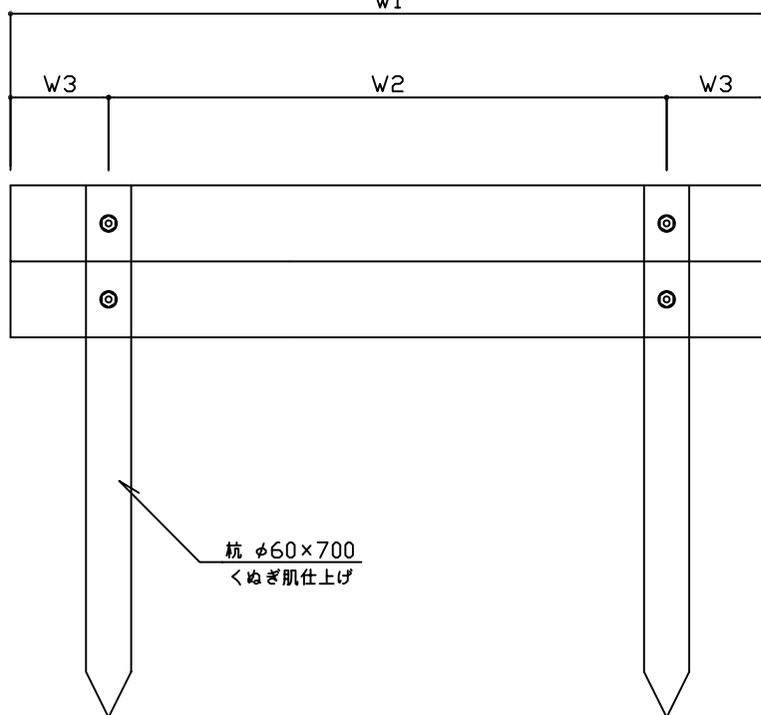
特記

- 擬木はコンクリート擬木くぬぎ肌とする。
- 擬木の配筋は、ステップ：主筋D10 2本 補強筋φ4@200、杭：主筋φ4 3本 フープ筋φ3.2@200または同等以上とする。

擬木階段		
縮尺	1/10	KD-G100 KD-G150 KD-G200
日付	H21.10	



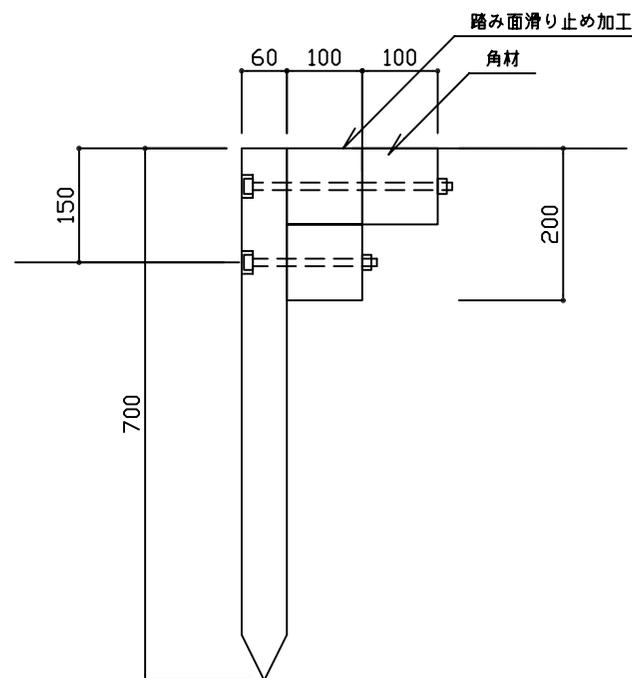
平面図



断面図

寸法表 (単位 mm)

記号	W1	W2	W3
KD-P100	1,000	800	100
KD-P150	1,500	1,200	150



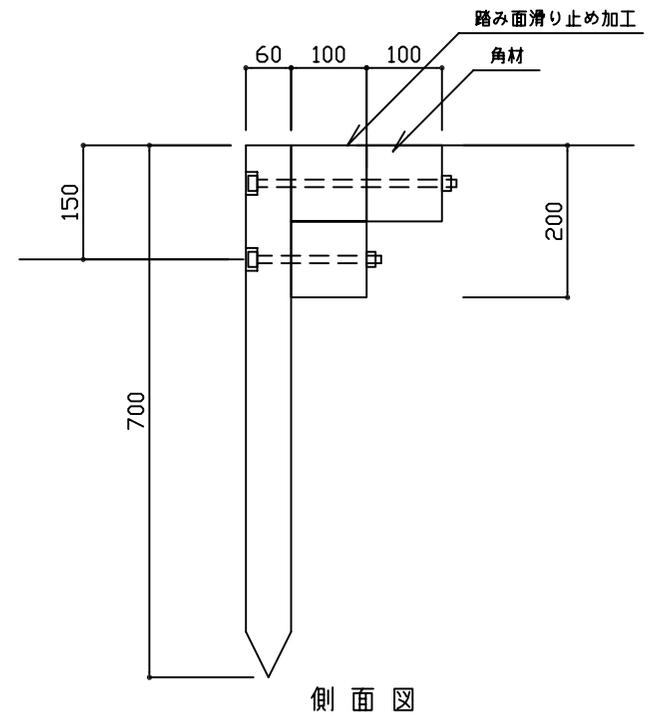
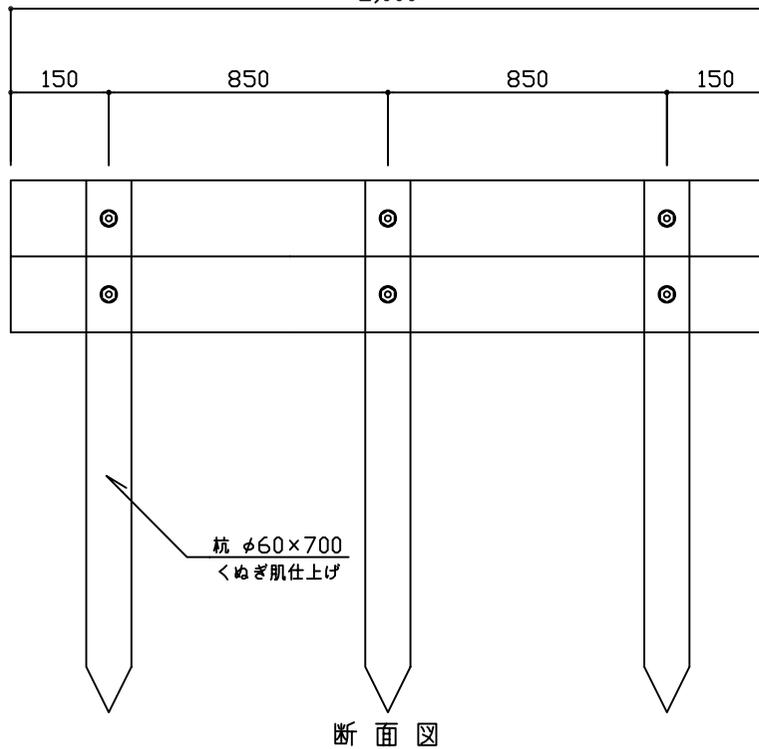
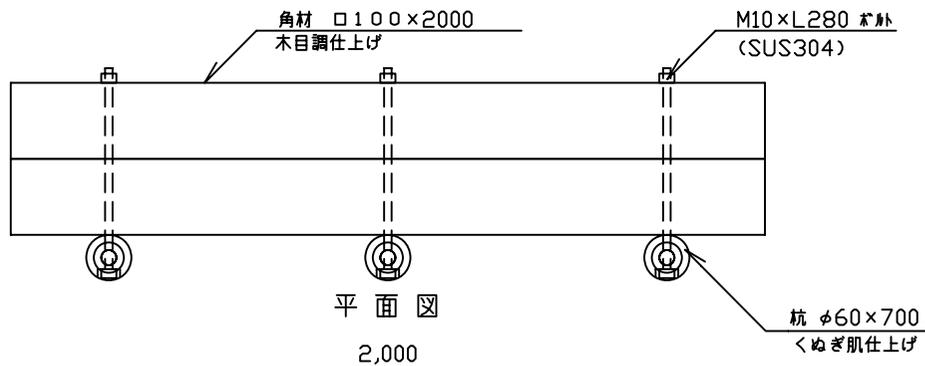
側面図

特記

・擬木は再生プラスチック木粉混入材とし、木粉混合率は5~15% (重量比) とする。

プラ擬木階段

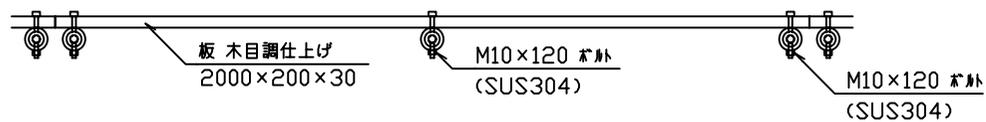
縮尺	1/10	KD-P100 KD-P150
日付	H21.10	



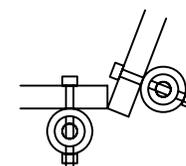
特記
・擬木は再生プラスチック木粉混入材とし、木粉混合率は5~15%（重量比）とする。

プラ擬木階段

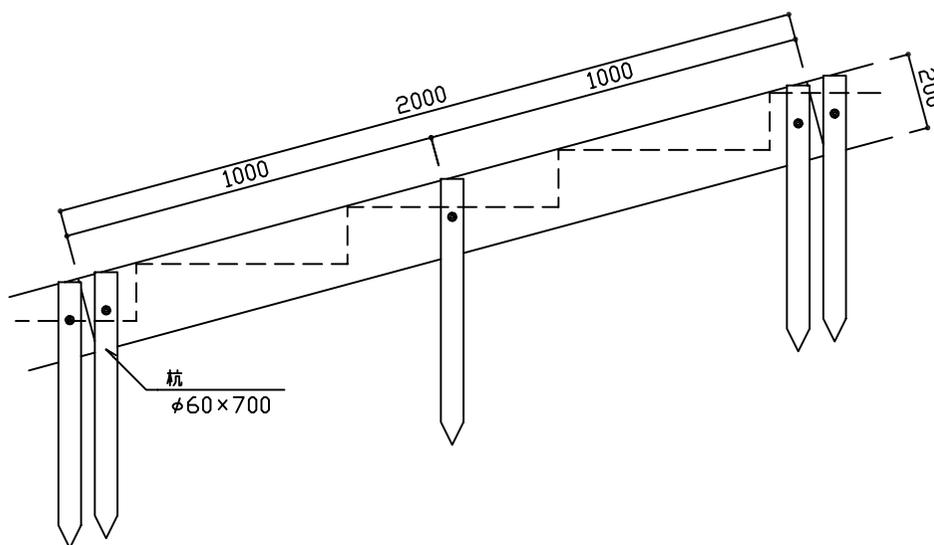
縮尺	1/10	KD-P200
日付	H21.10	



平面図



コーナー部参考図



側面図

特
記

・擬木は再生プラスチック木粉混入材とし、木粉混合率は5~15%（重量比）とする。

プラ擬木階段縁止め

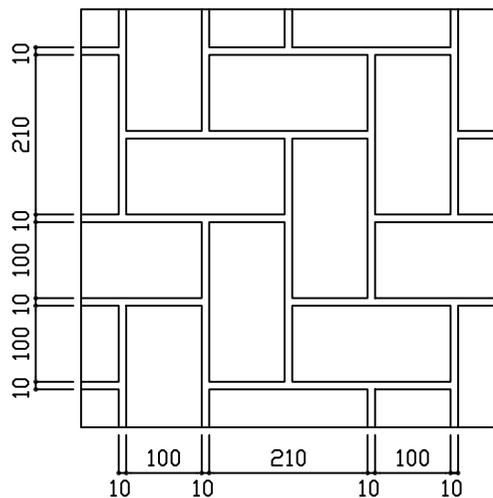
縮
尺
日
付

1/20

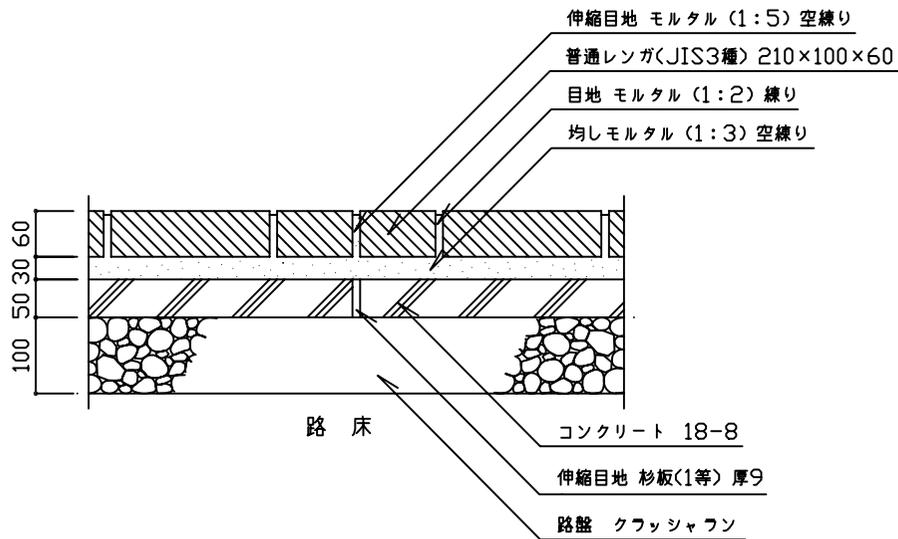
H21.10

KD-H

S6 園路広場：参考図



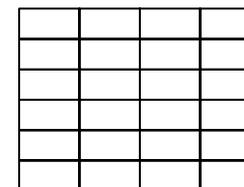
平面図



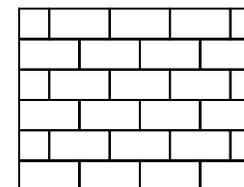
断面図

区分Ⅰ:歩行者・自転車道

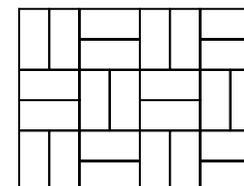
舗装パターン



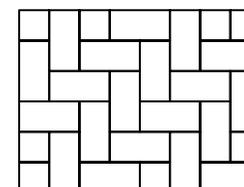
いも目地(a)



れんが目地(b)



市松目地(c)



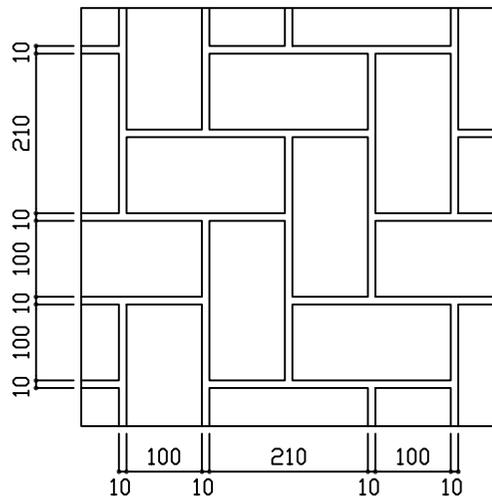
網代目地(d)

特記

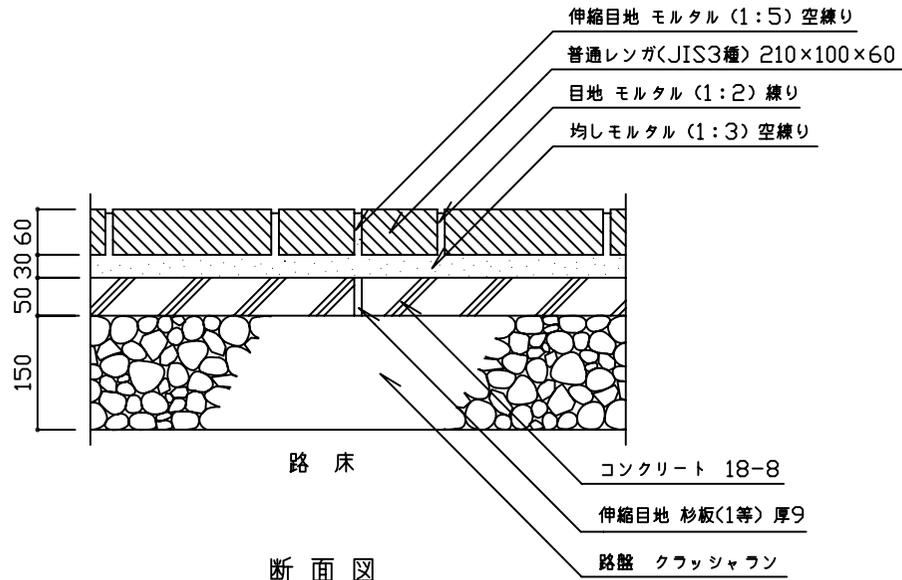
- ・路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・コンクリート部の伸縮目地は、杉板（1等）厚9mm、@5.0mを標準とする。
- ・レンガ部の伸縮目地は、モルタル（1：5）空練とし、幅10mm、@5.0mを標準とする。
- ・目地の深さは、5mmを標準とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

レンガ舗装(平敷き) [参考図]

縮尺	1/10	RH-HA
日付	H21.10	



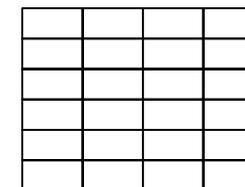
平面図



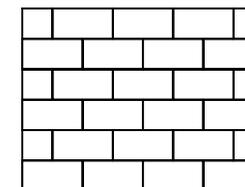
断面図

区分Ⅱ: 歩行者・自転車道及び最大積載量
4 t 以下の管理用車両道

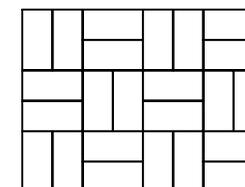
舗装パターン



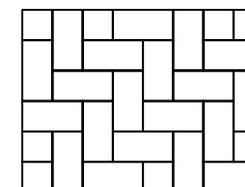
いも目地(a)



れんが目地(b)



市松目地(c)



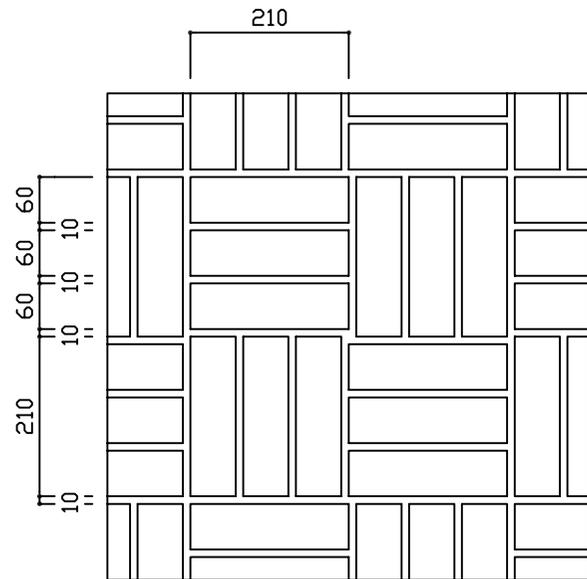
網代目地(d)

特記

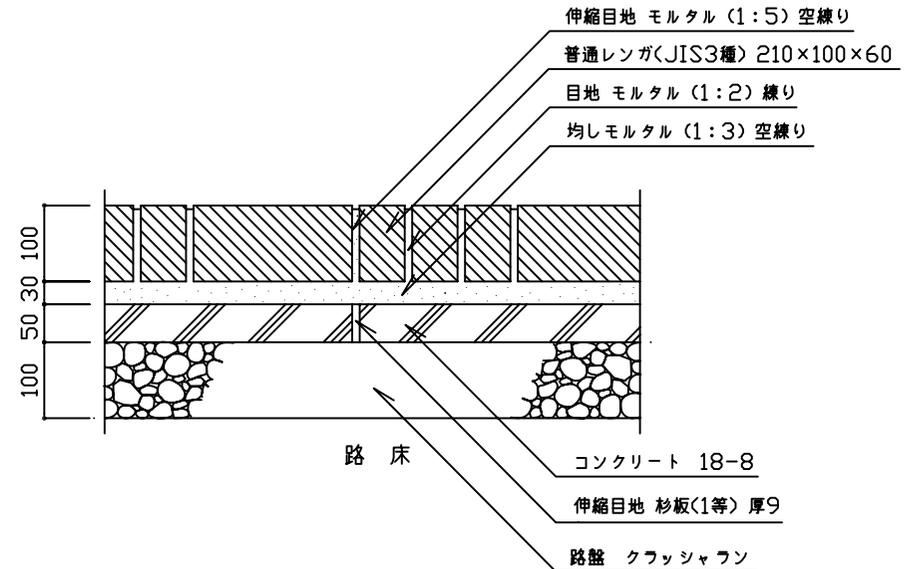
- ・路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・コンクリート部の伸縮目地は、杉板（1等）厚9mm、φ5.0mを標準とする。
- ・レンガ部の伸縮目地は、モルタル（1：5）空練とし、幅10mm、φ5.0mを標準とする。
- ・目地の深さは、5mmを標準とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

レンガ舗装(平敷き) [参考図]

縮尺	1/10	RH-HB
日付	H21.10	



平面図



断面図

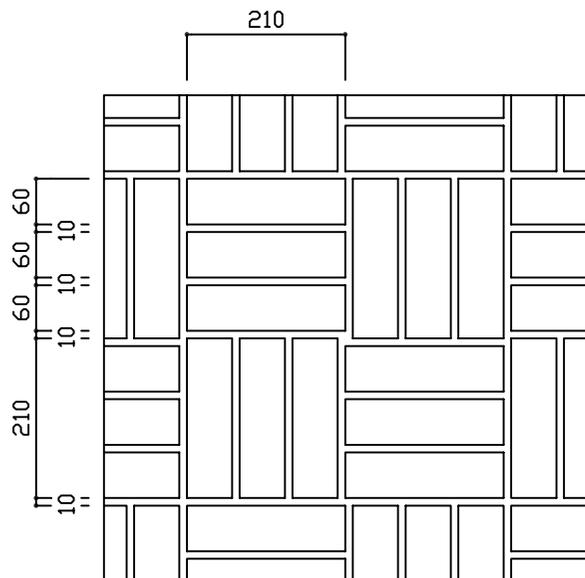
区分Ⅰ：歩行者・自転車道

特記

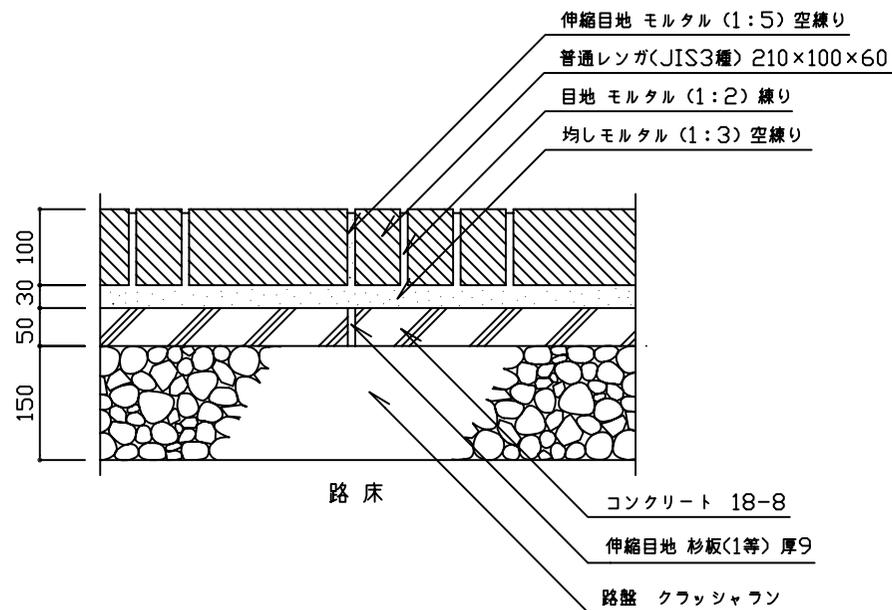
- ・路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・コンクリート部の伸縮目地は、杉板（1等）厚9mm、@5.0mを標準とする。
- ・レンガ部の伸縮目地は、モルタル（1：5）空練とし、幅10mm、@5.0mを標準とする。
- ・目地の深さは、5mmを標準とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

レンガ舗装（小端立て敷き）[参考図]

縮尺	1/10	RH-KA
日付	H21.10	



平面図



断面図

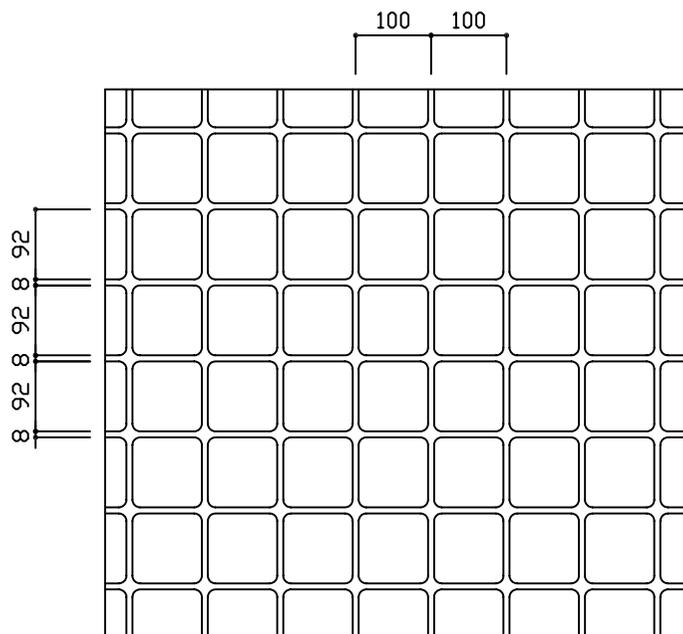
区分Ⅱ:歩行者・自転車道及び最大積載量
4 t 以下の管理用車両道

特
記

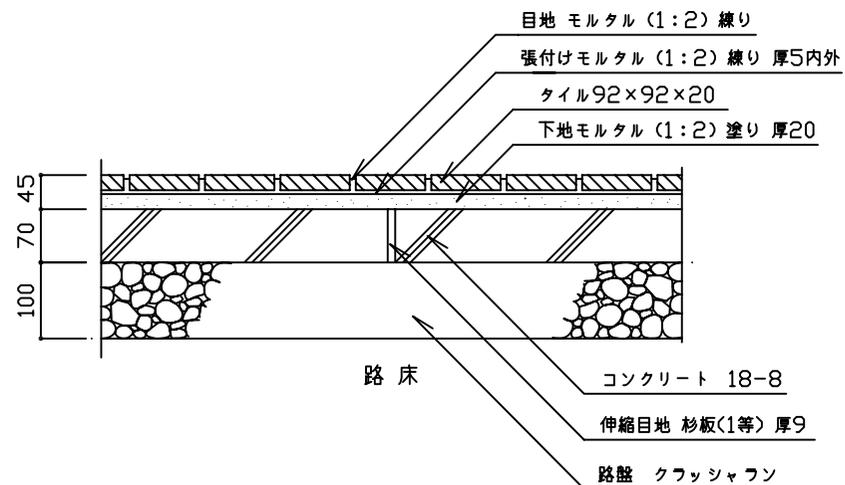
- ・路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・コンクリート部の伸縮目地は、杉板（1等）厚9mm、@5.0mを標準とする。
- ・レンガ部の伸縮目地は、モルタル（1：5）空練とし、幅10mm、@5.0mを標準とする。
- ・目地の深さは、5mmを標準とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

レンガ舗装(小端立て敷き) [参考図]

縮尺	1/10	RH-KB
日付	H21.10	



平面図



断面図

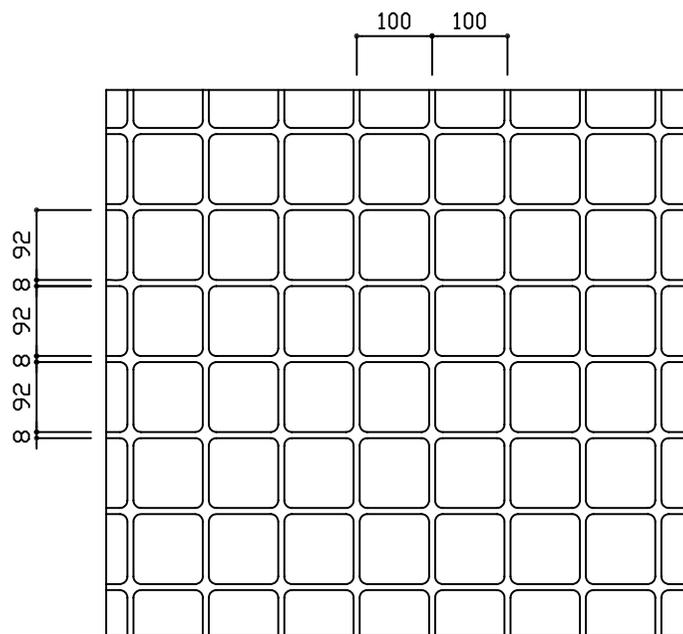
区分Ⅰ:歩行者・自転車道

特記

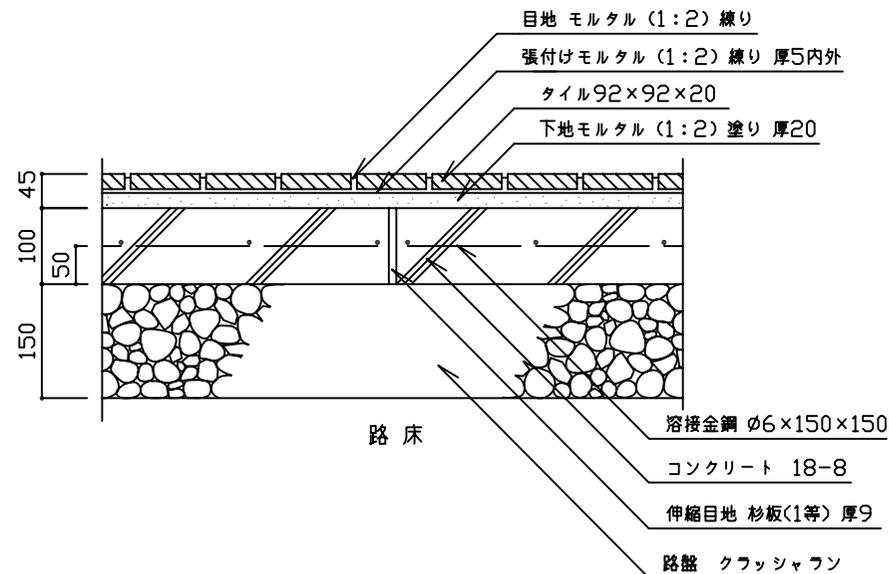
- ・路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・伸縮目地は、杉板（1等）厚9mmとし、@5.0mを標準とする。
- ・タイルは、御影石調、外装床用、磁器質とする。
- ・目地の深さは、5mmを標準とする。

タイル舗装 [参考図]

縮尺	1/10	TH-SA
日付	H21.10	



平面図



断面図

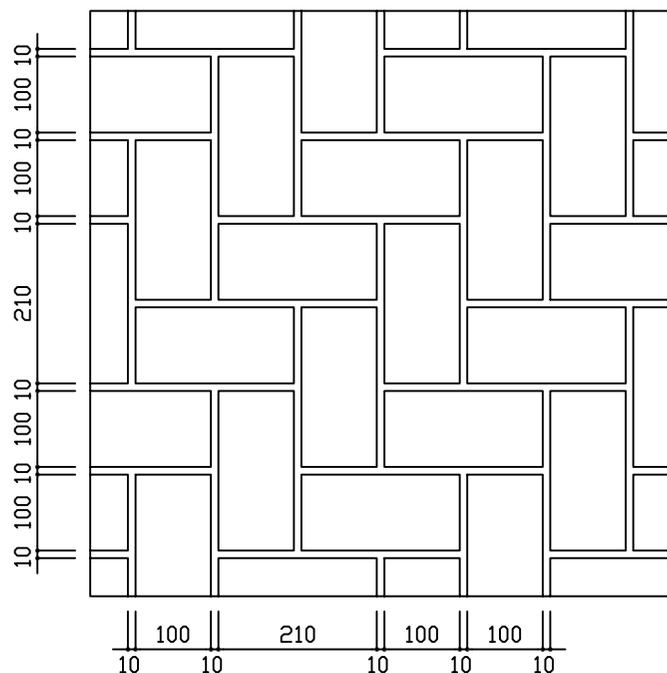
区分Ⅱ:歩行者・自転車道及び最大積載量
4t以下の管理用車両道

特
記

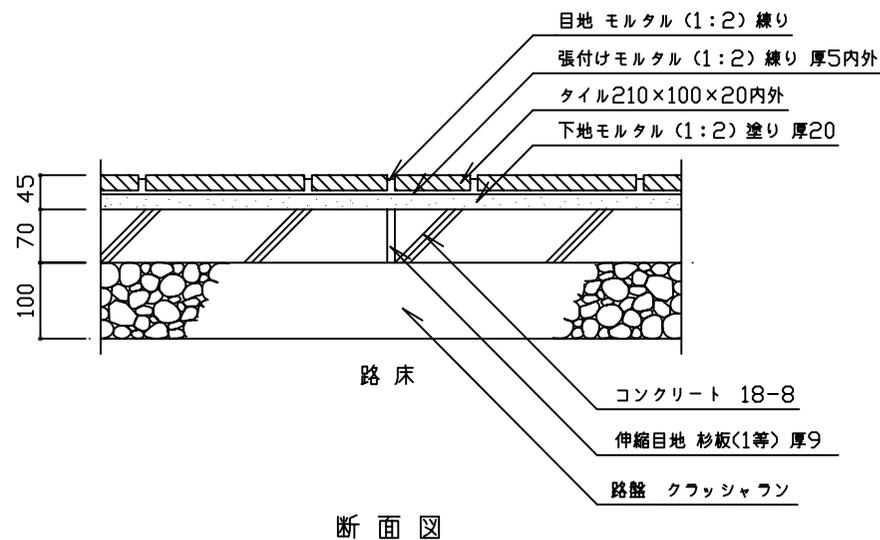
- ・路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・伸縮目地は、杉板（1等）厚9mmとし、@5.0mを標準とする。
- ・タイルは、御影石調、外装床用、磁器質とする。
- ・目地の深さは、5mmを標準とする。

タイル舗装 [参考図]

縮尺	1/10	TH-SB
日付	H21.10	



平面図



断面図

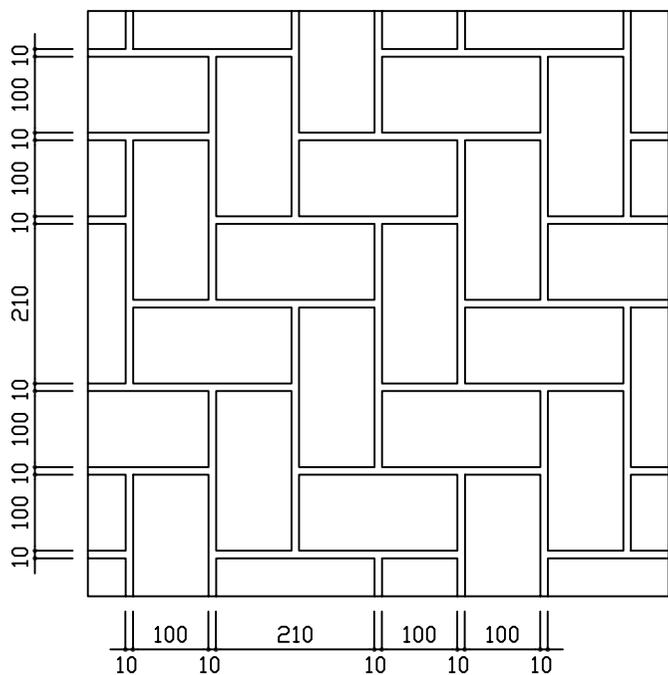
区分Ⅰ:歩行者・自転車道

特
記

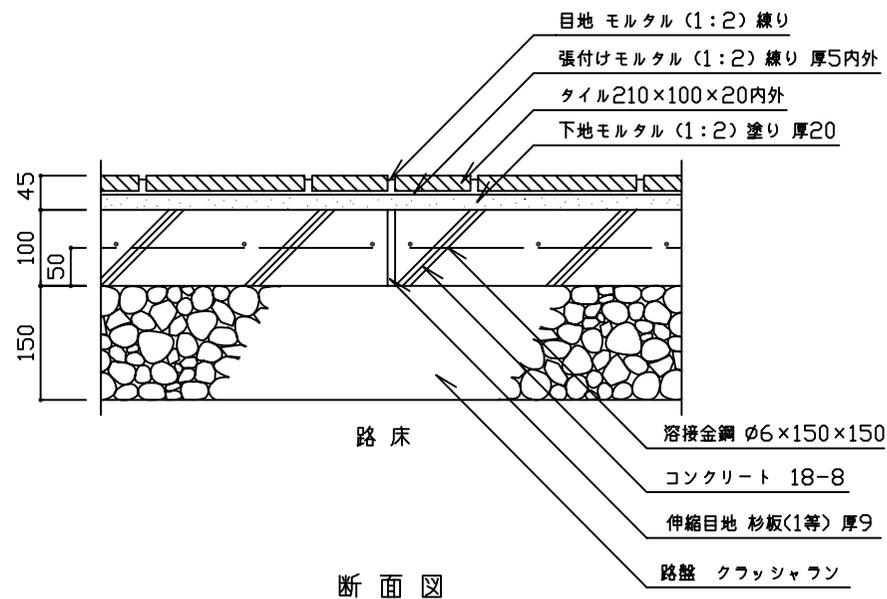
- 路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
- コンクリートは、高炉Bとする。
- 伸縮目地は、杉板（1等）厚9mmとし、@5.0mを標準とする。
- タイルは、レンガ調、外装床用、せっ器質とする。
- 目地の深さは、5mmを標準とする。

タイル舗装 [参考図]

縮尺	1/10	TH-RA
目付	H21.10	



平面図



断面図

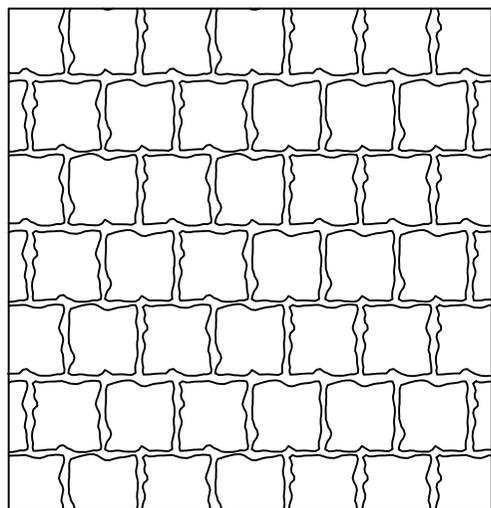
区分Ⅱ:歩行者・自転車道及び最大積載量
4 t 以下の管理用車両道

特
記

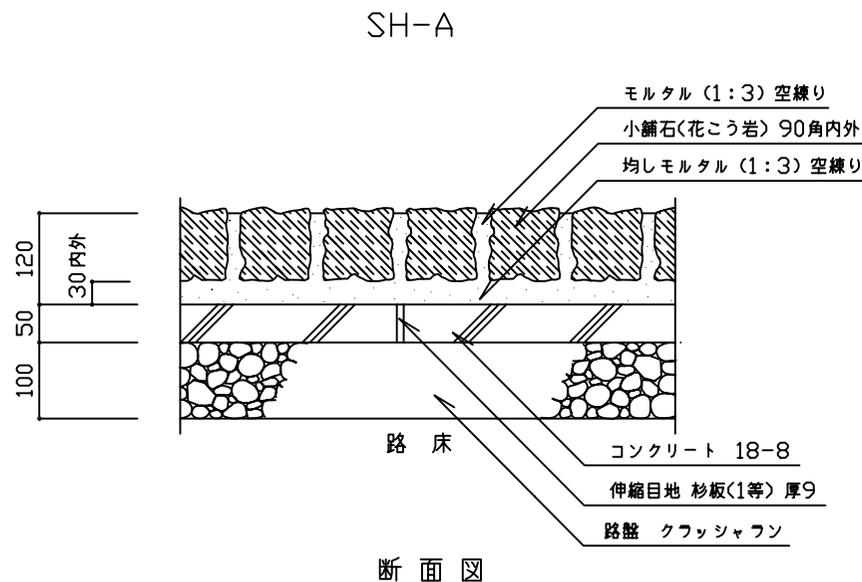
- ・路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・伸縮目地は、杉板（1等）厚9mmとし、@5.0mを標準とする。
- ・タイルは、レンガ調、外装床用、せっ器質とする。
- ・目地の深さは、5mmを標準とする。

タイル舗装 [参考図]

縮尺	1/10	TH-RB
日付	H21.10	



平面図



断面図

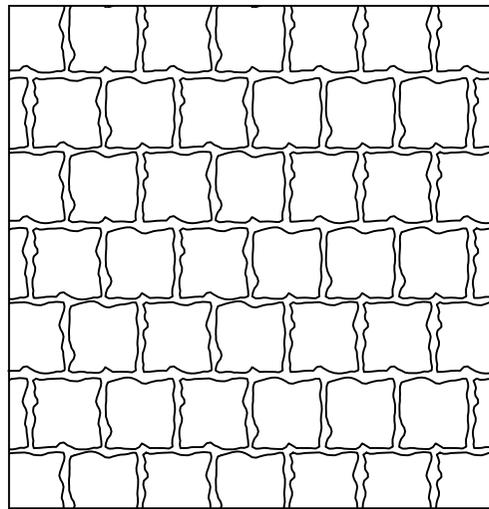
区分Ⅰ:歩行者・自転車道

特記

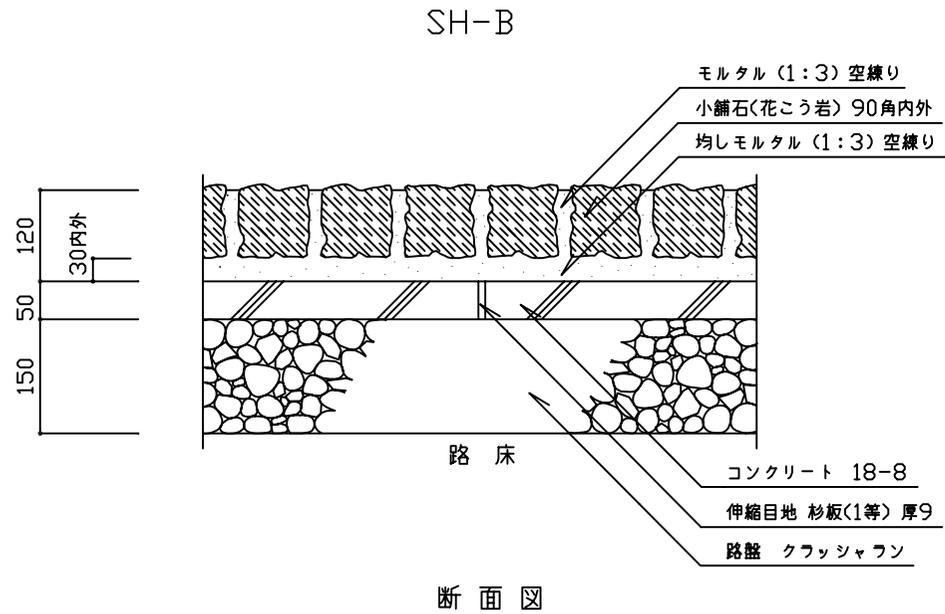
- ・路盤は、再生クラッシュラン（RC-40）とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・伸縮目地は、杉板（1等）厚9mmとし、@5.0mを標準とする。
- ・目地は、幅10mm程度とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

小舗石舗装 [参考図]

縮尺	1/10	SH-A
日付	H21.10	



平面図



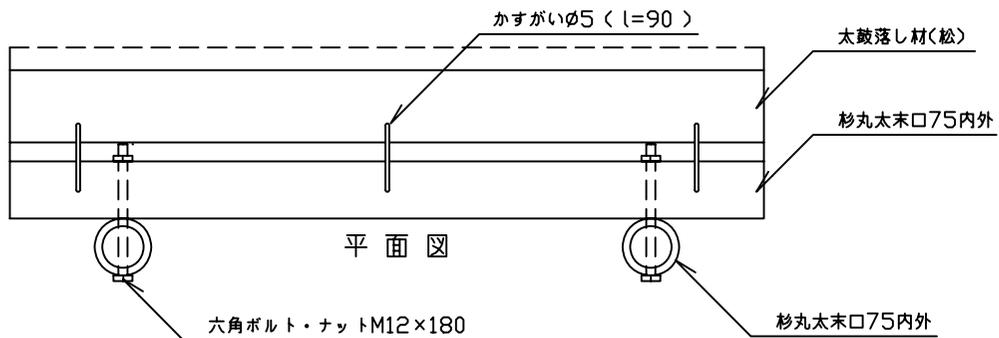
区分Ⅱ:歩行者・自転車道及び最大積載量4t以下の
管理用車両道

特
記

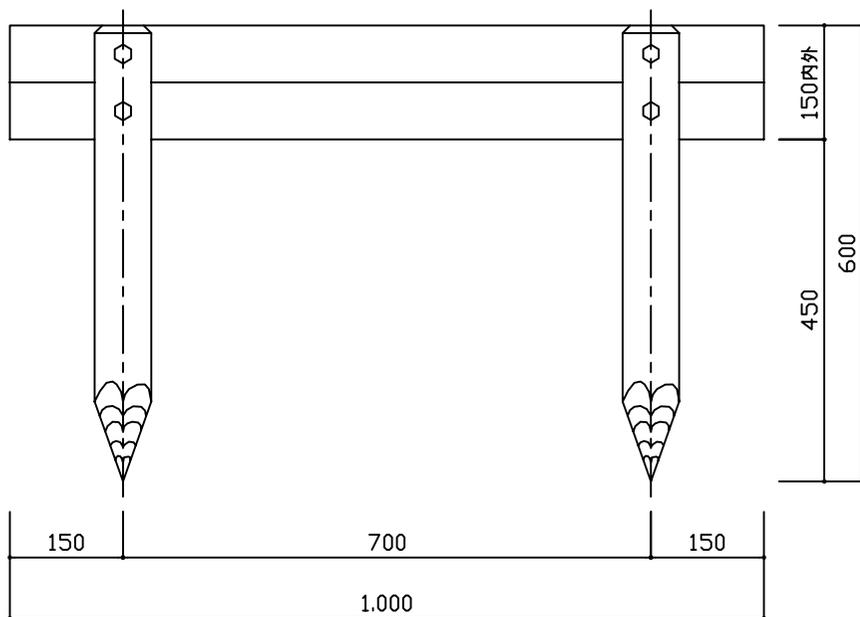
- ・路盤は、再生クラッシュラン (RC-40) とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・伸縮目地は、杉板 (1等) 厚9mmとし、@5.0mを標準とする。
- ・目地は、幅10mm程度とする。
- ・均しモルタルは、高炉セメントBとする。

小舗石舗装[参考図]

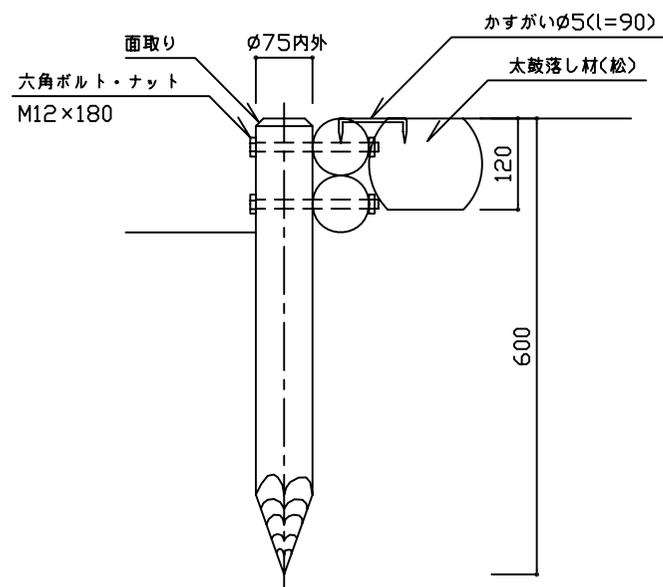
縮尺	1/10	SH-B
日付	H21.10	



平面図

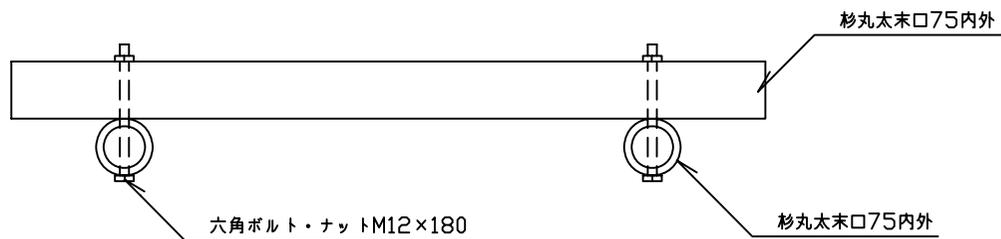


正面図

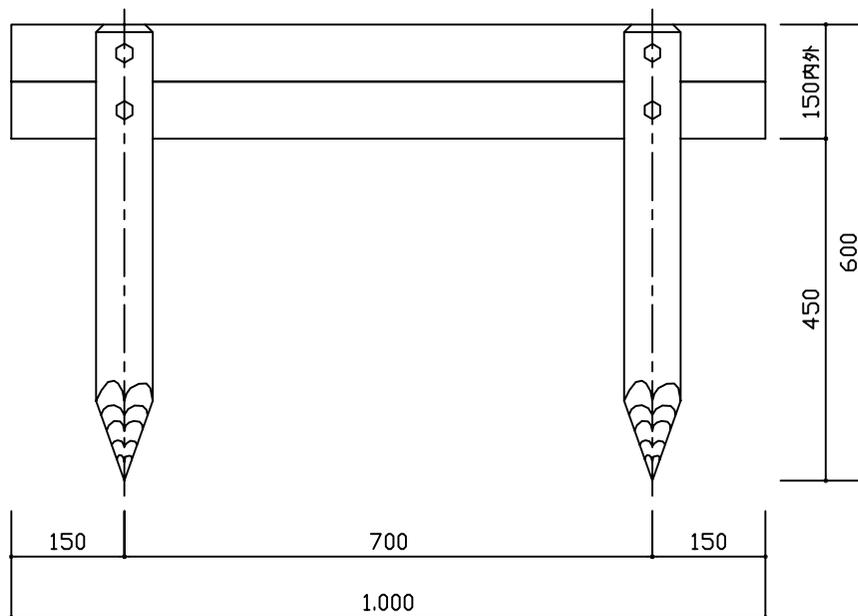


断面図

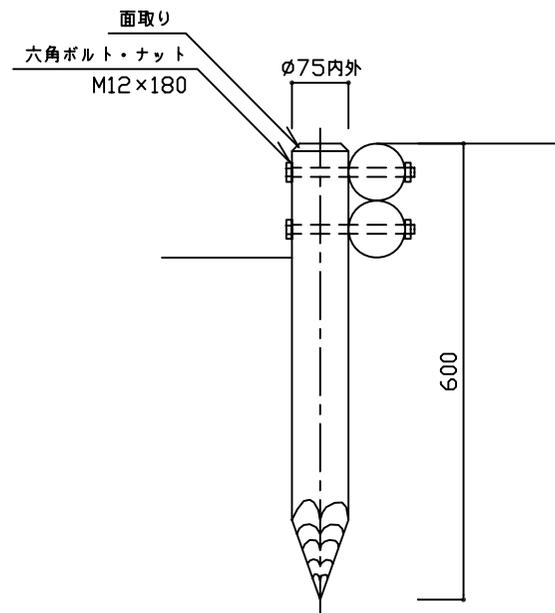
特記	・木部は、無処理品とする。		丸太階段 [参考図]	
	縮尺	1/10	KD-MA	
	日付	H21.10		



平面図



正面図



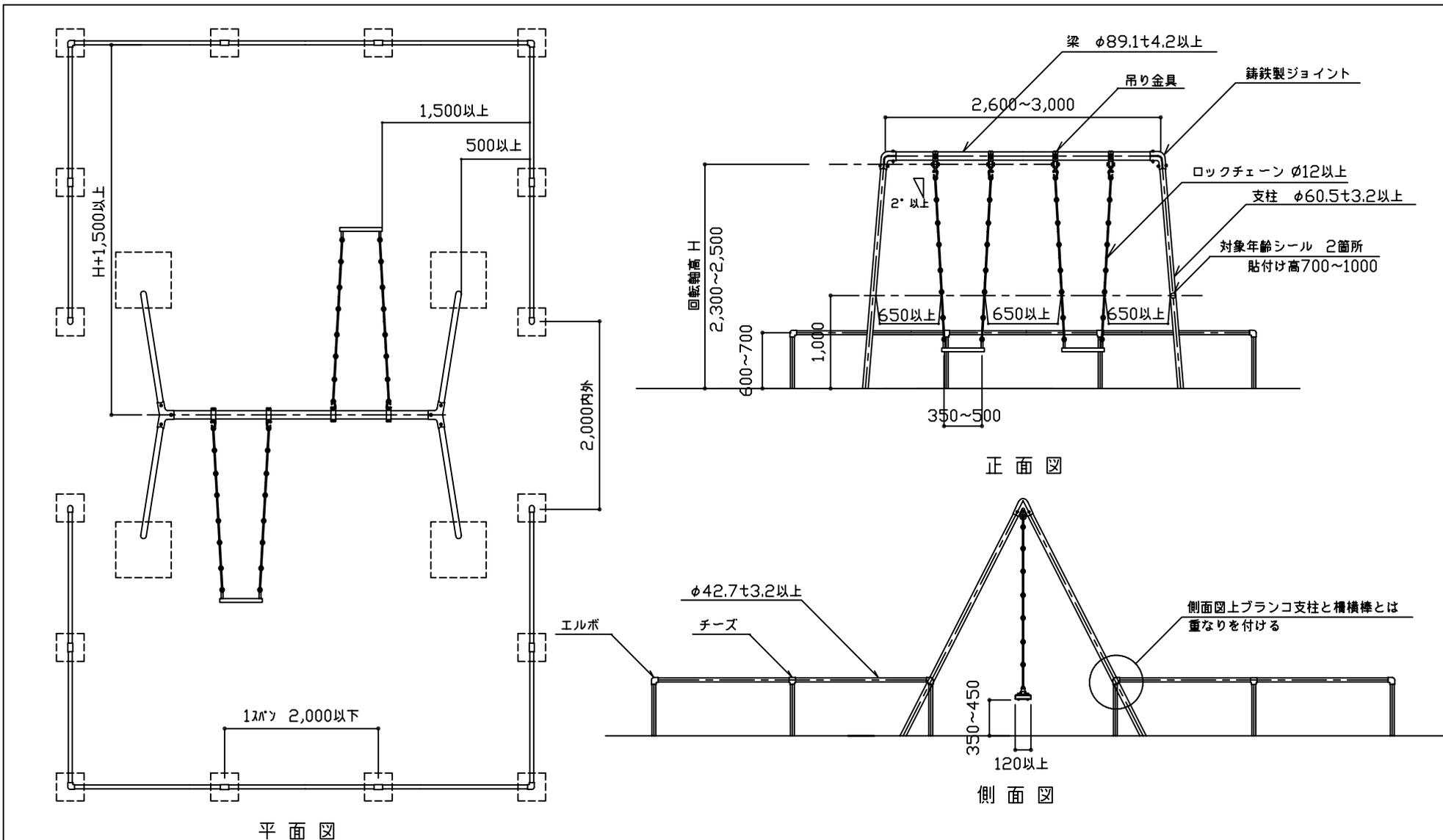
断面図

特記
・木部は、無処理品とする。

丸太階段 [参考図]

縮尺	1/10	KD-MB
日付	H21.10	

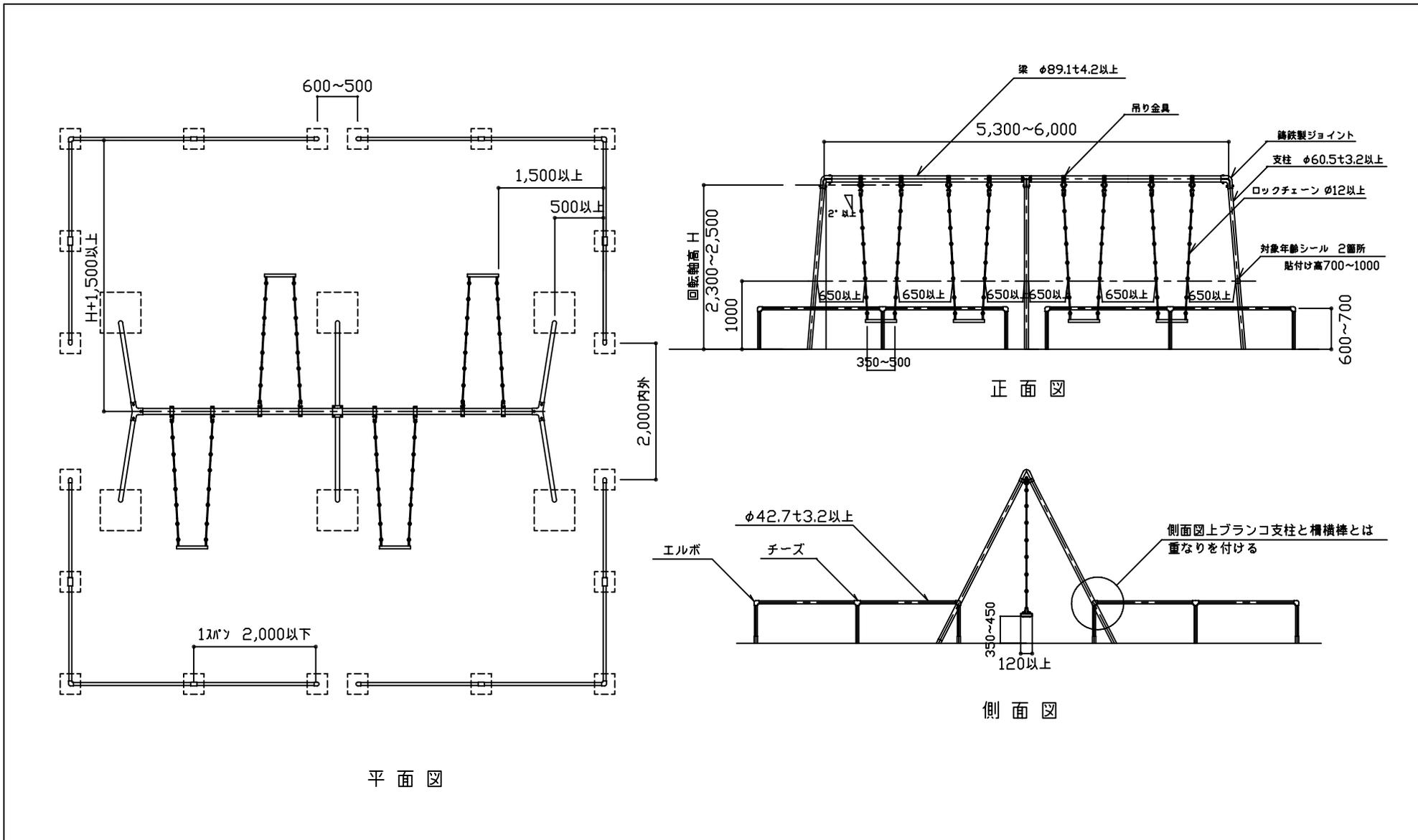
7 遊 戲 施 設



特記

- ・ブランコ本体は、(社)日本公園施設業協会「遊具の安全に関する規準」に適合した製品とする。
- ・確定寸法、細部形状、仕様等を明記した承諾図を提出する。
- ・支柱、梁および槽主材はSGP(白)、あるいはSGP(黒)やSTKの場合は電気亜鉛めっき2種4級以上とする。
- ・鉄部、鑄鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。
- ・着座部は平板型とし、表面はソフトな素材で覆われているものとする。
- ・吊り金具は、鑄鉄製または鋼板(t5.0mm以上)プレス成形品のボルト連結とし、現場溶接による取付けは不可とする。また吊金具とチェーンの間、チェーンと座板の間にリングは挟まないこと。
- ・境界構は、安全領域内に設置しないこととする。

ブランコ(児童用2連)		
縮尺	1/60	BU-L2
日付	H21.10	



平面図

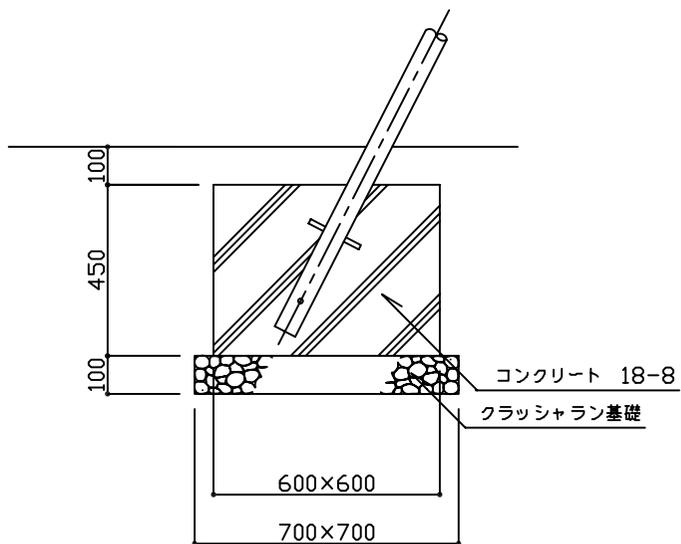
正面図

側面図

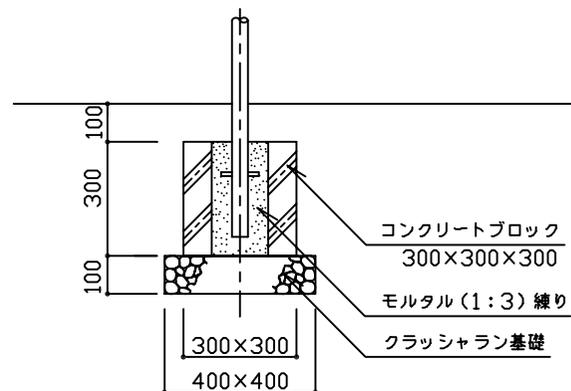
特記

- ・ブランコ本体は、(社)日本公園施設業協会「遊具の安全に関する規準」に適合した製品とする。
- ・確定寸法、細部形状、仕様等を明記した承諾図を提出する。
- ・支柱、梁および槽主部材はSGP(白)、あるいはSGP(黒)やSTKの場合は電気亜鉛めっき2種4級以上とする。
- ・鉄部、鑄鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。
- ・着座部は平板型とし、表面はソフトな素材で覆われているものとする。
- ・吊り金具は、鑄鉄製または鋼板(t5.0mm以上)プレス成形品のボルト連結とし、現場溶接による取付けは不可とする。また吊金具とチェーンの間、チェーンと座板の間にリングは挟まないこと。
- ・境界構は、安全領域内に設置しないこととする。

ブランコ(児童用4連)		
縮尺	1/80	BU-L4
日付	H21.10	



ブランコ基礎断面図



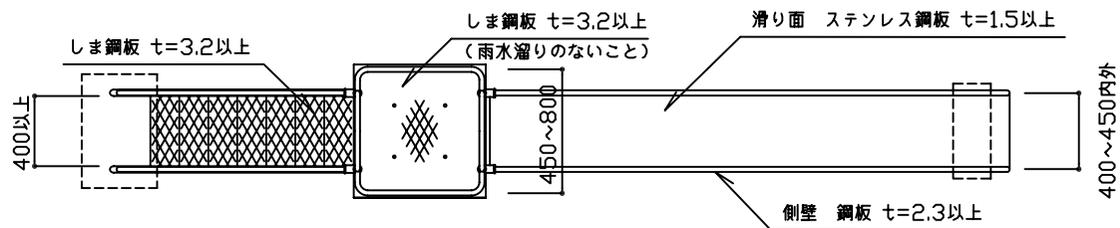
柵基礎断面図

基礎詳細図

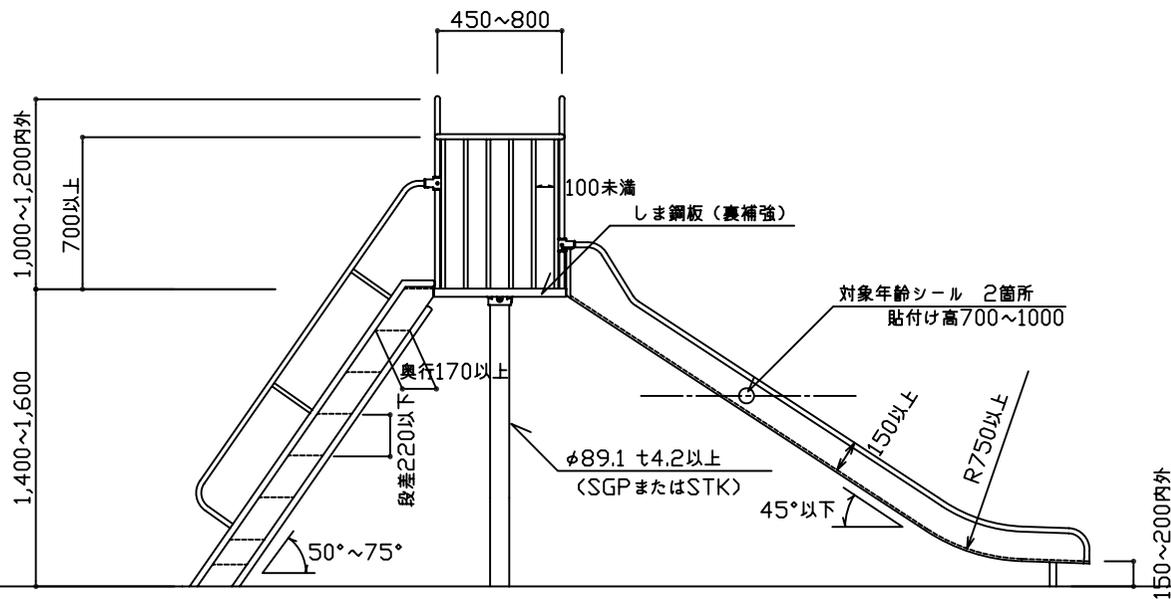
- 特記
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 - ・コンクリートは、高炉Bとする。

ブランコ(児童用、2連、4連)

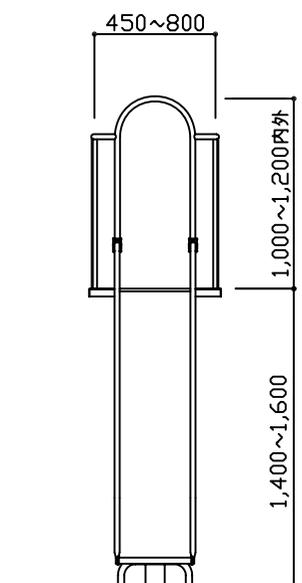
縮尺	1/20	BU-L2 BU-L4
日付	H21.10	



平面図



側面図



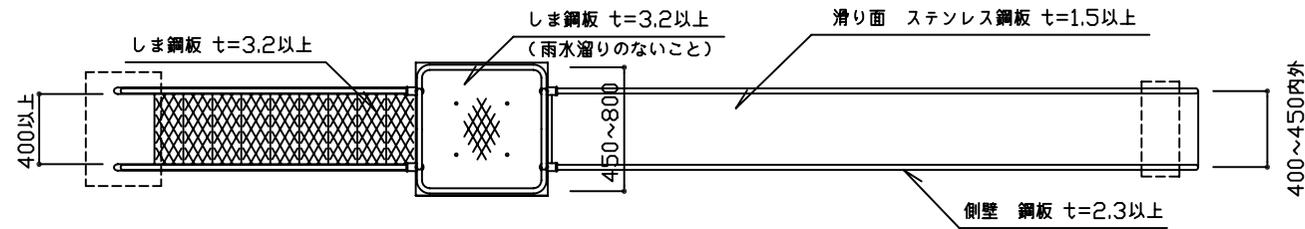
正面図

特
記

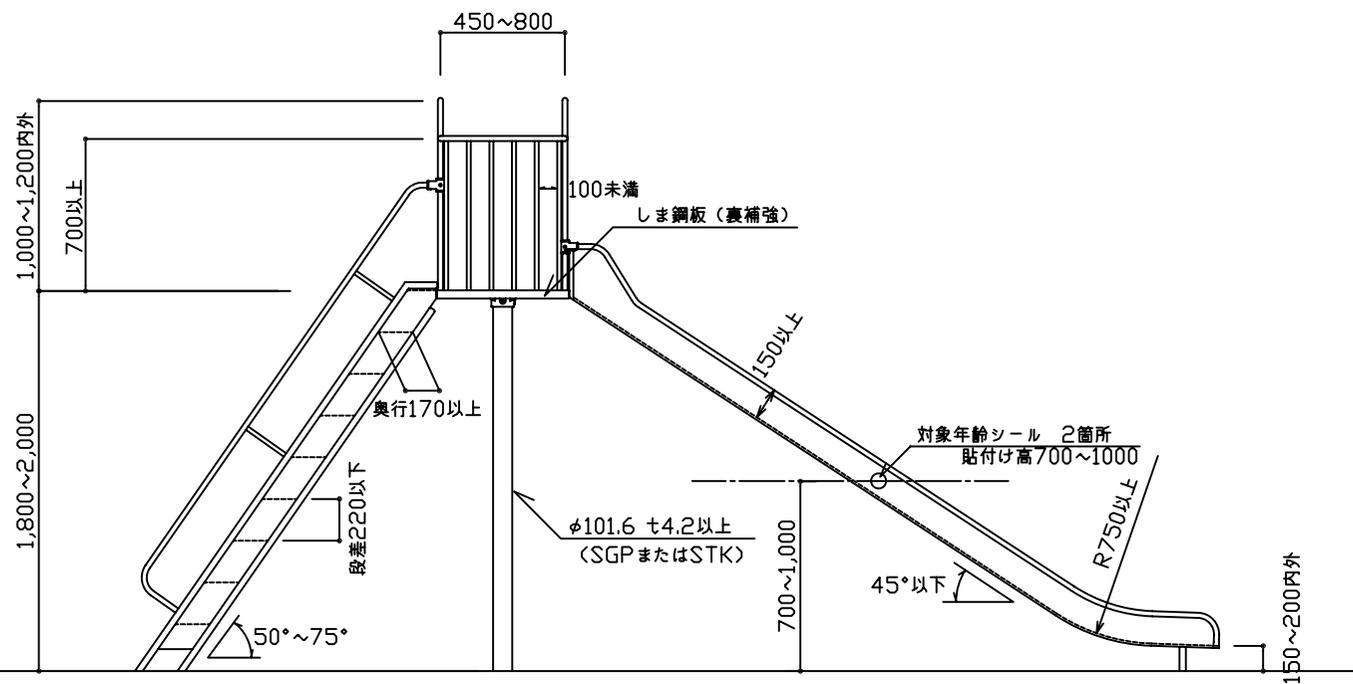
- ・すべり台本体は、(社)日本公園施設業協会「遊具の安全に関する規準」に適合した製品とする。
- ・確定寸法、細部形状、仕様等を明記した承諾図を提出する。
- ・鉄部(ステンレスおよびSGP(白)を除く)は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- ・鉄部の塗装は、素地ごしらのうえアクリルまたはメフミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40 μ m以上とする。

すべり台(幼児用)

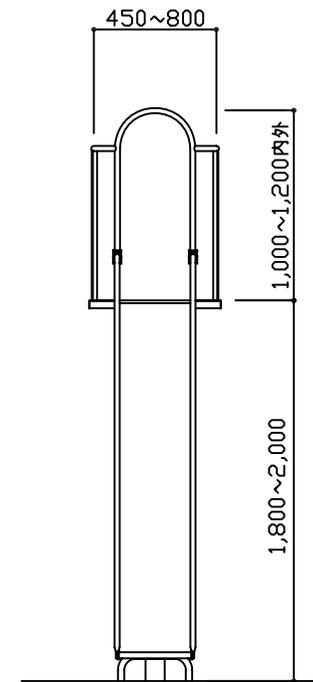
縮尺	1/40	SU-S
日付	H21.10	



平面図



側面図



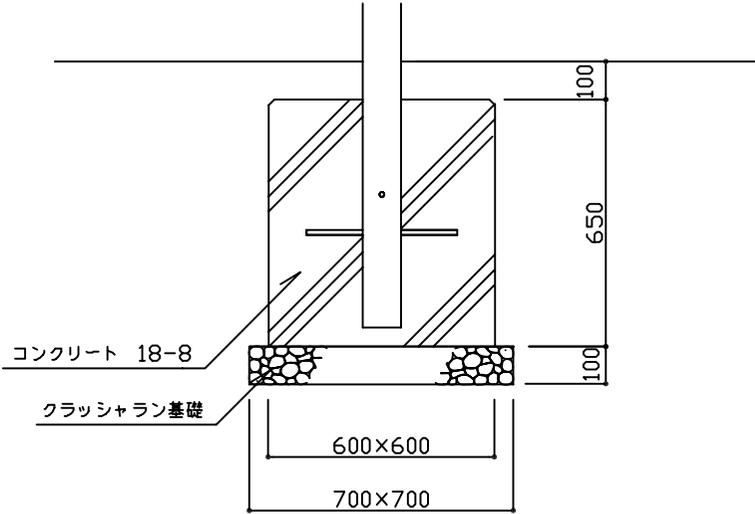
正面図

特記

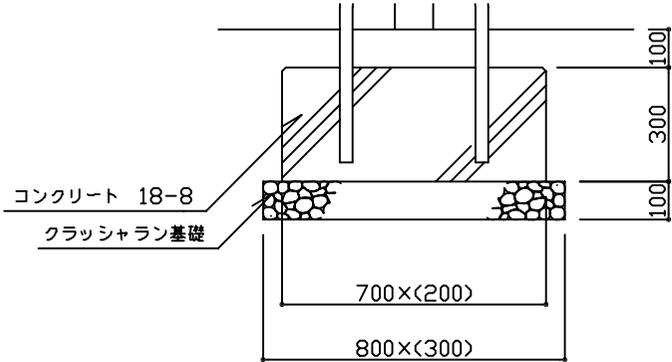
- ・すべり台本体は、(社)日本公園施設業協会「遊具の安全に関する規準」に適合した製品とする。
- ・確定寸法、細部形状、仕様等を明記した承諾図を提出する。
- ・鉄部(ステンレスおよびSGP(白)を除く)は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- ・鉄部の塗装は、素地ごしらのうエアクリルまたはメフミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。

すべり台(児童用)

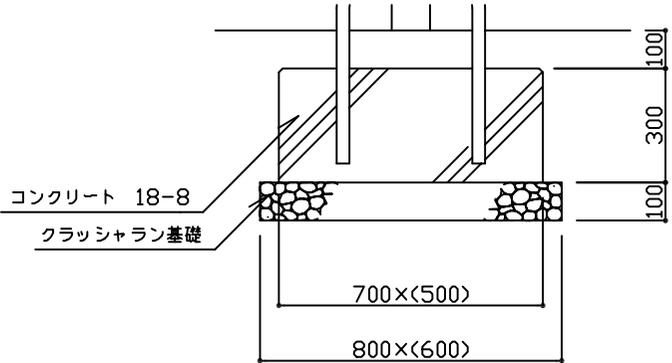
縮尺	1/40	SU-L
日付	H21.10	



中央柱部基礎詳細図



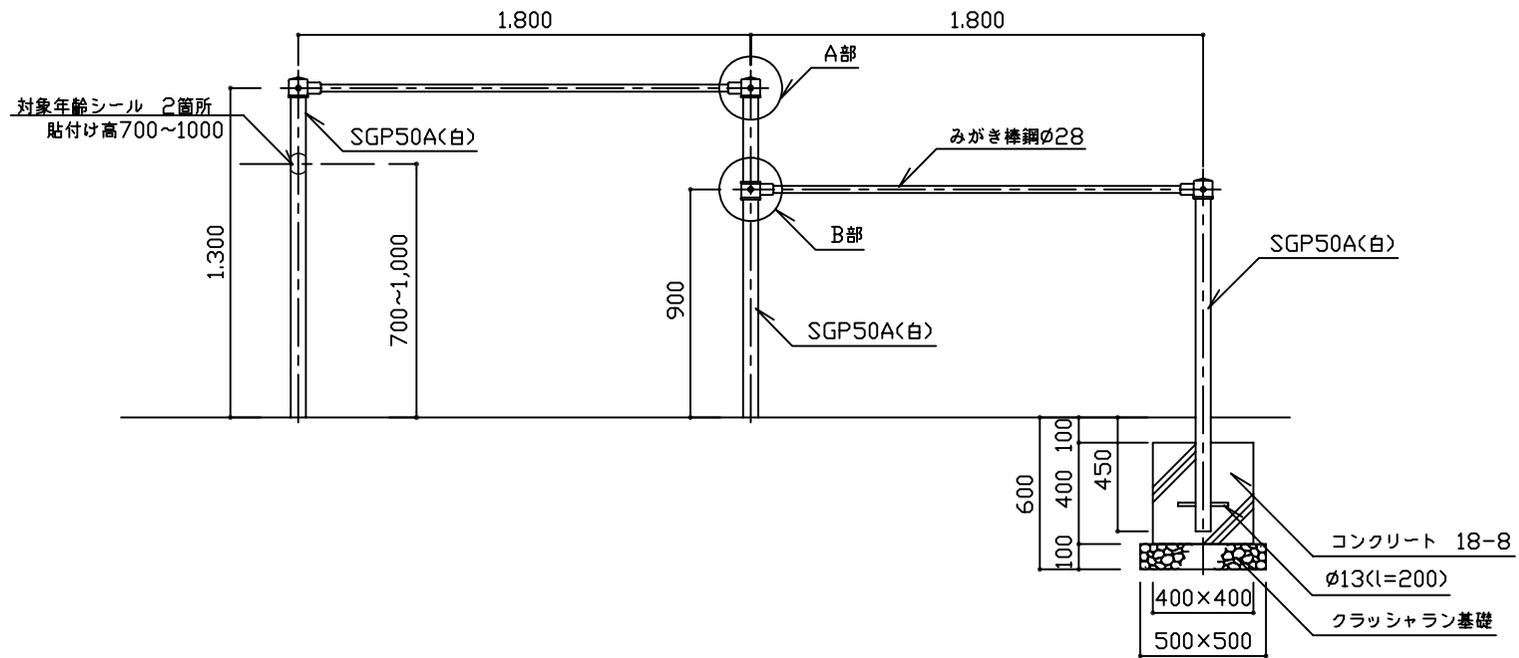
着地部基礎詳細図



登り部基礎詳細図

特記	<ul style="list-style-type: none"> ・クラッシュラン基礎は、再生材（RC-40）とする。 ・コンクリートは、高炉Bとする。 	

すべり台（幼児用、児童用）		
縮尺	1/20	SU-S SU-L
日付	H21.10	



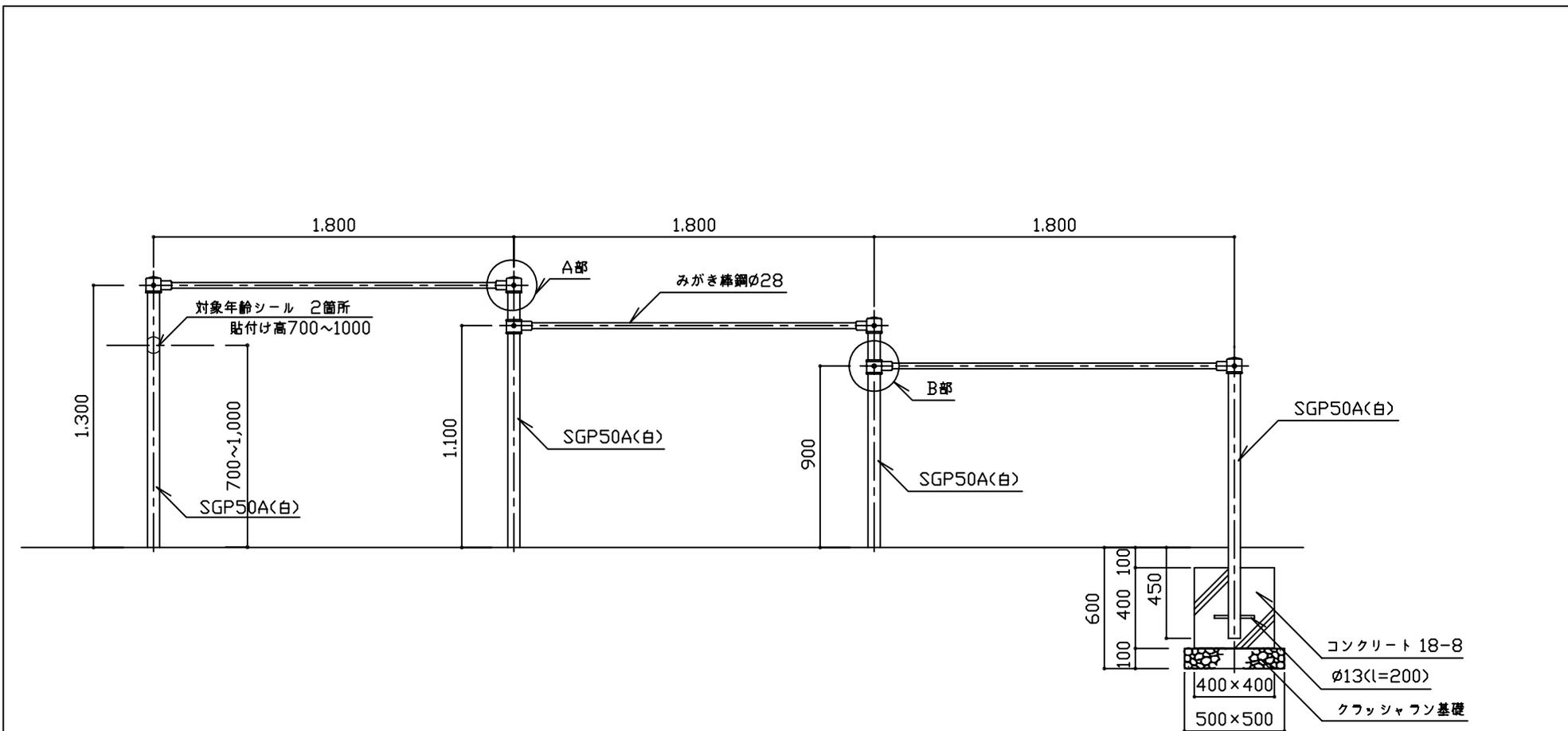
立面図

特
記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・鉄部、鋳鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。ただし、みがき棒鋼[φ28]は除く。

低鉄棒(2段)

縮尺	1/30	LTE-2
日付	H21.10	

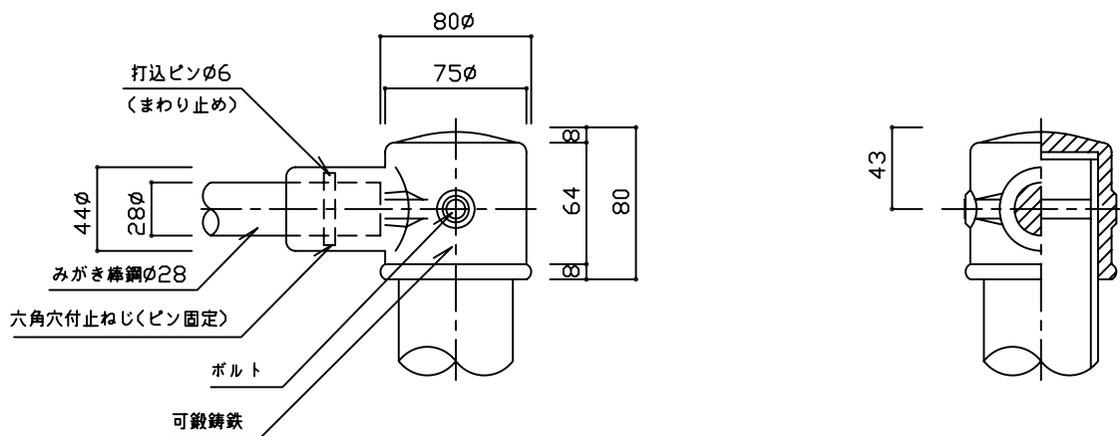


立面図

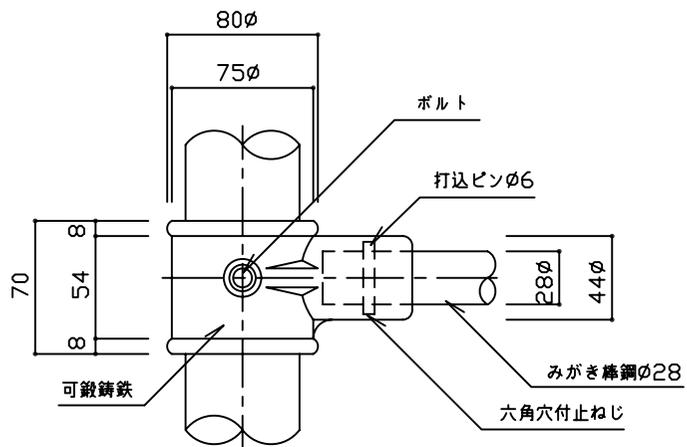
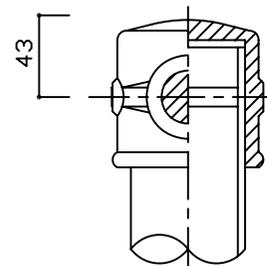
特記

- ・クラッシャラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・鉄部、鋳鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装 (指定色) とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。ただし、みがき棒鋼 [φ28] は除く。

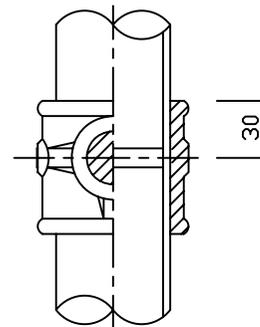
低鉄棒 (3段)		
縮尺	1/30	LTE-3
日付	H21.10	



A部詳細図



B部詳細図

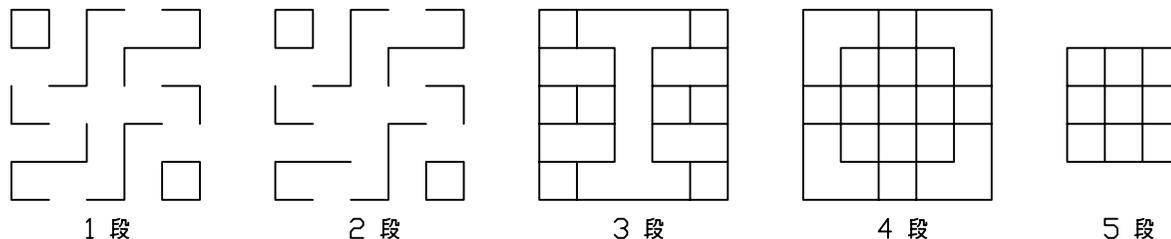


特
記

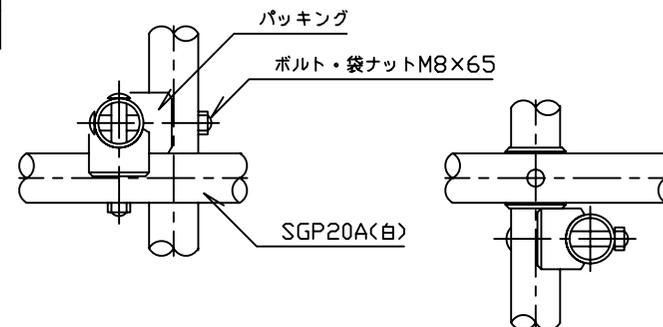
- ボルト、ピン類は、電気亜鉛めっき（2種4級以上）とする。
- 可鍛鉄はダクタイル鉄（FCD400以上）も可とする。
- ボルトは、六角穴付ボタンボルト、六角穴付止ねじ等、引っ掛かりのおそれのないものとする。

低鉄棒(2段・3段)

縮尺	1/4	LTE-2 LTE-3
日付	H21.10	



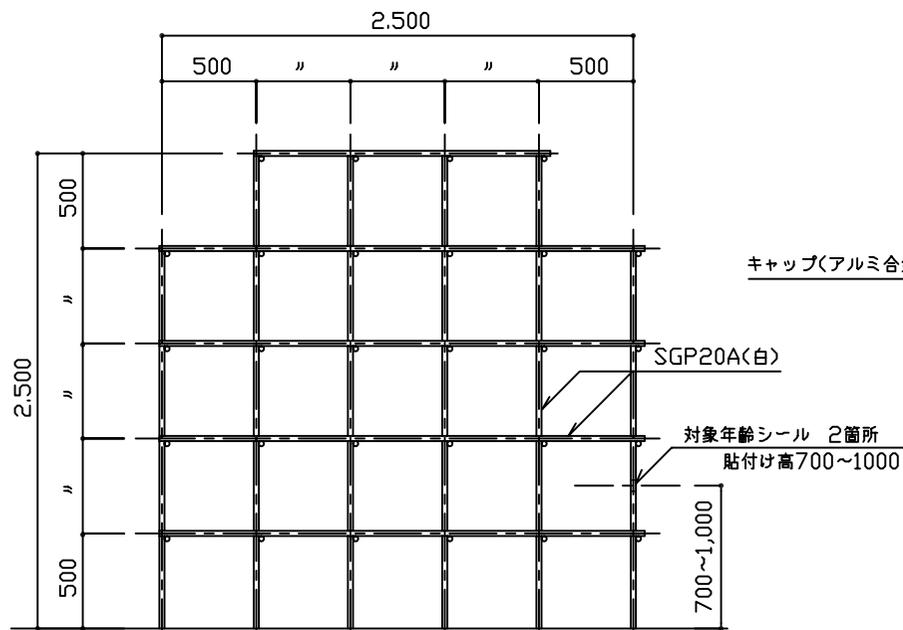
各段平面図 1/100



平面図

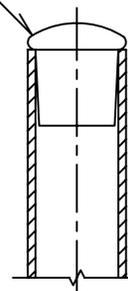
立面図

ジョイント詳細図 1/4

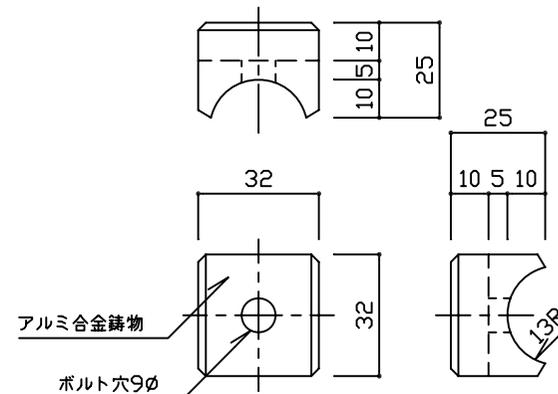


立面図 1/40

キャップ(アルミ合金鑄物)打込



キャップ詳細図 1/2



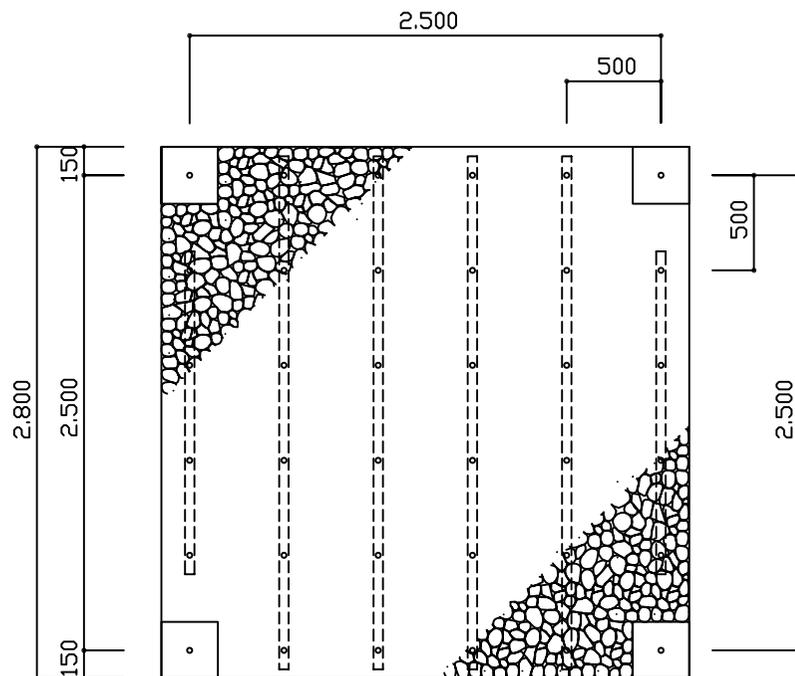
パッキング詳細図 1/2

特記

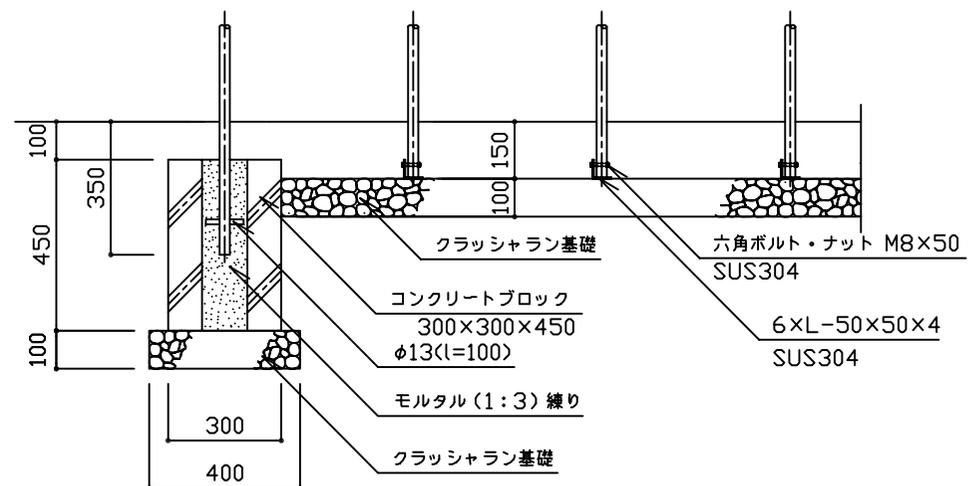
- ボルト、ナットは、電気亜鉛めっき（2種4級以上）とする。ただし、地中部のボルトナットはSUS304とする。
- 鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装（指定色）とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。
- ボルトは六角穴付ボタンボルト、丸頭ボルト等、引っ掛かりのおそれのないものとする。

ジャングルジム

縮尺	図示	JA
日付	H21.10	



基礎平面図1/40



基礎詳細図 1/20

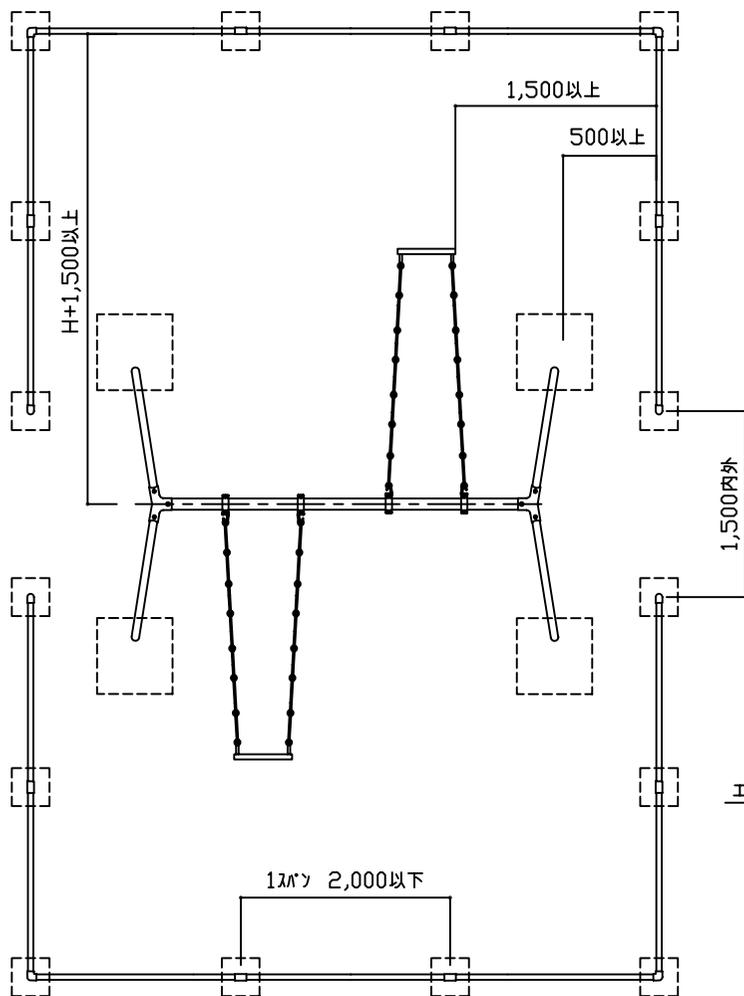
特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートブロックの中穴は、上面 □160、下面 □130とする。
- ・鉄部、鋳鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。

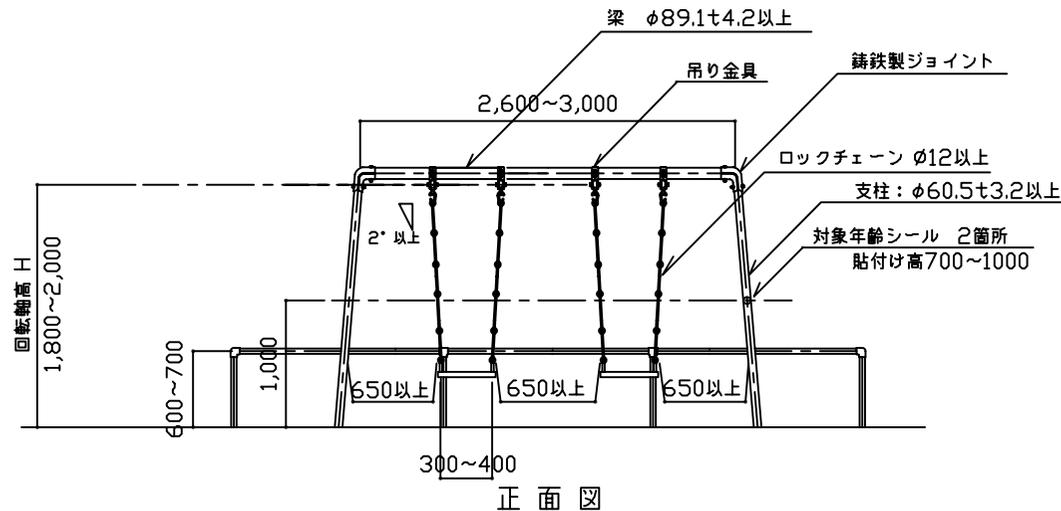
ジャングルジム

縮尺	図示	JA
日付	H21.10	

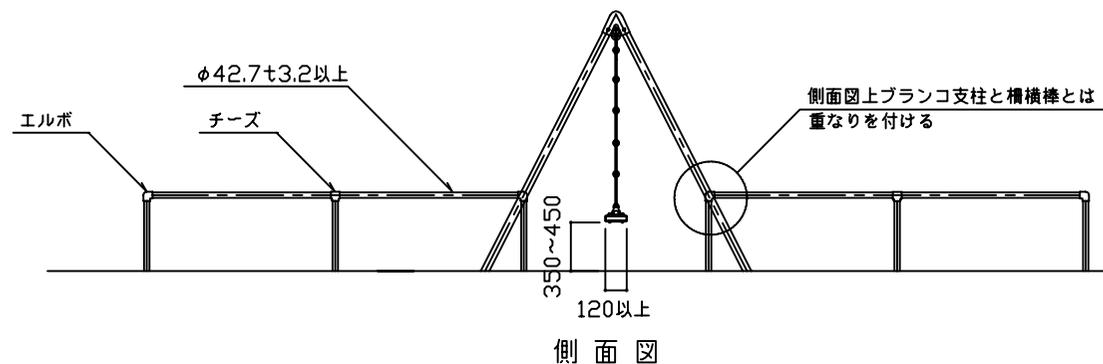
S7 遊戲施設：参考図



平面図



正面図



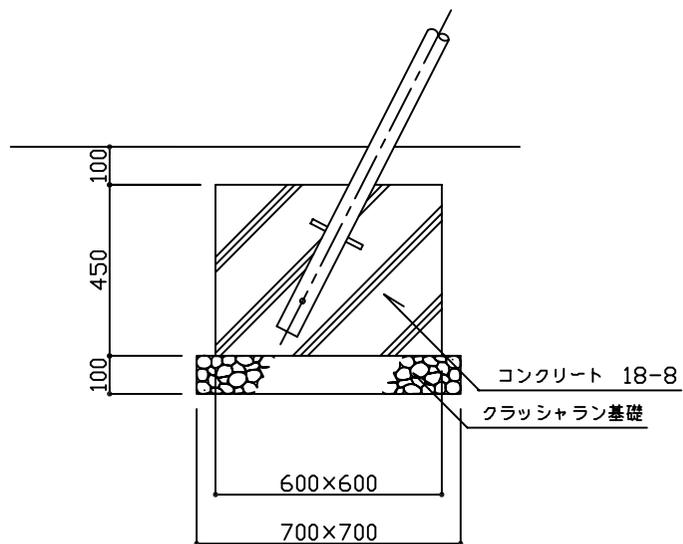
側面図

特記

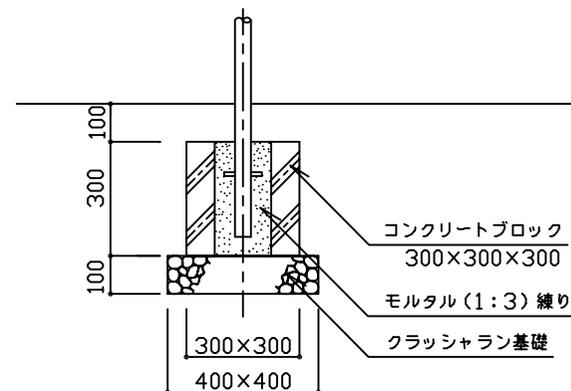
- プランコ本体は、(社)日本公園施設業協会「遊具の安全に関する規準」に適合した製品とする。
- 確定寸法、細部形状、仕様等を明記した承諾図を提出する。
- 支柱、梁および横主材はSGP(白)、あるいはSGP(黒)やSTKの場合は電気亜鉛めっき2種4級以上とする。
- 鉄部、鑄鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。
- 着座部は平板型とし、表面はソフトな素材で覆われているものとする。
- 吊り金具は、鑄鉄製または鋼板(t5.0mm以上)プレス成形品のボルト連結とし、現場溶接による取付けは不可とする。また吊金具とチェーンの間、チェーンと座板の間にリングは挟まないこと。
- 境界槽は、安全領域内に設置しないこととする。

プランコ(幼児用2連)[参考図]

縮尺	1/60	BU-S2
日付	H21.10	



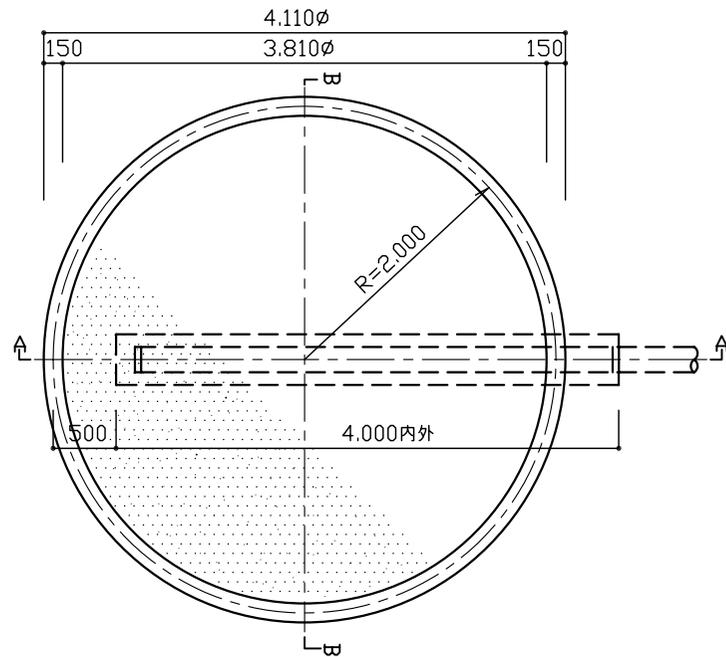
ブランコ基礎断面図



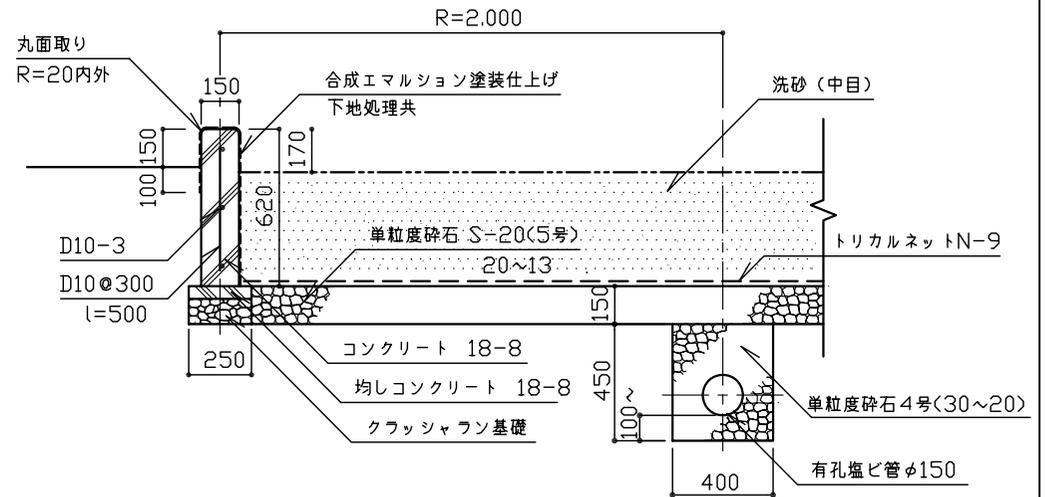
柵基礎断面図

基礎詳細図

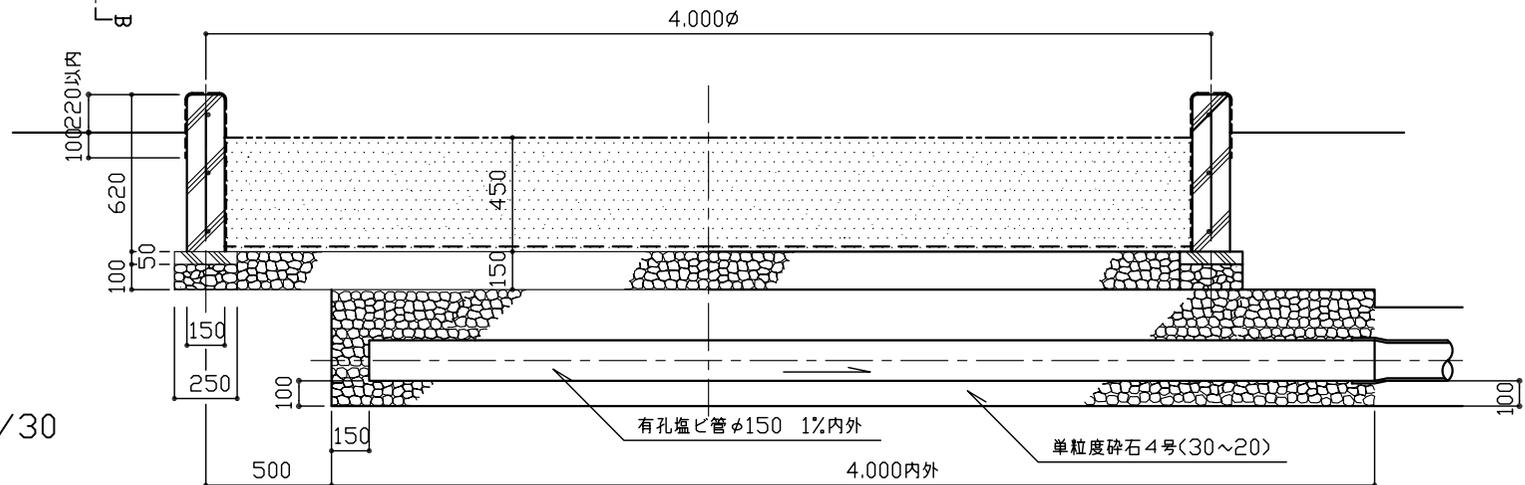
特記	<ul style="list-style-type: none"> ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。 ・コンクリートは、高炉Bとする。 		ブランコ(幼児用、2連、4連)[参考図]	
	縮尺	1/20	BU-S2 BU-S4	
	日付	H21.10		



平面図 1/60



B-B 断面図 1/30



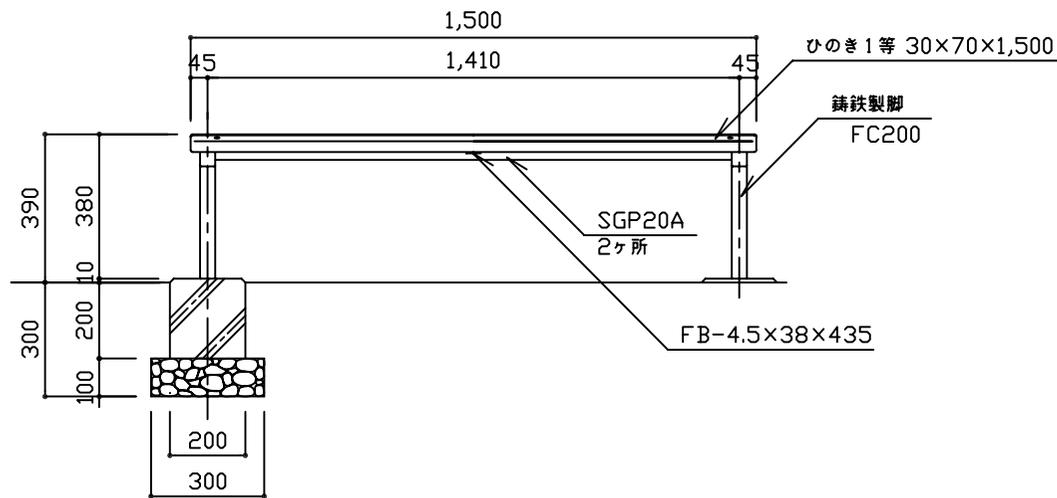
A-A 断面図 1/30

- 特記
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 - ・コンクリートは、高炉Bとする。
 - ・コンクリート表面は、塗装の素地ごしらえを行い平滑に仕上げる。
 - ・塗料は合成エマルジョン塗料(JISK5663 一種)とし、下塗り1回上塗り2回塗りとする。
 - ・有孔塩ビ管の流入端部は、異物が入らないよう閉塞する。

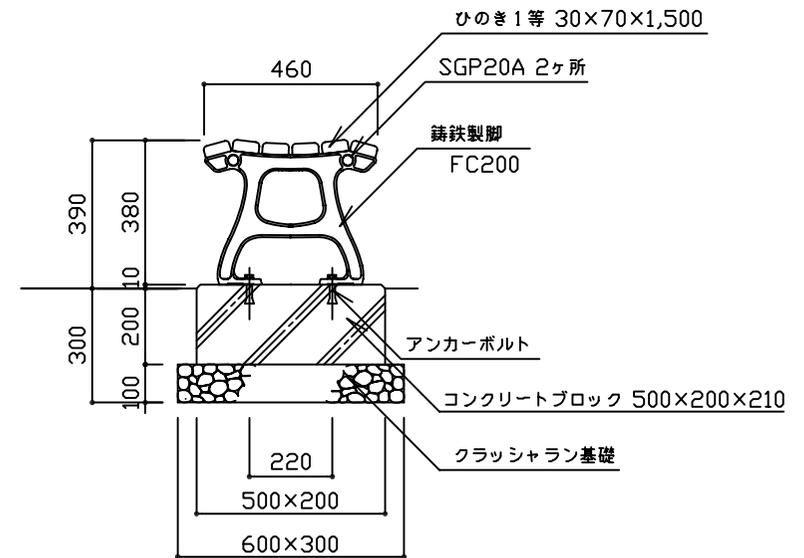
砂場 [参考図]

縮尺	図示	SN
日付	H21.10	

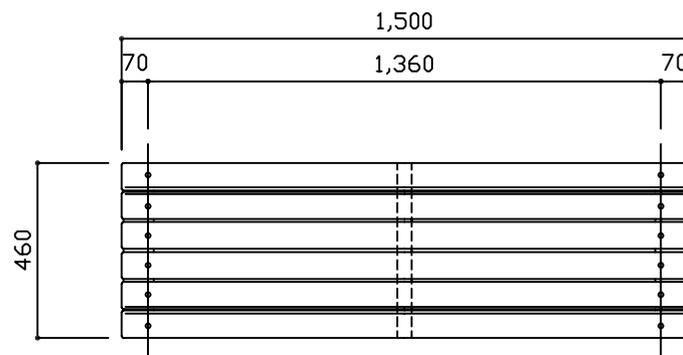
8 サービス施設



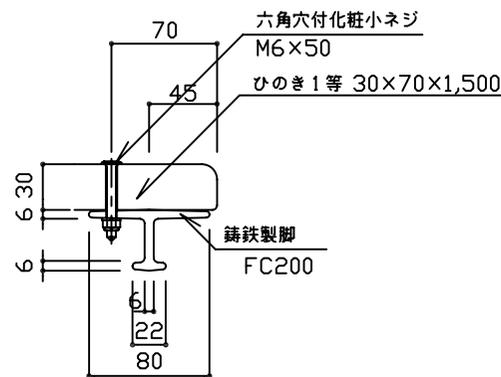
正面図 1/20



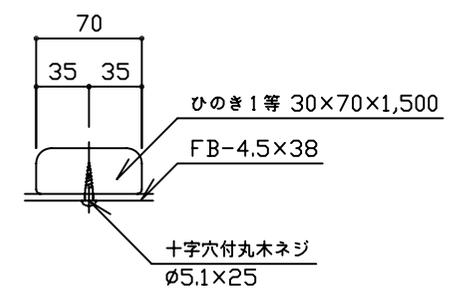
側面図 1/20



平面図 1/20



座板取付詳細図 1/5



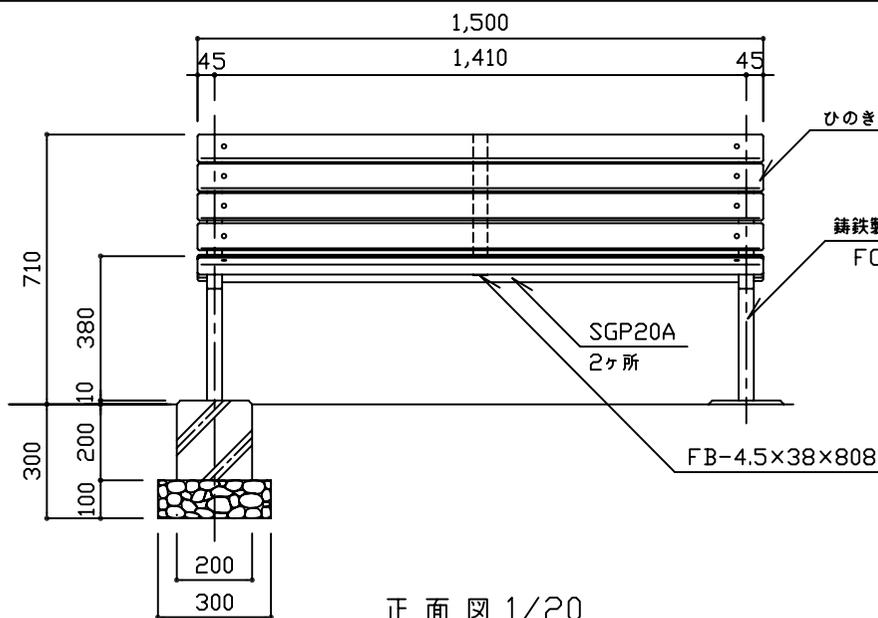
FB取付標準図 1/5

特記

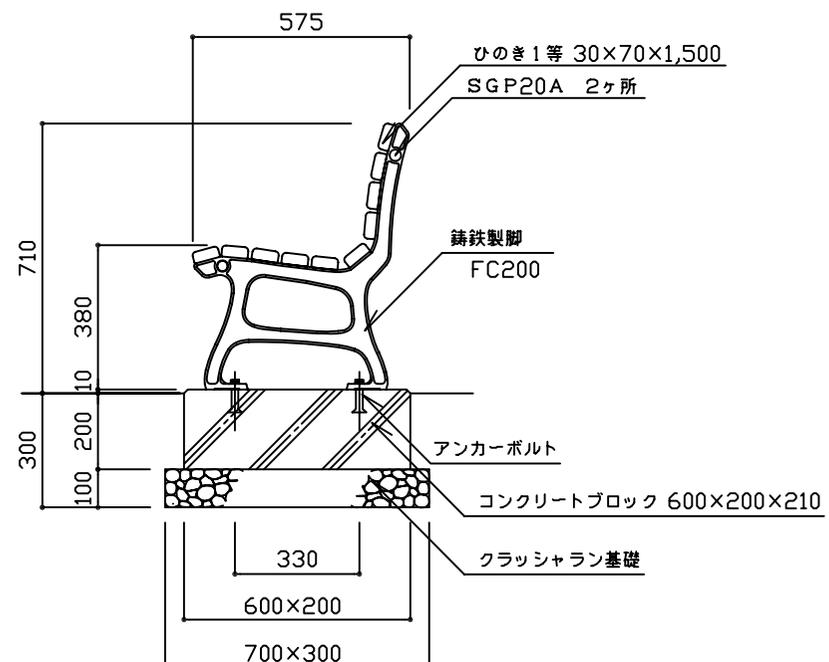
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・木部は、かんなかけ後AACまたはNZN加圧注入処理とする。浸潤度および吸収量は、木部防腐処理基準による。
- ・木部の含水率は、塗装時において18%以下とする。
- ・木部の塗装は、素地ごしらえのうえ浸透型はっ水性木材保護着色塗料(ステンブルーフ、キシラデコールまたは同等品)(指定色)3回塗りとする。
- ・ボルト、ナット、座金、木ネジ、アンカーボルトは、ステンレス(SUS304)とする。
- ・鉄部(鋳鉄、ステンレスを除く)は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- ・鉄部、鋳鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。

ベンチ

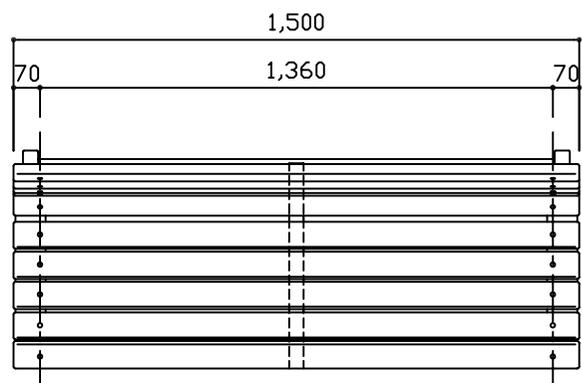
縮尺	図示	TB-AF
日付	H21.10	



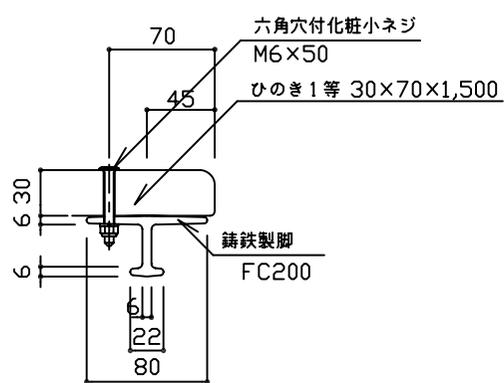
正面図 1/20



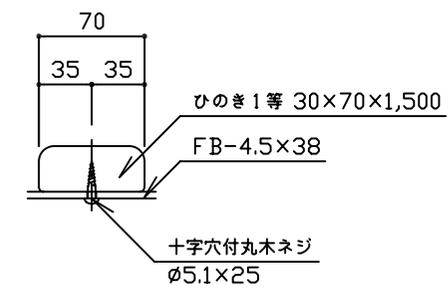
側面図 1/20



平面図 1/20



座板取付詳細図 1/5

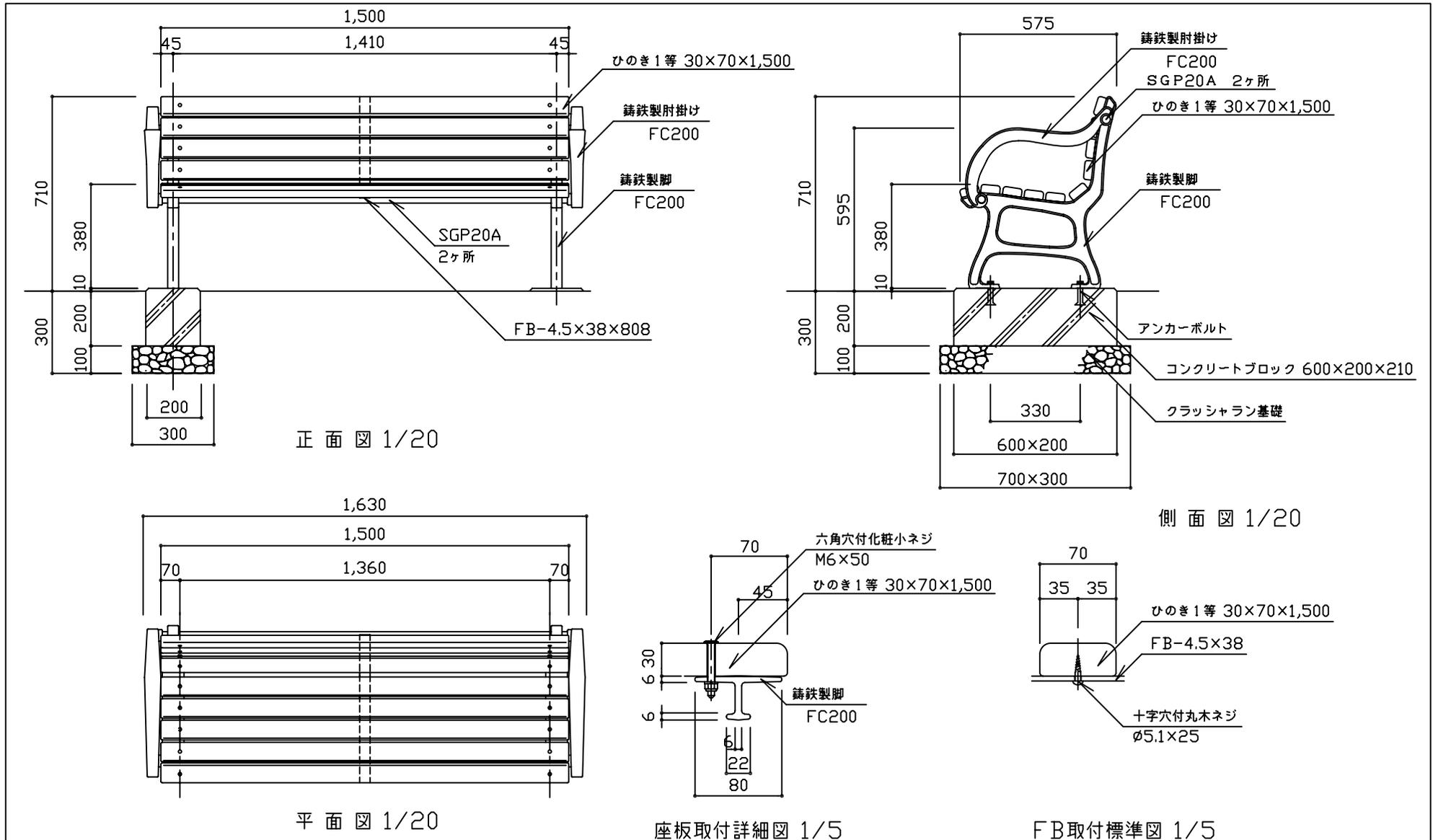


FB取付標準図 1/5

特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・木部は、かんながけ後AACまたはNZN加圧注入処理とする。浸潤度および吸収量は、木部防腐処理基準による。
- ・木部の含水率は、塗装時において18%以下とする。
- ・木部の塗装は、素地ごしらのうえ浸透型はっ水性木材保護着色塗料(ステンブルーフ、キシラデコールまたは同等品)(指定色)3回塗りとする。
- ・ボルト、ナット、座金、木ネジ、アンカーボルトは、ステンレス(SUS304)とする。
- ・鉄部(鋳鉄、ステンレスを除く)は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- ・鉄部、鋳鉄部の塗装は、素地ごしらのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。

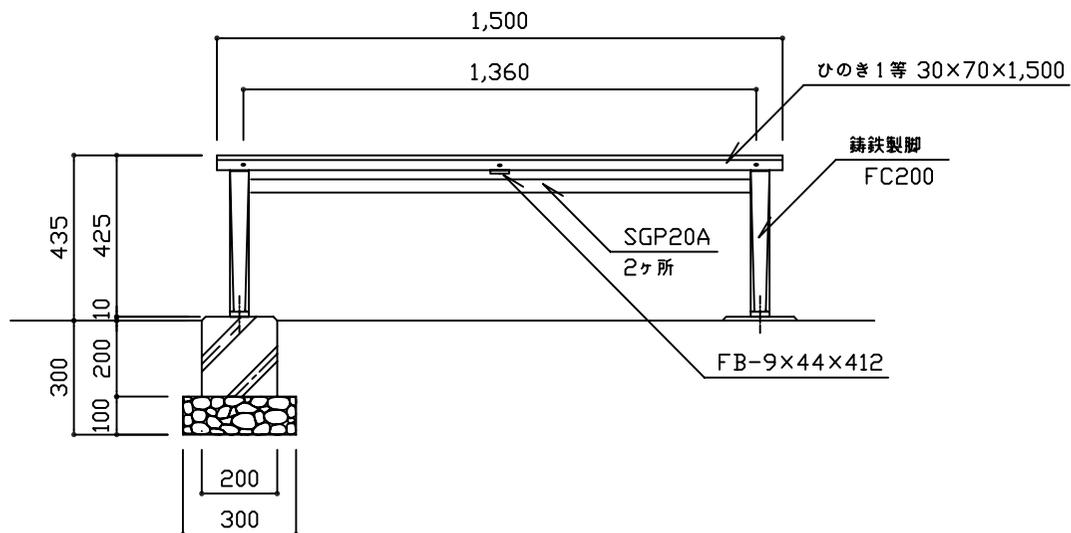
ベンチ		
縮尺	図示	TB-AB
日付	H21.10	



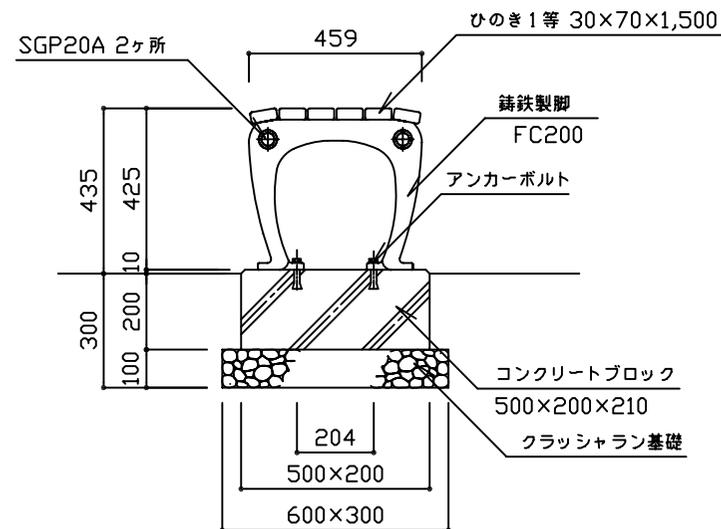
特記

- クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- 木部は、かんなかけ後AACまたはNZN加圧注入処理とする。浸潤度および吸収量は、木部防腐処理基準による。
- 木部の含水率は、塗装時において18%以下とする。
- 木部の塗装は、素地ごしらえのうえ浸透型はっ水性木材保護着色塗料(ステンブルーフ、キシラデコールまたは同等品)(指定色)3回塗りとする。
- ボルト、ナット、座金、木ネジ、アンカーボルトは、ステンレス(SUS304)とする。
- 鉄部(鑄鉄、ステンレスを除く)は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- 鉄部、鑄鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。

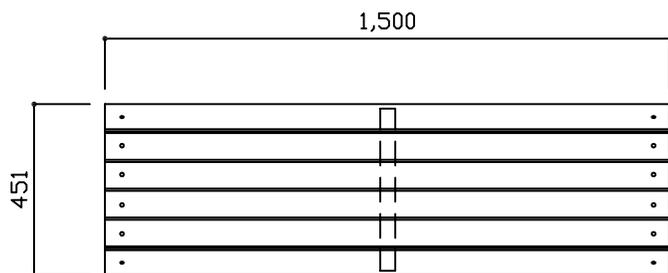
ベンチ		
縮尺	図示	TB-AH
日付	H21.10	



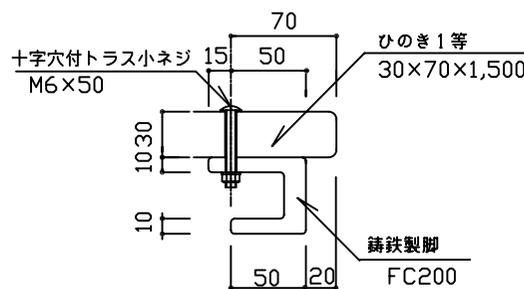
正面図 1/20



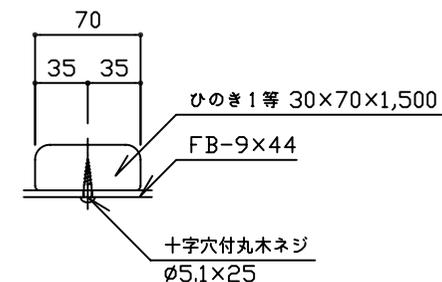
側面図 1/20



平面図 1/20



座板取付詳細図 1/5



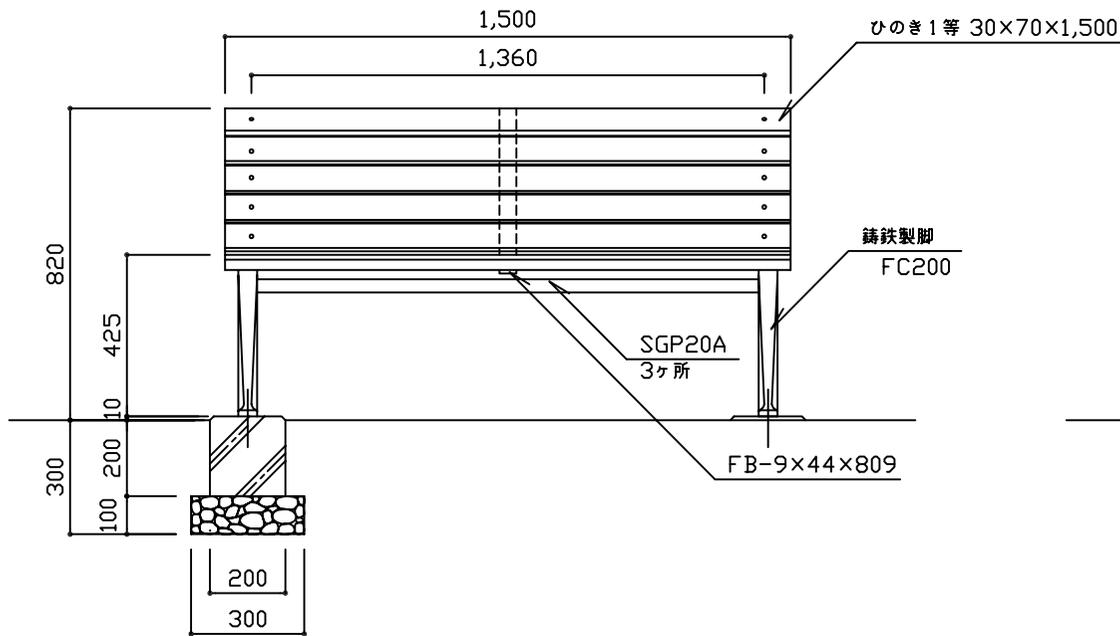
FB取付標準図 1/5

特記

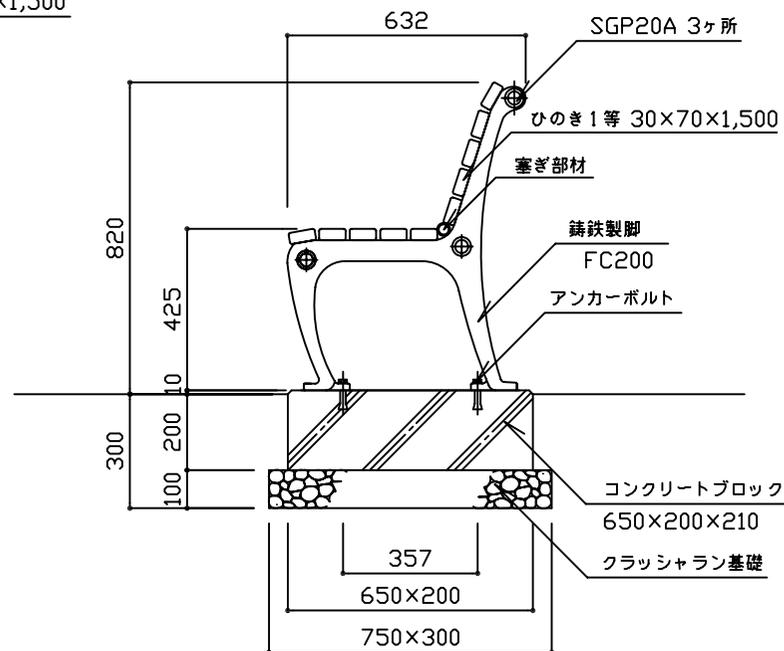
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・木部は、かんながけ後AACまたはNZN加圧注入処理とする。浸潤度および吸収量は、木部防腐処理基準による。
- ・木部の含水率は、塗装時において18%以下とする。
- ・木部の塗装は、素地ごしらえのうえ浸透型はっ水性木材保護着色塗料(ステンブーフ、キシラデコールまたは同等品)(指定色)3回塗りとする。
- ・ボルト、ナット、座金、木ネジ、アンカーボルトは、ステンレス(SUS304)とする。
- ・鉄部(铸铁、ステンレスを除く)は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- ・鉄部、铸铁部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。

ベンチ

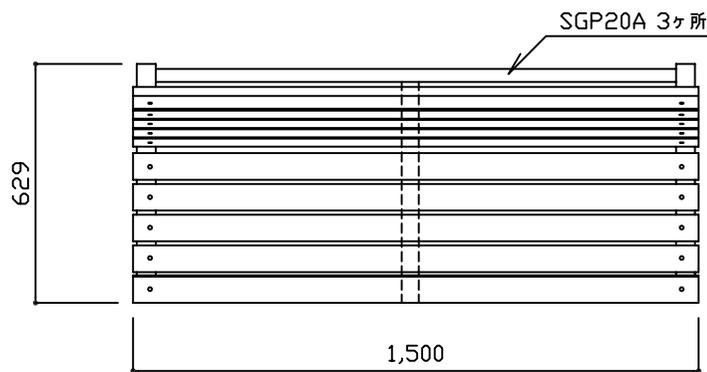
縮尺	図示	TB-BF
日付	H21.10	



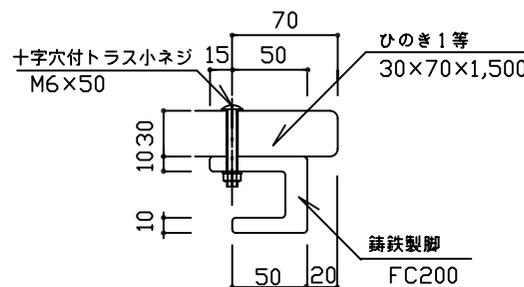
正面図 1/20



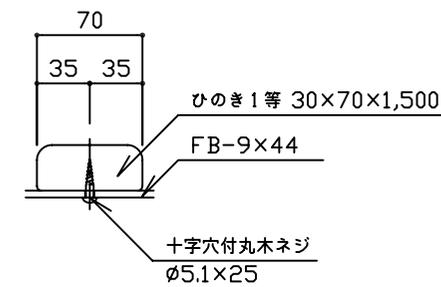
側面図 1/20



平面図 1/20



座板取付詳細図 1/5



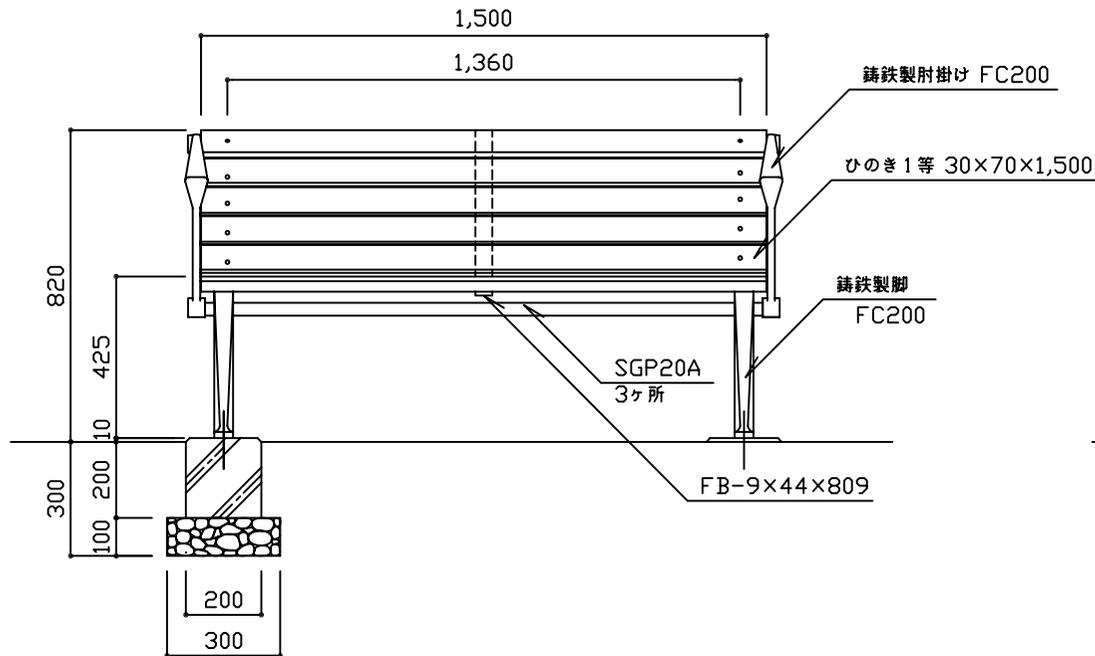
FB取付標準図 1/5

特記

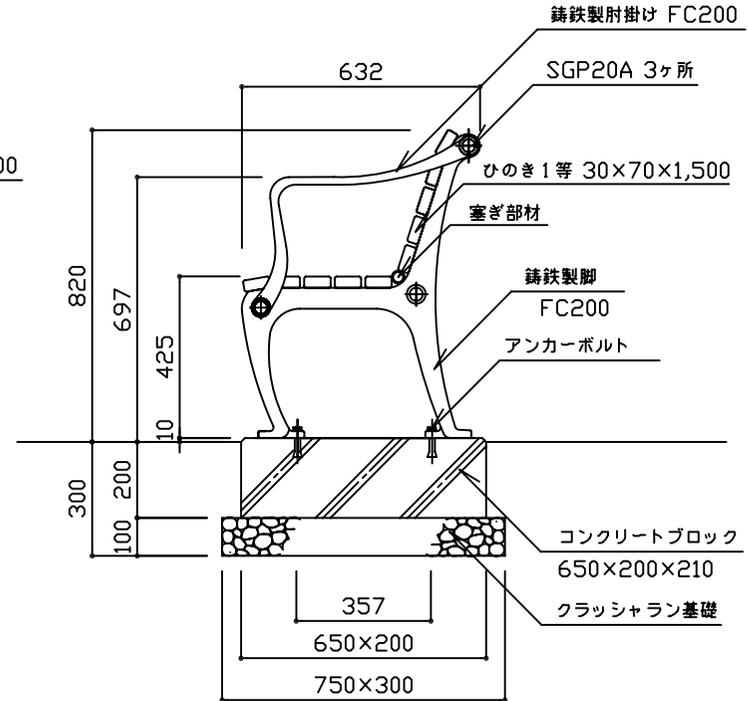
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・木部は、かんながけ後AACまたはNZN加圧注入処理とする。浸潤度および吸収量は、木部防霉処理基準による。
- ・木部の含水率は、塗装時において18%以下とする。
- ・木部の塗装は、素地ごしらえのうえ浸透型はっ水性木材保護着色塗料(ステンプルーフ、キシラデコールまたは同等品)(指定色)3回塗りとする。
- ・ボルト、ナット、座金、木ネジ、アンカーボルトは、ステンレス(SUS304)とする。
- ・鉄部(铸铁、ステンレスを除く)は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- ・鉄部、铸铁部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。

ベンチ

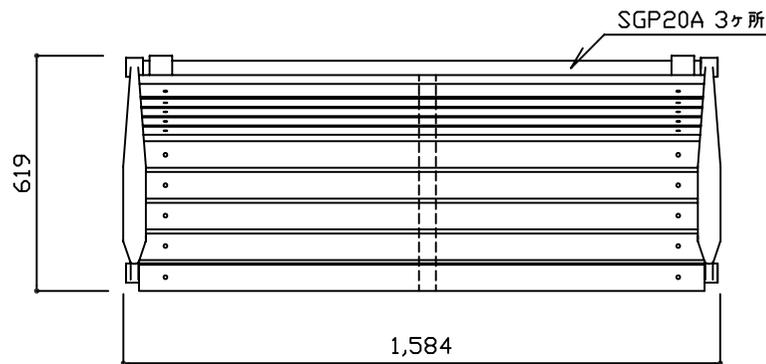
縮尺	図示	TB-BB
日付	H21.10	



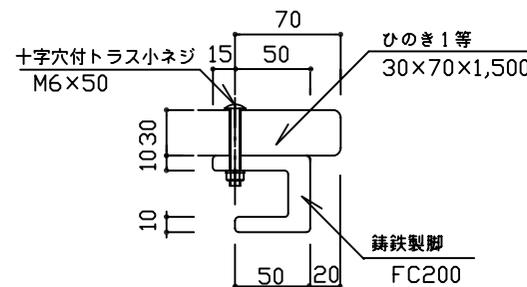
正面図 1/20



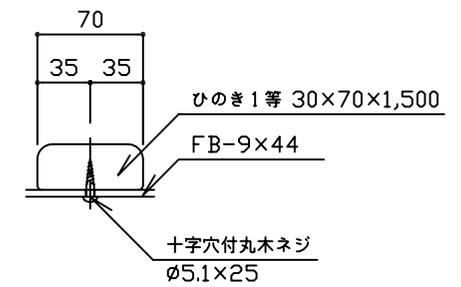
側面図 1/20



平面図 1/20



座板取付詳細図 1/5



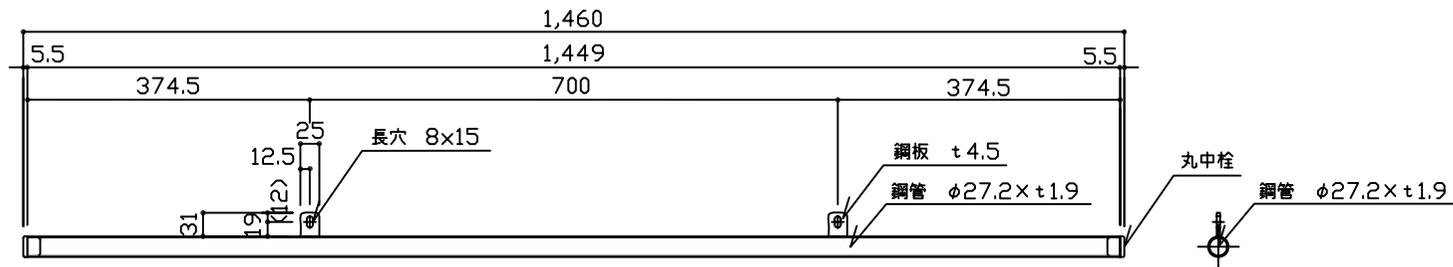
FB取付標準図 1/5

特記

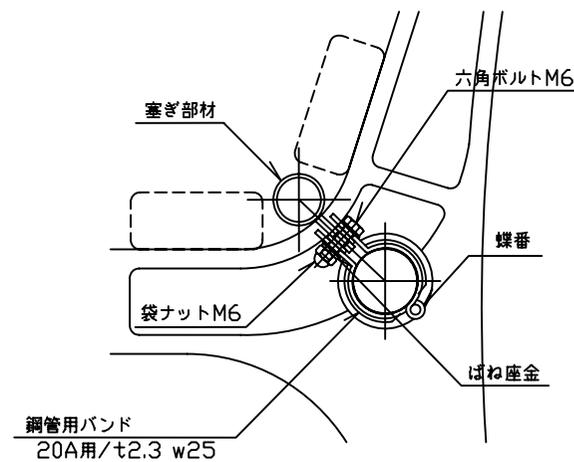
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・木部は、かんながけ後AACまたはNZN加圧注入処理とする。浸潤度および吸収量は、木部防腐処理基準による。
- ・木部の含水率は、塗装時において18%以下とする。
- ・木部の塗装は、素地ごしらえのうえ浸透型はっ水性木材保護着色塗料(ステンブルー、キシラデコールまたは同等品)(指定色)3回塗りとする。
- ・ボルト、ナット、座金、木ネジ、アンカーボルトは、ステンレス(SUS304)とする。
- ・鉄部(鋳鉄、ステンレスを除く)は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- ・鉄部、鋳鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。

ベンチ

縮尺	図示	TB-BH
日付	H21.10	

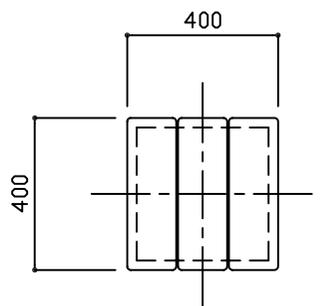


塞ぎ部材詳細図 S=1/10

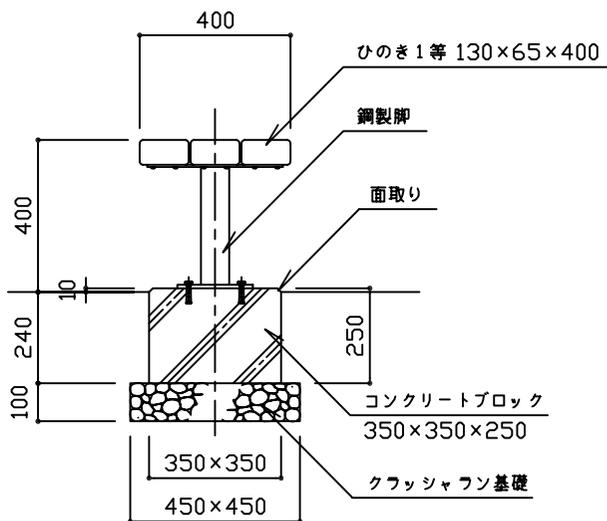


取付詳細図 S=1/4

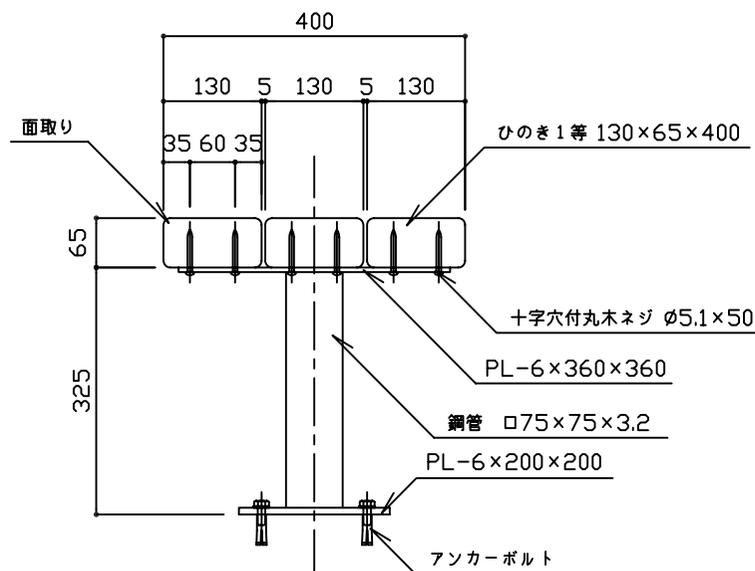
特 記	<p>・鋼管用バンドは鋼板(t2.3)加工品、メッキ下地粉体塗装仕上げとする。</p>		ベンチ	
	縮尺	図示	TB-BB TB-BH	
	日付	H21.10		



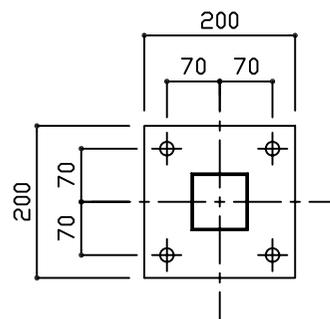
平面図 1/20



断面図 1/20



詳細図 1/10



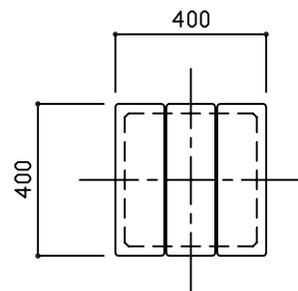
ベースプレート詳細図 1/10

特記

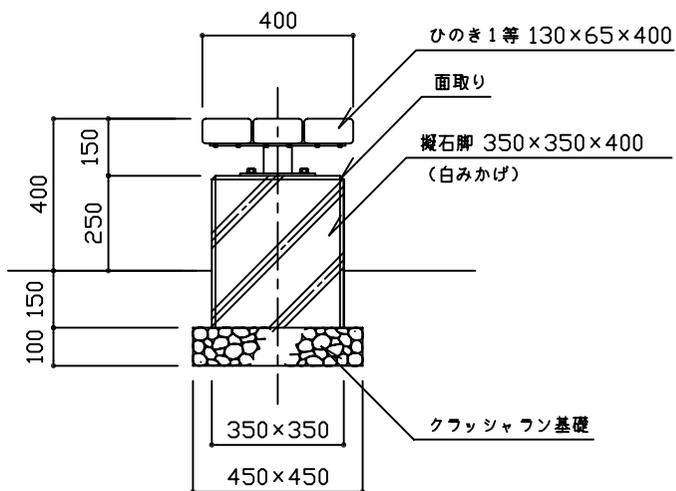
- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・木部は、かんながけ後AACまたはNZN加圧注入処理とする。浸潤度および吸収量は、木部防腐処理基準による。
- ・木部の含水率は、塗装時において18%以下とする。
- ・木部の塗装は、素地ごしらえのうえ浸透型はっ水性木材保護着色塗料 (ステンブルー、キシラデコールまたは同等品) (指定色) 3回塗りとする。
- ・木ネジ、アンカーボルトは、ステンレス (SUS304) とする。
- ・鉄部 (鋳鉄、ステンレスを除く) は、電気亜鉛めっき (2種4級以上) とする。
- ・鉄部、鋳鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメタミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装 (指定色) とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。

ツール

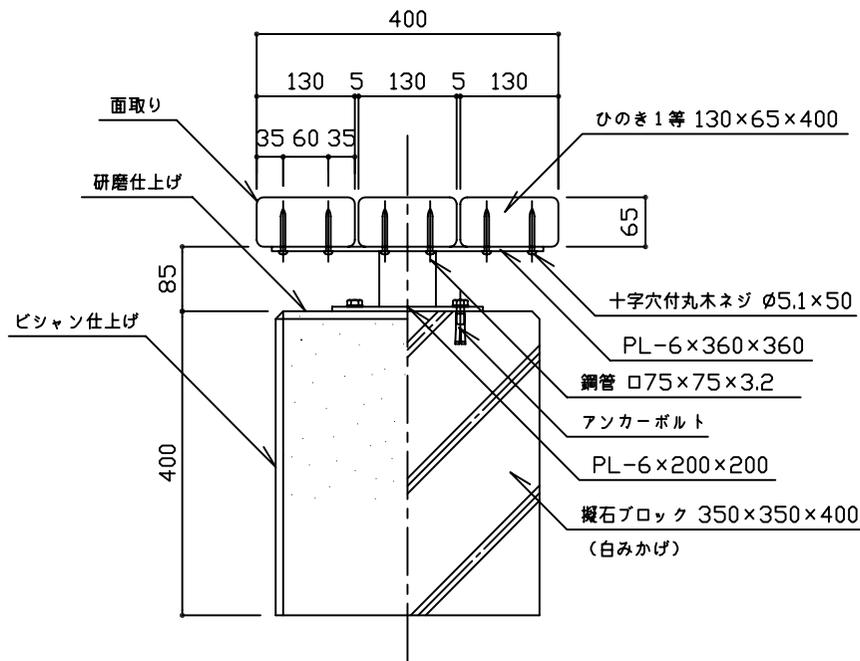
縮尺	図示	ST-A
日付	H21.10	



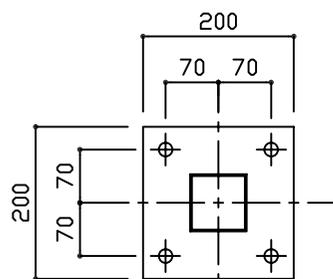
平面図 1/20



断面図 1/20



詳細図 1/10



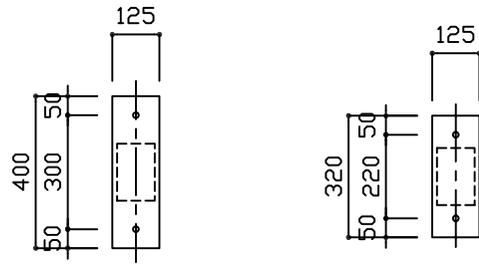
ベースプレート詳細図 1/10

特記

- ・クワッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・木部は、かんながけ後AACまたはNZN加圧注入処理とする。浸潤度および吸収量は、木部防腐処理基準による。
- ・木部の含水率は、塗装時において18%以下とする。
- ・木部の塗装は、素地ごしらえのうえ浸透型はっ水性木材保護着色塗料(ステンブルー、キシラデコールまたは同等品)(指定色)3回塗りとする。
- ・木ネジ、アンカーボルトは、ステンレス(SUS304)とする。
- ・鉄部(鋳鉄、ステンレスを除く)は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- ・鉄部、鋳鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。

ツール

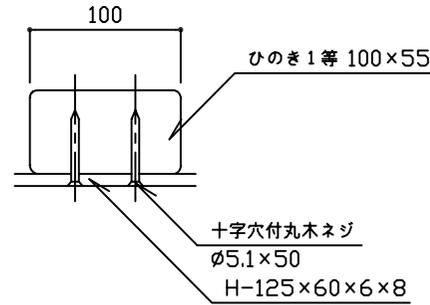
縮尺	図示	ST-B
日付	H21.10	



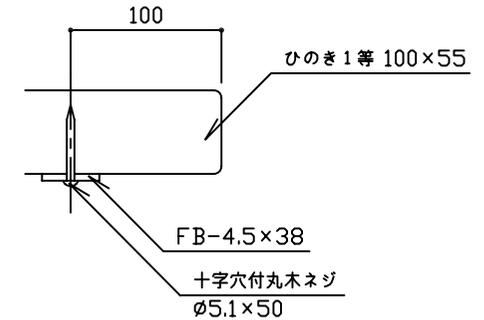
テーブル

ベンチ

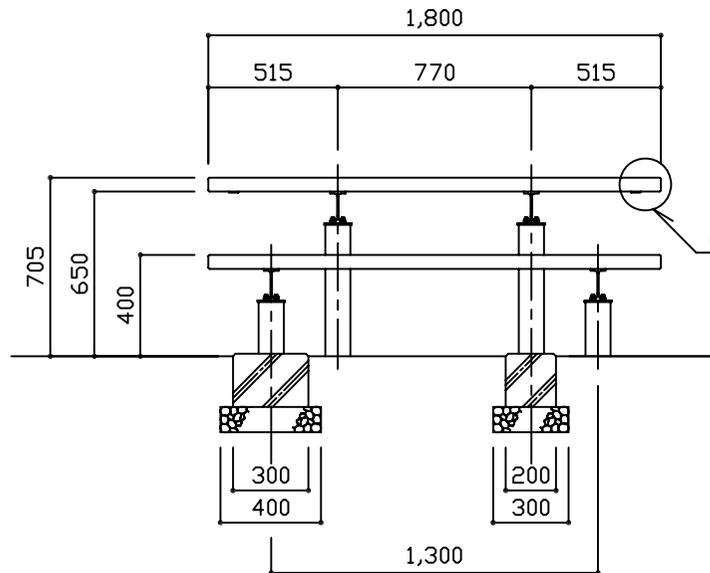
ベースプレート詳細図 1/20



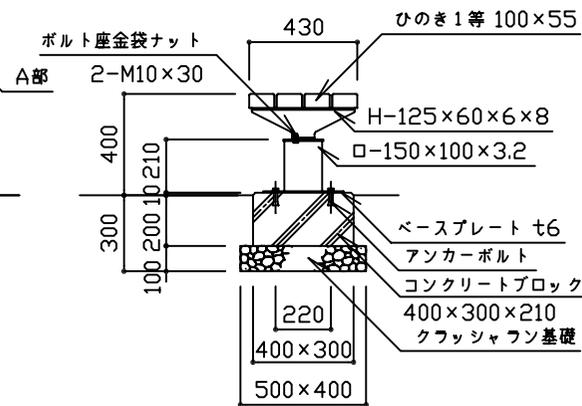
木部取付標準図 1/5



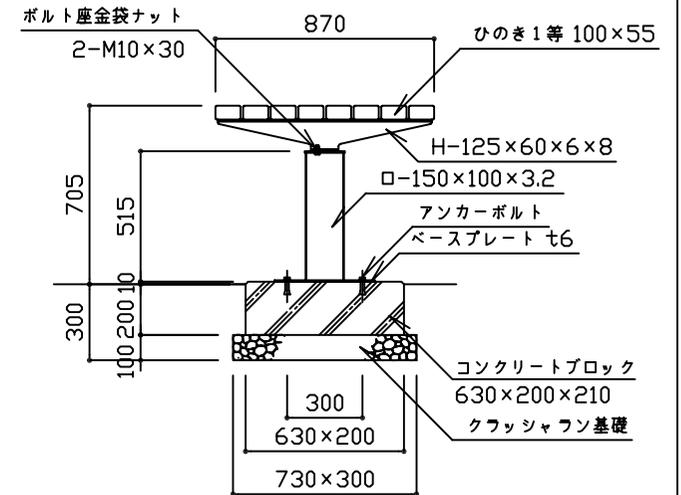
A部詳細図 1/5



立面図 1/30



ベンチ側面図 1/30



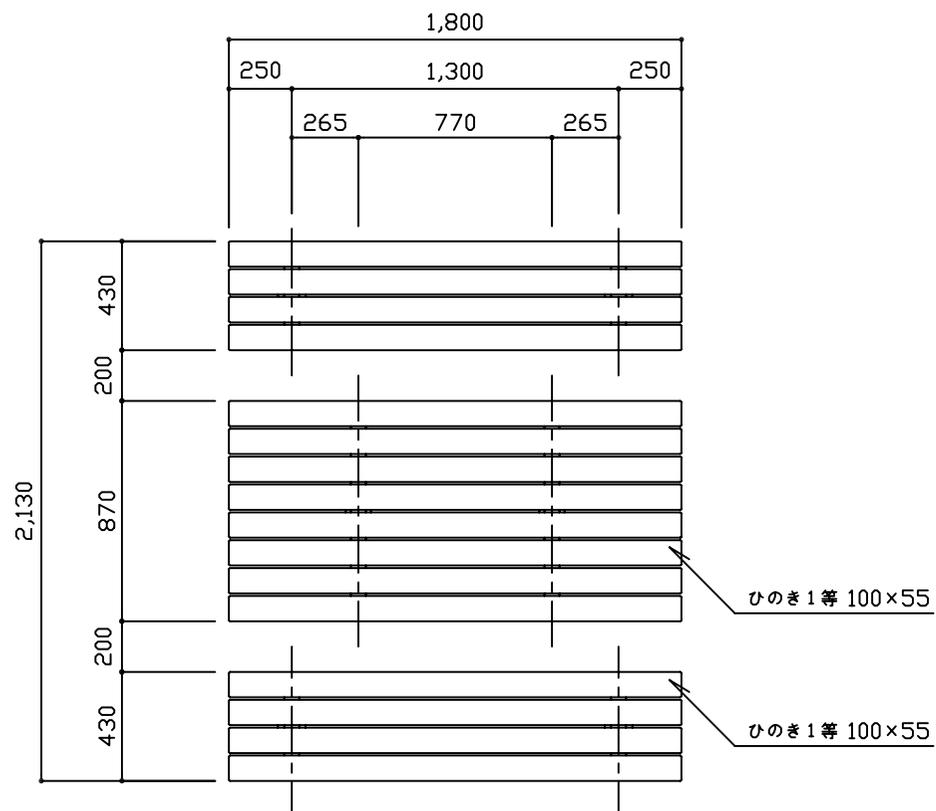
テーブル側面図 1/30

特記

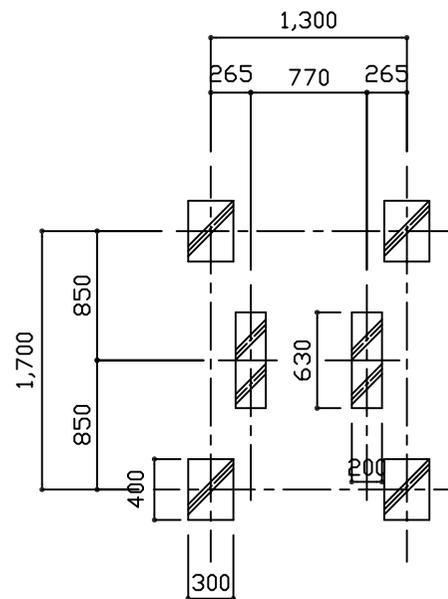
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・木部は、かんながけ後AACまたはNZN加圧注入処理とする。浸潤度および吸収量は、木部防腐処理基準による。
- ・木部の含水率は、塗装時において18%以下とする。
- ・木部の塗装は、素地ごしらえのうえ浸透型はっ水性木材保護着色塗料(ステンブルー、キシラデコールまたは同等品)(指定色)3回塗りとする。
- ・ボルト、ナット、座金、木ネジ、アンカーボルトは、ステンレス(SUS304)とする。
- ・鉄部(鋳鉄、ステンレスを除く)は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- ・鉄部、鋳鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。

野卓

縮尺	図示	YT
日付	H21.10	



平面図 1/30



基礎伏図 1/50

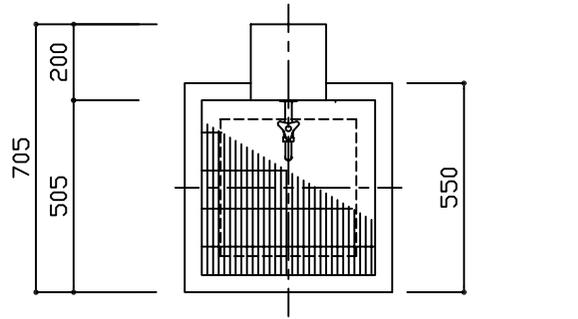
特
記

野外卓

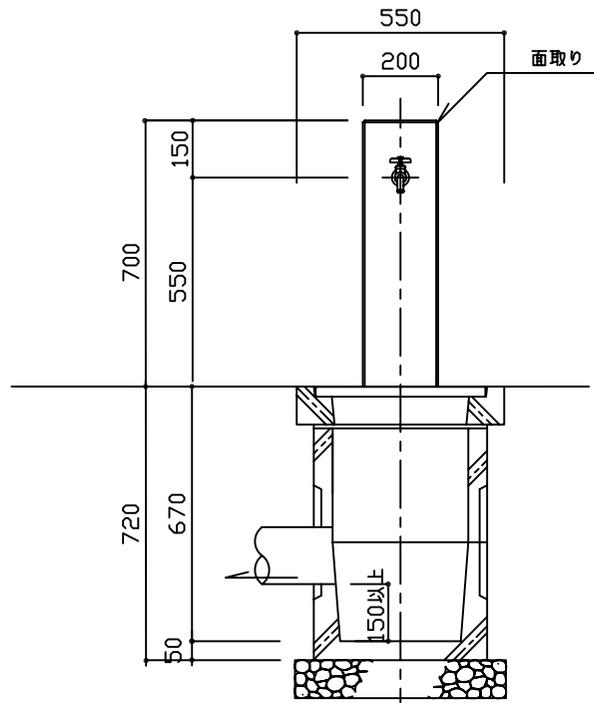
縮
尺
日
付

図 示
H21.10

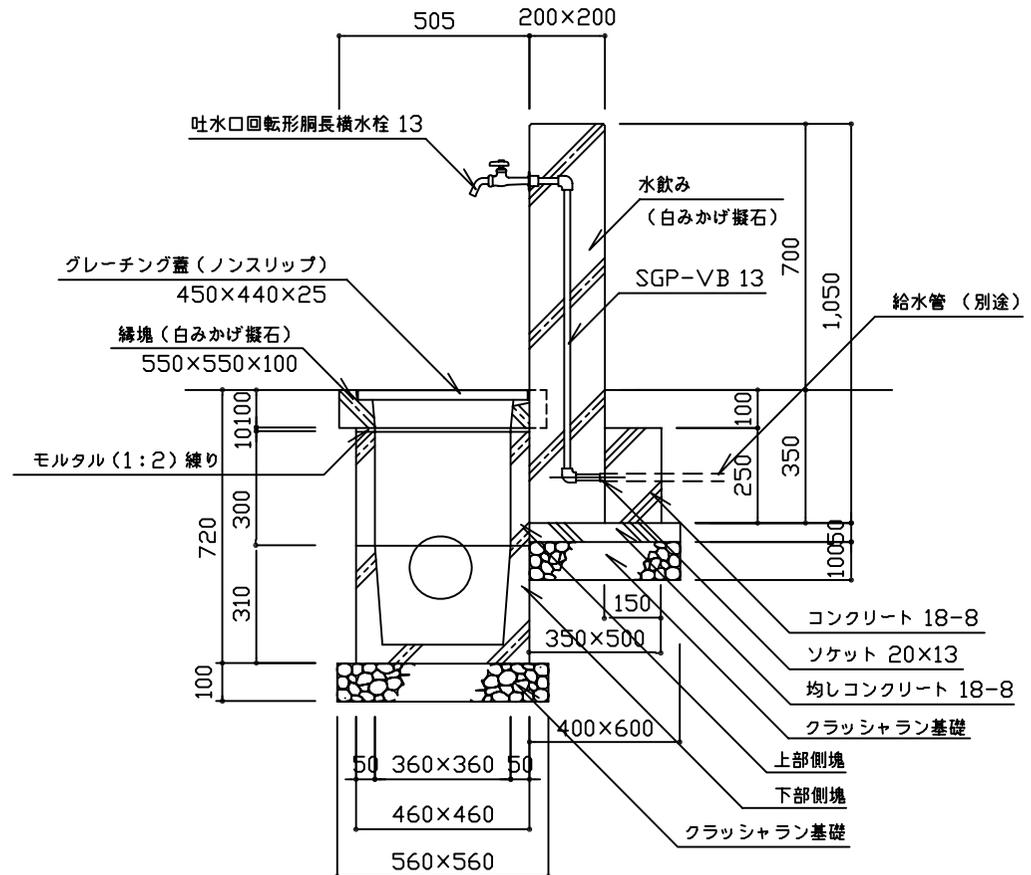
YT



平面図



断面図



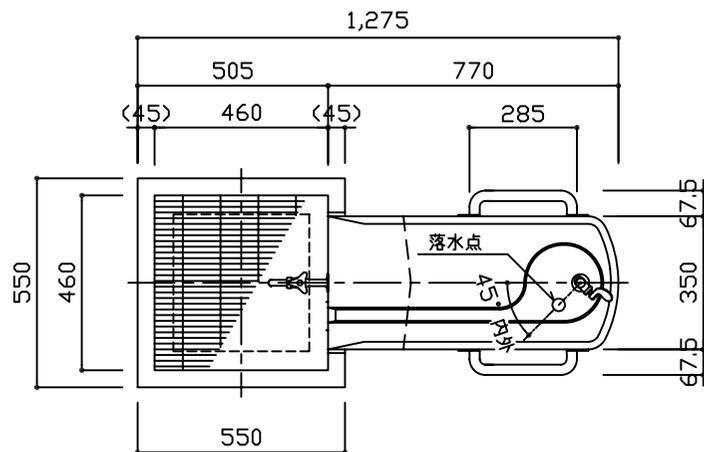
断面図

特記

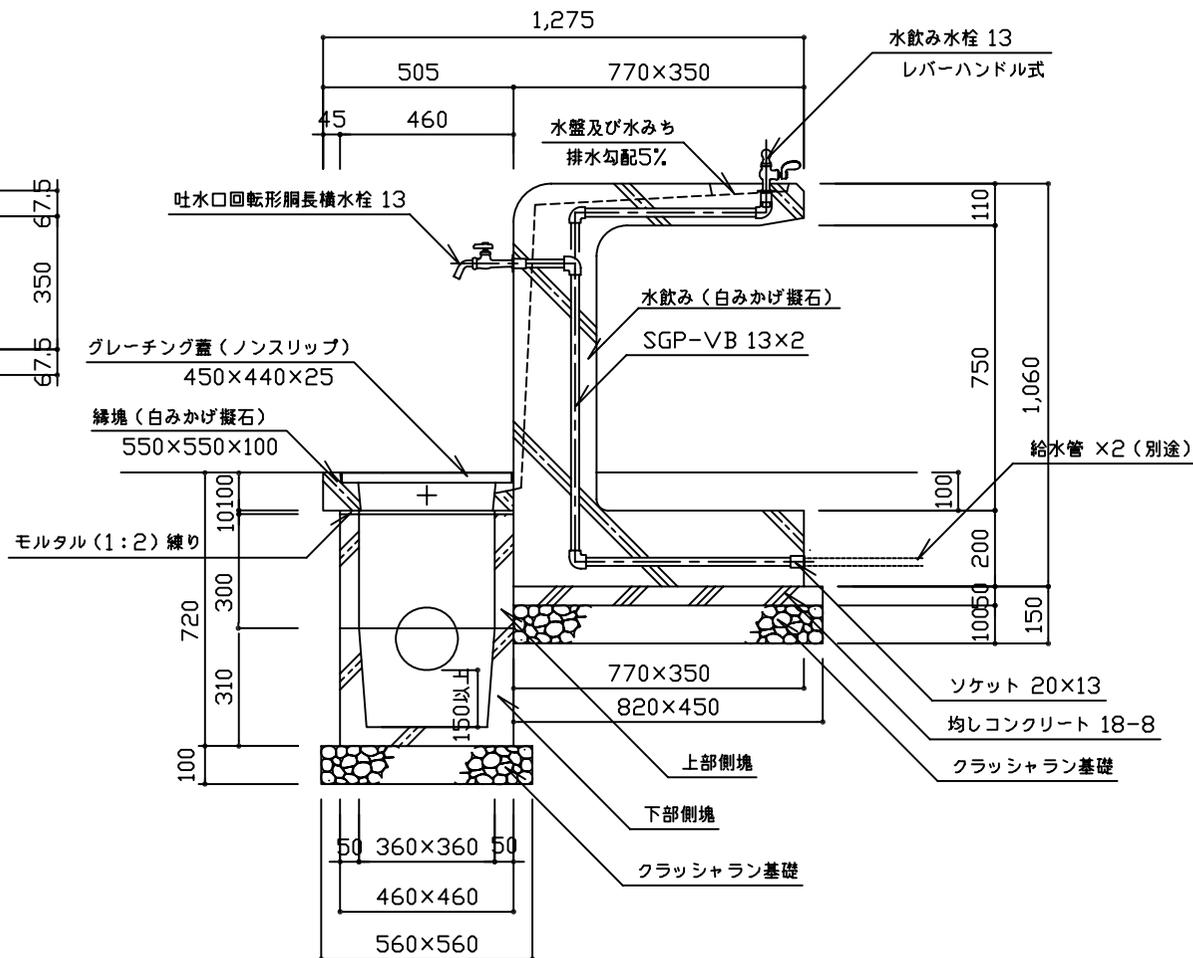
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。またコンクリートは、高炉Bとする。
- ・本体の水栓取付面は磨き仕上げ、以外はビシャン仕上げとする。
- ・縁塊の表面はビシャン仕上げとする。
- ・グレーチング蓋の材質は、一般構造用圧延鋼材(SS400)とし、鎖取付金具溶接のうえ溶融亜鉛めっき〔2種 HDZ45 (亜鉛付着量450g/m²)〕した製品とする。グレーチング蓋の主部材の間隔は、@15.0とする。

水飲み

縮尺	1/20	MN-A
日付	H21.10	



平面図



断面図

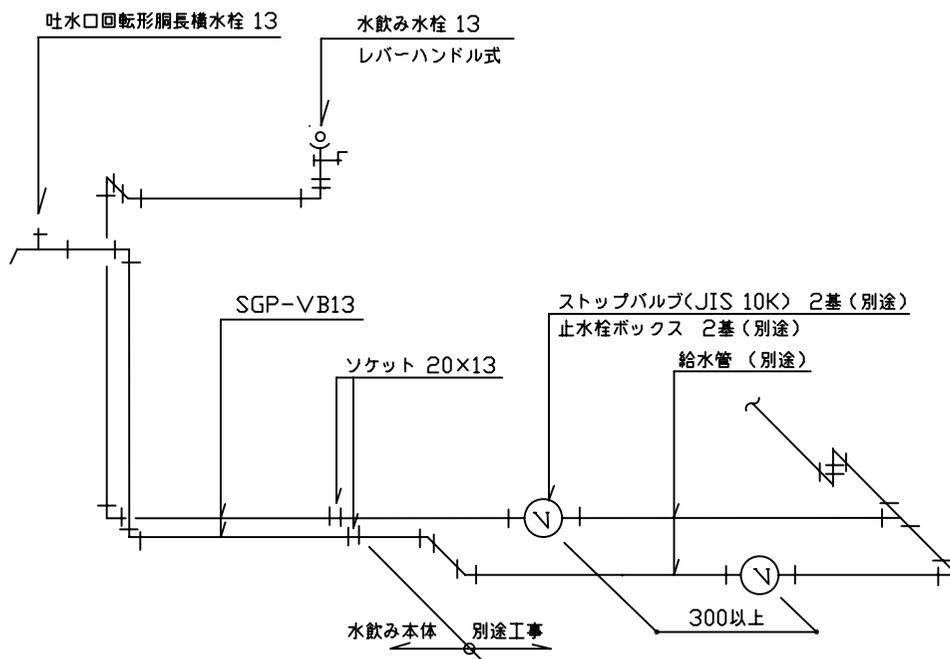
特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。またコンクリートは、高炉Bとする。
- ・縁塊の表面はビシャン仕上げとする。
- ・本体の水栓取付面は磨き仕上げ、水盤及び水みちは打放し仕上げとし、以外はビシャン仕上げとする。
- ・水飲み水栓は、T241SV33X(TOTO)同等品以上とする。
- ・グレーチング蓋の材質は、一般構造用圧延鋼材(SS400)とし、鎖取付金具溶接のうえ溶融亜鉛めっき[2種 HDZ45 (亜鉛付着量450g/m²)]した製品とする。グレーチング蓋の主部材の間隔は、@15.0とする。

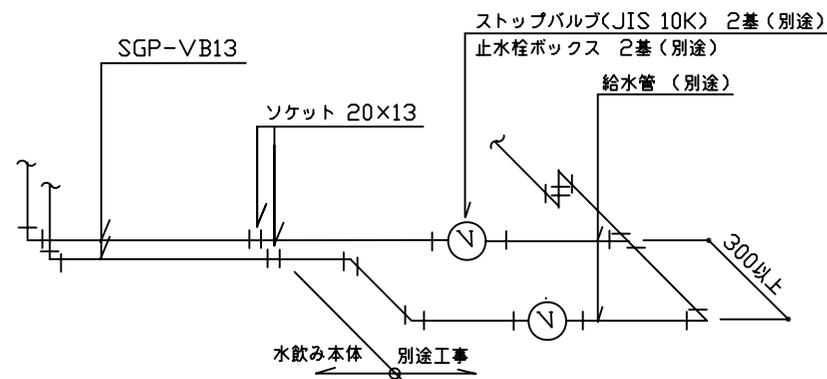
水飲み

縮尺	1/20	MN-B
日付	H21.10	

水飲み及び水飲みまわり配管:参考図



立体図 (止水栓を千鳥に設置する場合)



立体図 (止水栓を平行に設置する場合)

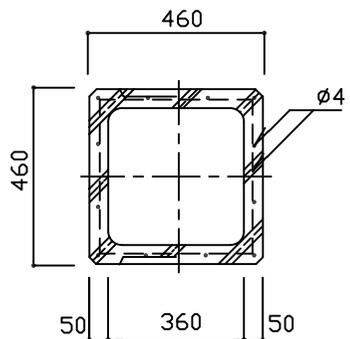
特記

・ストップバルブおよびこれより下流側の給水管は、管径20mmを標準とする。

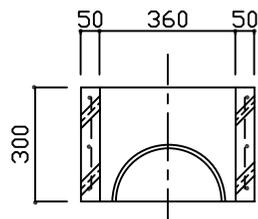
水飲み

縮尺	—	MN-B
日付	H21.10	

上部側塊

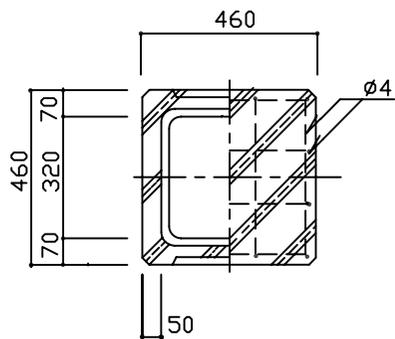


平面図

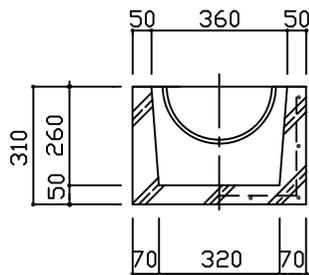


断面図

下部側塊



平面図



断面図

特
記

水飲み

縮尺
日付

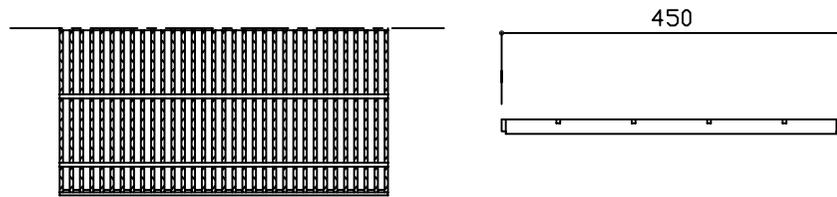
1/20

H21.10

MN-A
MN-B

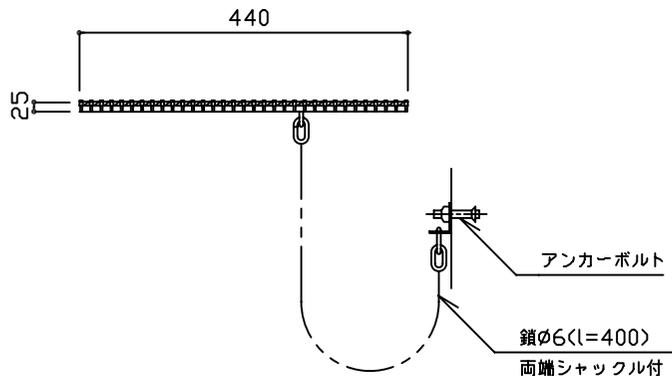
グレーチング蓋（ノンスリップ）

縁 塊

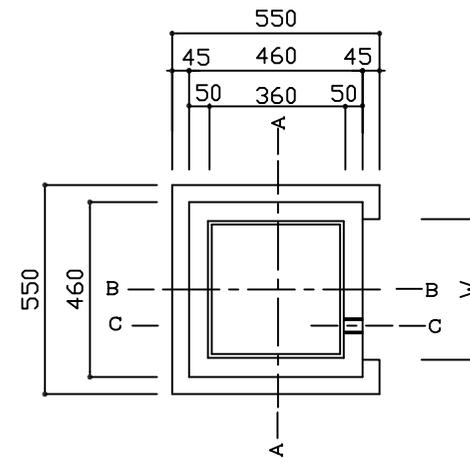


断面図 1/10

平面図 1/10



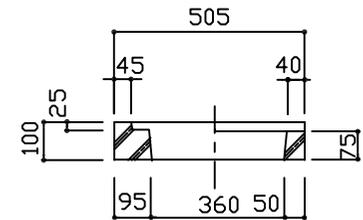
グレーチング蓋詳細図 1/10



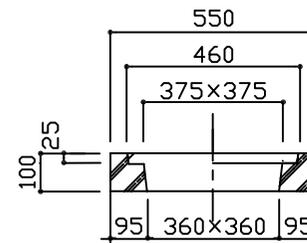
平面図 1/20

寸法表（単位：mm）

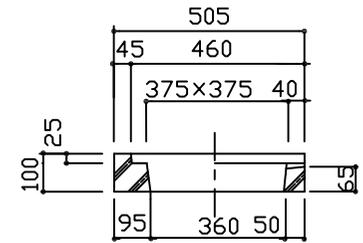
記号	W
MN-A	220
MN-B	370



B-B断面図 1/20



A-A断面図 1/20

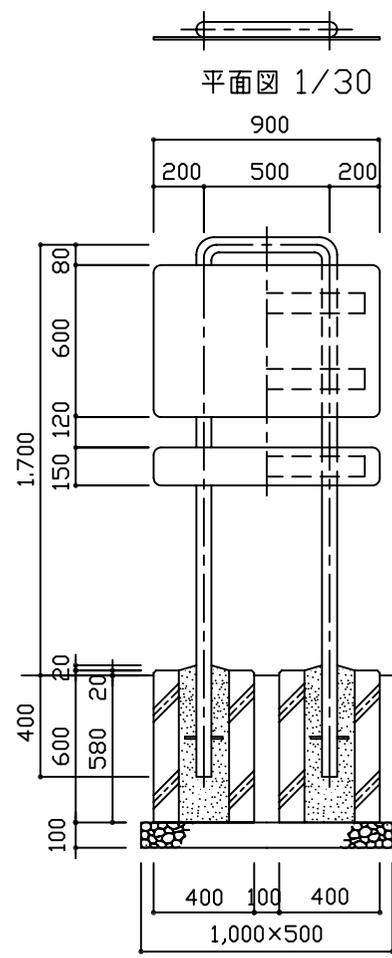


C-C断面図 1/20

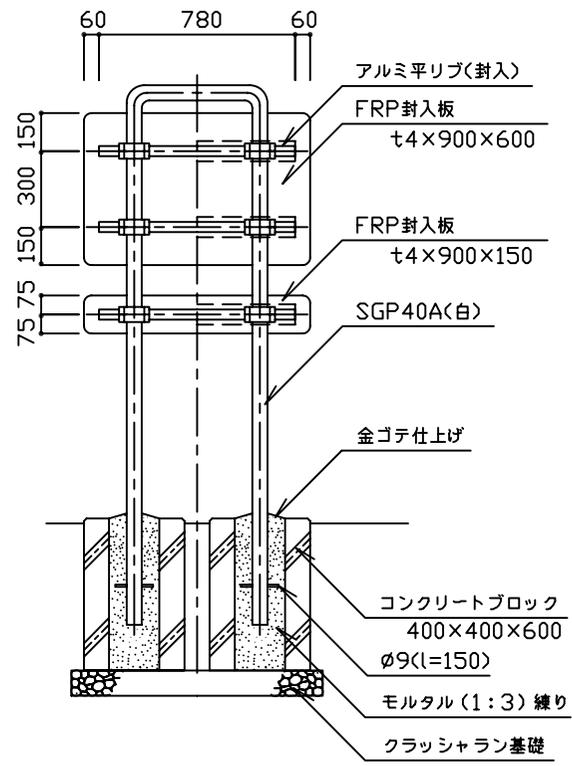
特
記

水飲み

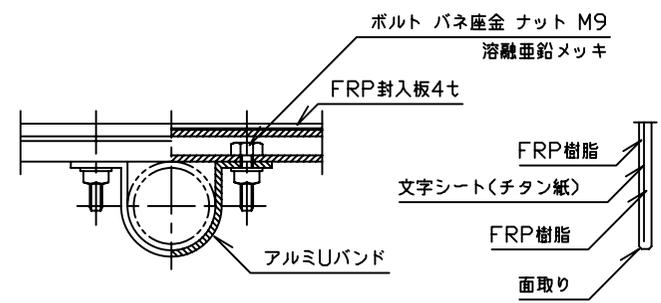
縮尺	図 示	MN-A MN-B
日付	H21.10	



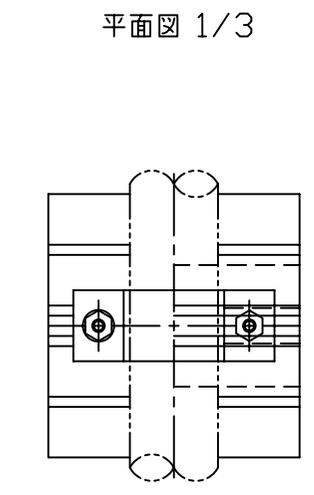
断面図 1/30



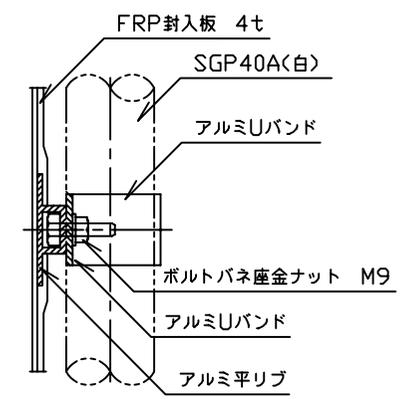
断面図 1/30



FRP封入板詳細図 1/3



正面図 1/3



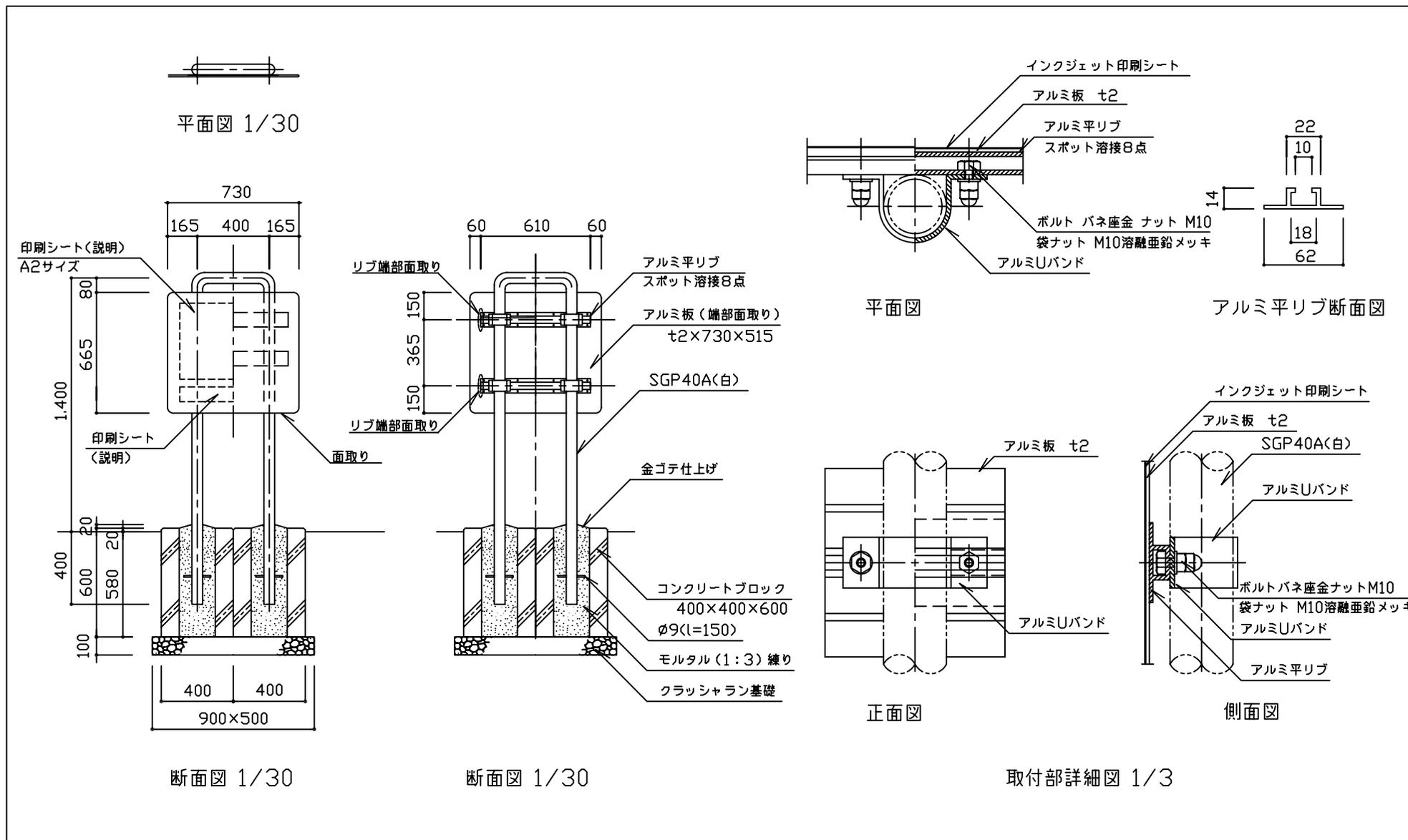
側面図 1/3

取付部詳細図

特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートブロックの中穴は、上面 □185、下面 □150とする。
- ・FRP封入板は、文字入シートの全面をガラス繊維強化ポリエステル樹脂で被覆加工したものとし、平リブ(アルミ合金製型材)を一体に封入した製品とする。
- ・文字シートは、チタン紙に文字250字内外を書き入れたものとし、内容は別に指定する。
- ・鉄部の塗装は、素地ごしらのうエアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。

制札板		
縮尺	図示	SE
日付	H21.10	

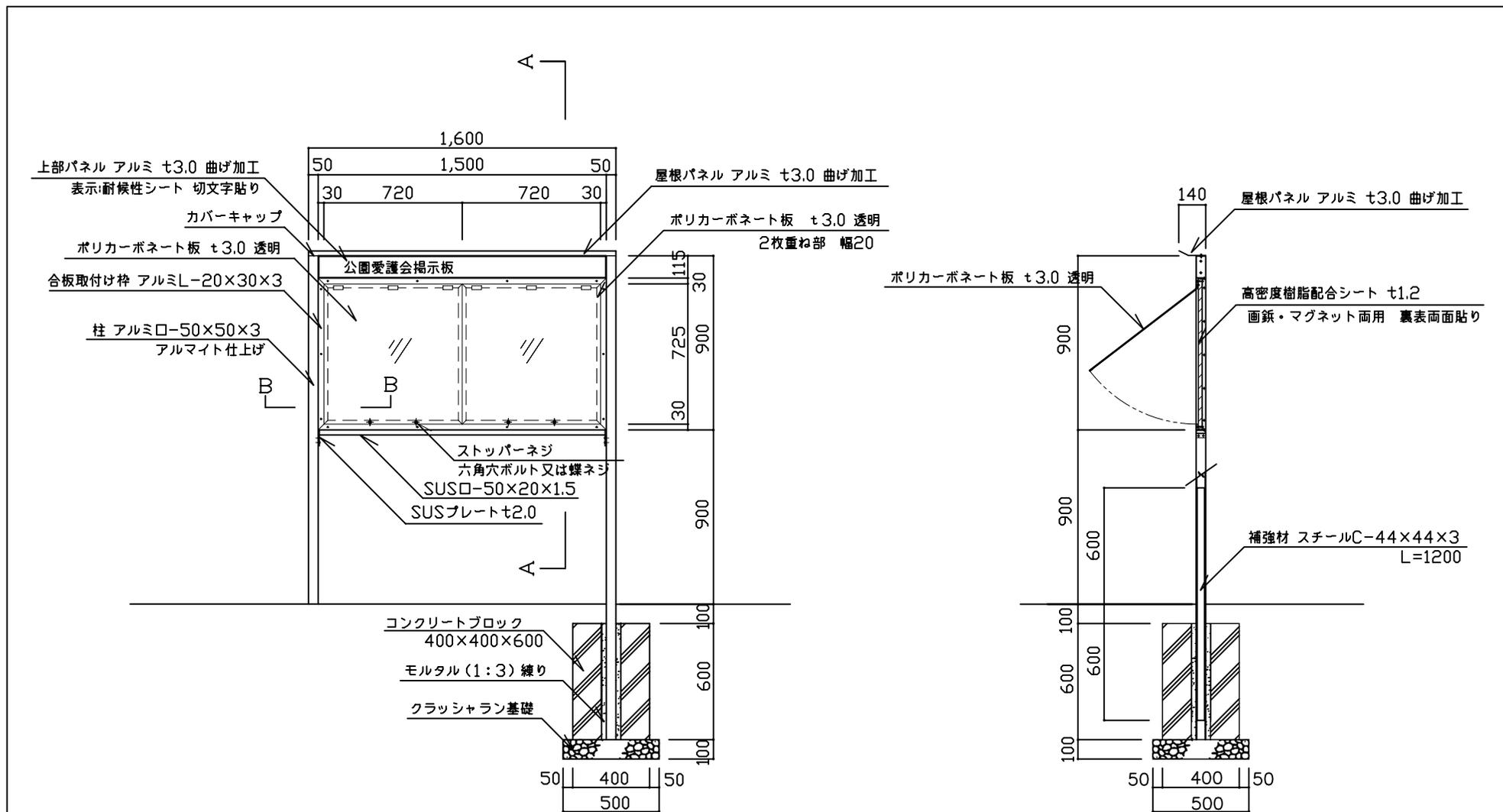


特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートブロックの中穴は、上面 □185、下面 □150とする。
- ・印刷シートは、塩ビシートにインクジェットプリント(屋外用溶剤系インク、屋外用UVカットラミネート貼り)とし、内容は別に指示する。
- ・鉄部の塗装は、素地ごしらのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装(指定色)とし、塗膜厚40ミクロン以上とする。
- ・各部材の材質は下記の通りとする。

表示板- アルミ板: JISH4000(A5052P-H34) 補強材: JISH4100(A6063S-T6)
 取付金具、Uバンド、支柱: JISH4100(A6063S-T6)

遊具説明板		
縮尺	図示	YS
日付	H21.10	

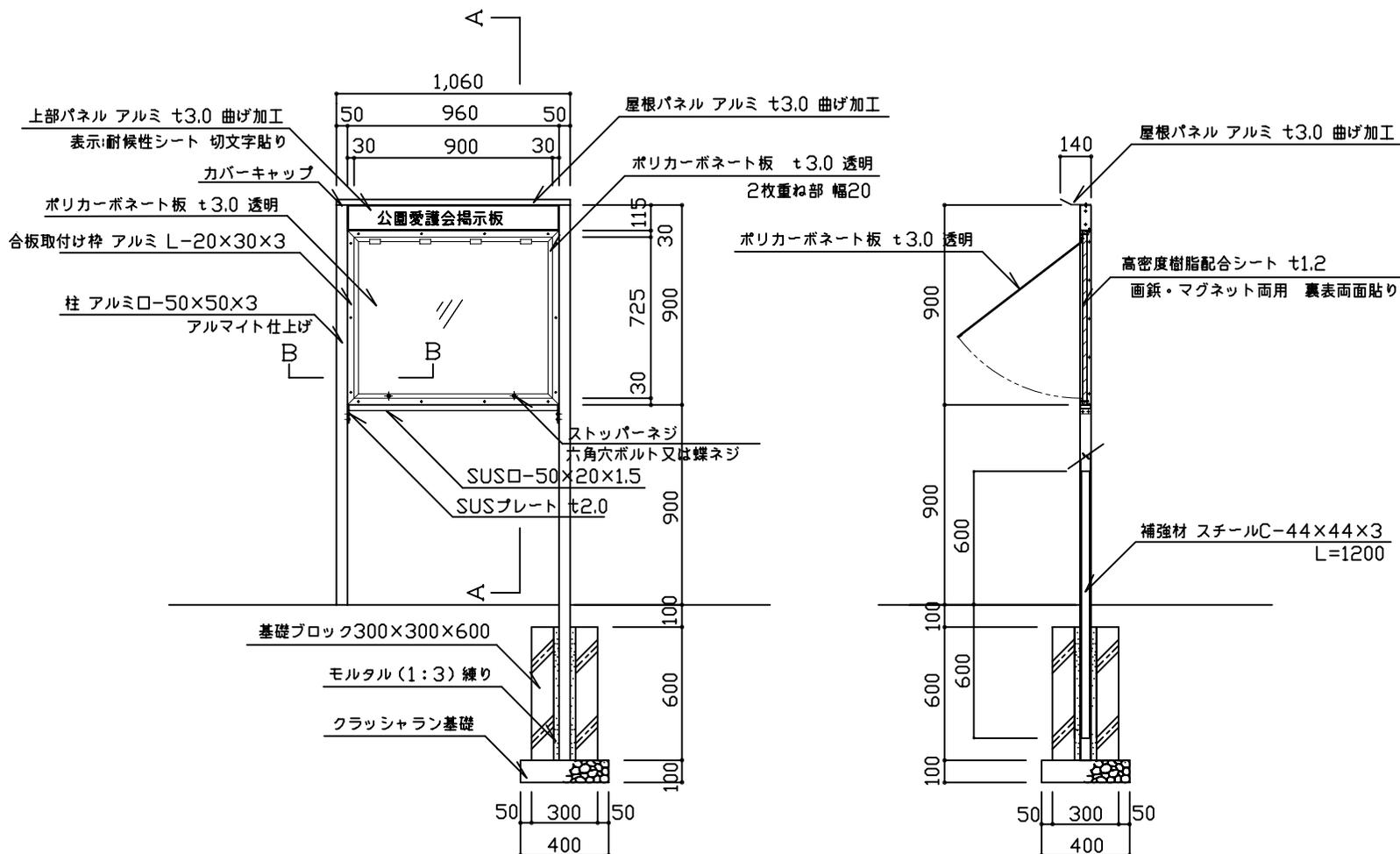


立面図

側面図

特記	<ul style="list-style-type: none"> ・同等品以上とする ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。 ・柱はカラーアルマイト(ゲ-アラカ)クリアとし、表示板等アルミ材はウレタン樹脂塗料焼付塗装する。 ・パネル上部のタイトルは、耐候性シート切文字貼りとし、文字は丸ゴシック(60mm)とする。また塗装、耐候性シートは指定色とする。 ・アルミ材およびポリカーボネート板の端部は面取り仕上げとする。 ・高密度発泡樹脂マグネット配合シートは、マグネフォームの同等品とする。

公園愛護会掲示板		
縮尺	1/30	AK-L
日付	H21.10	



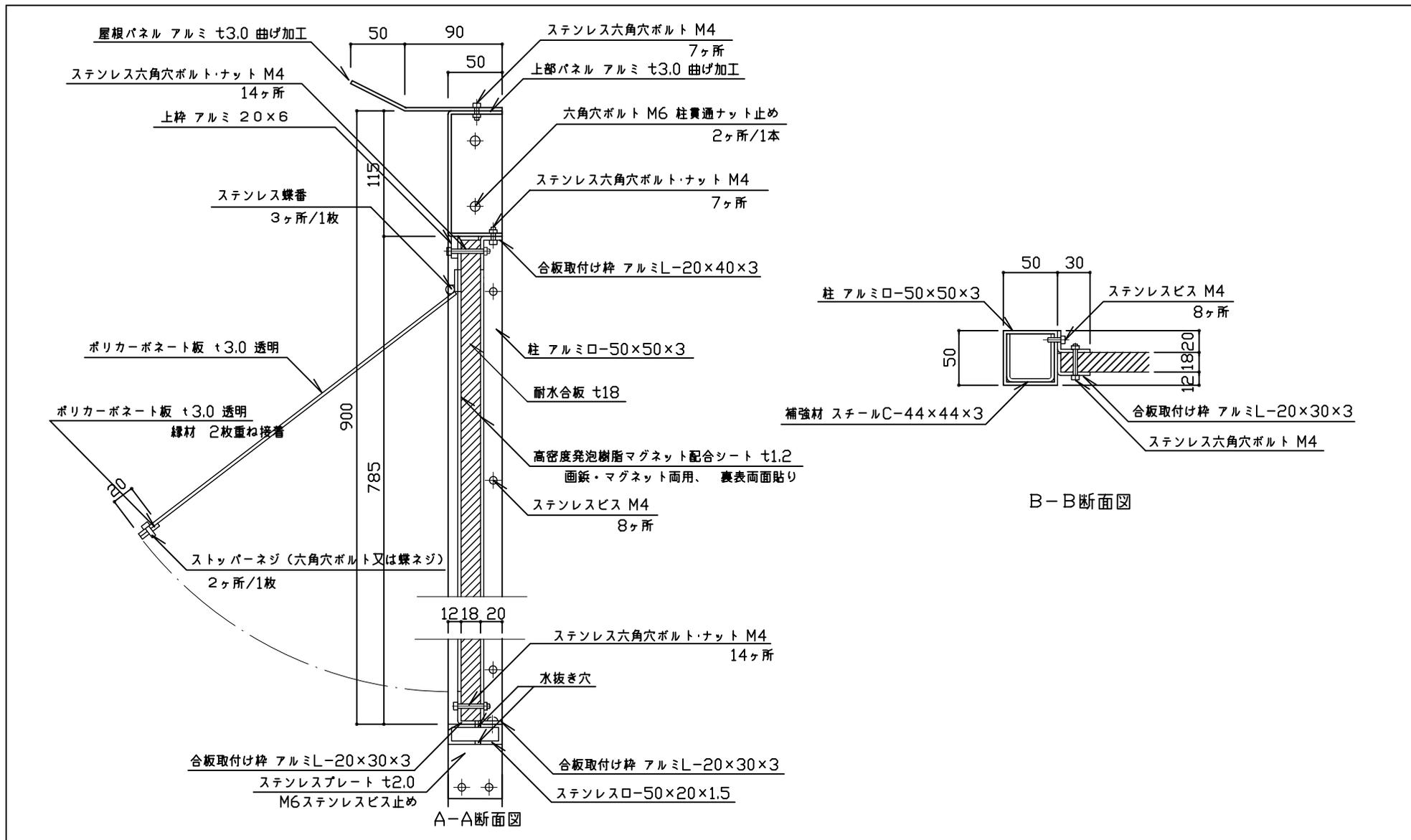
立面図

側面図

- 特記
- ・同等品以上とする
 - ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 - ・柱はカワアルマイト(ゲ-アラウ)クリアとし、表示板等アルミ材はウレタン樹脂塗料焼付け塗装する。
 - ・パネル上部のタイトルは、耐候性シート切文字貼りとし、文字は丸ゴシック(60mm)とする。また塗装、耐候性シートは指定色とする。
 - ・アルミ材およびポリカーボネイト板の端部は面取り仕上げとする。
 - ・高密度発泡樹脂マグネット配合シートは、マグネフォームの同等品とする。

公園愛護会揭示板

縮尺	1/30	AK-S
日付	H21.10	

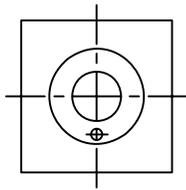


特記

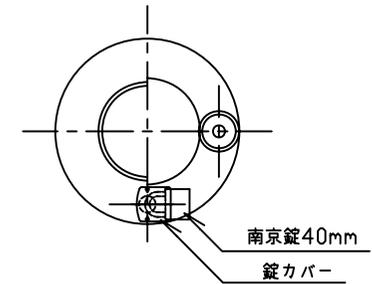
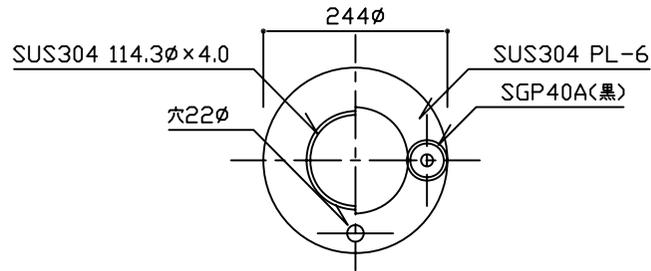
- ・同等品以上とする。
- ・高密度発泡樹脂マグネット配合シートは、マグネフォームの同等品とする。

公園愛護会掲示板		
縮尺	1/5	AK-L AK-S
日付	H21.10	

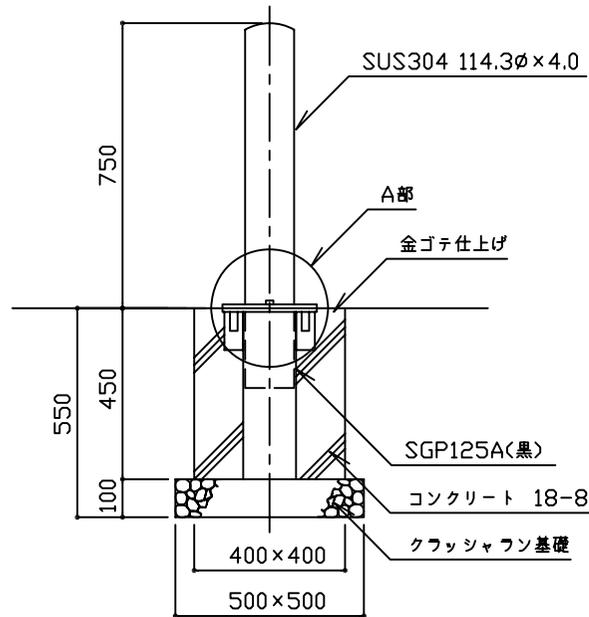
9 管 理 施 設 - 1
《 車 止 め ・ 門 柱 》



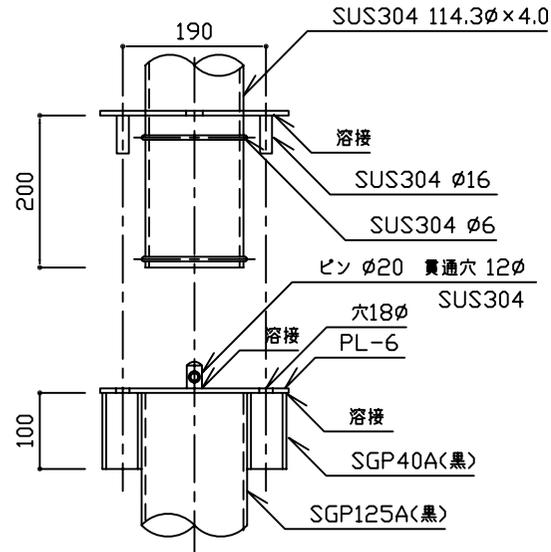
平面図 1/20



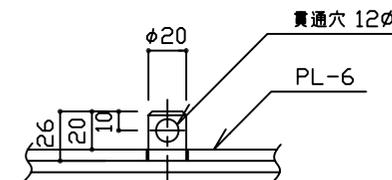
施錠状態図 1/10



立面図 1/20



A部詳細図 1/10



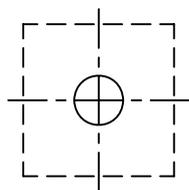
ピン穴詳細図 1/5

特記

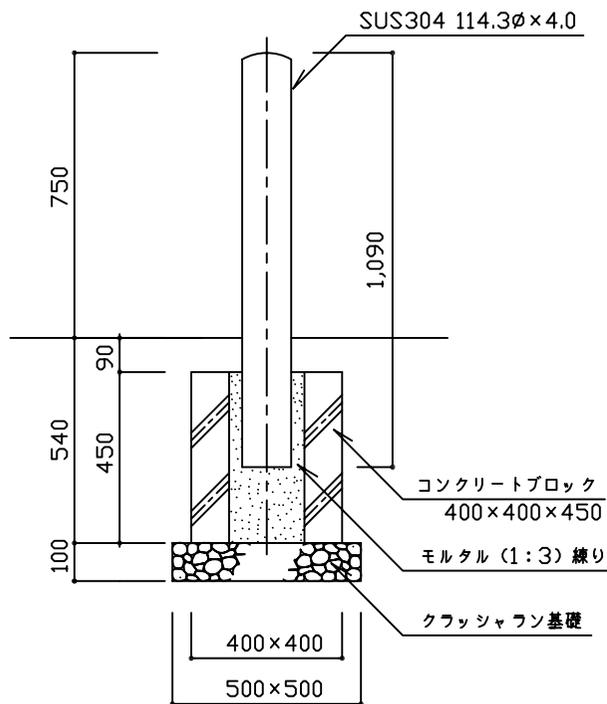
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・本体の仕上げは、ヘアライン仕上げ、または、磨き仕上げ(井400)とし、別に指定する。
- ・鉄部(ステンレスを除く)は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)のうえ、メラミン樹脂焼付塗装(色:黒)とする。
- ・シリンダー錠は、アルファ社製NO.1000-40とし、錠は別に指定する。
- ・錠取付け用ピンの位置は、公園内側とする。
- ・ダスト舗装等、土系舗装部に設置する場合は、コンクリート基礎の天端に面取りを行う。

車止め

縮尺	図示	KU-AS
日付	H21.10	

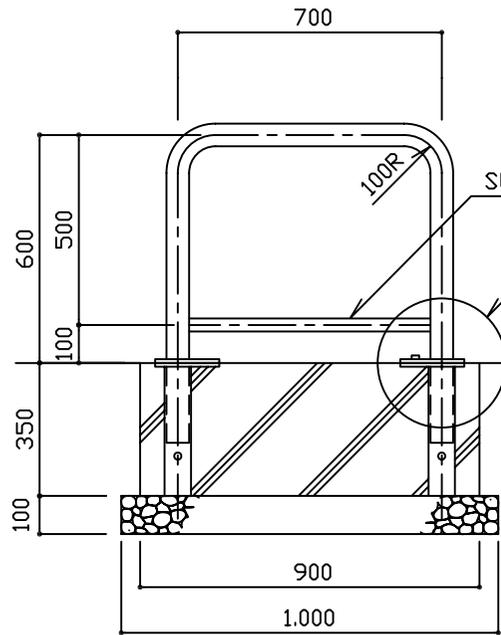


平面図

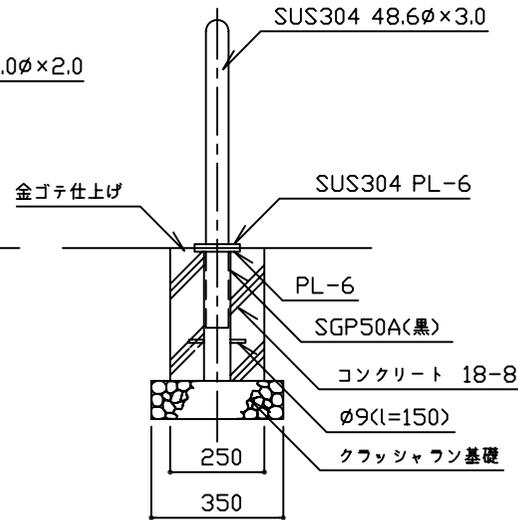


立面図

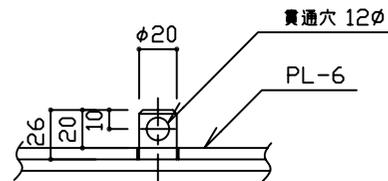
特記	<ul style="list-style-type: none"> ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。 ・コンクリートブロックの中穴は、上面 $\square 160$、下面 $\square 130$ とする。 		車止め	
	縮尺	1/20	KU-AK	
	日付	H21.10		



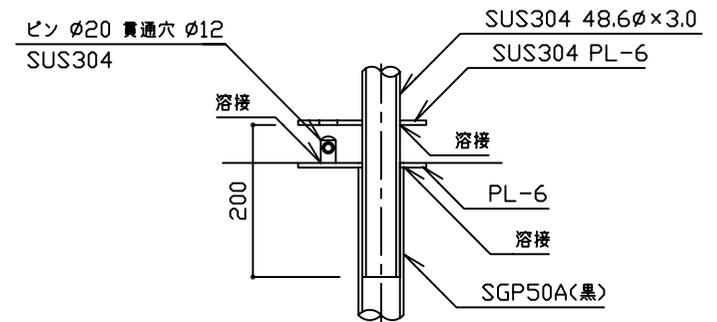
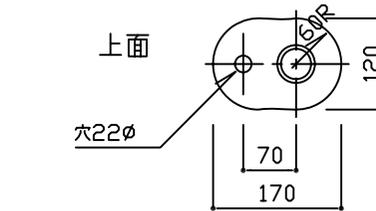
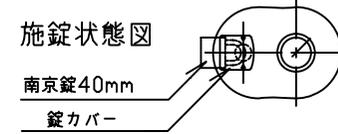
立面図 1/20



断面図 1/20



ピン穴詳細図 1/5



下面

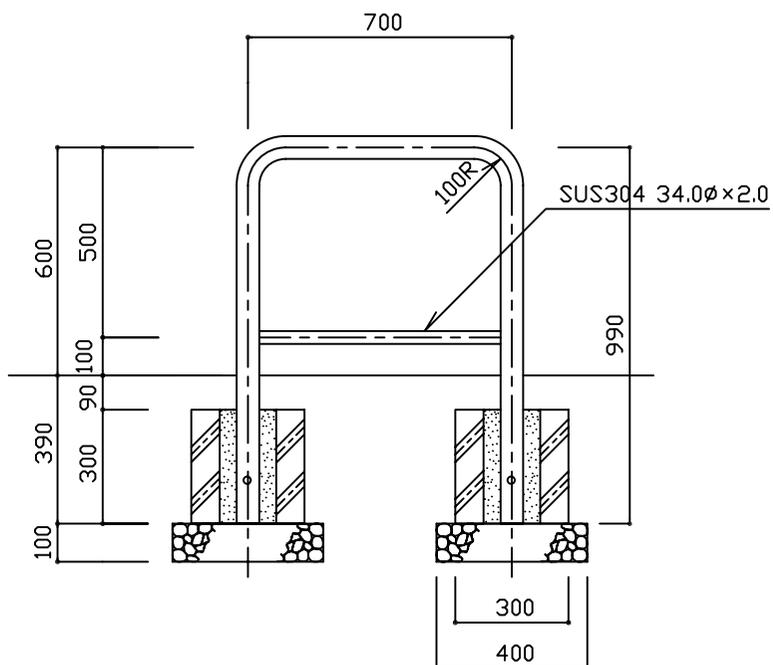
A部詳細図 1/10

特記

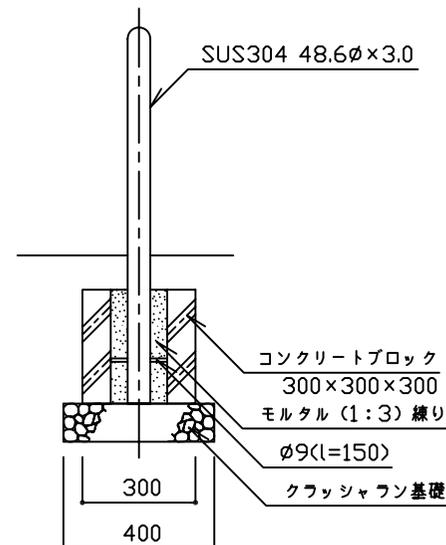
- クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- コンクリートは、高炉Bとする。
- 本体の仕上げは、ヘアライン仕上げ、または、磨き仕上げ(＃400)とし、別に指定する。
- 鉄部(ステンレスを除く)は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)のうえ、メラミン樹脂焼付塗装(色:黒)とする。
- シリンダー錠は、アルファ社製NO.1000-40とし、錠は別に指定する。
- ダスト舗装等、土系舗装部に設置する場合は、コンクリート基礎の天端に面取りを行う。

車止め

縮尺	図示	KU-BS
日付	H21.10	

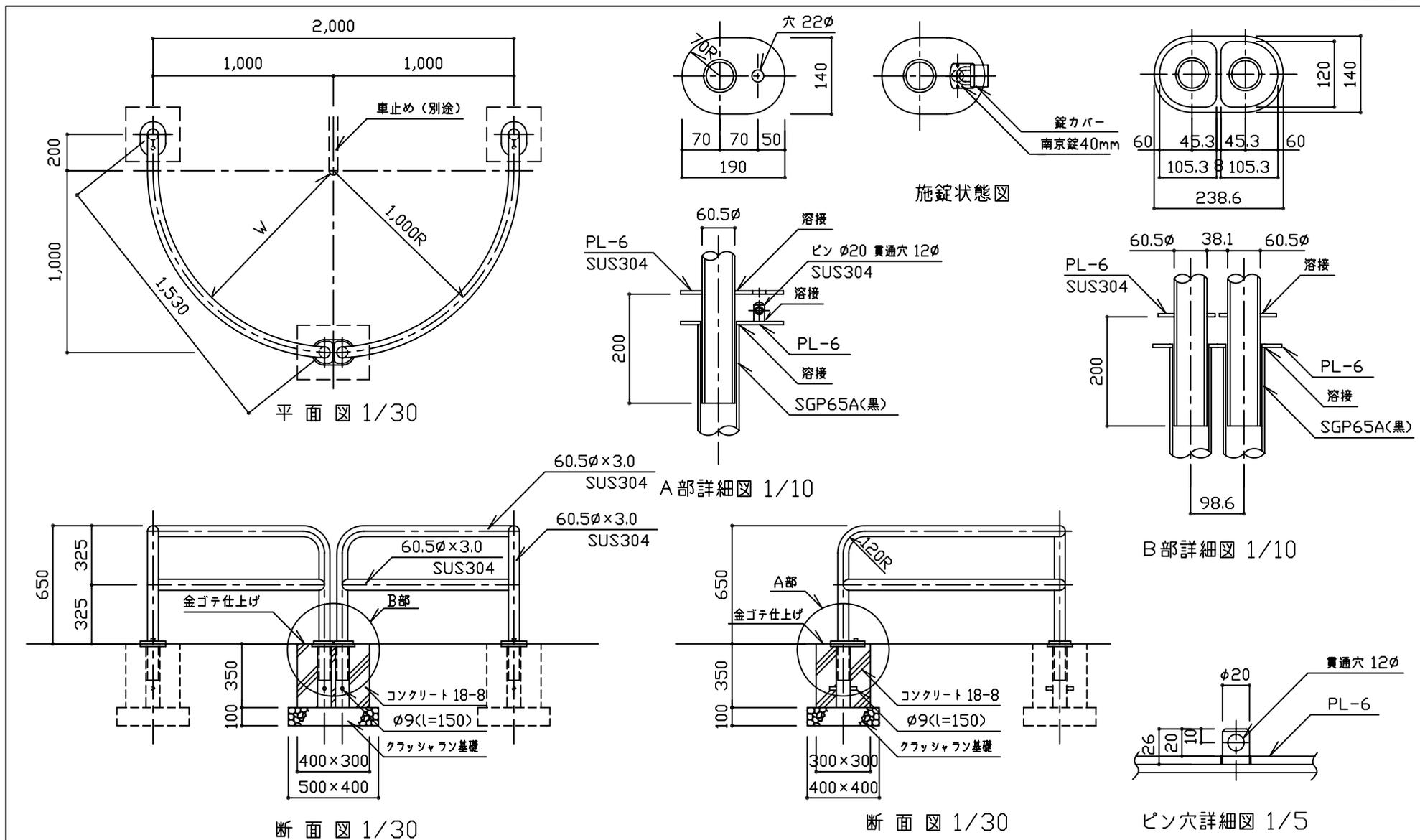


立面図



断面図

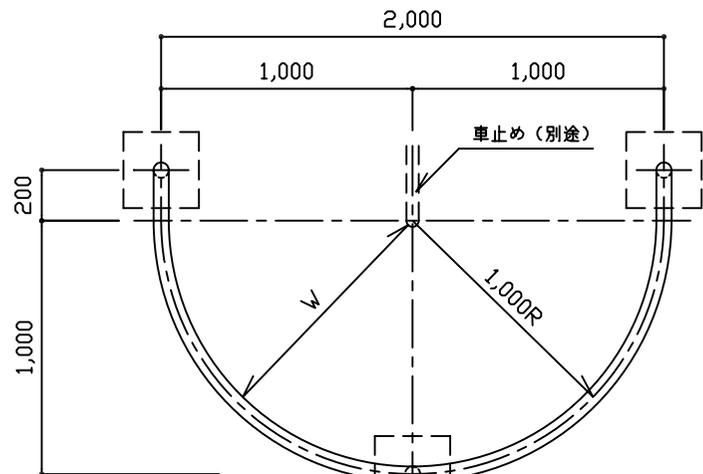
特記	<ul style="list-style-type: none"> クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。 コンクリートブロックの中穴は、上面 $\square 150 \sim 160$、下面 $\square 130$ とする。 本体の仕上げは、ヘアライン仕上げ、または、磨き仕上げ (#400) とし、別に指定する。 		車止め	
	縮尺	1/20	KU-BK	
	日付	H21.10		



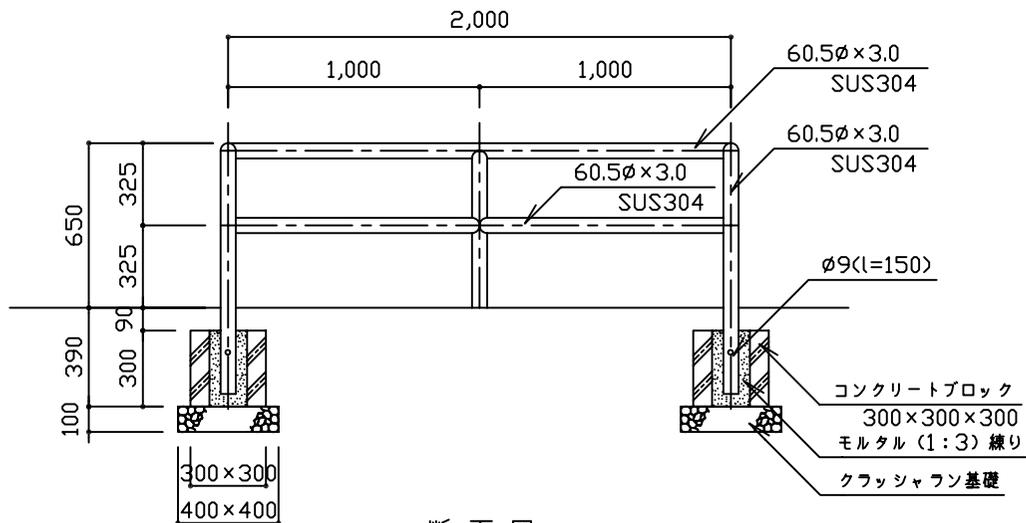
特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・本体の仕上げは、ヘアライン仕上げ、または磨き仕上げ(#400)とし、別に指定する。
- ・鉄部(ステンレスを除く)は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)のうえ、メタミン樹脂焼付塗装(色:黒)とする。
- ・組み合わせて設置する車止めは、有効幅員(W)900が確保できるものとする。
- ・シリンダー錠は、アルファ社製NO.1000-40とし、錠は別に指定する。
- ・ダスト舗装等、土系舗装部に設置する場合は、コンクリート基礎の天端に面取りを行う。

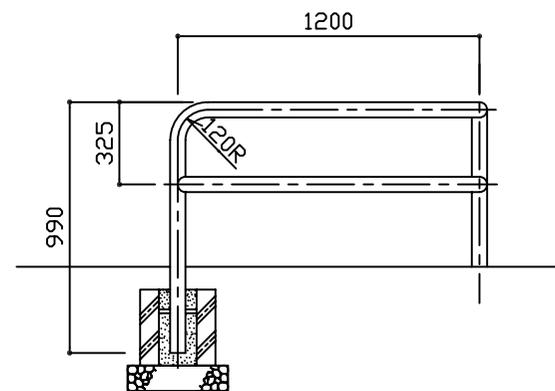
車止め		
縮尺	図示	KU-CS
日付	H21.10	



平面図



断面図

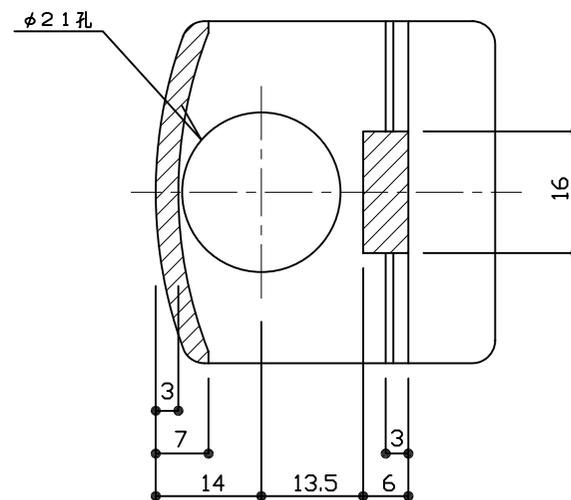
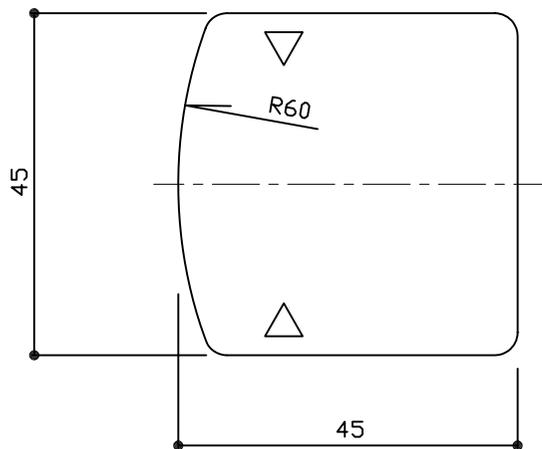


断面図

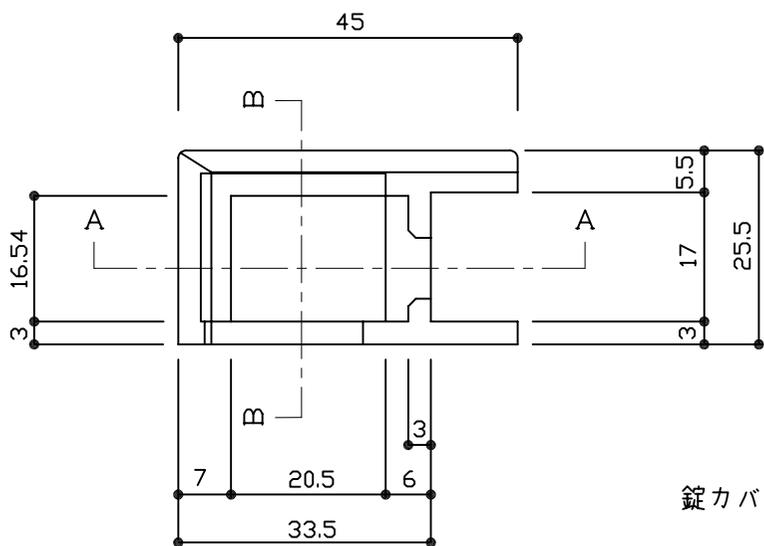
特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートブロックの中穴は、上面 $\square 150 \sim \square 160$ 、下面 $\square 130$ とする。
- ・本体の仕上げは、ヘアライン仕上げ、または磨き仕上げ (#400) とし、別に指定する。
- ・組み合わせて設置する車止めは、有効幅員 (W) 900 が確保できるものとする。

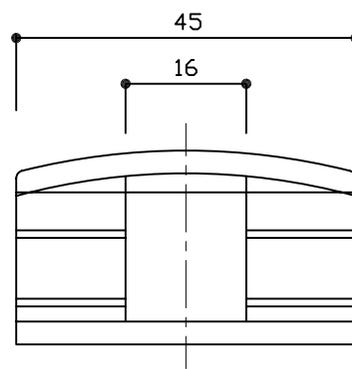
車止め		
縮尺	1/30	KU-CK
日付	H21.10	



A - A 断面図



錠カバー詳細図



B - B 断面図

特
記

・材質はステンレス鋼鋳鋼品(SCS13)とし、外面仕上げはバレル研磨とする。

車止め

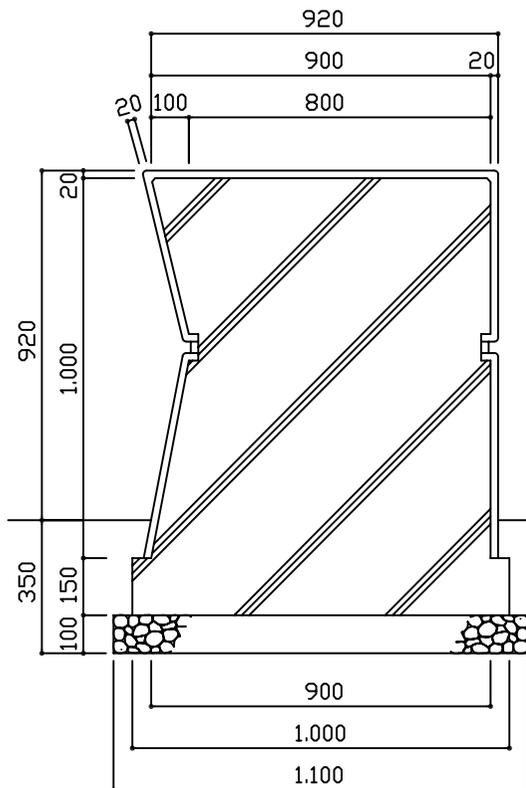
縮尺	1/1	KU-AS KU-BS KU-CS
日付	H21.10	

図内

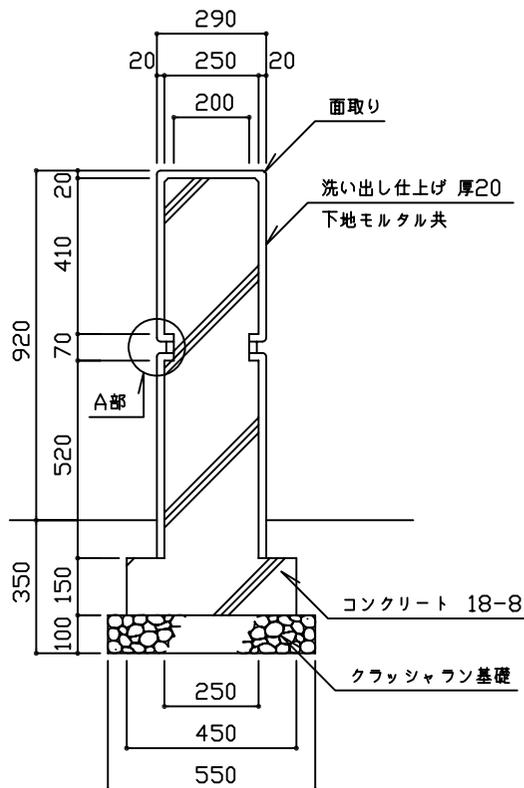


道路

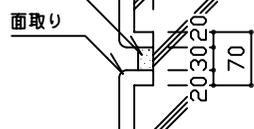
平面図 1/50



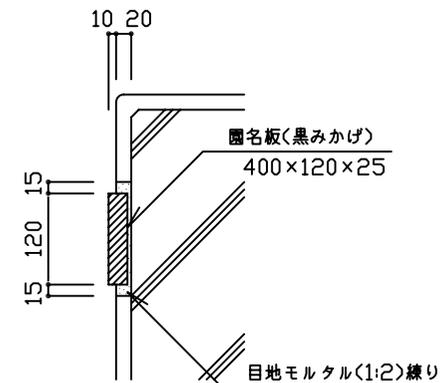
断面図 1/20



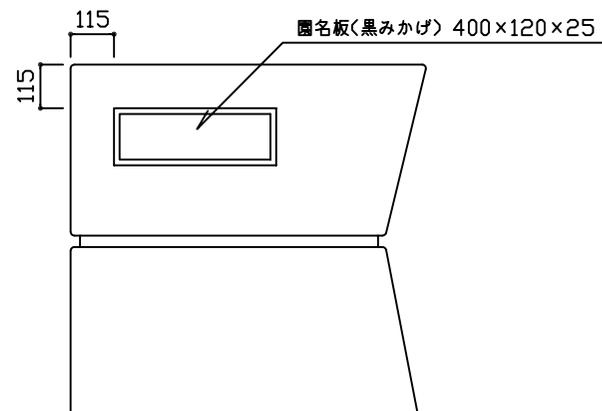
モルタル金ごて仕上げ
モルタル(1:3)練り



A部詳細図 1/10



園名板取付け詳細図 1/10



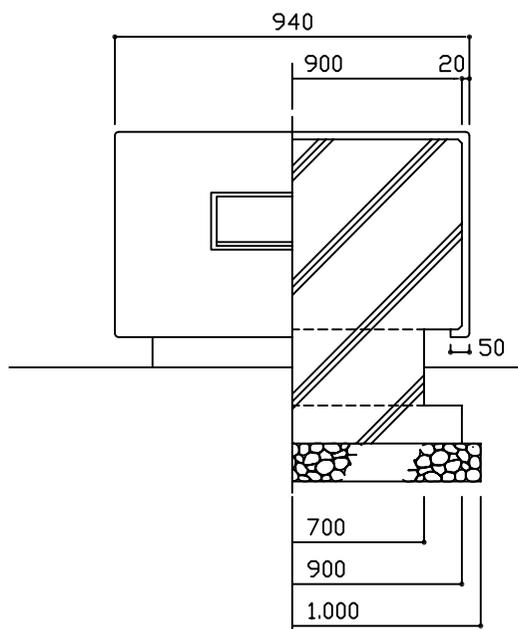
右側立面図 1/20

特
記

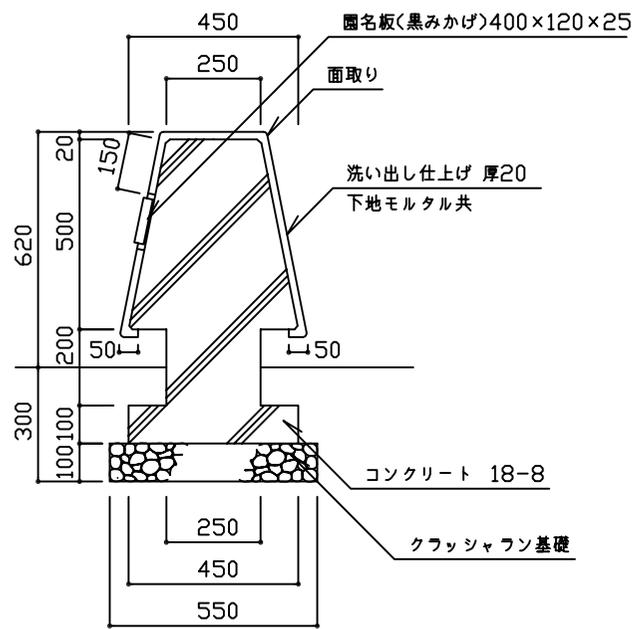
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・洗い出し仕上げは、種石の粒径は3~6mmとし、種石の種類は、大磯・金華(鹿島)・茶仙・桃山・白みかげ・桜みかげ・錆みかげ・蛇紋とし、碎石種石の場合は角を丸めたものとする。
- ・園名板(黒みかげ)は1面本磨きとし、文字彫りを含む。文字数・字体等の表示内容は別に指定する。

門柱

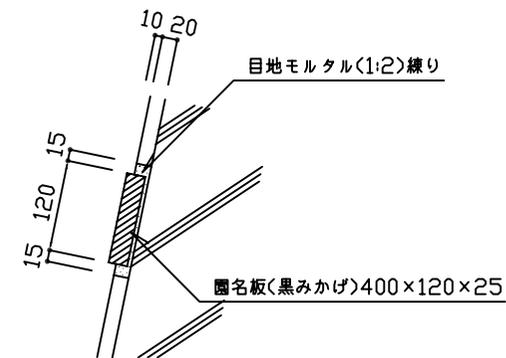
縮尺	図示	MO-A
日付	H21.10	



正面図 1/20



断面図 1/20



圓名板取付け詳細図1/10

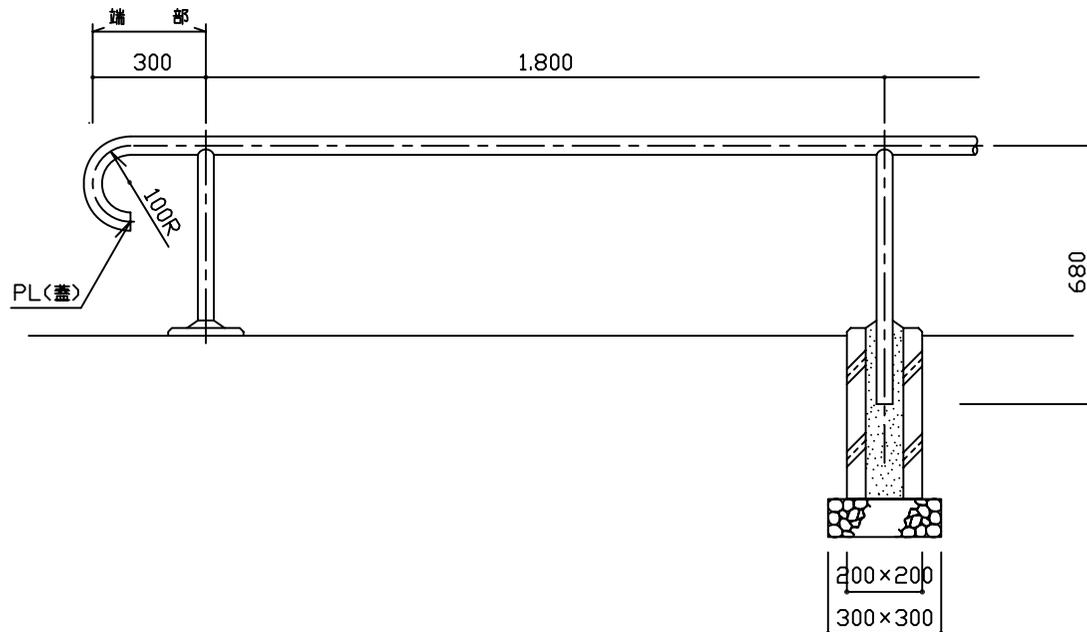
特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・洗い出し仕上げは、種石の粒径は3~6mmとし、種石の種類は、大磯・金華(鹿島)・茶仙・桃山・白みかげ・桜みかげ・錆みかげ・蛇紋とし、碎石種石の場合は角を丸めたものとする。
- ・圓名板(黒みかげ)は1面本磨きとし、文字彫りを含む。文字数・字体等の表示内容は別に指定する。

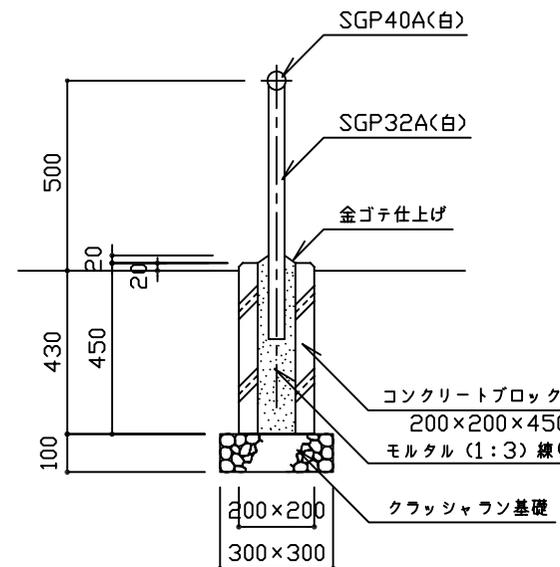
門柱

縮尺	図示	MO-B
日付	H21.10	

10 管 理 施 設 - 2
《 柵 ・ 手 す り 》



立面図



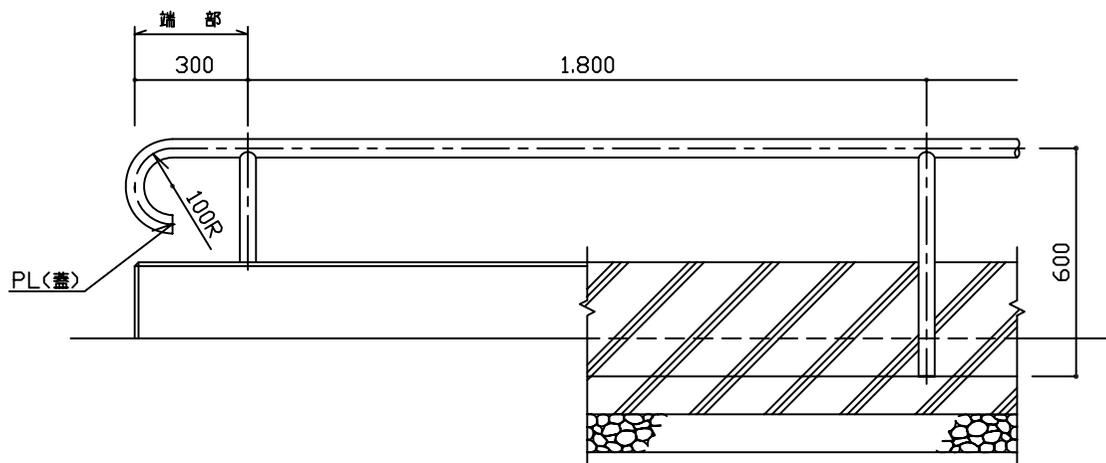
断面図

特記

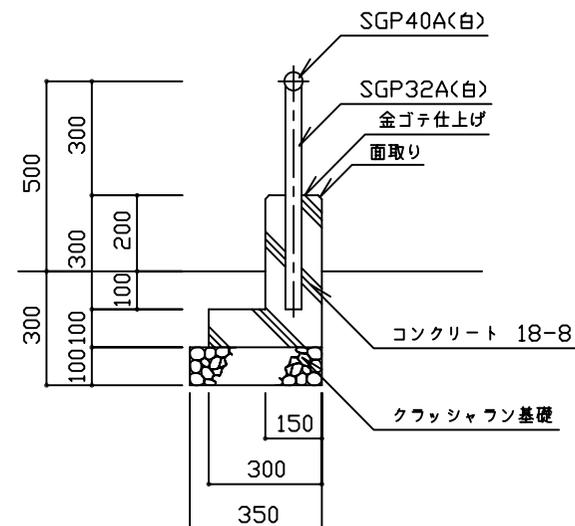
- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートブロックの中穴は、上面 $\square 100 \sim 120$ 、下面 $\square 80 \sim 90$ とする。
- ・鉄部の接合は、全周溶接とし、溶接部は亜鉛粉末塗料を塗布のうえ塗装すること。
- ・鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえ、変性エポキシ樹脂プライマー1回、合成樹脂調合ペイント (指定色) 2回塗りとする。

パイプ柵 (1段)

縮尺	1/20	PF-1S
日付	H21.10	



立面図



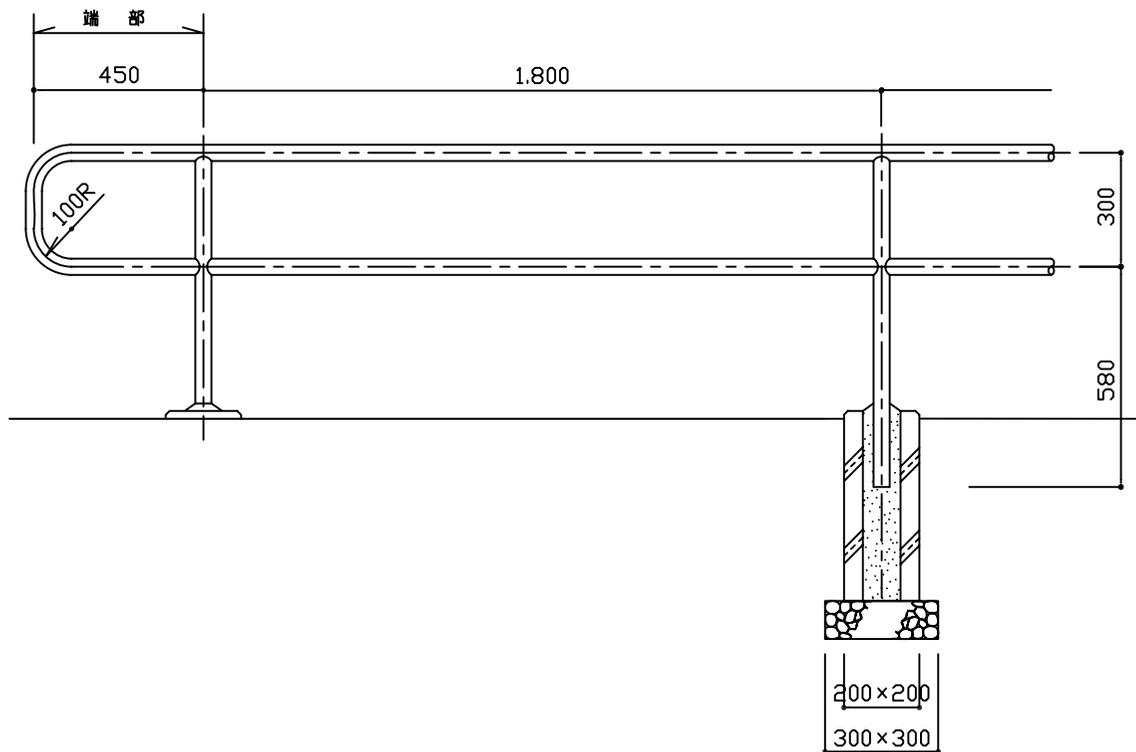
断面図

特記

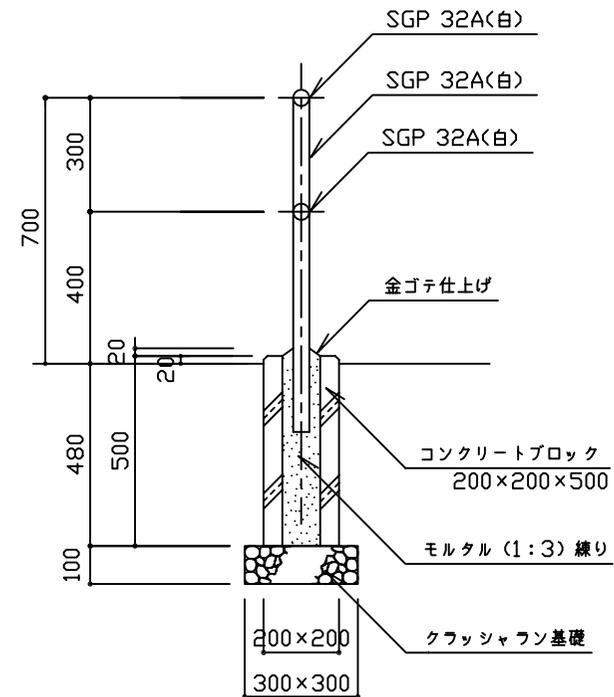
- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・布基礎には、@20mを標準として伸縮目地を設ける。目地材は杉板 (1等) 厚9mmとする。
- ・鉄部の接合は、全周溶接とし、溶接部は亜鉛粉末塗料を塗布のうえ塗装すること。
- ・鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえ、変性エポキシ樹脂プライマー1回、合成樹脂調合ペイント (指定色) 2回塗りとする。

パイプ柵 (1段)

縮尺	1/20	PF-1W
日付	H21.10	



立面図



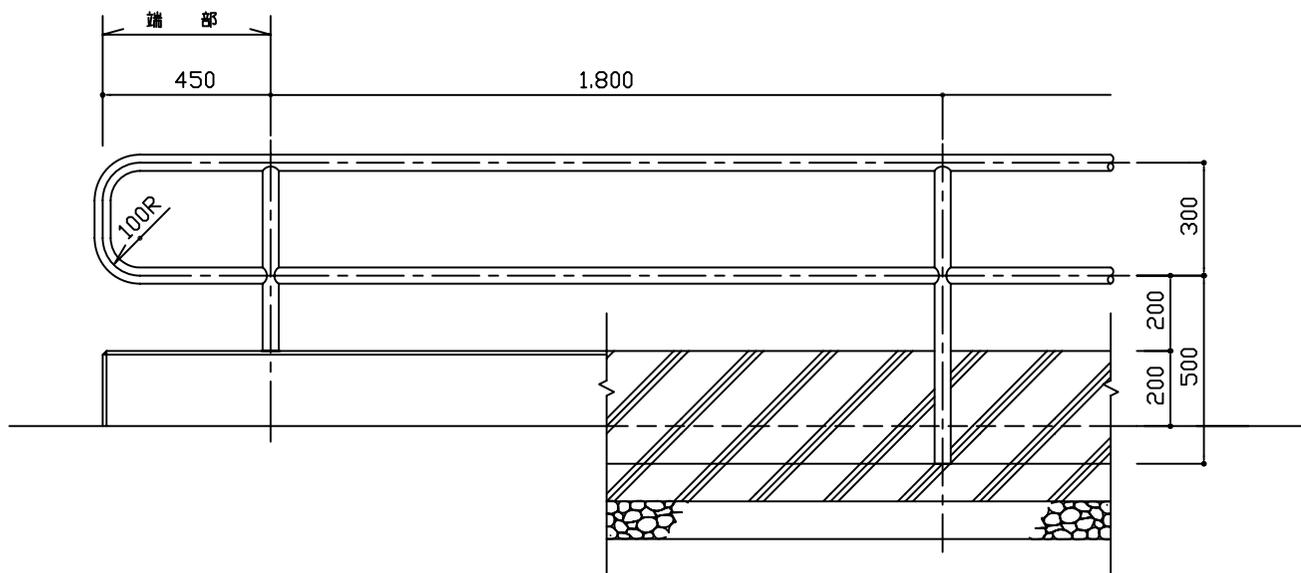
断面図

特
記

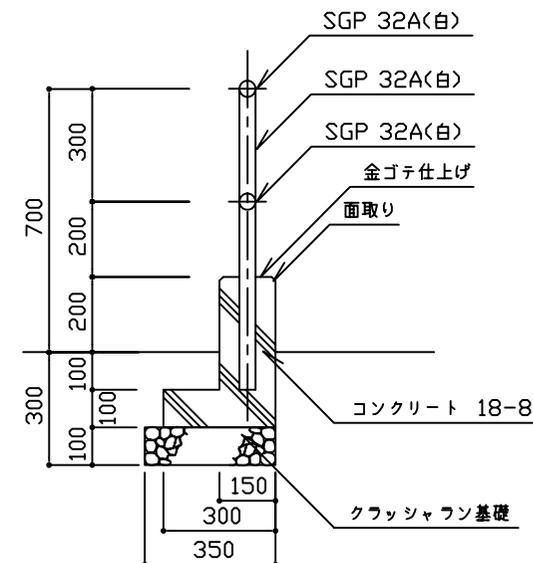
- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートブロックの中穴は、上面 $\square 100 \sim 120$ 、下面 $\square 80 \sim 90$ とする。
- ・鉄部の接合は、全周溶接とし、溶接部は亜鉛粉末塗料を塗布のうえ塗装すること。
- ・鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえ、変性エポキシ樹脂プライマー1回、合成樹脂調合ペイント (指定色) 2回塗りとする。

パイプ柵 (2段)

縮尺	1/20	PF-2S
日付	H21.10	



立面図



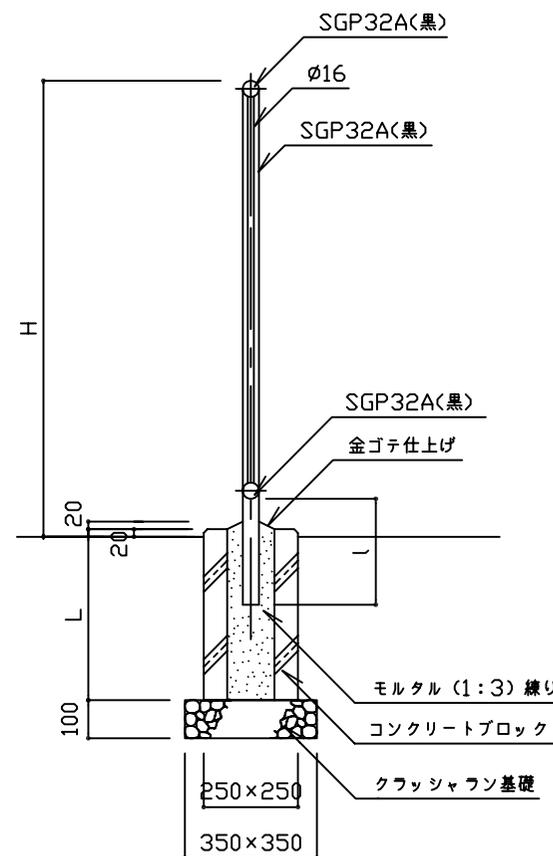
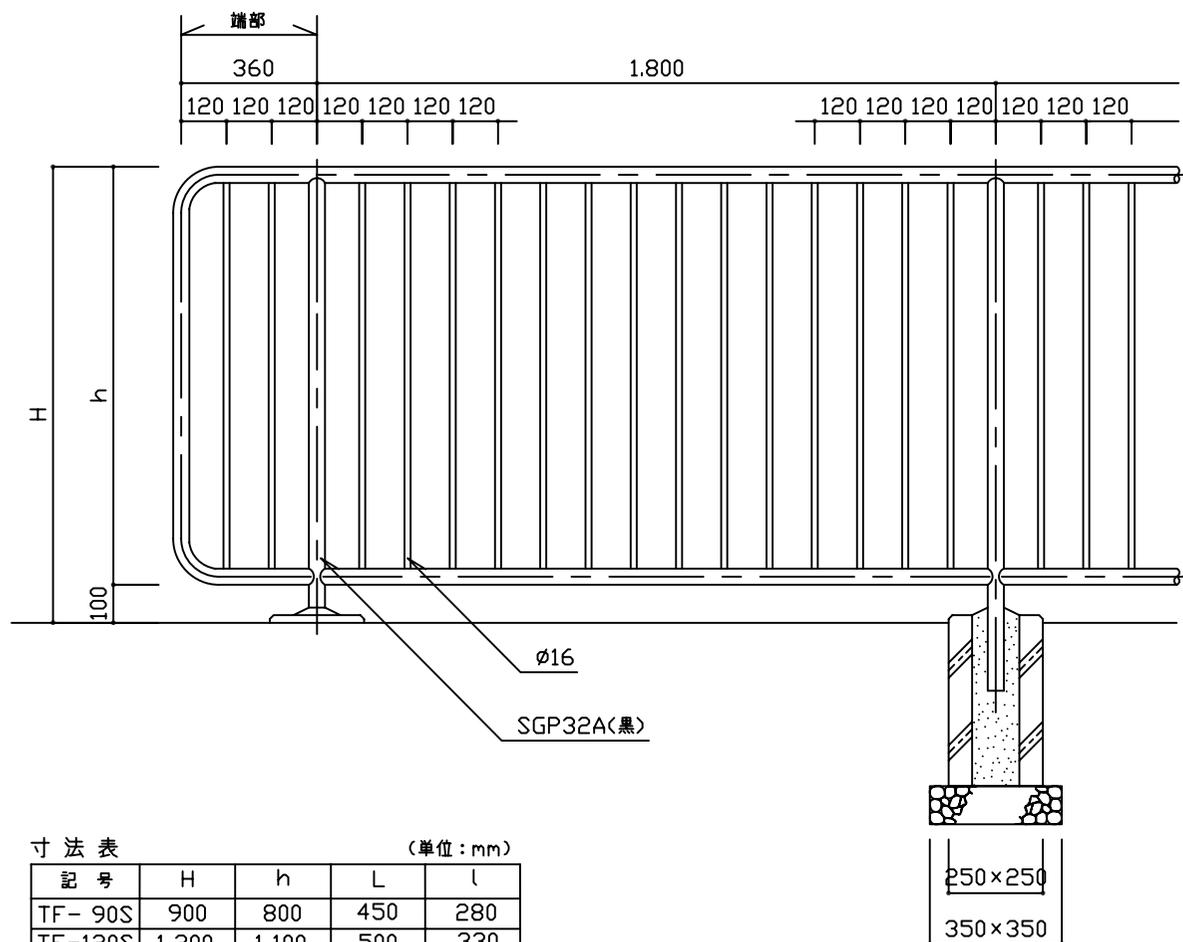
断面図

特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・布基礎には、@20mを標準として伸縮目地を設ける。目地材は杉板 (1等) 厚9mmとする。
- ・鉄部の接合は、全周溶接とし、溶接部は亜鉛粉末塗料を塗布のうえ塗装すること。
- ・鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえ、変性エポキシ樹脂プライマー1回、合成樹脂調合ペイント (指定色) 2回塗りとする。

パイプ柵 (2段)

縮尺	1/20	PF-2W
日付	H21.10	



寸法表 (単位: mm)

記号	H	h	L	l
TF-90S	900	800	450	280
TF-120S	1,200	1,100	500	330

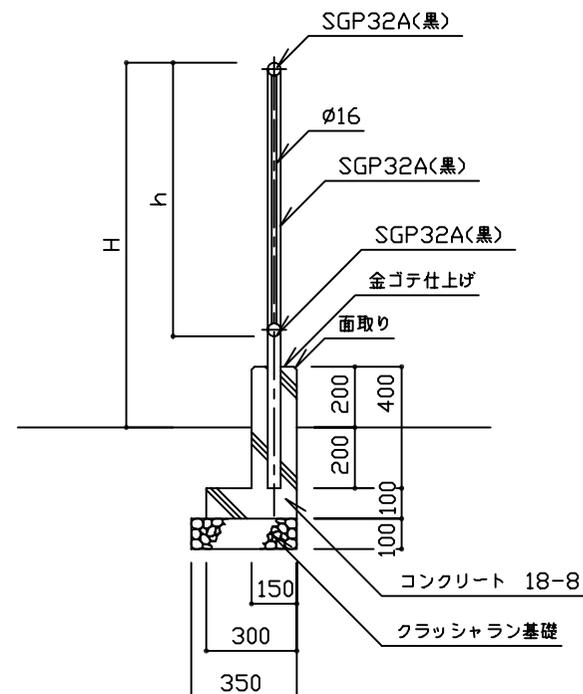
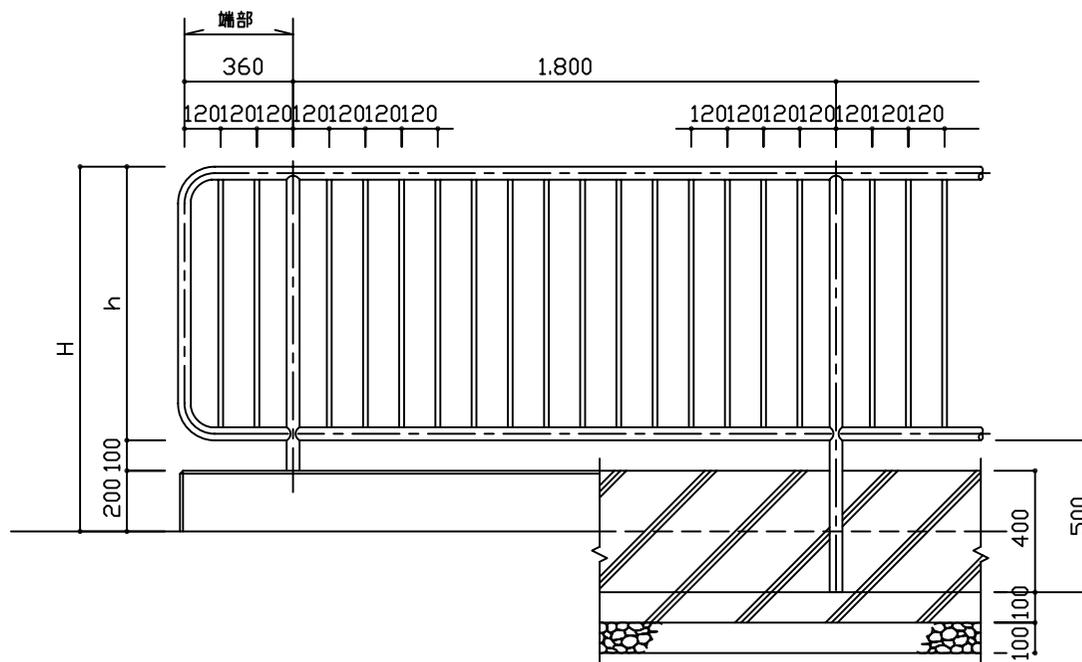
立面図

断面図

特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートブロック(250×250×450)の中穴は、上面 □130~150、下面 □100~110とする。
- ・コンクリートブロック(250×250×500)の中穴は、上面 □135~150、下面 □100~110とする。
- ・鉄部の接合は、全周溶接とし、溶接部は亜鉛粉末塗料を塗布のうえ塗装すること。
- ・鉄部は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- ・鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえ、変性エポキシ樹脂プライマー1回、合成樹脂調合ペイント(指定色)2回塗りとする。

縦格子柵		
縮尺	1/20	TF-90S TF-120S
日付	H21.10	



寸法表 (単位: mm)

記号	H	h
TF-90W	900	600
TF-120W	1,200	900

立面図

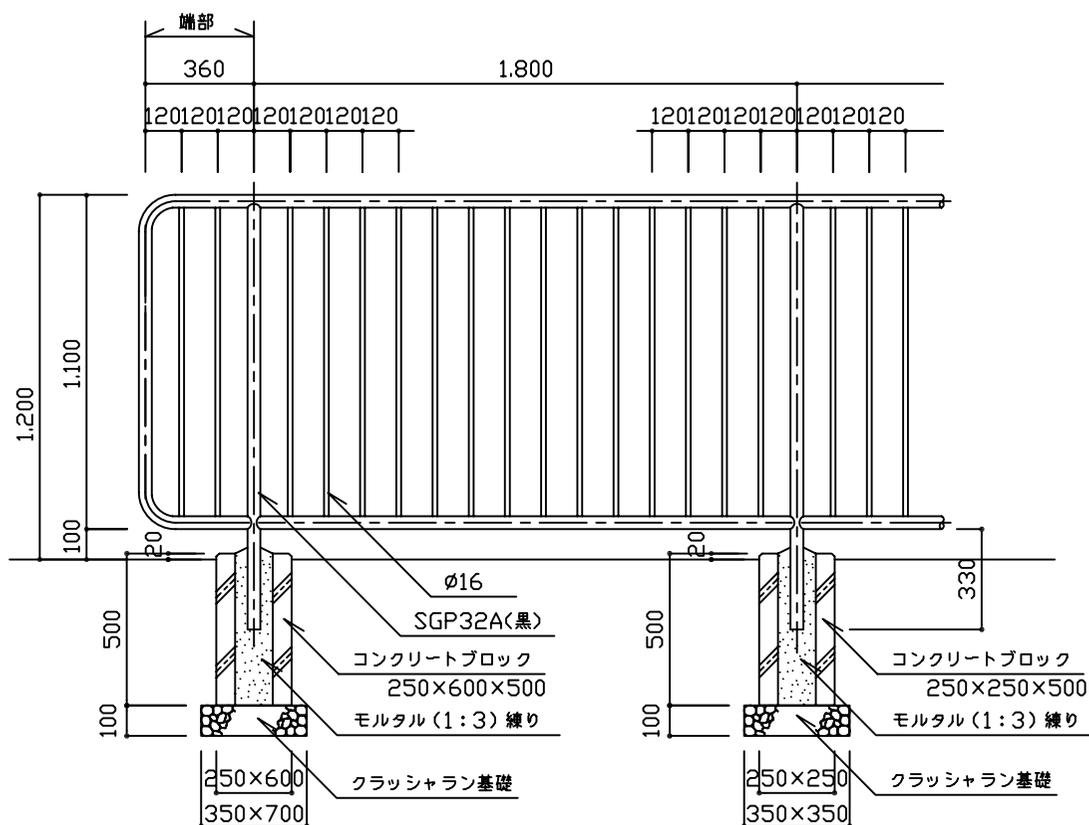
断面図

特記

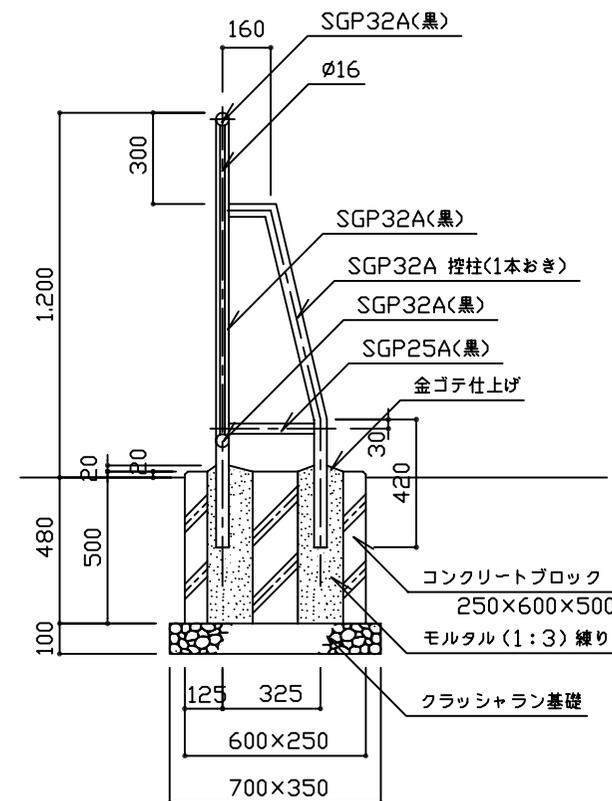
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・布基礎には、@20mを標準として伸縮目地を設ける。目地材は杉板(1等)厚9mmとする。
- ・鉄部の接合は、全周溶接とし、溶接部は亜鉛粉末塗料を塗布のうえ塗装すること。
- ・鉄部は電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- ・鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえ、変性エポキシ樹脂プライマー1回、合成樹脂調合ペイント(指定色)2回塗りとする。

縦格子柵

縮尺	1/25	TF-90W TF-120W
日付	H21.10	



立面図



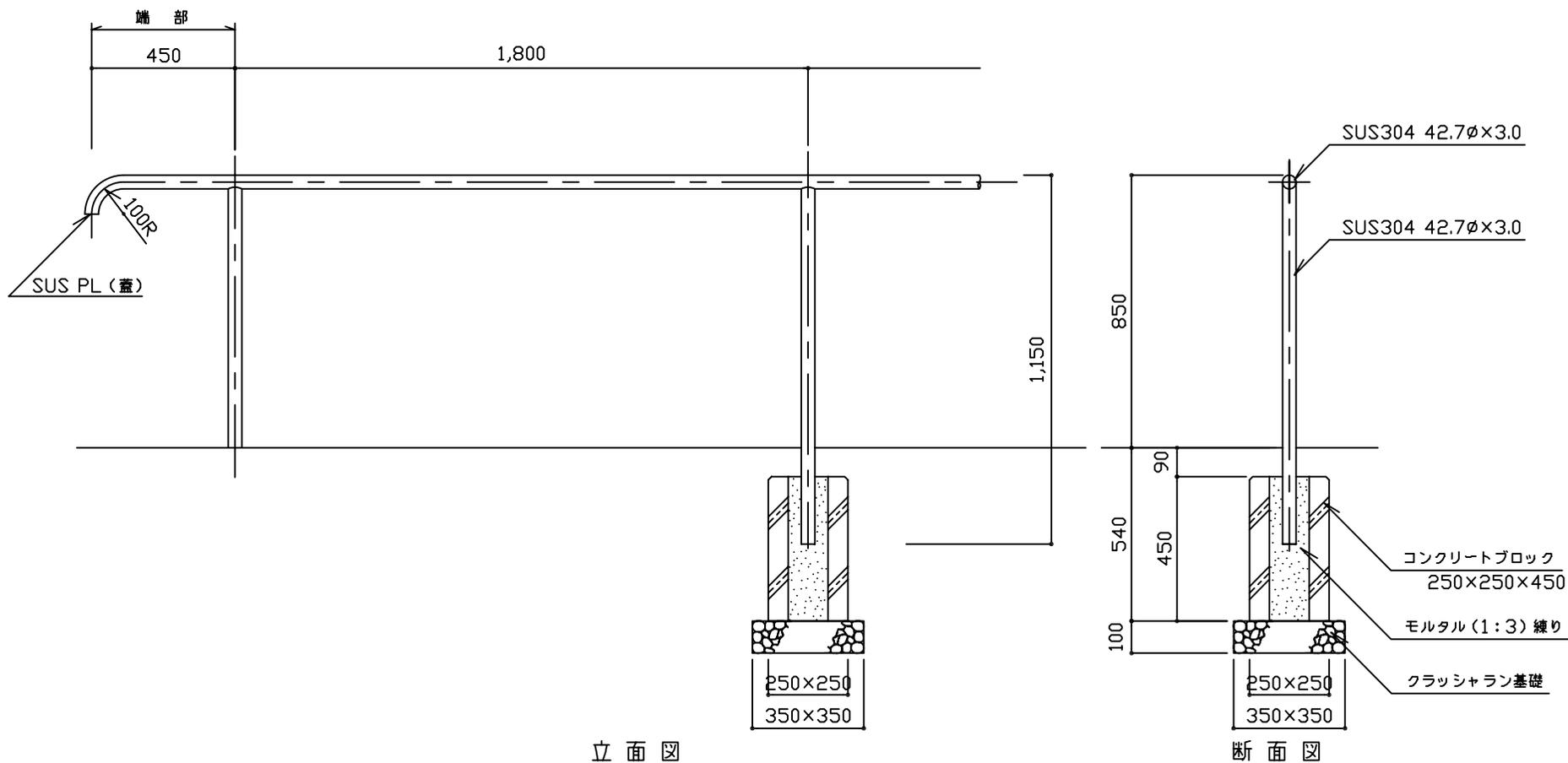
断面図

特
記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートブロック(250×250×500)の中穴は、上面 □135~150、下面 □100~110とする。
- ・コンクリートブロック(250×600×500)の中穴は、(主柱)上面 □150、下面 □120 および(控柱)上面 150×290、下面 120×270 とする。
- ・鉄部の接合は、全周溶接とし、溶接部は亜鉛粉末塗料を塗布のうえ塗装すること。
- ・鉄部は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- ・鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえ、変性エポキシ樹脂プライマー1回、合成樹脂調合ペイント(指定色)2回塗りとする。
- ・端部は、控柱付きとする。

縦格子柵

縮尺	1/25	TF-120SS
日付	H21.10	

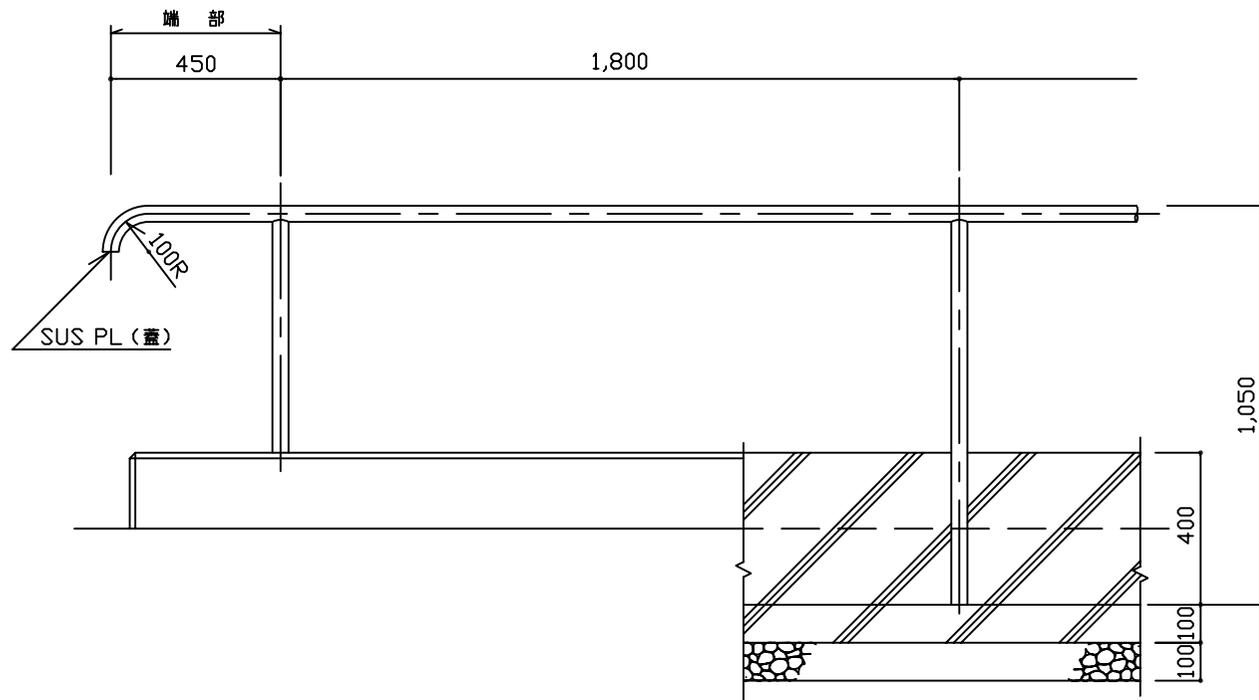


特記

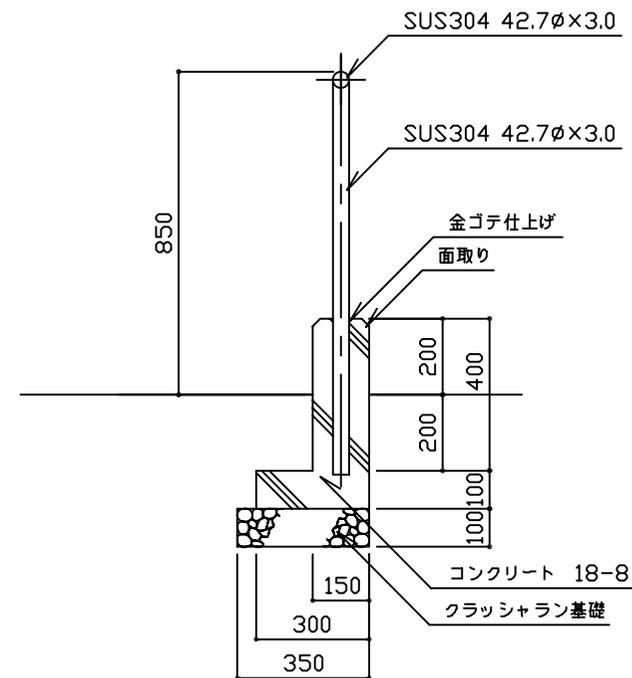
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートブロックの中穴は、上面 □130~150、下面 □100~110とする。
- ・ステンレス鋼管(配管用ステンレス鋼管)の接合は、全周溶接とする。
- ・ステンレスの仕上げは、ヘアライン仕上げ、または磨き仕上げ(＃400)とし、別に指定する。

手すり(1段)

縮尺	1/20	TR-1S
日付	H21.10	



立面図



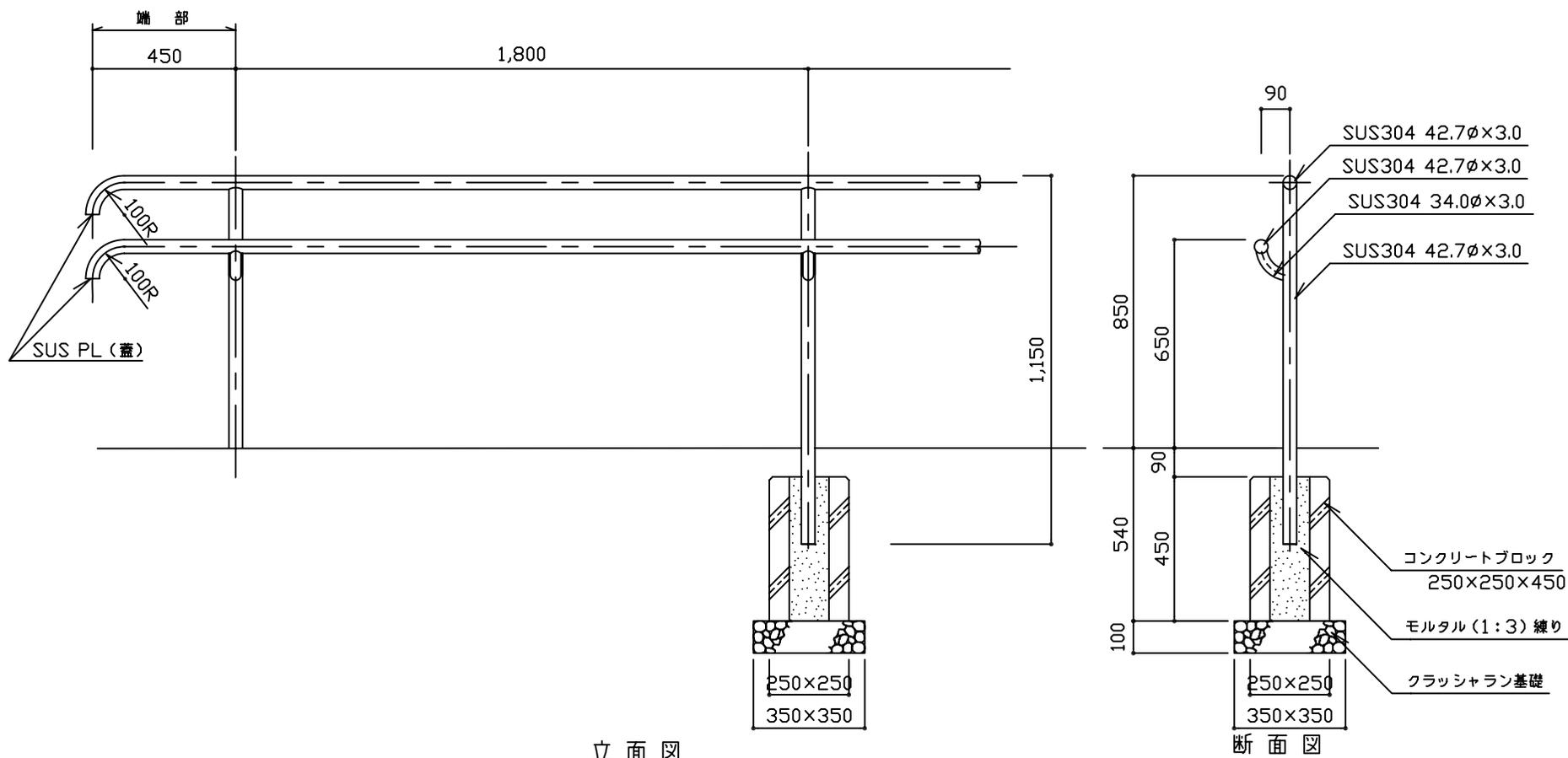
断面図

特記

- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- コンクリートは、高炉Bとする。
- 布基礎には、@20mを標準として伸縮目地を設ける。目地材は杉板 (1等) 厚9mmとする。
- ステンレス鋼管 (配管用ステンレス鋼管) の接合は、全周溶接とする。
- ステンレスの仕上げは、ヘアライン仕上げ、または磨き仕上げ (＃400) とし、別に指定する。

手すり(1段)

縮尺	1/20	TR-1W
日付	H21.10	



立面図

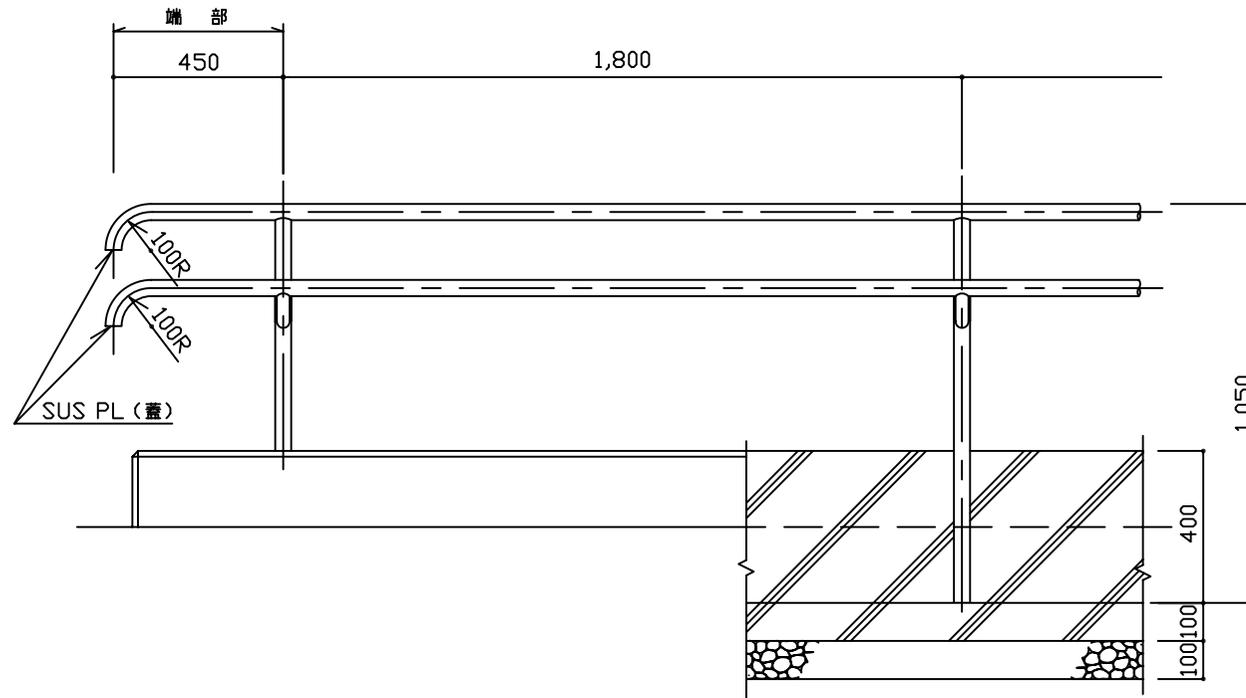
断面図

特記

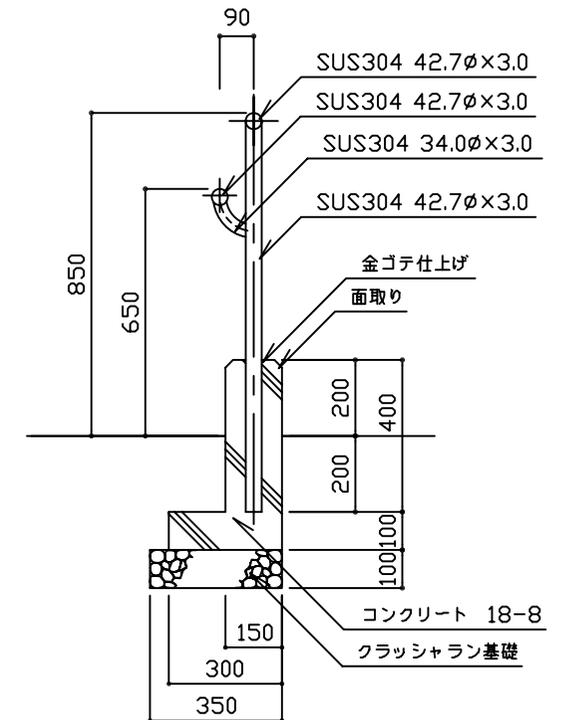
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートブロックの中穴は、上面 □130~150、下面 □100~110とする。
- ・ステンレス鋼管(配管用ステンレス鋼管)の接合は、全周溶接とする。
- ・ステンレスの仕上げは、ヘアライン仕上げ、または磨き仕上げ(＃400)とし、別に指定する。

手すり(2段)

縮尺	1/20	TR-2S
日付	H21.10	



立面図



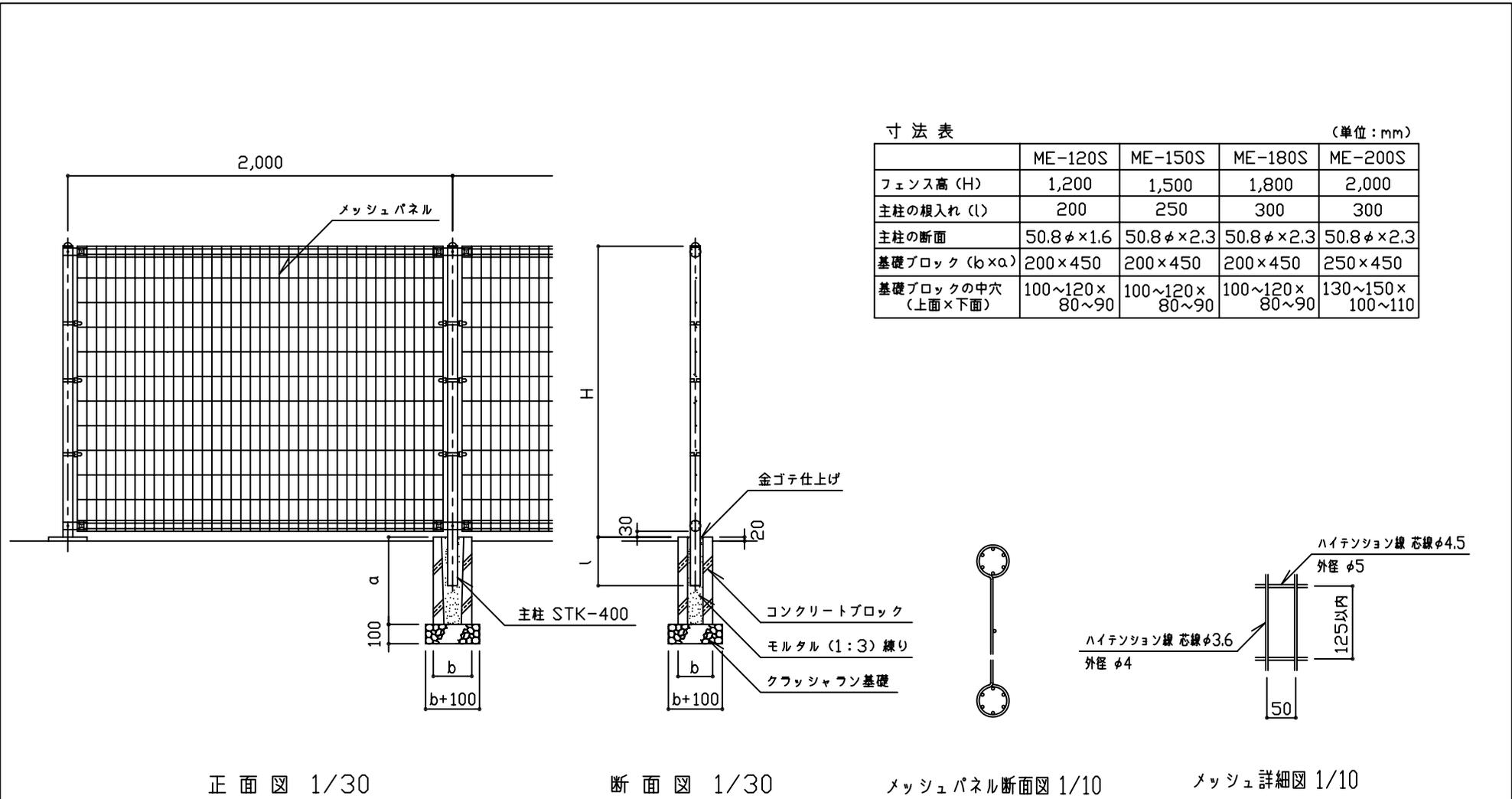
断面図

特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・布基礎には、@20mを標準として伸縮目地を設ける。目地材は杉板(1等)厚9mmとする。
- ・ステンレス鋼管(配管用ステンレス鋼管)の接合は、全周溶接とする。
- ・ステンレスの仕上げは、ヘアライン仕上げ、または磨き仕上げ(＃400)とし、別に指定する。

手すり(2段)

縮尺	1/20	TR-2W
日付	H21.10	



寸法表 (単位: mm)

	ME-120S	ME-150S	ME-180S	ME-200S
フェンス高 (H)	1,200	1,500	1,800	2,000
支柱の根入れ (l)	200	250	300	300
支柱の断面	50.8φ×1.6	50.8φ×2.3	50.8φ×2.3	50.8φ×2.3
基礎ブロック (b×a)	200×450	200×450	200×450	250×450
基礎ブロックの中穴 (上面×下面)	100~120×80~90	100~120×80~90	100~120×80~90	130~150×100~110

正面図 1/30

断面図 1/30

メッシュパネル断面図 1/10

メッシュ詳細図 1/10

特記

- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・支柱頭部の形状、メッシュパネルの取付方法、中間胴縁の有無とその形状は製造メーカーの仕様による。
- ・胴縁はメッシュパネルを円形に加工したものとし、横方向の鉄線が円の外側につく形でもよい。
- ・支柱及びメッシュパネルは、溶融亜鉛めっきまたは亜鉛アルミ合金めっきのうえ粉体塗装とする。
- ・取付金具は、溶融亜鉛めっきまたは亜鉛アルミ合金めっきのうえ粉体塗装または焼付塗装とする。
- ・ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきとする。
- ・塗装色はホワイト・グリーン・ダークブラウンとし、別に指定する。
- ・傾斜地に設置する場合は、傾斜にあわせたメッシュを製作する。なお、本図の基礎寸法は傾斜角5°以下に適用する。

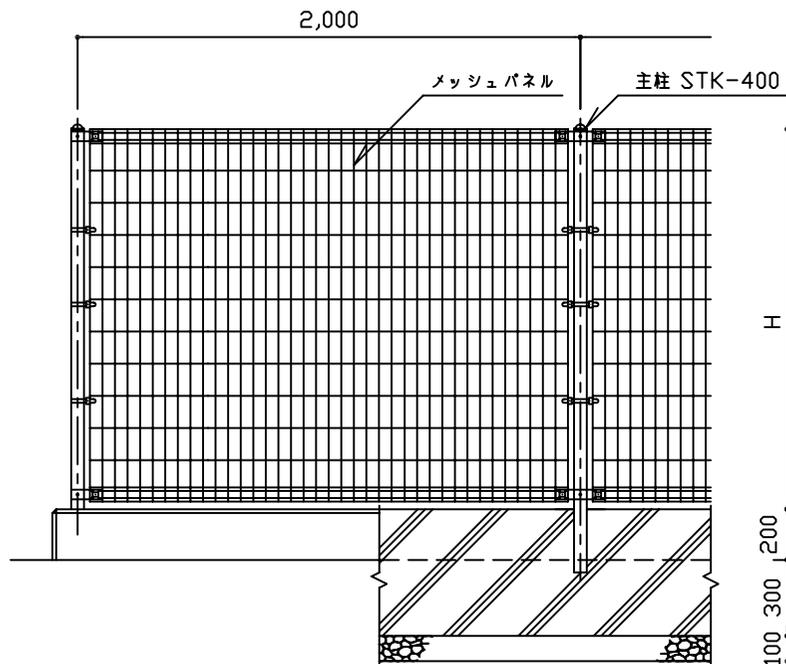
メッシュフェンス

縮尺	図示	ME-120S~200S
日付	H21.10	

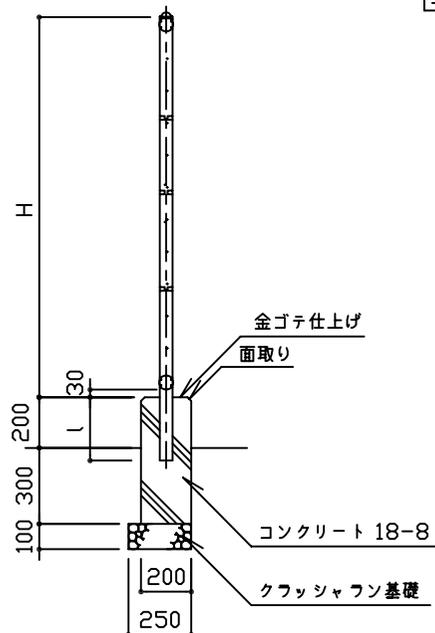
寸法表

(単位: mm)

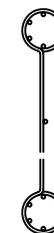
	ME-120W	ME-150W	ME-180W
フェンス高(H)	1,200	1,500	1,800
主柱の根入れ(L)	200	250	300
主柱の断面	50.8φ×1.6	50.8φ×2.3	50.8φ×2.3



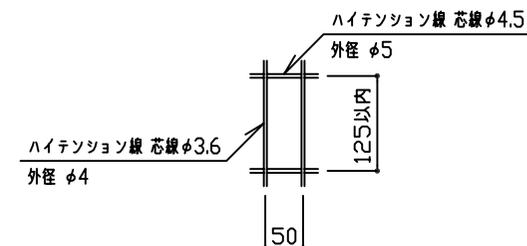
正面図 1/30



断面図 1/30



メッシュパネル断面図 1/10



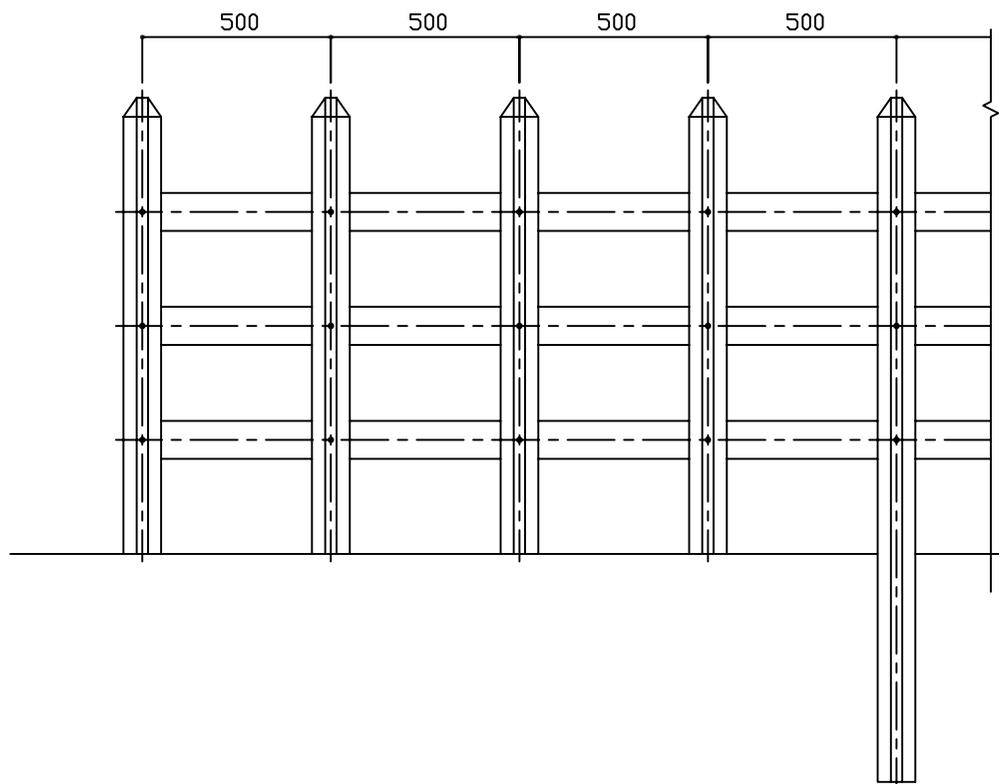
メッシュ詳細図 1/10

特
記

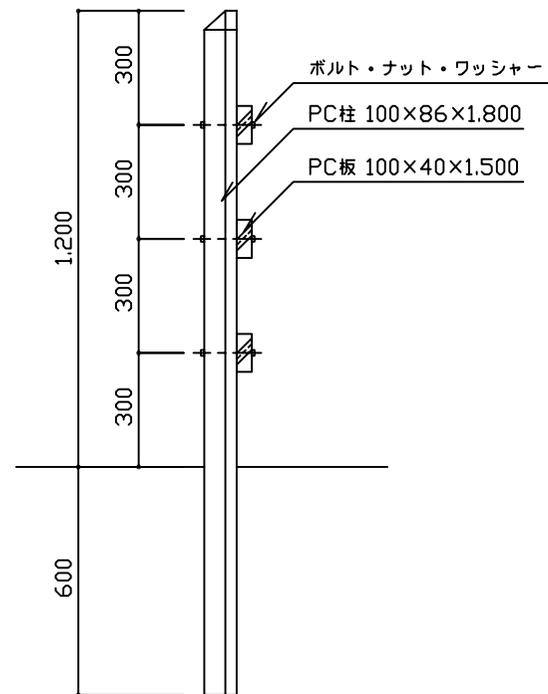
- ・クワッシュン基礎は、再生材(RC-40)とする。またコンクリートは、高炉Bとする。
- ・布基礎には、 $\phi 20$ mを標準として伸縮目地を設ける。目地材は杉板(1等)厚9mmとする。
- ・主柱頭部の形状、メッシュパネルの取付方法、中間胴線の有無とその形状は製造メーカーの仕様による。
- ・胴線はメッシュパネルを円形に加工したものとし、横方向の鉄線が円の外側につく形でもよい。
- ・主柱及びメッシュパネルは、溶融亜鉛めっきまたは亜鉛アルミ合金めっきのうえ粉体塗装とする。
- ・取付金具は、溶融亜鉛めっきまたは亜鉛アルミ合金めっきのうえ粉体塗装または焼付塗装とする。
- ・ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきとする。
- ・塗装色はホワイト・グリーン・ダークブラウンとし、別に指定する。
- ・傾斜地に設置する場合は、傾斜にあわせたメッシュを製作する。なお、本図の基礎寸法は傾斜角5°以下に適用する。

メッシュフェンス

縮尺	図示	ME-120W~180W
日付	H21.10	

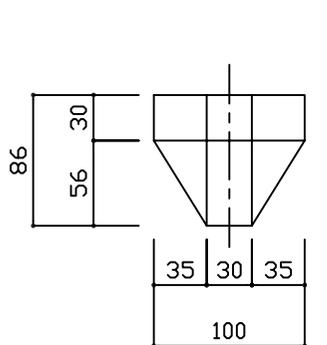


立面図

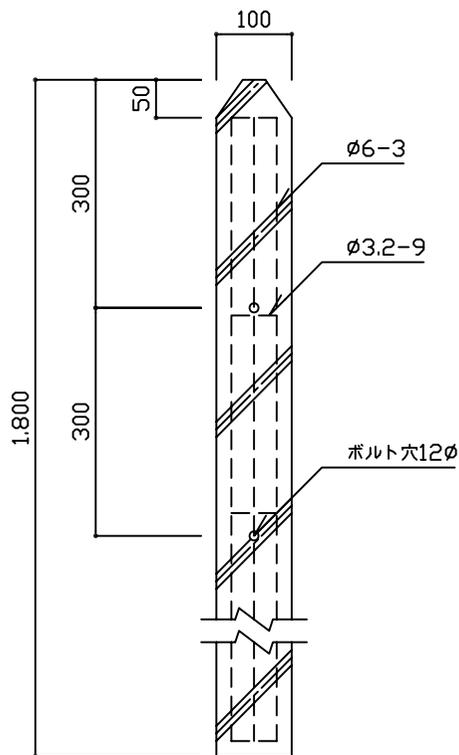


側面図

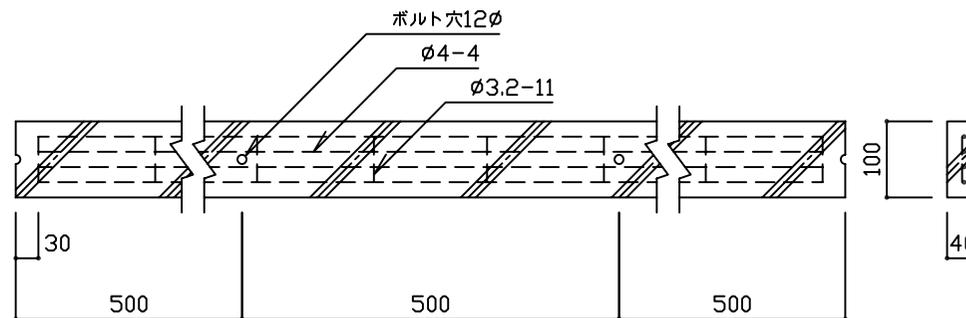
特記	・ボルト・ナット・ワッシャーは、溶融亜鉛めっき品とする。		コンクリート柵	
	縮尺	1/20	CF	
	日付	H21.10		



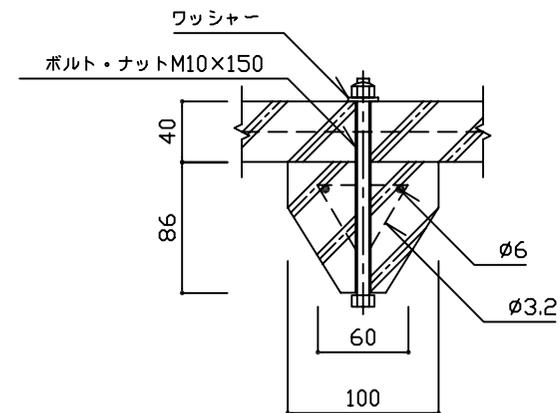
PC柱平面図1/5



PC柱詳細図1/5



PC板詳細図1/10



ボルト取付け詳細図1/5

特
記

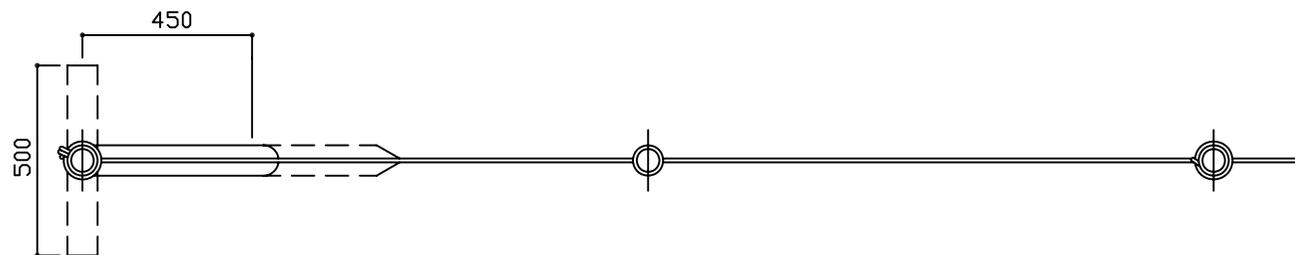
コンクリート柵

縮
尺
日
付

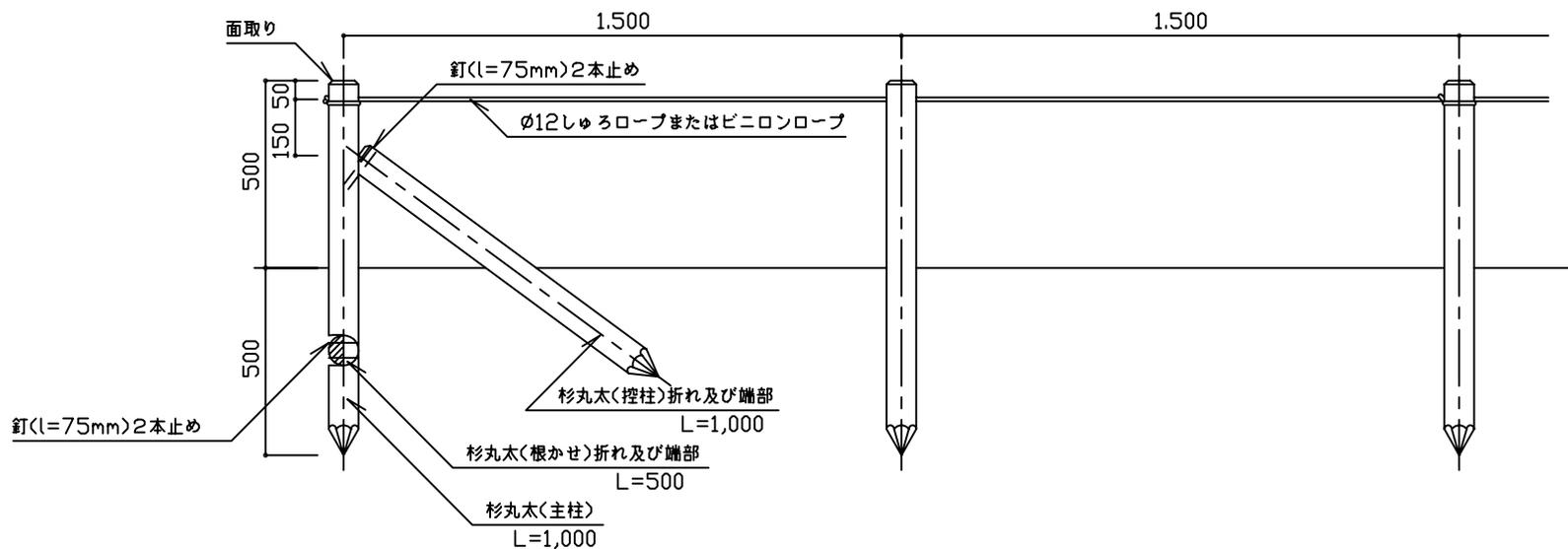
図示

H21.10

CF



平面図



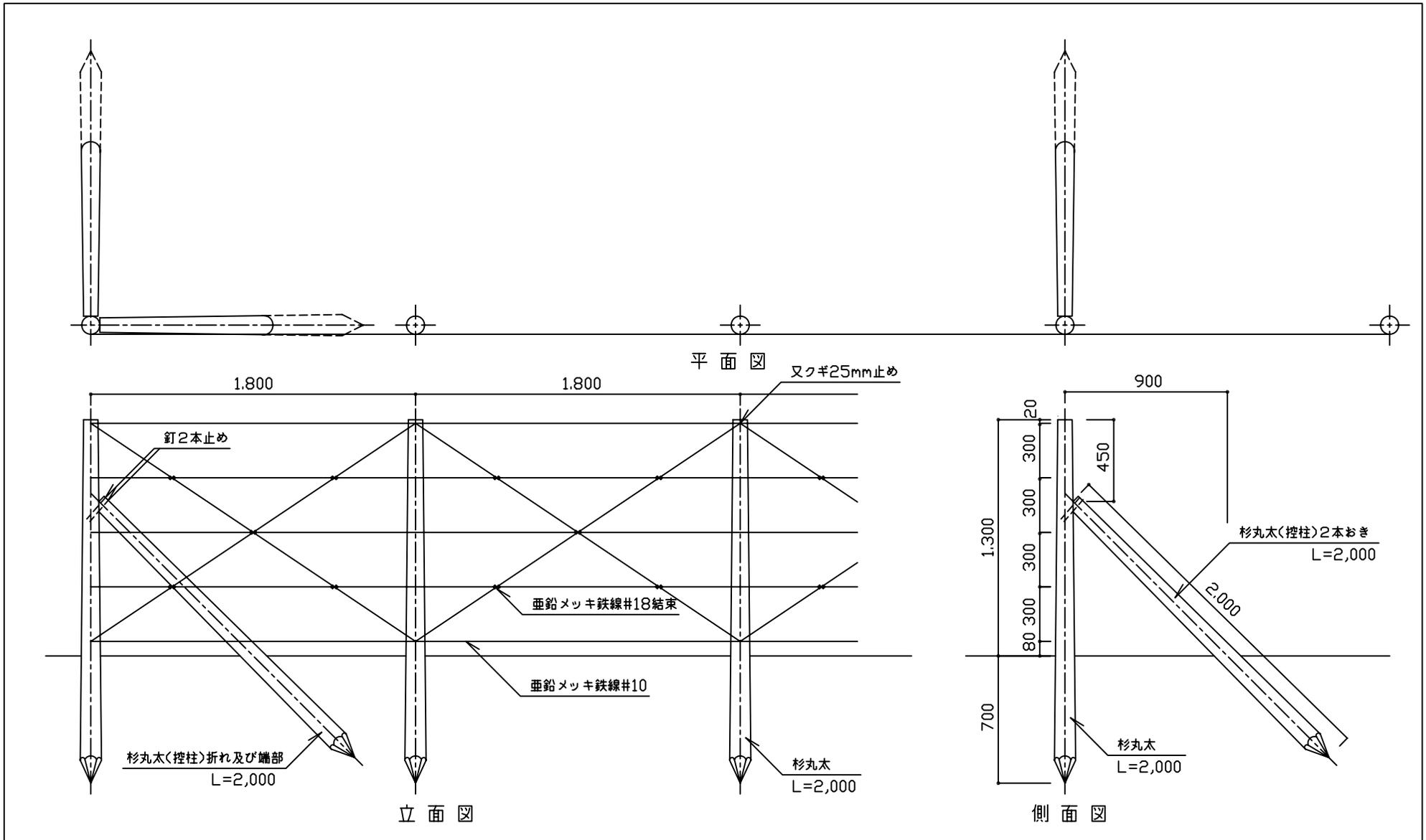
立面図

特記

- 杉丸木は末口7.5cm内外とする。
- 杉丸木は、無処理品とする。
- 柱2本に1本の割で ロープを1巻きさせること。
- ロープは、しゅろロープまたはビニロンロープとし、継ぎは、薩摩結び等とする。

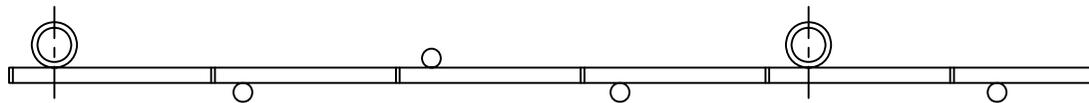
ロープ柵

縮尺	1/20	RF
日付	H21.10	



特記
 ・杉丸太は末口7.5cm内外とする。

番線柵		
縮尺	1/30	WF
日付	H21.10	

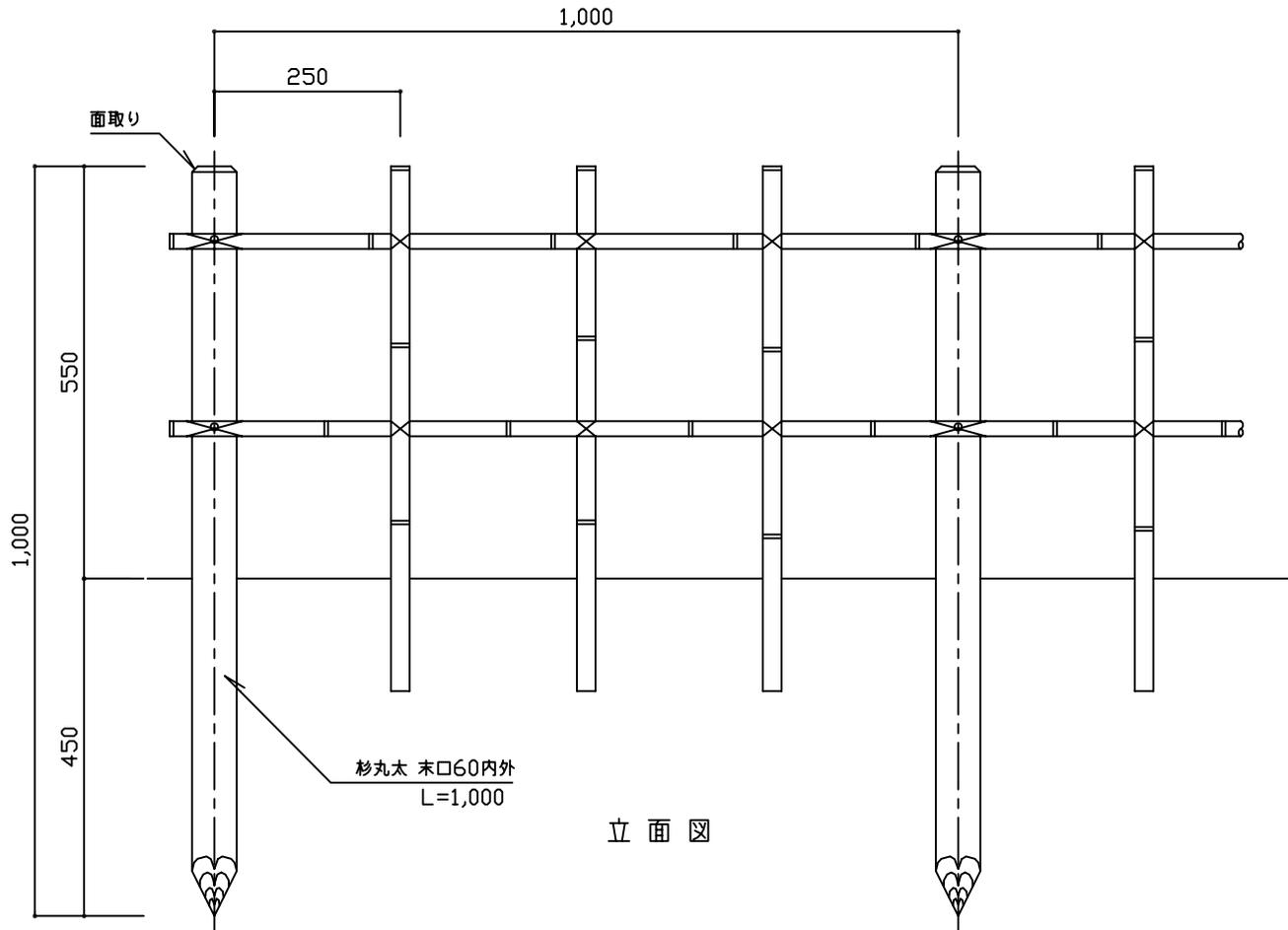


平面図

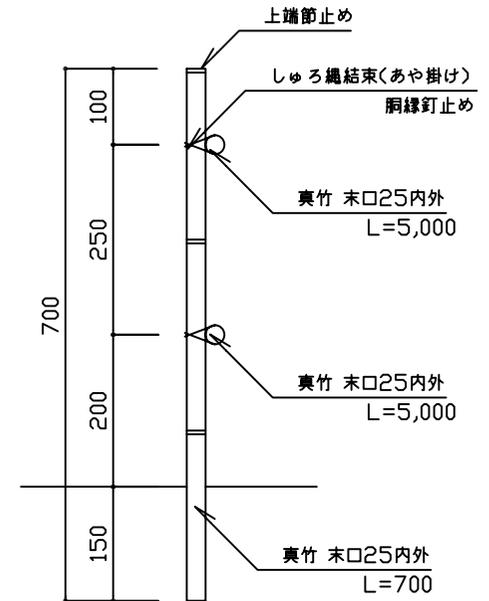
真竹 末口25内外 L=5,000



接続部詳細図 1/5



立面図



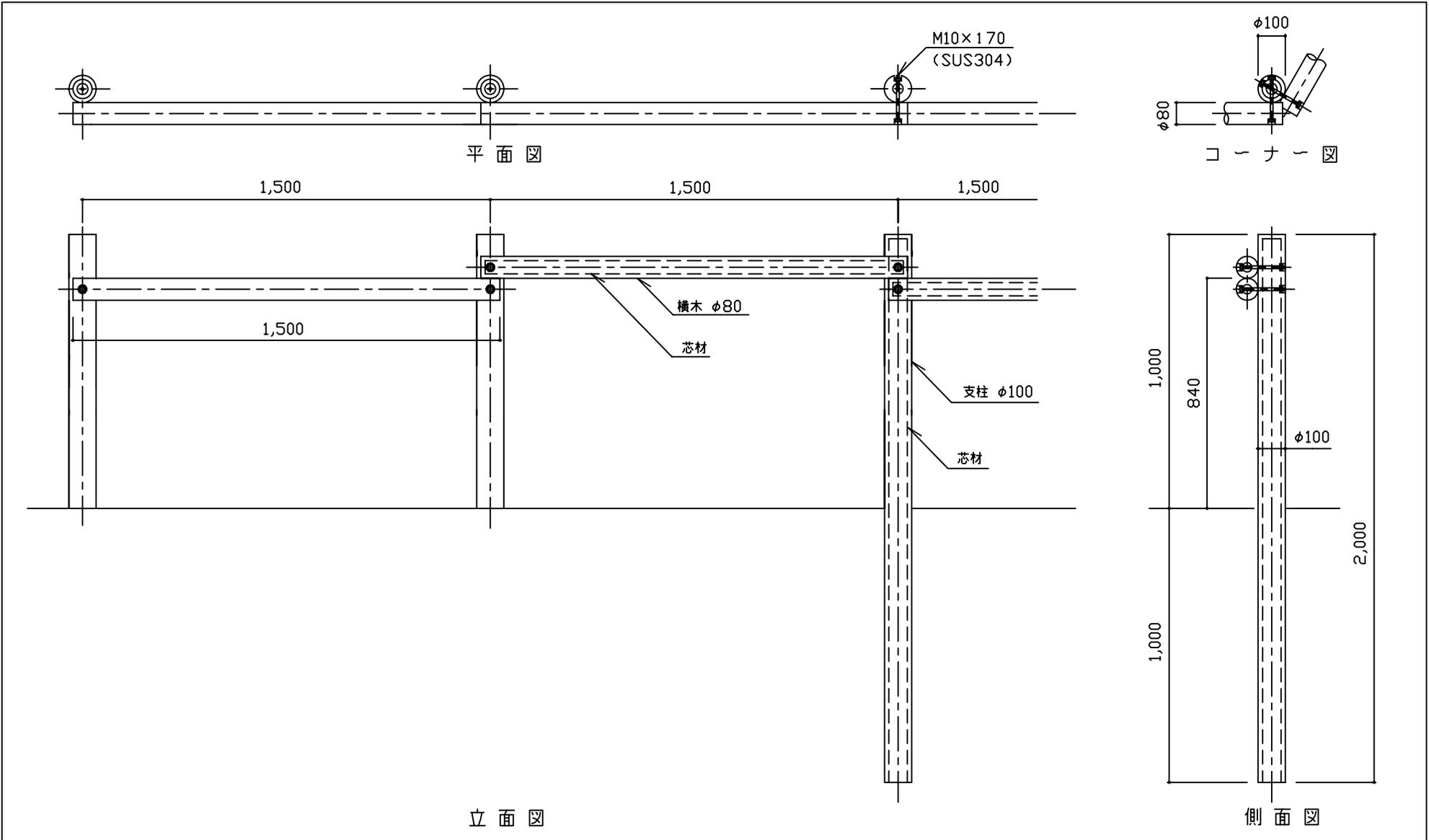
側面図

特記

・杉丸太は、無処理品とする。

竹 柵

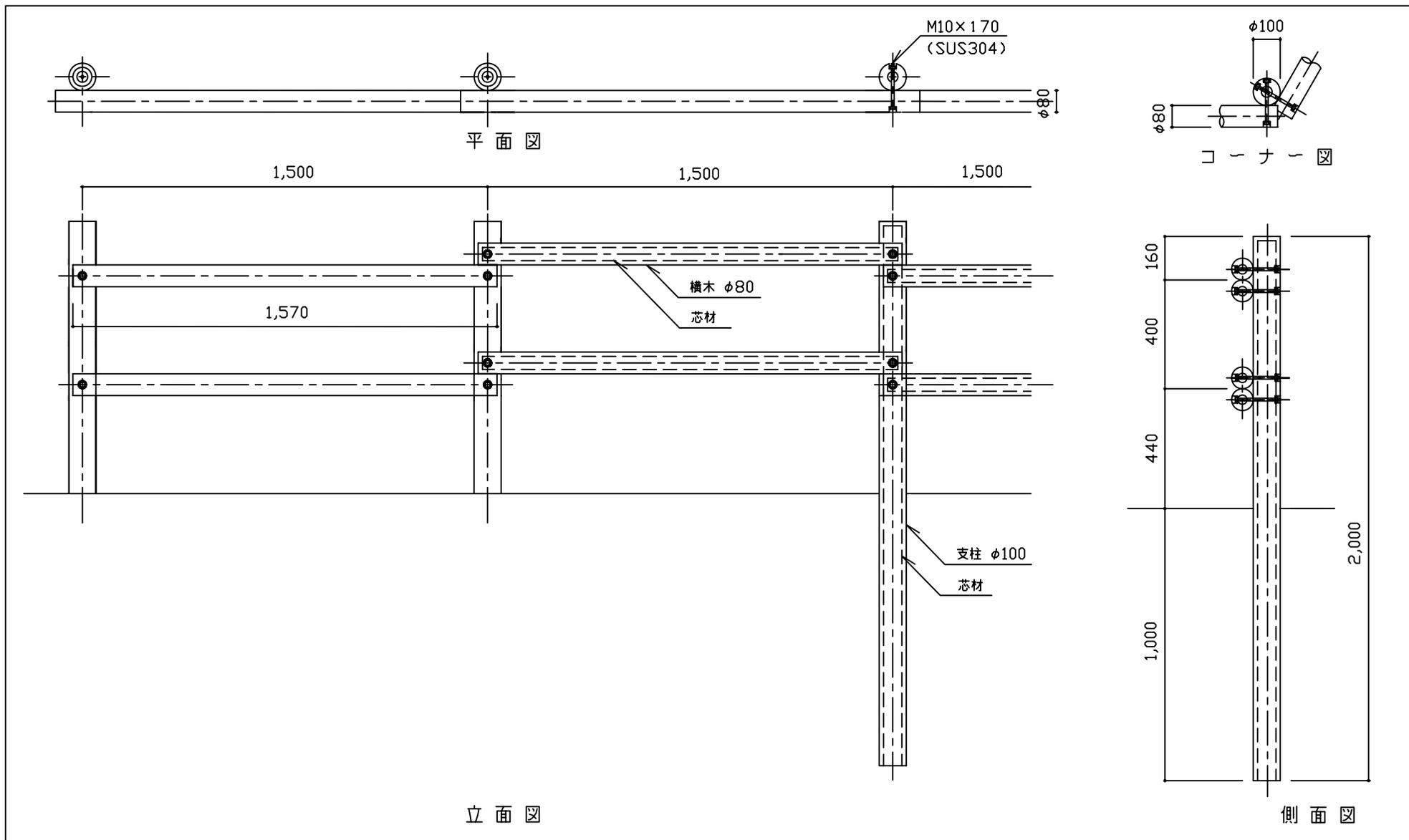
縮尺	1/10	BF
日付	H21.10	



特記

- 擬木の芯材は鋼管とし、溶融亜鉛めっき品とする。
- ボルト穴は工場加工されたものとする。
- コーナー支柱など穴あけの位置が異なる箇所は、芯材のないもの、又は現場測量の上工場加工図を作成して監督員の承認を得ること。
- 擬木は再生プラスチック木粉混入材とし、木粉混合率は5~15%（重量比）とする。

プラ擬木柵(1段)		
縮尺	1/20	GF-1
日付	H21.10	

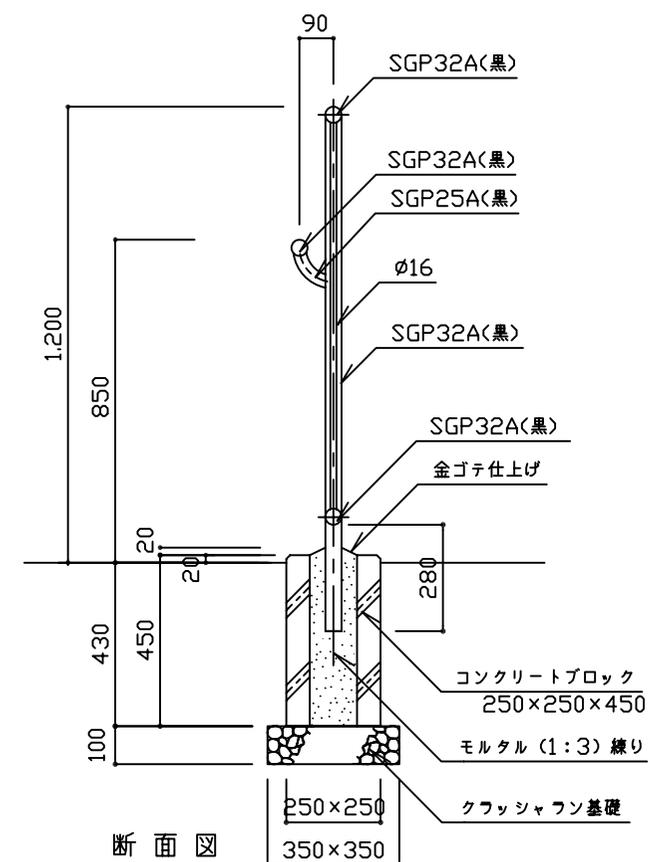
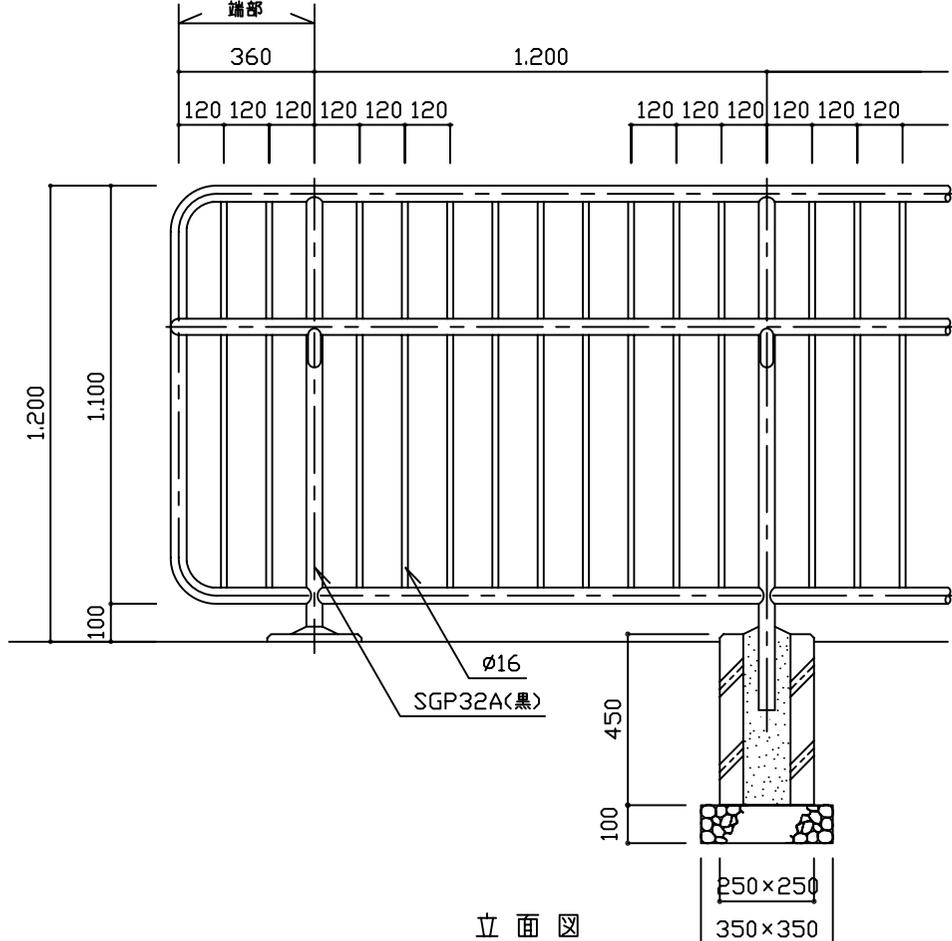
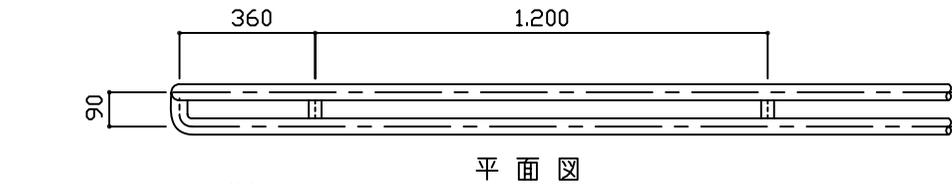


特記

- 擬木の芯材は鋼管とし、溶融亜鉛めっきした製品とする。
- ボルト穴は工場加工されたものとする。
- コーナー支柱など穴あけの位置が異なる箇所は、芯材のないもの、又は現場測量の上工場加工図を作成して監督員の承諾を得ること。
- 擬木は再生プラスチック木粉混入材とし、木粉混合率は5~15%（重量比）とする。

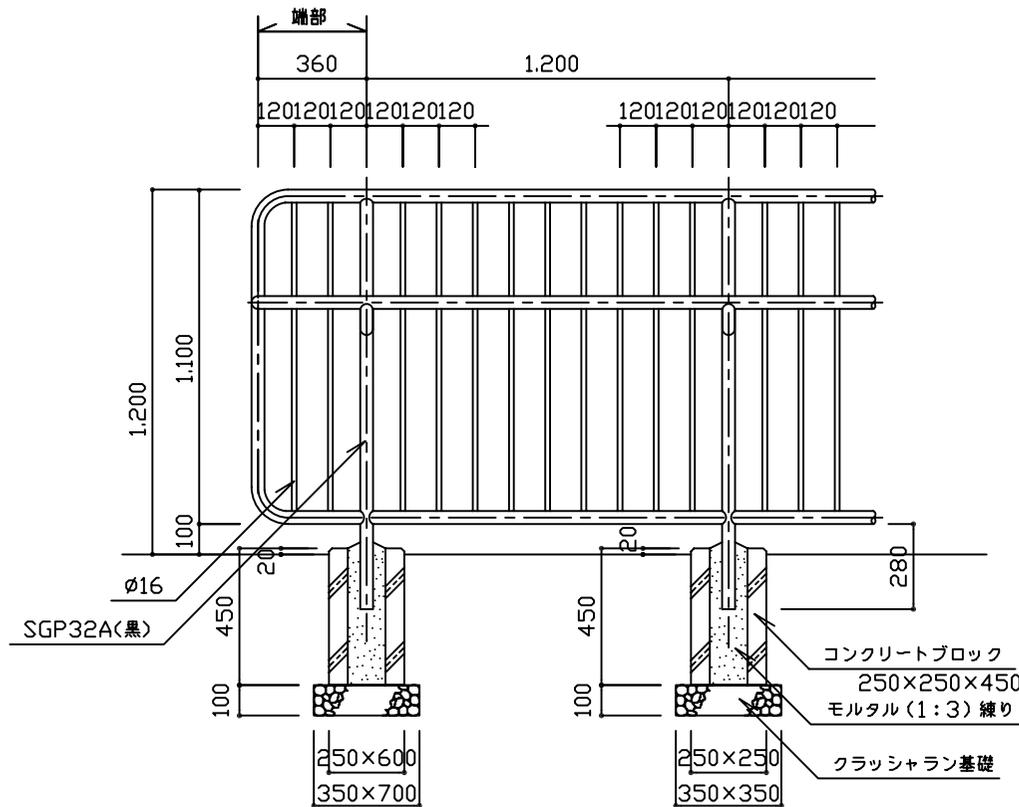
プラ擬木柵(2段)		
縮尺	1/20	GF-2
日付	H21.10	

S10 管理施設 - 2: 参考図
《 柵・手すり 》

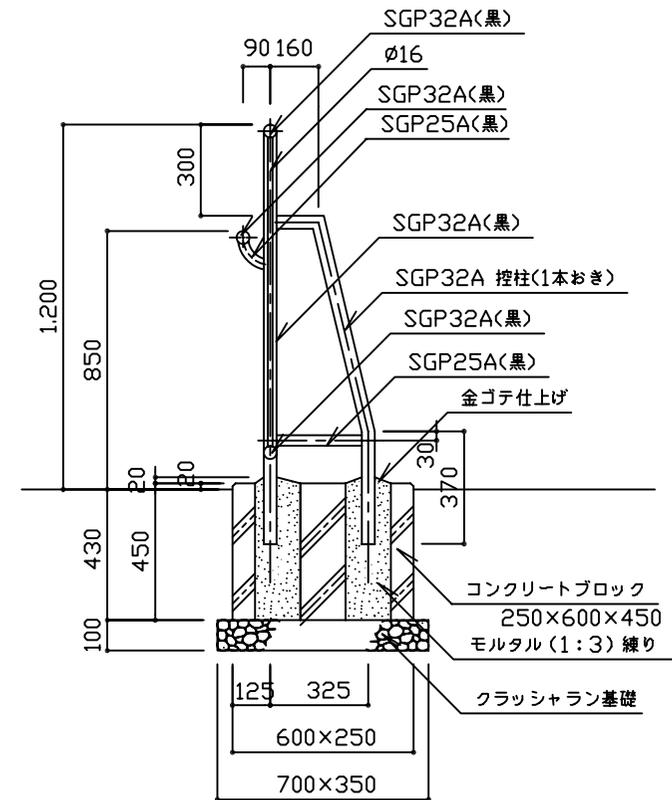


- 特記
- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
 - ・コンクリートブロックの中穴は、上面 □130~150、下面 □100~110とする。
 - ・鉄部の接合は、全周溶接とし、溶接部は亜鉛粉末塗料を塗布のうえ塗装すること。
 - ・鉄部は、電気亜鉛めっき (2種4級以上) とする。
 - ・鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえ、変性エポキシ樹脂プライマー1回、合成樹脂調合ペイント (指定色) 2回塗りとする。

縦格子柵 (手すり付) [参考図]		
縮尺	1/20	TFT-1S
日付	H21.10	



立面図



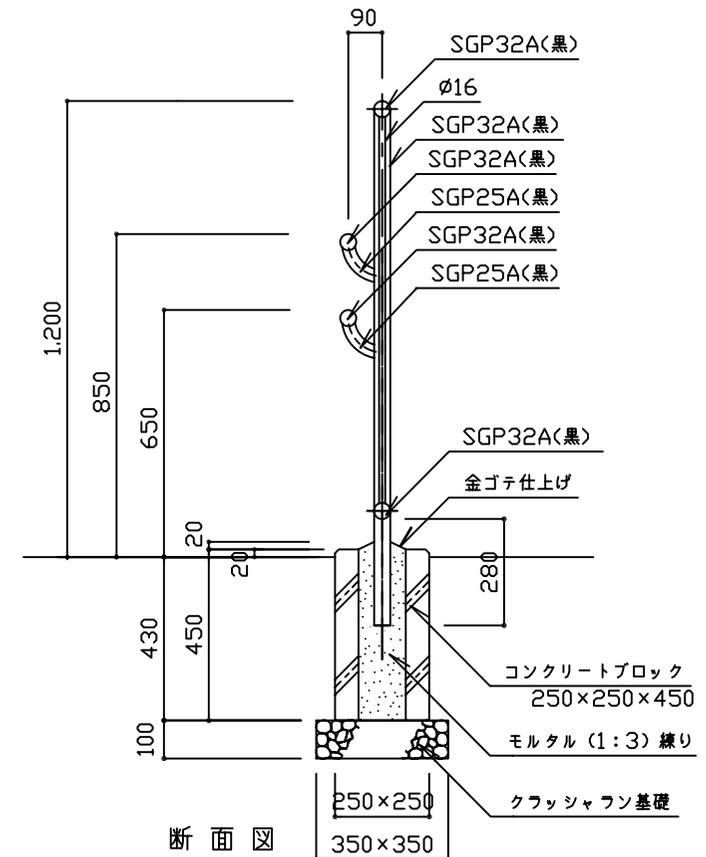
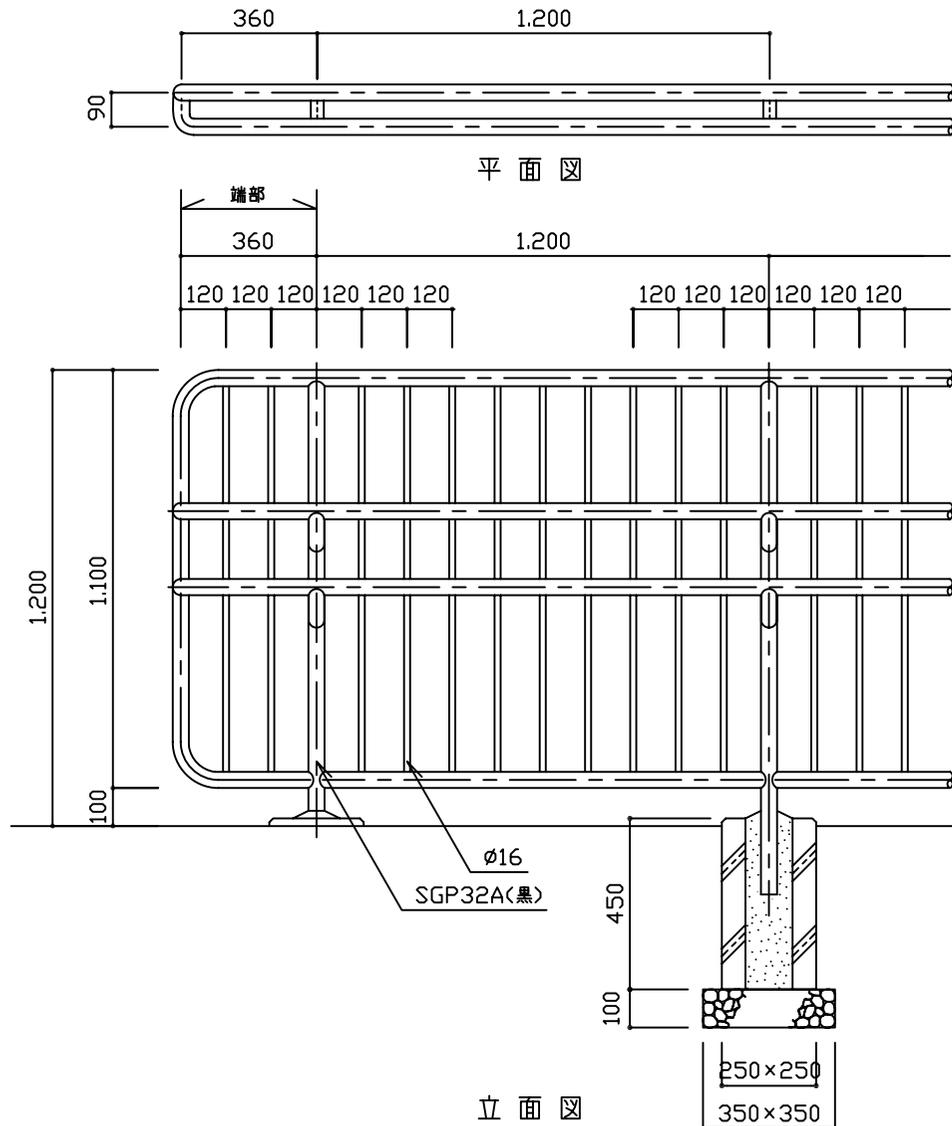
断面図

特記

- クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- コンクリートブロック(250×250×450)の中穴は、上面 130~150、下面 100~110とする。
- コンクリートブロック(250×600×450)の中穴は、(主柱)上面 150、下面 100~120 および(控柱)上面 150×(200~300)、下面 (100~120)×(150~270)とする。
- 鉄部の接合は、全周溶接とし、溶接部は亜鉛粉末塗料を塗布のうえ塗装すること。
- 鉄部は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- 鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえ、変性エポキシ樹脂プライマー1回、合成樹脂調合ペイント(指定色)2回塗りとする。
- 端部は、控柱付きとする。

縦格子柵(手すり付)[参考図]

縮尺	1/25	TFT-1SS
日付	H21.10	

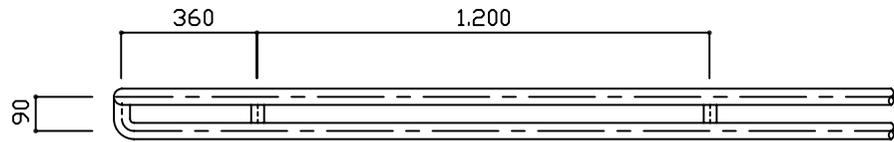


特記

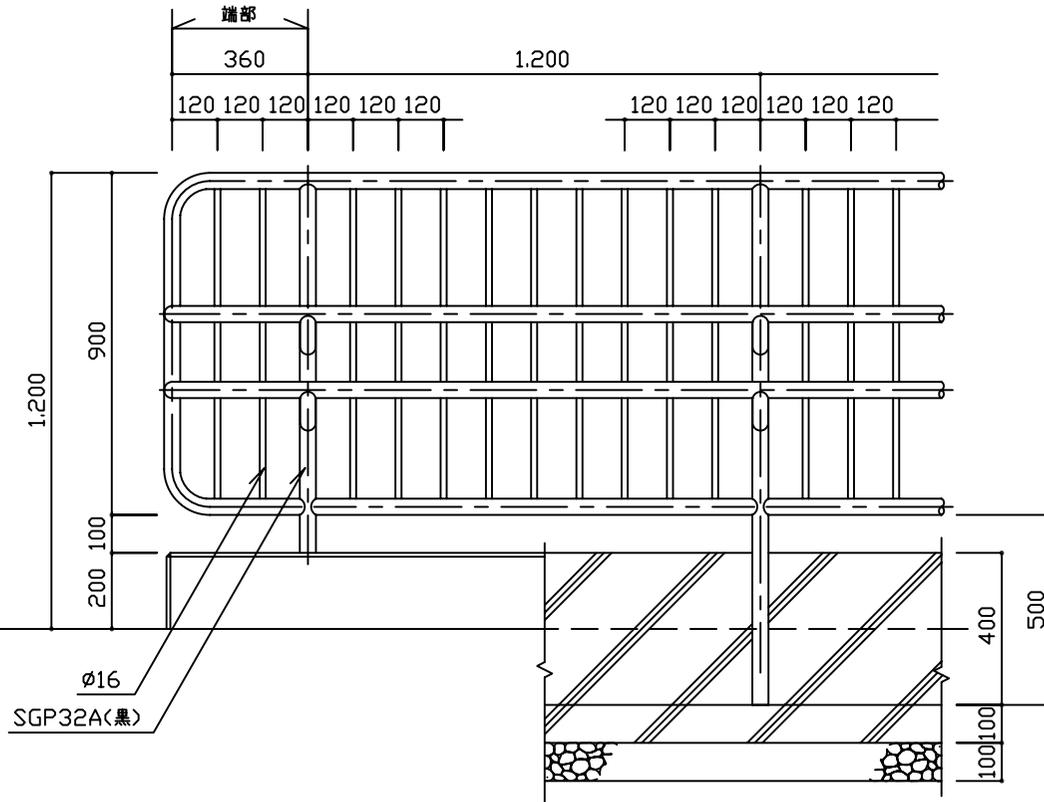
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
- ・コンクリートブロックの中穴は、上面 □130~150、下面 □100~110とする。
- ・鉄部の接合は、全周溶接とし、溶接部は亜鉛粉末塗料を塗布のうえ塗装すること。
- ・鉄部は、電気亜鉛めっき(2種4級以上)とする。
- ・鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえ、変性エポキシ樹脂プライマー1回、合成樹脂調合ペイント(指定色)2回塗りとする。

縦格子柵(手すり付)[参考図]

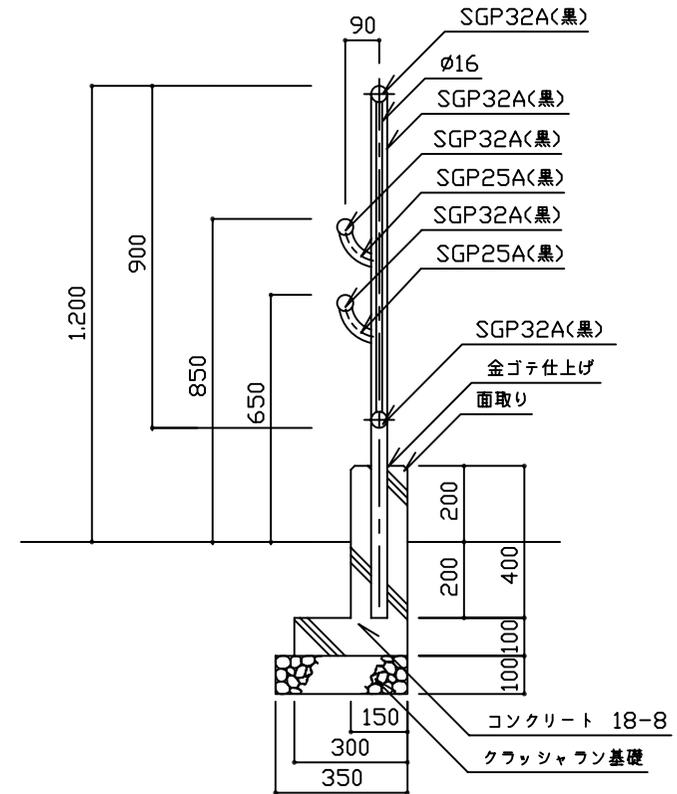
縮尺	1/20	TFT-2S
日付	H21.10	



平面図



立面図



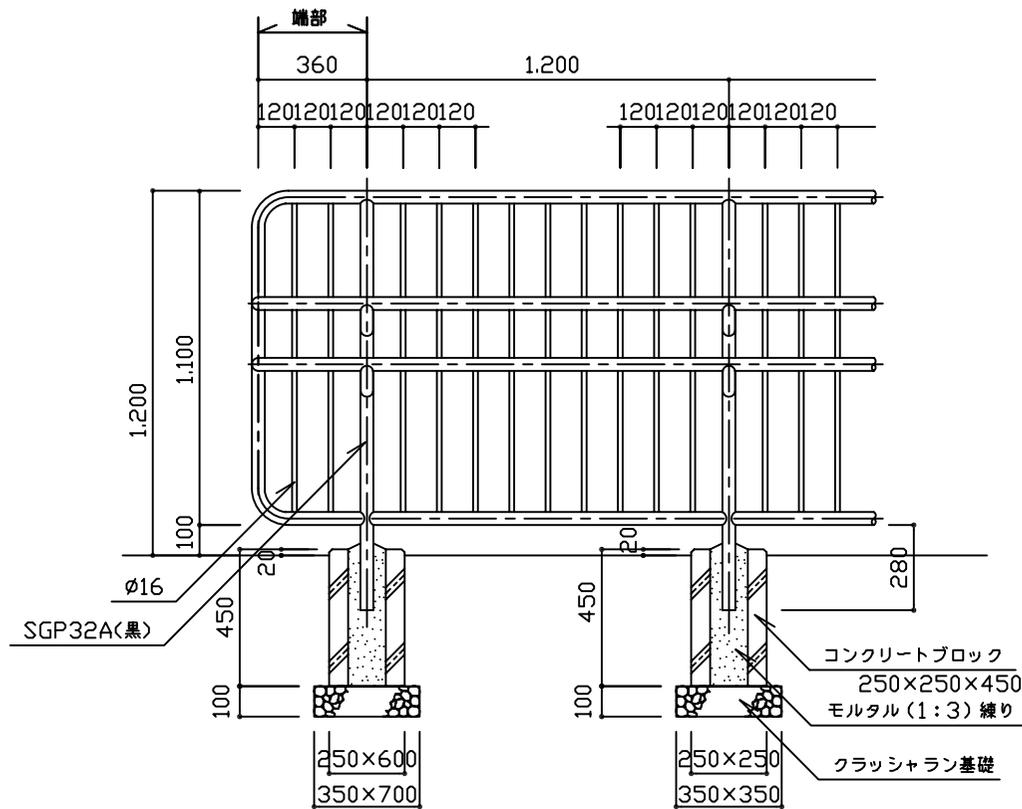
断面図

特記

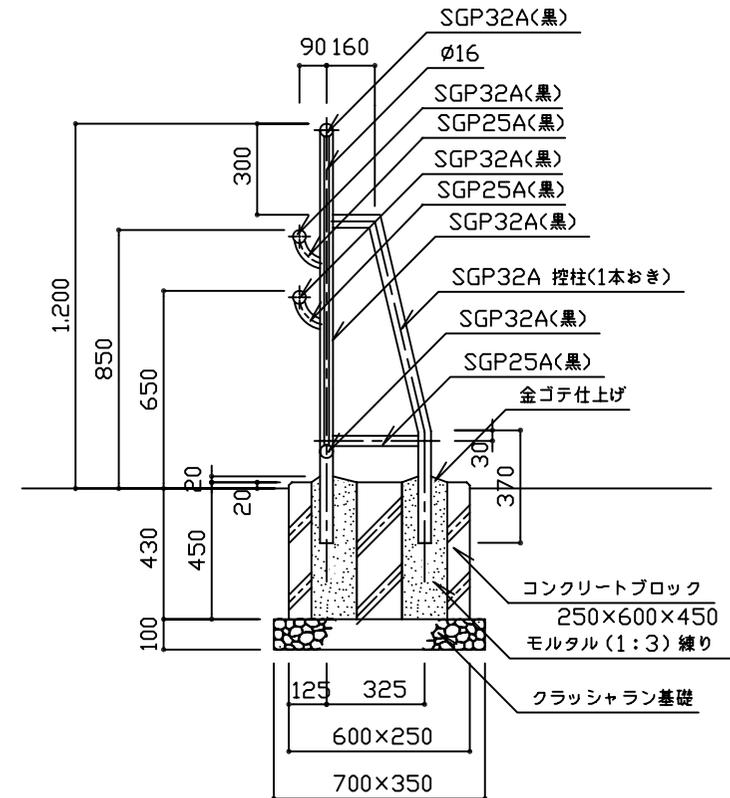
- ・クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- ・コンクリートは、高炉Bとする。
- ・布基礎には、 $\phi 20$ mmを標準として伸縮目地を設ける。目地材は杉板 (1等) 厚9mmとする。
- ・鉄部の接合は、全周溶接とし、溶接部は亜鉛粉末塗料を塗布のうえ塗装すること。
- ・鉄部は電気亜鉛めっき (2種4級以上) とする。
- ・鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえ、変性エポキシ樹脂プライマー1回、合成樹脂調合ペイント (指定色) 2回塗りとする。

縦格子柵 (手すり付) [参考図]

縮尺	1/20	TFT-2W
日付	H21.10	



立面図



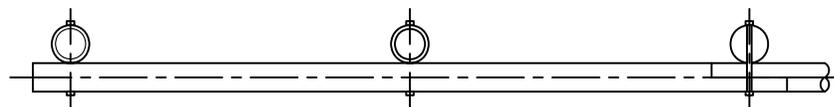
断面図

特
記

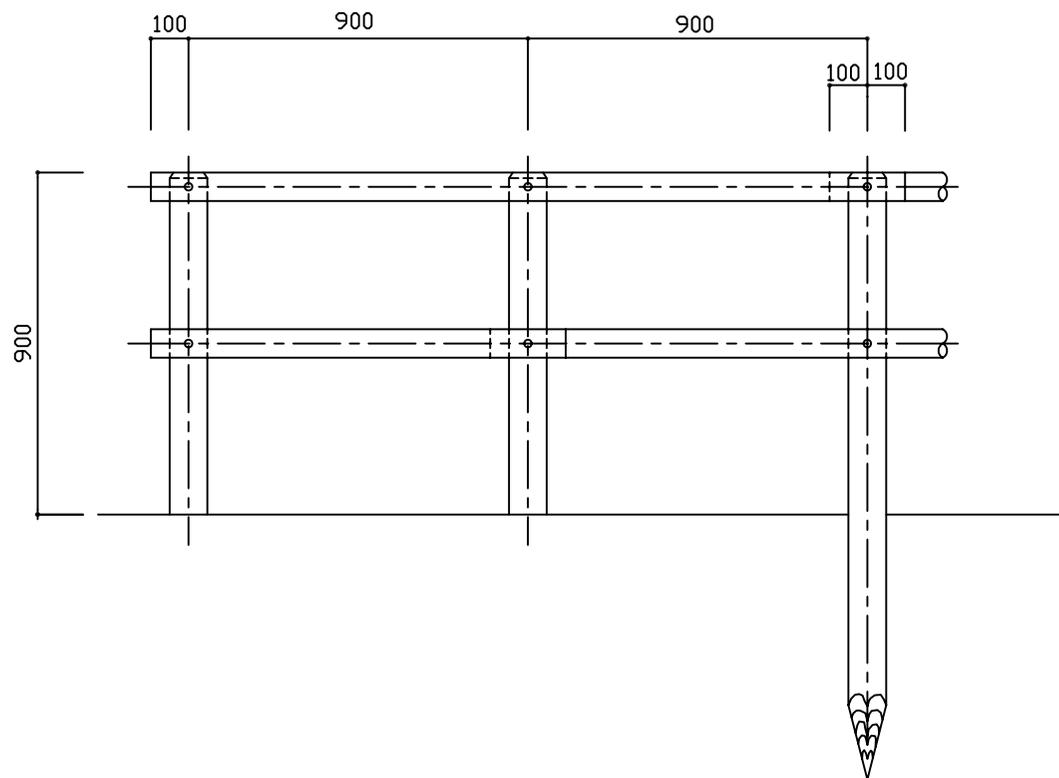
- クラッシュラン基礎は、再生材 (RC-40) とする。
- コンクリートブロック (250×250×450) の中穴は、上面 $\square 130\sim 150$ 、下面 $\square 100\sim 110$ とする。
- コンクリートブロック (250×600×450) の中穴は、(主柱) 上面 $\square 150$ 、下面 $\square 100\sim 120$ および (控柱) 上面 $150\times(200\sim 300)$ 、下面 $(100\sim 120)\times(150\sim 270)$ とする。
- 鉄部の接合は、全周溶接とし、溶接部は亜鉛粉末塗料を塗布のうえ塗装すること。
- 鉄部は、電気亜鉛めっき (2種4級以上) とする。
- 鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえ、変性エポキシ樹脂プライマー1回、合成樹脂調合ペイント (指定色) 2回塗りとする。
- 端部は、控柱付きとする。

縦格子柵(手すり付) [参考図]

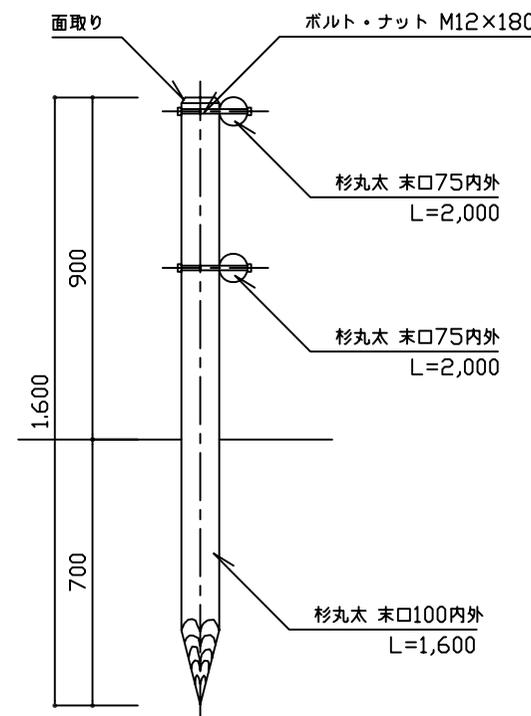
縮尺	1/25	TFT-2SS
日付	H21.10	



平面図



正面図



側面図

特記

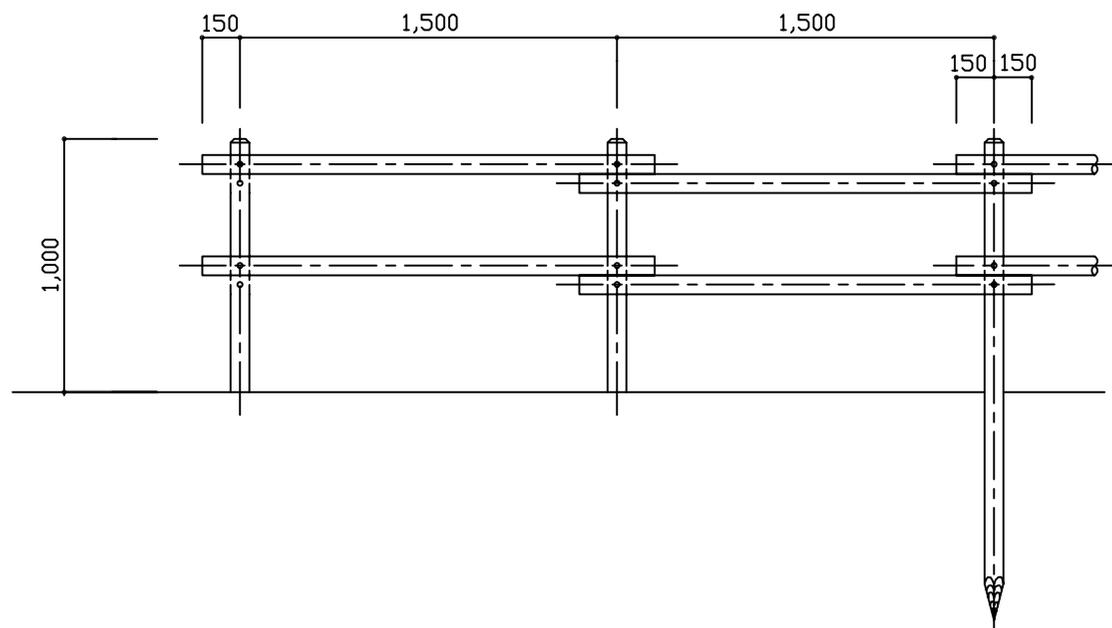
- 木部は、加工後、AACまたはNZN加圧注入処理とする。浸潤度および吸収量は木部防腐処理基準による。
- やむを得ず現場加工を行った部分は、塗布用NZN2回塗りとする。
- 六角ボルト・ナットは、SUS304とする。

木 柵 [参考図]

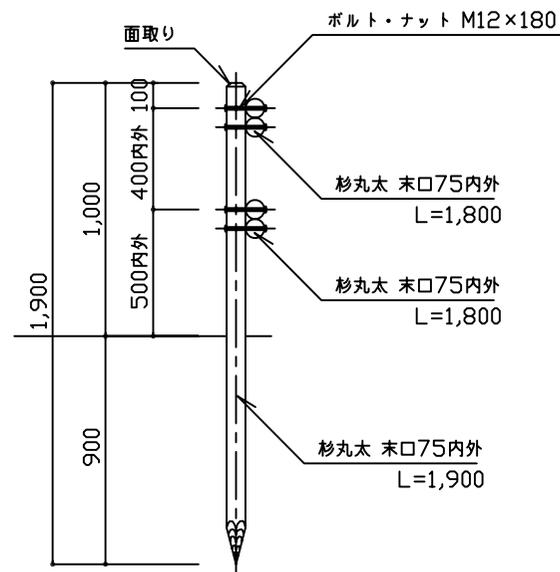
縮尺	1/20	MF-A
日付	H21.10	



平面図



立面図



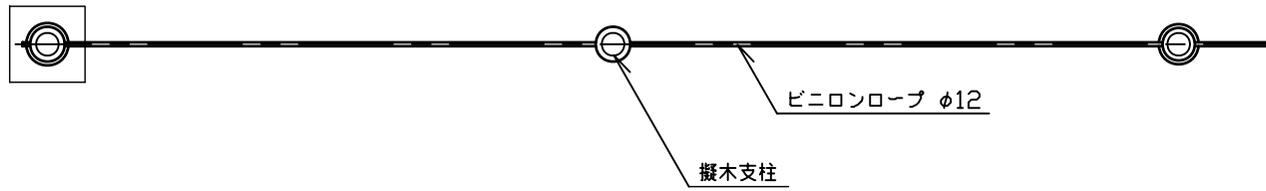
側面図

特
記

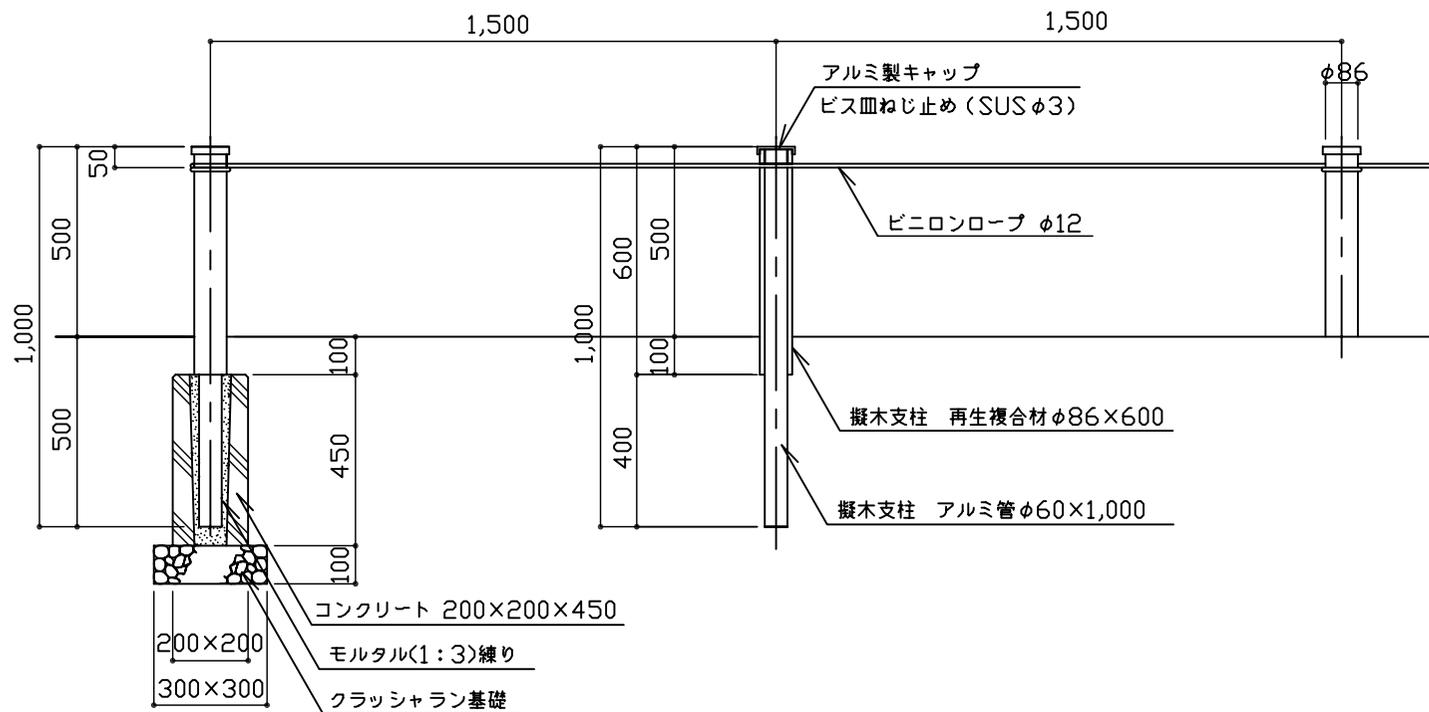
- 木部は、加工後、AACまたはNZN加圧注入処理とする。浸潤度および吸収量は木部防腐処理基準による。
- やむを得ず現場加工を行った部分は、塗布用NZN2回塗りとする。
- 六角ボルト・ナットは、SUS304とする。

木 柵 [参考図]

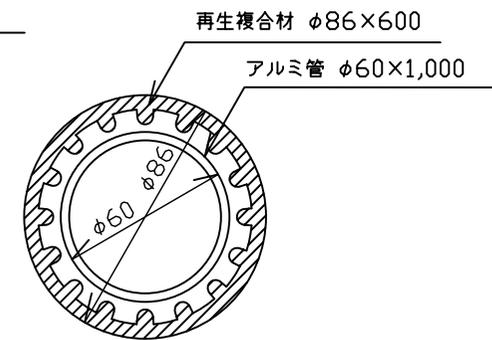
縮尺	1/30	MF-B
日付	H21.10	



平面図 1/20



断面図 1/20



擬木支柱断面図 1/3

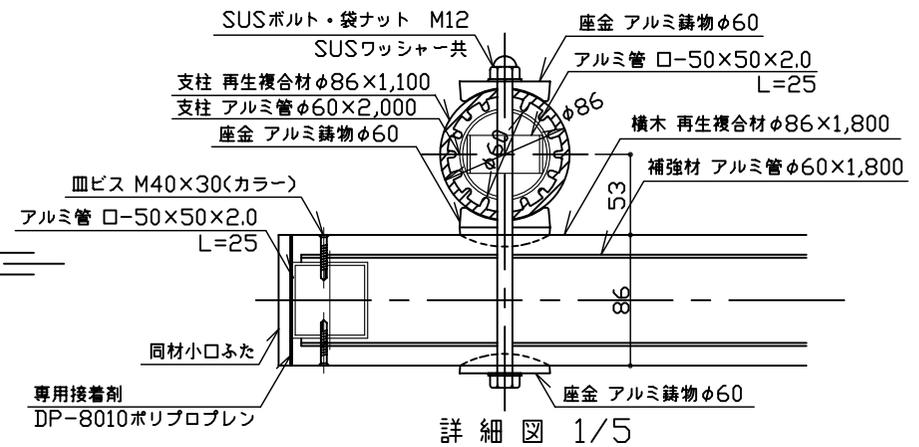
- 特記
- ・クラッシュラン基礎は、再生材(RC-40)とする。
 - ・コンクリートブロックの中穴は、上面 □130~150、下面 □100~110とする。
 - ・ビニロンロープは柱2本に1本の割で、ロープを1巻きする。
 - ・再生複合材は横浜市緑のリサイクルプラント製の木チップ入りのものを使用する。
 - ・再生複合材の木粉率は55%以上とする。

再生複合材ロープ柵 [参考図]

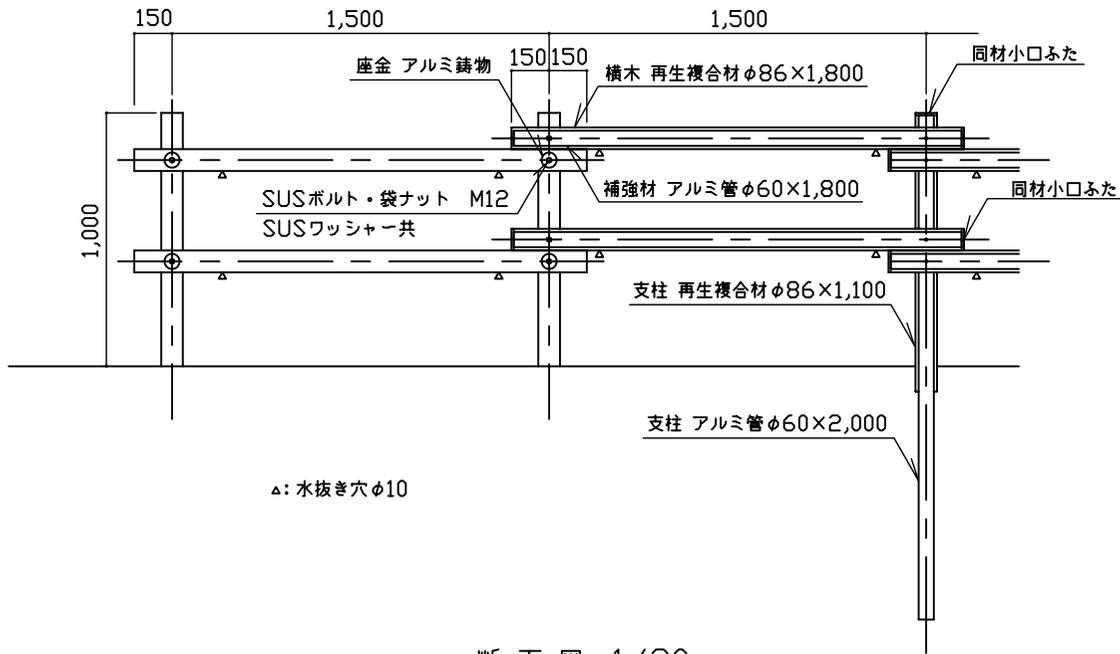
縮尺	図示	SR
日付	H21.10	



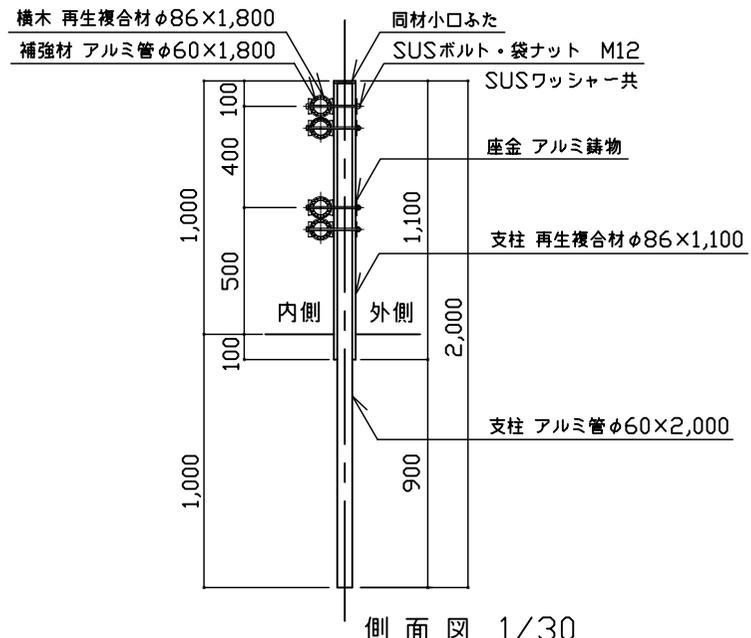
平面図



詳細図 1/5



断面図 1/30



側面図 1/30

△: 水抜き穴φ10

- 特記
- ボルト穴は工場加工されたものとする。
 - コーナー支柱など穴あけの位置が異なる箇所は、芯材のないもの又は現場測定のうえ、工場加工図を作成して監督員の承諾を得る。
 - 再生複合材は横浜市緑のリサイクルプラント製の木チップ入りのものを使用する。
 - 再生複合材の木粉率は55%以上とする。

再生複合材擬木柵 [参考図]		
縮尺	図示	SG
日付	H21.10	

Z 材 料 表

1. 擁壁

割石積

10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量
			WI
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.55
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.45
胴込コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.94
割石	控350内外×高さ250×長300	個	33.3
割石(笠石)	控350内外×高さ250×長300	個	33.3
伸縮目地	杉板(1等)厚9mm	m ²	0.12

2. 植栽

真竹三本支柱

10組当り

名 称	規 格	単 位	数 量
			MD-3
真竹	末口2.5cm L=2.5m	本	30.0
真竹	末口2.5cm L=0.45m	本	30.0

鳥居支柱

10組当り

名 称	規 格	単 位	数 量		
			TS-SM	TS-S	TS-L
杉丸太	末口4.5cm L=1.5m 先端仕拵え	本	20.0	20.0	
杉丸太	末口4.5cm L=0.5m	本	10.0	10.0	
杉丸太	末口6.0cm L=2.0m 先端仕拵え	本			20.0
杉丸太	末口6.0cm L=0.6m	本			10.0
真竹	末口2.5cm L=2.0m	本	10.0		

合掌支柱

10組当り

名 称	規 格	単 位	数 量
			GS
杉丸太	末口6.0cm L=2.4m 先端仕拵え	本	40.0
杉丸太	末口6.0cm L=0.6m	本	80.0

やぐら支柱

10組当り

名 称	規 格	単 位	数 量
			YS
杉丸太	末口6.0cm L=3.8m	本	40.0
杉丸太	末口6.0cm L=1.8m	本	40.0
杉丸太	末口6.0cm L=0.6m	本	40.0
杉丸太	末口6.0cm L=0.6m 先端仕拵え	本	40.0

杉丸太三本支柱 10組当り

名称	規格	単位	数量	
			MS-AS	MS-AL
杉丸太	末口3.0cm L=3.0m	本	30.0	30.0
杉丸太	末口4.5cm L=3.0m	本	30.0	30.0
杉丸太	末口6.0cm L=0.6m 先端仕拵え	本	30.0	30.0

張芝:目地張(目土あり) 100㎡当り

名称	規格	単位	数量	
			HS-KA	HS-NA
コウライシバ		㎡	78.8	78.8
ノシバ		㎡	78.8	78.8
黒土		㎥	2.4	2.4

杉丸太三本支柱 10組当り

名称	規格	単位	数量	
			MS-BS	MS-BL
杉丸太	末口3.0cm L=3.5m	本	30.0	30.0
杉丸太	末口4.5cm L=3.5m	本	30.0	30.0
杉丸太	末口6.0cm L=0.6m 先端仕拵え	本	30.0	30.0

張芝:目地張(目土・床土あり) 100㎡当り

名称	規格	単位	数量	
			HS-KB	HS-NB
コウライシバ		㎡	78.8	78.8
ノシバ		㎡	78.8	78.8
黒土		㎥	5.4	5.4

杉丸太三本支柱 10組当り

名称	規格	単位	数量	
			MS-CS	MS-CL
杉丸太	末口3.0cm L=4.0m	本	30.0	30.0
杉丸太	末口4.5cm L=4.0m	本	30.0	30.0
杉丸太	末口6.0cm L=0.6m 先端仕拵え	本	30.0	30.0

張芝:全面張(目土あり) 100㎡当り

名称	規格	単位	数量	
			HS-KC	HS-NC
コウライシバ		㎡	100.0	100.0
ノシバ		㎡	100.0	100.0
黒土		㎥	2.0	2.0

杉丸太三本支柱 10組当り

名称	規格	単位	数量	
			MS-DS	MS-DL
杉丸太	末口4.5cm L=5.0m	本	30.0	30.0
杉丸太	末口6.0cm L=5.0m	本	30.0	30.0
杉丸太	末口6.0cm L=0.6m 先端仕拵え	本	30.0	30.0

張芝:全面張(目土・床土あり) 100㎡当り

名称	規格	単位	数量	
			HS-KD	HS-ND
コウライシバ		㎡	100.0	100.0
ノシバ		㎡	100.0	100.0
黒土		㎥	5.0	5.0

杉丸太三本支柱 10組当り

名称	規格	単位	数量	
			MS-ES	MS-EL
杉丸太	末口6.0cm L=5.5m	本	30.0	30.0
杉丸太	末口7.5cm L=5.5m	本	30.0	30.0
杉丸太	末口6.0cm L=0.6m 先端仕拵え	本	30.0	30.0

張芝:全面張(目土・芝串あり) 100㎡当り

名称	規格	単位	数量	
			HS-KD	HS-ND
コウライシバ		㎡	100.0	100.0
ノシバ		㎡	100.0	100.0
黒土		㎥	2.0	2.0
芝串		本	1,984.1	1,984.1

3. 給水設備

メーターきょう

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			MK-A	MK-B
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.19	0.23
メーターきょう	13mm用	基	10.0	
メーターきょう	20・25mm用	基		10.0

止水栓きょう

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			SK-A	SK-B
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.03	0.05
止水栓きょう	H300	基	10.0	
止水栓きょう	H600	基		10.0

止水栓ボックス

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			SK-C	SK-D
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.10	0.10
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.10	0.10
硬質塩化ビニル管	VU200	本	0.59	1.3
鋳鉄蓋及び受枠		組	10.0	10.0

散水栓ボックス

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			SB-A	SB-B
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.10	0.28
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.02	0.23
散水栓ボックス		基	10.0	10.0

4. 排水設備

L型側溝

10m当り

名称	規格	単位	数量		
			LS-25	LS-25S	LS-25K
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.48	0.30	0.53
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.43	0.35	0.43
伸縮目地	れき青系	m ²	0.02	0.02	0.02
モルタル	均し用 1:3空練り 高炉セメントB	m ³	0.02		0.02
モルタル	目地用 1:2練り	m ³	0.001		0.001
コンクリートブロック	100X150X600	本	16.5		16.5

U型側溝: 砕石基礎

10m当り

名称	規格	単位	数量	
			US-24A	US-30A
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.46	0.52
モルタル	均し用 1:3空練り 高炉セメントB	m ³	0.16	0.18
モルタル	目地用 1:2練り	m ³	0.01	0.01
U型ブロック		個	16.4	16.4

U型側溝: コンクリート基礎

10m当り

名称	規格	単位	数量	
			US-24B	US-30B
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.52	0.58
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.21	0.24
モルタル	均し用 1:3空練り 高炉セメントB	m ³	0.07	0.08
モルタル	目地用 1:2練り	m ³	0.01	0.01
U型ブロック		個	16.4	16.4

U型雨水浸透側溝

10m当り

名称	規格	単位	数量	
			UPS-24	UPS-30
単粒度砕石	4号	m ³	2.7	3.3
モルタル	目地用 1:2練り	m ³	0.01	0.01
U型ブロック	水抜き孔付き	個	16.4	16.4
透水シート	目詰まり防止用	m ²	20.0	22.2

横断溝

10m当り

名称	規格	単位	数量	
			OD-25	OD-30
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.54	0.62
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.22	0.26
モルタル	均し用 1:3空練り 高炉セメントB	m ³	0.06	0.08
モルタル	目地用 1:2練り	m ³	0.01	0.01
横断溝ブロック		個	9.9	9.9

U型側溝コンクリート蓋

10m当り

名称	規格	単位	数量
			FCU-24A~30B
コンクリート蓋		枚	16.7

U型側溝グレーチング蓋

10m当り

名称	規格	単位	数量
			FGU-N24A~H30B
グレーチング蓋		枚	10.0
鎖	φ6	m	5.0
シャックル	φ6	個	20.0

横断溝グレーチング蓋

10m当り

名称	規格	単位	数量
			FGO-N25~H30
グレーチング蓋		枚	10.0
鎖	φ6	m	5.0
シャックル	φ6	個	20.0

L型雨水樹(並目蓋)

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			LMM-N65	LMM-N85
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.33	0.33
底塊		個	10.0	10.0
下部側塊 S		個	10.0	
下部側塊 L		個		10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	並目	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

L型雨水樹(ノンスリップ蓋)

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			LMM-H65	LMM-H85
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.33	0.33
底版		個	10.0	10.0
下部側塊 S		個	10.0	
下部側塊 L		個		10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	ノンスリップ	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

L型雨水浸透柵(並目蓋)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			LPM-N65	LPM-N85
洗砂	フィルター層用	m ³	0.71	0.71
単粒度碎石	4号	m ³	2.4	2.4
透水シート	目詰まり防止用	m ²	23.7	23.7
底塊	透水孔付き	個	10.0	10.0
下部側塊 S		個	10.0	
下部側塊 L		個		10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	ノンスリップ	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

L型雨水浸透柵(ノンスリップ蓋)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			LPM-H65	LPM-H85
洗砂	フィルター層用	m ³	0.71	0.71
単粒度碎石	4号	m ³	2.4	2.4
透水シート	目詰まり防止用	m ²	23.7	23.7
底塊	透水孔付き	個	10.0	10.0
下部側塊 S		個	10.0	
下部側塊 L		個		10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	ノンスリップ	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

グレーチング蓋雨水柵:内径45cm(並目蓋)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量		
			1GM-N60	1GM-N75	1GM-N90
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.53	0.53	0.53
底版		個	10.0	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0	10.0
中部側塊		個		10.0	20.0
上部側塊		個	10.0	10.0	10.0
グレーチング蓋	並目	枚	10.0	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.01	0.01	0.01

グレーチング蓋雨水柵:内径45cm(ノンスリップ蓋)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量		
			1GM-H60	1GM-H75	1GM-H90
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.53	0.53	0.53
底版		個	10.0	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0	10.0
中部側塊		個		10.0	20.0
上部側塊		個	10.0	10.0	10.0
グレーチング蓋	ノンスリップ	枚	10.0	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.01	0.01	0.01

グレーチング蓋雨水柵:内径60cm(並目蓋) 10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			2GM-N60	2GM-N80
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.77	0.77
底版		個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
中部側塊		個		10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	並目	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

グレーチング蓋雨水柵:内径60cm(ノンスリップ蓋) 10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			2GM-H60	2GM-H80
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.77	0.77
底版		個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
中部側塊		個		10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	ノンスリップ	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

グレーチング蓋雨水柵:内径60cm(並目蓋) 10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			2GM-N100	2GM-N120
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.77	0.77
底版		個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
中部側塊		個	20.0	30.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	並目	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

グレーチング蓋雨水柵:内径60cm(ノンスリップ蓋) 10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			2GM-H100	2GM-H120
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.77	0.77
底版		個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
中部側塊		個	20.0	30.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	ノンスリップ	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

グレーチング蓋雨水浸透柵:内径45cm(並目蓋)

10基当り

名称	規格	単位	数量		
			1GPM-N60	1GPM-N75	1GPM-N90
洗砂	フィルター層用	m ³	0.94	0.94	0.94
単粒度碎石	4号	m ³	3.4	3.4	3.4
透水シート	目詰まり防止用	m ²	32.6	32.6	32.6
底版 S	透水孔付き	個	10.0	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0	10.0
中部側塊		個		10.0	20.0
上部側塊		個	10.0	10.0	10.0
グレーチング蓋	並目	枚	10.0	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.01	0.01	0.01

グレーチング蓋雨水浸透柵:内径60cm(並目蓋)

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			2GPM-N60	2GPM-N80
洗砂	フィルター層用	m ³	1.3	1.3
単粒度碎石	4号	m ³	4.4	4.4
透水シート	目詰まり防止用	m ²	39.6	39.6
底版 L	透水孔付き	個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
中部側塊		個		10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	並目	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

グレーチング蓋雨水浸透柵:内径45cm(ノンスリップ蓋)

10基当り

名称	規格	単位	数量		
			1GPM-H60	1GPM-H75	1GPM-H90
洗砂	フィルター層用	m ³	0.94	0.94	0.94
単粒度碎石	4号	m ³	3.4	3.4	3.4
透水シート	目詰まり防止用	m ²	32.6	32.6	32.6
底版 S	透水孔付き	個	10.0	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0	10.0
中部側塊		個		10.0	20.0
上部側塊		個	10.0	10.0	10.0
グレーチング蓋	ノンスリップ	枚	10.0	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.01	0.01	0.01

グレーチング蓋雨水浸透柵:内径60cm(並目蓋)

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			2GPM-N100	2GPM-N120
洗砂	フィルター層用	m ³	1.3	1.3
単粒度碎石	4号	m ³	4.4	4.4
透水シート	目詰まり防止用	m ²	39.6	39.6
底版 L	透水孔付き	個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
中部側塊		個	20.0	30.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	並目	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

グレーチング蓋雨水浸透柵: 内径60cm(ノンスリップ蓋) 10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			2GPM-H60	2GPM-H80
洗砂	フィルター層用	m ³	1.3	1.3
単粒度碎石	4号	m ³	4.4	4.4
透水シート	目詰まり防止用	m ²	39.6	39.6
底版 L	透水孔付き	個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
中部側塊		個		10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	ノンスリップ	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

グレーチング蓋雨水浸透柵: 内径60cm(ノンスリップ蓋) 10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			2GPM-H100	2GPM-H120
洗砂	フィルター層用	m ³	1.3	1.3
単粒度碎石	4号	m ³	4.4	4.4
透水シート	目詰まり防止用	m ²	39.6	39.6
底版 L	透水孔付き	個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
中部側塊		個	20.0	30.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	ノンスリップ	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

U型雨水柵(柵部): 内径45cm(並目蓋) 10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			UM-N24A	UM-N24B
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.54	0.54
底版		個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	並目	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

U型雨水柵(柵部): 内径45cm(ノンスリップ蓋) 10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			UM-H24A	UM-H24B
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.54	0.54
底版		個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	ノンスリップ	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

U型雨水柵(側溝部): 内径45cm 片側10箇所当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			UM-N24A	UM-N24B
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.25	0.29
コンクリート	18-8 高炉B	m ³		0.11
モルタル	均し用 1:3空練り 高炉セメントB	m ³	0.09	0.04
側溝ブロック		個	10.0	10.0

U型雨水柵(柵部):内径50cm(並目蓋)

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			UM-N30A	UM-N30B
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.62	0.62
底版		個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	並目	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

U型雨水柵(柵部):内径50cm(ノンスリップ蓋)

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			UM-H30A	UM-H30B
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.62	0.62
底版		個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	ノンスリップ	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

U型雨水柵(側溝部):内径50cm

片側10箇所当り

名称	規格	単位	数量	
			UM-N30A	UM-N30B
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.28	0.31
コンクリート	18-8 高炉B	m ³		0.13
モルタル	均し用 1:3空練り 高炉セメントB	m ³	0.09	0.04
側溝ブロック		個	10.0	10.0

U型雨水浸透柵(柵部):内径45cm(並目蓋)

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			UPM-N24A	UPM-N24B
洗砂	フィルター層用	m ³	0.90	0.90
単粒度碎石	4号	m ³	3.3	3.3
透水シート	目詰まり防止用	m ²	31.7	31.7
底版	透水孔付き	個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	並目	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	個	0.02	0.02

U型雨水浸透柵(柵部):内径45cm(ノンスリップ蓋)

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			UPM-H24A	UPM-H24B
洗砂	フィルター層用	m ³	0.90	0.90
単粒度碎石	4号	m ³	3.3	3.3
透水シート	目詰まり防止用	m ²	31.7	31.7
底版	透水孔付き	個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	ノンスリップ	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	個	0.02	0.02

U型雨水浸透柵(側溝部):内径45cm

片側10箇所当り

名称	規格	単位	数量	
			UPM-N24A	UPM-N24B
単粒度碎石	4号	m ³	1.5	
透水シート	目詰まり防止用	m ²	10.9	
クラッシュラン	RC-40	m ³		0.29
コンクリート	18-8 高炉B	m ³		0.11
モルタル	均し用 1:3空練り 高炉セメントB	m ³		0.04
側溝ブロック	水抜き孔付き	個	10.0	
側溝ブロック		個		10.0

U型雨水浸透柵(柵部):内径50cm(並目蓋) 10基当り

名称	規格	単位	数量	
			UPM-N30A	UPM-N30B
洗砂	フィルター層用	m ³	1.0	1.0
単粒度碎石	4号	m ³	3.7	3.7
透水シート	目詰まり防止用	m ²	34.9	34.9
底版	透水孔付き	個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	並目	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

U型雨水浸透柵(柵部):内径50cm(ノンスリップ蓋) 10基当り

名称	規格	単位	数量	
			UPM-H30A	UPM-H30B
洗砂	フィルター層用	m ³	1.0	1.0
単粒度碎石	4号	m ³	3.7	3.7
透水シート	目詰まり防止用	m ²	34.9	34.9
底版	透水孔付き	個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	ノンスリップ	枚	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.02	0.02

U型雨水浸透柵(側溝部):内径50cm 片側10箇所当り

名称	規格	単位	数量	
			UPM-N30A	UPM-N30B
単粒度碎石	4号	m ³	1.6	
透水シート	目詰まり防止用	m ²	11.1	
クラッシュラン	RC-40	m ³		0.31
コンクリート	18-8 高炉B	m ³		0.13
モルタル	均し用 1:3空練り 高炉セメントB	m ³		0.04
側溝ブロック	透水孔付き	個	10.0	
側溝ブロック		個		10.0

横断溝雨水柵:OD-25用 10基当り

名称	規格	単位	数量	
			UMO-25	
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.54	
下部側塊		個	10.0	
上部側塊		個	10.0	
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.08	
モルタル	均し用 1:3空練り 高炉セメントB	m ³	0.02	

横断溝雨水柵:OD-30用 10基当り

名称	規格	単位	数量	
			UMO-30	
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.61	
下部側塊		個	10.0	
上部側塊		個	10.0	
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.09	
モルタル	均し用 1:3空練り 高炉セメントB	m ³	0.03	

雨水柵(1種)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			1RM-75	1RM-90
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.31	0.31
底塊		個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
中部側塊		個		10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
蓋及び縁塊		組	10.0	10.0

雨水柵(3種)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			3RM-90	3RM-110
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.64	0.64
底塊		個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
中部側塊A		個		10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
蓋及び縁塊		組	10.0	10.0

雨水柵(2種)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量		
			2RM-80	2RM-100	2RM-120
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.49	0.49	0.49
底塊		個	10.0	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0	10.0
中部側塊		個		10.0	20.0
上部側塊		個	10.0	10.0	10.0
蓋及び縁塊		組	10.0	10.0	10.0

雨水柵(3種)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			3RM-130	3RM-150
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.64	0.64
底塊		個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
中部側塊A		個		10.0
中部側塊B		個	10.0	10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
蓋及び縁塊		組	10.0	10.0

雨水浸透柵(1種)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			1PM-75	1PM-90
洗砂	フィルター層用	m ³	0.71	0.71
単粒度碎石	4号	m ³	2.6	2.6
透水シート	目詰まり防止用	m ²	25.2	25.2
底塊	透水孔付き	個	10.0	10.0
下部側塊 L		個	10.0	10.0
中部側塊	異径	個		10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
蓋及び縁塊		組	10.0	10.0

汚水柵(1種)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			10M-75	10M-90
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.31	0.31
底塊		個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
中部側塊		個		10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
蓋及び縁塊		組	10.0	10.0

汚水柵(3種)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			30M-90	30M-110
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.64	0.64
底塊		個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
中部側塊A		個		10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
蓋及び縁塊		組	10.0	10.0

汚水柵(2種)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量		
			20M-80	20M-100	20M-120
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.49	0.49	0.49
底塊		個	10.0	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0	10.0
中部側塊		個		10.0	20.0
上部側塊		個	10.0	10.0	10.0
蓋及び縁塊		組	10.0	10.0	10.0

汚水柵(3種)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			30M-130	30M-150
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.64	0.64
底塊		個	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
中部側塊A		個		10.0
中部側塊B		個	10.0	10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
蓋及び縁塊		組	10.0	10.0

組立マンホール(1種・2種)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			1MH-K	2MH-K
クラッシュラン	RC-40	m ³	2.3	3.8
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.68	1.9
モルタル	1:2練り	m ³	0.15	0.26
蓋及び縁塊		組	10.0	10.0

※上記以外(調整リング・斜壁・直壁・管取付壁・底版等)の数量は設計図書等による。

汚水柵ドロップ管(直管部):本管径100~200 10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量		
			FPO-A100	FPO-A150	FPO-A200
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	1.1	1.4	1.7
硬質塩化ビニル管		本	2.5	2.5	2.5

汚水柵・マンホール副管(直管部):本管径250~350 10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			FPO-B200	FPM-B200
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	1.7	1.7
硬質塩化ビニル管		本	2.5	2.5

汚水柵ドロップ管(曲管部):本管径100~200 10ヶ所当り

名 称	規 格	単 位	数 量		
			FPO-A100	FPO-A150	FPO-A200
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.18	0.23	0.28
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.40	0.61	0.84
90° 大曲エルボ	(LL)	本	10.0	10.0	10.0
90° 大曲Y管	(LT)	本	10.0	10.0	10.0
硬質塩化ビニル管		本	0.29		

汚水柵・マンホール副管(曲管部):本管径250~350 10ヶ所当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			FPO-B200	FPM-B200
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.28	0.55
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.95	1.5
90° 大曲エルボ	φ200 (LL)	本	10.0	10.0
塩ビ副管用90° 支管	φ200 (VS)	本	10.0	10.0
副管用カラー	φ200 (DS)	本	10.0	10.0

マンホールドロップ管(直管部):本管径100~200 10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量		
			FPM-A100	FPM-A150	FPM-A200
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	1.1	1.4	1.7
硬質塩化ビニル管		本	2.5	2.5	2.5

硬質塩化ビニル管 100m当り

名 称	規 格	単 位	数 量		
			VU-100	VU-150	VU-200
砂または改良土		m ³	17.8	21.6	25.4
硬質塩化ビニル管		本	25.0	25.0	25.0

マンホールドロップ管(曲管部):本管径100~200 10ヶ所当り

名 称	規 格	単 位	数 量		
			FPM-A100	FPM-A150	FPM-A200
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.36	0.45	0.55
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.75	1.1	1.4
90° 大曲エルボ	(LL)	本	10.0	10.0	10.0
90° 大曲Y管	(LT)	本	10.0	10.0	10.0
硬質塩化ビニル管		本	0.43	0.33	

硬質塩化ビニル管 100m当り

名 称	規 格	単 位	数 量		
			VU-250	VU-300	VU-350
砂または改良土		m ³	29.4	30.9	34.8
硬質塩化ビニル管		本	25.0	25.0	25.0

5. 電気設備

引込柱[コンクリートポール]

10ヶ所当り

名称	規格	単位	数量
			EP-C
コンクリートポール	H=7m 末口14cm	本	10.0
根かせ	B型 U付	組	10.0
足場ボルト	コンクリート柱用	本	60.0
樹脂製平形がいし	フック付	個	10.0
低圧用ラック		個	10.0
ボルト(亜鉛めっき)	12×120mm	本	10.0
自在バンド	IBT-206	個	10.0
銘板	ステンレス板 0.5t	枚	10.0
ステンレスバンド	SFT-109	本	20.0

定額分電盤(1回路)

10ヶ所当り

名称	規格	単位	数量
			BT-AT
定額分電盤	1回路	ヶ所	10.0
厚鋼電線管	屋外露出 径28	m	80.6
エントランスキャップ	径28	個	10.0
安全増フレキシブル	径28 L=0.5m	本	10.0
厚鋼電線管	地中 ノーマル 径28	個	10.0
異種管接続材	FEP-30用	組	10.0
SVケーブル	5.5 [□] -2C(電源側)	m	52.3
EM-IE電線	5.5 [□] (接地線)	m	24.5
自在バンド	IBT-206	個	80.0
接地棒	10φ×1.5m	本	10.0
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.08

定額分電盤(2回路)

10ヶ所当り

名称	規格	単位	数量
			BT-BT
定額分電盤	2回路	基	10.0
厚鋼電線管	屋外露出 径28	m	63.5
厚鋼電線管	屋外露出 径36	m	16.8
エントランスキャップ	径28	個	10.0
安全増フレキシブル	径28 L=0.5m	本	10.0
厚鋼電線管	地中 ノーマル 径36	個	10.0
SVケーブル	5.5 [□] -2C(電源側)	m	52.3
EM-IE電線	5.5 [□] (接地線)	m	24.5
自在バンド	IBT-206	個	80.0
接地棒	10φ×1.5m	本	10.0
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.08

メーター分電盤(2回路) 10ヶ所当り

名 称	規 格	単 位	数 量
			BM-AT
メーター分電盤	2回路	基	10.0
厚鋼電線管	屋外露出 径28	m	63.5
厚鋼電線管	屋外露出 径42	m	10.5
エントランスキャップ	径28	個	10.0
安全増フレキシブル	径28 L=0.5m	本	10.0
厚鋼電線管	地中 ノーマル 径42	個	10.0
SVケーブル	8.0 [□] -2C(電源側)	m	66.5
EM-IE電線	5.5 [□] (接地線)	m	20.5
自在バンド	IBT-206	個	80.0
接地棒	10φ × 1.5m	本	10.0
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.08

メーター分電盤(4回路) 10ヶ所当り

名 称	規 格	単 位	数 量
			BM-CT
メーター分電盤	4回路	基	10.0
厚鋼電線管	屋外露出 径28	m	63.5
厚鋼電線管	屋外露出 径54	m	10.1
エントランスキャップ	径28	個	10.0
安全増フレキシブル	径28 L=0.5m	本	10.0
厚鋼電線管	地中 ノーマル 径54	個	10.0
SVケーブル	8.0 [□] -2C(電源側)	m	66.5
EM-IE電線	5.5 [□] (接地線)	m	20.5
自在バンド	IBT-206	個	80.0
接地棒	10φ × 1.5m	本	10.0
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.08

メーター分電盤(3回路) 10ヶ所当り

名 称	規 格	単 位	数 量
			BM-BT
メーター分電盤	3回路	基	10.0
厚鋼電線管	屋外露出 径28	m	63.5
厚鋼電線管	屋外露出 径42	m	10.5
エントランスキャップ	径28	個	10.0
安全増フレキシブル	径28 L=0.5m	本	10.0
厚鋼電線管	地中 ノーマル 径42	個	10.0
SVケーブル	8.0 [□] -2C(電源側)	m	66.5
EM-IE電線	5.5 [□] (接地線)	m	20.5
自在バンド	IBT-206	個	80.0
接地棒	10φ × 1.5m	本	10.0
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.08

トイレ用メーター分電盤(2回路)

10ヶ所当り

名 称	規 格	単 位	数 量
			TBM-AT
トイレ用メーター分電盤	2回路	基	10.0
厚鋼電線管	屋外露出 径28	m	63.5
厚鋼電線管	屋外露出 径42	m	10.5
エントランスキャップ	径28	個	10.0
安全増フレキシブル	径28 L=0.5m	本	10.0
厚鋼電線管	地中 ノーマル 径42	個	10.0
SVケーブル	8.0 [□] -3C(電源側)	m	66.5
EM-IE電線	5.5 [□] (接地線)	m	20.5
自在バンド	IBT-206	個	80.0
接地棒	10φ × 1.5m	本	10.0
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.08

トイレ用メーター分電盤(4回路)

10ヶ所当り

名 称	規 格	単 位	数 量
			TBM-CT
トイレ用メーター分電盤	4回路	基	10.0
厚鋼電線管	屋外露出 径28	m	63.5
厚鋼電線管	屋外露出 径54	m	10.1
エントランスキャップ	径28	個	10.0
安全増フレキシブル	径28 L=0.5m	本	10.0
厚鋼電線管	地中 ノーマル 径54	個	10.0
SVケーブル	8.0 [□] -3C(電源側)	m	66.5
EM-IE電線	5.5 [□] (接地線)	m	20.5
自在バンド	IBT-206	個	80.0
接地棒	10φ × 1.5m	本	10.0
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.08

トイレ用メーター分電盤(3回路)

10ヶ所当り

名 称	規 格	単 位	数 量
			TBM-BT
トイレ用メーター分電盤	3回路	基	10.0
厚鋼電線管	屋外露出 径28	m	63.5
厚鋼電線管	屋外露出 径42	m	10.5
エントランスキャップ	径28	個	10.0
安全増フレキシブル	径28 L=0.5m	本	10.0
厚鋼電線管	地中 ノーマル 径42	個	10.0
SVケーブル	8.0 [□] -3C(電源側)	m	66.5
EM-IE電線	5.5 [□] (接地線)	m	20.5
自在バンド	IBT-206	個	80.0
接地棒	10φ × 1.5m	本	10.0
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.08

照明灯(丸型):100W

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			HL-A100H	HL-A100S
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.49	0.49
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	2.9	3.0
灯具	100W用 丸型	組	10.0	10.0
水銀ランプ	HF - 100W	本	10.0	10.0
照明ポール	100W用 丸型	本	10.0	10.0
安定器	100W用	個	10.0	10.0
カットアウトスイッチ	250V . 30A	個	10.0	10.0
接地棒	10 × 1.5m	本	10.0	10.0
VCTケーブル	2 -3C	m	47.0	47.0
EM-IE電線	5.5	m	24.5	24.5

照明灯(角型):100W

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			HL-B100H	HL-B100S
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.49	0.49
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	3.2	3.3
灯具	100W用 角型	組	10.0	10.0
水銀ランプ	HF - 100W	本	10.0	10.0
照明ポール	100W用	本	10.0	10.0
安定器	100W用	個	10.0	10.0
カットアウトスイッチ	250V . 30A	個	10.0	10.0
接地棒	10 × 1.5m	本	10.0	10.0
VCTケーブル	2 -3C	m	47.0	47.0
EM-IE電線	5.5	m	23.5	23.5

照明灯(丸型):200W

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			HL-A200H	HL-A200S
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.49	0.49
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	3.6	3.7
灯具	200W用 丸型	組	10.0	10.0
水銀ランプ	HF - 200W	本	10.0	10.0
照明ポール	200W用 丸型	本	10.0	10.0
安定器	200W用	個	10.0	10.0
カットアウトスイッチ	250V . 30A	個	10.0	10.0
接地棒	10 × 1.5m	本	10.0	10.0
VCTケーブル	2 -3C	m	47.0	47.0
EM-IE電線	5.5	m	24.5	24.5

照明灯(角型):200W

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			HL-B200H	HL-B200S
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.49	0.49
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	3.6	3.7
灯具	200W用 角型	組	10.0	10.0
水銀ランプ	HF - 200W	本	10.0	10.0
照明ポール	200W用	本	10.0	10.0
安定器	200W用	個	10.0	10.0
カットアウトスイッチ	250V . 30A	個	10.0	10.0
接地棒	10 × 1.5m	本	10.0	10.0
VCTケーブル	2 -3C	m	47.0	47.0
EM-IE電線	5.5	m	24.5	24.5

照明灯(アーム型):100W

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			HL-C100H	HL-C100S
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.49	0.49
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	3.6	3.7
灯具	100W用	組	10.0	10.0
水銀ランプ	HF-100W	本	10.0	10.0
照明ポール	100W用	本	10.0	10.0
安定器	100W用	個	10.0	10.0
カットアウトスイッチ	250V・30A	個	10.0	10.0
接地棒	10 × 1.5m	本	10.0	10.0
VCTケーブル	2 -3C	m	48.3	48.3
EM-IE電線	5.5	m	24.5	24.5

照明灯(アーム型):200W

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			HL-C200H	HL-C200S
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.49	0.49
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	3.6	3.7
灯具	200W用	組	10.0	10.0
水銀ランプ	HF-200W	本	10.0	10.0
照明ポール	200W用	本	10.0	10.0
安定器	200W用	個	10.0	10.0
カットアウトスイッチ	250V・30A	個	10.0	10.0
接地棒	10 × 1.5m	本	10.0	10.0
VCTケーブル	2 -3C	m	48.3	48.3
EM-IE電線	5.5	m	24.5	24.5

時計(小型片面)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			TJ-S500H	TJ-S500S
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.49	0.49
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	3.6	3.7
時計	500片面・電波時刻修正 ・電池式	組	10.0	10.0
時計ポール	小型時計用	本	10.0	10.0

時計(照明灯共架タイプ)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量
			TJ-S500K
時計	500片面・電波時刻修正・電池式	組	10.0

時計(大型片面)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			TJ-S700H	TJ-S700S
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.49	0.49
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	4.7	4.8
時計	700片面・電波時刻修正 ・ソーラー式	組	10.0	10.0
時計ポール	大型時計用	本	10.0	10.0

時計(大型両面)

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			TJ-W700H	TJ-W700S
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.49	0.49
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	4.7	4.8
時計	700両面・電波時刻修正 ・ソーラー式	組	10.0	10.0
時計ポール	大型時計用	本	10.0	10.0

6. 園路広場

ダスト舗装

100㎡当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			DH	
スクリーニングス	2.5~0	m ³	4.0	

開粒度アスファルト舗装

100㎡当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			KAH-A	KAH-B
クラッシュラン	RC-40	m ³	10.0	15.0
加熱アスファルト混合物	開粒度	t	8.0	10.0

密粒度アスファルト舗装

100㎡当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			MAH-A	MAH-B
クラッシュラン	RC-40	m ³	10.0	15.0
加熱アスファルト混合物	密粒度	t	6.6	8.8
プライムコート	アスファルト乳剤	l	126.0	126.0

コンクリート舗装

100㎡当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			CH-A	CH-B
クラッシュラン	RC-40	m ³	10.0	15.0
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	7.0	10.0
溶接金網	φ6×150×150	m ²		100.0
伸縮目地	杉板(1等)厚9	m ²	1.4	2.0

洗い出し平板舗装

100㎡当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			FH-A	FH-B
クラッシュラン	RC-40	m ³	10.0	15.0
モルタル	均し用 1:3 空練り 高炉セメントB	m ³	3.0	3.0
洗い出し平板	300×300×60	枚	1,089.2	1,089.2
目地砂	細目	m ³	0.12	0.12

石張り舗装: 乱形石張り

100㎡当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			IH-RA	IH-RB
クラッシュラン	RC-40	m ³	10.0	15.0
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	7.0	10.0
溶接金網	φ6×150×150	m ²		100.0
伸縮目地	杉板(1等)厚9	m ²	1.4	2.0
平石	鉄平石 厚10~30内外	m ²	100.0	100.0
モルタル	均し用 1:3空練り 高炉セメントB	m ³	4.0	4.0
モルタル	目地用 1:2 練り	m ³	0.09	0.09

石張り舗装: 方形石張り

100㎡当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			IH-HA	IH-HB
クラッシュラン	RC-40	m ³	10.0	15.0
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	7.0	10.0
溶接金網	φ6×150×150	m ²		100.0
伸縮目地	杉板(1等)厚9	m ²	1.4	2.0
平石	鉄平石 厚10~30内外	m ²	100.0	100.0
モルタル	均し用 1:3空練り 高炉セメントB	m ³	4.0	4.0
モルタル	目地用 1:2 練り	m ³	0.12	0.12

インターロッキング舗装 100㎡当り

名称	規格	単位	数量	
			LH-A	LH-B
クラッシュラン	RC-40	m ³	10.0	15.0
インターロッキングブロック	厚60	m ²	100.0	100.0
インターロッキングブロック	厚80	m ²	100.0	100.0
敷砂		m ³	3.0	3.0
目地砂	R細目	m ³	0.26	0.35

洗い出し舗装 100㎡当り

名称	規格	単位	数量	
			JH-A	JH-B
クラッシュラン	RC-40	m ³	10.0	15.0
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	7.0	10.0
溶接金網	φ6×150×150	m ²	100.0	100.0
伸縮目地	杉板(1等) 厚9	m ²	3.9	5.2
セメント		kg	1,644.4	1,644.4
種石		kg	3,333.3	3,333.3
凝結遅延剤		kg	30.0	30.0

視覚障害者誘導用ブロック舗装 100㎡当り

名称	規格	単位	数量	
			YB-FA	YB-FB
クラッシュラン	RC-40	m ³	10.0	15.0
視覚障害者誘導用ブロック	300×300×60	枚	1,089.2	1,089.2
モルタル	均し用 1:3 空練り 高炉セメントB	m ³	3.0	3.0
目地砂	細目	m ³	0.12	0.12

視覚障害者誘導用インターロッキング舗装 100㎡当り

名称	規格	単位	数量	
			YB-LA	YB-LB
クラッシュラン	RC-40	m ³	10.0	15.0
視覚障害者誘導用インターロッキングブロック	目地込み300×300×60	枚	1,111.1	1,111.1
視覚障害者誘導用インターロッキングブロック	目地込み300×300×80	枚	1,111.1	1,111.1
敷砂		m ³	3.0	3.0
目地砂	細目	m ³	0.12	0.16

コンクリート縁石(地先): 砕石基礎 10m当り

名称	規格	単位	数量		
			TE-A1	TE-A2	TE-A3
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.13	0.15	0.18
コンクリートブロック	100×100×600	本	16.5	16.5	16.5
コンクリートブロック	120×120×600	本	16.5	16.5	16.5
コンクリートブロック	150×150×600	本	16.5	16.5	16.5
モルタル	均し用1:3 空練り 高炉セメントB	m ³	0.04	0.05	0.06
モルタル	目地用1:2 練り	m ³	0.001	0.001	0.001

コンクリート縁石(地先): コンクリート基礎 10m当り

名称	規格	単位	数量		
			TE-B1	TE-B2	TE-B3
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.18	0.20	0.23
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.08	0.09	0.11
コンクリートブロック	100×100×600	本	16.5	16.5	16.5
コンクリートブロック	120×120×600	本	16.5	16.5	16.5
コンクリートブロック	150×150×600	本	16.5	16.5	16.5
モルタル	均し用1:3 空練り 高炉セメントB	m ³	0.02	0.02	0.02
モルタル	目地用1:2 練り	m ³	0.001	0.001	0.001

コンクリート縁石(公園) 10m当り

名称	規格	単位	数量	
			KE-B	KE-BK
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.26	0.26
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.10	0.10
コンクリートブロック	100×150×600	本	16.5	16.5
モルタル	均し用 1:3空練り 高炉セメントB	m ³	0.03	0.03
モルタル	目地用 1:2 練り	m ³	0.001	0.001

コンクリート縁石(公園) 10m当り

名称	規格	単位	数量	
			KE-BR	KE-BKR
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.26	0.26
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.10	0.10
コンクリートブロック	100×150×600(曲線用)	本	16.5	16.5
モルタル	均し用 1:3空練り 高炉セメントB	m ³	0.03	0.03
モルタル	目地用 1:2 練り	m ³	0.001	0.001

コンクリート縁石(歩車道): 砕石基礎 10m当り

名称	規格	単位	数量	
			HE-A1	HE-A2
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.17	0.23
コンクリートブロック	100/110×155×600	本	16.5	
コンクリートブロック	150/170×200×600	本		16.5
モルタル	均し用 1:3 空練り 高炉セメントB	m ³	0.06	0.08
モルタル	目地用 1:2 練り	m ³	0.001	0.002

コンクリート縁石(歩車道): 砕石基礎 10m当り

名称	規格	単位	数量	
			HE-A1R	HE-A2R
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.17	0.23
コンクリートブロック	100/110×155×600(曲線用)	本	16.5	
コンクリートブロック	150/170×200×600(曲線用)	本		16.5
モルタル	均し用 1:3 空練り 高炉セメントB	m ³	0.06	0.08
モルタル	目地用 1:2 練り	m ³	0.001	0.002

コンクリート縁石(歩車道): コンクリート基礎 10m当り

名称	規格	単位	数量	
			HE-B1	HE-B2
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.27	0.33
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.10	0.14
コンクリートブロック	100/110×150×600	本	16.5	
コンクリートブロック	150/170×200×600	本		16.5
モルタル	均し用 1:3 空練り 高炉セメントB	m ³	0.03	0.03
モルタル	目地用 1:2 練り	m ³	0.001	0.002

コンクリート縁石(歩車道): コンクリート基礎 10m当り

名称	規格	単位	数量	
			HE-B1R	HE-B2R
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.27	0.33
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.10	0.14
コンクリートブロック	100/110×150×600(曲線用)	本	16.5	
コンクリートブロック	150/170×200×600(曲線用)	本		16.5
モルタル	均し用 1:3 空練り 高炉セメントB	m ³	0.03	0.03
モルタル	目地用 1:2 練り	m ³	0.001	0.002

擬木階段 10段当り

名称	規格	単位	数量		
			KD-G100	KD-G150	KD-G200
擬木階段		組	10.0	10.0	10.0

プラ擬木階段 10段当り

名称	規格	単位	数量		
			KD-G100	KD-G150	KD-G200
プラ擬木階段		組	10.0	10.0	10.0

プラ擬木階段縁止め 10m当り

名称	規格	単位	数量
			KD-H
プラ擬木階段縁止め		組	5.0

7. 遊戯施設

ブランコ(児童用2連・4連)

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			BU-L2	BU-L4
クラッシュラン	RC-40	m ³	4.5	6.1
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	6.4	9.6
コンクリートブロック	300×300×300	個	160.0	200.0
モルタル	1:3練り	m ³	1.0	1.3
ブランコ(児童用2連)	BU-L2 柵共 対象年齢シール2枚	基	10.0	
ブランコ(児童用4連)	BU-L4 柵共 対象年齢シール2枚	基		10.0

すべり台(幼児用・児童用)

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			SU-S	SU-L
クラッシュラン	RC-40	m ³	1.2	1.2
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	3.8	3.8
すべり台(幼児用)	SU-S 対象年齢シール2枚	基	10.0	
すべり台(児童用)	SU-L 対象年齢シール2枚	基		10.0

低鉄棒(2段・3段)

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			LTE-2	LTE-3
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.75	1.0
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	1.9	2.5
低鉄棒(2段)	LTE-2 対象年齢シール2枚	基	10.0	
低鉄棒(3段)	LTE-3 対象年齢シール2枚	基		10.0

ジャングルジム

10基当り

名称	規格	単位	数量
			JA
クラッシュラン	RC-40	m ³	8.1
コンクリートブロック	300×300×450	個	40.0
モルタル	1:3練り	m ³	0.37
ジャングルジム	JA 対象年齢シール2枚	基	10.0

8. サービス施設

ベンチ

10基当り

名称	規格	単位	数量
			TB-AF
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.36
コンクリートブロック	500×200×210	個	20.0
ベンチ	TB-AF	基	10.0

ベンチ

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			TB-AB	TB-AH
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.42	0.42
コンクリートブロック	600×200×210	個	20.0	20.0
ベンチ	TB-AB	基	10.0	
ベンチ	TB-AH	基		10.0

ベンチ

10基当り

名称	規格	単位	数量
			TB-BF
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.36
コンクリートブロック	500×200×210	個	20.0
ベンチ	TB-BF	基	10.0

ベンチ

10基当り

名称	規格	単位	数量	
			TB-BB	TB-BH
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.45	0.45
コンクリートブロック	650×200×210	個	20.0	20.0
ベンチ	TB-BB	基	10.0	
ベンチ	TB-BH	基		10.0

スツール

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			ST-A	ST-B
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.20	0.20
コンクリートブロック	350×350×250	個	10.0	10.0
スツール	ST-A	基	10.0	10.0
スツール	ST-B	基	10.0	10.0

制札板

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量
			SE
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.50
コンクリートブロック	400×400×600	個	20.0
モルタル	1:3練り	m ³	0.32
制札板	SE	基	10.0

野外卓

10組当り

名 称	規 格	単 位	数 量
			YT
クラッシュラン	RC-40	m ³	1.2
コンクリートブロック	400×300×210	個	40.0
コンクリートブロック	630×200×210	個	20.0
テーブル	YT	基	10.0
ベンチ	YT	基	20.0

遊具説明板

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量
			YS
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.45
コンクリートブロック	400×400×600	個	20.0
モルタル	1:3練り	m ³	0.32
制札板	YS	基	10.0

水飲み

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			MN-A	MN-B
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.55	0.68
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.34	0.34
均しコンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.12	0.18
水飲み	MN-A	基	10.0	10.0
水飲み	MN-B	基	10.0	10.0
下部側塊		個	10.0	10.0
上部側塊		個	10.0	10.0
縁塊		個	10.0	10.0
グレーチング蓋	細目 450×440×25	枚	10.0	10.0
モルタル	1:2練り	m ³	0.01	0.01

公園愛護会掲示板

10基当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			AK-L	AK-S
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.72	0.68
コンクリートブロック	400×400×600	個	20.0	20.0
コンクリートブロック	300×300×600	個	20.0	20.0
モルタル	1:3練り	m ³	0.09	0.09
公園愛護会掲示板	AK-L	基	10.0	10.0
公園愛護会掲示板	AK-S	基	10.0	10.0

9. 管理施設-1《車止め・門柱》

車止め:差込式

10基当り

名称	規格	単位	数量		
			KU-AS	KU-BS	KU-CS
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.25	0.35	0.52
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.65	0.77	0.99
車止め	KU-AS	基	10.0		
車止め	KU-BS	基		10.0	
車止め	KU-CS	基			10.0
シリンダー錠		個	10.0	10.0	20.0
錠カバー		個	10.0	10.0	20.0

車止め:固定式

10基当り

名称	規格	単位	数量		
			KU-AK	KU-BK	KU-CK
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.25	0.32	0.48
コンクリートブロック	400×400×450	個	10.0		
コンクリートブロック	300×300×300	個		20.0	30.0
モルタル	1:3 練り	m ³	0.07	0.11	0.16
車止め	KU-AK	基	10.0		
車止め	KU-BK	基		10.0	
車止め	KU-CK	基			10.0

門柱:両側

10組当り

名称	規格	単位	数量
			MO-A
クラッシュラン	RC-40	m ³	1.2
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	5.5
園名板	黒みかげ	枚	10.0
モルタル	園名板据付用 1:2 練り	m ³	0.01
人造石洗い出し仕上げ	t=20 下地モルタル共	m ²	49.4

門柱:片側

10基当り

名称	規格	単位	数量
			MO-B
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.55
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	2.3
園名板	黒みかげ	枚	10.0
モルタル	園名板据付用 1:2 練り	m ³	0.01
人造石洗い出し仕上げ	t=20 下地モルタル共	m ²	15.5

10. 管理施設-2《柵・手すり》

パイプ柵:独立基礎

10m当り

名称	規格	単位	数量	
			PF-1S	PF-2S
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.05	0.05
コンクリートブロック	200×200×450	個	5.6	
コンクリートブロック	200×200×500	個		5.6
モルタル	1:3 練り	m ³	0.02	0.02
パイプ柵(1段)	PF-1S	m	10.0	
パイプ柵(2段)	PF-2S	m		10.0
鉄部塗装	素地ごしらえ共	m ²	1.8	3.1

パイプ柵:布基礎

10m当り

名称	規格	単位	数量	
			PF-1W	PF-2W
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.35	0.35
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.75	0.75
伸縮目地	杉板(1等) 厚9	m ²	0.04	0.04
パイプ柵(1段)	PF-1W	m	10.0	
パイプ柵(2段)	PF-2W	m		10.0
鉄部塗装	素地ごしらえ共	m ²	1.7	3.0

縦格子柵:独立基礎

10m当り

名称	規格	単位	数量		
			TF-90S	TF-120S	TF-120SS
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.07	0.07	0.10
コンクリートブロック	250×250×450	個	5.6		
コンクリートブロック	250×250×500	個		5.6	2.8
コンクリートブロック	250×600×500	個			2.8
モルタル	1:3 練り	m ³	0.04	0.04	0.10
縦格子柵	TF-90S	m	10.0		
縦格子柵	TF-120S	m		10.0	
縦格子柵	TF-120SS	m			10.0
鉄部塗装	素地ごしらえ共	m ²	6.1	7.4	7.9

縦格子柵:布基礎

10m当り

名称	規格	単位	数量	
			TF-90W	TF-120W
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.35	0.35
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.90	0.90
伸縮目地	杉板(1等) 厚9	m ²	0.05	0.05
縦格子柵	TF-90W	m	10.0	
縦格子柵	TF-120W	m		10.0
鉄部塗装	素地ごしらえ共	m ²	5.2	6.5

手すり:独立基礎

10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			TR-1S	TR-2S
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.07	0.07
コンクリートブロック	250×250×450	個	5.6	5.6
モルタル	1:3 練り	m ³	0.04	0.04
手すり(1段)	TR-1S	m	10.0	
手すり(2段)	TR-2S	m		10.0

メッシュフェンス:独立基礎

10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			ME-120S	ME-150S
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.05	0.05
コンクリートブロック	200×200×450	個	5.0	5.0
モルタル	1:3 練り	m ³	0.02	0.02
メッシュフェンス	ME-120S	m	10.0	
メッシュフェンス	ME-150S	m		10.0

手すり:布基礎

10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			TR-1W	TR-2W
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.35	0.35
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	0.90	0.90
伸縮目地	杉板(1等) 厚9	m ²	0.05	0.05
手すり(1段)	TR-1W	m	10.0	
手すり(2段)	TR-2W	m		10.0

メッシュフェンス:独立基礎

10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			ME-180S	ME-200S
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.05	0.06
コンクリートブロック	200×200×450	個	5.0	
コンクリートブロック	250×250×450	個		5.0
モルタル	1:3練り	m ³	0.02	0.03
メッシュフェンス	ME-180S	m	10.0	
メッシュフェンス	ME-200S	m		10.0

メッシュフェンス:布基礎

10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量		
			ME-120W	ME-150W	ME-180W
クラッシュラン	RC-40	m ³	0.25	0.25	0.25
コンクリート	18-8 高炉B	m ³	1.0	1.0	1.0
伸縮目地	杉板(1等) 厚9	m ²	0.05	0.05	0.05
メッシュフェンス	ME-120W	m	10.0		
メッシュフェンス	ME-150W	m		10.0	
メッシュフェンス	ME-180W	m			10.0

コンクリート柵 10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			CF	
PC柱	1100×86×1800	本	20.0	
PC板	100×40×1500	枚	20.0	
ボルト		本	60.0	
ナット		個	60.0	

ロープ柵 10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			RF	
杉丸太	末口7.5cm L=1,000 先端仕拵え	本	6.7	
ロープ	しゅろロープまたはビニロンロープ φ12	m	10.8	

番線柵 10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			WF	
杉丸太	末口7.5cm L=2,000 先端仕拵え	本	7.4	
垂鉛メッキ鉄線	#10	m	74.0	

竹柵 10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			BF	
杉丸太	末口6.0cm L=1,000 先端仕拵え	本	10.0	
真竹	末口2.5cm L=700	本	30.0	
真竹	末口2.5cm L=5,000	本	4.0	

擬木柵 10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	
			GF-1	GF-2
支柱	φ100×2000	本	6.7	6.7
横木	φ80×1570	本	6.7	13.3
ボルト	M10×170	本	13.3	26.7
ナット		個	13.3	26.7

木部防腐処理基準

AAC・NZNの浸潤度および吸収量の基準（JAS）

薬 剤	浸 潤 度 の 基 準	吸 収 量 の 基 準
AAC	周辺部分 80%以上、材面から深さ 10mm までの 心材部分 80%以上	DDACとして 9.0 kg/m ³ 以上
NZN		油剤は亜鉛として 3.2 kg/m ³ 以上, 乳剤は亜鉛として 4.0 kg/m ³ 以上

注. 対象樹種は、スギ、ヒノキ、マツとする。

公園緑地施設標準図集

平成21年10月

横浜市環境創造局

「公園緑地施設標準図集 平成21年10月」

使用の手引き

（付録：参考資料）

平成21年10月

横浜市環境創造局

〇 共 通

名 称	記 号	内 容
共通事項	—	<ul style="list-style-type: none"> ・均しモルタルについて 環境に配慮するため高炉Bセメントを使用しているが、少量使用（1現場で概ね4 t未滿）で入手し難い場合は普通ポルトランドセメントを使用できる。 ・基礎・裏込用の再生クラッシャーラン（RC-40）について 原則として民間施設で再生された材料を使用するが、調達できない場合に「がれき類の再資源化施設」の再生材または新材を使用できる。

S1 擁 壁：参考図

名 称	記 号	内 容
プレキャスト L型擁壁	LW-50A LW-75A LW-100A (水抜きあり) LW-50B LW-75B LW-100B (水抜きなし)	<ul style="list-style-type: none"> ・プレキャストL型擁壁の設計条件は、次のとおりである。 ブロックの根入れ長は、25cm以上 上載荷重は10KN/m² 背面土の内部摩擦角は25° 背面土の粘着力は考慮しない 土の単位体積重量は18N/m³ ・擁壁と上載荷重および背面土の関係は下図による。 <ul style="list-style-type: none"> ・擁壁設置地盤の条件は次のとおりである。 LW-50A・B 地耐力（長期） 39KN/m²以上 LW-75A・B 地耐力（長期） 51KN/m²以上 LW-100A・B 地耐力（長期） 62KN/m²以上 ・施工段階においては、上記の設計条件に耐えうる構造であれば、プレキャストL型擁壁の寸法に違いがあっても、同等品とみなす。 ・プレキャストL型擁壁の標準は、水抜きありタイプとする。水抜きなしタイプは、背面への地下水流入や雨水浸透がほとんどない場合に使用できる。これ以外の場所で水抜きなしタイプを使用する場合は、背面に暗渠排水を設置する。

		<ul style="list-style-type: none"> ・ブロックの表面を直接化粧するつつき仕上げ・小叩き仕上げ等は、鉄筋のかぶり不足するため行えない。また、石張り仕上げなど、重量のあるものを擁壁に張り付けて使用する場合は、別途構造検討を行う必要がある。 ・フェンスをブロックの天端または直近に設置する場合は、別途構造計算を行う。 ・角部に使用する場合の条件は次のとおりである。 <ul style="list-style-type: none"> 90° 未満の角部には使用できない。 90° 以上178° 以下（2° きざみで対応可能。）の出隅は、コーナ一部用を使用する。 すみ切り部用は道路に接する場合等、すみ切り長さ3mの場所に適用する。
--	--	---

2 植栽 / S2 植栽：参考図

名称	記号	内容
共通事項	—	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木支柱は、基本的には樹木等の根が伸張し自立するまでの養生として設置するものであるが、植付けの状況等を考慮し必要なときは恒常的に設置する場合もある。 ・樹木支柱は、幹周表示は高木（原則として植付け時の樹高3m以上）、樹高表示は中低木（同3m未満）に適用する。 なお、中低木等で植付け直後の強風でも倒れる可能性が極端に少ない場合で他に必要な要因がないときは、支柱の設置は不要である。 ・樹木支柱は、道路植栽を除き基本的には三本支柱を使用するものとし、樹形・植え場所・植付け形態等の状況を考慮し他の支柱を使用できる。 (例) 真竹布掛支柱：中低木の列植 生垣支柱：生垣用樹木の、枝葉繁茂までの暫定通抜け防止等 鳥居・合掌支柱：植え場所が狭い・下枝の無い樹木等 鳥居(添木付き)：上記に加えて、幹が折れ易い（細い）樹木。 やぐら支柱：枝張・葉張が顕著等、より多く風をうける樹木等 ・支柱材料は、環境に配慮して防腐剤無処理品を使用している。 耐用年数は、真竹で1～3年、杉丸太で2～4年程度である。 特に耐久性を要する場合は鋼製品等を、景観演出を心掛ける場合は地下支柱を検討する。
張芝 (コウライシバ)	HS-KA HS-KB HS-KC HS-KD HS-KE	<ul style="list-style-type: none"> ・HS-KEは、竹串が長期間残存してけがの原因となることがあるため、使用する場所の条件を考慮する。 ・目土は、厚さ2cm（ほぐし土量で2m³/100m²程度）を標準とする。
張芝 (ノシバ)	HS-NA HS-NB HS-NC HS-ND HS-NE	<ul style="list-style-type: none"> ・HS-NEは、竹串が長期間残存してけがの原因となることがあるため、使用する場所の条件を考慮する。 ・目土は、厚さ2cm（ほぐし土量で2m³/100m²程度）を標準とする。
植穴寸法図	低木 高木	<ul style="list-style-type: none"> ・発生残土を減量するため、現場発生土の使用を標準とし、必要に応じて土壌改良・施肥や客土を行う。

3 給水設備

名 称	記 号	内 容
止水栓きょう	SK-A SK-B	・メーター上流側に止水栓を設置する場合に使用する。
止水栓ボックス	SK-C SK-D	・メーター下流側に止水栓を設置する場合に使用する。
散水栓ボックス	SB-A SB-B	・SB-Bは、植栽地や土系舗装内で、横ずれを防止するために使用する。
給水管	SGP-VB HIVP	・SGP-VBは、メーター上流側の他、止水栓の前後等に使用する。 ・HIVPは、メーター下流側に使用する。

4 排水設備

名 称	記 号	内 容
共通事項	—	<ul style="list-style-type: none"> ・構造物の耐荷重は、T-6（総重量6 t、4 tトラックの輪荷重に相当）としている。ただし、個別に記載があるものを除く。 ・雨水浸透施設（U型雨水浸透側溝・各雨水浸透柵）は、地質・土質・地下水位・隣接施設構造物等に条件があるので、最新の「雨水浸透施設設置基準（案）横浜市環境創造局」を参照のうえ使用する。
L型側溝	LS-25 LS-25S LS-25K	・本ブロック製品は、直線用、入隅用（内R・面取側の半径 0.75m以上）、出隅用（外R・面取側の半径 0.75m以上）である。
U型側溝	US-24A US-30A US-24B US-30B	<ul style="list-style-type: none"> ・U型ブロックは側溝としての使用を原則とする。側圧に弱いため、管理車両が通行する園路に横断溝として使用する場合は、補強コンクリートを打つか、園路をコンクリート舗装等とする。 ・横断溝として使用する場合、U型ブロックを園路の縦断勾配に合わせて斜めに据付けることはできない点に注意する。
横断溝	OD-25 OD-30	<ul style="list-style-type: none"> ・本ブロック製品の耐荷重はT-20であり、特に荷重のかかる条件で使用する。 ・歩行者・自転車道に設ける場合は、横断溝ではなく、U型側溝を使用する。（横断溝はU型側溝に比べて非常に高価である。） ・ブロックの加工・切断が容易でないため、定尺で使用する。 ・横断溝ブロックを園路の縦断勾配に合わせて斜めに据付けることはできない点に注意する。 ・本ブロック製品には排水勾配がつけられていないので、必要に応じてモルタルにより調整する。
U型側溝 コンクリート蓋	FCU-24A FCU-30A FCU-24B FCU-30B	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート蓋は側溝としての使用を原則とし、衝撃荷重がかかる箇所には使用しない。 ・Aタイプは歩行者・自転車道に使用できる。 ・Bタイプは管理車道に使用できる。
U型側溝 グレーチング蓋	FGU-N24A~C FGU-N30A~C FGU-H24A~C FGU-H30A~C	<ul style="list-style-type: none"> ・T-2は、総重量2 t以下（乗用車・軽トラック程度）の管理車両が通行する園路で使用する。 ・グレーチング蓋の「並目」は、車椅子・歩行者の通行に支障となる場合があるので、使用場所に注意する。 ・本グレーチング蓋は、縦断方向での使用を前提として構造が決定されているので、横断部に使用する場合は、構造を確認する。

L型雨水柵	LMM-N65 LMM-H65 LMM-N85 LMM-H85	<ul style="list-style-type: none"> ・グレーチング蓋の耐荷重はT-6であるが、当分の間、前版の規格であったT-14を使用して差し支えない。 ・縁石のすりつけ・切下げ部には設置しない。 																												
グレーチング蓋 雨水柵	1GM-N[60~90] 1GM-H[60~90] 2GM-N[60~120] 2GM-H[60~120]	<ul style="list-style-type: none"> ・底版は、当分の間、前版の仕様のものを使用できる。 																												
U型雨水柵	UM-N24A UM-N24B UM-H24A UM-H24B UM-N30A UM-N30B UM-H30A UM-H30B	<ul style="list-style-type: none"> ・底版は、当分の間、前版の仕様のものを使用できる。 ・側溝部は180° 両側のみで、90° 方向には開口できない。ただし端部隙として片側だけの側溝とすることは可能であり、不要な側溝用開口部はコンクリートやモルタル等で閉塞するか、メーカーに閉塞品を特注する。 ・側溝部の蓋は含まれていない。 																												
横断溝雨水柵	UMO-25 UMO-30	<ul style="list-style-type: none"> ・本ブロック製品の耐荷重はT-20である。 ・本雨水柵を使用して排水設備計画確認申請を行う場合には、個別に土木事務所と事前協議を行う。 ・グレーチング蓋は含まれていない。 																												
組立てマンホール (1種) (2種)	1MH-K 2MH-K	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック製品（コンクリート蓋及び縁塊を除く）の耐荷重はT-25である。 ・ブロック製品の形状は参考であり、日本下水道協会プレキャスト製品Ⅱ類の認定品であればよい。図面上の()内の数値は、代表的製品による参考寸法であり、材料等の数量算出に使用している。 																												
硬質塩化 ビニル管	VU-100 ~350	<p>・T-6の荷重で、埋戻土が粘性土、単位体積重量18KN/m^3、内部摩擦角25°の場合に、構造上使用可能な土被りの範囲は、管径別に次の表のとおりである。</p> <p>ただし、横浜市では、布設場所等に応じた最低土被りが「横浜市排水設備要覧」に定められているため、原則としては、これに基づき定めた「公園緑地設計指針」に示す土被りを確保する。</p> <p>また、「下水道用硬質塩化ビニル管道路埋設指針」では、工事中の工事車両による一時的な荷重を考慮し、道路内での最低土被りを50cm以上と規定していて、公園緑地内においても工事車両（大型車）の通行が想定される場合には、この基準による。</p> <table border="1" data-bbox="742 1496 1249 1787"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>最低</th> <th>最大</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>径</td> <td>100</td> <td>10</td> <td>490 cm</td> </tr> <tr> <td>径</td> <td>150</td> <td>0</td> <td>640 cm</td> </tr> <tr> <td>径</td> <td>200</td> <td>10</td> <td>590 cm</td> </tr> <tr> <td>径</td> <td>250</td> <td>10</td> <td>530 cm</td> </tr> <tr> <td>径</td> <td>300</td> <td>10</td> <td>520 cm</td> </tr> <tr> <td>径</td> <td>350</td> <td>10</td> <td>470 cm</td> </tr> </tbody> </table> <p>・硬質塩化ビニル管布設時の基礎材料の使い分けは次のとおりとする。</p> <p>ただし、特殊な現場条件の場合には現場条件に応じた材料を使用するものとし、湧水が多い場合は川砂を用いるのが効果的である。</p> <p>① 使用量が100m^3未満の場合</p> <p>基本的には横浜市環境創造局改良土プラントの改良土を使用する。なお、この改良土プラントは今後変更になることがある。</p>			最低	最大	径	100	10	490 cm	径	150	0	640 cm	径	200	10	590 cm	径	250	10	530 cm	径	300	10	520 cm	径	350	10	470 cm
		最低	最大																											
径	100	10	490 cm																											
径	150	0	640 cm																											
径	200	10	590 cm																											
径	250	10	530 cm																											
径	300	10	520 cm																											
径	350	10	470 cm																											

		<p>② 使用量が100m³以上の場合 砂（埋戻用）を用いた場合と改良土を用いた場合を、敷設に伴い搬出する発生土に係る費用（運搬費・処分費等）も含めて比較し、安価な材料を使用する。</p> <p>・VU-100はトイレの汚水系統に限って使用できる。</p>
--	--	---

S4 排水設備：参考図

名称	記号	内容
硬質塩化ビニル管	VU-400 ~600	<ul style="list-style-type: none"> ・使用にあたっては構造計算を行い、管および基礎の安全を確認する。 ・コンクリート管とコストを比較検討する。

5 電気設備 / S5 電気設備：参考図

名称	記号	内容																																											
共通事項	-	<ul style="list-style-type: none"> ・各分電盤から灯柱等へ送るケーブルは、5.5[□]以上が望ましい。 ・本図に記載している照明灯の照度範囲はおおよそ次のとおりである。 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>名称/照度(ℓ)</th> <th colspan="2">0.5 lx</th> <th colspan="2">1.5 lx</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>HL-A100[H・S]</td> <td>半径</td> <td>15m</td> <td>半径</td> <td>10m</td> </tr> <tr> <td>HL-A200[H・S]</td> <td>//</td> <td>20</td> <td>//</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>HL-B100[H・S]</td> <td>//</td> <td>15</td> <td>//</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>HL-B200[H・S]</td> <td>//</td> <td>20</td> <td>//</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">HL-C100[H・S]</td> <td>長軸</td> <td>14</td> <td>長軸</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>短軸</td> <td>9</td> <td>短軸</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">HL-C200[H・S]</td> <td>長軸</td> <td>18</td> <td>長軸</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>短軸</td> <td>9</td> <td>短軸</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・各鋼管ポール部材の強度は「日本照明器具工業会規格（JIL 1003）」、また基礎構造は「道路標識設置基準・同解説」に基づき計算を行っており、与条件は次のとおりである。 風 = 60m/sec 部材の許容応力度 = 2400kg/cm²（SS400・STK400・STKR400） C_oの単位体積重量 = 23.5kN/m³ 土の単位体積重量 = 17.0kN/m³ 受動土圧係数 = 3.53 基礎周辺の地盤強度 = N値10・砂質土 底面地盤せん断抵抗・基礎浮力・地震力は考慮しない。 また、基礎に作用する鉛直力は無視する。 	名称/照度(ℓ)	0.5 lx		1.5 lx		HL-A100[H・S]	半径	15m	半径	10m	HL-A200[H・S]	//	20	//	13	HL-B100[H・S]	//	15	//	10	HL-B200[H・S]	//	20	//	13	HL-C100[H・S]	長軸	14	長軸	10	短軸	9	短軸	7	HL-C200[H・S]	長軸	18	長軸	13	短軸	9	短軸	7
名称/照度(ℓ)	0.5 lx		1.5 lx																																										
HL-A100[H・S]	半径	15m	半径	10m																																									
HL-A200[H・S]	//	20	//	13																																									
HL-B100[H・S]	//	15	//	10																																									
HL-B200[H・S]	//	20	//	13																																									
HL-C100[H・S]	長軸	14	長軸	10																																									
	短軸	9	短軸	7																																									
HL-C200[H・S]	長軸	18	長軸	13																																									
	短軸	9	短軸	7																																									
定額分電盤 (1・2回路)	BT-AT BT-BT	<ul style="list-style-type: none"> ・D種接地工を含んでいる。 ・BT-BTは、盤の近くにハンドホールを設置する。 																																											
定額分電盤 (1回路) 〔鋼管ポール用〕	BT-CT	<ul style="list-style-type: none"> ・D種接地工は、引き込み柱工に含まれている。 																																											

メーター分電盤 (2~4回路)	BM-AT BM-BT BM-CT	<ul style="list-style-type: none"> ・盤の近くにハンドホールを設置すること。 ・D種接地工を含んでいる。 ・BM-ATを1回路で使用する場合は、ハンドホールを設けずに異種管接続材(別途計上)を用いる。
メーター分電盤 (2回路) 〔鋼管ポール用〕	BM-DT	<ul style="list-style-type: none"> ・D種接地工は引込柱工に含まれている。
トイレ用 メーター分電盤 (2~4回路)	TBM-AT TBM-BT TBM-CT	<ul style="list-style-type: none"> ・盤の近くにハンドホールを設置する。 ・D種接地工を含んでいる。
時計 (照明灯共架)	TJ-S500K	<ul style="list-style-type: none"> ・既設照明灯で下記の条件をすべて満たす場合のみ設置できる。 ① 海沿い、山稜部、屋上および橋梁部などの風の影響を直接受ける場所に設置されていない。 ② 灯柱に穴あきや錆の発生がみられない。 ③ 凶集掲載の200W照明灯(HL-A200、B200、C200)である。
ハンドホール	HH-45 HH-60	<ul style="list-style-type: none"> ・耐荷重は、HH-45がT-6(破壊荷重 60kN・4 tトラックの輪荷重に相当)、HH-60がT-8(破壊荷重 80kN)である。よって4 t車以上の管理車両が通行すると想定される場所にはHH-45を設置しない。

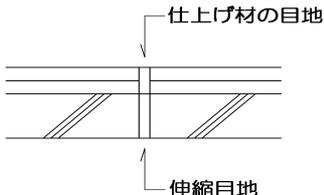
6 園路広場

名称	記号	内容
共通事項	-	<ul style="list-style-type: none"> ・舗装構成について 本凶集に掲載している舗装構成は、歩行者および4 t車以下の管理車両の通行を前提としている。4 tを超える車両が通行する場合、一般車両が通行する場合(例: 駐車場)、管理車両が常時通行する場合(例: サービスヤード)は、車道の舗装構成を別途検討する。 舗装構成の主な根拠は「アスファルト舗装要綱」歩行者系道路舗装の項による。 ・公園内の舗装における透水機能について 小規模な舗装面に降った雨水については、積極的に透水性舗装による浸透をしなくても、これに接する植樹帯等に排水すれば十分浸透させることができるので、凶集では透水性舗装としてはアスファルト舗装のみを掲載している。 ただし、舗装が大面積となる場合や植樹帯等への排水が困難な場合は、透水性舗装の使用を検討する。 ・路盤用の再生クラッシャーラン(RC-40)について 原則として「がれき類の再資源化施設」の(路盤材として性能を有した)材料を使用する。ただし調達できない場合は、路盤材としての性能を有した民間施設の再生材または新材を使用できる。 ・縁石について 一般車両が通行する箇所や管理車両が常時通行する箇所に設ける縁石は、別途構造を検討する。(道路局凶集参照)
ダスト舗装	DH	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水によるスクリーニングスの流出を防ぐため、舗装面の合成勾配は、1.0%以下とする。 合成勾配 = $\sqrt{(\text{縦断勾配})^2 + (\text{横断勾配})^2}$

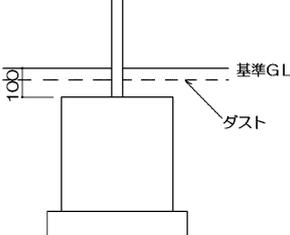
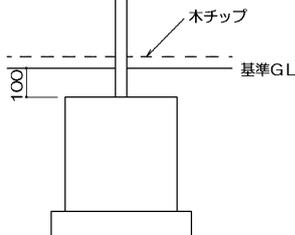
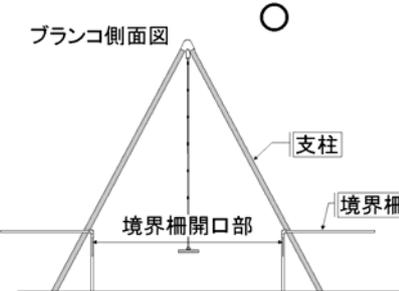
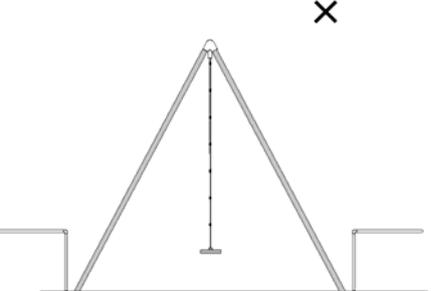
開粒度 アスファルト舗装	KAH-A KAH-B	<ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト舗装の標準は、開粒度アスファルト舗装とする。 ・加熱アスファルト混合物は、原則として「がれき類の再資源化施設」の再生開粒度アスファルトを使用するが、調達できない場合に開粒度アスファルト（新材）を使用できる。
密粒度 アスファルト舗装	MAH-A MAH-B	<ul style="list-style-type: none"> ・密粒度アスファルト舗装は、透水性舗装とする必要がない場合に使用する。 ・加熱アスファルト混合物は、原則として「がれき類の再資源化施設」の再生密粒度アスファルトを使用するが、調達できない場合に密粒度アスファルト（新材）を使用できる。
洗い出し平板舗装	FH-A FH-B	<ul style="list-style-type: none"> ・種石の種類、粒径は別途指定する。金華（鹿島）のように種石が丸いものは、粒径が大きいと滑りやすいので注意する ・種石の粒径は9mm内外を標準としている。
石張り舗装	IH-RA IH-RB IH-HA IH-HB	<ul style="list-style-type: none"> ・目地の凹凸が大きく、車椅子の通行に支障となる場合があるので、主要動線での全面的な使用は避ける。 ・伸縮目地と石張りの目地とを一致させ、表層についても縁を切るようにする。 面積が大きい場合は、洗い出し舗装に準じて伸縮目地を仕上面まで出す形とする。
インターロッキング 舗装	LH-A LH-B	<ul style="list-style-type: none"> ・インターロッキングブロックの種類は、標準品の中から別途指定する。（標準品の定義は、「土木工事積算基準・標準歩掛表」を参照） ・急勾配部では、目地砂が流出してブロックがずれることがあるため、敷砂の替りに空練りモルタルを使用するか、他の舗装を検討する。 ・ブロックの縁の面取りが大きいと、目地の凹凸が大きくなり、車椅子の通行に支障となる場合があるので、面取りが大きいブロックの使用は避ける。
洗い出し舗装	JH-A JH-B	<ul style="list-style-type: none"> ・洗い出し舗装の伸縮目地は、他の舗装と異なり、1施工単位（1回当りの洗い出し作業が可能な面積）である10mを標準としている。
視覚障害者誘導用 ブロック舗装	YB-FA YB-FB	<ul style="list-style-type: none"> ・使用にあたっては、「横浜市福祉のまちづくり条例・施設整備マニュアル」を参照する。 ・ブロックの色は原則として黄色とする。
視覚障害者誘導用 インターロッキング 舗装	YB-LA YB-LB	<ul style="list-style-type: none"> ・使用にあたっては、「横浜市福祉のまちづくり条例・施設整備マニュアル」を参照する。 ・インターロッキングブロックの色は原則として黄色とする。
コンクリート縁石 （地先）	TE-A1 TE-A2 TE-A3	<ul style="list-style-type: none"> ・本ブロック製品は直線用のみである。
コンクリート縁石 （地先）	TE-B1 TE-B2 TE-B3	<ul style="list-style-type: none"> ・本ブロック製品は直線用のみである。
コンクリート縁石 （公園）	KE-B KE-BR KE-BK KE-BKR	<ul style="list-style-type: none"> ・本ブロック製品は直線用、入隅用（内R・面取側の半径 0.75m以上）、出隅用（外R・面取側の半径 0.75m以上）である。 ・R=3.0m以下は曲線（Rもの）縁石（KE-BR、KE-BKR）を標準とする。
コンクリート縁石 （歩車道）	HE-A1 HE-A1R HE-A2 HE-A2R	<ul style="list-style-type: none"> ・本ブロック製品は直線用、入隅用（内R・面取側の半径 0.5m以上）、出隅用（外R・面取側の半径 0.5m以上）である。 ・R=3.0m以下は曲線（Rもの）縁石（HE-A1R、HE-A2R）を標準とする。

コンクリート縁石 (歩車道)	HE-B1 HE-B1R HE-B2 HE-B2R	<ul style="list-style-type: none"> 本ブロック製品は直線用、入隅用（内R・面取側の半径 0.5m以上）、出隅用（外R・面取側の半径 0.5m以上）である。 R=3.0m以下は曲線（Rもの）縁石（HE-B1R、HE-B2R）を標準とする。
擬木階段	KD-G100 KD-G150 KD-G200	<ul style="list-style-type: none"> 設置場所により、踏面に舗装を行う等の洗掘防止策を取る。
プラ擬木階段	KD-P100 KD-P150 KD-P200	<ul style="list-style-type: none"> 車両等で搬入できない山林部では、プラ擬木の使用を標準とする。 設置場所により、プラ擬木階段縁止めの設置等の洗掘防止策を取る。
プラ擬木階段縁止め	KD-H	<ul style="list-style-type: none"> 設置場所はプラ擬木階段の側面（洗掘防止用）に限る。

S6 園路広場：参考図

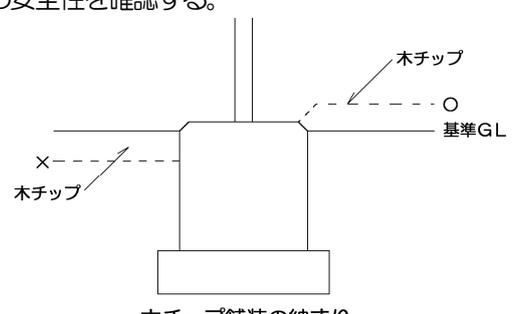
名称	記号	内容
レンガ舗装	RH-HA RH-HB RH-KA RH-KB	<ul style="list-style-type: none"> 伸縮目地とレンガの目地とを一致させ、表層についても縁を切るようにする。 
タイル舗装	TH-SA TH-SB TH-RA TH-RB	<ul style="list-style-type: none"> 伸縮目地とタイルの目地とを一致させ、表層についても縁を切るようにする。表面はシーリング目地とするのが望ましい。
小舗石舗装	SH-A SH-B	<ul style="list-style-type: none"> 目地の凹凸が大きく、車椅子の通行に支障となる場合があるので、主要動線での全面的な使用は避ける。 伸縮目地と小舗石の目地とを一致させ、表層についても縁を切るようにする。
丸太階段	KD-MA KD-MB	<ul style="list-style-type: none"> 長期間の耐久性を必要としない仮設的であると共に、林間散策路など歩行者の通行が比較的少ない箇所に使用する。 KD-MAは急勾配（1：2程度）での踏面部の洗掘防止を目的とする場合に使用する。

7 遊戯施設 / S7 遊戯施設：参考図

名称	記号	内容
共通事項	-	<p>〈標準仕様〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊具の構造体はSGP（白）、あるいはSGP（黒）やSTKの場合は電気亜鉛めっき2種4級以上とする。 鉄部、鋳鉄部の塗装は、素地ごしらえのうえアクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装（指定色）、塗膜厚40ミクロン以上とするか同等以上の仕様とする。 ボルト・ナットは、塗装されるものについては電気亜鉛めっきとする。ボルト類は引っ掛かりのおそれのないものを使用すること。塗装は工場塗装を基本とし、工場塗装の詳細は、参考資料を参照すること。 <p>〈構造〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊具（ジャングルジムを除く）の本体基礎は、安全性を考慮しPCブロックを使用せず現場打ちとしている。 遊具（砂場を除く）の基礎埋込部は、内部からの腐食を防止するため砕石基礎から5cm以上のコンクリートのかぶりを取ることにしている。 遊具まわりを木チップ舗装とする場合は、基準GLより上に木チップ舗装を設ける。なお、やむを得ず木チップの舗装厚分基準GLを下げる納まりにした場合で、基礎の根入れ（土中部分の深さ）が変わってしまう場合は、別途構造計算を行い基礎形状の安全性を確認する。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ダスト舗装の場合の納まり</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>木チップ舗装の場合の納まり</p> </div> </div> <p>〈対象年齢シール貼付け〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊具（砂場を除く）には、各遊具に対応した対象年齢シール（遊具安全利用表示マニュアル（社）日本公園施設業協会編参照）を、図示の見やすい位置に2枚貼付ける。
砂場	SN	<ul style="list-style-type: none"> 塗料はホルムアルデヒド放散等級がF☆☆☆☆のものを使用し、施工の際は周囲に健康被害の及ばないよう十分配慮すること。 設置地盤面と砂場枠天端には、15cm程度の段差をつけることが望ましい。
ブランコ	BU-L2 BU-L4 BU-S2 BU-S4	<ul style="list-style-type: none"> 確定寸法・細部研削・仕様等を明記した承諾図をもって確認する。 境界柵は安全領域の外側に設置する。また、通り抜けを防止するため、側面方向の境界柵開口部はブランコ本体支柱の内側に設置する。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ブランコ側面図 ○</p> <p>支柱</p> <p>境界柵開口部</p> <p>境界柵</p> <p>境界柵開口部は ブランコ本体の支柱よりも内側とする</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>×</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> 着座部は「平板型」とする。利用者・利用方法を限定するような「バケット型」「ベルト型」は採用しない。

すべり台	SU-S SU-L	<ul style="list-style-type: none"> ・確定寸法・細部形状・仕様等を明記した承諾函をもって確認する。 ・幼児・児童が共用できるものとするため、踏み板はしご（階段）は踏み板の奥行きと段差は幼児用、踏み板の幅は児童用の数値を採用する。
------	--------------	---

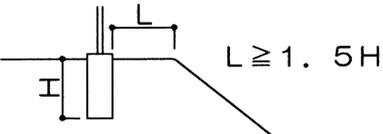
8 サービス施設

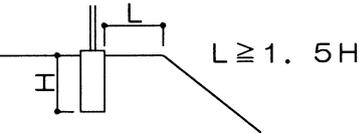
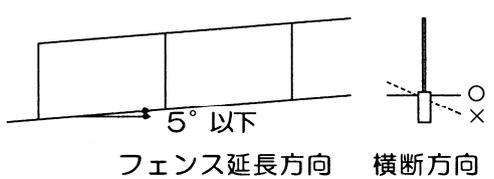
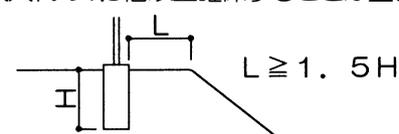
名称	記号	内容
共通事項	—	<p>〈標準仕様〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木部は、加工後、防腐剤加压注入処理したひのき材とする。鋼材部は、電気亜鉛めっきのうえ、工場塗装とする。ボルト・ナットは、ステンレス（SUS304）とする。木部防腐処理および工場塗装の詳細は、この資料の参考資料を参照する。 ・ベンチ類の座板の含水率は、木材の乾燥が不十分なためにひび割れが発生した事例があったので、品質規格として定めた。なお、含水率は工場での塗装の前に確認する。 ・アンカーボルトは、本体とコンクリート基礎ブロックを固定する必要な機能を満たすものとし、特に種類を定めない。
共通事項	—	<p>〈構造〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベンチ類のまわりを木チップ舗装とする場合、木チップの舗装厚分基準GLを下げる納まりにすると、経年変化で木チップが消失した時に基礎が露出するので注意を要する。 ・木チップの舗装厚分基準GLを下げる納まりにした場合で、基礎の根入れ（土中部分の深さ）が10cm以下になってしまう場合は、別途構造計算を行い基礎形状の安全性を確認する。  <p style="text-align: center;">木チップ舗装の納まり</p>
ベンチ	TB-AF TB-AB TB-AH TB-BF TB-BB TB-BH	<ul style="list-style-type: none"> ・座面の形状により、A・Bの2タイプを用意している。 Aタイプ：座面に傾斜を付け、座りやすさを重視している。 Bタイプ：座面を水平にし、かつ、座面の高さをAタイプに比べて高くすることで、筋力が弱い人でも立ち上がりやすいよう配慮している。 また、座面が水平のため手回り品を置いて安定している。
野外卓	YT	<ul style="list-style-type: none"> ・本野外卓は短辺側を車椅子で利用できるような形状としている。 野外卓の周囲やアプローチ部分は車椅子の利用に支障のないよう配慮する。
水飲み	MN-A MN-B	<ul style="list-style-type: none"> ・横水栓には、ユニバーサルデザインの考え方により子供や高齢者など誰もが使いやすいよう、吐出口回転胴長横水栓を採用している。 ・公共下水道が合流式の場合に設ける防臭トラップは、柵が小さいため下流の第一柵に設けるのが望ましい。 ・水飲みのまわりは、ぬかるみを防止するため舗装を行う。 ・MN-Bは特に車椅子での利用を考慮したもので、周囲に支障となるものや段差を設けない。

9 管理施設—1 《車止め・門柱》

名称	記号	内容
車止め 共通事項	—	<ul style="list-style-type: none"> ・差込式車止めは、車椅子の通行の支障とならないよう、基礎天端に水切り勾配をつけない形としている。 ・差込式車止めの基礎形状は舗装部に設置することを前提としているため、ダスト舗装等、土系舗装部に設置する場合は、基礎露出による危険性を考慮して、コンクリート基礎の天端に面取りを行う。 ・差込式車止めは錠力バー設置を標準とする。
車止め	KU-AS KU-AK	<ul style="list-style-type: none"> ・KU-ASのシリンダー錠は、歩行者や車椅子の通行の支障とならないよう、公園内側（柱裏側）に設ける。
車止め	KU-BS KU-BK	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者が白杖により認識しやすいように、下部に横方向のパイプを追加している。
車止め	KU-CS KU-CK	<ul style="list-style-type: none"> ・バイクの進入抑制を図りつつ、車椅子が通行できるようにしている。 ・組み合わせて使用する車止めは、基礎天端に水切り勾配をつけない。 ・車椅子通行の利便性を考慮し、周囲1.5m以内は平坦とする。 ・視覚障害者が白杖により認識できないおそれがあるため、別の箇所に視覚障害者の導線を確保すること。
門柱	MO-A MO-B	<ul style="list-style-type: none"> ・洗い出し仕上げの種石には、利用者が怪我をする恐れのないよう、丸みをおびたものを用いる。 ・MO-Aは、2基1組となっている。

10 管理施設—2 《柵・手すり》 / S10 管理施設—2 《柵・手すり》：参考図

名称	記号	内容
パイプ柵・ 縦格子柵 擬木柵 プラ擬木柵 共通事項	—	<p>〈構造〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「防護柵の設置基準・同解説」の歩行者自転車用柵P種の構造基準に準拠し、垂直荷重590N/m 水平荷重390N/m に耐える構造としている。これ以上の群集荷重がかかる場合は別途構造を検討する。 ・基礎は地耐力 長期98KN/m² 短期196KN/m² 水平方向地耐力はその1/3として設計している。 <p>〈構造〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独立基礎タイプを法肩に近接して設置する場合、構造上、法肩から基礎ブロックの根入れと同じ距離を確保する必要があるが、法肩の浸食を考慮すると、基礎ブロック根入れの1.5倍以上確保することが望ましい。 <div style="text-align: center;">  </div> <p>〈標準仕様〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鋼製柵の構造体にはSGP（白）を用いて、塗装は3回塗り（錆止め1回、中塗り1回、上塗り1回）を標準としている。 ただし、縦格子柵は溶接箇所が多いため、構造体にはSGP（黒）を用いて、防錆は電気亜鉛めっきとしている。塗装は3回塗り（錆止め1回、中塗り1回、上塗り1回）としている。 ・ロープ柵・竹柵の杉丸太は、防腐剤無処理品を使用する。特に耐久性を要する場合は擬木製品等を使用する。

パイプ柵 (1段) (2段)	PF-1S PF-1W PF-2S PF-2W	<ul style="list-style-type: none"> ・主な用途は境界柵または立入防止柵である。 ・布基礎タイプは境界沿いへの設置に対応した基礎形状となっており、また園内からの土砂流出防止機能をもつ。
縦格子柵	TF-90S TF-120S TF-90W TF-120W TF-120SS	<ul style="list-style-type: none"> ・主な用途は境界柵または立入防止柵である。H1.2mタイプについては転落防止柵ともなる。 ・平地用と傾斜地用に区分して計上する。平地用は傾斜角2°（4%弱）未満とする。 ・布基礎タイプは境界沿いへの設置に対応した基礎形状となっており、また園内からの土砂流出防止機能をもつ。
手すり	TR-1S TR-1W TR-2S TR-2W	<ul style="list-style-type: none"> ・傾斜地の場合も手すり端部は水平に設置する。 ・独立基礎タイプは下部からの幼児のすりぬけ（転落）が考えられることに留意する。 ・「防護柵の設置基準・同解説」の歩行者自転車用柵P種の構造基準に準拠し、垂直荷重590N/m 水平荷重390N/m に耐える構造としている。これ以上の群集荷重がかかる場合は別途構造を検討する。 ・基礎は地耐力 長期98KN/m^2 短期196KN/m^2 水平方向地耐力はその$1/3$として設計している。 ・独立基礎タイプを法肩に近接して設置する場合、構造上、法肩から基礎ブロックの根入れと同じ距離を確保する必要があるが、法肩の浸食を考慮すると、基礎ブロック根入れの1.5倍以上確保することが望ましい。 
メッシュフェンス	ME-120S ME-150S ME-180S ME-200S ME-120W ME-150W ME-180W	<ul style="list-style-type: none"> ・主な用途は境界柵または立入防止柵である。 ・平地用と傾斜地用に区分して計上する。平地用は傾斜角1°（約2%）未満、傾斜地用は傾斜角1°（約2%）以上5°（約9%）以下とする。これを超える場合は、別途基礎構造を検討すること。なお、傾斜地用はフェンス延長方向の傾斜に対応したものであり、横断方向は平坦（基礎の根入れを減じる下り勾配が付いていない）とする。  <ul style="list-style-type: none"> ・独立基礎タイプを法肩に近接して設置する場合、構造上、法肩から基礎ブロックの根入れと同じ距離を確保する必要があるが、法肩の浸食を考慮すると、基礎ブロック根入れの1.5倍以上確保することが望ましい。  <ul style="list-style-type: none"> ・法面の勾配が30度を超え、かつ高低差1m以上の法肩には設置しない。 ・フェンス本体および基礎は風荷重を基として設計されているため、群集荷重が想定される箇所には設置しない。 ・ポールが頻繁に当たると取付金具が損傷してメッシュパネルがはずれることがあるため、運動広場などのポールが直接当たる箇所には別途グラウンド対応タイプを検討する。 ・傾斜地用は勾配に合わせてメッシュパネルを製作するため、場所ごとに勾配が変化する自然斜面への設置は避ける。

コンクリート柵	CF	<ul style="list-style-type: none"> ・主な用途は境界柵である。山林内などの景観的に重要でない場所、斜面地などのメンテナンスが困難な場所等に使用する。
ロープ柵	RF	<ul style="list-style-type: none"> ・主な用途は立入禁止の意思表示である。 ・ロープは、耐久性を重視する場合はビニロンロープ（いわゆるクレモナロープ）、庭園など景観性を重視する場合はしゅろロープとする。
番線柵	WF	<ul style="list-style-type: none"> ・仮設柵として用いる。
縦格子柵 (手すり付)	TFT-1S TFT-1W TFT-1SS TFT-2S TFT-2W TFT-2SS	<ul style="list-style-type: none"> ・主な用途は境界柵または立入防止柵である。H1.2mタイプについては転落防止柵ともなる。 ・平地用と傾斜地用に区分して計上する。平地用は傾斜用2°（4%弱）未満とする。 ・布基礎タイプは境界沿いへの設置に対応した基礎形状となっており、また園内からの土砂流出防止機能をもつ。 ・傾斜地の場合も手すり端部は水平に設置する。
プラ擬木柵	GF-1 GF-2	<ul style="list-style-type: none"> ・車両等で搬入できない山林部では、プラ擬木の使用を標準とする。 ・コーナー角度及び傾斜角度は現場で横木の取り付け位置を確認し、工場で穴あけ加工又は現場加工し取り付けのこと。

参 考 资 料

1 木部防腐処理および塗装について

(1) 施設別防腐処理仕様

木材の耐久性向上の観点から、また人の手に触れるもの場合には、JAS（日本農林規格）の基準であるAACまたはNZNを採用している。

施設別の防腐処理方法と適用規格

施設	防腐処理方法	適用規格
ベンチ類	AACまたはNZN加圧注入処理	JAS
木柵	AACまたはNZN加圧注入処理	JAS

JASの基準【防腐処理薬剤の浸潤度および吸収量の基準】

薬剤	浸潤度の基準	吸収量の基準
AAC	辺材部分 80%以上、材面から深さ	DDAC として 9.0 kg/m ³ 以上
NZN	10mm までの心材部分 80%以上	油剤は亜鉛として 3.2 kg/m ³ 以上、 乳剤は亜鉛として 4.0 kg/m ³ 以上

(2) 防腐処理仕様選定の考え方

JASでは、木材の使用環境に応じた5段階の性能区分を行い、防腐防蟻処理薬剤の浸潤度と吸収量の基準を定めている。

JASの性能区分と木材の使用環境

性能区分	木材の使用環境	具体的内容
K4	通常より激しい腐朽・ぎ害のおそれのある条件下で、高度の耐久性を期待できるもの	1.外気または湿潤環境に常時露出される場合で、接地条件で一定の耐用を期待する。 2.外気または湿潤環境に常時露出される場合で、非接地で長期の耐用を期待する。 3.外気または湿潤環境にしばしば露出される場合で、接地条件で長期の耐用を期待する。
K5	極度に腐朽・ぎ害のおそれのある条件下で、高度の耐久性を期待できるもの	外気及び湿潤環境に常時露出される場合で、接地条件で長期の耐用を期待する。

浸潤度の適合基準

性能区分	樹種区分	浸潤度の適合基準
K4	耐久性D ₁ の樹種	辺材部分の浸潤度が 80%以上かつ材面から深さ 10mm までの心材部分の浸潤度が 80%以上
	耐久性D ₂ の樹種	辺材部分の浸潤度が 80%以上かつ材面から深さ 15mm（厚さが 90mm を超える製材については 20mm）までの心材部分の浸潤度が 80%以上
K5	全ての樹種	辺材部分の浸潤度が 80%以上かつ材面から深さ 15mm（厚さが 90mm を超える製材については 20mm）までの心材部分の浸潤度が 80%以上

注：スギ、ヒノキは耐久性D₁に該当する。

吸収量の適合基準

性能区分	防腐処理薬剤	薬剤の記号	吸収量の適合基準
K4	クレオソート油	A	クレオソート油として 80kg/m ³ 以上
	クロム・銅・ひ素化合物	CCA	CCAとして6.0kg/m ³ 以上 18.0kg/m ³ 以下
	アルキルアモニウム化合物	AAC	DDACとして9.0kg/m ³ 以上
	銅・アルキルアモニウム化合物	ACQ	ACQとして5.2kg/m ³ 以上
	ナフテン酸銅	NCU	油剤は、銅として1.2kg/m ³ 以上 乳剤は、銅として1.5kg/m ³ 以上
	ナフテン酸亜鉛	NZN	油剤は、亜鉛として3.2kg/m ³ 以上 乳剤は、亜鉛として4.0kg/m ³ 以上
K5	クレオソート油	A	クレオソート油として170kg/m ³ 以上
	クロム・銅・ひ素化合物	CCA	CCAとして7.5kg/m ³ 以上 22.5kg/m ³ 以下

本図集では次の点を考慮し、用途別の防腐処理の仕様（使用する薬剤と適用規格）を「用途別防腐処理仕様一覧」のとおり定めている。

*使用する薬剤について

- ・CCAは、焼却すると六価クロムが発生するため使用しない。
- ・クレオソートは、発ガン性や臭気等を考慮し使用しない。
- ・塗装による着色を考慮し、無色の薬剤を採用する。

K4及びK5の性能区分で使用される薬剤の概要（CCA・クレオソート以外）

薬剤の記号	商品名	薬剤の色調
AAC	ペンタキュアニューBM、レザックR他	無色
ACQ	マイトレック他	緑色
NCU	トヨゾールCU他	緑色
NZN	トヨゾールZN、ニッサンクリーン他	無色

*適用規格について

- ・土に接するものはK5、土に接しないものはK4の性能区分に該当する。また、クレオソートは加圧注入処理工場の多くがJASのK5の基準に対応していない。

用途別防腐処理仕様一覧

用途	目標とする性能区分	使用する薬剤	適用規格
土に接するもので人の手に触れるもの（木柵）	K5	AAC又はNZN	JAS
土に接しないもの（ベンチ類）	K4	AAC又はNZN	JAS

各メーカーのベンチの防腐処理仕様【参考】

メーカー名	A社	B社	C社	D社	E社
木部防腐処理	AAC 加圧注入	NZN 加圧注入	AAC 加圧注入	AAC または NZN 加圧注入	AAC または ACQ 加圧注入

(3) ベンチ類の木部塗装仕様

従来のオイルステインワニスでは、塗膜を作るため膨れやはがれが起きやすいことから、ステンプルーフ・キシラデコールなどの浸透タイプの塗装を採用する。

2 鉄部塗装について

(1) 施設別鉄部塗装仕様

ベンチや遊具等、多くの施設が工場で塗装を行っている場合が多いため、工場での塗装を前提とした仕様としている。ただし、柵類については現場溶接を行うため、下記の仕様とする。

施設	防錆処理	塗装
ベンチ類	(鋼材部) 電気亜鉛めっき	アクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装 (いずれも塗膜厚40ミクロン以上)
	(鋳鉄部) —	アクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装 (いずれも塗膜厚40ミクロン以上)
遊具制札板	(白ガス管) —	アクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装 (いずれも塗膜厚40ミクロン以上)
	(黒ガス管) 電気亜鉛めっき	アクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装2回もしくは粉体塗装 (いずれも塗膜厚40ミクロン以上)
柵	(白ガス管) —	変性エポキシ樹脂プライマー1回※ 合成樹脂調合ペイント2回塗り
	(黒ガス管) 電気亜鉛めっき	変性エポキシ樹脂プライマー1回※ 合成樹脂調合ペイント2回塗り

※「建築工事共通仕様書」(国土交通省監修)の「錆止め塗料塗り」の規定による。

(2) 各メーカーの塗装仕様

ベンチの塗装等仕様

メーカー名		A社	B社	C社	D社	E社
鋼材部	防錆処理	電気亜鉛めっき	電気亜鉛めっき2種4級	溶融亜鉛めっき	電気亜鉛めっき2種4級	電気亜鉛めっき2種4級
	塗装仕様	アクリル樹脂焼付塗装2回	メラミン樹脂焼付塗装1回	流動浸漬粉体塗装1回	アクリル樹脂焼付塗装2回	メラミン樹脂焼付塗装2回またはポリエステル静電粉体塗装1回
鋳鉄部	塗装仕様	ポリエステル静電粉体塗装＋アクリル樹脂焼付塗装	メラミン樹脂焼付塗装1回	流動浸漬粉体塗装1回	アクリル樹脂焼付塗装2回	メラミン樹脂焼付塗装2回またはポリエステル静電粉体塗装1回

ベンチの塗装仕様は、アクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装が主流となっている。

遊具の塗装仕様

メーカー名	A社	B社	C社	D社	E社
塗装仕様	アクリル樹脂焼付塗装	メラミン樹脂焼付塗装またはポリエステル樹脂静電粉体塗装	アクリル樹脂焼付塗装またはポリエステル樹脂静電粉体塗装	アクリル樹脂焼付塗装またはポリエステル樹脂静電粉体塗装	ウレタン樹脂塗装、メラミン樹脂焼付塗装またはポリエステル樹脂静電粉体塗装

遊具の塗装仕様は、アクリルまたはメラミン樹脂焼付塗装、またはポリエステル樹脂静電粉体塗装が主流となっている。

(3) 鉄部塗装の耐久性について

鉄部の塗装を耐久性が高い順に並べると次のとおりとなる。

流動浸漬粉体塗装＞静電粉体塗装＞焼付塗装＞OP塗装（OPは現場塗装）

本図集の仕様では、流動浸漬粉体塗装と静電粉体塗装のいずれもが焼付塗装と同等以上の耐久性であることから、どちらでもかまわないものとして単に「粉体塗装」と表記している。

(4) 工場塗装の留意点

工場塗装を行う場合には、次の点に留意する必要がある。

- ・ 工場塗装は、現場塗装と比べて色の指定を早めに行う必要がある。
- ・ 粉体塗装の場合、色がメーカー標準色（10～20色程度）に限られる。
- ・ 粉体塗装の場合、一部材を2色以上に塗り分けることはできない点に注意する。